本部建物総合管理委託（９）

仕　様　書

2027年度

地方独立行政法人
東京都立産業技術研究センター

第1編　共通事項

第1章　委託概要

1.1.1　件　　名　　本部建物総合管理委託(９)

1.1.2　委託場所　　東京都江東区青海二丁目4番10号

1.1.3　委託期間　　2027年4月1日から2030年3月31日まで

1.1.4　建物概要　（「別紙１　構内案内図」、「別紙２　平面図」参照）

1.1.4.1　管理業務の建物規模

SRC造 一部S造

本体建屋：地上　5階・塔屋　地下ピット階　　付属建屋：地上1階

① 敷地面積： 14,519.35㎡
② 建築面積： 8,573.38㎡
③ 延べ面積： 33,129.80㎡
④ 駐車場 ：敷地内平置き64台

1.1.4.2　面積

本体建屋床面積

階	床面積
塔屋	121.95 ㎡
５階	6,397.80 ㎡
４階	6,719.04 ㎡
３階	6,352.55 ㎡
２階	6,170.43 ㎡
１階	7,081.91 ㎡
地下	188.62 ㎡
床面積計	33,032.30 ㎡

付属建屋床面積

階	床面積
１階	97.50 ㎡
床面積計	97.50 ㎡

1.1.4.3　電力需給契約等の状況

① 電力需給契約
　受電電圧　22ｋV　　受電方式　3回線ｽﾎﾟｯﾄﾈｯﾄﾜｰｸ　　契約電力　1,700　kW
② 熱媒受給契約
　冷水　13,000　MJ/h　　温水　12,000　MJ/h
③ ガス供給契約
　ガス種　13A　　発熱量　45　MJ/m3　　供給口径　100　mm
④ 主オイルタンク(非常用発電機用)
　オイル種　Ａ重油　　容量　1,950　L
⑤ 上水供給契約
　口径　75　mm　　給水方式　加圧給水方式
⑥ 再生水供給契約
　口径　50　mm　　給水方式　加圧給水方式

1.1.5　業務概要

本件の業務概要は次のとおりとする。

日常の業務に必要な人員は全て常駐とし、夜勤等の勤務を要する場合においても必要な人数を確保するものとする。

必要最低人数は別紙3による。

1.1.5.1　設備管理業務

建築、電気、機械、防災設備等について、日常の監視・操作、運用管理、修繕を行う。
また、各設備の定期点検（法定点検含む）・保守を実施する。
小営繕費で工事を行う場合においては、監督業務を行う。
設備管理業務には、執務環境測定及びねずみ・害虫等の調査・駆除、建築基準法第12条点検等を含む。

1.1.5.2　警備業務

館内巡回警備を主とし、入退館の管理、駐車場管理、入退室監視システム・監視カメラ設備の運用等を行うことにより、敷地内の安全・安心を確保する。
また、遺失物の管理を行い、警察等への移管作業を行う。

1.1.5.3　受付・会計窓口業務

入館・退館者の管理、来館者への総合案内・受付(受付システムに係る来館者へのご案内、入館手続き作業のフォローを含む)、見学者案内、会計窓口業務、イノベーションハブの会場設営等を行う。

1.1.5.4　清掃業務

日常清掃及び日常巡回清掃並びに定期清掃を実施し、建築物の衛生的環境の確保、美観の維持等を図り、快適な執務環境を確保する。

第2章　一般事項

1.2.1　適用範囲

1.2.1.1　本仕様書に記載されていない事項は、原則として「維持保全業務標準仕様書（東京都　令和６年４月版）」（以下「標仕」という。）による。

1.2.1.2　本仕様書、貸与資料等及び標仕に定めがない事項は、委託者と協議する。
なお、東京都による標仕の改訂があった場合は委託者と協議を行い、内容の見直しを行う。
貸与資料及び貸与品は別紙 13 のとおりとする。

1.2.1.3　本委託は本仕様書及び貸与資料等により履行するが、明示されていない事項であっても委託の性質上当然必要なものについては担当者の指示に従い作業を行う。

1.2.1.4　本仕様書及び貸与資料等に定めるもののほか，受託業務遂行上具体的業務に関して疑義が生じた場合は、委託者と受託者との協議により定めるものとする。

1.2.2　著作権その他

著作権、特許権その他第三者の権利の対象となっている点検方法等の使用に関しては、その費用負担及び使用交渉の一切を受注者にて行う。

1.2.3　守秘義務（標仕 1.1.15）

本業務の実施過程で知り得た秘密を第三者に漏えいしてはならない。個人情報に関しては別紙 15 のとおりとする。

1.2.4　委託の入札等について

競争入札に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和 22 年法律第 54 号）等に抵触する行為を行ってはならない。

1.2.5　契約変更等

委託内容が本仕様書及び貸与資料等と著しく異なる場合は、委託者、受託者双方の協議により契約を変更することができるものとする。

1.2.6　環境により良い自動車の利用

本契約の履行に当たって自動車を使用し、又は利用する場合は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（平成 12 年都条例第 215 号）の規定に基づき、次の事項を遵守すること。
①ディーゼル車規制に適合する自動車を使用する。
②自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成 4 年法律第 70 号）の対策地域内で登録可能な自動車利用に努める。

なお、適合の確認のために、当該自動車の自動車検査証（車検証)、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写の提出を求められた場合には、速やかに提示又は提出する。

1.2.7　コンピュータ及び各種メディアの取り扱い

ウィルス及びマルウェア等に感染することがないよう適宜適切に検査等を行うとともに、各種メディアについては取扱に注意し、情報漏えい等を起こさぬよう細心の注意を払って業務を行うこと。

万一感染が発覚した場合は、速やかに委託者に報告するとともに、被害の拡大を防ぐ措置を講じること。

1.2.8　引継ぎ

受託者に変更が発生した場合は、新旧受託者による十分な引き継ぎを行い、業務に支障をきたすことのないように対処するとともに、必ず引継書を作成する。なお、引継ぎ期間は原則として１か月以上とする。

また、新規受託者への引継ぎに伴う業務指導について、委託者が旧受託者に対し依頼があった場合は、旧受託者は最長で新規契約年度の６月末まで新受託者に対し業務指導を行うこと。なお、新規契約年度の期間における業務指導の費用は委託者が別途負担する。

1.2.9　総合評価落札方式実施時に提出した提案内容の取扱

総合評価落札方式実施時に提案した内容において、本仕様書及び標仕以外の部分についても本仕様書に記載されたものと同様、契約内容の一部とする。

1.2.10　受動喫煙防止

東京都受動喫煙防止条例（平成30年東京都条例第75号）に基づき、建物内及び敷地内は禁煙とし、受動喫煙防止を図ること。

第 3 章　支払

1.3.1　支払時期及びその方法

1.3.1.1　本委託の支払いは毎月の当該委託完了分をその翌月以降に請求書に基づき支払うものとする。ただし、 請求書、添付書類等の提出が著しく遅延した場合は、この限りではない。

1.3.1.2　別途定める小営繕及び小備品の支払いは、四半期ごとに取りまとめ、翌月以降に請求書に基づき支払うものとする。

ただし、 請求書、添付書類等の提出が著しく遅延した場合は、この限りではない。

また、本作業は本委託に含まれるものではないが、施設管理上当然必要となる事項であるため、1.5.4 に定めるとおり誠実に行うこと。

第 4 章　作業に伴う費用等

1.4.1　光熱水費（標仕 1.1.5(5)）

本委託の作業に伴う光熱水費は委託者の負担とする。
ただし、使用に必要な仮設材及び仮設電源等の指定仮設は受託者の負担とする。

1.4.2　控室（標仕1.1.19）

委託者は、受託業務の履行に必要な従業員の控室を無償で貸与するものとし、受託者の責任において管理し、汚損等の損害を与えた場合は、受託者の責任において復旧する。

1.4.3　駐車場（標仕1.1.20）

受託業務の履行に伴う駐車場利用は無償とする。ただし、使用に当たっては、委託者の指示に従わなければならない。

また、業務の都合上利用できない場合は近隣の公共駐車場に駐車するものとし、必要な費用は受託者の負担とする。

1.4.4　報告書作成に伴う紙類等（標仕1.1.5(10)）

業務履行に伴う報告書用の紙類等（中央監視制御装置等に使用する印刷用紙を含む。）、PC、プリンタ及びそれらに必要な消耗品は、委託者が支給すると記載しているものを除き受託者の負担とする。

1.4.5　資器材（標仕1.1.5(6)）

受託業務を遂行する上で必要な材料、工具、計測機器、作業用機械器具等の資機材は、原則として受託者の負担とする。

なお、委託者が無償で支給又は貸与すると定める機材等は丁寧に取扱い、受託者の責任において点検整備を行うとともに、破損・汚損等を生じた場合は速やかに申告し、委託者の指示により現物賠償等を行う。なお、点検整備費用は、受託者の負担とする。

1.4.6　消耗品等（標仕1.1.5(8)）

受託業務を遂行する上で必要な消耗品及び油脂等は、良質かつ適正なものを使用するものとし、原則として受託者の負担とする。

1.4.7　支給材料の交換

保守に伴う機器の部品交換は委託者が支給する材料を使用し、受託者が無償で交換する。在庫管理は受託者で行い、月毎に在庫状況を報告し、契約から納品までの期間を考慮し２か月程度前に委託者に発注を依頼する。

1.4.8　届出費用等（標仕1.1.5(2)）

関係法令等に基づく官公署その他の関係機関への届出手続及び検査手数料は、受託者の負担とする。

1.4.9　研修費用等

従業員等の各種研修・受験に要する費用は受託者の負担とし、委託期間初日より業務に支障を来たすことのないように対処する。

第５章　作業別事項（項目名　要検討）

1.5.1　作業人員

1.5.1.1　所長（統括業務責任者）

全ての業務を統括する立場として、所長を選任すること。
所長は電気主任技術者を兼務することができる。
所長は以下の事項を所管する。
①常に委託者との連携を緊密にし、必要な連絡、報告を行うとともに各業務主任及び各業務を行

う作業者に対し、業務内容についての指示や安全対策等の指揮監督を行う。
②常に従業員の勤務状況を把握し、服務規律の維持に努める。
③業務内容の具体的実施方法に関する標準作業書（マニュアル）を常備し、従業員に周知徹底する。
④従業員に対し業務上必要な教育・研修を行い、業務の運営管理に支障をきたさないようにする。
⑤従業員の名簿を整備し、変更がある場合は速やかに委託者に届け出ること。
なお、所長が相当程度の長期間不在となる場合に備え、業務主任に代行順位付けを行い、実際に不在となる場合は委託者に届け出を行った後、業務主任が代行を務める。
やむを得ない状況により所長を変更する場合は、原則として１か月間以上の引継ぎ期間を置くとともに、事前に経歴書等の必要書類を委託者に提出し承認を得ること。

1.5.1.2　業務主任
設備、警備、受付・会計窓口、清掃の各業務責任者として業務主任を置くこと。
設備業務主任は電気主任技術者を兼務することができる。
業務主任は以下の事項を所管する。
①作業日報を作成し、委託者に対して異常事項等を翌日（閉庁日の場合は次の開庁日）に報告する。
②業務担当者に業務上必要な教育を行い、業務の運営管理に支障をきたさないようにする。
③所長不在時は所長代行を務め、所長の業務を所掌する。
なお、業務主任が相当程度の長期間不在となる場合に備え、各業務主任の下に副業務主任を選任する。また、所長が相当程度の長期間不在となる場合は業務主任が所長代行として業務を行い、副業務主任が業務主任代行を行うこと。
やむを得ない状況により業務主任を変更する場合は、原則として１か月間以上の引継ぎ期間を置くとともに、事前に経歴書等の必要書類を委託者に提出し承認を得ること。

1.5.1.3　受託者は、有資格者名簿を提出し、業務の実施に先立ち提出する業務計画書に反映させる。
必要な資格は別紙3の通りとする。
なお、別紙3に記載はないが、エネルギー管理士を選任し、当所のエネルギー管理士として業務を行うとともに、各種報告書のエネルギー管理士として確認を行うこと。
有資格者が異動、退職あるいは担当業務を変更する場合については、速やかに必要な書類を添付した上で変更届を提出すること。

1.5.1.4　選任する電気主任技術者は当センターの電気主任技術者として保安規定の変更登録を行うこと。

1.5.1.5　受託者は作業員名簿を作成し、委託者に届け出を行い承認を受けた者のみを作業に従事させる。
名簿は写真付きのものとし、職種・職責等を記入するものとする。

1.5.1.6　従業員等にやむを得ず変更が生ずる場合は、事前に経歴書を提出し承認を受けるとともに、十分な引き継ぎを行い、業務に支障を来たすことのないように対処する。

1.5.1.7　各業務を行う者の安全衛生に関する管理については、受託者がその責任において関係法令等に従って適切に行う。

1.5.1.8　受託者は契約履行開始前にあらかじめ服装及びネームプレートの見本（写真でも可）を委託者に提出し、許可を得ること。
館内作業時は原則として当該服装及びネームプレートを着装し、第3者が見た時、明らかに建物管理受託者とわかるようにすること。
ただし、緊急事態発生時や当該服装では作業が困難な場合のみ原則外を認める。
所長及び各業務主任は、ネームプレートに役職を記載すること。

なお、服装及びネームプレートに変更がある場合は、事前に届け出を行い許可を得ること。

1.5.2　報告等

1.5.2.1　受託者は、原則として、各受託業務の作業終了後、速やかに作業日報を提出する。また、月毎に取りまとめた作業報告書を速やかに提出すること。ただし、各業務別仕様に定めた場合はこの限りでない。
なお、作業日報や月毎の作業報告の方法は委託者と協議のうえ行うこと。

1.5.2.2　報告様式は各業務別仕様に定めるもののほか、委託者と受託者の協議により定めるものとする。

1.5.2.3　受託者は、各受託業務の実施に伴う業務記録を作成・整理・保管する。
委託者より資料提供の要求があった場合は速やかに提出する。

1.5.3　履行時間（標仕 1.2.4）
本件委託業務の履行時間は原則として次の通りとする。
具体的な履行日時については、委託者と別途協議する。
①定期点検・保守業務
ア　平日(開庁日：月曜日～金曜日(祝日及び年末年始を除く。))
9時から17時
イ　休日(閉庁日：土･日曜日、祝日及び年末年始(１２月２９日～１月３日)
9時から17時
なお、毎年度当初に年間計画を作成し、委託者に提出すること。
②運転・監視及び日常点検業務
ア　設備の監視・操作　　0時から24時
イ　日常点検業務　　9時から18時
ウ　巡回警備等　　0時から24時
エ　受付・総合案内・会計　　8時30分から18時（開庁日のみ）
③執務環境測定等業務
測定は、平日の執務時間中（9時から17時）に執務に支障がないよう実施する。
④清掃作業
ア　日常清掃等　平日　7時から18時
イ　定期清掃等　休日　7時から18時
なお、業務に影響がないと認められる場合は、定期清掃等を平日に行うことも可とする。
その場合は事前に計画書を提出し、委託者の承諾を得ること。
また、日常清掃等に影響のない体制を整えること。

1.5.4　発生材、廃棄物の処理等（標仕 1.1.17）

1.5.4.1　発生材のうち、委託者に引渡しを要する産業廃棄物は雑排水槽及びグリストラップの清掃時に発生する汚泥のみである。
また、清掃のごみ収集、吸殻収集、汚物収集による一般廃棄物は廃棄物処理庫で適切に管理すること。
各廃棄物は委託者の契約する廃棄物収集・運搬業者に引き渡すこと。
また、当該施設において再利用を図るもの及び再資源化を図るものはない。

1.5.4.2　産業廃棄物は必要な都道府県の許可取得業者と契約し、適切に処分を行うこと。
収集・運搬と処理が別業者となるときは、それぞれの処理業者と契約を結ぶこと。
契約書のコピーを計画書に添付し、委託者の承諾を受けること。
マニフェストはコピーを委託者に提出し、原本は法律に従い適切に保管すること。
なお、当該契約等に係る費用は受託者が負担するものとする。

1.5.4.3　感染性廃棄物の搬出入対応

隔週で本部内の一室への感染性廃棄物の搬入出に伴い、当該室への搬入作業時および搬出作業時の立会い（各立会い 1 人 15 分程度）行うこと。立会日（搬入日と搬出日は別日）および立会い場所、立会い方法は担当者と協議する。

1.5.4.4　粗大ごみ（産業廃棄物）搬出入対応

年２回程度本部内の一室への粗大ごみの搬入出に伴い、当該室の床・机にプラベニヤにて養生およびその撤去作業（各作業 2 人 30 分程度）を行うこと。作業日（養生日と撤去日は別日）および作業場所、作業方法は担当者と協議する。なお、養生に使用するプラベニヤは委託者より支給する。

1.5.4.5　一般廃棄物回収時の対応

週 2 回程度本部内の廃棄物回収業者から提出される処理伝票を確認し、速やかに委託者に提出すること。

1.5.5　小営繕及び小備品

1.5.5.1　小営繕及び小備品の定義

小営繕とは、緊急的に修繕を行わなければ業務に支障をきたす場合に行う有償作業のことをいう。

小備品とは、緊急的に物品を購入しなければ業務に支障をきたす場合に行う物品購入のことをいう。

いずれの場合においても、通常の契約手続きを行った場合業務に支障をきたす場合に限定するものである。

1.5.5.2　小営繕費及び小備品費の取扱

小営繕費及び小備品購入費の使用においては事前に所定の書式及び見積書を委託者に提出し、委託者の許可を取らなければならない。

夜間・休日等に発生した不具合に対応するため使用する場合のみ、対応後に上記書類及び理由書を提出することで事前の許可を受けたものとみなす。

第2編　各業務内容

第1章　設備管理業務

2.1.1　総則

2.1.1.1　業務内容

建築設備、電気設備、機械設備、防災設備等の設備について、専門的な技術を要する精密な点検・保守を実施する。

また、当該設備等の運転・監視を行い、施設運営に支障が起きないようにする。

資格等の詳細は別紙3を参照のこと。

2.1.1.2　点検・保守の時期特定が困難な部分

点検・保守の時期特定が困難な部分等の対応については、事前に保全監督員と協議し、実施時期を決定する。

年度初めに、保守点検一覧表を作成すること。また、保守点検日の変更がある場合は適宜、提出すること。

2.1.1.3　不具合発生時の対応

受託者は、施設及び設備の不具合や故障等を発見した場合、または、改修・補修等が

必要と判断した場合は、直ちに委託者に報告すると共に改善図面、改善仕様書等を作成して対応策を提案する。また、不具合概要と対応状況について記載した不具合リストを作成し、月毎に報告する。

不具合発生時を考慮し、クランプメーター及び酸素濃度計は受託者で用意しておくこと。なお、校正費用の負担は受託者とする。

2.1.1.4　省エネルギーの推進に向けた対応

受託者は、施設及び設備のエネルギー使用状況について、少なくとも毎月単位で委託者へ報告・打合せを行う。また、年２回程度、将来に向けた省エネルギー施策の検討・提案を行い、実施後の効果検証を行う。打合せについては、委託者からの要求があった場合は議事録を作成し、委託者に提出を行う。

年2回ほど行われる省エネルギー推進委員会の資料作成に協力を行うこと。

2.1.1.5　建物管理業務のDX化

受託者は以下の業務のDX化（デジタルトランスフォーメーション）を行う際は、事前に計画書（形式は任意）を委託者に提出し協議を行い、承諾を経た後に実施すること。なお、DX化導入に向けた調査検討等の費用は受託者側の負担とする。

2.1.1.6　施設及び設備の劣化状況を踏まえた対応

受託者は、施設及び設備状況を把握し、年１回程度、将来に向けた改修計画について検討・提案を行う。

2.1.2　建築設備

2.1.2.1　定期点検及び保守（標仕 第2編第2章）

点検回数は年２回とする。

自動ドア、シャッター設備は次による。

項目	数量等	メーカー
自動ドア	１２台 (パワーアシストドア１台含む)	ナブコシステム㈱ 三和シャッター㈱
シャッター	１０６台	トステム鈴木シャッター㈱ 文化シャッター㈱

その他、以下設備の点検を年１回実施する。

・手動開きドアのドアクローザーの560基点検

・高所作業台（型式：UL20EI）１台の点検

2.1.2.2　建築基準法第12条定期点検（標仕 第2編第2章 2.1.2.2）

建築基準法第12条に定められた点検を実施する。

2.1.2.2.1　建築基準法第12条第1項点検

建築基準法第12条第1項の規定による定期点検を実施する。

2.1.2.2.2　建築基準法第12条第3項点検（建築関係）

建築基準法第12条第3項の規定による建築設備の定期点検を年１回実施する。

対象設備は次による。

別紙4　　電気設備一覧表

別紙5　機械設備一覧表
別紙10　防災設備一覧表

2.1.2.2.3　建築基準法第12条第3項点検（昇降機）
建築基準法第12条第3項の規定による昇降機の定期点検を年１回実施する。
対象設備は次による。
別紙5 機械設備一覧表による。
点検方法及び報告様式は、「昇降機遊戯施設定期検査業務基準書」（一般財団法人日本建築設備・昇降機センター）による。

2.1.2.2.4　建築基準法第12条第3項点検（防火設備）
建築基準法第12条第3項の規定による防火設備の定期点検を年１回実施する。
防火設備の点検は、一般社団法人日本建築防災協会が定める「防火設備定期検査業務基準」に基づき行う。
対象設備は次による。
別紙10　防災設備一覧表

2.1.3 電気設備
本仕様書における「電気設備」は、標仕の「電気設備」とそれに係る「監視制御設備」を加えたものとする。
対象設備は次による。
別紙4 電気設備一覧表

2.1.3.1　定期点検及び保守（標仕 第2編第3章）対象設備の定期点検及び保守を行う。

2.1.3.2　運転・監視（標仕 第3編第2章）
対象設備の運転・監視を行う。

2.1.3.3　受変電設備の定期点検に関する注意事項
受変電設備の定期点検にあたっては、次の事項を遵守する。
① 施設内実験盤各負荷の絶縁抵抗測定を年１回実施する。なお、測定は受託者が用意するリークハイテスタを使用し、活線状態で測定を行うことを原則とする。測定作業は、月ごとに対象箇所を定め、年間を通じて計画的に実施する。なお、リークハイテスタによって不良が発見された場合もしくはリークハイテスタでの測定が困難な場合は、年次点検時に停電状態で測定し、結果を提出する。
② 年次点検は、22 kVスポットネットワーク特別高圧受電設備、その他電気設備に区分し、各区分1日の工程で計画の上、計2日間の日程で作業を実施する。なお、施設全停電を伴う点検については、土曜日に行う。
なお、年次点検の際は、自家用発電設備保守点検業者の立会いを要する。施設全停電を伴う電気設備点検を実施する際は、次の作業を実施する。
ア 電気設備点検の概ね２か月以上前に関係者を集めた打ち合わせを行い、点検業務の内容把握、時間等の調整を行うこと。
イ 施設全停電の前日に、特殊ガス用シリンダーキャビネットのバルブ閉およびUPS電源停止作業を行う。施設復電後、UPS電源の復旧作業を行う。
ウ 施設全停電の前日に、2階液体窒素製造室内「液体窒素発生装置用警報盤」UPS電源4個の停止作業を行う。施設復電後、UPS電源の復旧作業を行う。

エ 貸与資料「仮設電源機器一覧表（以下「一覧表」」）の機器を稼働させる為の仮設電源を準備する。

仮設電源として単相3線式60 kVA×1、単相3線式25 kVA×2、2.8 kVA×8を用意し、移動に必要な車両も用意する。

なお、仮設電源までの電源タップ等の配線材料は、委託者が支給するものを除き受託者の負担とする。

受託者は仮設電源への切替えに必要な配線等の準備を停電前日に行い、仮設電源への切替え作業を停電当日に行う。

また、停電中は一覧表に記された全ての機器が稼働していることを定期的に確認する。

復電後は、仮設電源から切替え復旧を行い、一覧表に記された全ての機器が正常に動作していることを確認する。

③ 電気設備の定期点検で使用する装置や計測器等は法令点検や校正を行うこと。必要に応じて点検記録や証明書を提出すること。

2.1.4 機械設備

本仕様書における「機械設備」は、標仕の「機械設備」に「昇降機設備」、それらに係る「監視制御設備」を加えたものとする。

対象設備・点検に関する特記事項は次による。

別紙5 機械設備一覧表

別紙6 監視制御設備しゅん功図

別紙7 機械設備の点検等に関する特記事項

（特記事項記載の冷却水ストレーナの清掃箇所は別紙9による）

別紙8 水質管理(実験排水)測定項目一覧及び測定箇所図

2.1.4.1 定期点検及び保守（標仕 第2編 第4章～6章）

対象設備の定期点検及び保守を行う。

2.1.4.2 運転・監視（標仕 第3編 第3章～第4章）

対象設備の運転・監視を行う。

2.1.4.3 防錆塗装・シール補修

設備管理業務中に機器類及び機器架台等鋼製部に発錆や空隙が見られた場合、必要に応じて防錆塗装やシール補修等の対応を行う。使用する材料は委託者が支給する。

2.1.4.4 手動切替操作

年２回、冷暖房切替時期に空調機の冷水・温水切替弁を手動操作にて切替える。

対象：下記空調機の切替弁

・ACU-107　・ACU-401　・ACU-402　・ACU-403

・ACU-404　・ACU-405　・ACU-406

年２回、各階のトイレヒーター（便座・エアータオル）及び手洗器ヒータの運転・停止を手動操作にて切替える。切替えの日時は事前に協議すること。

2.1.4.5 ISS階（別紙2 平面図では1階天井内）ドレン管洗浄

年１回、ISS階に敷設されている空調ドレン管の洗浄を行う。

洗浄は間接排水受（ホッパー）部から行うものとし、方法は委託者との協議による。

なお、ホッパーより一次側の配管で閉塞等がある場合は、簡易的な方法により清掃を行い、空調機の運転に支障が無いように管理すること。

2.1.5　防災設備

対象設備は次による。

別紙10 防災設備一覧表

2.1.5.1　定期点検及び保守（標仕 第2編第7章）

対象設備の定期点検及び保守を行う。

2.1.5.2　運転・監視（標仕 第3編第5章）

対象設備の運転・監視を行う。

なお、建築基準法関係防災設備については、別に指定する「共用部日常点検表」を用いて目視点検を行うものとする。

2.1.6　その他設備

その他設備の点検は機器製作者の保守指導案内に基づき行うこと。

なお、法による点検内容のうち、保守指導案内に無い物についても点検を行うこと。

対象設備及び設置場所等は貸与資料を確認すること。

維持管理修繕等で使用する危険物や薬品について管理表を作成し、委託者に確認を得ること。

2.1.6.1　高電圧実験室シールド及び高電圧試験設備

高電圧実験室内設備の点検を年１回、下記により行う。

仕様については別紙19を参照のこと。

① 高電圧実験室の遮音性能、電磁波シールド性能等の測定を行う。
シールドドアのシールドフィンガー、ガスケット等の保守及び不良箇所の交換等を行う。
高電圧実験室（技研興業㈱）　1式

② 高電圧試験設備の機構部の動作確認、抵抗値等の測定を行う。試験設備の発生波形、発生電圧等の確認を行う。
対象設備は下記の通りとする。
高電圧試験設備（日新パルス電子㈱）　1式

2.1.6.2　音響室

別紙11 音響室定期保守点検仕様書のとおり。

2.1.6.3　クレーン設備等（㈱キトー及び菱井工業㈱製）

労働安全衛生法に基づき、クレーン設備11台と音響室（パネル施工室）に設置されている自動搬送装置の点検を行う。

機器仕様については別紙20を参照のこと。

点検回数は毎月１回と年次点検１回とする。なお、自動搬送装置の年次点検（別紙11参照）については音響室点検として報告書を提出する。

2.1.6.4　チェアゴンドラ（日本ゴンドラ㈱製 CG-1A）

労働安全衛生法に基づく点検を行う。

点検回数は、定期点検を年２回とし、うち１回を法定点検とする。

2.1.6.5　舞台装置（日本ゴンドラ㈱製）

5階講堂に設置されている、引割緞帳1台、バック幕1台及び吊バトン2台の点検を行う。点検回数は年２回とする。

2.1.6.6　電動スタックランナー（㈱日本ファイリング製）

5階図書館に設置されている、電動スタックランナー（３ブロック移動棚２９台）の点検を行う。点検回数は毎月１回とする。

2.1.6.7　非破壊検査室重量扉

1階非破壊検査室に設置されている重量扉（電動片引）4基の点検を行う。点検回数は年１回とする。扉の仕様については別紙14を参照のこと。

2.1.6.8　クリーンルーム

1階極微量分析室、2階半導体材料実験室に設置されているエアシャワー2台、パスボックス2台、ガーメントストッカー2台、クリーン手洗乾燥器1台の点検を行う。点検回数は年１回とする。

2.1.6.9　ゴミ処理設備

1階廃棄物処理室に設置されている投入装置及び地下1階ピットに設置されている搬送装置の点検を行う。

点検回数は年４回とし、うち1回は定期点検とする。

仕　　様：回転ドラム式　４㎥（電動機7.5kW）

点検対象：投入装置、貯留排出装置、抑止弁(駆動部出力0.4kW)、
排出装置(駆動部出力1.5kW)、吸気装置(駆動部出力1.5kW)、制御盤、
サイレンサー、輸送管（600A）

※管路収集システム全体の運転管理は東京都環境公社による

2.1.6.10 空気呼吸器

4階 執務室に保管されている空気呼吸器（本体2台、ボンベ2台）の点検を行う。

空気呼吸器の仕様及び点検方法は下記のとおり。

・仕様

メーカー名：重松製作所

品　　名：プレッシャデマンド形空気呼吸器

型　　名：ライフゼムNM-30

台　　数：空気呼吸器本体２台、空気ボンベ２本

・点検方法

取扱説明書及び点検整備要領に基づき、3か月に1回、外観、面体、ホース、背負具、圧力指示、警報器、ボンベ残圧、容器再検査期限等を点検し、結果を記録して提出すること。

ただし、分解整備、部品交換、ボンベ充填、容器再検査及び減圧弁等の調整は本業務に含めず、異常を認めた場合は直ちに発注者へ報告し、専門業者による点検又は修理を行うまで使用禁止とすること。

2.1.7　執務環境測定等業務（標仕 第5編 第1章～第3章）

「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」及び「事務所衛生基準規則」に基づき空気環境測定及び照度測定を実施する。

2.1.7.1　測定場所

空気環境測定は1階から5階までの27か所及び屋上、1階玄関外側2か所の計29か所を測定場所として選定する。測定は施設全体にわたって行うものとし、委託者と打合せの上、測定ポイントを決定すること。

照度測定は1階から5階までの27か所とし、空気環境測定の屋内部分と同一とする。

2.1.7.2　測定回数

空気環境測定は年６回とする。

照度測定は年２回とする。

2.1.8　ねずみ、昆虫等の調査及び防除（標仕 第5編 第5章）

「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」等に基づき良好な環境を維持するため、ゴキブリ、ダニ、ねずみ等害虫類の生息状況調査を計画的に行い、年間を通じて害虫類の発生状況に対応した防除並びに予防措置を講じる。

また、害虫防除の効果を高めるため環境整備を必要とする場合は、その都度助言を行うこと。

2.1.8.1　作業範囲

場　所	総面積	主な侵入生息監視ポイント等
5 階	6,397.80 ㎡	食堂、厨房、トイレ、流し、ごみ置場、職員休憩室
2～4 階	19,242.02 ㎡	トイレ、流し、ごみ置場、給湯室
1 階	7,091.9 ㎡	廃棄物処理室、空調機械室、トイレ、流し
屋外	86.12 ㎡	廃棄物置き場、倉庫

2.1.8.2　生息状況調査

施設全体にわたって、2.1.8.1 に示す場所を中心に環境調査を行い、害虫類の監視ポイントを選定する。調査は目視及びトラップにより行うこと。トラップ設置及び目視調査 57 か所程度、目視調査のみ 14 か所程度とし、毎月調査を行う。また、別途、建物1～5階全室の害虫類の調査を年2回実施すること。

2.1.8.3　防除

調査により害虫類が生息又は定着している状況を発見した場合は、職員及び来客者等の健康及び周辺環境に影響がない方法により害虫類の防除を行うこと。

また、別途、建物１～5 階全室の害虫類の年 2 回の調査の際に、害虫類防除作業を実施すること。

地下ピット階の湧水ピット9か所への薬品（ｽﾐﾗﾌﾞ粒剤100g）を用意し、投入を年6回行うこと。

2.1.8.4　防除用薬剤の使用

防除を目的としてやむを得ず薬剤を使用せざるを得ないと判断したときは、事前に委託者あて使用薬剤等を届けるとともに、委託者から薬剤使用の許可を受けること。

また、作業届を提出するとともに周知を行うこと。

第2章 警備業務

2.2.1 総則

2.2.1.1 業務内容

館内巡回警備を主とし、中央監視室常駐者が入退館の管理、駐車場管理、入退室監視システム・監視カメラ設備の運用等を行うことにより、敷地内の安全・安心を確保する。

また、遺失物の管理を行い、警察等への移管作業を行う。

館内で異常が発生した場合は、対応を行いつつ速やかに環境安全管理室長及び総務課長に通報し、施設運営に支障をきたさないようにすること。

自衛消防訓練等の委託者が行う各種訓練に協力を行うこと。

詳細は別紙3を参照のこと。

2.2.1.2 対象範囲

対象範囲は、本部施設全体（別紙1参照）とする。

2.2.1.3 災害等発生時の対応

緊急事態発生時は、人命救助を第一として活動を行い、施設に必要以上の破損がないよう細心の注意を払って行動する。

なお、警備員の身に危険が差し迫った場合は、必要な措置を取りながら退避する。

また、産技研職員の執務時間外に震度5弱以上の地震が発生した場合は、別紙16に基づき対応を行うこと。

2.2.1.4 不審者事案発生時の対応

館内巡回警備員が第一対応を行い、中央監視室常駐者と連携して動向を把握する。

武器所持等、人命に危険がある恐れがある場合は、速やかに警察へ連絡するとともに、館内滞在者に状況を知らせ、不用意な対応を行わないよう注意喚起を行う。

なお、警備員の身に危険が差し迫った場合は、必要な措置を取りながら退避する。また、防護区域で警報が発報した場合や不審者の侵入が確認された場合は、別紙17に基づき対応を行うこと。

2.2.1.5 不審物事案発生時の対応

館内巡回時もしくは通報等により不審物の発見があった場合は、原則として内容物の確認を行う。

確認の際はにおいや音の確認を第一とし、開封が危険な状況であると判断した場合は警察への通報及び第三者が近づかないよう防護措置を取ること。

2.2.2 巡回警備業務

2.2.2.1 巡回回数及び場所

原則として昼間3回、夜間2回以上とし、巡回範囲は館内全域及び外構部とする。

2.2.2.2 巡回時の注意点

産技研委託職員であることを自覚し、来客等に不快感を与えぬよう誠実に対応すること。異常事態発見時は速やかに対処するとともに、委託者に通報すること。

2.2.2.3 駐車場の管理

駐車場予約を受けた場合は、該当区画を前日から確保する。

また、必要に応じて南北入口の臨時開放、臨時搬入口設置及び荷捌場確保、各種案内表示板の作成・設置を行うこと。
なお、不審車両等を発見した時は速やかに対処し、委託者に通報すること。

2.2.2.4　外構部の管理

外構部巡回時及び通報等により、鳥獣類の死骸を発見した場合は法令（準拠するガイドライン等も含む）に基づき処理を行うこと。
大雨や台風が予測される前日には排水目皿の清掃を行うこと。
また、降雪時は各入口周りの除雪を行い、アプローチを確保すること。融雪剤を使用するときは事前に協議すること。

2.2.2.5　ロールスクリーン開閉操作

2階から5階に設置されている、建物西面のロールスクリーンについて、5月に全閉とし、10月末日頃に全開とするが、操作の日時は事前に協議すること。
また、巡回時に確認を行い、異常のある時は正規の状態にし、報告すること。

2.2.3　中央監視業務

2.2.3.1　監視・設定

中央監視室に設置してある各監視システムにより警戒警備を行う。
また、館内各扉の解施錠スケジュール設定及び臨時開放・閉鎖を行う。

2.2.3.2　入退館管理

作業届等に基づき、外部からの入館者に対して受付業務を行う。
夜間・休館日は職員の出入りについても管理する。
駐車券を提示された場合は、駐車券認証機による処理を行う。

2.2.3.3　放送

災害発生時は各種の放送を行う。
また、緊急地震速報システムによる自動放送の後、誤報が判明した場合はその旨放送を行う。利用者及び車両の呼出を行う際は委託者に確認し、許可を得てから行う。

2.2.3.4　遺失物

遺失物の届け出があった場合は台帳に記載し、所定の手続きを行う。指定の遺失物は警察への届出及び引渡しを行う。

第3章 受付・会計窓口業務

2.3.1　総則

2.3.1.1　業務内容

入館・退館者の管理、来館者への総合案内・受付、見学者案内、会計窓口業務、イノベーションハブの会場設営等を行う。
詳細は別紙3を参照のこと。

2.3.1.2　災害等発生時の対応

中央監視室と連携し、来館者の安全を確保するよう各種広報等を行う。
なお、委託者側の担当者が到着した場合は引継ぎを行うとともに、業務を補助する。

2.3.2　受付業務

2.3.2.1　入退館管理

　来館者の受付において、受付システムに係る来館者へのご案内、入館手続き作業のフォロー等を行う。

駐車券を提示された場合は、駐車券認証機による処理を行う。

2.3.2.2　施設見学

委託者の指示により、施設見学者団体の引率、説明を行う。

2.3.2.3　イベント時の対応

委託者の指示により、イベント時の記念品等を渡す。

2.3.2.4　消耗品

受付業務に使用するPC、プリンタ及びそれらに必要な消耗品は、委託者が支給する。

2.3.3　会計窓口業務

2.3.3.1　会計処理

お客様から試験申込書等各種書類を受領し、請求書の発行等会計業務を行う。

支払方法により、各種処理を行う。

現金については毎日取りまとめを行い、総務部財務･会計課出納係に引き渡しを行う。

会計処理業務の委託者側担当職員は財務･会計課出納係とする。

詳細は別紙3を参照のこと。

2.3.3.2　消耗品

　コンビニエンス払込票、窓あき封筒、郵送に必要な切手及び会計業務に使用するPC、プリンタ及びそれらに必要な消耗品は、委託者が支給する。

第4章 清掃業務

2.4.1　総則

2.4.1.1　業務内容

　日常清掃及び日常巡回清掃並びに定期清掃等を実施する。

　また、植栽管理業務を実施する。

　作業内容は別紙12清掃作業および植栽管理作業等一覧、貸与資料 植栽図面による。詳細は別紙3を参照のこと。

2.4.1.2　対象範囲

　対象範囲は、本部施設全体（別紙1及び2参照）とする。

2.4.1.3　臨時清掃

　委託者より臨時清掃の依頼があった場合は、誠実に対応を行うこと。

なお、業務時間を超えるなど業務に支障が生じる場合は委託者に申し出、指示を仰ぐこと。

2.4.1.4　イベント対応

　イベント開催などで作業が発生する場合は、委託者の指示に従い業務を調整すること。

　また、ベルトパーテーションの配置やゴミ箱の仮設置など、必要な事項について協力すること。

2.4.2　日常清掃業務

2.4.2.1　作業時間

作業時間は原則として平日7時から18時とする。

4階執務室の作業は8時15分までに完了させること。

2.4.2.2　支給品

便所、洗面所に補充するトイレットペーパー、水石鹸、消毒液は委託者が支給する。消毒液の補充場所については別紙18のとおりとする。在庫管理は受託者で行い、月毎に在庫状況を報告し、余裕を持って委託者に発注を依頼すること。

2.4.3　定期清掃業務

2.4.3.1　作業時間

作業時間は原則として休館日の7時から18時とする。

ただし、事前の協議により平日日中の業務が可能な場合は、日常清掃に影響のないことを条件として平日の作業も可とする。

2.4.3.2　研究室清掃

年1回の定期清掃については事前に計画を作成した後、委託者と協議を行うこと。

なお、計画書には清掃内容や清掃不可の場所などを詳細に記入すること。

2.4.4　植栽管理作業

2.4.4.1　作業時間

作業時間は原則として平日7時から18時とする。

2.4.4.2　灌水作業

6月から9月の平日に植栽灌水作業を行う。

2.4.4.3　灌水装置の整備

灌水装置のホースが地中から出ないように土砂で埋設する。

2.4.4.4　害虫防除

春季及び初夏に散布を行う。

散布時は第三者への影響を最小限にとどめるため、原則として休館日の作業とする。

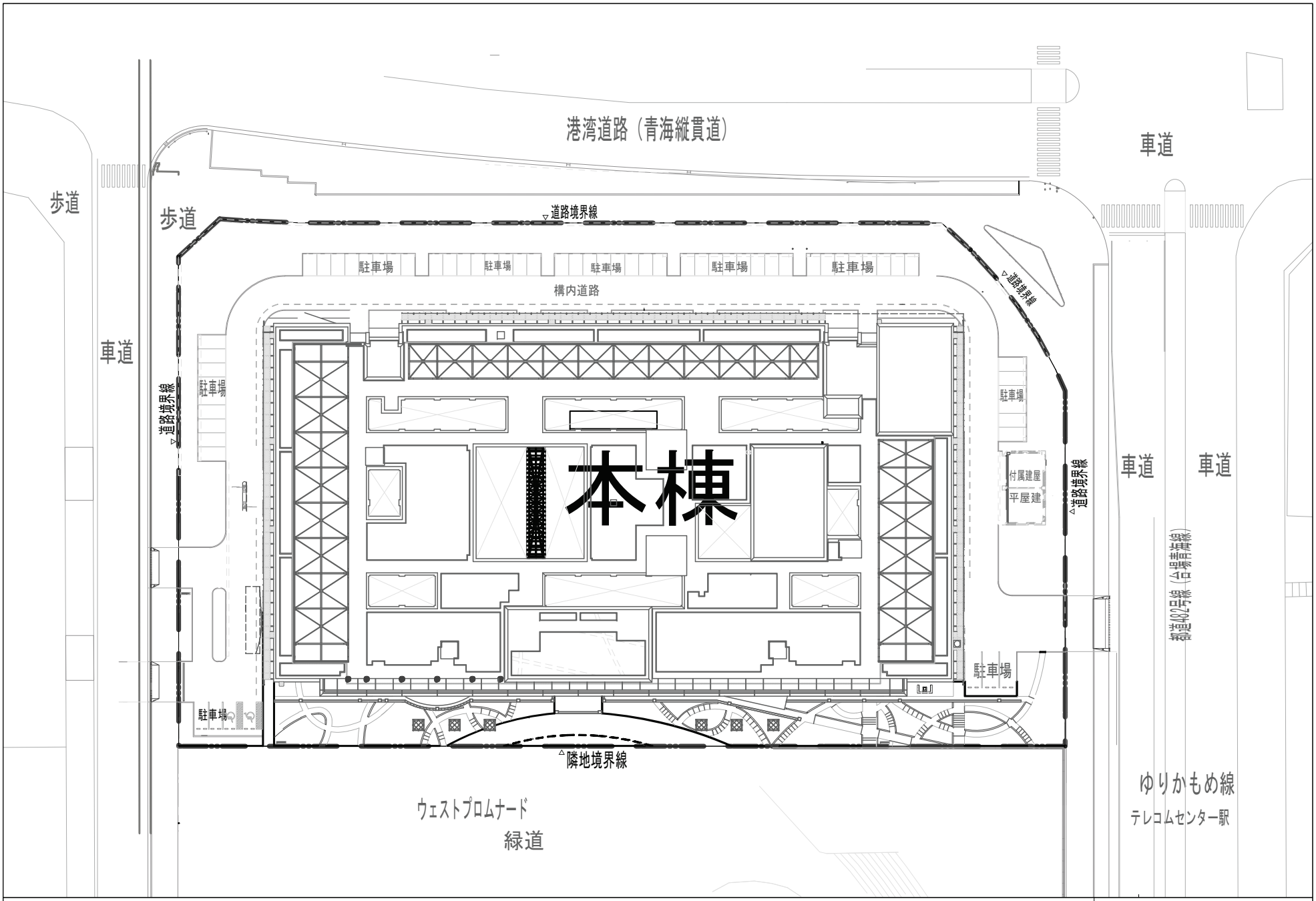
詳細な作業日は、委託者と協議のうえ決定する。

蜂の防除のため、年に１回、蜂用トラップを数か所設置し撤去する。適宜、捕獲状況を報告すること。

また、過去に巣が作られた箇所には蜂駆除スプレーを散布する。詳細は別紙12を参照すること。

別紙１

構内案内図


港湾道路（青海縦貫道）
歩道
車道
歩道
車道
道路境界線
駐車場
駐車場
駐車場
駐車場
駐車場
構内道路
道路境界線
駐車場
道路境界線
本棟
付属建屋
平屋建
駐車場
車道
車道
駐車場
駐車場
隣地境界線
ウェストプロムナード
緑道
ゆりかもめ線
テレコムセンター駅

別紙　構内案内図

別紙 2

平面図

1	1階平面図	1/200

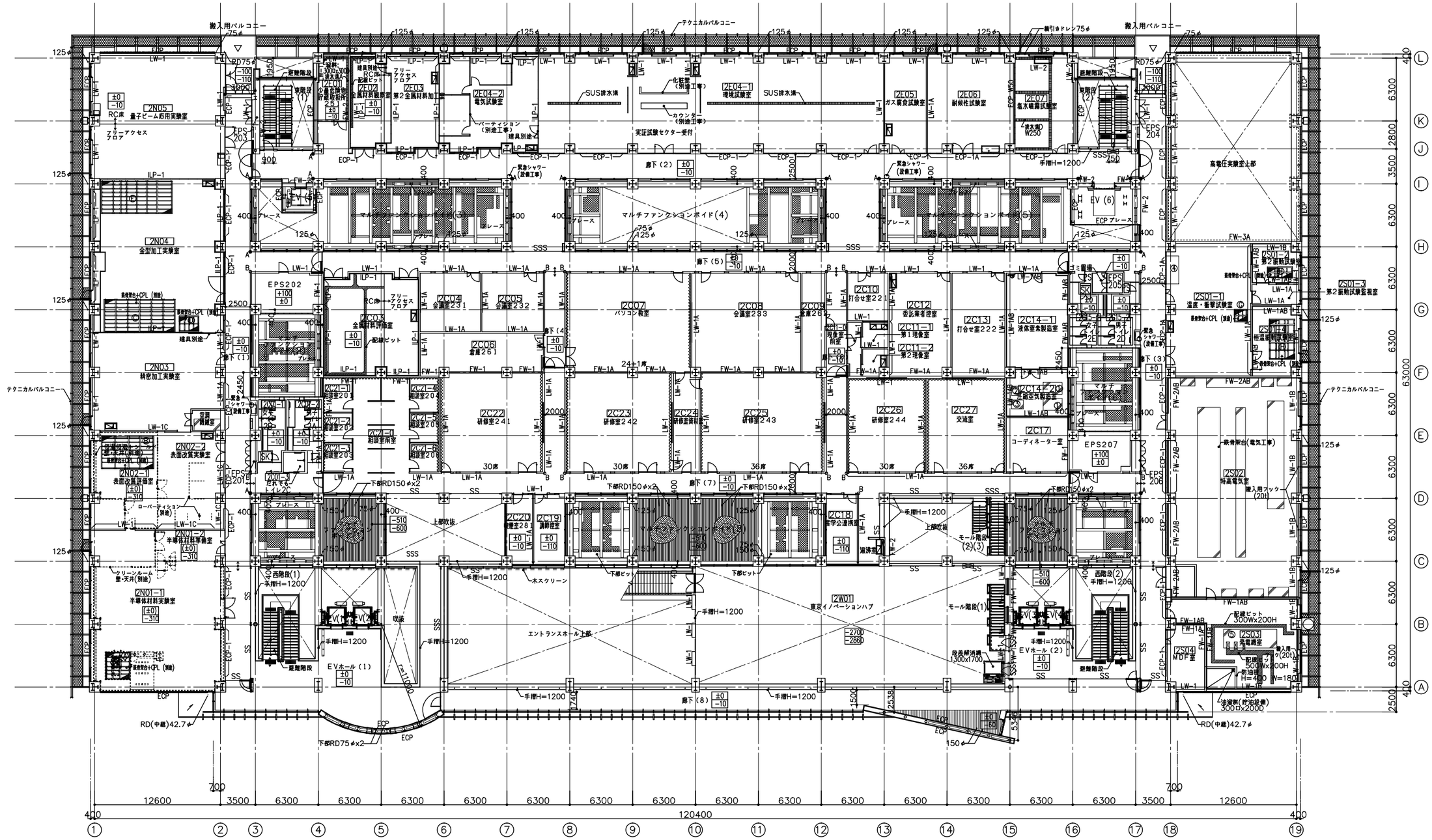
※建物の地盤に関するレベルは
全てAP+8.50とする。

※建物の外の仕上は外構図による。

凡例

| | | |

1	2階平面図	1/200	



織減基礎リスト(WxLxH)	タイプ	個数	織減基礎リスト(WxLxH)	タイプ	個数	織減基礎リスト(WxLxH)	タイプ	個数
①1900x1200x150H	G	2	Ⓑ2450x2700	J	1	Ⓗ 2565x4065	J	1
② 920x 920x150H	G	1	Ⓔ5290x3265	J	1			
③1200x 900x150H	G	1	Ⓒ7170x3265	J	1			
④1250x280x30H	G	1	Ⓓ1965x1590	J	1			
⑤5330x1880x130H	G	1	Ⓔ7170x3265	J	1			
			Ⓕ2540x1140	J	1			
			Ⓖ1265x1290	J	1			

凡例

塗装号リスト ※特記なき限りLW-1	
LW-1	LGS+せっこうボード
LW-2	LGS+ケイカル板
LW-3	LGS+硬質せっこうボード(FL+2700まで) +せっこうボード(FL+2700から上)
FW-1	難燃強化せっこうボード(耐火1時間)
FW-2	片押せっこうボード(耐火1時間)
FW-3A	せっこうボードGW(耐火1時間)(遮音D45)

ILP-1	断熱サンドイッチパネル（別途工事）
ILP-2	断熱サンドイッチパネル（耐火1時間）
ECP	押出成形セメント板
ECP-1	押出成形セメント板+上部せっこうボード
RC-A(B)	コンクリート打放しA(B)種
A: 基音	・外壁側は片面仕上げとする。
B: 吸音	・両面に符号のあるものは左右の仕様を適用する。
C: 断熱	（ボード貼片面）

織減基礎 / 独立基礎 / 配管ピット / 排水ピット / 床排水パイプ 50 / タラップ（有カゴ付 / 有カゴなし） / マンホール（マンホール+床点検口） / 床点検口 / 屋内消火栓 / ルーフドレイン（縦引き） / フロアードレイン FD / 竪樋 / オーバーフロー OF / 丸環 / 消火管ボックス / 雨水桝 / コーナーガード A:RC B:LGS / クレーン荷動範囲（走行 / 横行） / 腰壁木材設置範囲

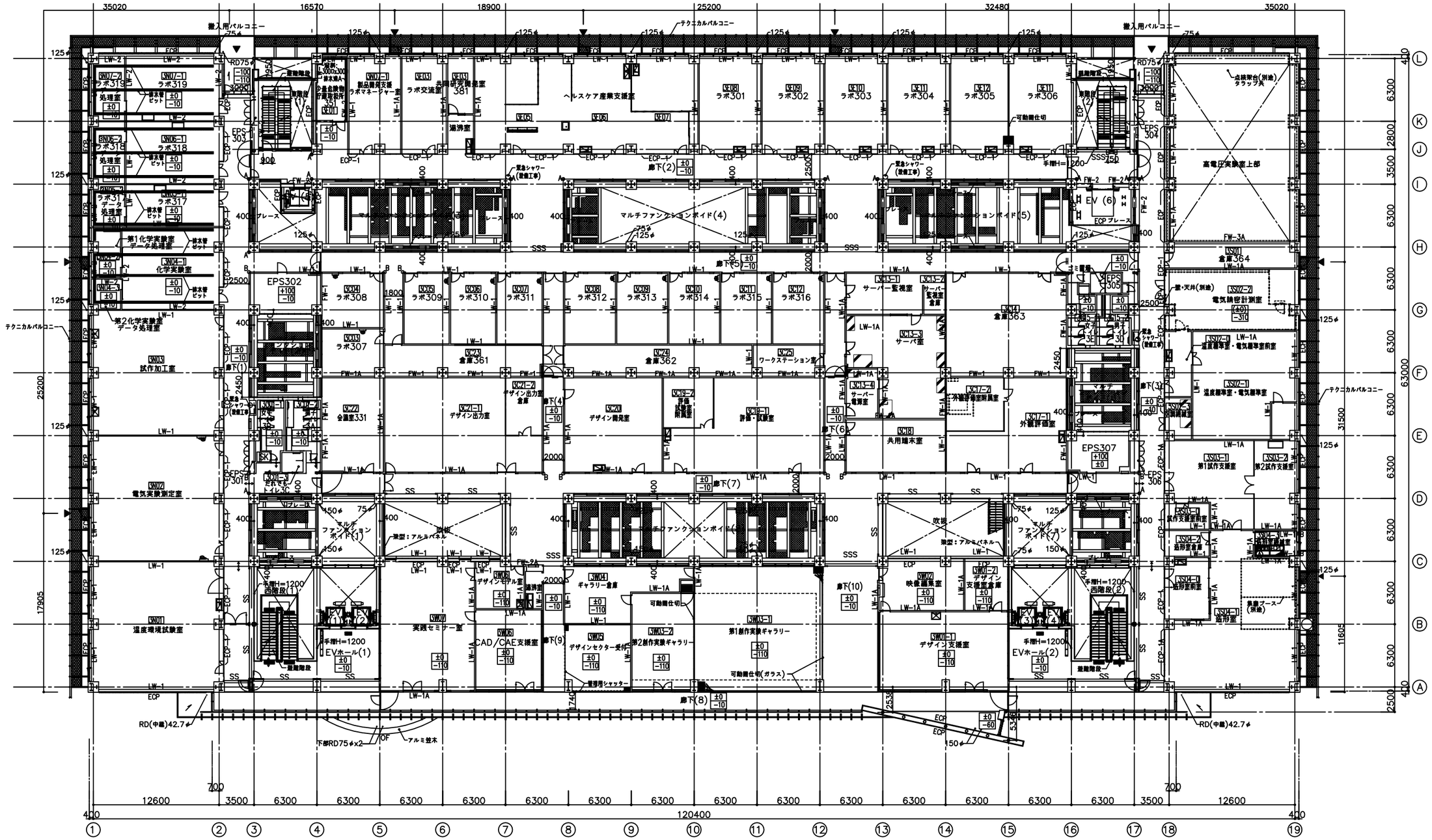
仕上レベル / スラブレベル
特記なき限り、床レベルは ±0 -310 とする。
( )は別途工事仕上レベルとする
実験室内の織減基礎は、すべて別途工事とする。

織数帯 / ウッドデッキ / 緑化ブロック

件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築工事（その2）
図名	2階平面図
しゅん功	平成23年06月30日 図番 A 015/139 縮尺 1/200
設計者	フジタ・共立・岡建・勝美建設共同企業体 代理人 勝 英司
工事監理	株式会社 日建設計 担当者 峯田 昭雄
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課

しゅん功図

1	3階平面図	1/200	



機械基礎リスト(WxLxH)	タイプ	個数
Ⓐ 2890x1125	J	1

凡例

記号リスト　※特記なき限りLW-1	
LW-1	LGS+せっこうボード
LW-2	LGS+ケイカル板
LW-3	LGS+硬質せっこうボード（FL+2700まで） +せっこうボード（FL+2700から上）
FW-1	両面強化せっこうボード（耐火1時間）
FW-2	片押せっこうボード（耐火1時間）
FW-3A	せっこうボードGW(耐火1時間)(遮音D45)
ILP-1	断熱サンドイッチパネル（別途工事）
ILP-2	断熱サンドイッチパネル（耐火1時間）
ECP	押出成形セメント板
ECP-1	押出成形セメント板+上部せっこうボード
RC-AB	コンクリート打放しA(B)面
A: 遮音	・外壁側は片面仕上げとする。
B: 吸音	・両面に符号のあるものは号の仕様を適用する。
C: 断熱	（ボードは片面）

機械基礎　独立基礎　配線ピット　排水ピット　水抜パイプ 50　タラップ　マンホール　床点検口　屋内消火栓　ルーフドレイン　フロアードレイン　竪樋　オーバーフロー　丸樋　消火器ボックス　雨水桝　コーナーガード　非常用進入口　クレーン運転範囲　錘置木材設置箇所

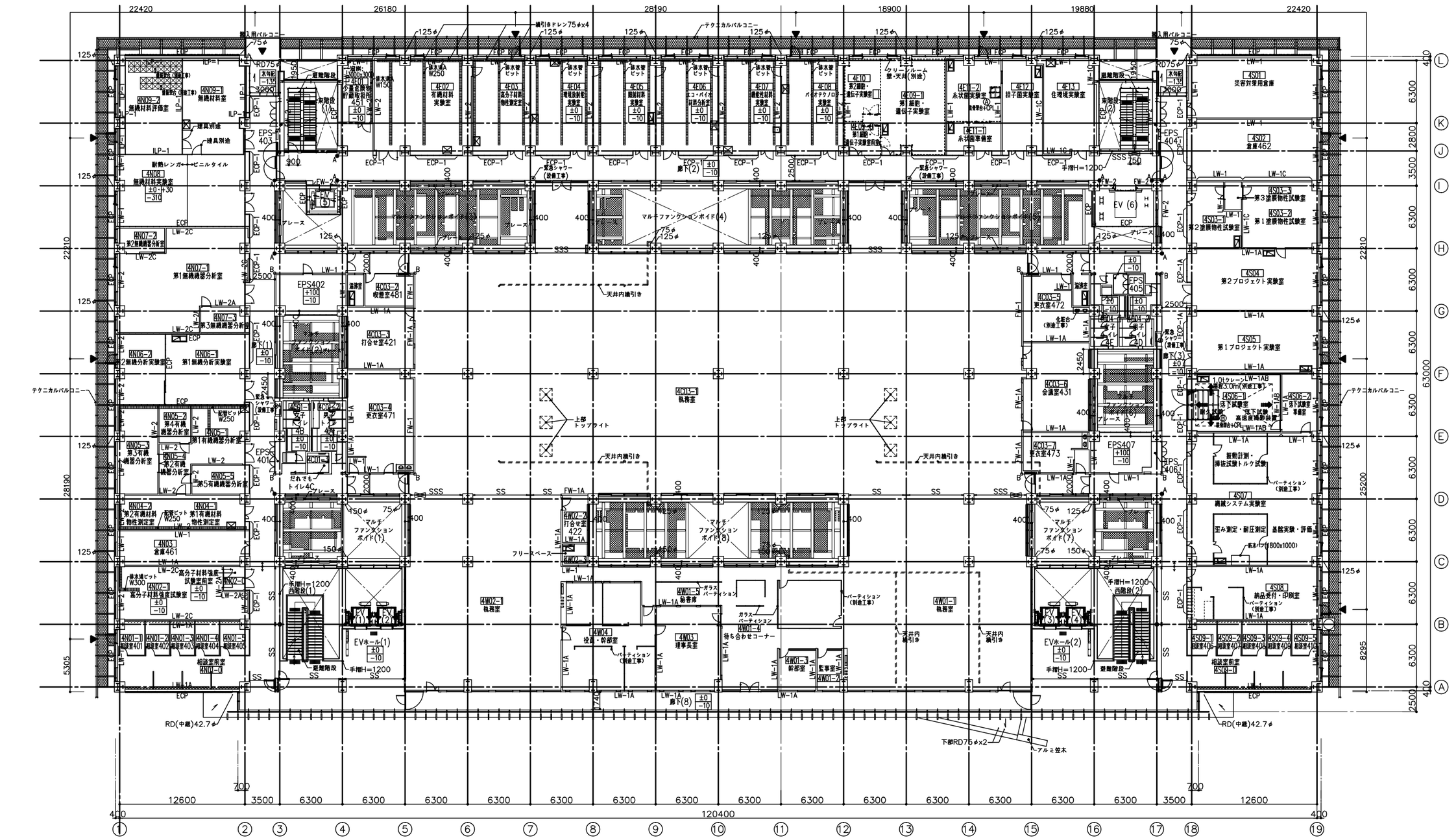
仕上レベル　スラブレベル　緩衝帯　ウッドデッキ　緩化ブロック

特記なき限り、床レベルは ±0 −310 とする。
（ ）は別途工事仕上レベルとする
実験室内の機械基礎は、すべて別途工事とする。

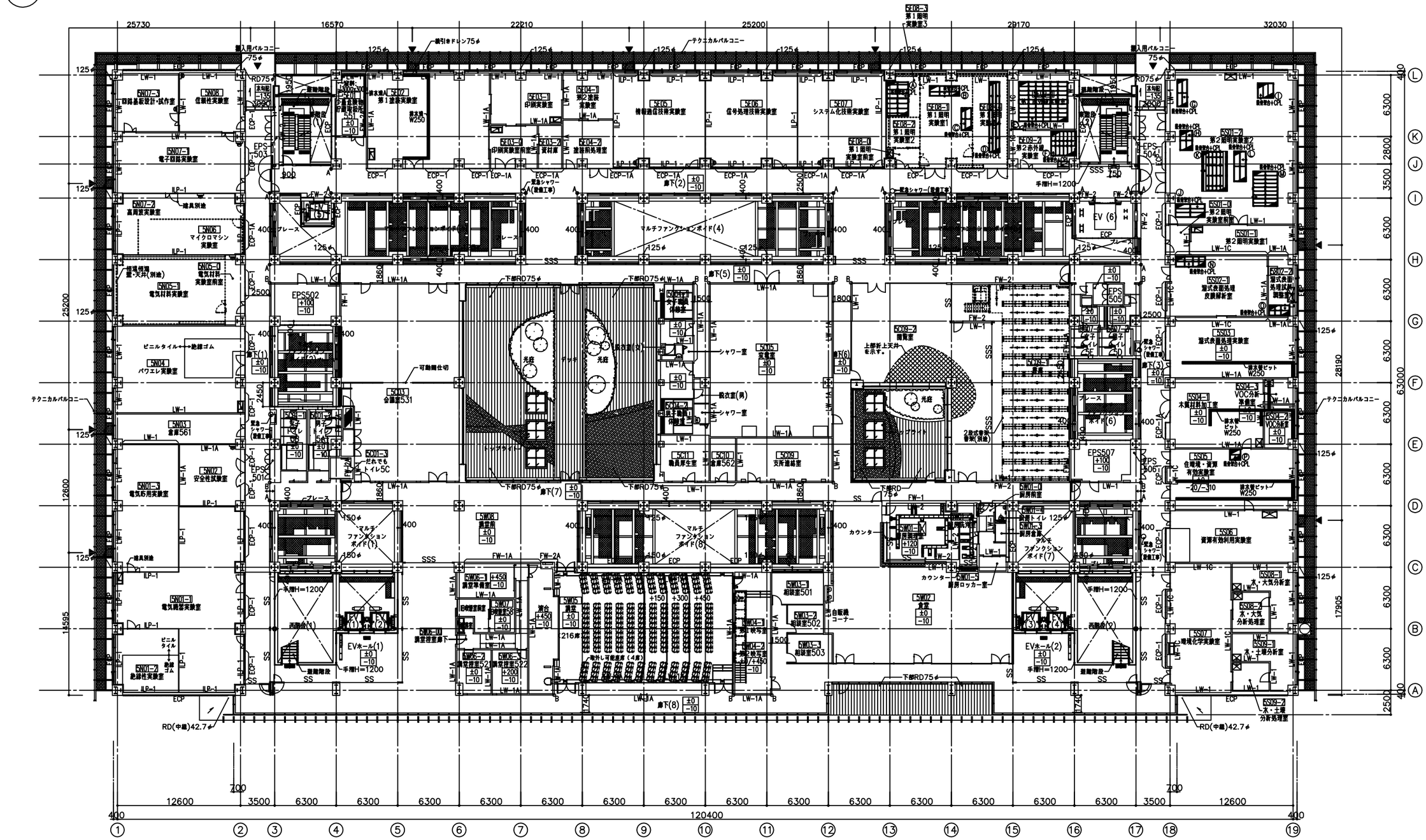
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築工事（その2）
図名	3階平面図
しゅん功	平成23年06月30日 図番 A 016/139 縮尺 1/200
請負者	フジタ・共立・国建・勝美建設共同企業体　代理人 勝 英司
工事監理	株式会社　日建設計　担当者 峯田 昭雄
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課

しゅん功図

1	4階平面図	1/200	


22420
26180
28190
18900
19880
22420
125φ
FCP
ECP
ILP-1
ILP-2
ECP-1
LW-1
LW-1A
LW-2
LW-2A
LW-2C
FW-1
FW-1A
FW-2
RD75φ
水勾配 -136
1950
3000
2000
2500
2450
900
400
2800
3500
6300
6300
6300

1	5階平面図	1/200	



機械基礎リスト(WxLxH)	タイプ	個数	機械基礎リスト(WxLxH)	タイプ	個数	機械基礎リスト(WxLxH)	タイプ	個数
Ⓐ 2290x3525	J	3	Ⓗ 1325x2090	J	1	Ⓞ 2190x1125	J	1
Ⓑ 3125x1090	J	1	Ⓘ 1675x1590	J	1	Ⓟ 1190x1125	J	1
Ⓒ 1090x2325	J	1	Ⓙ 3090x1425	J	1			
Ⓓ 1125x7290	J	1	Ⓚ 2625x4090	J	1			
Ⓔ 5090x4125	J	1	Ⓛ 1290x3125	J	1			
Ⓕ 2625x2590	J	1	Ⓜ 2590x3625	J	1			
Ⓖ 1090x2825	J	2	Ⓝ 3090x1125	J	1			

凡例

記号	リスト ※特記なき限りLW-1	記号	
LW-1	LGS+せっこうボード	ILP-1	断熱サンドイッチパネル（屋根工事）
LW-2	LGS+ケイカル板	ILP-2	断熱サンドイッチパネル（間仕切壁）
LW-3	LGS+硬質せっこうボード（FL+2700まで）+せっこうボード（FL+2700から上）	ECP	押出成形セメント板
FW-1	両面強化せっこうボード（耐火1時間）	ECP-1	押出成形セメント板+上部せっこうボード
FW-2	片押せっこうボード（耐火1時間）	RC-A(B)	コンクリート打放しA(B)壁
FW-3A	せっこうボードGW(耐火1時間)(遮音Ø45)	A：遮音	・外壁側は片面仕上げとする。
		B：吸音	・両面に符号のあるものは各々の仕様を適用する。
		C：断熱	（ボードは片面）

機械基礎　独立基礎　配線ピット　排水ピット　支柱パイプ50　タラップ　マンホール　床点検口　屋内消火栓　ルーフドレイン　フロアードレイン　壁 勾配　オーバーフロー　丸 樋　消火管ボックス　雨水桝　コーナーガード　非常用進入口　クレーン搭載範囲　鋼製木材登録範囲

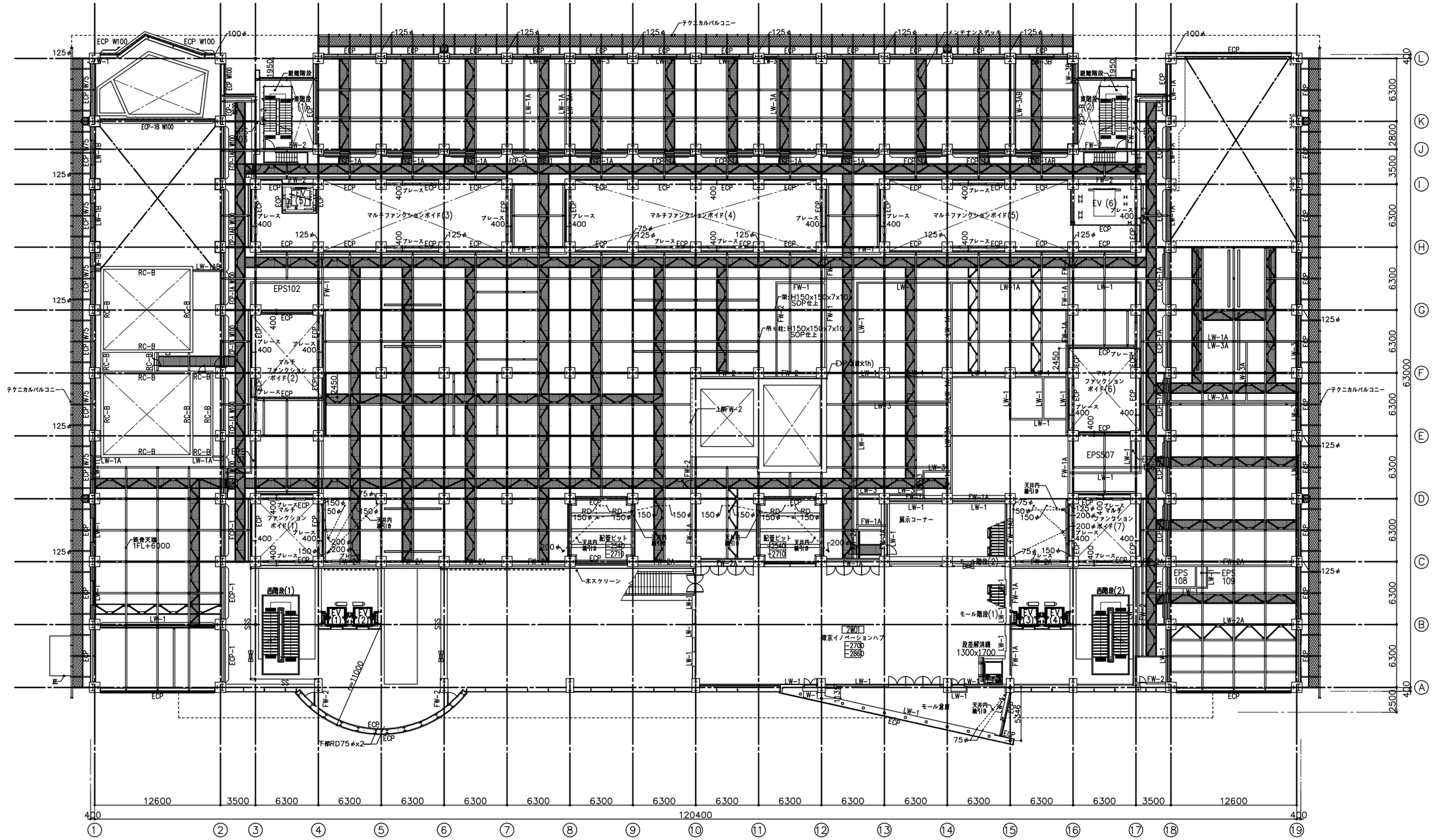
仕上レベル　スラブレベル　鋼製巾　ウッドデッキ　銀化ブロック

他記なき限り、床レベルは±0とする。
(-310)は別途工事仕上レベルとする
雑引き雨水排水管下には防水パンを設置すること。
実験室内の機械基礎は、すべて別途工事とする。

件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築工事（その2）
図名	5階平面図
しゅん功	平成23年06月30日
図番	A 018/139
縮尺	1/200
請負者	フジタ・共立・岡建・勝美建設共同企業体　代理人 勝 英司
工事監理	株式会社　日建設計　担当者 峯田 昭雄
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課

しゅん功図

1	1階天井内平面図	1/200	



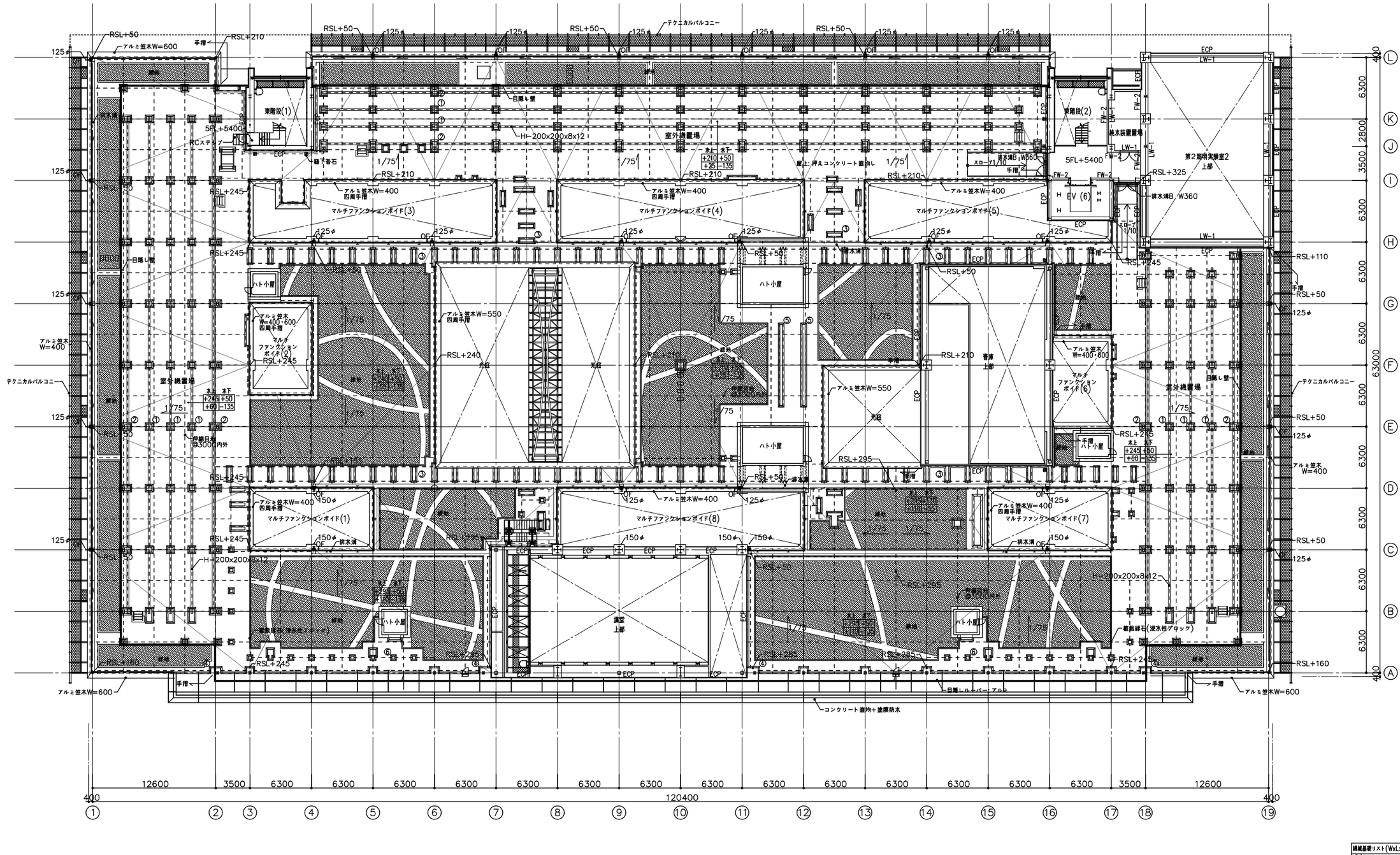
凡例	建具符号リスト　※特記なき限りLW-1		ILP-1	断熱サンドイッチパネル（別途工事）
	LW-1	LGS+せっこうボード	ILP-2	断熱サンドイッチパネル（耐火1時間）
	LW-2	LGS+ケイカル板	ECP	押出成形セメント板
	LW-3	LGS+遮質せっこうボード（FL+2700まで）	ECP-1	押出成形セメント板+上部せっこうボード
		+せっこうボード（FL+2700から上）	RC-A(B)	コンクリート打放しA(B)種
	FW-1	両面強化せっこうボード（耐火1時間）	A: 盛音	・外壁側は片面仕上げとする。
	FW-2	片押せっこうボード（耐火1時間）	B: 吸音	・両面に符号のあるものは含々の仕様を適用する。
	FW-3A	せっこうボードGW(耐火1時間)(盛音D45)	C: 断熱	（ボード貼片面）

地絶基礎	独立基礎	配管ピット	排水ピット	支版パイプ50	タラップ	マンホール	床点検口	屋内消火栓	ルーフドレイン	フロアードレイン	竪樋	オーバーフロー	丸樋	消火管ボックス	雨水桝	コーナーガード	クレーン移動範囲	腰壁木材設置範囲
		埋設ふき出しFW=200	埋設ふき出しFW=200	○	有カゴ付 有カゴなし	マンホール 点点検口			RD (組引き)	FD		OF				A:RC B:LGS	走行 旋行	

仕上レベル
スラブレベル
メンテナンスデッキ

	しゅん功図		
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築工事（その2）		
図名	1階天井内平面図		
しゅん功	平成23年06月30日	図番	A 014/139
縮尺	1/200		
請負者	フジタ・共立・岡建・勝美建設共同企業体	代理人	勝 英司
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	峯田 昭雄
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

1	塔屋階平面図	1/200	



織械基礎リスト(WxLxH)	タイプ	個数
① 500x 500x760H	B	79
② 500x 950x760H	B	64
③ 300x1400x750H	A	115
④ 700x1000x760H	B	14
⑤ 300x8300x760H	A	2
⑥ 300x 300x760H	B	29
— その他	—	11

凡例

壁符号リスト ※特記なき限りLW-1			
LW-1	LGS+せっこうボード	ILP-1	断熱サンドイッチパネル（別途工事）
LW-2	LGS+ケイカル板	ILP-2	断熱サンドイッチパネル（耐火1時間）
LW-3	LGS+遮賢せっこうボード（FL+2700まで）＋せっこうボード（FL+2700から上）	ECP	押出成形セメント板
		ECP-1	押出成形セメント板＋上部せっこうボード
		RC-A(B)	コンクリート打放しA(B)壁
FW-1	面間強化せっこうボード（耐火1時間）	A: 遮音	・外壁側は片面仕上げとする。
FW-2	片押せっこうボード（耐火1時間）	B: 吸音	・両面に符号のあるものは各々の仕様を適用する。
FW-3A	せっこうボードGW(耐火1時間)(遮音D45)	C: 断熱	（ボード貼片面）

織械基礎 独立基礎 配管ピット 排水ピット 水抜パイプ 50 タラップ マンホール 床点検口 屋内消火栓 ルーフドレイン RD (絞り無) フロアードレイン FD 竪樋 オーバーフロー 丸環 消火管ボックス 雨水桝 コーナーガード A:RC B:LGS クレーン荷動範囲 走行 横行 壁型木材設置範囲

水上 水下
仕上レベル
スラブレベル
織数帯
ウッドデッキ
駐車場線化

鉄骨はすべて溶融亜鉛メッキとする。

件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築工事（その2）
図名	塔屋階平面図
しゅん功	平成23年06月30日
図番	A 019/139
縮尺	1/200
請負者	フジタ・共立・岡建・勝美建設共同企業体
代理人	勝 英司
工事監理	株式会社 日建設計
担当者	峯田 昭雄
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課

別紙 3

人員配置表

別紙3

人員配置表

配置名	担当業務名	日時	内容	主　な　業　務　内　容
所長 （1名）	統括	平日 9:00 ～ 18:00	業務内容	全ての業務を統括し、適切な指導を行う。 施設全般に精通し、障害等発生時は指揮を執る技術・能力を有するものとする。 各種報告書類を確認し、委託者に提出する。（開所日ごと）
			資格等	第三種電気主任技術者以上（※設備管理業務主任が当該資格を持たない場合）
設備管理 業務主任 （1名）	設備点検 ・保守	平日 9:00 ～ 18:00	業務内容	委託範囲の設備全般に係る作業を指揮・監督する。 障害発生時に自ら判断して設備監理員及び必要に応じて他業務員に必要な事項を指示し対処する。 修繕等に伴う電気工事を監督・実施できるものとする。 設備監理員に必要な事項を指導し、能力向上を図る。 必要に応じて、設備監理員の業務を行う。 業務日報、報告書等を作成し、所長に提出する。 業務日報、報告書等の作成に供するPC及びプリンタとそれに伴う消耗品は受託者の負担とする。
			資格等	第三種電気主任技術者以上・建築物環境衛生管理技術者（前記2種は他の施設で選任されていないもの）・甲種もしくは乙種第4類危険物取扱者・第二種電気工事士（※第三種電気主任技術者を除き、設備管理員でもよい）
設備管理員 （24h交代勤務） （平日3名以上 休日1名以上とし 夜勤者を含む）	中央監視室 常　駐 及び 設備点検 ・保守	全日 0:00 ～ 24:00	業務内容	中央監視室常駐者は、受変電設備、空調設備、除害設備、冷却水設備等の稼働状況を監視する。（最低1名） 恒温恒湿室等を含む各室の環境が基準に適合するよう監視し、必要に応じた操作を実施する。 委託者の指示に基づき、照明の点灯・消灯及び空調の温・湿度、起動・停止等のスケジュール設定を操作する。 設備稼働に障害が発生した場合は、速やかに復旧を図る。 なお、夜間・休日の障害対応は、警備担当に設備監視を依頼し、現場調査・復旧作業に従事する。 配置する要員は、対象設備に精通し、障害発生時に自ら判断して対処できる技術・能力を有するものとする。 植栽潅水作業を巡回警備員と連携して行う。 1名を副主任とし、主任不在時は主任代行を務める。
			資格等	建築物環境衛生管理技術者（他の施設で選任されていないもの）・甲種もしくは乙種第4類危険物取扱者・第二種電気工事士（※設備管理業務主任が当該資格を持たない場合）
警備業務主任 （1名）	中央監視室 常　駐 及び 巡回警備	平日 9:00 ～ 18:00	業務内容	委託範囲の警備業務全般を指揮・監督する。 異常事態発生時は自ら判断して警備員及び必要に応じて他業務員に必要な事項を指示し、対処する。 警備員に必要な事項を指導し、能力向上を図る。 都産技研で行う防災訓練等において、シナリオ作成等の協力及び実施支援を警備員とともに行う。 警備員業務を行う。 業務日報、報告書等を作成し、所長に提出する。 業務日報、報告書等の作成に供するPC及びプリンタとそれに伴う消耗品は受託者の負担とする。
			資格等	警備員指導教育責任者（1号警備）もしくは施設警備業務2級以上・普通救命技能認定・防災センター要員講習修了・自衛消防技術認定
警備員 （24h交代勤務） （平日4名以上 休日2名以上とし 夜勤者を含む）	中央監視室 常　駐	全日 0:00 ～ 24:00	業務内容	中央監視室に常駐し、監視室内にある警報盤・モニター等（自動火災報知設備、非常放送設備、ITV監視設備、エレベータ監視盤、防犯システム、緊急呼出装置、駐車場管理システム、緊急地震速報通知システム）により警戒警備等を行う。 委託者の指示に基づき、館内扉の解施錠スケージュール設定操作及び臨時開放・閉鎖を行う。 災害発生時は、警告、誘導、情報提供等の非常放送を行う。 訓練時も同様の放送を行う。 遺失物の取扱業務（受付、関係書類作成、保管、返却、警察等への移管）を行う。 開庁時間外における郵便物等を受取る。（直近の開庁時間に都産技研総務部担当者へ、仕分けして手渡す。） 宅配ロッカー場所への誘導及び操作方法の案内 受付システム（通用口側）の操作及び案内 通用口における受付業務を行う。（納品・工事業者等の入退出受付、臨時IDカード、鍵の貸出管理を含む） 夜間、休日の入退場管理を行う。（イベント開催時の受付を除く） 駐車券の利用確認及び委託者の指示に基づき、駐車場の管理を実施する。（車枠確保、車路封鎖・荷捌き確保等）
	巡回警備	全日 0:00 ～ 24:00	業務内容	巡回は原則として昼間3回、夜間2回以上とし、巡回範囲は、館内全般及び外構とする。 委託者から指示された場合や不審者情報が寄せられた場合等は、臨時巡回を増やして対応する。 貸与資料「中央監視室に対応を要請する措置内容」に基づき、地震発生時の対応を行うこと。 冬季降雪時は敷地内及びアプローチの除雪を設備管理員、清掃員とともに行う。 夜間24:00に施錠確認、消灯確認、残留者確認を行う。 平日8:00～9:00、18:00～19:00は、入退場管理強化のため、警備員を出入口に配置（立哨）する。 施設・対象設備に精通し、緊急時、障害発生時等における作業内容を判断でき、対応できる能力を有するものとする。 警備員のうち1名を副主任とし、主任不在時は主任代行を務める。
			資格等	警備員指導教育責任者（1号警備）もしくは施設警備業務2級以上（副主任）・普通救命技能認定・防災センター要員講習修了・自衛消防技術認定

配置名	担当業務名	日時	内容	主　な　業　務　内　容
案内・会計 業務主任 （1名）	総合案内 及び 会計窓口	平日 8:30 ～ 17:30	業務内容	委託範囲の案内・会計業務全般を指揮・監督する。 総合案内員及び会計窓口員に必要な事項を指導し、能力向上を図る。 必要に応じて総合案内員及び会計窓口員業務を行う。 業務日報、報告書等を作成し、所長に提出する。 業務日報、報告書等の作成に供するPC及びプリンタとそれに伴う消耗品は受託者の負担とする。
			資格等	外国語（英語・中国語・韓国語等）のうち2か国語以上の日常会話程度をできることが望ましい
総合案内員 （2名以上）	総合案内	平日 8:30 ～ 17:30	業務内容	1階エントランスホール受付カウンターには最低1名配置する。 来館者の受付、来訪先への取次ぎ・案内を行う。来館者に個人情報の取り扱いについて説明のうえ、受付シートへの記入をお願いする。また、シートに記入いただいた内容等について、業務系システム端末へデータ入力する。 取次業務は、無償貸与するカウンター設置の固定電話、PHS携帯2台、受付システムを活用して行う(受付システムの操作・案内も含む)。 来館者入場時に入館証を配布し、退出時に入館証を回収する。 パンフレット・案内図等の配布、交通アクセス・送迎バスの案内を行う。 委託者の指示に従い、施設見学者団体の引率・ガイド・説明を行う。施設見学は、広報室等と日時、内容、ルート等を打合せのうえ、事前に現場確認を行い実施する。 イノベーションハブの設営を巡回警備員及び設備監理員、清掃員と連携して行う。 受託者は、点検・保守等のスケジュール及び委託者から提供する情報を、無償貸与する専用端末からデータを入力し、スケジュールDBに登録する。 総合案内要員は、英語等の外国語による対応ができることが望ましい。 業務報告書及び日報等の作成に供するPC及びプリンタとそれに伴う消耗品は受託者の負担とする。 1名を副主任とし、主任不在時は主任代行を務める。なお、会計窓口員でも可とする。
			資格等	外国語（英語・中国語・韓国語等）のうち2か国語以上の日常会話程度をできることが望ましい
会計窓口員 （2名以上）	会計窓口	平日 8:30 ～ 17:30	業務内容	1　受付準備　出納係から釣銭用現金を受け取り、釣銭機にセットする。9時窓口開始。 2　窓口業務　①お客様から試験申込書及び承諾書・機器利用申請および承諾書を受領し、写しを1部とって、受領印を押印する。 ②技術支援事業管理システムにお客様の支払方法(「現金」・「銀行振込」・「コンビニストア」・「カード」)を登録する。 ③受領印を押印した試験申込書及び承諾書・機器利用申請および承諾書をお客様に返却し、請求書を発行する。 ④お客様が窓口支払いを希望された場合は、現金又はクレジットカード等での支払い処理をする。 ⑤領収証を発行する。 3　入金確認　①「銀行振込」「コンビニ支払」のお客様から「FAX送り状」が届いたら、「入金処理（画面）」で「仮入金」とする。 ②通帳で振込みを確認したら、「入金処理」で「入金済み」とする。 ③不明な入金があった場合は、出納係に連絡し、調査とする。 4　収納業務　①17時に窓口が終了し、当日の現金収入を業務システムから打ち出す。 ②当日の現金収入の現金と釣銭用現金（10万円）に分け、それぞれ金種表を作成し、照合する。 ③釣銭用現金に両替の必要があれば両替表を作成する。 ④②③の現金及び書類を出納係に提出する。 5　研修対応　①研修の受講料について、「コンビニエンス払込票」を作成する。 ②研修初日に現金で受講料を徴収する場合は、支払業務をする。 6　その他　①研究員の依頼があれば、見積書の発行を行う。 ②研究員から依頼があれば、コンビニエンス払込票を作成し郵送する。 ③お客様から依頼があった場合は、「再発行」を表示した領収書の発行を行う。 ④必要があれば、業務報告を作成する。 ⑤2-①の現本は原課に返却するため仕分ける。
清掃業務主任 （1名）	清掃	平日 9:00 ～ 18:00	業務内容	委託範囲の清掃業務全般を指揮・監督する。 清掃作業員に必要な事項を指導し、能力向上を図る。 清掃作業員員業務を行う。 業務日報、報告書等を作成し、所長に提出する。 業務日報、報告書等の作成に供するPC及びプリンタとそれに伴う消耗品は受託者の負担とする。
			資格等	1級ビルクリーニング技能士（みなしを含む）
清掃作業員 （3名以上）	清掃	平日 7:00 ～ 18:00	業務内容	清掃作業員として館内の清掃を行う。 4階執務室は7:00～8:15に作業を行う。なお、職員の職務に影響がない清掃方法で行う場合、終業時刻以降でも行えることとするが、その場合は協議による。 共用部清掃時は利用者の安全を最優先とし、第3者災害のないようにすること。 また、利便性を損なわないよう細心の注意を払って作業を行うこと。 定期作業は休日となるため、代休者が出る場合は平日の最低人数を下回ってもよいが、日常清掃に支障の無いようにし、事前に届け出を行うこと。 定期作業を平日に行う場合は日常清掃に支障が出ない人員配置とすること。 作業スケジュールは前月25日（休館日の場合はその前日）までに提出し、承諾を得ること。 実験室内定期清掃については、各実験室の責任者と作業日程の調整を行うこと。 作業日報、報告書等の作成に供するPC及びプリンタとそれに伴う消耗品は受託者の負担とする。 1名を副主任とし、主任不在時は主任代行を務める。

※記載人数は最低限の人数とし、業務に支障のない人数とすること。
※法定の休憩時間を含む。休憩等は、勤務者間で時刻をずらし交代で取得するものとする。
※一時的（概ね1箇月程度）に職員の退職等で人員調整が難しい場合、協議により上記の人数以下とすることができる。

別紙 4

電気設備一覧表

別紙４

電気設備一覧表　目次

１．受変電設備

２．自家発電設備

３．分電盤・端子盤等

４．電線類

５．太陽光発電設備

６．電気時計

７．映像・音響設備

８．インターホン・呼出装置

９．テレビ共同受信設備

10．駐車管制設備

11．雷保護設備

12．中央監視設備（電源監視盤）

13．解施錠管理設備

14．監視カメラ設備

15．漏水検知装置

16．照明器具設備

1. 受変電設備

受変電設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
No.1受電盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空負荷開閉器 VSBM-20G1M-131			1	個	東芝	RMS 3φ，24kV，200A
No.1NW-TR盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
ネットワーク変圧器 RCT			1	台	東芝	モールド，3φ，△-△，1500kVA， 22kV/6.6kV
避雷器 20PM			3	個	東芝	RVLQD
No.2受電盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空負荷開閉器 VSBM-20G1M-131			1	個	東芝	RMS 3φ，24kV，200A
No.2NW-TR盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
ネットワーク変圧器 RCT			1	台	東芝	モールド，3φ，△-△，1500kVA， 22kV/6.6kV
避雷器 20PM			3	個	東芝	RVLQD
No.3受電盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空負荷開閉器 VSBM-20G1M-131			1	個	東芝	RMS 3φ，24kV，200A
No.3NW-TR盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
ネットワーク変圧器 RCT			1	台	東芝	モールド，3φ，△-△，1500kVA， 22kV/6.6kV
避雷器 20PM			3	個	東芝	RVLQD
1号VCT/プロテクタ盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			1	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA，160MVA（VCB×1）
避雷器 6GC			1	台	東芝	RVSQ
ネットワーク継電器 DWW54H-18A01			1	台	東芝	1/5A 110/120V 110/190V(MCR×1)
2号VCT/プロテクタ盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			1	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA，160MVA（VCB×1）
避雷器 6GC			1	台	東芝	RVSQ
ネットワーク継電器 18A01			1	台	東芝	DWW54H
3号VCT/プロテクタ盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			1	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA，160MVA（VCB×1）
避雷器 6GC			1	台	東芝	RVSQ
ネットワーク継電器 18A01			1	台	東芝	DWW54H
テイクオフ盤(FC)	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			1	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA，160MVA（VCB×1）
マルチリレー(複合型継電器) AG1AM53J01			1	台	東芝	MCR27 1/5A 110/120V 110/190V(MCR×1)
テイクオフ盤(F1,F2)	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			2	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA，160MVA（VCB×2）

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
マルチリレー(複合型継電器) AG1AM53J01			2	台	東芝	MCR27 1/5A 110/120V 110/190V(MCR×2)
テイクオフ盤(F3,F4)	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			2	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA, 160MVA (VCB×2)
マルチリレー(複合型継電器) AG1AM53J01			2	台	東芝	MCR27 1/5A 110/120V 110/190V(MCR×2)
テイクオフ盤(F5,F6)	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			2	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA, 160MVA (VCB×2)
マルチリレー(複合型継電器) AG1AM53J01			2	台	東芝	MCR27 1/5A 110/120V 110/190V(MCR×2)
母線連絡盤(EVT,B1)	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			1	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA, 160MVA (VCB×1)
マルチリレー(複合型継電器) DO8BM53J01			1	台	東芝	MCR27 1/5A 110/120V 110/190V(MCR×1)
母線連絡盤(EVT,B2)	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			1	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA, 160MVA (VCB×1)
マルチリレー(複合型継電器) DO8BM53J01			1	台	東芝	MCR27 1/5A 110/120V 110/190V(MCR×1)
テイクオフ盤(GF1,GF2)	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			2	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA, 160MVA (VCB×2)
マルチリレー(複合型継電器) AG1AM53J01			2	台	東芝	MCR27 1/5A 110/120V 110/190V(MCR×2)
テイクオフ盤(GF3,GF4)	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			2	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA, 160MVA (VCB×2)
マルチリレー(複合型継電器) AG1AM53J01			2	台	東芝	MCR27 1/5A 110/120V 110/190V(MCR×2)
発電機連絡盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空遮断器 VHA-6J13S			1	台	東芝	7.2kV,600A,12.5kA, 160MVA (VCB×1)
No.1コンデンサ盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空コンビネーションユニット UVA-6GAMLS			1	台	東芝	CV-6GALX
乾式リアクトル CR702211KDE6			1	台	ニチコン	
N2ガス絶縁コンデンサ AF702211KHA1			1	台	ニチコン	
No.2ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空コンビネーションユニット UVA-6GAMLS			1	台	東芝	CV-6GALX
乾式リアクトル CR702211KDE6			1	台	ニチコン	
N2ガス絶縁コンデンサ AF702211KHA1			1	台	ニチコン	
No.3ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空コンビネーションユニット UVA-6GAMLS			1	台	東芝	CV-6GALX

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
乾式リアクトル CR702211KDE6			1	台	ニチコン	
N2ガス絶縁コンデンサ AF702211KHA1			1	台	ニチコン	
No.4ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空コンビネーションユニット UVA-6GAMLS			1	台	東芝	CV-6GALX
乾式リアクトル CR702211KDE6			1	台	ニチコン	
N2ガス絶縁コンデンサ AF702211KHA1			1	台	ニチコン	
No.5ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
真空コンビネーションユニット UVA-6GAMLS			1	台	東芝	CV-6GALX
乾式リアクトル CR702211KDE6			1	台	ニチコン	
N2ガス絶縁コンデンサ AF702211KHA1			1	台	ニチコン	
スポットネットワーク監視盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
中継端子盤	特高電気室	2	1	面	東芝	
WHM盤（東京電力）	特高電気室	2	1	面		
一般動力400V(1) 500kVA	特高電気室	2	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS 3φ，7.2kV，200A，PF×3
限流ヒューズ JC-6/G75A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド，3φ，Δ-Y，500kVA，6600V/415V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	秦和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
一般動力400V(1) MCCB盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
漏電遮断器			10	個	三菱電機	ELCB
一般動力400V(2) 500kVA	特高電気室	2	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS 3φ，7.2kV，200A，PF×3
限流ヒューズ JC-6/G75A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド，3φ，Δ-Y，500kVA，6600V/415V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
一般動力400V(2) MCCB盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
漏電遮断器			8	個	三菱電機	ELCB
一般動力200V LBS 200kVA	特高電気室	2	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS 3φ，7.2kV，200A，PF×3
限流ヒューズ JC-6/G75A			3	個	富士電機	PF
変圧器 CV-FN			1	台	三菱電機	モールド，3φ，Y-Δ，200kVA，6600V/210V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
一般動力200V MCCB盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
配線用遮断器			11	個	三菱電機	MCCB
高電圧実験動力400V 300kVA	特高電気室	2	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS 3φ, 7.2kV, 200A, PF×3
限流ヒューズ JC-6/G75A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 3φ, Δ-Y, 300kVA, 6600V/415V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
高電圧実験動力400V MCCB盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
漏電遮断器			8	個	三菱電機	ELCB
一般電灯(1) LBS盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS 3φ, 7.2kV, 200A, PF×3
限流ヒューズ JC-6/G100A			3	個	富士電機	PF
一般電灯(1) 500kVA	特高電気室	2	1	面	中立電気	
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 1φ×2, 500kVA, 6600V/210-105V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
一般電灯(1) MCCB盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
配線用遮断器			12	個	三菱電機	MCCB
一般電灯(2) LBS盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS 3φ, 7.2kV, 200A, PF×3
限流ヒューズ JC-6/G100A			3	個	富士電機	PF
一般電灯(2) 500kVA	特高電気室	2	1	面	中立電気	
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 1φ×2, 500kVA, 6600V/210-105V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
一般電灯(2) MCCB盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
配線用遮断器			12	個	三菱電機	MCCB
一般電灯(3) LBS盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS 3φ, 7.2kV, 200A, PF×3
限流ヒューズ JC-6/G100A			3	個	富士電機	PF
一般電灯(3) 500kVA	特高電気室	2	1	面	中立電気	
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 1φ×2, 500kVA, 6600V/210-105V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
一般電灯(3) MCCB盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
配線用遮断器			13	個	三菱電機	MCCB

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
防災保安動力200V 300kVA	特高電気室	2	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS 3φ，7.2kV，200A，PF×3
限流ヒューズ JC-6/G100A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド，3φ，Y-Δ，300kVA，6600V/210-105V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
防災保安動力200V MCCB盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
配線用遮断器			19	個	三菱電機	MCCB
防災保安動力200V MCST盤	特高電気室	2	1	面	中立電気	
			1	台		
防災保安電灯 LBS盤 200kVA	特高電気室	2	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS 3φ，7.2kV，200A，PF×3
限流ヒューズ JC-6/G100A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド，Tスコット，200kVA，6600V/210-105V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
防災保安電灯 MCCB盤 1	特高電気室	2	1	面	中立電気	
配線用遮断器			8	個	三菱電機	MCCB
防災保安電灯 MCCB盤 2	特高電気室	2	1	面	中立電気	
配線用遮断器			12	個	三菱電機	MCCB
直流電源装置	特高電気室	2	1	面	中立電気	DC100
配線用遮断器			2	個	三菱電機	MCCB
自動定電圧サイリスタ整流器			1	台	新神戸電機	三相50Aを越えるもの
制御弁式据置鉛蓄電池 MSE-600			18	個	新神戸電機	MSE200を超えるもの
高圧受電盤(一般)	電気室	5	1	面	中立電気	
DV-3			1	台	三菱電機	DS 7.2kV，400A，12.5kA(1秒)
真空遮断器			1	台	三菱電機	VCB
PD-50HF			2	個	三菱電機	VT
CD-40NA			2	個	三菱電機	CT
不足電圧継電器 094PGA			1	個	三菱電機	MUV-A1V-R
過電流継電器 090PGA			1	個	三菱電機	MOC-A1V-R
高圧饋電盤(実験動力)	電気室	5	1	面	中立電気	
真空遮断器 VF-13CM-D			2	台	三菱電機	VCB 7.2kV，400A，12.5kA(1秒)
PD-50HF			4	個	三菱電機	VT
CD-40K			4	個	三菱電機	CT

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
過電流継電器 090PGA			2	個	三菱電機	MOC-A1V-R
高圧饋電盤(実験電灯)	電気室	5	1	面	中立電気	
真空遮断器 VF-13CM-D			2	台	三菱電機	VCB 7.2kV, 400A, 12.5kA(1秒)
PD-50HF			4	個	三菱電機	VT
CD-40K			4	個	三菱電機	CT
過電流継電器 090PGA			2	個	三菱電機	MOC-A1V-R
実験動力200V(1) 750kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 3φ, Y-Δ, 750kVA, 6600V/210V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
実験動力200V(1) MCCB盤	電気室	5	1	面	中立電気	
配線用遮断器			36	個	三菱電機	MCCB
実験動力200V(2) 750kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 3φ, Y-Δ, 750kVA, 6600V/210V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
実験動力200V(2) MCCB盤	電気室	5	1	面	中立電気	
配線用遮断器			42	個	三菱電機	MCCB
実験動力200V(3) 750kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G75A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 3φ, Y-Δ, 750kVA, 6600V/210V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
実験動力200V(3) MCCB盤	電気室	5	1	面	中立電気	
配線用遮断器			42	個	三菱電機	MCCB
サーバー動力200V 200kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G40A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 3φ, Y-Δ, 750kVA, 6600V/210V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
配線用遮断器			3	個	三菱電機	MCCB

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
実験動力400V 750kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 3φ, Δ-Y, 500kVA, 6600V/415-240V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
実験動力400V MCCB盤	電気室	5	1	面	中立電気	
配線用遮断器			14	個	三菱電機	MCCB
実験電灯(1) 500kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			2	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 1φ×3, 500kVA, 6600V/210-105V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
実験電灯(1) MCCB盤	電気室	5	1	面	中立電気	
配線用遮断器			24	個	三菱電機	MCCB
実験電灯(2) 500kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			2	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 1φ×3, 500kVA, 6600V/210-105V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
実験電灯(2) MCCB盤	電気室	5	1	面	中立電気	
配線用遮断器			23	個	三菱電機	MCCB
実験電灯(3) 500kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			2	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 1φ×3, 500kVA, 6600V/210-105V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
実験電灯(3) MCCB盤	電気室	5	1	面	中立電気	
配線用遮断器			19	個	三菱電機	MCCB
実験電灯(4) 500kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			2	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド, 1φ×3, 500kVA, 6600V/210-105V

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
実験電灯(4) MCCB盤	電気室	5	1	面	中立電気	
配線用遮断器			20	個	三菱電機	MCCB
実験電灯(5) 500kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			2	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド，1φ×3，500kVA，6600V/210-105V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
実験電灯(5) MCCB盤	電気室	5	1	面	中立電気	
配線用遮断器			18	個	三菱電機	MCCB
実験電灯(6) 500kVA	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH1			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			2	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド，1φ×3，500kVA，6600V/210-105V
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
実験電灯(6) MCCB盤	電気室	5	1	面	中立電気	
配線用遮断器			20	個	三菱電機	MCCB
高圧受電盤(保安)	電気室	5	1	面	中立電気	
DV-3			1	台	三菱電機	DS 7.2kV，400A，12.5kA(1秒)
真空遮断器 VF-13CM-D			1	台	三菱電機	VCB 7.2kV，400A，12.5kA(1秒)
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド，3φ，Y-Δ，200kVA，6600V/210V
PD-50HF			2	個	三菱電機	VT
CD-25ANA			2	個	三菱電機	CT
過電流継電器 090PGA			1	個	三菱電機	MOC-A1V-R
防災保安動力200V	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			3	個	富士電機	PF
低圧地絡継電器 LGF-11B			1	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
配線用遮断器			8	個	三菱電機	MCCB
防災保安電灯	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G100A			3	個	富士電機	PF
CV-FN			1	台	三菱電機	モールド，Tスコット，200kVA，6600V/210-105V

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
低圧地絡継電器 LGF-11B			2	台	泰和電気	電流整定値100-200-400-800-1000mA
配線用遮断器			15	個	三菱電機	MCCB
直流電源装置	電気室	5	1	面	中立電気	
自動定電圧サイリスタ整流器 A0-32-120-75BD-ME	電気室	5	1	台	新神戸電機	三相50Aを越えるもの
制御弁式据置鉛蓄電池 MSE-600	電気室	5	54	個	新神戸電機	MSE200を超えるもの
5階電気室接地端子盤	電気室	5	1	面	中立電気	
5RS-1	電気室	5	1	面	中立電気	
5CP-1	電気室	5	1	面	中立電気	
5L-3	電気室	5	1	面	中立電気	
高圧受電盤(一般)	屋上階	R	1	面	中立電気	
DV-3			1	台	三菱電機	DS 7.2kV, 400A, 12.5kA(1秒)
真空遮断器 VF-13CM-D			1	台	三菱電機	VCB 7.2kV, 400A, 12.5kA(1秒)
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G75A			3	個	富士電機	PF
PD-50HF			2	個	三菱電機	VT
CD-25ANA			2	個	三菱電機	CT
屋上動力400V(1)	屋上階	R	1	面	中立電気	
RA-TN			1	台	三菱電機	モールド, 3φ, Δ-Y, 500kVA, 6600V/415-240V
漏電遮断器			11	個	三菱電機	ELCB
屋上動力400V(2)	屋上階	R	1	面	中立電気	
RA-TN			1	台	三菱電機	モールド, 3φ, Δ-Y, 500kVA, 6600V/415-240V
漏電遮断器			9	個	三菱電機	ELCB
高圧受電盤(防災保安)	屋上階	R	1	面	中立電気	
DV-3			1	台	三菱電機	DS 7.2kV, 400A, 12.5kA(1秒)
真空遮断器 VF-13CM-D			1	台	三菱電機	VCB 7.2kV, 400A, 12.5kA(1秒)
高圧負荷開閉器 OAL-SH			1	台	大垣電気	LBS
限流ヒューズ JC-6/G75A			3	個	富士電機	PF
PD-50HF			2	個	三菱電機	VT
CD-25ANA			2	個	三菱電機	CT
屋上防災保安動力400V	屋上階	R	1	面	中立電気	
RA-TN			1	台	三菱電機	モールド, 3φ, Δ-Y, 500kVA, 6600V/415-240V

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
配線用遮断器			4	個	三菱電機	MCCB
漏電遮断器			9	個	三菱電機	ELCB

2. 自家発電設備

自家発電設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
パッケージ型発電機	発電機室	2	1	式		
発電機	発電機室	2	1	台	西芝電機	形式:開放保護型自由通風式三相交流 発電機　NTAKL-SCK 相数:3相 容量:750kVA 電圧:6600V 周波数:50HZ 極数:4P 回転数:1500min-1
原動機(ガスタービンエンジン)	発電機室	2	1	台	ヤンマー	形式:単純開放サイクル一軸式 AT900S 出力:700kW(40℃) 回転数:31200／1500min-1 燃料:A重油 潤滑油:合成基油 始動方式:電気式(セルモータ式) 調速機:機械油圧式(ガバナモータ式) 冷却方式:自己空冷式
自動始動発電機盤	発電機室	2	1	面		形式:自立屋内型 制御電源:DC100V 操作方式:自動及び手動操作可能 遮断器:真空遮断器(VCB) 7.2kV、600A、12.5KA
始動用直流電源盤	発電機室	2	1	面		形式:自立屋内型 蓄電池:据え置き鉛蓄電池 始動用(MSE24V-600AH)300Ah×2 充電器:全自動充電器
燃料小出槽	発電機室	2	1	基		形式:鋼板性溶接構造、架台、梯子 容量:1950L 給油方式:給油口BOXより燃料移送ポンプにて給油 付属品:ウイングポンプ 給油方式:給油口ユニットボックスより給油 付属品:液面計、フロートスイッチ :燃料移送ポンプ(給油BOX内蔵 0.75kW:三相200V) :給油口ユニットボックス(屋外自立型、SUS製)

3. 分電盤・端子盤等

分電盤・端子盤等　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
電灯分電盤 B1L-1	**熱源受入設備室**	**ピット**	1	面	豊電子工業	回路数:8
電灯分電盤 1L-1	EPS 102	1	1	面	豊電子工業	回路数:177
電灯分電盤 1L-2	EPS 107	1	1	面	豊電子工業	回路数:207
電灯分電盤 1L-3	中央監視室	1	1	面	豊電子工業	回路数:45
電灯分電盤 2L-1	EPS 202	2	1	面	豊電子工業	回路数:159
電灯分電盤 2L-2	EPS 207	2	1	面	豊電子工業	回路数:157
電灯分電盤 2L-3	MDF室	2	1	面	豊電子工業	回路数:26
電灯分電盤 2L-4	倉庫261	2	1	面	豊電子工業	回路数:38
電灯分電盤 2L-5	**研修室資材室**	2	1	面	豊電子工業	回路数:60
電灯分電盤 2L-6	現像室前室	2	1	面	豊電子工業	回路数:71
電灯分電盤 2L-7	特高電気室	2	1	面	豊電子工業	回路数:9
電灯分電盤 3L-1	EPS 302	3	1	面	豊電子工業	回路数:181
電灯分電盤 3L-2	EPS 307	3	1	面	豊電子工業	回路数:170
電灯分電盤 4L-1	EPS 402	4	1	面	豊電子工業	回路数:145
電灯分電盤 4L-2	EPS 407	4	1	面	豊電子工業	回路数:145
電灯分電盤 4L-OA1	執務室	4	1	面	豊電子工業	回路数:31
電灯分電盤 4L-OA2	執務室	4	1	面		回路数:58
電灯分電盤 4L-OA3	執務室	4	1	面	豊電子工業	回路数:52
電灯分電盤 4L-OA4	執務室	4	1	面	豊電子工業	回路数:56
電灯分電盤 5L-1	EPS 502	5	1	面	豊電子工業	回路数:197
電灯分電盤 5L-2	EPS 507	5	1	面	豊電子工業	回路数:191
電灯分電盤 5L-3	電気室	5	1	面	豊電子工業	回路数:8
電灯分電盤 1LP-1	EPS 101	1	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 2LP-1	EPS 201	2	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 3LP-1	EPS 301	3	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 4LP-1	EPS 401	4	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 5LP-1	EPS 501	5	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 1LP-2	EPS 103	1	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 2LP-2	EPS 203	2	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 3LP-2	EPS 303	3	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 4LP-2	EPS 403	4	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 5LP-2	EPS 503	5	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 1LP-3	EPS 104	1	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 2LP-3	EPS 204	2	1	面	豊電子工業	回路数:14

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
電灯分電盤 3LP-3	EPS 304	3	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 4LP-3	EPS 404	4	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 5LP-3	EPS 504	5	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 1LP-4	EPS 106	1	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 2LP-4	EPS 206	2	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 3LP-4	EPS 306	3	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 4LP-4	EPS 406	4	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 5LP-4	EPS 506	5	1	面	豊電子工業	回路数:14
電灯分電盤 5LP-講堂	講堂	5	1	面	豊電子工業	回路数:42
電灯分電盤 5LP-厨房	厨房	5	1	面	豊電子工業	回路数:52
電灯分電盤 イベント盤(1)	イノベーション ハブ	1	1	面	豊電子工業	回路数:26
電灯分電盤 イベント盤(2)	イノベーション ハブ	1	1	面	豊電子工業	回路数:26
電灯分電盤 イベント盤(3)	イノベーション ハブ	1	1	面	豊電子工業	回路数:26
電灯分電盤 イベント盤(4)	イノベーション ハブ	1	1	面	豊電子工業	回路数:26
電灯分電盤 イベント盤(5)	1Fエントラン ス北側	1	1	面	豊電子工業	回路数:10
電灯分電盤 イベント盤(6)	1Fエントラン ス北側	1	1	面	豊電子工業	回路数:10
電灯分電盤 コンセント盤(1)	屋外(西面北)	1	1	面	豊電子工業	回路数:4
電灯分電盤 コンセント盤(2)	屋外(東面北)	1	1	面	豊電子工業	回路数:4
電灯分電盤 コンセント盤(3)	屋外(東面南)	1	1	面	豊電子工業	回路数:2
電灯分電盤 コンセント盤(4)	屋外(西面南)	1	1	面	豊電子工業	回路数:4
電灯分電盤 講堂塔屋電源盤	講堂	5	1	面	豊電子工業	回路数:5
動力制御盤 B1P-1	**熱源受入設備室**	**ピット**	1	面	豊電子工業	回路数:19
動力制御盤 1P-1	EPS 102	1	1	面	豊電子工業	回路数:44
動力制御盤 1P-2	EPS 107	1	1	面	豊電子工業	回路数:54
動力制御盤 1P-3	受水槽室	1	1	面	豊電子工業	回路数:9
動力制御盤 1P-4-1	空調機械室	1	1	面	豊電子工業	回路数:15
動力制御盤 1P-4-2	空調機械室	1	1	面	豊電子工業	回路数:8
動力制御盤 2P-1	EPS 202	2	1	面	豊電子工業	回路数:35
動力制御盤 2P-2	EPS 207	2	1	面	豊電子工業	回路数:49
動力制御盤 3P-1	EPS 302	3	1	面	豊電子工業	回路数:31
動力制御盤 3P-2	EPS 307	3	1	面	豊電子工業	回路数:38
動力制御盤 4P-1	EPS 402	4	1	面	豊電子工業	回路数:4
動力制御盤 4P-2	EPS 407	4	1	面	豊電子工業	回路数:8

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
動力制御盤 5P-1	EPS 502	5	1	面	豊電子工業	回路数:46
動力制御盤 5P-2	EPS 507	5	1	面	豊電子工業	回路数:54
動力制御盤 RP-1	屋上北側	R	1	面	豊電子工業	回路数:5
動力制御盤 RP-2	屋上東側	R	1	面	豊電子工業	回路数:19
動力制御盤 RP-3	屋上南側	R	1	面	豊電子工業	回路数:7
動力制御盤 屋外室外機盤	屋外南側	1	1	面	豊電子工業	回路数:5
動力制御盤 P-YSC-E	屋上東側	R	1	面	ヤマト科学	
動力制御盤 P-MSC-E	屋上東側	R	1	面	ヤマト科学	
動力制御盤 P-YSC-ES	屋上東側	R	1	面	ヤマト科学	
動力制御盤 P-YSC-N	屋上北側	R	1	面	ヤマト科学	
動力制御盤 P-MSC-N	屋上北側	R	1	面	ヤマト科学	
動力制御盤 P-YSC-S	屋上南側	R	1	面	ヤマト科学	
動力制御盤 P-MSC-S	屋上南側	R	1	面	ヤマト科学	
動力制御盤 P-RG-E	屋上東側	R	1	面	ヤマト科学	
動力制御盤 P-RG-N	屋上北側	R	1	面	ヤマト科学	
動力制御盤 P-RG-S	屋上南側	R	1	面	ヤマト科学	
恒温恒湿室動力制御盤 1P-1C03-0	1C03	1	1	面	日立プラント	回路数:15
恒温恒湿室動力制御盤 1P-1C03-0	1C03	1	1	面	日立プラント	回路数:12
恒温恒湿室動力制御盤 1P-1C18-0	1C18	1	1	面	日立プラント	回路数:5
恒温恒湿室動力制御盤 1P-1C25-0	1C25	1	1	面	日立プラント	回路数:5
恒温恒湿室動力制御盤 1P-1C19-0	1C19	1	1	面	日立プラント	回路数:9
恒温恒湿室動力制御盤 1P-1C07-0	1C07	1	1	面	日立プラント	回路数:6
恒温恒湿室動力制御盤 2P-2N01-2	2N01	2	1	面	日立プラント	回路数:5
恒温恒湿室動力制御盤 2P-2N02-1	2N02	2	1	面	日立プラント	回路数:6
恒温恒湿室動力制御盤 3P-3S02-2	3S02	3	1	面	日立プラント	回路数:12
恒温恒湿室動力制御盤 4P-4E09-0	4E09	4	1	面	日立プラント	回路数:7
恒温恒湿室動力制御盤 4P-4E11-1	4E11	4	1	面	日立プラント	回路数:7
恒温恒湿室動力制御盤 5P-5N05-0	5N05	5	1	面	日立プラント	回路数:11
恒温恒湿室動力制御盤 5P-5E08-1	5E08	5	1	面	日立プラント	回路数:5
手元開閉器盤 ODP-U-1	屋外東側	1	1	面	日立プラント	回路数:8
手元開閉器盤 ODP-U-2	屋外東側	1	1	面	日立プラント	回路数:9
手元開閉器盤 RP-U-1	屋上北側	R	1	面	日立プラント	回路数:26

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
手元開閉器盤 RP-AC-1	屋上北側	R	1	面	日立プラント	回路数:16
手元開閉器盤 RP-AC-2	屋上東側	R	1	面	日立プラント	回路数:17
手元開閉器盤 RP-U-1-CT1	屋上東側	R	1	面	日立プラント	回路数:4
手元開閉器盤 ODP-U-2-CT2	屋上東側	R	1	面	日立プラント	回路数:4
手元開閉器盤 4P-4E09-AC-4-1	4階ファンクションボイド	4	1	面	日立プラント	回路数:3
手元開閉器盤 4P-4E11-AC-4-2	4階ファンクションボイド	4	1	面	日立プラント	回路数:3
手元開閉器盤 5P-5N05-AC-5-1	屋上北側	R	1	面	日立プラント	回路数:3
手元開閉器盤 5P-5E08-AC-5-2	屋上東側	R	1	面	日立プラント	回路数:5
実験動力電灯分電盤 1LP-N02-1	1N02	1	1	面	豊電子工業	回路数:42
実験動力電灯分電盤 1LP-N03-1	1N03	1	1	面	豊電子工業	回路数:33
実験動力電灯分電盤 1LP-N04-1	1N04	1	1	面	豊電子工業	回路数:32
実験動力電灯分電盤 1LP-N05-1	1N05	1	1	面	豊電子工業	回路数:21
実験動力電灯分電盤 1LP-E01-1	1E01	1	1	面	豊電子工業	回路数:26
実験動力電灯分電盤 1LP-E01-2	1E01	1	1	面	豊電子工業	回路数:21
実験動力電灯分電盤 1LP-E03-1	1E03	1	1	面	豊電子工業	回路数:31
実験動力電灯分電盤 1LP-E03-2	1E03	1	1	面	豊電子工業	回路数:30
実験動力電灯分電盤 1LP-E03-3	1E03	1	1	面	豊電子工業	回路数:21
実験動力電灯分電盤 1LP-E04-1	1E04	1	1	面	豊電子工業	回路数:34
実験動力電灯分電盤 1LP-E05-1	1E05-1	1	1	面	豊電子工業	回路数:24
実験動力電灯分電盤 1LP-E05-2	1E05-2	1	1	面	豊電子工業	回路数:12
実験動力電灯分電盤 1LP-S01-1-5	1S01	1	1	面	豊電子工業	
実験動力電灯分電盤 1LP-S01-2-3	1S01	1	1	面	豊電子工業	
実験動力電灯分電盤 1LP-S02-1	1S02	1	1	面	豊電子工業	回路数:42
実験動力電灯分電盤 1LP-S02-2	1S02	1	1	面	豊電子工業	回路数:23
実験動力電灯分電盤 1LP-S02-3	1S02	1	1	面	豊電子工業	回路数:27
実験動力電灯分電盤 1LP-S02-4	1S02	1	1	面	豊電子工業	回路数:20
実験動力電灯分電盤 1LP-S02-5	1S02	1	1	面	豊電子工業	回路数:24
実験動力電灯分電盤 1LP-1C19-0	1C19	1	1	面	日立プラント	回路数:52
実験動力電灯分電盤 1LP-1C25-0	1C25	1	1	面	日立プラント	回路数:40
実験動力電灯分電盤 1LP-1C03-0	1C03	1	1	面	日立プラント	回路数:11
実験動力電灯分電盤 1LP-1C03-1	1C03	1	1	面	日立プラント	回路数:16

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
実験動力電灯分電盤 1LP-1C03-2	1C03	1	1	面	日立プラント	回路数:13
実験動力電灯分電盤 1LP-1C18-0	1C18	1	1	面	日立プラント	回路数:14
実験動力電灯分電盤 1LP-1C18-1	1C18	1	1	面	日立プラント	回路数:15
実験動力電灯分電盤 1LP-1C07-1	1C07	1	1	面	日立プラント	回路数:31
実験動力電灯分電盤 2LP-2N01-1	2N01	2	1	面	日立プラント	回路数:39
実験動力電灯分電盤 2LP-2N01-2	2N01	2	1	面	日立プラント	回路数:32
実験動力電灯分電盤 2LP-2N02-1	2N02	2	1	面	日立プラント	回路数:18
実験動力電灯分電盤 3LP-3S02-2	3S02	3	1	面	日立プラント	回路数:34
実験動力電灯分電盤 4LP-4E10-0	4E10	4	1	面	日立プラント	回路数:38
実験動力電灯分電盤 4LP-4E09-0	4E09	4	1	面	日立プラント	回路数:24
実験動力電灯分電盤 4LP-4E11-1	4E11	4	1	面	日立プラント	回路数:44
実験動力電灯分電盤 5LP-5N05-0	5N05	5	1	面	日立プラント	回路数:45
実験動力電灯分電盤 5LP-5E08-1	5E08	5	1	面	日立プラント	回路数:21
実験動力電灯分電盤 5LP-5E08-2	5E08	5	1	面	日立プラント	回路数:15
実験動力電灯分電盤 5LP-5E08-3	5E08	5	1	面	日立プラント	回路数:14
実験動力電灯分電盤 5LP-5E08-4	5E08	5	1	面	日立プラント	回路数:16
実験動力電灯分電盤 1LP-C04-1	1C04	1	1	面	豊電子工業	回路数:34
実験動力電灯分電盤 1LP-C04-2	1C04	1	1	面	豊電子工業	回路数:22
実験動力電灯分電盤 1LP-C20-1	1C20	1	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 1LP-C20-2	1C20	1	1	面	豊電子工業	回路数:29
実験動力電灯分電盤 1LP-C20-3	1C20	1	1	面	豊電子工業	回路数:12
実験動力電灯分電盤 1LP-C20-4	1C20	1	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 1LP-C20-5	1C20	1	1	面	豊電子工業	回路数:21
実験動力電灯分電盤 1LP-C20-6	1C20	1	1	面	豊電子工業	回路数:25
実験動力電灯分電盤 1LP-C20-7	1C20	1	1	面	豊電子工業	回路数:22
実験動力電灯分電盤 1LP-C22-1	1C22	1	1	面	豊電子工業	回路数:37
実験動力電灯分電盤 1LP-C23-1	1C23	1	1	面	豊電子工業	回路数:29
実験動力電灯分電盤 1LP-C24-1	1C24	1	1	面	豊電子工業	回路数:36
実験動力電灯分電盤 2LP-N02-2	2N02	2	1	面	豊電子工業	回路数:30
実験動力電灯分電盤 2LP-N03-1	2N03	2	1	面	豊電子工業	回路数:24
実験動力電灯分電盤 2LP-N04-1	2N04	2	1	面	豊電子工業	回路数:32
実験動力電灯分電盤 2LP-N05-1	2N05	2	1	面	豊電子工業	回路数:32
実験動力電灯分電盤 2LP-N05-1(電灯)	2N05	2	1	面	豊電子工業	回路数:24

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
実験動力電灯分電盤 2LP-E02-1	2E02	2	1	面	豊電子工業	回路数:26
実験動力電灯分電盤 2LP-E03-1	2E03	2	1	面	豊電子工業	回路数:29
実験動力電灯分電盤 2LP-E04-1-1	2E04-1	2	1	面	豊電子工業	回路数:40
実験動力電灯分電盤 2LP-E04-1-2	2E04-2	2	1	面	豊電子工業	回路数:55
実験動力電灯分電盤 2LP-E04-2	2E04	2	1	面	豊電子工業	回路数:29
実験動力電灯分電盤 2LP-E05-1	2E05	2	1	面	豊電子工業	回路数:22
実験動力電灯分電盤 2LP-E06-1	2E06	2	1	面	豊電子工業	回路数:30
実験動力電灯分電盤 2LP-E07-1	2E07	2	1	面	豊電子工業	回路数:24
実験動力電灯分電盤 2LP-S01-1	2S01	2	1	面	豊電子工業	回路数:28
実験動力電灯分電盤 2LP-S01-3	2S01	2	1	面	豊電子工業	回路数:15
実験動力電灯分電盤 2LP-S01-4	2S01	2	1	面	豊電子工業	回路数:18
実験動力電灯分電盤 2LP-C03-1	2C03	2	1	面	豊電子工業	回路数:31
実験動力電灯分電盤 2LP-C14-1	2C14	2	1	面	豊電子工業	回路数:24
実験動力電灯分電盤 2LP-C14-2	2C14	2	1	面	豊電子工業	回路数:15
実験動力電灯分電盤 3LP-N01	3N01	3	1	面	豊電子工業	回路数:26
実験動力電灯分電盤 3LP-N02	3N02	3	1	面	豊電子工業	回路数:31
実験動力電灯分電盤 3LP-N03	3N03	3	1	面	豊電子工業	回路数:39
実験動力電灯分電盤 3LP-N04-1	3N04-1	3	1	面	豊電子工業	回路数:36
実験動力電灯分電盤 3LP-N05-1	3N05	3	1	面	豊電子工業	回路数:24
実験動力電灯分電盤 3LP-N06-1	3N06	3	1	面	豊電子工業	回路数:32
実験動力電灯分電盤 3LP-N07-1	3N07	3	1	面	豊電子工業	回路数:53
実験動力電灯分電盤 3LP-E05	3E05	3	1	面	豊電子工業	回路数:18
実験動力電灯分電盤 3LP-E06	3E06	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-E07	3E07	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-E08	3E08	3	1	面	豊電子工業	回路数:20
実験動力電灯分電盤 3LP-E09-1	3E09	3	1	面	豊電子工業	回路数:20
実験動力電灯分電盤 3LP-E10-1	3E10	3	1	面	豊電子工業	回路数:20
実験動力電灯分電盤 3LP-E11-1	3E11	3	1	面	豊電子工業	回路数:20
実験動力電灯分電盤 3LP-E12-1	3E12	3	1	面	豊電子工業	回路数:18
実験動力電灯分電盤 3LP-E13-1	3E13	3	1	面	豊電子工業	回路数:18

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
実験動力電灯分電盤 3LP-S02-0	3S02	3	1	面	豊電子工業	回路数:47
実験動力電灯分電盤 3LP-S03-1	3S03	3	1	面	豊電子工業	回路数:29
実験動力電灯分電盤 3LP-S04-1-1	3S04-1	3	1	面	豊電子工業	回路数:29
実験動力電灯分電盤 3LP-S04-1-2	3S04-2	3	1	面	豊電子工業	回路数:30
実験動力電灯分電盤 3LP-W01-1	3W01	3	1	面	豊電子工業	回路数:28
実験動力電灯分電盤 3LP-W04	3W04	3	1	面	豊電子工業	回路数:65
実験動力電灯分電盤 3LP-W06-1	3W06	3	1	面	豊電子工業	回路数:22
実験動力電灯分電盤 3LP-W07-1	3W07	3	1	面	豊電子工業	回路数:37
実験動力電灯分電盤 3LP-C03-1	3C03	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-C04-1	3C04	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-C05-1	3C05	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-C06-1	3C06	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-C07-1	3C07	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-C08-1	3C08	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-C09-1	3C09	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-C10-1	3C10	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-C11-1	3C11	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-C12-1	3C12	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 3LP-C13-1	3C13	3	1	面	豊電子工業	回路数:30
実験動力電灯分電盤 3LP-C13-4	3C13	3	1	面	豊電子工業	回路数:4
実験動力電灯分電盤 3LP-C14-1	3C14	3	1	面	豊電子工業	回路数:18
実験動力電灯分電盤 3LP-C14-2	3C14	3	1	面	豊電子工業	回路数:18
実験動力電灯分電盤 3LP-C17-1	3C17	3	1	面	豊電子工業	回路数:38
実験動力電灯分電盤 3LP-C18	3C18	3	1	面	豊電子工業	回路数:22
実験動力電灯分電盤 3LP-C19-1-1	3C19-1	3	1	面	豊電子工業	回路数:26
実験動力電灯分電盤 3LP-C19-1-2	3C19-2	3	1	面	豊電子工業	回路数:24
実験動力電灯分電盤 3LP-C20	3C20	3	1	面	豊電子工業	回路数:24
実験動力電灯分電盤 3LP-C21-2	3C21	3	1	面	豊電子工業	回路数:32
実験動力電灯分電盤 3LP-C25	3C25	3	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 4LP-N02-1	4N02	4	1	面	豊電子工業	回路数:25
実験動力電灯分電盤 4LP-N05-1	4N05	4	1	面	豊電子工業	回路数:56

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
実験動力電灯分電盤 4LP-N06-1	4N06	4	1	面	豊電子工業	回路数:39
実験動力電灯分電盤 4LP-N07-1	4N07	4	1	面	豊電子工業	回路数:52
実験動力電灯分電盤 4LP-N08-1	4N08	4	1	面	豊電子工業	回路数:36
実験動力電灯分電盤 4LP-N09-1	4N09	4	1	面	豊電子工業	回路数:46
実験動力電灯分電盤 4LP-E02-1	4E02	4	1	面	豊電子工業	回路数:46
実験動力電灯分電盤 4LP-E03-1	4E03	4	1	面	豊電子工業	回路数:31
実験動力電灯分電盤 4LP-E04-1	4E04	4	1	面	豊電子工業	回路数:46
実験動力電灯分電盤 4LP-E05-1	4E05	4	1	面	豊電子工業	回路数:44
実験動力電灯分電盤 4LP-E06-1	4E06	4	1	面	豊電子工業	回路数:36
実験動力電灯分電盤 4LP-E07-1	4E07	4	1	面	豊電子工業	回路数:48
実験動力電灯分電盤 4LP-E08-1	4E08	4	1	面	豊電子工業	回路数:37
実験動力電灯分電盤 4LP-E13-1	4E13	4	1	面	豊電子工業	回路数:37
実験動力電灯分電盤 4LP-S02-1	4S02	4	1	面	豊電子工業	回路数:20
実験動力電灯分電盤 4LP-S03-1	4S03	4	1	面	豊電子工業	回路数:23
実験動力電灯分電盤 4LP-S03-3	4S03	4	1	面	豊電子工業	回路数:37
実験動力電灯分電盤 4LP-S04-1	4S04	4	1	面	豊電子工業	回路数:34
実験動力電灯分電盤 4LP-S05-1	4S05	4	1	面	豊電子工業	回路数:43
実験動力電灯分電盤 4LP-S06-1	4S06	4	1	面	豊電子工業	回路数:29
実験動力電灯分電盤 4LP-S07-7-1	4S07	4	1	面	豊電子工業	回路数:26
実験動力電灯分電盤 4LP-S07-7-2	4S07	4	1	面	豊電子工業	回路数:22
実験動力電灯分電盤 4LP-S08-1	4S08	4	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 5LP-N01-1-1	5N01	5	1	面	豊電子工業	回路数:25
実験動力電灯分電盤 5LP-N01-1-2	5N01	5	1	面	豊電子工業	回路数:35
実験動力電灯分電盤 5LP-N01-1-3	5N01	5	1	面	豊電子工業	回路数:30
実験動力電灯分電盤 5LP-N01-2	5N01-2	5	1	面	豊電子工業	回路数:20
実験動力電灯分電盤 5LP-N01-3	5N01-3	5	1	面	豊電子工業	回路数:34
実験動力電灯分電盤 5LP-N02	5N02	5	1	面	豊電子工業	回路数:22
実験動力電灯分電盤 5LP-N02-1	5N02	5	1	面	豊電子工業	回路数:3
実験動力電灯分電盤 5LP-N04	5N04	5	1	面	豊電子工業	回路数:48
実験動力電灯分電盤 5LP-N04-2	5N04	5	1	面	豊電子工業	
実験動力電灯分電盤 5LP-N06	5N06	5	1	面	豊電子工業	回路数:40
実験動力電灯分電盤 5LP-N07-1	5N07-1	5	1	面	豊電子工業	回路数:26

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
実験動力電灯分電盤 5LP-N07-2	5N07-2	5	1	面	豊電子工業	回路数:24
実験動力電灯分電盤 5LP-N07-3	5N07-3	5	1	面	豊電子工業	回路数:16
実験動力電灯分電盤 5LP-N08	5N08	5	1	面	豊電子工業	回路数:26
実験動力電灯分電盤 5LP-E02-1	5E02	5	1	面	豊電子工業	回路数:37
実験動力電灯分電盤 5LP-E02-2	5E02	5	1	面	豊電子工業	
実験動力電灯分電盤 5LP-E03-1	5E03	5	1	面	豊電子工業	回路数:30
実験動力電灯分電盤 5LP-E04-1	5E04	4	1	面	豊電子工業	回路数:30
実験動力電灯分電盤 5LP-E05	5E05	5	1	面	豊電子工業	回路数:23
実験動力電灯分電盤 5LP-E06	5E06	5	1	面	豊電子工業	回路数:22
実験動力電灯分電盤 5LP-E07	5E07	5	1	面	豊電子工業	回路数:22
実験動力電灯分電盤 5LP-E09-1	5E09	5	1	面	豊電子工業	回路数:29
実験動力電灯分電盤 5LP-E09-2	5E09	5	1	面	豊電子工業	回路数:19
実験動力電灯分電盤 5LP-S01-1	5S01-1	5	1	面	豊電子工業	回路数:22
実験動力電灯分電盤 5LP-S01-2-1	5S01-2	5	1	面	豊電子工業	回路数:18
実験動力電灯分電盤 5LP-S01-2-2	5S01-2	5	1	面	豊電子工業	回路数:20
実験動力電灯分電盤 5LP-S01-2-3	5S01-2	5	1	面	豊電子工業	回路数:18
実験動力電灯分電盤 5LP-S01-2-4	5S01-2	5	1	面	豊電子工業	回路数:19
実験動力電灯分電盤 5LP-S02-1	5S02	5	1	面	豊電子工業	回路数:37
実験動力電灯分電盤 5LP-S03	5S03	5	1	面	豊電子工業	回路数:30
実験動力電灯分電盤 5LP-S04-1	5S04	5	1	面	豊電子工業	回路数:39
実験動力電灯分電盤 5LP-S05-1	5S05	5	1	面	豊電子工業	回路数:32
実験動力電灯分電盤 5LP-S06	5S06	5	1	面	豊電子工業	回路数:31
実験動力電灯分電盤 5LP-S07-1	5S07	5	1	面	豊電子工業	回路数:34
実験動力電灯分電盤 5LP-S07-2	5S07	5	1	面	豊電子工業	回路数:26
実験動力電灯分電盤 5LP-S08-1	5S08	5	1	面	豊電子工業	回路数:44
実験動力電灯分電盤 5LP-S09-1	5S09	5	1	面	豊電子工業	回路数:38
接地端子盤 1E-1	EPS 101	1	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 1E-2	EPS 103	1	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 1E-3	EPS 104	1	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 1E-4	EPS 106	1	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 2E-1	EPS 201	2	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 2E-2	EPS 203	2	1	面	豊電子工業	

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
接地端子盤 2E-3	EPS 204	2	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 2E-4	EPS 206	2	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 3E-1	EPS 301	3	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 3E-2	EPS 303	3	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 3E-3	EPS 304	3	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 3E-4	EPS 306	3	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 4E-1	EPS 401	4	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 4E-2	EPS 403	4	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 4E-3	EPS 404	4	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 4E-4	EPS 406	4	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 5E-1	EPS 501	5	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 5E-2	EPS 503	5	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 5E-3	EPS 504	5	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 5E-4	EPS 506	5	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 高電圧実験室接地端子盤	**高電圧実験室**	1	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 2階電気室接地端子盤	特高電気室	2	1	面	豊電子工業	
接地端子盤 5階電気室接地端子盤	電気室	5	1	面	豊電子工業	
端子盤 1T-1	EPS 102	1	1	面	豊電子工業	
端子盤 1T-2	EPS 107	1	1	面	豊電子工業	
端子盤 1T-3(総合盤内)	中央監視室	1	1	面	豊電子工業	
端子盤 2T-1	EPS 202	2	1	面	豊電子工業	
端子盤 2T-2	EPS 207	2	1	面	豊電子工業	
端子盤 3T-1	EPS 302	3	1	面	豊電子工業	
端子盤 3T-2	EPS 307	3	1	面	豊電子工業	
端子盤 4T-1	EPS 402	4	1	面	豊電子工業	
端子盤 4T-2	EPS 407	4	1	面	豊電子工業	
端子盤 4T-3	執務室	4	1	面	豊電子工業	
端子盤 4T-4	執務室	4	1	面	豊電子工業	
端子盤 4T-5	執務室	4	1	面	豊電子工業	
端子盤 4T-6	執務室	4	1	面	豊電子工業	
端子盤 5T-1	EPS 502	5	1	面	豊電子工業	
端子盤 5T-2	EPS 507	5	1	面	豊電子工業	
端子盤 MDF	MDF室	2	1	面	豊電子工業	

4. 電線類

電線類一覧表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
電線 IV2.0MMY	各所	各	300	m	古河電工産業電線	2.0mm 黄
電線 IV5.5SQG	各所	各	100	m	古河電工産業電線	5.5sq 緑
電線 IV22SQG/Y	各所	各	100	m	古河電工産業電線	22sq 緑/黄
電線 HIV2.0MMY	各所	各	300	m	古河電工産業電線	2.0mm 黄
電線 HIV2.0MMK	各所	各	300	m	古河電工産業電線	2.0mm 黒
電線 HIV2.0MMR	各所	各	300	m	古河電工産業電線	2.0mm 赤
電線 HIV2.0MMW	各所	各	300	m	古河電工産業電線	2.0mm 白
電線 HIY2.0MMG	各所	各	300	m	古河電工産業電線	2.0mm 緑
電線 EMIE/F1.6MMG	各所	各	300	m	古河電工産業電線	1.6mm 緑
電線 EMIE/F2.0MMK	各所	各	17,400	m	古河電工産業電線	2.0mm 黒
電線 EMIE/F2.0MMR	各所	各	15,300	m	古河電工産業電線	2.0mm 赤
電線 EMIE/F2.0MMW	各所	各	6,000	m	古河電工産業電線	2.0mm 白
電線 EMIE/F2.0MMG	各所	各	16,200	m	古河電工産業電線	2.0mm 緑
電線 EMIE/F2SQG	各所	各	600	m	古河電工産業電線	2sq 緑
電線 EMIE/F3.5SQG	各所	各	600	m	古河電工産業電線	3.5sq 緑
電線 EMIE/F5.5SQY	各所	各	1,340	m	古河電工産業電線	5.5sq 黄
電線 EMIE/F5.5SQK	各所	各	370	m	古河電工産業電線	5.5sq 黒
電線 EMIE/F5.5SQR	各所	各	1,560	m	古河電工産業電線	5.5sq 赤
電線 EMIE/F5.5SQW	各所	各	340	m	古河電工産業電線	5.5sq 白
電線 EMIE/F5.5SQG	各所	各	5,354	m	古河電工産業電線	5.5sq 緑
電線 EMIE/F8SQK	各所	各	20	m	古河電工産業電線	8sq 黒
電線 EMIE/F8SQW	各所	各	20	m	古河電工産業電線	8sq 白
電線 EMIE/F8SQG	各所	各	655	m	古河電工産業電線	8sq 緑
電線 EMIE/F14SQG	各所	各	1,380	m	古河電工産業電線	14sq 緑
電線 EMIE/F22SQY	各所	各	1,500	m	古河電工産業電線	22sq 黄
電線 EMIE/F22SQG	各所	各	3,390	m	古河電工産業電線	22sq 緑
電線 EMIE/F22SQG/Y	各所	各	2,300	m	矢崎総業	22sq 緑/黄
電線 EMIE/F38SQG	各所	各	925	m	古河電工産業電線	38sq 緑
電線 EMIE/F60SQG	各所	各	260	m	古河電工産業電線	60sq 緑
電線 EMIE/F100SQY	各所	各	3,390	m	古河電工産業電線	100sq 黄
電線 EMIE/F100SQG	各所	各	14,825	m	古河電工産業電線	100sq 緑
電線 EMIE/F100SQG/Y	各所	各	6,925	m	昭和電線ケーブルシステム	100sq 緑/黄
ケーブル 600VCV2X5.5SQ	各所	各	80	m	古河電工産業電線	2x5.5sq
ケーブル 600VCV4X5.5SQ	各所	各	70	m	古河電工産業電線	4x5.5sq

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ケーブル 600VCVT3X14SQ	各所	各	70	m	古河電工産業電線	14sq
ケーブル FCPEV0.9X5P	各所	各	100	m	富士電線	0.9x5p
ケーブル S-VCT3X5.5SQ	各所	各	200	m	カワイ電線	3x5.5sq
ケーブル S-VCT4X5.5SQ	各所	各	330	m	カワイ電線	4x5.5sq
ケーブル VCTF7X0.75SQ	各所	各	280	m	カワイ電線	7x0.75sq
ケーブル VCTF7X1.25SQ	各所	各	280	m	カワイ電線	7x1.25sq
ケーブル EMECTF/F2X0.75SQ	各所	各	3,320	m	カワイ電線	2x0.75sq
ケーブル EM-ECTF	各所	各	6,400	m	富士電線工業	2x0.75sq
ケーブル EM-HFA	各所	各	1,000	m	富士電線工業	0.9MMX5P
ケーブル EM-HFA	各所	各	23,000	m	富士電線工業	1.2MMX2C
ケーブル EM-HFA	各所	各	27,800	m	富士電線工業	1.2MMX3C
ケーブル EM-HFA	各所	各	6,000	m	富士電線工業	1.2MMX4C
ケーブル EM-HFA	各所	各	9,050	m	富士電線工業	1.2MMX3P
ケーブル EM-HFA	各所	各	6,380	m	富士電線工業	1.2MMX5P
ケーブル EM-HFA	各所	各	1,600	m	富士電線工業	1.2MMX10P
ケーブル EM-HFA	各所	各	250	m	富士電線工業	1.2MMX20P
ケーブル EM-HFA	各所	各	300	m	富士電線工業	1.2MMX50P
ケーブル	各所	各	600	m	日興電線工業	1.2MM
ケーブル EM-SHC	各所	各	19,840	m	富士電線工業	2X2.0M
ケーブル EM-SHC	各所	各	36	m	富士電線工業	2X1.25SQ
ケーブル EM-SHC	各所	各	72	m	富士電線工業	2X3.5SQ
ケーブル EM-SHC	各所	各	2,800	m	富士電線工業	2X5.5SQ
ケーブル EM-SHC	各所	各	3,169	m	富士電線工業	2X8SQ
ケーブル EM-SHC	各所	各	4,250	m	富士電線工業	2X14SQ
ケーブル EM-SHC	各所	各	70	m	富士電線工業	2X22SQ
ケーブル EM-SHC	各所	各	36	m	富士電線工業	3X1.25SQ
ケーブル EM-SHC	各所	各	100	m	富士電線工業	3X5.5SQ
ケーブル EM-SHC	各所	各	150	m	富士電線工業	3X8SQ
ケーブル EM-SHC	各所	各	1,350	m	富士電線工業	3X14SQ
ケーブル 6600V EM-FPT	各所	各	338	m	住電日立ケーブル	38SQ
ケーブル EM-SH-C-D	各所	各	35	m	富士電線工業	14SQ
ケーブル EM-SH-C-D	各所	各	88	m	富士電線工業	60SQ
ケーブル EM-SH-C-D	各所	各	952	m	富士電線工業	100SQ
ケーブル EM-SH-C-D	各所	各	86	m	富士電線工業	200SQ

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ケーブル EM-SH-C-T	各所	各	420	m	富士電線工業	14SQ
ケーブル EM-SH-C-T	各所	各	82	m	富士電線工業	22SQ
ケーブル EM-SH-C-T	各所	各	38	m	富士電線工業	38SQ
ケーブル EM-SH-C-T	各所	各	65	m	富士電線工業	60SQ
ケーブル EM-SH-C-T	各所	各	72	m	富士電線工業	150SQ
ケーブル EM-FA	各所	各	200	m	富士電線工業	0.65MMX2C
ケーブル EM-FA	各所	各	400	m	富士電線工業	0.9MMX2C
ケーブル EM-FA	各所	各	800	m	富士電線工業	0.9MMX4C
ケーブル EM-FA	各所	各	1,100	m	富士電線工業	0.9MMX6C
ケーブル EM-FA	各所	各	17,200	m	富士電線工業	1.2MMX2C
ケーブル EM-FA	各所	各	200	m	富士電線工業	1.2MMX4C
ケーブル EM-FA	各所	各	260	m	富士電線工業	1.2MMX6C
ケーブル EM-FCPEE/F	各所	各	200	m	富士電線工業	0.9MMX3P
ケーブル EM-FCPEE/F	各所	各	16,925	m	富士電線工業	0.9MMX5P
ケーブル EM-FCPEE/F	各所	各	540	m	富士電線工業	0.9MMX10P
ケーブル EM-FCPEE/F	各所	各	1,640	m	富士電線工業	0.9MMX15P
ケーブル EM-FCPEE/F	各所	各	400	m	富士電線工業	0.9MMX20P
ケーブル EM-FCPEE/F	各所	各	14,250	m	富士電線工業	1.2MMX1P
ケーブル EM-FCPEE/F	各所	各	400	m	富士電線工業	1.2MMX3P
ケーブル EM-FCPEE/F	各所	各	370	m	富士電線工業	1.2MMX5P
ケーブル EM-FCPEE/F	各所	各	100	m	富士電線工業	1.2MMX10P
ケーブル EM-FCPEE/F	各所	各	200	m	富士電線工業	1.2MMX20P
ケーブル EM-FCPEES/F	各所	各	20	m	富士電線工業	0.9MMX2P
ケーブル EM-FCPEES/F	各所	各	1,400	m	富士電線工業	0.9MMX3P
ケーブル EM-FCPEES/F	各所	各	380	m	富士電線工業	0.9MMX5P
ケーブル EM-FCPEES/F	各所	各	375	m	富士電線工業	0.9MMX10P
ケーブル EM-FCPEES/F	各所	各	1,180	m	富士電線工業	1.2MMX1P
ケーブル EM-FCPEES/F	各所	各	2,955	m	富士電線工業	1.2MMX3P
ケーブル EM-FCPEES/F	各所	各	25	m	富士電線工業	1.2MMX10P
ケーブル EM-FCPEES/F	各所	各	120	m	富士電線工業	1.2MMX20P
ケーブル 4NHGI(62.5)-L-LAP-FR	各所	各	740	m	住友電気工業	4c GI
ケーブル FSTK-SM-02-NMV	各所	各	140	m	富士電線工業	2c SM
ケーブル EM-S-5C-FB	各所	各	5,545	m	富士電線工業	
ケーブル EM-S-7C-FB	各所	各	475	m	富士電線工業	
ケーブル EM-5C-2E/F	各所	各	1,300	m	富士電線工業	

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ケーブル 4S6-EM	各所	各	100	m	ｶﾅﾚ電気㈱	
ケーブル EM-TPCC5	各所	各	6,300	m	富士電線工業	0.5MMX4P
ケーブル EM-TPCC6	各所	各	300	m	富士電線工業	0.5MMX4P
ケーブル EM-ICT	各所	各	400	m	富士電線工業	0.5MMX1P
ケーブル EM-ICT	各所	各	39,400	m	富士電線工業	0.65MMX1P
ケーブル EM-ICT	各所	各	5,000	m	富士電線工業	0.65MMX2P
ケーブル EM-ICT	各所	各	400	m	富士電線工業	0.65MMX3P
ケーブル EM-LO-NC/F	各所	各	18,200	m	日本電線工業	0.5MMX1P
ケーブル EM-CCP-P	各所	各	480	m	富士電線工業	0.65MMX10P
ケーブル EM-CCP-P	各所	各	960	m	富士電線工業	0.65MMX20P
ケーブル EM-CCP-P	各所	各	400	m	富士電線工業	0.65MMX30P
ケーブル EM-CCP-P	各所	各	60	m	富士電線工業	0.65MMX50P
ケーブル EM-CCP-P	各所	各	2,800	m	富士電線工業	0.65MMX100P
ケーブル EM-MEES	各所	各	300	m	立井電線㈱	2X1.25SQ
ケーブル EM-KNPEE-SB	各所	各	260	m	日本電線工業	0.5QX2P
ケーブル EM-KNPEE-SB	各所	各	200	m	日本電線工業	0.9SQX1P
ケーブル EM-KFPEE-SB	各所	各	250	m	冨士電線㈱	0.75SQX2P
ケーブル VVF(カラー)	各所	各	200	m	住電日立ケーブル	3X2.0MM
ケーブル EM-600V EEF/F	各所	各	500	m	住電日立ケーブル	2X1.6MM
ケーブル EM-600V EEF/F	各所	各	700	m	住電日立ケーブル	3X1.6MM
ケーブル EM-600V EEF/F	各所	各	100	m	住電日立ケーブル	3X1.6MM
ケーブル EM-600V EEF/F	各所	各	3,100	m	住電日立ケーブル	2X2.0MM
ケーブル EM-600V EEF/F	各所	各	81,700	m	住電日立ケーブル	3X2.0MM
ケーブル EM-600V EEF/F	各所	各	41,400	m	住電日立ケーブル	3X2.0MM
ケーブル EM-600V EEF/F	各所	各	300	m	住電日立ケーブル	4X2.0MM
端末処理材 ニューパット100F	各所	各	10	組	住電朝日精工	38SQ
ケーブル EM600VCE/F1X250SQ	各所	各	26	m	古河電工産業電線	1x250sq
ケーブル EM600VCE/F2X5.5SQ	各所	各	210	m	古河電工産業電線	2x5.5sq
ケーブル EM600VCE/F2X8SQ	各所	各	90	m	古河電工産業電線	2x8sq
ケーブル EM600VCE/F2X14SQ	各所	各	1,560	m	古河電工産業電線	2x14sq
ケーブル EM600VCE/F2X22SQ	各所	各	250	m	古河電工産業電線	2x22sq
ケーブル EM600VCE/F3X2SQ	各所	各	240	m	古河電工産業電線	3x2sq
ケーブル EM600VCE/F3X3.5SQ	各所	各	13,920	m	古河電工産業電線	3x3.5sq
ケーブル EM600VCE/F3X5.5SQ	各所	各	66,783	m	古河電工産業電線	3x5.5sq
ケーブル EM600VCE/F3X8SQ	各所	各	17,535	m	古河電工産業電線	3x8sq

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ケーブル EM600VCE/F3X14SQ	各所	各	100	m	古河電工産業電線	3x14sq
ケーブル EM600VCE/F3X22SQ	各所	各	11	m	古河電工産業電線	3x22sq
ケーブル EM600VCE/F3X38SQ	各所	各	30	m	古河電工産業電線	3x38sq
ケーブル EM600VCE/F4X3.5SQ	各所	各	20,500	m	古河電工産業電線	4x3.5sq
ケーブル EM600VCE/F4X5.5SQ	各所	各	11,339	m	古河電工産業電線	4x5.5sq
ケーブル EM600VCE/F4X8SQ	各所	各	1,855	m	古河電工産業電線	4x8sq
ケーブル EM600VCET/F3X14SQ	各所	各	4,353	m	古河電工産業電線	14sq
ケーブル EM600VCET/F3X22SQ	各所	各	1,779	m	古河電工産業電線	22sq
ケーブル EM600VCET/F3X38SQ	各所	各	3,346	m	古河電工産業電線	38sq
ケーブル EM600VCET/F3X60SQ	各所	各	3,785	m	古河電工産業電線	60sq
ケーブル EM600VCET/F3X100SQ	各所	各	8,885	m	古河電工産業電線	100sq
ケーブル EM600VCET/F3X150SQ	各所	各	7,922	m	古河電工産業電線	150sq
ケーブル EM600VCET/F3X200SQ	各所	各	3,853	m	古河電工産業電線	200sq
ケーブル EM600VCET/F3X250SQ	各所	各	1,159	m	古河電工産業電線	250sq
ケーブル EMCEE/F2X1.25SQ	各所	各	370	m	古河電工産業電線	2x1.25sq
ケーブル EMCEE/F2X2SQ	各所	各	136	m	古河電工産業電線	2x2sq
ケーブル EMCEE/F3X1.25SQ	各所	各	300	m	古河電工産業電線	3x1.25sq
ケーブル EMCEE/F3X2SQ	各所	各	85	m	古河電工産業電線	3x2sq
ケーブル EMCEE/F4X2SQ	各所	各	815	m	古河電工産業電線	4x2sq
ケーブル EMCEE/F5X2SQ	各所	各	400	m	古河電工産業電線	5x2sq
ケーブル EMCEE/F6X2SQ	各所	各	60	m	古河電工産業電線	6x2sq
ケーブル EMCEE/F-S10X1.25SQ	各所	各	130	m	古河電工産業電線	10x1.25sq
ケーブル EMCEE/F-S20X1.25SQ	各所	各	630	m	古河電工産業電線	20x1.25sq
ケーブル EM6600VCET/F3X38SQ	各所	各	145	m	古河電工産業電線	38sq
ケーブル EM6600VCET/F3X60SQ	各所	各	35	m	古河電工産業電線	60sq
ケーブル EM6600VCET/F3X100SQ	各所	各	50	m	古河電工産業電線	100sq
ケーブル EM6600VCET/F3X150SQ	各所	各	110	m	古河電工産業電線	150sq
ケーブル EMEEF3X2.0MM	各所	各	100	m	矢崎総業	3X2.0MM
端末処理材 6CCPT-A38	各所	各	4	組	井上製作所	6CCPT-A38
端末処理材 6CCPT-A60	各所	各	4	組	井上製作所	6CCPT-A60
端末処理材 6CCPT-A100	各所	各	6	組	井上製作所	6CCPT-A100
端末処理材 6CCPT-A150	各所	各	2	組	井上製作所	6CCPT-A150
端末処理材 HS-21B	各所	各	1	個	井上製作所	HS-21B
端末処理材 HS-23B	各所	各	10	個	井上製作所	HS-23B

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
端末処理材 HD-35	各所	各	11	個	井上製作所	HD-35
端子 T365	各所	各	3	個	井上製作所	T365
端子 TR1-38	各所	各	15	個	井上製作所	TR1-38
端子 TR1-60	各所	各	6	個	井上製作所	TR1-60
端子 TC2-38	各所	各	21	個	井上製作所	TC2-38
端子 TC2-60	各所	各	6	個	井上製作所	TC2-60
電線 HC38SQ	各所	各	25	m	井上製作所	38sq
接続材 アイラップ 1-1	各所	各	9	組	井上製作所	1-1
接続材 アイラップ 1-2	各所	各	45	組	井上製作所	1-2
接続材 アイラップ 1-3	各所	各	46	組	井上製作所	1-3
接続材 アイラップ 3-1	各所	各	38	組	井上製作所	3-1
接続材 アイラップ 3-2	各所	各	26	組	井上製作所	3-2
接続材 92-JA1-EM	各所	各	13	組	住友3M	92-JA1
接続材 92-JB1-EM	各所	各	9	組	住友3M	92-JB1
接続材 92-JB2-EM	各所	各	2	組	住友3M	92-JB2
接続材 YS06C-R3-60EM	各所	各	1	組	住友3M	YS06C-R3-60EM
接続材 YS06C-R3-100EM	各所	各	1	組	住友3M	YS06C-R3-100EM

5. 太陽光発電設備

太陽光発電設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
パワーコンディショナ	高圧電気室	5	2	基	山洋電気	型式:P73L103S(10台) 【10kW×5(1ユニット)×2基】 容量:50kW(1ユニット当たり) 出力電気方式:三相3線式 定格出力電圧:AC202V 定格周波数:50Hz 入出力箱:2台
太陽電池モジュール	屋上	R	1	式	SHARP	型式:NU－440KN 太陽光セル数:140枚 出力電気方式:三相3線式 定格出力電圧:AC202V 定格周波数:50Hz
接続箱	屋上	R	2	面	河村電器産業	10回路
集合・自立盤	高圧電気室	5	1	面	日東工業	400AF　MCB×1 250AF　ELCB×4
気象信号変換器箱	屋上	R	1	面	英弘精機	型式:MX-102B 日射計:MS-40C-1 気温計:MT-052A
データ収集装置	エントランス	1	1	台	フィールドロジック	型式:DC4-01A 入力電源:DC12V(ACアダプタによる供給) 消費電流:1.2A
表示装置	エントランス	1	1	台	NEC	型式:LCD-M431-2 画面サイズ:43型 消費電力:175W(最大)

6. 電気時計設備

電気時計設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
親時計　1回線 KM-60R-1P-PEX	中央監視室	1	1	台	シチズンTIC	水晶式親時計
子時計　壁掛型 DG090190-4	エントランス受付	1	1	台	シチズンTIC	カレンダー時計壁掛型 ※点検不要
子時計　埋込型 JJ-6003d	講堂	5	2	台	シチズンTIC	φ600全埋込型子時計
子時計　埋込型 JF-5801r	食堂	5	2	台	シチズンTIC	φ300半埋込型子時計

7. 映像・音響設備

映像・音響設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ビデオプロジェクター PT-MZ11KJLB	講堂	5	1	台	パナソニック	
システムラック PS-R541	講堂	5	1	台	JVC	
デジタルミキサー PS-DM700	講堂	5	1	台	JVC	
デジタルパワーアンプ PS-A2604D	講堂	5	1	台	JVC	
パワーアンプ PS-A1004	講堂	5	1	台	JVC	
オーディオミキサー PS-M301	講堂	5	1	台	JVC	
光ワイヤレスチューナー ATIR-R84	講堂	5	1	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
混合分配器 ATIR-D63	講堂	5	2	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
拡張制御ユニット 特型	講堂	5	1	台	JVC	
主電源ユニット PS-P32-B	講堂	5	2	台	JVC	
250インチ張込スクリーン 特型	講堂	5	1	台	JVC	
受光センサー ATIR-A40	講堂	5	8	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
ワイヤレスマイク ATIR-T88	講堂	5	4	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
ワイヤレスマイク ATIR-T85	講堂	5	2	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
チャージャー BC700	講堂	5	3	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
有線マイク PS-C51	講堂	5	1	台	JVC	
卓上型マイクスタンド TL-P32	講堂	5	3	台	JVC	
床上型マイクスタンド TL-P52	講堂	5	2	台	JVC	
床コンセント PS-FC31	講堂	5	3	台	JVC	
調光装置 特型	講堂	5	1	台	特型	
スピーカーシステム PS-S516L/R	講堂	5	2	台	JVC	
天井スピーカー(ホール内) DS100F	講堂	5	12	台	ボーズ	
天井スピーカー(調整室内) SB-X126	講堂	5	1	台	JVC	
コンビネーションカメラ TK-S685	講堂	5	3	台	JVC	
講義収録用HDカメラ AW-HE50H	講堂	5	1	台	パナソニック	
レクチャーキャビネット LF-FI102-BK	講堂	5	1	台	JVC	
17型液晶ディスプレイ LM-H171	講堂	5	1	台	JVC	
17型液晶ディスプレイ LM-A171	講堂	5	1	台	JVC	
マトリックススイッチャー KSM0803AX	講堂	5	1	台	興和	
ブルーレイレコーダー SR-HV250	講堂	5	2	台	JVC	
映像音声分配器 WBD-14F	講堂	5	1	台	イメージニクス	
映像音声分配器 CIF-12H	講堂	5	1	台	イメージニクス	
映像音声分配器 DA-144	講堂	5	2	台	イメージニクス	
リモコンユニット RM-P1000	講堂	5	1	台	JVC	

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
コントロールユニット SW-U1403	講堂	5	1	台	JVC	
4分割ユニット SW-D410	講堂	5	1	台	JVC	
AC24V電源ユニット TK-A241	講堂	5	2	台	JVC	
タッチパネル NXT-CV10	講堂	5	1	台	AMX	
制御ユニット NI-2100	講堂	5	1	台	AMX	
フレームシンクロナイザー RS-1500	講堂	5	1	台	イメージニクス	
フレームシンクロナイザー RS-1530	講堂	5	1	台	イメージニクス	
主電源ユニット PS-P32-B	講堂	5	1	台	JVC	
外部入出力パネル 特型	講堂	5	1	台	特型	
スイッチングハブ FS705EX	講堂	5	1	台	アライドテレシス	
USBコンバーター VGA2USB	講堂	5	1	台	アルゴ	
ビデオプロジェクター PT-D6000S	531会議室	5	2	台	パナソニック	
ビデオプロジェクター PT-D6000LS	531会議室	5	1	台	パナソニック	
システムラック PS-R541	531会議室	5	1	台	JVC	
デジタルミキサー PS-DM700	531会議室	5	1	台	JVC	
パワーアンプ PS-A1004	531会議室	5	2	台	JVC	
パワーアンプ PS-A2002	531会議室	5	2	台	JVC	
マイクミキサー PA-M30	531会議室	5	2	台	JVC	
光ワイヤレスチューナー WT-PH51	531会議室	5	1	台	JVC	
光ワイヤレスチューナー WT-PH53	531会議室	5	1	台	JVC	
VCAユニット 特型	531会議室	5	1	台	特型	
映像音声分配器 DA-144	531会議室	5	2	台	イメージニクス	
主電源ユニット PS-P32-B	531会議室	5	2	台	JVC	
120インチ電動スクリーン 特型	531会議室	5	2	台	特型	メイン側
100インチ電動スクリーン 特型	531会議室	5	1	台	特型	サブ側
受光センサー WT-PS51	531会議室	5	2	台	JVC	ｾﾝｻｰｶﾌﾟﾗを含む
受光センサー WT-PS53	531会議室	5	2	台	JVC	ｾﾝｻｰｶﾌﾟﾗを含む
ワイヤレスマイク WM-PH57	531会議室	5	4	台	JVC	
チャージャー WT-C52	531会議室	5	2	台	JVC	
有線マイク PS-C51	531会議室	5	4	台	JVC	
卓上型マイクスタンド TL-P32	531会議室	5	3	台	JVC	
床上型マイクスタンド TL-P52	531会議室	5	6	台	JVC	
床コンセント(映像) 特型	531会議室	5	2	台	特型	
床コンセント(マイク) 特型	531会議室	5	4	台	特型	

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
スピーカーシステム PS-S555	531会議室	5	2	台	JVC	
スピーカーシステム PS-S552B	531会議室	5	2	台	JVC	
天井スピーカー PS-S212	531会議室	5	8	台	JVC	
講義収録用HDカメラ AW-HE50H	531会議室	5	2	台	パナソニック	
レクチャーキャビネット LF-FL102-BK	531会議室	5	1	台	JVC	
17型液晶ディスプレイ LM-H171	531会議室	5	1	台	JVC	
マトリックススイッチャー KSM1604SL	531会議室	5	1	台	興和	拡張ボード類を含む
ブルーレイレコーダー SR-HV250	531会議室	5	1	台	JVC	
映像音声分配器 WBD-14F	531会議室	5	3	台	イメージニクス	
映像音声分配器 DA-144	531会議室	5	1	台	イメージニクス	
スイッチパネル 特型	531会議室	5	1	台	特型	
フレームシンクロナイザー RS-1500	531会議室	5	2	台	イメージニクス	
フレームシンクロナイザー RS-1530	531会議室	5	1	台	イメージニクス	
主電源ユニット PS-P32-B	531会議室	5	1	台	JVC	
外部入出力パネル 特型	531会議室	5	1	台	特型	
イーサネットスイッチ FS705EX	531会議室	5	1	台	アライドテレシス	
USBコンバーター VGA2USB	531会議室	5	1	台	アルゴ	
講義収録配信システム MSL-CSR-500-R1	531会議室	5	1	台	メディアサイト	
レクチャーキャビネット LF-FL102-BK	531会議室	5	1	台	JVC	
17型液晶ディスプレイ LM-H171	531会議室	5	1	台	JVC	
マトリックススイッチャー KSM0802AX	531会議室	5	1	台	興和	拡張ボード類を含む
ブルーレイレコーダー SR-HV250	531会議室	5	1	台	JVC	
映像音声分配器 WBD-14F	531会議室	5	1	台	イメージニクス	
映像音声分配器 DA-144	531会議室	5	1	台	イメージニクス	
スイッチパネル 特型	531会議室	5	1	台	特型	
フレームシンクロナイザー RS-1530	531会議室	5	1	台	イメージニクス	
主電源ユニット PS-P32-B	531会議室	5	1	台	JVC	
外部入出力パネル 特型	531会議室	5	1	台	特型	
イーサネットスイッチ FS705EX	531会議室	5	1	台	アライドテレシス	
USBコンバーター VGA2USB	531会議室	5	1	台	アルゴ	
ビデオプロジェクター PT-DW6300S	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	パナソニック	
AVキャビネット T134U-G11	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	オーエス	
デジタルミキサー PS-DM700	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	JVC	
パワーアンプ PS-A2002	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	JVC	

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
パワーアンプ PS-A1004	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	JVC	ﾊｲｲﾝﾋﾟｰﾀﾞﾝｽﾄﾗﾝｽﾕﾆｯﾄ含む
光ワイヤレスチューナー ATIR-R84	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
光ワイヤレスチューナー ATIR-R82	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
混合分配器 ATIR-D63	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
VCAユニット 特型	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	特型	
映像音声分配器 DA-144	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	イメージニクス	
主電源ユニット PS-P32-B	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	JVC	
200インチ電動スクリーン 特型	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	特型	
受光センサー ATIR-A40	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	12	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
ワイヤレスマイク ATIR-T88	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	6	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	ハンド型
ワイヤレスマイク ATIR-T85	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	タイピン型
チャージャー BC700	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	4	台	ｵｰﾃﾞｨｵﾃｸﾆｶ	
有線マイク PS-C51	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	3	台	JVC	
卓上型マイクスタンド TL-P32	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	5	台	JVC	
床上型マイクスタンド TL-P52	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	5	台	JVC	
床コンセント(映像) 特型	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	10	台	特型	
床コンセント(マイク) 特型	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	6	台	特型	
スピーカーシステム PS-S518	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	4	台	JVC	
天井スピーカー(ホール内) DS100F	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	10	台	ボーズ	
天井スピーカー(展示ｺｰﾅｰ) DS100F	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	ボーズ	
講義収録用HDカメラ AW-HE50H	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	パナソニック	ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ類含む
レクチャーキャビネット LF-FL102-BK	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	JVC	
17型液晶ディスプレイ LM-H171	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	JVC	
マトリックススイッチャー KSM1604SL	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	興和	拡張ボード類を含む
ブルーレイレコーダー SR-HV250	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	JVC	
映像音声分配器 WBD-14F	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	イメージニクス	
映像音声分配器 DA-144	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	イメージニクス	

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
映像分配器 KD102C	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	3	台	興和	
スイッチパネル 特型	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	特型	
フレームシンクロナイザー RS-1500	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	イメージニクス	
フレームシンクロナイザー RS-1530	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	イメージニクス	
映像音声スイッチャー DSA-41	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	イメージニクス	
映像分配器 VAC-1200B－A	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	アイ・ディ・ケイ	
主電源ユニット PS-P32-B	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	JVC	
外部入出力パネル 特型	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	特型	
イーサネットスイッチ GS905L	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	アライドテレシス	
USBコンバーター VGA2USB	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	アルゴ	
マイクミキサー PA-M30	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	2	台	JVC	
レクチャーキャビネット LF-FL102-BK	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	JVC	
マトリックススイッチャー KSM0801AX	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	興和	
ブルーレイレコーダー SR-HD1500	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	JVC	
スイッチパネル 特型	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	特型	
主電源ユニット PS-P32-B	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	JVC	
外部入出力パネル 特型	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	M2	1	台	特型	
ビデオプロジェクター PT-D6000LS	231会議室	2	1	台	パナソニック	
レクチャーキャビネット LF-FL102-BK	231会議室	2	1	台	JVC	
イコライザー PS-G152B	231会議室	2	1	台	JVC	
マトリックススイッチャー KSM0802AX	231会議室	2	1	台	興和	
パワーアンプ PS-A2002	231会議室	2	1	台	JVC	
ブルーレイレコーダー SR-HV250	231会議室	2	1	台	JVC	
スイッチパネル 特型	231会議室	2	1	台	特型	
主電源ユニット PS-P32-B	231会議室	2	1	台	JVC	
VCAユニット 特型	231会議室	2	2	台	特型	
外部入出力パネル 特型	231会議室	2	1	台	特型	
イーサネットスイッチ FS705EX	231会議室	2	1	台	アライドテレシス	
USBコンバーター VGA2USB	231会議室	2	1	台	アルゴ	
100インチ電動スクリーン 特型	231会議室	2	1	台	特型	
スピーカー PS-S550B	231会議室	2	2	台	JVC	
ビデオプロジェクター PT-D6000LS	232会議室	2	1	台	パナソニック	
レクチャーキャビネット LF-FL102-BK	232会議室	2	1	台	JVC	

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
イコライザー PS-G152B	232会議室	2	1	台	JVC	
マトリックススイッチャー KSM0802AX	232会議室	2	1	台	興和	
パワーアンプ PS-A2002	232会議室	2	1	台	JVC	
ブルーレイレコーダー SR-HV250	232会議室	2	1	台	JVC	
スイッチパネル 特型	232会議室	2	1	台	特型	
主電源ユニット PS-P32-B	232会議室	2	1	台	JVC	
VCAユニット 特型	232会議室	2	2	台	特型	
外部入出力パネル 特型	232会議室	2	1	台	特型	
イーサネットスイッチ FS705EX	232会議室	2	1	台	アライドテレシス	
USBコンバーター VGA2USB	232会議室	2	1	台	アルゴ	
スピーカーシステム PS-S550B	232会議室	2	2	台	JVC	
100インチ電動スクリーン 特型	232会議室	2	1	台	特型	
ビデオプロジェクター PT-D6000LS	233会議室	2	2	台	パナソニック	
レクチャーキャビネット LF-FL102-BK	233会議室	2	1	台	JVC	
17型液晶ディスプレイ LM-H171	233会議室	2	1	台	JVC	
デジタルミキサー PS-DM700	233会議室	2	1	台	JVC	
マトリックススイッチャー KSM0803AX	233会議室	2	1	台	興和	
パワーアンプ PS-A2002	233会議室	2	1	台	JVC	
BGMアンプ PS-M30P	233会議室	2	1	台	JVC	
光ワイヤレスチューナー WT-PH51	233会議室	2	1	台	JVC	
ブルーレイレコーダー SR-HV250	233会議室	2	1	台	JVC	
スイッチパネル 特型	233会議室	2	1	台	特型	
外部入出力パネル 特型	233会議室	2	1	台	特型	
フレームシンクロナイザー RS-1530	233会議室	2	1	台	イメージニクス	
主電源ユニット PS-P32-B	233会議室	2	1	台	JVC	
映像音声分配器 DA-144	233会議室	2	1	台	イメージニクス	
イーサネットスイッチ FS705EX	233会議室	2	1	台	アライドテレシス	
USBコンバーター VGA2USB	233会議室	2	1	台	アルゴ	
スピーカーシステム PS-S550B	233会議室	2	2	台	JVC	
天井スピーカー SB-X166	233会議室	2	4	台	JVC	パネルを含む
100インチ電動スクリーン 特型	233会議室	2	1	台	特型	
講義収録用HDカメラ AW-HE50H	233会議室	2	1	台	パナソニック	ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ類含む
受光センサー WT-PS51	233会議室	2	2	台	JVC	
ワイヤレスマイク WM-PH57	233会議室	2	1	台	JVC	ハンド型

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ワイヤレスマイク WM-PH58	233会議室	2	1	台	JVC	ペンダント型
チャージャー WT-C52	233会議室	2	1	台	JVC	
有線マイク PS-C51	233会議室	2	1	台	JVC	
卓上型マイクスタンド TL-P32	233会議室	2	1	台	JVC	
ビデオプロジェクター PT-D6000LS	241研修室	2	2	台	パナソニック	
ビデオプロジェクター PT-D6000LS	242研修室 243研修室 244研修室 交流室 パソコン教室 計5室	2	各2	台	パナソニック	
レクチャーキャビネット LF-FL102-BK			各1	台	JVC	
17型液晶ディスプレイ LM-H171			各1	台	JVC	
デジタルミキサー PS-DM700			各1	台	JVC	
マトリックススイッチャー KSM0803AX			各1	台	興和	
パワーアンプ PS-A2002			各1	台	JVC	
BGMアンプ PS-M30P	242研修室 243研修室 244研修室 交流室 パソコン教室 計5室	2	各1	台	JVC	
光ワイヤレスチューナー WT-PH51			各1	台	JVC	
ブルーレイレコーダー SR-HV250			各1	台	JVC	
スイッチパネル 特型			各1	台	特型	
外部入出力パネル 特型			各1	台	特型	
フレームシンクロナイザー RS-1530			各1	台	イメージニクス	
主電源ユニット PS-P32-B			各1	台	JVC	
映像音声分配器 DA-144			各1	台	イメージニクス	
イーサネットスイッチ FS705EX			各1	台	アライドテレシス	
USBコンバーター VGA2USB			各1	台	アルゴ	
講義収録配信システム MSL-CSR-500-R1			各1	台	メディアサイト	
スピーカーシステム PS-S550B			各2	台	JVC	
天井スピーカー SB-X166			各4	台	JVC	パネルを含む
講義収録用HDカメラ AW-HE50H			各1	台	パナソニック	ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ類含む
受光センサー WT-PS51			各2	台	JVC	ｾﾝｻｰｶﾌﾟﾗｰ含む
ワイヤレスマイク WM-PH57			各1	台	JVC	ハンド型
ワイヤレスマイク WM-PH58			各1	台	JVC	ペンダント型
チャージャー WT-C52			各1	台	JVC	
有線マイク PS-C51			各1	台	JVC	
卓上型マイクスタンド TL-P32			各1	台	JVC	

8. インターホン・呼出設備

インターホン・呼出設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
呼出表示器　5窓 CBN-5E	中央監視室	1	1	台	アイホン	
復帰押ボタン NBR-2AC	多機能WC	各	5	台	アイホン	
呼出し押しボタン NBR-7W	多機能WC	各	5	台	アイホン	
呼出し表示灯 **CBR-4**	多機能WC	各	5	台	アイホン	廊下灯
インターホン親子式 **KB-3MRL-T**	中央監視室	1	1	台	アイホン	モニター付親機
玄関子機 **KB-CAR**	入口	1	1	台	アイホン	カメラ付外部受付玄関子機

9. テレビ共同受信設備

テレビ共同受信設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
アンテナ UW26VR2	屋上	RF	1	基	八木アンテナ	UHFアンテナ UHFオールchアンテナ
アンテナ CBS90A	屋上	RF	1	基	八木アンテナ	BS/CSアンテナ BS110°　CS90cmアンテナ
増幅器 CSBSUV-1	EPS	各	11	個	八木アンテナ	CS・BS・UV-1 CS・BS・U・V・FM40dB増幅器
分岐器 CS-C1W	EPS	各	4	個	八木アンテナ	CS-C1 1分岐器
分岐器 CS-C2W	EPS	各	2	個	八木アンテナ	CS-C2 2分岐器
分配器 SC-D2	EPS	各	6	個	八木アンテナ	CS-D2 2分配器
分配器 SC-D4	EPS	各	5	個	八木アンテナ	CS-D4 4分配器
分配器 SC-D6	EPS	各	3	個	八木アンテナ	CS-D6 6分配器
直列ユニット CS-77FW	各所	各	37	個	八木アンテナ	CS-77F-7 端末整合2端子ユニットBLテレビ端子

10. 駐車管制設備

駐車管制設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
駐車券発行機 GT-2800XG	外構	屋外	1	台	アマノ	NO.12236
出口読取機 GT-6700XG	外構	屋外	1	台	アマノ	NO.10342
カーゲート NT-1510	外構	屋外	1	台	アマノ	NO.24663
カーゲート NT-1510	外構	屋外	1	台	アマノ	NO.24664
車両検知器 TF-9640	外構	屋外	1	台	アマノ	NO.7785
割引ライター AR-150	事務室	1	1	台	アマノ	NO.15858
割引ライター AR-150	事務室	1	1	台	アマノ	NO.15859
管理パソコン TimePro-XG	中央監視室	1	1	台	アマノ	
システム TimePro-NX	中央監視室	1	1	式	アマノ	入室スタンドアロン保守を年1回実施すること。

11. 雷保護設備

雷保護設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
避雷針ポール STK400側面型	屋上	屋上	4	本	村田電機製作所	支持管 60.5φ-89.1φL=8.5m
避雷針ポール STK400側面型	屋上	屋上	2	本	村田電機製作所	支持管 60.5φ-89.1φL=6.9m
避雷針ポール STK400側面型	屋上	屋上	1	本	村田電機製作所	支持管 60.5φL=5.5m
避雷針ポール STK400自立型	屋上	屋上	1	本	村田電機製作所	支持管 48.6φ-76.3φ-101.6ΦL=11m
避雷針ポール STK400自立型	屋上	屋上	4	本	村田電機製作所	支持管 48.6φ-76.3φL=6.0m
避雷針ポール STK400自立型	屋上	屋上	3	本	村田電機製作所	支持管 60.5φL=5.0m
棟上導体 アルミ線	屋上	屋上	1,500	m	村田電機製作所	避雷導線 AL2.0φ×19C(60sq)
避雷針端子函 SUS露出型	ピット	ピット	10	面	村田電機製作所	試験用端子函 TB-SS1A400×200×80

12. 中央監視設備(電源監視盤)

中央監視設備(電源監視盤) 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
電源監視盤 1-FYF8-11	中央監視室	1	1	式	山武	savic-netFX
リモート盤 1-FYF8-26	特高電気室	2	1	面	山武	
リモート盤 1-FYF8-26	電気室	5	1	面	山武	

13. 解施錠管理設備

解施錠管理設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
監視サーバーPC本体 PC-P0620	中央監視室	1	1	台	セコム	
監視卓/カード管理PC本体 PC-P0630	中央監視室他	各	2	台	セコム	
認証PC本体 PC-P0640	中央監視室他	各	2	台	セコム	
19型液晶モニター ZM-T0130	中央監視室他	各	2	台	セコム	
UPS(1KVA)一式 UP-S1220	中央監視室他	各	3	台	セコム	
カード管理用カードリーダー CD-R1120	各所	各	2	台	セコム	
マルチメディアカードリーダー MC-R0060	各所	各	2	台	セコム	
アナンシエータ AN-N0160	中央監視室	1	1	台	セコム	
PC切替器（2台用） SL-C0060	中央監視室	1	1	台	セコム	
一斉制御切替スイッチ SW-B0020	中央監視室	1	1	台	セコム	
ローカルコントローラー LC-N0390	各所	各	22	台	セコム	
スイッチングハブ HU-B0040	各所	各	12	台	セコム	
スイッチングハブ HU-B0220	各所	各	2	台	セコム	
電気錠コントローラー（4台用）EL-C0200	各所	各	60	台	セコム	
バッテリー	各所	各	120	個	セコム	
エレベータフロアカットコントローラー　EV-C0010	中央監視室	1	1	台	セコム	
オートドアコントローラー AD-C0030	各所	各	4	台	セコム	
LONルータベースプレート BS-P0010	各所	各	15	台	セコム	
LONルータ RU-T0020	各所	各	15	台	セコム	
モジュールラック MR-K0010	各所	各	19	台	セコム	
デジタル入力モジュール IP-M0010	中央監視室	1	1	台	セコム	
デジタル出力モジュール OP-M0010	各所	各	18	台	セコム	
S－LANモジュール LN-M0010	各所	各	19	台	セコム	
パワーユニット（24V,3A）本体 PO-W0290	中央監視室	1	1	台	セコム	
バッテリー	各所	各	4	個	セコム	
パワーユニット（24V） PO-W0460	各所	各	24	台	セコム	
バッテリー	各所	各	46	個	セコム	
ターミネーター TM-T0020	各所	各	38	台	セコム	
ICカードリーダー CD-R1110	各所	各	26	台	セコム	
ICカードリーダー CD-R0500	各所	各	1	台	セコム	
操作表示器 OD-U0480	各所	各	183	台	セコム	
露出ボックス　CDR500用 BO-X1230	中央監視室	1	1	台	セコム	
露出ボックス　ODU0230用 BO-X1240	中央監視室	1	1	台	セコム	
センサーインターフェース CS-I0010	各所	各	161	台	セコム	
マグネットセンサーCD／ATM用 MG-T0140	非破壊検査室	1	1	台	セコム	

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
マグネットセンサー[グレー] MG-T0160	各所	各	32	台	セコム	扉開閉監視用
マグネットセンサー SP-M0070	各所	各	3	台	セコム	扉開閉監視用
プリンター PRT0410	中央監視室	1	1	台	セコム	
BACstac SFT0330	中央監視室	1	1	式	セコム	PCインストールソフト
監視サーバプログラム SFT0350	中央監視室	1	1	式	セコム	PCインストールソフト
監視ブラウザプログラム SFT0360	中央監視室	1	1	式	セコム	PCインストールソフト
カード管理プログラム SFT0370	中央監視室	1	2	式	セコム	PCインストールソフト
DBライセンス(ユーザー) SFT0740	中央監視室	1	10	式	セコム	
異常表示器 PL-L0020	非破壊検査室	1	1	台	セコム	

14. 監視カメラ設備

監視カメラ設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
屋内ドームカメラ(直天取付) WV-S2110J	エレベータ含む各階フロア	各	45	台	パナソニック	天井ボード取付金具 WV-Q174B×25個込み
屋内ドームカメラ(直天取付) WV-S2135UX	エレベータ含む各階フロア	各	8	台	パナソニック	
屋外用ドーム型(軒下取付) WV-S2131L	屋外軒下各所	各	12	台	パナソニック	屋外ハウジング(A-SWD5C-SV)含む
屋外用ドーム型(ポール取付) WV-S6130	屋外5カ所屋上×1	外	6	台	パナソニック	ポール金具(A-BK3S,A-ODW5CSTTC)
同軸-LANコンバータ (レシーバ側)　WJ-PR201	1階両EPS中央監視	1	11	台	パナソニック	
同軸-LANコンバータ (カメラ側)　WJ-PC200	屋外各所	外	11	台	パナソニック	カメラハウジング内
L2　POEスイッチ(8ポート) Switch-M8eGLPWR+	EPS	各	1	台	パナソニック	
L2　POEスイッチ(16ポート) Switch-M16eGLPWR+	EPS	各	16	台	パナソニック	
L2　POEスイッチ(24ポート) Switch-M24eGLPWR+	EPS	各	4	台	パナソニック	
L3ネットワークスイッチ ZEQUO 6600RE	中央監視室	1	2	台	パナソニック	
1000BASE-SX　SFP　Mdule PN54021K	北側EPS中央監視	各	12	個	パナソニック	
ネットワークディスクレコーダ WJ-NX400K、WJ-HDU41S	中央監視室	1	1	台	パナソニック	本体
			9	台	パナソニック	増設ハードディスク
カメラ拡張ユニット(+32ch) WJ-NXE40JW	中央監視室	1	1	式	パナソニック	
SFP+ダイレクトアタッチケーブル OPFPP-T01-PE	中央監視室	1	2	本	パナソニック	
クライアントPC 4RW30PA#ABJ 他	中央監視室	1	2	台	日本HP	モニター1台壁面、1台卓上 不審者検知ソフト(DEFENDER-X)
クライアントPC PC-MKH32LZ6AAS3	中央監視室	1	1	台	NEC	画像解析ソフト用
43型監視モニター TH-43CQ1J	中央監視室	1	3	台	パナソニック	
高画質NVRカメラ DV-C2210	第二非破壊検査室	1	4	台	セコム	室内3台、廊下1台
POE－HUB HUB0180	南EPS	1	1	台	セコム	
レコーダー NV-R0010	中央監視室	1	1	台	セコム	録画容量:500G×2
19型モニター ZM-T0120	中央監視室	1	1	台	セコム	

15. 漏水警報装置

漏水警報装置設置場所(セービック製)

階数	室記号	実験室等名称	備考
ISS階	1N01	電磁シールド室	実験室内ではなく、天井裏のISS階に漏水検知帯を設置。
	1E01	AMラボ1	
	1E03	第1金属材料加工室	
	1E04	塑性加工実験室	
	1E05	第1振動試験室	
	1S01-2	高電圧機器操作室	
	1C03-1	幾何形状測定室	
	1C03-2	超微細形状機器校正室	
	1C18	透過電子顕微鏡室	
	1C25	走査電子顕微鏡室	
	1C24	X線分析室	
	1C19	極微量分析室	
	1C04	イオン成膜室	
	1C05	イオン注入室	
	1C07	核磁気共鳴試験室	
2階	2N01	半導体材料実験室	
	2N01	半導体材料実験室空調機械室	
	2N02	表面改質評価室空調機械室	
	2N03	航空機産業支援室1空調機械室	
	2N05	バイオ計測・評価実験室	
	2E04	環境試験室	
	2E06	耐候性試験室	
	2S01	温度・衝撃試験室	
3階	3S02-2	電気精密計測室空調機械室	
	3S02-3	温度標準室・電気標準室空調機械室	
	3N01	温度環境試験室	
	3N02	電気実験測定室	
4階	2E07	機能性材料実験室	
5階	5N02	安全性試験室	
	5N04	パワエレ実験室	
屋上階		純水製造装置置場	

16. 照明器具

照明器具　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
照明制御システム FreeFit lightクライアントPC	中央監視室	1階	1	台	日立	ｴﾐｯﾄ･ﾌﾙｷｼﾌﾞﾙ照明制御システム
LED照明(A321-L) XFX430FENLE9	各所	各	50	台	パナソニック	埋込下面開放3200lm昼白色
LED照明(A321-L) XFX460EENLE9	各所	各	220	台	パナソニック	埋込下面開放6900lm昼白色
LED照明(A322-L´) NNLK42764J+NEL4600EN	温度標準室・電気標準室前室、第2照明実験室前室	各	4	台	パナソニック	埋込薄型6900lm昼白色
LED照明(A322C-L) XFX460EENLR9	各所	各	585	台	パナソニック	埋込下面開放6900lm昼白色調光
LED照明(A322-L3) NNF42750+LDL40SN29329	映像編集室	各	16	台	パナソニック	埋込直管型下面開放W300高演色2灯
LED照明(A43-L) NNF43790+LDL40SN29329	各所	各	110	台	パナソニック	埋込直管型下面開放W300高演色3灯
LED照明(B322A-L) NNL4604HNTLE9	待ち合わせコーナー、秘書席	4	17	台	パナソニック	埋込下面開放6900lm昼白色グレアセーブ
LED照明(B324-L) XL574PFVKLA9	旧食堂、図書室	5	60	台	パナソニック	埋込型スクエア450角乳白パネル付昼白色
LED照明(B454-L) XL584PHVJLA9	理事長室	4	6	台	パナソニック	埋込型スクエア600角乳白パネル付昼白色
LED照明(C322-L) NNF42666LE9+LDL40SN2938K	各所	各	43	台	パナソニック	埋込下面開放アルミルーバ付6900lm昼白色
LED照明(C322C-L) NNF42666LT9+LDL40SN2938K	パソコン教室、会議室531	2,5	62	台	パナソニック	埋込下面開放アルミルーバ付6900lm昼白色
LED照明(D321A-L) XLX430AENPLE9	廊下	各	361	台	パナソニック	直付スリムベースW150　3200lm昼白色
LED照明(D321A-L´) NNLK41515J+NNL4300NNTLE9	廊下	3	64	台	パナソニック	直付スリムベースW150　3200lm昼白色ひとセンサ付
LED照明(D321-EL) XDL431DGNLE9	残響室倉庫前室,無響室、半無響室前室	1	3	台	パナソニック	直付スリムベース電池内蔵型3200lm昼白色
LED照明(D322-L) XFX460SENLE9	各所	各	1,392	台	パナソニック	直付スリムベース6900lm昼白色
LED照明(D322C-L) XFX460SENLR9	第1,2ガラス評価室	4	32	台	パナソニック	直付スリムベース6900lm昼白色調光
LED照明(D322C-L) NNLK42525J+NNL4400EYPLE9	薄膜応用実験室	4	8	台	パナソニック	直付スリムベース4000lm黄色紫外線遮断
LED照明(D43ac-L) NNF43500+LDL40SN29329LE9	第１塗膜物性試験室	4	13	台	パナソニック	直付スリムベース3250lm高演色昼白色3灯
LED照明(D454C-L) XL484PEVLA9	講堂	5	8	台	パナソニック	直付下面開放720角12300lm昼白色調光
LED照明(E322WP-L) LEET-42904W+LEEM-40694N-WP-LS9	塩水噴霧試験室	2	10	台	東芝ライテック	直付耐食耐酸6900lm昼白色
LED照明(F322-L) XFX460DENLE9	各所	各	189	台	パナソニック	直付富士型6900lm昼白色
LED照明(F321CR-L) XFX435DENLE9	極微量分析室前室、通路	1	12	台	パナソニック	直付富士型クリーンルーム3200lm昼白色
LED照明(F322CR-L) XFX465DENLE9	第1～5極微量分析室、半導体材料実験室	1,2	50	台	パナソニック	直付富士型クリーンルーム6900lm昼白色
LED照明(F322CR-L-Yel) NNLK42531J+NNL4400EYPLE9	半導体材料実験室	2	19	台	パナソニック	直付富士型クリーンルーム2200lm黄色紫外線遮断
LED照明(F321wp-L) XLW432AENZLE9	地下ピット、屋上	B1,屋上	46	台	パナソニック	直付防湿防雨3200lm昼白色
LED照明(F322wp-L) XLW462DENZLE9	厨房、車庫、廃棄物置場	5,屋外	15	台	パナソニック	直付防湿防雨6900lm昼白色
LED照明(Fb322A-L) NNLKH42523J+NEL4500ENLE9	第2照明実験室	5	20	台	パナソニック	直付富士型黒塗装6900lm昼白色

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
LED照明(Fb322AE-L) NNLGH42623C+NNL4605GNLE9	第2照明実験室	5	10	台	パナソニック	直付富士型電池内蔵黒塗装6900lm昼白色
LED照明(F42-L) XFX460AENLE9	第1,2非破壊検査室	1	9	台	パナソニック	直付富士型W150 6900lm昼白色
LED照明(F521-L) XLX430NNNPLE9	書庫	5	23	台	パナソニック	直付W150 3200lm昼白色ひとセンサ付
LED照明(F521E-L) NNCF41235LE9	書庫	5	11	台	パナソニック	直付電池内蔵型W150 3200lm昼白色ひとセンサ付
LED照明(H322A-L) XFL328SCLT9+LDL40SN2938K	情報通信技術実験室、信号処理技術実験室、システム化技術実験室	5	45	台	パナソニック	直付直管アルミルーバ付5470lm昼白色2灯
LED照明(J322-L) XFX460AENLE9	第1創作実験ギャラリー	3	12	台	パナソニック	直付W150　6900lm昼白色
LED照明(K321-L) XLX430KENPLE9	EPS、機械室	各	185	台	パナソニック	直付反射笠付3200lm昼白色
LED照明(K322-L) XLX460KENPLE9	電気室、倉庫	各	174	台	パナソニック	直付反射笠付6900lm昼白色
LED照明(L321-L) XFX430NENPLE9	トイレ、EPS	各	128	台	パナソニック	直付3200lm昼白色
LED照明(L321B-L) NNLKH41509J+NEL4300ENLE9	第1照明実験室	5	65	台	パナソニック	直付黒塗装3200lm昼白色
LED照明(L321E-L) XDL431NGNLE9	残響室前室	1	1	台	パナソニック	直付電池内蔵型W80 3200lm昼白色
LED照明(L321wp-L) NNWK41180+NNW4311ENZLE9	地下ピット	B1	65	台	パナソニック	直付ステンレスW150 3200lm昼白色
LED照明(M321D-L) NNCF42135LE9	地下ピット	各	1	台	パナソニック	直付階段通路誘導灯3800lm昼白色
LED照明(O11-L) NNF11930+FK11531	第1,2非破壊検査室、第1,2現像室	1,2	7	台	パナソニック	直付標示灯片面型
LED照明(Pa573-L) XND9097SWLJ9	エントランス、吹抜(南側)、図書室	1,3,5	59	台	パナソニック	ダウンライトΦ250拡散10300lm白色
LED照明(Pb323-L) XND5597SNLJ9	講堂	5	32	台	パナソニック	ダウンライトΦ250拡散5505lm昼白色
LED照明(Pb423-L) XND7597SWLJ9	吹抜(北側)	3	12	台	パナソニック	ダウンライトΦ250拡散8110lm白色
LED照明(Pc2001-L) NYM20200LR9	パネル施工室	1	12	台	パナソニック	直付高天井拡散11000lm昼白色
LED照明(Pc2002-L) NYM20202LR9	高電圧実験室	1	12	台	パナソニック	直付高天井拡散20800lm昼白色
LED照明(Pe2501-L) NDNH66822SRZ9(電球色加工)	講堂	5	16	台	パナソニック	ダウンライトΦ250拡散5505lm電球色
LED照明(R21-L) NNN13510LE1	更衣室、女子休憩室	4,5	5	台	パナソニック	直付ミラーライト1350lm高演色昼白色
LED照明(Ta321-L) XLW462AENZLE9	半導体空調機械室、表面改質空調機械室、マイクロマシン実験室	2,5	19	台	パナソニック	直付防湿防雨型6900lm昼白色
LED照明(Tb321-L) NNF41070+LDL40SN2938KLE9	西側廊下、図書室	各	292	台	パナソニック	据置取付型3800lm昼白色
LED照明(Tb321-L2) NNF21070+LDL20SN1112KLT9	西側廊下、図書室	各	8	台	パナソニック	据置取付型1200lm昼白色
LED照明(Tb321´-L) XLX430NENPLE9	女子トイレ	各	8	台	パナソニック	直付W80 3200lm昼白色
LED照明(U321-L) EXICL2021BSA9-16+EXICLG01	危険物倉庫	各	8	台	岩崎電気	防爆型直管ガード付2770lm昼白色
LED照明(Ua321-L) EXICL2021SA9-16+EXICLG02	地下ピット	B1	1	台	岩崎電気	安全増防爆型直管ガード付3500lm昼白色
LED照明(a161-L) XND0669SNLE9	総合支援窓口、トイレ	各	93	台	パナソニック	ダウンライトΦ150拡散615lm昼白色
LED照明(a161-L´) XND0638SNLE9	払込窓口	1	3	台	パナソニック	ダウンライトΦ100拡散585lm昼白色
LED照明(a241-L) XND1069SNLE9	トイレ、厨房	各	127	台	パナソニック	ダウンライトΦ150拡散1035lm昼白色

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
LED照明(a321-L) XND1569SNLE9	各所	各	1,040	台	パナソニック	ダウンライトΦ150拡散1685lm昼白色
LED照明(a321wp-L) XNW1563WNLE9	風除室(2)	1	6	台	パナソニック	軒下用ダウンライトΦ150拡散1685lm昼白色
LED照明(a421-L) XND2068SNLE9	相談室101～103	1	16	台	パナソニック	ダウンライトΦ150広角2005lm昼白色
LED照明(a243-L´) NNNH16310K+NNN8990	EVホール、西階段(1)	2	13	台	パナソニック	吊下げペンダントホワイトセード3025lm昼白色
LED照明(ac101-L) XND1069WNLE9	非破壊検査暗室	1	8	台	パナソニック	ダウンライトΦ150拡散1045lm昼白色
LED照明(ac101-L´) XND1069WLLE9	第1,2現像室	2	8	台	パナソニック	ダウンライトΦ150拡散1045lm電球色
LED照明(h351-L') XND2567SNLE9	エントランスホール、風除室	1	72	台	パナソニック	ダウンライトΦ150拡散2420lm昼白色
LED照明(p71wp-L) NYG1003W+NNY28128LE9+NYK20020	屋外	—	15	台	パナソニック	街路灯ルーバー付10900lm昼白色
LED照明(vb351wp-L) YYY32222+YYY97173K	光庭	5	17	台	パナソニック	防雨スポットライト据置型中角スパイク付2220lm白色
LED照明(vc351wp-L) NTS03501B	第1,2創作実験ギャラリー	3	31	台	パナソニック	スポットライト配線ダクト取付2070lm白色
LED照明(z101wp-L) ERL8180SB+RAD909L	屋外	—	19	台	遠藤照明	庭園灯防雨型440lm電球色
LED照明 NNY21325C＋ NNY28081C	EVホール、ロビー	1	16	台	パナソニック	床埋込アッパー照明白色

別紙 5

機械設備一覧表

別紙5

機械設備一覧表　目次

1．チリングユニット
2．熱交換器、ヘッダー及び密閉形膨張タンク
3．冷却水及び冷水クッションタンク
4．冷却塔
5．ユニット形、コンパクト形及びターミナル型空気調和機
（組込加湿器を含む）
6．配管ヒーター
7．定風量ユニット
8．変風量ユニット・高速変風量ユニット
9．パッケージ型空気調和機
（系統内加湿ユニットを含む）
10．ファンコイルユニット
11．空気清浄装置（フィルターユニット）
12．空調用ポンプ類
13．送風機
14．静止形全熱交換器ユニット
（組込加湿器を含む）
15．温水放熱器
16．温水式再熱コイル
17．電気式再熱コイル
18．水槽類（上水受水槽、雑用水受水槽、再生水受水槽、湧水ピット、実験排水槽）
19．再生水滅菌装置
20．グリーストラップ・ガソリントラップ
21．衛生用ポンプ類
22．実験排水pH中和処理装置
23．潜熱回収型瞬間ガス給湯器、貯湯式電気温水器
24．衛生器具、緊急時用シャワー及びアイシャワー
25．厨房設備
26．純水製造装置
27．圧縮空気供給設備
28．液体窒素製造装置
29．特殊ガス減圧供給設備
30．排気除害設備
31．昇降機設備
32．局所排気装置

1. チリングユニット

チリングユニット 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
冷凍機（冷水5℃系） UWXAM850AYA 恒温恒湿空調用年間冷房運転 機器番号：R-1	屋上北側	RF	5	台	㈱ダイキンアプライドシステムズ	空冷式モジュラーチラーユニット （モジュール数5） JRA耐塩害仕様 冷却能力：76.8kW×5台 冷水量：258L/min×5台(入口10℃→5℃) 冷媒：R410A 3φ400V　消費電力：23.3kW×5 中央監視：発停・状態・故障
冷凍機（冷水7℃系） UWXAM850AYA 恒温恒湿空調用年間冷房運転 機器番号：R-2	屋上東側	RF	6	台	㈱ダイキンアプライドシステムズ	空冷式モジュラールチラーユニット （モジュール数6） JRA耐塩害仕様 冷却能力：85.0kW×6台 冷水量：286L/min×6台(入口12℃→7℃) 冷媒：R410A 3φ400V　消費電力：23.3kW×6 中央監視：発停・状態・故障
冷凍機（冷却水20℃系） UWAXP630BYER 機器番号：R-3	屋外	RF	3	台	㈱ダイキンアプライドシステムズ	空冷式スクロールインバーターチラー JRA耐塩害仕様 冷却能力：78.5kW 冷水量：225L/min(入口25℃→20℃) 冷媒：R410A 3φ400V　消費電力：27.7kW 中央監視：発停・状態・故障
冷凍機（冷却水32℃系バックアップ用） UWAP1500G5YR 夏期のみ運転 機器番号：R-4	屋上北側	RF	1	台	㈱ダイキンアプライドシステムズ	空冷式スクリューチラー JRA耐塩害仕様 冷却能力：151kW 冷水量：432L/min(入口16℃→11℃) 冷媒：R407C 3φ400V　消費電力：50.5kW 中央監視：発停・状態・故障

2. 熱交換器、ヘッダー及び密閉形膨張タンク

熱交換器　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
プレート式熱交換器 (ＤＨＣ冷水) SX-495B-NHP-503 機器番号：HE-101,102	空調機械室	1F	2	台	㈱日阪製作所	交換熱量：2,958kW 一次冷却水6,057L/min 7℃→14℃ 二次冷却水5,300L/min 16℃→8℃
プレート式熱交換器 (ＤＨＣ温水) LX-325A-NHP-43 機器番号：HE-103,104	空調機械室	1F	2	台	㈱日阪製作所	交換熱量：2,456kW 一次冷却水1,760L/min 80℃→60℃ 二次冷却水4,400L/min 40℃→48℃
プレート式熱交換器 冷却水32℃系1,2F系統 LX-125A-NHJ-27 機器番号：HEX-1	屋上北面	RF	1	台	㈱日阪製作所	交換熱量：90kW 一次冷却水258L/min 11℃→16℃ 二次冷却水1,290L/min 33℃→32℃
プレート式熱交換器 冷却水32℃系3,4,5F系統 LX-125A-NHJ-15 機器番号：HEX-2	屋上北面	RF	1	台	㈱日阪製作所	交換熱量：50.2kW 一次冷却水144L/min 11℃→16℃ 二次冷却水720L/min 33℃→32℃
プレート式熱交換器 冷却水20℃系2F系統 TL6-BFG	ﾏﾙﾁﾌｧﾝｸｼｮﾝﾎﾞｲﾄﾞ(2)	2F	1	台	ｱﾙﾌｧﾗﾊﾞﾙ㈱	交換熱量：45kW 一次側冷却水129L/min 20℃→25℃ 二次側冷却水129L/min 26.5℃→21.5℃
プレート式熱交換器 冷却水20℃系1Fｲｵﾝ室系統 CB200-90H	ISS内ｲｵﾝ成膜室上	ISS	1	台	ｱﾙﾌｧﾗﾊﾞﾙ㈱	交換熱量：56kW 一次冷却水160L/min 20℃→25℃ 二次冷却水160L/min 26.5℃→21.5℃

一般空調系統ヘッダー　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
冷水ﾍｯﾀﾞｰ SHD-Z-600X7050L 機器番号：HCS-101	空調機械室	1F	1	台	㈱ベルテクノ	600Φ×7,050L 最高使用圧：0.98MPa ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ:350AX1 20AX4 200A(予備) 200AX6 50A(ﾄﾞﾚﾝ) 40A(ｴｱ)
温水ﾍｯﾀﾞｰ SHD-Z-550X5850L 機器番号：HHS-101	空調機械室	1F	1	台	㈱ベルテクノ	550Φ×5,850L 最高使用圧：0.98MPa ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ:300AX1 20AX4 200AX2(予備) 200AX5 50A(ﾄﾞﾚﾝ) 40A(ｴｱ)

恒温恒湿系統ヘッダー　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
冷水ﾍｯﾀﾞｰ(往) (冷水5℃系) 機器番号：CSH-1	屋上北面	1F	1	台	昭和ゴム機工㈱	150ΦX3,100L ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ:80AX4 65AX5 80A(予備) 25A(圧力計) 40A(ﾄﾞﾚﾝ)
冷水ﾍｯﾀﾞｰ(往) (冷水7℃系) 機器番号：CSH-2	屋上東面	1F	1	台	昭和ゴム機工㈱	200ΦX2,900L ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ:100AX4 65AX6 100A(予備) 25A(圧力計) 40A(ﾄﾞﾚﾝ)
冷水ﾍｯﾀﾞｰ(還) (冷水5℃系) 機器番号：CRH-1	屋上北面	1F	1	台	昭和ゴム機工㈱	150ΦX3,700L ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ:100AX2 80AX1 65AX5 80A(予備) 25A(膨張) 20A(圧力計) 32A(ﾄﾞﾚﾝ)
冷水ﾍｯﾀﾞｰ(還) (冷水7℃系) 機器番号：CRH-2	屋上東面	1F	1	台	昭和ゴム機工㈱	200ΦX4,560L ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞ:125AX2 100AX1 65AX6 100A(予備) 25A(膨張) 20A(圧力計) 32A(ﾄﾞﾚﾝ)

一般空調系統膨張タンク　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
膨張ﾀﾝｸ AL200N(特) 機器番号：TEX-101	空調機械室	1F	1	台	ホーコス㈱	密閉式膨張ﾀﾝｸ　最高使用圧：0.98MPa タンク容量：200L　鋼板製 圧力計、溶解栓
膨張ﾀﾝｸ AL-1600N(特) 機器番号：TEX-102	空調機械室	1F	1	台	ホーコス㈱	密閉式膨張ﾀﾝｸ　最高使用圧：0.98MPa タンク容量：1600L　鋼板製 圧力計、溶解栓

恒温恒湿空調系統膨張タンク　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
膨張ﾀﾝｸ(冷水5℃系) BL-30N(特) 機器番号：TEX-1	屋上北面	RF	1	台	ホーコス㈱	密閉式膨張タンク タンク容量：57L(有効)　鋼板製 最高使用圧；0.78MPa
膨張ﾀﾝｸ(冷水7℃系) BL-42N(特) 機器番号：TEX-2	屋上東面	RF	1	台	ホーコス㈱	密閉式膨張タンク タンク容量：83L(有効)　鋼板製 最高使用圧；0.78MPa

3. 冷却水及び冷水クッションタンク

冷却水タンク 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
冷却水タンク(32℃系) TRO2144 機器番号：CDT-1	屋上北面	RF	1	台	㈱ベルテクノ	ｽﾃﾝﾚｽ製ﾊﾟﾈﾙﾀﾝｸ 容量20.25m3(有効) 3,000X3,000X2,500H
冷却水タンク(20℃系) TRO2145 機器番号：CDT-2	屋外	1F	1	台	㈱ベルテクノ	ｽﾃﾝﾚｽ製ﾊﾟﾈﾙﾀﾝｸ 容量5.0m3(有効) 4,000X1,000X1,500H

冷水クッションタンク 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
冷水クッションタンク (R-4系統用) TRO2146 機器番号：CDT-3	屋上北面	RF	1	台	㈱ベルテクノ	ｽﾃﾝﾚｽ製ﾊﾟﾈﾙﾀﾝｸ 容量0.5m3(有効) 1,000X1,000X1,000H

4. 冷却塔

冷却塔　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
冷却塔(32℃系) KMB-52X2R 機器番号：CT-1	屋上東面	RF	3	台	空研工業㈱	密閉式　冷却能力233.7kW 冷水量670L/min(37℃→32℃) スプリング防振、耐塩害仕様 Vﾍﾞﾙﾄ：B-108X3本 自動薬注装置：栗田工業 クリバードK2-タイプP3
冷却塔(20℃系ﾌﾘｰｸｰﾘﾝｸﾞ用、 32℃系予備系統) KMB-52X2R 機器番号：CT-2	屋上東面	RF	1	台	空研工業㈱	密閉式　冷却能力233.7kW 冷水量670L/min(37℃→32℃) スプリング防振、耐塩害仕様 Vﾍﾞﾙﾄ：B-108X3本 自動薬注装置：栗田工業 クリバードK2-タイプP3

5. ユニット形、コンパクト形及びターミナル形空調機（1）

一般空調系統空調機　機器表(共通:インバーター盤組込、屋外設置機器は耐塩害仕様)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
ﾕﾆｯﾄ形空調機 EJ-350DT-T 機器番号：ACU-106	イオン成膜室他系統	1F	1	台	㈱クボタ	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機 給気:2017㎥/h×1018Pa（機外420Pa） 冷却能力：57kW　加熱能力：18kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-40 機器番号：ACU-108-1	エントランスホール系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:6400㎥/h×456Pa（機外210Pa） 冷却能力：24ｋW　加熱能力：9kW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-40 機器番号：ACU-108-2	エントランスホール系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:6000㎥/h×475Pa（機外250Pa） 冷却能力：22ｋW　加熱能力：8ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-150-MX-BD 機器番号：ACC-213	精密加工実験室他系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機 給気:7410㎥/h×708Pa（機外290Pa） 冷却能力：21ｋW　加熱能力：20ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-MX-BD 機器番号：ACT-201	温度・衝撃試験室他系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ﾀｰﾐﾅﾙ形空気調和機 給気:8670㎥/h×777Pa(機外440Pa） 冷却能力：31ｋW　加熱能力：15ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-MX-BD 機器番号：ACC-211	廊下(8)系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:10450㎥/h×893Pa（機外490Pa） 冷却能力：38ｋW　加熱能力：25ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-MX-BD 機器番号：ACC-212	廊下(8)系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:10450㎥/h×966Pa（機外560Pa） 冷却能力：38ｋW　加熱能力：25ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-125-MX-BD 機器番号：ACC-316	温度標準室/電気標準室系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機 給気:6270㎥/h×625Pa（機外250Pa） 冷却能力：21ｋW　加熱能力：9ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-MX-BD 機器番号：ACC-314	廊下(8)系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:10000㎥/h×827Pa(機外450Pa) 冷却能力：36ｋW　加熱能力：29ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-MX-BD 機器番号：ACC-315	廊下(8)系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:10000㎥/h×796Pa(機外420Pa) 冷却能力：36ｋW　加熱能力：29ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-AD-BD 機器番号：ACU-407	廊下(8)	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:10000㎥/h×1064Pa(650Pa) 冷却能力：36ｋW　加熱能力：29ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-AD-BD 機器番号：ACU-408	廊下(8)系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:10000㎥/h×1085Pa(機外670Pa) 冷却能力：36ｋW　加熱能力：29ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-350-AD-BD 機器番号：ACU-503	廊下(8)	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:20280㎥/h×943Pa(機外580Pa) 冷却能力：71ｋW　加熱能力：112ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-350-AD-BD 機器番号：ACU-504	廊下(8)	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:20280㎥/h×922Pa(機外560Pa) 冷却能力：71ｋW　加熱能力：112ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACU-505	安全性実験室系統	5F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:4390㎥/h×478Pa（機外220Pa） 冷却能力：16ｋW　加熱能力：4ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACU-506	パワエレ実験室系統	5F	2	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:4720㎥/h×581Pa(機外320Pa) 冷却能力：17ｋW　加熱能力：4ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACU-508	電気機器実験室系統	5F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:4380㎥/h×515Pa(機外280Pa) 冷却能力：16ｋW　加熱能力：6ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-20 機器番号：ACC-509	絶縁性実験室系統	5F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:3480㎥/h×557Pa(機外280Pa) 冷却能力：13ｋW　加熱能力：4ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACC-510	電子回路実験室系統	5F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:5410㎥/h×601Pa(機外280Pa) 冷却能力：19ｋW　加熱能力：10ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACC-511	木質材料加工実験室系統	5F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:4720㎥/h×581Pa(機外280Pa) 冷却能力：16ｋW　加熱能力：6ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-12 機器番号：ACC-514	電気機器実験室系統	5F	2	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:2190㎥/h×549Pa(機外280Pa) 冷却能力：8ｋW　加熱能力：3ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ

一般空調外気処理系統空調機　機器表(共通:インバーター盤組込、屋外設置機器は耐塩害仕様)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-40 機器番号：ACU-101	塑性加工実験室系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:7000㎥/h×943Pa（機外390Pa） 冷却能力：70kW　加熱能力：74kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)48.8kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACU-102-1	第1金属材料加工実験室	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:4880㎥/h×989Pa（機外550Pa） 冷却能力：41kW　加熱能力：30kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)17.2kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACU-102-2	第1金属材料加工実験室系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:4880㎥/h×1004Pa（機外570Pa） 冷却能力：36ｋW　加熱能力：25ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)13.5kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACU-102-3	第1金属材料加工実験室系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:4880㎥/h×917Pa（機外510Pa） 冷却能力：27ｋW　加熱能力：15ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)6.7kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-20 機器番号：ACU-103-1	機械加工実験室系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:3810㎥/h×1010Pa（機外480Pa） 冷却能力：22kW　加熱能力：14kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)7.4kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-20 機器番号：ACU-103-2	機械加工実験室系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:3810㎥/h×1010Pa（機外480Pa） 冷却能力：22kW　加熱能力：14kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)7.4kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-20 機器番号：ACU-103-3	機械加工実験室系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:3810㎥/h×1010Pa（機外480Pa） 冷却能力：22kW　加熱能力：14kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)7.4kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 EJ-200DT-T 機器番号：ACU-104	高電圧実験室系統	1F	1	台	㈱クボタ	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機 給気:12000㎥/h×1156Pa（機外400Pa） 冷却能力：84kW　加熱能力：95kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)30kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACU-105	高電圧機器操作室系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:5130㎥/h×999Pa（機外440Pa） 冷却能力：62kW　加熱能力：52kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)31.2kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 EJ-500DT-T 機器番号：ACU-107	エントランスホール系統	1F	1	台	㈱クボタ	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機 給気:29200㎥/h×1013Pa（機外450Pa） 冷却能力：120ｋW　加熱能力：56ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)12.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-40 機器番号：ACU-108-3	エントランスホール系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:6000㎥/h×682Pa（機外380Pa） 冷却能力：25ｋW　加熱能力：13ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)2.8kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACU-108-4	エントランスホール系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:5400㎥/h×879Pa（機外450Pa） 冷却能力：30kW　加熱能力：20ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)8.6kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACU-108-5	エントランスホール系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:5400㎥/h×520Pa(機外200Pa) 冷却能力：20kW　加熱能力：8ｋW 中性能ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 EI-300DT-T 機器番号：ACU-109	疲労・衝撃実験室他系統	1F	1	台	㈱クボタ	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機 給気:15870㎥/h×1090Pa（機外570Pa） 冷却能力：102ｋW　加熱能力：81ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)33.5kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-16 機器番号：ACC-101	無響室系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:2600㎥/h×786Pa（機外430Pa） 冷却能力：17kW　加熱能力：14kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)5.2kg/h

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-40 機器番号：ACC-102	半無響室系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:6780㎥/h×894Pa（機外490Pa） 冷却能力：53ｋW　加熱能力：32ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)21.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-12 機器番号：ACC-103	残響測定室他系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:2220㎥/h×887Pa（機外340Pa） 冷却能力：31ｋW　加熱能力：25ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)16.6kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-30 機器番号：ACC-104	イオン成膜室他系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:4130㎥/h×937Pa(機外500Pa） 冷却能力：67ｋW　加熱能力：54ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)43.7kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-40S 機器番号：ACC-105	第1振動試験室他系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:5850㎥/h×842Pa(機外430Pa) 冷却能力：81ｋW　加熱能力：72ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)43.8kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-50 機器番号：ACC-106	電磁シールド室他系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:8980㎥/h×932Pa（機外440Pa） 冷却能力：48ｋW　加熱能力：30ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)11.4kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 KD-60S 機器番号：ACC-107	放射線非破壊検査室他系統	1F	1	台	㈱クボタ	天吊ﾀｰﾐﾅﾙｴｱﾊﾝ 給気:11230㎥/h×1149Pa（機外630Pa） 冷却能力：72ｋW　加熱能力：63ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)23.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-MX-BD 機器番号：ACC-IS1	東京イノベーションハブ系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:9350㎥/h×1077Pa（機外410Pa） 冷却能力：46ｋW　加熱能力：38ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)9.0kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-60-AD-BD 機器番号：ACC-201	環境試験室系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:3510㎥/h×1079Pa（機外360Pa） 冷却能力：49ｋW　加熱能力：39ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)26.3kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-60-AD-BD 機器番号：ACC-202	環境試験室系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:3510㎥/h×1058Pa（機外340Pa） 冷却能力：49ｋW　加熱能力：39ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)26.3kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-203	精密加工実験室他系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1240㎥/h×613Pa（機外300Pa） 冷却能力：21ｋW　加熱能力：13ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)10.9kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-100-AD-BD 機器番号：ACC-204	温度・衝撃試験機室系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:5640㎥/h×1328Pa（機外520Pa） 冷却能力：79ｋW　加熱能力：62ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)42.2kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-205	コーディネーター室他系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1940㎥/ｈ×950Ｐａ（機外360Ｐａ） 冷却能力：27ｋW　加熱能力：22ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)14.5kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-206	研修室242・243系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1710㎥/h×804Pa（機外260Pa） 冷却能力：24ｋW　加熱能力：19ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)12.8kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-207	研修室・相談室系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:2180㎥/h×1024Pa（機外360Pa） 冷却能力：31ｋW　加熱能力：24ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)16.3kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-208	会議室231・232他系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1480㎥/h×734Pa（機外380Pa） 冷却能力：21ｋW　加熱能力：17ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)11.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-209	会議室233他系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:2150㎥/h×1065Pa（機外410Pa） 冷却能力：30ｋW　加熱能力：24ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)16.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-125-AD-BD 機器番号：ACC-210	電気試験室他系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:6600㎥/h×1012Pa（機外300Pa） 冷却能力：92ｋW　加熱能力：72ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)49.4kg/h

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-300-AD-BD 機器番号：ACC-O-201	量子ビーム応用実験室他系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 15860㎥/h×1472Pa（機外630Pa) 冷却能力：256ｋW　加熱能力：217ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)162.6kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-AD-BD 機器番号：ACC-O-202	塩水噴霧試験室他系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:10080㎥/h×1277Pa(機外440Pa) 冷却能力：140ｋW　加熱能力：123ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)75.5kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-250-AD-BD 機器番号：ACU-O-301	造形室系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 12650㎥/h×1316Pa(機外590Pa) 冷却能力：176ｋW　加熱能力：157ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)94.7kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-400-AD-BD 機器番号：ACU-O-302	化学実験室他系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:21300㎥/h×1395Pa(機外650Pa) 冷却能力：295ｋW　加熱能力：261ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)159.5kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-301	共同研究開発室他系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:2380㎥/h×1147Pa(機外390Pa) 冷却能力：33ｋW　加熱能力：26ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)17.8kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-302	試作加工室他系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 1500㎥/h×698Pa(機外340Pa) 冷却能力：21ｋW　加熱能力：17ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)11.2kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-60-AD-BD 機器番号：ACC-303	電気実験測定室他系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:2760㎥/h×899Pa（機外380Pa) 冷却能力：39ｋW　加熱能力：31ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)20.7kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-304	温度標準室・電気標準室系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:900㎥/h×567Pa（機外370Pa) 冷却能力：15ｋW　加熱能力：9ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)7.9kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-306	ラボ312-316系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1550㎥/h×758Pa(機外370Pa) 冷却能力：22ｋW　加熱能力：17ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)11.6kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-307	ラボ307-311系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1350㎥/h×674Pa(機外360Pa) 冷却能力：19kW　加熱能力：15kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)10.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-308	会議室331他系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1350㎥/h×695Pa（機外280Pa) 冷却能力：19ｋW　加熱能力：15ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)10.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-309	デザイン開発室他系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1610㎥/h×801Pa（機外390Pa) 冷却能力：23ｋW　加熱能力：18ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)12.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-310	外観評価室他系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1430㎥/h×751Pa(機外410Pa) 冷却能力：20ｋW　加熱能力：16ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)10.7kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-311	実践セミナー室他系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1500㎥/h×757Pa（機外280Pa) 冷却能力：21ｋW　加熱能力：17ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)11.2kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-60-AD-BD 機器番号：ACC-312	創作実験ギャラリー他系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:2510㎥/h×866Pa(機外300Pa) 冷却能力35ｋW　加熱能力：28ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)18.8kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-80-AD-BD 機器番号：ACC-313	ラボ301-306系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:4500㎥/h×1226Pa(機外460Pa) 冷却能力：63ｋW　加熱能力：50ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)33.7kg/h

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-80-AD-BD 機器番号：ACC-313	ラボ301-306系統	3F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:4500㎥/h×1226Pa(機外460Pa) 冷却能力：63ｋW　加熱能力：50ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)33.7kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-HX-BD 機器番号：ACU-401,402	執務室系統	4F	2	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:9780㎥/h×1296Pa(機外600Pa) 還気:9780㎥/h×536Pa(機外386Pa) 冷却能力：46ｋW　加熱能力：37ｋW 全熱交換機：ﾛｰﾀ回転型 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)8.4kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-150-HX-BD 機器番号：ACU-403,404	執務室系統	4F	2	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:7790㎥/h×1171Pa(機外390Pa) 還気:7790㎥/h×692Pa(機外452Pa) 冷却能力：38ｋW　加熱能力：29ｋW 全熱交換機：ﾛｰﾀ回転型 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)6.7kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-HX-BD 機器番号：ACU-405	執務室系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:9030㎥/h×1240Pa(機外400Pa) 還気:9030㎥/h×799Pa(機外489Pa) 冷却能力：43ｋW　加熱能力：38ｋW 全熱交換機：ﾛｰﾀ回転型 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)7.8kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-HX-BD 機器番号：ACU-406	執務室系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:9030㎥/h×1240Pa(機外400Pa) 還気:9030㎥/h×799Pa(機外489Pa) 冷却能力：43ｋW　加熱能力：38ｋW 全熱交換機：ﾛｰﾀ回転型 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-AD-BD 機器番号：ACU-O-401(1)	住環境実験室他系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:10030㎥/h×1415Pa(機外470Pa) 冷却能力：162ｋW　加熱能力：98ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)89.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-60-AD-BD 機器番号：ACU-O-403(1)	第1有機機器分析室他系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:3600㎥/h×1289Pa(機外430Pa) 冷却能力：59ｋW　加熱能力：50ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)37.4kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-150-AD-BD 機器番号：ACU-O-403(2)	有機材料物性測定室他系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:8140㎥/h×1323Pa(機外470Pa) 冷却能力：132ｋW　加熱能力：105ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)77.9kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-401	相談室他系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1270㎥/h×636Pa(機外340Pa) 冷却能力：18ｋW　加熱能力：14ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)9.5kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-60-AD-BD 機器番号：ACC-406	機械システム実験室他系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:2690㎥/h×876Pa(機外390Pa) 冷却能力：38ｋW　加熱能力：30ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)20.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-AD-BD 機器番号：ACC-O-401	有機材料実験室他系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:10040㎥/h×1426Pa(機外500Pa) 冷却能力：165ｋW　加熱能力：121ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)89kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-100-AD-BD 機器番号：ACC-O-403	無機材料実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:5040㎥/h×1109Pa（機外420Pa) 冷却能力：70ｋW　加熱能力：63ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)37.7kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-AD-BD 機器番号：ACC-O-407	環境放射能実験室他系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:10280㎥/h×1374Pa（510Pa) 冷却能力：143ｋW　加熱能力：127ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)77kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-250-AD-BD 機器番号：ACU-501	図書室系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:14850㎥/h×1127Pa(機外500Pa) 冷却能力：76ｋW　加熱能力：37ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)17kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-300-AD-BD 機器番号：ACU-502	講堂系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:17260㎥/h×1360Pa(機外500Pa) 冷却能力：122ｋW　加熱能力：117ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)44.4kg/h

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-150-AD-BD 機器番号：ACU-O-501(1)	印刷実験室他系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:7510㎥/h×1016Pa(390Pa) 冷却能力：104kW　加熱能力：92kW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)56.2kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-200-AD-BD 機器番号：ACU-O-502(1)	木質材料加工室他系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:11890㎥/h×1341Pa(機外450Pa) 冷却能力：192ｋW　加熱能力：116ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)104.9kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-AD-BD 機器番号：ACU-O-502(2)	湿式表面処理実験室系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:9460㎥/h×1346Pa(機外500Pa) 冷却能力：153ｋW　加熱能力：117ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)86.6kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-125-MX-BD 機器番号：ACC-407	役員・幹部室他系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:6760㎥/h×1160Pa（機外460Pa) 冷却能力：33ｋW　加熱能力：28ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)6.7kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-502	信号処理技術実験室他系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1520㎥/h×866Pa(機外480Pa) 冷却能力：22ｋW　加熱能力：17ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)11.4kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-80-AD-BD 機器番号：ACC-503	安全性試験室他系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:4800㎥/h×1235Pa(機外400Pa) 冷却能力：67ｋW　加熱能力：53ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)35.9kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-80-AD-BD 機器番号：ACC-504	電気機器実験室他系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:4300㎥/h×1122Pa（機外370Pa) 冷却能力：60ｋW　加熱能力：47ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)32.2kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-100-AD-BD 機器番号：ACC-505	電子回路実験室他系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:5770㎥/h×1264Pa（機外460Pa) 冷却能力：80ｋW　加熱能力：63ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)43.2kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-MX-BD 機器番号：ACC-506	第2照明実験室系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:9670㎥/h×1222Pa(機外550Pa) 冷却能力：61ｋW　加熱能力：52ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)28.9kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-250-MX-BD 機器番号：ACC-507	会議室531系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:1251O㎥/h×1047Pa(機外550Pa) 冷却能力：57ｋW　加熱能力：32ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)9.6kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-100-MX-BD 機器番号：ACC-508	食堂系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:5900㎥/h×1290Pa(機外430Pa) 冷却能力：51ｋW　加熱能力：43ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)21.6kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-125-AD-BD 機器番号：ACU-507	厨房系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:6570㎥/h×1122Pa（機外370Pa) 冷却能力：91ｋW　加熱能力：72ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)49.2kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-150-AD-BD 機器番号：ACU-O-401(2)	プロジェクト実験室系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:8590㎥/h×1164Pa（機外470Pa) 冷却能力：119ｋW　加熱能力：107ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)64.3kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-450-AD-BD 機器番号：ACU-O-402	無機機器分析室他系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:26320㎥/h×1301Pa(機外620Pa) 冷却能力：425ｋW　加熱能力：257ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)232.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-400-AD-BD 機器番号：ACU-O-501(2)	第1塗装実験室他系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:21510㎥/h×1303Pa（機外570Pa) 冷却能力：298ｋW　加熱能力：244ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)161.1kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-250-AD-BD 機器番号：ACU-O-502(3)	環境化学実験室他系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:12550㎥/h×1432Pa(機外600Pa) 冷却能力：203ｋW　加熱能力：152ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)119.2kg/h

一般空調恒温恒湿室外気処理系統空調機　機器表(共通:インバーター盤組込、屋外設置機器は耐塩害仕様)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ﾕﾆｯﾄ形空調機 EJ-75DT-T 機器番号：ACC-108	幾何形状測定室他系統	1F	1	台	㈱クボタ	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機 給気:4330㎥/h×1051Pa(機外580Pa) 冷却能力：70ｋW　加熱能力：31ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 EJ-160DT-T 機器番号：ACC-O-101	極微量分析室他系統	1F	1	台	㈱クボタ	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機 給気:7730㎥/h×1024Pa（690Pa) 冷却能力：56ｋW　加熱能力：52ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-175-AD-BD 機器番号：ACC-O-203	半導体材料実験室系統	2F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:9170㎥/h×991Pa（機外490Pa) 冷却能力：56ｋW　加熱能力：64ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-150-AD-BD 機器番号：ACC-O-402	機能性材料実験室他系統	4F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:7510㎥/h×1163Pa(機外530Pa) 冷却能力：104ｋW　加熱能力：92ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)56.2kg/h
ﾕﾆｯﾄ形空調機 AJ-40-AD-BD 機器番号：ACC-501	赤外線実験室他系統	5F	1	台	新晃工業㈱	床置ｺﾝﾊﾟｸﾄ形空気調和機（屋外設置） 給気:2390㎥/h×1173Pa(機外410Pa) 冷却能力：34ｋW　加熱能力：27ｋW 海塩粒子除去ﾌｨﾙﾀｰ、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ 水気化式加湿器(電磁弁組込)17.9kg/h

5. ユニット形、コンパクト形及びターミナル形空調機（2）

恒温恒湿系統空調機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
空調機　年間運転 SH-13 機器番号：AC-1-1	超微細形状・機器校正室系統	ISS	2	台	新晃工業㈱	天吊型　10,900㎥/h×350Pa(機外) 冷却能力：43.8kW　冷水量：125L/min 加熱能力：38.4kW　電気ヒーター 加湿能力：8.9kg/h　電熱式蒸気加湿器 ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SH-21 機器番号：AC-1-2	幾何形状測定室他系統	ISS	1	台	新晃工業㈱	天吊型　16,900㎥/h×380Pa(機外) 冷却能力：72.6kW　冷水量：208L/min 加熱能力：59.8kW　電気ヒーター 加湿能力：23.0kg/h　電熱式蒸気加湿器 ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SH-5 機器番号：AC-1-3	透過電子顕微鏡室系統	ISS	1	台	新晃工業㈱	天吊型　4,300㎥/h×280Pa(機外) 冷却能力：21.9kW　冷水量：63L/min 加熱能力：15.3kW　温水量：27L/min 加湿能力：8.9kg/h　電熱式蒸気加湿器 ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SH-5 機器番号：AC-1-4	走査電子顕微鏡室系統	ISS	1	台	新晃工業㈱	天吊型　3,500㎥/h×250Pa(機外) 冷却能力：19.3kW　冷水量：56L/min 加熱能力：12.4kW　温水量：22L/min 加湿能力：8.7kg/h　電熱式蒸気加湿器 ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SH-20 機器番号：AC-1-5	極微量分析室系統	ISS	1	台	新晃工業㈱	天吊型　15,560㎥/h×790Pa(機外) 冷却能力：103.0kW　冷水量：295L/min 加湿能力：60.6kg/h　電熱式蒸気加湿器 HEPA，中性能、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SH-7 機器番号：AC-1-6	核磁気共鳴試験室系統	ISS	1	台	新晃工業㈱	天吊型　5,600㎥/h×270Pa(機外) 冷却能力：21.2kW　冷水量：61L/min 加熱能力：19.6kW　温水量：35L/min 加湿能力：1.6kg/h　電熱式蒸気加湿器 ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SV-22 機器番号：AC-2-1	半導体材料実験室系統	2	1	台	新晃工業㈱	床置垂直型17,760㎥/h×700Pa(機外) 冷却能力：122.5kW　冷水量：351L/min 加熱能力：62.8kW　温水量：113L/min 加湿能力：76.0kg/h　電熱式蒸気加湿器 HEPA，中性能、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SV-3 機器番号：AC-2-2	表面改質評価室系統	2	1	台	新晃工業㈱	床置垂直型2,100㎥/h×170Pa(機外) 冷却能力：11.9kW　冷水量：34L/min 加熱能力：7.5kW　温水量：13L/min 加湿能力：3.8kg/h　電熱式蒸気加湿器 ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SV-8 機器番号：AC-3-1	電気精密計測室系統	3	1	台	新晃工業㈱	床置垂直型6,600㎥/h×360Pa(機外) 冷却能力：29.7kW　冷水量：85L/min 加熱能力：23.3kW　電気ヒーター 加湿能力：8.4kg/h　電熱式蒸気加湿器 ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SV-9 機器番号：AC-4-1	第1・2細胞・遺伝子実験室系統	4	1	台	新晃工業㈱	床置垂直型　7,110㎥/h×720Pa(機外) 冷却能力：37.9kW　冷水量：109L/min 加湿能力：15.9kg/h　電熱式蒸気加湿器 耐塩害仕様 HEPA，中性能、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SV-10 機器番号：AC-4-2	糸状菌・担子菌実験室系統	4	1	台	新晃工業㈱	床置垂直型　7,990㎥/h×730Pa(機外) 冷却能力：55.7kW　冷水量：160L/min 加湿能力：34.7kg/h　電熱式蒸気加湿器 耐塩害仕様 HEPA，中性能、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SV-25 機器番号：AC-5-1	電気材料実験室系統	5	1	台	新晃工業㈱	床置垂直型　21,100㎥/h×460Pa(機外) 冷却能力：70.2kW　冷水量：201L/min 加熱能力：62.1kW　電気ヒーター 加湿能力：10.6kg/h　電熱式蒸気加湿器 耐塩害仕様 ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
空調機　年間運転 SV-6 機器番号：AC-5-2	第1照明実験室系統	5	1	台	新晃工業㈱	床置垂直型　5,230㎥/h×420Pa(機外) 冷却能力：27.0kW　冷水量：77L/min 加湿能力：7.3kg/h　電熱式蒸気加湿器 耐塩害仕様 ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ

6. 配管ヒーター

恒温恒湿空調用配管ヒーター 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
配管ヒーター 機器番号：HH-1-1	超微細形状・ 機器校正室	ISS	2	台	日本ヒーター㈱	シェル型ヒーター 圧力容器構造規格：簡易貫流ボイラ 3Φ400V　22kW　0.98MPa以内 処理水量125L/min(4℃→6℃)
配管ヒーター 機器番号：HH-1-2	幾何形状測定室	ISS	1	台	日本ヒーター㈱	シェル型ヒーター 圧力容器構造規格：簡易貫流ボイラ 3Φ400V　35kW　0.98MPa以内 処理水量208L/min(4℃→6℃)
配管ヒーター 機器番号：HH-3-1	電気精密計測室 空調機械室	3F	1	台	日本ヒーター㈱	シェル型ヒーター 圧力容器構造規格：簡易貫流ボイラ 3Φ400V　16kW　0.98MPa以内 処理水量94L/min(6℃→8℃)
配管ヒーター 機器番号：HH-5-1	屋上北面	RF	1	台	日本ヒーター㈱	シェル型ヒーター 圧力容器構造規格：簡易貫流ボイラ 耐塩害仕様 3Φ400V　35kW　0.98MPa以内 処理水量199L/min(4℃→6℃)

7. 定風量ユニット

一般空調用定風量ユニット機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-1	1階～5階各所		88	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：70㎥/h 最大風量：630㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-3	1階～5階各所		53	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：110㎥/h 最大風量：1130㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-4	1階～5階各所		51	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：180㎥/h 最大風量：1760㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-5	1階～5階各所		21	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：260㎥/h 最大風量：2540㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-6	1階～5階各所		9	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：350㎥/h 最大風量：3460㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-7	1階～5階各所		17	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：570㎥/h 最大風量：4600㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-8	1階～5階各所		8	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：720㎥/h 最大風量：5760㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-9	1階～5階各所		5	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：860㎥/h 最大風量：6910㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-11	5階	5F	1	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：1150㎥/h 最大風量：9200㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-12	1階	1F	1	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：1290㎥/h 最大風量：10360㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ　CAV-FW3-1FVC, CAV-CW1-1FVC-K 機器番号：CAV-13	1階	1F	1	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：1510㎥/h 最大風量：12090㎥/h

恒温恒湿空調用定風量ユニット機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-1	超微細形状・機器校正室	1F	1	台	協立エアテック㈱	AC-1-1　SOA　電子式 風量：460㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-2	幾何形状測定前室、超微細形状・機器校正室	1F	4	台	協立エアテック㈱	超微細形状・機器校正室SA　電子式 風量：2730--5450㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-3	幾何形状測定室	1F	4	台	協立エアテック㈱	幾何形状測定室SA　電子式 風量：1820--3625㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-4	幾何形状測定室	1F	1	台	協立エアテック㈱	幾何形状測定室前室SA　電子式 風量：1200--2400㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-5	幾何形状測定室	1F	1	台	協立エアテック㈱	AC-1-2　SOA　電子式 風量：1190㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-6	幾何形状測定室	1F	1	台	協立エアテック㈱	AC-1-3　SOA　電子式 風量：700㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-7	走査電子顕微鏡室	1F	1	台	協立エアテック㈱	AC-1-4　SOA　電子式 風量：950㎥/h

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-8	極微量分析室通路	1F	1	台	協立エアテック㈱	第1極微量分析室RA　電子式 風量：870--1820㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-9	極微量分析室通路	1F	1	台	協立エアテック㈱	第2極微量分析室RA　電子式 風量：870--1820㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-10	極微量分析室通路	1F	1	台	協立エアテック㈱	極微量分析室通路SA　電子式 風量：430--860㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-11	極微量分析室通路	1F	1	台	協立エアテック㈱	極微量分析室通路RA　電子式 風量：70--500㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-12	第5極微量分析室	1F	1	台	協立エアテック㈱	第5極微量分析室RA　電子式 風量：950--1960㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-13	第4極微量分析室	1F	1	台	協立エアテック㈱	第4極微量分析室RA　電子式 風量：410--930㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-14	第3極微量分析室	1F	1	台	協立エアテック㈱	第3極微量分析室RA　電子式 風量：650--1400㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-1-15	核磁気共鳴試験室前室	1F	1	台	協立エアテック㈱	AC-1-6 SOA　電子式 風量：180㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-2-1	半導体材料実験室	2F	1	台	協立エアテック㈱	半導体材料実験室RA　電子式 風量：1885--4956㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-2-2	半導体材料実験室	2F	1	台	協立エアテック㈱	半導体材料実験室RA　電子式 風量：1480--3894㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-2-3	半導体材料実験室	2F	1	台	協立エアテック㈱	半導体材料実験室SA　電子式 風量：455--910㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-2-4	半導体材料実験室	2F	1	台	協立エアテック㈱	半導体材料実験室RA　電子式 風量：165--620㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-2-5	表面改質評価室	2F	1	台	協立エアテック㈱	表面改質評価室RA　電子式 風量：720--1520㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-3-1	電気精密計測室	3F	1	台	協立エアテック㈱	AC-3-1 OA　電子式 風量：390㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-3-2	電気精密計測室	3F	4	台	協立エアテック㈱	電気精密測定室SA　電子式 風量：825--1650㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-4-1	第1細胞・遺伝子実験室	4F	1	台	協立エアテック㈱	第1細胞・遺伝子実験室前室SA　電子式 風量：400--800㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-4-2	第2細胞・遺伝子実験室	4F	1	台	協立エアテック㈱	第1細胞・遺伝子実験室SA　電子式 風量：1550--3100㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-4-3	エアーロック室	4F	1	台	協立エアテック㈱	エアーロック室SA　電子式 風量：110㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-4-4	第2細胞・遺伝子実験室	4F	1	台	協立エアテック㈱	第2細胞・遺伝子実験室RA　電子式 風量：290--1490㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-4-5	第1細胞・遺伝子実験室前室	4F	1	台	協立エアテック㈱	第1細胞・遺伝子実験室前室SA　電子式 風量：400--800㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-4-6	第1細胞・遺伝子実験室前室	4F	1	台	協立エアテック㈱	第1細胞・遺伝子実験室RA　電子式 風量：1550--3100㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-4-7	糸状菌準備室	4F	1	台	協立エアテック㈱	糸状菌実験室SA　電子式 風量：310㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-4-8	糸状菌準備室	4F	1	台	協立エアテック㈱	糸状菌実験室RA　電子式 風量：1550--3000㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-4-9	糸状菌準備室	4F	1	台	協立エアテック㈱	担子菌実験室RA　電子式 風量：690--1720㎥/h

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-4-9	糸状菌準備室	4F	1	台	協立エアテック㈱	担子菌実験室RA　電子式 風量：690--1720㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-1	屋上北面	RF	1	台	協立エアテック㈱	AC-5-1 OA　電子式 風量：410㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-2	屋上東面	RF	1	台	協立エアテック㈱	AC-5-2 OA　電子式 風量：600㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-3	第1照明実験室2	5F	1	台	協立エアテック㈱	第1照明実験室2 RA　電子式 風量：350--750㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-4	第1照明実験室2	5F	1	台	協立エアテック㈱	第1照明実験室3 RA　電子式 風量：520--1120㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-5	第1照明実験室1	5F	1	台	協立エアテック㈱	第1照明実験室1 RA　電子式 風量：530--1280㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-6	第1照明実験室4	5F	1	台	協立エアテック㈱	第1照明実験室4 RA　電子式 風量：630--1480㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-7	電気材料実験室	5F	4	台	協立エアテック㈱	電気材料実験室SA　電子式 風量：2640--5275㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-8	第1照明実験室2	5F	1	台	協立エアテック㈱	第1照明実験室前室SA　電子式 風量：30㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-9	第1照明実験室2	5F	1	台	協立エアテック㈱	第1照明実験室2 SA　電子式 風量：400--800㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-10	第1照明実験室3	5F	1	台	協立エアテック㈱	第1照明実験室3 SA　電子式 風量：600--1200㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-11	第1照明実験室1	5F	1	台	協立エアテック㈱	第1照明実験室1 SA　電子式 風量：750--1500㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-5-12	第1照明実験室1	5F	1	台	協立エアテック㈱	第1照明実験室4 SA　電子式 風量：850--1700㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-C-1	極微量分析室前室	1F	1	台	協立エアテック㈱	樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ製　電子式 第1極微量分析室ﾄﾞﾗﾌﾄMEA 風量：0--2200㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-C-2	極微量分析室前室	1F	1	台	協立エアテック㈱	樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ製　電子式 第2極微量分析室ﾄﾞﾗﾌﾄMEA 風量：0--2200㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-C-3	半導体材料実験室	2F	1	台	協立エアテック㈱	樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ製　電子式 半導体材料実験室ﾄﾞﾗﾌﾄMEA 風量：0--2220㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-C-4	半導体材料実験室	2F	1	台	協立エアテック㈱	樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ製　電子式 半導体材料実験室ﾄﾞﾗﾌﾄMEA 風量：0--1380㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-S-1	半導体材料実験室	2F	1	台	協立エアテック㈱	ｽﾃﾝﾚｽ製　電子式 半導体材料実験室ﾄﾞﾗﾌﾄYEA 風量：0--1140㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-S-2	半導体材料実験室	2F	1	台	協立エアテック㈱	ｽﾃﾝﾚｽ製　電子式 半導体材料実験室ﾄﾞﾗﾌﾄYEA 風量：0--1140㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-S-3	糸状菌実験室	4F	1	台	協立エアテック㈱	ｽﾃﾝﾚｽ製　電子式 糸状菌実験室ﾄﾞﾗﾌﾄYEA 風量：0--1140㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-S-4	担子菌実験室	4F	1	台	協立エアテック㈱	ｽﾃﾝﾚｽ製　電子式 担子菌実験室ﾄﾞﾗﾌﾄYEA 風量：0--1140㎥/h
定風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：CAV-S-5	第2細胞・遺伝子実験室	4F	1	台	協立エアテック㈱	ｽﾃﾝﾚｽ製　電子式 第2細胞・遺伝子実験室排気YEA 風量：0--500㎥/h

8. 変風量ユニット・高速変風量ユニット

一般空調用変流量ユニット　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-1	1階～5階各所		16	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：70㎥/h 最大風量：630㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-3	1階～5階各所		22	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：110㎥/h 最大風量：1130㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-4	1階～5階各所		7	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：180㎥/h 最大風量：1760㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-5	1階～5階各所		12	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：260㎥/h 最大風量：2540㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-6	1階～5階各所		16	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：350㎥/h 最大風量：3460㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-7	1階～5階各所		19	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：570㎥/h 最大風量：4600㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-8	1階～5階各所		6	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：720㎥/h 最大風量：5760㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-9	1階～5階各所		9	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：860㎥/h 最大風量：6910㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-10	1階～5階各所		1	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：1000㎥/h 最大風量：8060㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-12	1階～5階各所		4	台	協立エアテック㈱	電子式 最小風量：1290㎥/h 最大風量：10360㎥/h

恒温恒湿空調用変流量ユニット　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-1-3	極微量分析室通路	1F	1	台	協立エアテック㈱	第1極微量分析室SA 電子式 最小風量：1900㎥/h 最大風量：4100㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-1-4	極微量分析室通路	1F	1	台	協立エアテック㈱	第2極微量分析室SA　電子式 最小風量：1900㎥/h 最大風量：4100㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-1-5	極微量分析室通路	1F	1	台	協立エアテック㈱	第5極微量分析室SA　電子式 最小風量：2020㎥/h 最大風量：2500㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-1-6	極微量分析室通路	1F	1	台	協立エアテック㈱	第4極微量分析室SA　電子式 最小風量：1040㎥/h 最大風量：2000㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-1-7	極微量分析室通路	1F	1	台	協立エアテック㈱	第3極微量分析室SA　電子式 最小風量：1500㎥/h 最大風量：2000㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-1-8	第4極微量分析室	1F	1	台	協立エアテック㈱	AC-1-5 SOA　電子式 最小風量：790㎥/h 最大風量：7130㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-2-1	半導体材料実験室	2F	1	台	協立エアテック㈱	半導体材料実験室 SA　電子式 最小風量：10970㎥/h 最大風量：16850㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-2-2	表面改質実験室	2F	1	台	協立エアテック㈱	AC-2-1 SOA　電子式 最小風量：2410㎥/h 最大風量：8290㎥/h

恒温恒湿空調用変流量ユニット　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-2-3	空調機械室 (表面改質評価室)	2F	1	台	協立エアテック㈱	AC-2-2 OA　電子式 最小風量：330㎥/h 最大風量：580㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-2-4	表面改質評価室	2F	1	台	協立エアテック㈱	表面改質評価室SA　電子式 最小風量：1850㎥/h 最大風量：2100㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-4-1	第2細胞・遺伝子実験室	4F	1	台	協立エアテック㈱	第2細胞・遺伝子実験室SA　電子式 最小風量：2200㎥/h 最大風量：2900㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-4-2	ﾏﾙﾁﾌｧﾝｸｼｮﾝﾎﾞｲﾄﾞ(4)	4F	1	台	協立エアテック㈱	AC-4-1 SOA　電子式 最小風量：820㎥/h 最大風量：1520㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-4-3	糸状菌実験室	4F	1	台	協立エアテック㈱	糸状菌実験室SA　電子式 最小風量：3000㎥/h 最大風量：4140㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-4-4	担子菌実験室	4F	1	台	協立エアテック㈱	担子菌実験室SA　電子式 最小風量：2060㎥/h 最大風量：3440㎥/h
変風量ﾕﾆｯﾄ 機器番号：VAV-4-5	担子菌実験室	4F	1	台	協立エアテック㈱	AC-4-2 SOA　電子式 最小風量：650㎥/h 最大風量：3170㎥/h

高速変風量ユニット

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
変風量ﾕﾆｯﾄ　VAV-FW3-1FVC, VAV-CW1-1FVC-K 機器番号：VAV-HA	化学実験室 ラボ318 ラボ319	3F	8	台	㈱山武	高速電気式 圧力独立機構内蔵、差圧異常警報 最小風量：85㎥/h 最大風量：1440㎥/h

9. パッケージ形空気調和機

パッケージ型空気調和機　機器表(共通:屋外機は耐塩害仕様)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（屋外機）　RXYP400AAE 機器番号：ACP-101	1階室外機置場	1F	1	台	ダイキン工業㈱	冷房：40ｋW　暖房：45ｋW
マルチ型パッケージ（室内機）　FXYFP112MC 機器番号：ACP-101a	中央監視室	1F	3	台	ダイキン工業㈱	天井カセット4方向 冷房：11.2ｋW　暖房：12.5ｋW 高性能、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（屋外機）　RZCP280DE 機器番号：ACP-201	1階室外機置場	1F	4	台	ダイキン工業㈱	冷房：25ｋW
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（室内機）FVYCP280M 機器番号：ACP-201	特高電気室	2F	4	台	ダイキン工業㈱	床置形　冷房：25ｋW ﾌｨﾙﾀｰ、防カビ樹脂ネット Vベルト：A-46
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（屋外機）　RZCP140DE 機器番号：ACP-202	1階室外機置場	1F	1	台	ダイキン工業㈱	冷房：12.5ｋW
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（室内機）FVYCP140M 機器番号：ACP-202	MDF室	2F	1	台	ダイキン工業㈱	床置形　冷房：12.5ｋW ﾌｨﾙﾀｰ、防カビ樹脂ネット Vベルト：A-44
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（屋外機）　RZCP280DER 機器番号：ACP-301	屋上	R階	4	台	ダイキン工業㈱	冷房：25ｋW
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（室内機）FVYCP280MR 機器番号：ACP-301	サーバー室	3F	4	台	ダイキン工業㈱	床置形　冷房：25ｋW ﾌｨﾙﾀｰ、防カビ樹脂ネット Vベルト：A-46
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（屋外機）　RZCP140DER 機器番号：ACP-302	屋上	R階	1	台	ダイキン工業㈱	冷房：12.5ｋW
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（室内機）FVYCP140MR 機器番号：ACP-302	サーバー電源室	3F	1	台	ダイキン工業㈱	床置形　冷房：12.5ｋW ﾌｨﾙﾀｰ、防カビ樹脂ネット Vベルト：A-44
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（屋外機）　RXYP280AAER 機器番号：ACP-303	屋上	R階	1	台	ダイキン工業㈱	冷房：28ｋW
マルチ型パッケージ（室内機）　FXYFP140MC 機器番号：ACP-303a	共用端末室	3F	2	台	ダイキン工業㈱	天井カセット4方向 冷房：14.0ｋW 高性能、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（屋外機）　RZCP450DER 機器番号：ACP-501	屋上	R階	4	台	ダイキン工業㈱	冷房：40ｋW
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（室内機）FVYCP450DR 機器番号：ACP-501	高圧電気室	5F	4	台	ダイキン工業㈱	床置形　能力：40ｋW ﾌｨﾙﾀｰ、防カビ樹脂ネット Vベルト：B-40
ﾙｰﾑｴｱｺﾝ S25LTCXS-W 機器番号：ACP-502	屋上 厨房ロッカー室	R階 5F	1	組	ダイキン工業㈱	室内機：壁掛形 能力：2.5ｋW　能力：2.5ｋW
ﾙｰﾑｴｱｺﾝ S25LTCXS-W 機器番号：ACP-102	ISSﾊﾞﾙｺﾆｰ 休憩室	ISS 1F	1	組	ダイキン工業㈱	室内機：壁掛形 冷房：2.5ｋW　暖房：2.5ｋW
空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾊﾟｯｹｰｼﾞ型空調機　FZYA80BBT 機器番号：ACP-503	5Fﾊﾞﾙｺﾆｰ 水・大気分析室	5F	2	組	ダイキン工業㈱	室内機：壁掛形 冷房：7.1 ｋW
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（屋外機）　PLZT-ERWP150EV 機器番号：ACP-304	3階マルチファンクションボイド	3F	1	台	三菱電機㈱	冷房：14ｋW　暖房：16kW
ﾏﾙﾁﾊﾟｯｹｰｼﾞ形空調機（室内機）FVYCP450DR型 機器番号：ACP-304	ヘルスケア産業支援室	3F	3	台	三菱電機㈱	天井カセット4方向 冷房：14.0ｋW 高性能、ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ

加湿ユニット　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
加湿ユニット VOC130F-067BV 機器番号：HUM-301	3F　サーバー室	3F	2	台	ｳｴｯﾄﾏｽﾀｰ㈱	床置形　滴下浸透気化式 風量：6,000㎥/h 加湿量：21.0kg/h 標準ﾌｨﾙﾀｰ Vベルト：A-42

10. ファンコイルユニット

ファンコイルユニット　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF4CR 機器番号：FCU-CID01	各所		3	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：2.26kW 暖房能力：1.55kW 標準ﾌｨﾙﾀ：2台、中性ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF6CR 機器番号：FCU-CID02	各所		3	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：3.03ｋW 暖房能力：2.12ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：2台、中性ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF8CR 機器番号：FCU-CID03	各所		8	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：4.05ｋW 暖房能力：2.85ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：８台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF12CR 機器番号：FCU-CID04	各所		7	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：5.23ｋW 暖房能力：3.87ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：７台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF12CR 機器番号：FCU-CID05	各所		22	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：6.83ｋW 暖房能力：5.08ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：21台、中性ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF12CR 機器番号：FCU-CID06	各所		14	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：7.77ｋW 暖房能力：5.86ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：12台、中性ﾌｨﾙﾀ：2台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWPM12AR 機器番号：FCU-CID07	各所		15	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：8.65ｋW 暖房能力：7.22ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：10台、中性ﾌｨﾙﾀ：5台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWPM16AR 機器番号：FCU-CID09	各所		11	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：9.53ｋW 暖房能力：8.57ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：7台、中性ﾌｨﾙﾀ：4台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWPM16AR 機器番号：FCU-CID10	各所		22	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：11.99ｋW 暖房能力：11.79ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：20台、中性ﾌｨﾙﾀ：2台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWPM16AR 機器番号：FCU-CID11	各所		10	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：16.34ｋW 暖房能力：14.28ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：8台、中性ﾌｨﾙﾀ：2台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF3CR 機器番号：FCU-CID012	各所		18	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：2.26ｋW 暖房能力：1.55ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：12台、中性ﾌｨﾙﾀ：6台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF4CR 機器番号：FCU-CID013	各所	4F	1	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：3.03ｋW 暖房能力：2.12ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF6CR 機器番号：FCU-CID014	各所		3	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：4.05ｋW 暖房能力：2.85ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：2台、中性ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF8CR 機器番号：FCU-CID015	各所	3F	1	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：5.23ｋW 暖房能力：3.87ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF8CR 機器番号：FCU-CID016	各所		4	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：6.83ｋW 暖房能力：5.08ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：3台、中性ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ（天井埋込ﾀﾞｸﾄ形） FWMF12CR 機器番号：FCU-CID017	各所	1F	1	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：7.77ｋW 暖房能力：5.86ｋW 中性ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ(天井埋込ﾀﾞｸﾄ形) FWMF12CR 機器番号：FCU-CID018	各所	4F	1	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：8.65ｋW 暖房能力：7.22ｋW 中性ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ(天井埋込ﾀﾞｸﾄ形) FWPM8AR 機器番号：FCU-CID019	各所	2F	2	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：5.23ｋW 暖房能力：3.87ｋW 中性ﾌｨﾙﾀ：2台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ(天井埋込ﾀﾞｸﾄ形) FWMF8CR 機器番号：FCU-CID020	各所	3F	1	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：6.00ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ(天井ｶｾｯﾄ形) FWHCK8BDR 機器番号：FCU-CK201	各所		13	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：4.05ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：12台、中性ﾌｨﾙﾀ：1台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ(天井ｶｾｯﾄ形) FWHCK12BDR 機器番号：FCU-CK202	廊下		8	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：5.23ｋW 暖房能力：3.87ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：8台
ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ(天井ｶｾｯﾄ形) FWHCK12BDR 機器番号：FCU-CK203	廊下	5F	15	台	ダイキン工業㈱	冷房能力：6.83ｋW 暖房能力：5.08ｋW 標準ﾌｨﾙﾀ：15台

11. 空気清浄装置(フィルターユニット)

一般空調用 フィルターユニット(共通:捕集効率　光散乱積算法90%以上　ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ・差圧計付)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1005-PMO 機器番号：AFU-B01	熱源受入設備置場	B1F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1010-PMO 機器番号：AFU-B02	ゴミ処理機置場	B1F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：610X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-2010-PMO 機器番号：AFU-101	受水槽室	1F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：610X610X65tX2枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-2010-PMO 機器番号：AFU-102	空調機械室	1F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(床置型) ﾊﾟﾈﾙ：610X610X65tX2枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1005-PMO 機器番号：AFU-103	廃棄物処理室	1F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1005-PMO 機器番号：AFU-104	中央監視室	1F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-2010-PMO 機器番号：AFU-201	液体窒素製造室	2F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：610X610X65tX2枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-3010-PMO 機器番号：AFU-202	圧縮空気製造室	2F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：610X610X65tX3枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1010-PMO 機器番号：AFU-203	特高電気室	2F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：610X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：AFU-204	発電機室	2F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：AFU-207	講師控室	2F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：AFU-208	産学公連携室	2F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1010-PMO 機器番号：AFU-301	喫煙室381	3F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：610X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1005-PMO 機器番号：AFU-302	サーバー室	3F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ	温度環境試験室	3F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1010-PMO 機器番号：AFU-401	喫煙室481	4F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：610X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：AFU-402	男子更衣室471	4F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1010-PMO 機器番号：AFU-403	男子更衣室472	4F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：610X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1010-PMO 機器番号：AFU-501	喫煙室581	5F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：610X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-1005-PMO 機器番号：AFU-502	高圧電気室	5F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X610X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：AFU-503	職員厚生室	5F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：AFU-504	男子職員休憩室	5F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：AFU-505	女子職員休憩室	5F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：AFU-506	相談室	5F	3	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚

一般空調用 フィルターユニット（共通：捕集効率　光散乱積算法90%以上　ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ・差圧計付）

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：AFU-507	支所連絡室 （顧問室）	5F	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：AFU-R01	純水装置置場	RF	1	台	日本無機㈱	ﾊﾟﾈﾙ型塩害除去ﾌｨﾙﾀｰ(天吊型) ﾊﾟﾈﾙ：305X305X65tX1枚

恒温恒湿空調用フィルターユニット

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PCL-113Q-L1Y 機器番号：FU-1	極微量分析室通路 糸状菌準備室	1F 4F	2 1	台	日本無機㈱	ダクト接続型（山形吹出ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ板)VD付 処理風量：780㎥/h HEPA(0.3μm 99.97%以上) 690×385×440H
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PCL-117R-L1Y 機器番号：FU-2	第3極微量分析室 第4極微量分析室 半導体材料準備室 第2細胞・遺伝子実験室 第1細胞・遺伝子実験室	1F 1F 2F 4F 4F	2 2 1 4 1	台	日本無機㈱	ダクト接続型（山形吹出ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ板)VD付 処理風量：1,020㎥/h HEPA(0.3μm 99.97%以上) 690×690×325H
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PCL-121R-L1Y 機器番号：FU-3	第1極微量分析室 第2極微量分析室 第5極微量分析室 半導体材料実験室 担子菌実験室	1F 1F 1F 2F 4F	4 4 2 14 3	台	日本無機㈱	ダクト接続型（山形吹出ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ板)VD付 処理風量：1,260㎥/h HEPA(0.3μm 99.97%以上) 690×840×325H
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PCL-128Q-L1Y 機器番号：FU-4	第1細胞・遺伝子実験室	4F	2	台	日本無機㈱	ダクト接続型（山形吹出ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ板)VD付 処理風量：1,680㎥/h HEPA(0.3μm 99.97%以上) 690×690×440H
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PCL-142Q-L1Y 機器番号：FU-5	糸状菌実験室	4F	2	台	日本無機㈱	ダクト接続型（山形吹出ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ板)VD付 処理風量：2,520㎥/h HEPA(0.3μm 99.97%以上) 840×1,340×425H
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：OFU-1	空調機械室 (表面改質評価室)	2F	1	台	日本無機㈱	ダクト接続型 処理風量：580㎥/h ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ(重量法80%以上) 塩害用中性能ﾌｨﾙﾀｰ(比色法90%以上) 400×300×400H
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：OFU-2	電気精密計測室	3F	1	台	日本無機㈱	ダクト接続型 処理風量：390㎥/h ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ(重量法80%以上) 塩害用中性能ﾌｨﾙﾀｰ(比色法90%以上) 400×300×400H
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：OFU-3	屋上北面	RF	1	台	日本無機㈱	ダクト接続型 処理風量：410㎥/h ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ(重量法80%以上) 塩害用中性能ﾌｨﾙﾀｰ(比色法90%以上) 400×300×400H
ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ PFL-0505-PMO 機器番号：OFU-4	屋上東面	RF	1	台	日本無機㈱	ダクト接続型 処理風量：600㎥/h ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ(重量法80%以上) 塩害用中性能ﾌｨﾙﾀｰ(比色法90%以上) 400×300×400H

12. 空調用ポンプ類

一般空調用ポンプ 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
冷水ﾎﾟﾝﾌﾟ GEO-1255BM-4M18 機器番号：PC-101～105	空調機械室	1F	5	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ(高効率モーター) 2110L/min×0.3MPa 18.5kW 始動（INV：2台　λ-Δ：3台） 防振架台、ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ
温水ﾎﾟﾝﾌﾟ GEO-1505M-4M30 機器番号：PH-101～104	空調機械室	1F	4	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ 2190L/min×0.38MPa　30kW 始動（INV：2台　λ-Δ：2台） 防振架台、ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ

恒温恒湿空調用ポンプ 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
冷水1次ﾎﾟﾝﾌﾟ(5℃系) GEJ-50X405M-2M2.2 機器番号：CP-1-1	屋上北面	RF	5	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ(高効率モーター) 258L/min×0.25MPa　2.2kW 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール
冷水1次ﾎﾟﾝﾌﾟ(7℃系) GEJ-50X405M-2M2.2 機器番号；CP-1-2	屋上東面	RF	6	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ(高効率モーター) 286L/min×0.25MPa　2.2kW 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール
冷水2次ﾎﾟﾝﾌﾟ(5℃系) GEK-65X505M-2M7.5 機器番号：CP-2-1	屋上北面	RF	3	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ(高効率モーター) 516L/min×0.4MPa　7.5kW 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール
冷水2次ﾎﾟﾝﾌﾟ(7℃系) GEK-80X655M-2M11 機器番号：CP-2-2	屋上東面	RF	3	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ(高効率モーター) 715L/min×0.4MPa　11kW 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール

装置冷却水ポンプ 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ (CT-1　冷却水32℃系) GEJ-80X655M-2M5.5 機器番号：CDP-1	屋上北面	RF	3	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ　5.5kW 670L/min×0.25MPa 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール、高効率モーター
冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ (冷却水32℃　1,2F系) GEK-100X805M-2M22 機器番号：CDP-2	屋上北面	RF	2	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ　22kW 1290L/min×0.55MPa 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール、高効率モーター
冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ (冷却水32℃　3,4,5F系) GEK-80X655M-2M15 機器番号：CDP-3	屋上北面	RF	2	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ　15kW 720L/min×0.55MPa 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール、高効率モーター
冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ (R-3用　冷却水20℃系) GEJ-50X405M-2M2.2 機器番号：CDP-4	屋外	1F	3	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ　2.2kW 225L/min×0.25MPa 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール、高効率モーター
冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ (冷却水20℃　1,2F系) GEL-65X505M-2M11 機器番号：CDP-5	屋外	1F	2	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ　11kW 450L/min×0.5MPa 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール、高効率モーター
冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ (20℃系ﾌﾘｰｸｰﾘﾝｸﾞ用) GEL-65X505M-2M11 機器番号：CDP-6	屋外	1F	2	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ　11kW 450L/min×0.6MPa 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール、高効率モーター
冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ (32℃系予備機用) GEJ-80X655M-2M5.5 機器番号：CDP-7	屋上北面	RF	1	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ　5.5kW 670L/min×0.25MPa 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール、高効率モーター
冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ (R-4用　冷却水32℃系) GEJ-65X505M-2M 機器番号：CDP-8	屋上北面	RF	1	台	㈱川本製作所	片吸込渦巻ポンプ　3.7kW 432L/min×0.25MPa 耐塩害仕様、スプリング防振 メカニカルシール、高効率モーター
冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ (冷却水20℃系　2F二次側 半導体・量子ビーム応用室系) 40MDPA352.2	ﾏﾙﾁﾌｧﾝｸｼｮﾝﾎﾞｲﾄﾞ(2)	2F	1	台	㈱荏原製作所	ｽﾃﾝﾚｽ製多段渦巻ﾎﾟﾝﾌﾟ 129L/min　2.2kW
冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ (冷却水20℃　2F二次側 ｲｵﾝ注入・成膜室系)) 40MDPA352.2	ＩＳＳ内イオン成膜室上	ISS	1	台	㈱荏原製作所	ｽﾃﾝﾚｽ製多段渦巻ﾎﾟﾝﾌﾟ 160L/minX0.47MPa　2.2kW

13. 送風機

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCX3JEZ 機器番号：FS-B01	敷地内洞口	B1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1500㎥/h×150Pa
遠心送風機 1 1/2SRM3 機器番号：FS-B02	熱源設備受入設備置場	B1F	1	台	㈱荏原製作所	1500㎥/h×360Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FS-B03	ゴミ処理機置場系統	B1F	1	台	㈱荏原製作所	2000㎥/h×320Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FS-B04	共同溝竪穴部	B1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	150㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28CX3JEZ 機器番号：FE-B01	敷地内洞口	B1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1500㎥/h×260Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FS-B03	ゴミ処理置場	B1F	1	台	㈱荏原製作所	2000㎥/h×300Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FS-101	受水槽室	1F	1	台	㈱荏原製作所	3100㎥/h×440Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCM2GEZ 機器番号：FS-102	消火ポンベ室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	900㎥/h×480Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28CX3JEZ 機器番号：FS-103	消火ポンプ室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	500㎥/h×480Pa
遠心送風機 2 1/2SRM3 機器番号：FS-104	空調機械室	1F	1	台	㈱荏原製作所	4800㎥/h×530Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCM2GEZ 機器番号：FS-105	廃棄物処理室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1600㎥/h×400Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FS-106	中央監視室全熱交換器	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28CX3JEZ 機器番号：FS-107	男子・女子更衣室全熱交換器	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	100㎥/h×540Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28CX3JEZ 機器番号：FS-108	総合支援窓口全熱交換器	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	200㎥/h×530Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28CX3JEZ 機器番号：FS-109	応接室全熱交換器	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	50㎥/h×520Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-101	受水槽室	1F	1	台	㈱荏原製作所	3100㎥/h×200Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-102	消火ポンベ室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	900㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-103	消火ポンプ室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	500㎥/h×210Pa
遠心送風機 2 1/2SRM3 機器番号：FE-104	空調機械室	1F	1	台	㈱荏原製作所	4800㎥/h×210Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCX3JEZ 機器番号：FE-105	廃棄物処理室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1600㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-106	第１振動試験室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	990㎥/h×210Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-107	塑性加工実験室	1F	1	台	㈱荏原製作所	2700㎥/h×300Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-108	第１金属材料加工室	1F	1	台	㈱荏原製作所	2100㎥/h×300Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCX3JEZ 機器番号：FE-109	無響室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	690㎥/h×340Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28SCX3JEZ 機器番号：FE-110	半無響室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	820㎥/h×390Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28SCX3JEZ 機器番号：FE-112	イオン成膜室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1420㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-113	イオン注入室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	650㎥/h×170Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-114-1	高電圧実験室	1F	1	台	㈱荏原製作所	4000㎥/h×300Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FE-114-2	高電圧機器操作室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	770㎥/h×150Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-117	余剰排気系統	1F	1	台	㈱荏原製作所	2390㎥/h×200Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-118	余剰排気系統	1F	1	台	㈱荏原製作所	2390㎥/h×200Pa
遠心送風機 1 1/2SRM3 機器番号：FE-119	少量危険物貯蔵取扱所151	1F	1	台	㈱荏原製作所	1220㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-120	男子トイレ1A	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	850㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-121	女子トイレ1B	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	670㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-122	だれでもトイレ1C	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	170㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-123	男子トイレ1D	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	770㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-124	女子トイレ1E	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	650㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-125	湯沸（1）	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	170㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-126	湯沸（2）	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	230㎥/h×200Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-127	機械加工実験室	1F	1	台	㈱荏原製作所	2100㎥/h×300Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCS3 機器番号：FE-128	倉庫161	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1050㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-129	倉庫162	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	850㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-130	倉庫163	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	590㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-131	メールボックス	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	100㎥/h×150Pa
遠心送風機 1 1/2SRM3 機器番号：FE-132	プラスチック成型加工室	1F	1	台	㈱荏原製作所	1090㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-133-1	EPS102・103	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-133-2	EPS106・ 107・108	1F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-134	高電圧実験室	1F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	サーモ発停 530㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-135	非破壊検査暗室 他	1F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	440㎥/h×190Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-136	第１金属材料加 工室N2排気	1F	1	台	㈱荏原製作所	4500㎥/h×250Pa
遠心送風機 １１/2SRM3 機器番号：FE-S104	X線分析室他	1F	1	台	㈱荏原製作所	1500㎥/h×300Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCS3 機器番号：FE-K102	イオン注入室局 所排気	1F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	960㎥/h×190Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-K103	量子ビーム利用 分析室局所排気	1F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	500㎥/h×180Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-K109	高電圧機器操作 室局所排気	1F	1	台	㈱荏原製作所	3400㎥/h×240Pa
遠心送風機 1SRMO3 機器番号：FE-K110	第１金属材料加 工室局所排気	1F	1	台	㈱荏原製作所	耐熱仕様(80℃) 900㎥/h×220Pa
遠心送風機 １１/2SRM3 機器番号：FE-K111	第１金属材料加 工室局所排気	1F	1	台	㈱荏原製作所	1800㎥/h×250Pa
遠心送風機 １１/2SRM3 機器番号：FE-K112	疲労・衝撃実験 室	1F	1	台	㈱荏原製作所	1800㎥/h×210Pa
遠心送風機 １１/2SRM3 機器番号：FE-K113	製品強度実験室	1F	1	台	㈱荏原製作所	1980㎥/h×240Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FS-201	液体窒素製造室	2F	1	台	㈱荏原製作所	3180㎥/h×530Pa
遠心送風機 ２１/2SRM3 機器番号：FS-202	圧縮空気製造室	2F	1	台	㈱荏原製作所	7320㎥/h×580Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FS-203	特高電気室	2F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	600㎥/h×230Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FS-204	発電機室	2F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	200㎥/h×200Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FS-205	MDF室	2F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	110㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FS-208	講師控室全熱交 換器	2F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	150㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FS-209	産学公連携室全 熱交換器	2F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	150㎥/h×150Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-201	液体窒素製造室	2F	1	台	㈱荏原製作所	3180㎥/h×210Pa
遠心送風機 3SRM3 機器番号：FE-202	圧縮空気製造室	2F	1	台	㈱荏原製作所	7320㎥/h×260Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-203	特高電気室	2F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	600㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-204	発電機室	2F	1	台	パナソニックエコ システムズ㈱	200㎥/h×150Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-205	MDF室	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	100㎥/h×150Pa
遠心送風機 3SRMO3 機器番号：FE-208	量子ビーム応用実験室	2F	1	台	㈱荏原製作所	耐熱仕様(80℃) 7400㎥/h×220Pa
遠心送風機 KLF-No.1 1/2-TH-R-OB-KI 機器番号：FE-210	塩水噴霧試験室	2F	1	台	テラル㈱	1450㎥/h×260Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-211-1	環境試験室	2F	1	台	㈱荏原製作所	3510㎥/h×200Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-211-2	環境試験室	2F	1	台	㈱荏原製作所	3510㎥/h×260Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-213	精密加工実験室他	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	750㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-216	倉庫261	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1120㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-217	倉庫262	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	500㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-218	研修室資材室	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	520㎥/h×150Pa
遠心送風機 1SRM3 機器番号：FE-219	少量危険物貯蔵取扱所251	2F	1	台	㈱荏原製作所	710㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-220	男子トイレ2A	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	850㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-221	女子トイレ2B	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	670㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-222	だれでもトイレ2C	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	170㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-223	男子トイレ2D	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	770㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-224	女子トイレ2E	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	650㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-225	ゴミ置場	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	110㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-226	湯沸（1）	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	340㎥/h×150Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-228	余剰排気系統	2F	1	台	㈱荏原製作所	2780㎥/h×150Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-229	余剰排気系統	2F	1	台	㈱荏原製作所	2780㎥/h×150Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-231	対候性試験室	2F	1	台	㈱荏原製作所	2970㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FE-232	ガス腐食試験室	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	860㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-233	第2金属材料加工室	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	460㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-235	金属材料評価室	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	410㎥/h×150Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
遠心送風機 3SRMO3 機器番号：FE-238	金型加工実験室	2F	1	台	㈱荏原製作所	7200㎥/h×260Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-239	特高電気室N2排気	2F	1	台	㈱荏原製作所	3600㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-241-1	EPS202・203	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-241-2	EPS206・207・208	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
遠心送風機 KLF-No.1 1/2-TH-R-OB-KI 機器番号：FE-242	現像室	2F	1	台	テラル㈱	500㎥/h×200Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-243	打合せ室222	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-K204	温度・衝撃試験室局所排気	2F	1	台	㈱荏原製作所	2860㎥/h×170Pa
遠心送風機 1 1/2SRM3 機器番号：FE-K214	耐候試験室局所排気	2F	1	台	㈱荏原製作所	2220㎥/h×240Pa
遠心送風機 KLF-No.1 1/2-TH-R-OB-KI 機器番号：FE-K216	塩水噴霧試験室局所排気	2F	1	台	テラル㈱	屋外仕様 1680㎥/h×220Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCX3JEZ 機器番号：FE-K219	金属材料評価室	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	540㎥/h×150Pa
遠心送風機 1 1/2SRM3 機器番号：FE-S201	半導体材料実験室	2F	1	台	㈱荏原製作所	1690㎥/h×230Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-S202	半導体材料実験室	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1200㎥/h×170Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-244	資源スペース	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28SCX3JEZ 機器番号：FS-301	喫煙室381	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1550㎥/h×270Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCS3 機器番号：FS-302-1	サーバー室全熱交換器	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×340Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCS3 機器番号：FS-302-2	サーバー室全熱交換器	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×340Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28SCX3 JEZ 機器番号：FS-303	倉庫363	3F	2	台	三菱電機	消音ボックス付シロッコファン　天吊型 385㎥/h×480Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCX3JEZ 機器番号：FE-301	喫煙室381	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1600㎥/h×170Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-302	造形室	3F	1	台	㈱荏原製作所	4540㎥/h×240Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FE-304	ラボ319	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1050㎥/h×150Pa
遠心送風機 1 1/2SRM3 機器番号：FE-305	化学実験室	3F	1	台	㈱荏原製作所	1900㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-307	倉庫364	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	700㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FE-308	倉庫361	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1040㎥/h×150Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-309	倉庫362	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1230㎥/h×180Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28SCX3JEZ 機器番号：FE-310	倉庫363	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1930㎥/h×150Pa
遠心送風機 1SRM3 機器番号：FE-311	少量危険物貯蔵取扱所351	3F	1	台	㈱荏原製作所	710㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-312	支援室倉庫	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	260㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-313	サーバー監視室倉庫	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	190㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-314	デザイン出力倉庫	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	310㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-315	ギャラリー倉庫	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1140㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-316	男子トイレ3A	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	850㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-317	女子トイレ3B	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	670㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-318	だれでもトイレ3C	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	170㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-319	男子トイレ3D	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	770㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-320	女子トイレ3E	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	650㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-321	ゴミ置場	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	110㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-322	湯沸（1）	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-323	湯沸（2）	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	180㎥/h×150Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-324	余剰排気系統	3F	1	台	㈱荏原製作所	3330㎥/h×190Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-325	余剰排気系統	3F	1	台	㈱荏原製作所	3330㎥/h×200Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FE-328	第1試作支援室	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	850㎥/h×150Pa
遠心送風機 1 1/2SRM3 機器番号：FE-330	ラボ318	3F	1	台	㈱荏原製作所	1980㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FE-331	ラボ317	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	970㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-332	EPS	3F	2	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-333	資源スペース	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-K301	造形室局所排気	3F	1	台	㈱荏原製作所	3600㎥/h×200Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
遠心送風機 1SRM3 機器番号：FE-K302	造形室機械室他局所排気	3F	1	台	㈱荏原製作所	1020㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-K305	温度標準室/電気標準室	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	790㎥/h×150Pa
消音ボックス付送風機 BFS-150TUC	３Ｆデザイン出力室	3F	1	台	三菱電機㈱	1500㎥/h×180Pa
斜流送風機 （消音形） JFU-350T3	３Ｆデザイン試作室	3F	1	台	三菱電機㈱	3500㎥/h×220Pa
消音ボックス付送風機 BFS-100TKA	温度環境試験室	3F	1	台	三菱電機㈱	1000㎥/h×230Pa
遠心送風機 CES101V-RR-T 機器番号：FE-K306	ラボ317	3F	1	台	セイコー加工機（株）	1164㎥/h×870Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28SCX3JEZ 機器番号：FS-401	喫煙室481	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1300㎥/h×400Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCF3 機器番号：FS-402	会議室431全熱交換器	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	600㎥/h×370Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCS3 機器番号：FS-403	会議室421全熱交換器	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	100㎥/h×350Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FS-404	男子更衣室471全熱交換器	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	180㎥/h×350Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FS-405	男子更衣室472全熱交換器	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	130㎥/h×340Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FS-406	女子更衣室473全熱交換器	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	80㎥/h×360Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-401	喫煙室481	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1300㎥/h×180Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-402	第2無機分析実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1360㎥/h×160Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-403-1	第4有機機器分析室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1270㎥/h×190Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-403-2	第1・第2有機機器分析室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1190㎥/h×190Pa
遠心送風機 ２ 1/2SRM3 機器番号：FE-404	第1無機機器分析室	4F	1	台	㈱荏原製作所	5500㎥/h×280Pa
遠心送風機 3SRM3 機器番号：FE-405	無機材料評価室	4F	1	台	㈱荏原製作所	7700㎥/h×300Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-406-1	有機材料実験室	4F	1	台	㈱荏原製作所	3330㎥/h×250Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-406-2	高分子材料物性測定室	4F	1	台	㈱荏原製作所	3930㎥/h×290Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-407-1	バイオテクノロジー実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1380㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FE-407-2	機能性材料実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	870㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-407-3	機能性材料実験室他	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	460㎥/h×150Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-408-1	環境放射能実験室他	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	250㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-408-2	環境放射能実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	370㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-408-3	照射材料実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	770㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-408-4	エコ・バイオ材料分析室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	800㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28SCX3JEZ 機器番号：FE-411	住環境実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1820㎥/h×200Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FE-412	第1塗膜物性試験室他	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1040㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-414	機械システム実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1200㎥/h×170Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-415-1	第1プロジェクト実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	100㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-415-2	第2プロジェクト実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	550㎥/h×160Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-416	倉庫461	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	710㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCX3JEZ 機器番号：FE-417	倉庫462	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1590㎥/h×150Pa
遠心送風機 1SRM3 機器番号：FE-418	少量危険物貯蔵取扱451	4F	1	台	㈱荏原製作所	710㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCX3JEZ 機器番号：FE-419	災害対策用倉庫	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1590㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-420	男子トイレ4A	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	850㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-421	女子トイレ4B	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	670㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-422	だれでもトイレ4C	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	170㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-423	男子トイレ4D	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	770㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-424	女子トイレ4E	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	650㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-425	ゴミ置場	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	110㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-426	湯沸（1）	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	340㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-427	湯沸（2）	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	230㎥/h×150Pa
遠心送風機 2 1/2SRM3 機器番号：FE-430	高分子材料強度試験室	4F	1	台	㈱荏原製作所	5280㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-432	落下試験室準備室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	640㎥/h×150Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCS3 機器番号：FE-433	フリースペース	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	140㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-434	理事長室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	260㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-435-1	EPS402・403	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-18SCF3 機器番号：FE-435-2	EPS406・407・408	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-436	資源スペース	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCX3JEZ 機器番号：FE-K403	第2無機機器分析室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1720㎥/h×150Pa
遠心送風機 2SRM03 機器番号：FE-K407	無機材料実験室	4F	1	台	㈱荏原製作所	3900㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCX3JEZ 機器番号：FE-K408-1	第3有機機器分析室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1620㎥/h×160Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-K408-2	第5有機機器分析室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1290㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FE-K408-3	第1有機材料物性測定室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	960㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-K408-4	第2有機材料物性測定室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1330㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28SCX3JEZ 機器番号：FS-501	喫煙室581	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1000㎥/h×330Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FS-502	高圧電気室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	500㎥/h×310Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FS-503	職員厚生室全熱交換器	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	150㎥/h×310Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FS-504	男子職員休憩室全熱交換器	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	150㎥/h×310Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FS-505	女子職員休憩室全熱交換器	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	125㎥/h×300Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FS-506-1	相談室501全熱交換器	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	200㎥/h×300Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FS-506-2	相談室502全熱交換器	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	200㎥/h×300Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FS-506-3	相談室503全熱交換器	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	200㎥/h×300Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCS3 機器番号：FS-507	支所連絡室全熱交換器	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×300Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCT3JEZ 機器番号：FE-501	喫煙室581	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1000㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-502	高圧電気室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	480㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCX3JEZ 機器番号：FE-503	第2塗装実験室他	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	580㎥/h×180Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
遠心送風機 １１/2SRM3 機器番号：FE-504	第1塗装実験室他	5F	1	台	㈱荏原製作所	1900㎥/h×180Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-505	湿式表面処理皮膜解析室	5F	1	台	㈱荏原製作所	4130㎥/h×230Pa
遠心送風機 １１/2SRM3 機器番号：FE-506	木質材料加工室	5F	1	台	㈱荏原製作所	1900㎥/h×230Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCX3JEZ 機器番号：FE-507	湿式表面処理実験室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	690㎥/h×150Pa
遠心送風機 ２１/2SRM3 機器番号：FE-508	住環境・資源有効利用実験室	5F	1	台	㈱荏原製作所	4580㎥/h×200Pa
遠心送風機 １１/2SRM3 機器番号：FE-509	資源有効利用実験室	5F	1	台	㈱荏原製作所	2060㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCX3JEZ 機器番号：FE-511	環境化学実験室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	710㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-512	マイクロマシン実験室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	750㎥/h×150Pa
遠心送風機 １１/2SRM3 機器番号：FE-513	絶縁性実験室	5F	1	台	㈱荏原製作所	2100㎥/h×180Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-28SCX3JEZ 機器番号：FE-515	パワエレ実験室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1800㎥/h×210Pa
遠心送風機 2SRM3 機器番号：FE-516	図書室	5F	1	台	㈱荏原製作所	2270㎥/h×320Pa
遠心送風機・ 2SRM3 機器番号：FE-517	会議室531	5F	1	台	㈱荏原製作所	2600㎥/h×380Pa
遠心送風機・ ２１/2SRM3 機器番号：FE-518	講堂	5F	1	台	㈱荏原製作所	5600㎥/h×260Pa
遠心送風機・ 2SRM3 機器番号：FE-519	食堂	5F	1	台	㈱荏原製作所	2480㎥/h×260Pa
遠心送風機・ 3SRMO3 機器番号：FE-520	厨房	5F	1	台	㈱荏原製作所	6000㎥/h×450Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-15SCS3 機器番号：FE-521	厨房倉庫	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	60㎥/h×100Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-15SCS3 機器番号：FE-522	厨房トイレ	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	120㎥/h×100Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-523	第2映写室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1250㎥/h×180Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-23SCL3 機器番号：FE-524	倉庫561	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	850㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-23SCL3 機器番号：FE-525	倉庫562	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	480㎥/h×240Pa
遠心送風機・ 1SRM3 機器番号：FE-526	少量危険物貯蔵取扱所501	5F	1	台	㈱荏原製作所	710㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-23SCL3 機器番号：FE-527	男子トイレ5A	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	850㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-20SCF3 機器番号：FE-528	女子トイレ5B	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	670㎥/h×150Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-18SCS3 機器番号：FE-529	だれでもトイレ5C	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	170㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-23SCL3 機器番号：FE-530	男子トイレ5C	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	770㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-20SCF3 機器番号：FE-531	女子トイレ5E	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	650㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-18SCS3 機器番号：FE-532	ゴミ置場	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	110㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-18SCF3 機器番号：FE-534	湯沸（2）	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	230㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-18DCS3 機器番号：FE-535	男子シャワー室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	100㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-18DCS3 機器番号：FE-536	女子シャワー室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	100㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-18SCS3 機器番号：FE-539	厨房ロッカー室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	100㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-18SCF3 機器番号：FE-540-1	EPS502・503	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-18SCF3 機器番号：FE-540-2	EPS506・507・508	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-25SCT3JEZ 機器番号：FE-541	第2塗装実験室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1500㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-20SCS3 機器番号：FE-542	資源スペース	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	300㎥/h×150Pa
遠心送風機・ 1 1/2SRM3 機器番号：FE-K502-1	湿式表面処理試料調整室排気	5F	1	台	㈱荏原製作所	2360㎥/h×180Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-23SCL3 機器番号：FE-K505-1	水・土壌分析室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	710㎥/h×150Pa
遠心送風機・ 2SRM3 機器番号：FE-K505-2	水・土壌分析処理室	5F	1	台	㈱荏原製作所	2960㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-25SCS3 機器番号：FE-K506	第2赤外実験室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1320㎥/h×150Pa
遠心送風機・ 1 1/2SRM3 機器番号：FE-K508	パワエレ実験室	5F	1	台	㈱荏原製作所	2200㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-25SCX3JEZ 機器番号：FE-K511	電気機器実験室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1500㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-20SCS3 機器番号：FE-K512	回路基盤設計・試作室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	480㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-25SCX3JEZ 機器番号：FE-K513	信頼性実験室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1600㎥/h×150Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-28SCX3JEZ 機器番号：FE-K515	水・大気分析室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1780㎥/h×280Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-25SCX3JEZ 機器番号：FE-K516	VOC分析室	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	1550㎥/h×180Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-25SCS3 機器番号：FS-R01	純水装置置場	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	600㎥/h×300Pa

一般空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機・ FY-20SCS3 機器番号：FE-R01	純水装置置場	5F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	600㎥/h×150Pa

恒温恒湿空調用送風機　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-1-1	第3極微量分析室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/4　100㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-1-2	第3極微量分析室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/2　500㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-25SCS3 機器番号：FE-1-3	第4極微量分析室系統	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/2　960㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-1-4	第5極微量分析室系統	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/2　480㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-1-5	核磁気共鳴試験室	1F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/4　180㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-2-1	表面改質評価室	2F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/4　250㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCS3 機器番号：FE-3-1	電気精密計測室	3F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/2　390㎥/h×200Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-4-1	第2細胞・遺伝子実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/2　700㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-4-2	第1細胞・遺伝子実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/2　320㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-20SCF3 機器番号：FE-4-3	担子菌実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/4　240㎥/h×250Pa
消音ﾎﾞｯｸｽ付送風機 FY-23SCL3 機器番号：FE-4-4	糸状菌実験室	4F	1	台	パナソニックエコシステムズ㈱	天吊型 #1 1/2　650㎥/h×250Pa

14. 静止形全熱交換器ユニット

一般空調用全熱交換器ユニット 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-25RKX4 機器番号：HEU-101	男子・女子更衣室171	1F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 100㎥/hX150Pa 透湿膜式加湿器　0.8kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-50RKX4 機器番号：HEU-102	中央監視室	1F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 300㎥/hX80Pa 透湿膜式加湿器　1.3kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-50RKX4 機器番号：HEU-104	総合支援窓口	1F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 200㎥/hX120Pa 透湿膜式加湿器　1.3g/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-15RKX4 機器番号：HEU-105	応接室	1F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 50㎥/hX120Pa 透湿膜式加湿器　0.46kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-25RKX4 機器番号：HEU-201	講師控室	2F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 150㎥/hX120Pa 透湿膜式加湿器　0.8kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-25RKX4 機器番号：HEU-202	産学公連携室	2F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 150㎥/hX120Pa 透湿膜式加湿器　0.8kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-65RKX5 機器番号：HEU-301	サーバー室他	3F	2	台	三菱電機	天井埋込み形 300㎥/hX200Pa
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-50RX4 機器番号：HEU-302	倉庫363	3F	2	台	三菱電機	天井埋込み形 385㎥/hX150a 透湿膜式加湿器　1.3kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-80RKX4 機器番号：HEU-401	会議室431	4F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 600㎥/hX80Pa 透湿膜式加湿器　2.0kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-25RKX4 機器番号：HEU-402	打合せ室421	4F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 100㎥/hX60Pa 透湿膜式加湿器　0.8kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-25RKX4 機器番号：HEU-403	男子更衣室471	4F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 180㎥/hX80Pa 透湿膜式加湿器　0.8kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-25RKX4 機器番号：HEU-404	男子更衣室472	4F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 130㎥/hX80Pa 透湿膜式加湿器　0.8kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-25RKX4 機器番号：HEU-405	女子更衣室473	4F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 80㎥/hX80Pa 透湿膜式加湿器　0.8kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-100RX4-50 機器番号：HEU-406	倉庫462	4F	2	台	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ電工	天井埋込み形 500㎥/hX240Pa 加湿：透湿膜式　2.4kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-25RKX4 機器番号：HEU-501	職員厚生室	5F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 150㎥/hX80Pa 透湿膜式加湿器　0.8kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-25RKX4 機器番号：HEU-502	男子職員休憩室	5F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 150㎥/hX80Pa 透湿膜式加湿器　0.8kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-25RKX4 機器番号：HEU-503	女子職員休憩室	5F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 125㎥/hX80Pa 透湿膜式加湿器　0.8kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ　LGH-50RKX4 機器番号：HEU-504	相談室	5F	3	台	三菱電機	天井埋込み形 200㎥/hX80Pa 透湿膜式加湿器　1.3kg/h
全熱交換ﾕﾆｯﾄ LGH-50RKX4 機器番号：HEU-505	支所連絡室 (顧問室)	5F	1	台	三菱電機	天井埋込み形 300㎥/hX80Pa 透湿膜式加湿器　1.3kg/h

15. 温水放熱器

温水放熱器　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
温水ヒーター PHXF-2W07 機器番号：HU-101	エントランス ホール	1F	19	台	昭和鉄工	床埋め込み型温水式放熱器 両面フィン付シングルタイプ 暖房能力：200W 温水量：0.5L/min(48℃→40℃)

16. 温水式再熱コイル

一般空調用温水式再熱コイル(共通:ﾀﾞｸﾄ接続型)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
再熱コイル WT 36 2 11×600-1/6F×1 (25A) 機器番号：HC-1-1	量子ビーム利用分析室	1F	1	台	新晃工業㈱	4910㎥/h 加熱能力：夏17kW　冬5kW
再熱コイル WT 40 2 11×400-1/8F×1 (25A) 機器番号：HC-1-2	イオン注入室	1F	1	台	新晃工業㈱	3850㎥/h 加熱能力：夏13kW　冬4kW
再熱コイル WT 48 2 11×900-QF×1 (25A) 機器番号：HC-1-3	イオン成膜室	1F	1	台	新晃工業㈱	11450㎥/h 加熱能力：夏38kW　冬10kW
再熱コイル WT 20 2 11×850-QF×1 (25A) 機器番号：HC-2-1	量子ビーム応用実験室	2F	1	台	新晃工業㈱	4330㎥/h 加熱能力：夏15kW　冬4kW
再熱コイル WT 20 2 11×850-QF×1 (25A) 機器番号：HC-2-2	量子ビーム応用実験室	2F	1	台	新晃工業㈱	4330㎥/h 加熱能力：夏15kW　冬4kW
再熱コイル WT 20 2 11×750-QF×1 (25A) 機器番号：HC-2-3	金型加工実験室	2F	1	台	新晃工業㈱	3600㎥/h 加熱能力：夏12kW　冬3kW
再熱コイル WT 20 2 11×750-QF×1 (25A) 機器番号：HC-2-4	金型加工実験室	2F	1	台	新晃工業㈱	3600㎥/h 加熱能力：夏12kW　冬3kW
再熱コイル WT 16 2 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-2-5	ガス腐食試験室	2F	1	台	新晃工業㈱	1760㎥/h 加熱能力：7kW
再熱コイル WT 20 2 11×1000-QF×1 (25A) 機器番号：HC-2-6	耐候性試験室	2F	1	台	新晃工業㈱	5190㎥/h 加熱能力：19kW
再熱コイル WT 20 2 11×600-QF×1 (25A) 機器番号：HC-2-7	塩水噴霧試験室	2F	1	台	新晃工業㈱	3130㎥/h 加熱能力：11kW
再熱コイル WT 16 2 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-1	ラボ319	3F	1	台	新晃工業㈱	2040㎥/h 加熱能力：夏8kW　冬3kW
再熱コイル WT 20 2 11×750-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-2	ラボ318	3F	1	台	新晃工業㈱	3830㎥/h 加熱能力：夏14kW　冬5kW
再熱コイル WT 20 2 11×600-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-3	ラボ317	3F	1	台	新晃工業㈱	3000㎥/h 加熱能力：夏11kW　冬4kW
再熱コイル WT 20 2 11×600-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-4	化学実験室	3F	1	台	新晃工業㈱	3140㎥/h 加熱能力：夏11kW　冬4kW
再熱コイル WT 12 2 11×390-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-5	ラボ319データ処理室	3F	1	台	新晃工業㈱	1190㎥/h 加熱能力：夏5kW　冬2kW
再熱コイル WT 12 2 11×390-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-6	ラボ318データ処理室	3F	1	台	新晃工業㈱	1170㎥/h 加熱能力：夏5kW　冬2kW
再熱コイル WT 8 2 11×340-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-7	ラボ317データ処理室	3F	1	台	新晃工業㈱	730㎥/h 加熱能力：夏3kW　冬1kW
再熱コイル WT 12 2 11×390-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-8	第1データ処理室	3F	1	台	新晃工業㈱	1030㎥/h 加熱能力：夏4kW　冬2kW

一般空調用温水式再熱コイル(共通:ﾀﾞｸﾄ接続型)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
再熱コイル WT 8 3 11×340-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-9	第2データ処理室	3F	1	台	新晃工業㈱	610㎥/h 加熱能力：夏3kW　冬1kW
再熱コイル WT 16 2 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-10	第1試作支援室	3F	1	台	新晃工業㈱	1820㎥/h 加熱能力：7kW
再熱コイル WT 20 2 11×600-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-11	第2試作支援室	3F	1	台	新晃工業㈱	2730㎥/h 加熱能力：10kW
再熱コイル WT 20 2 11×850-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-16	造形室	3F	1	台	新晃工業㈱	4050㎥/h 加熱能力：15kW
再熱コイル WT 20 2 11×850-QF×1 (25A) 機器番号：HC-3-17	造形室	3F	1	台	新晃工業㈱	4050㎥/h 加熱能力：15kW
再熱コイル WT 20 2 11×750-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-1	無機材料室	4F	1	台	新晃工業㈱	3970㎥/h 加熱能力：夏14kW　冬19kW
再熱コイル WT 20 2 11×750-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-3	無機材料評価室	4F	1	台	新晃工業㈱	3730㎥/h 加熱能力：夏13kW　冬18kW
再熱コイル WT 20 2 11×650-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-4	第1無機分析実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	2940㎥/h 加熱能力：夏10kW　冬15kW
再熱コイル WT 12 3 11×440-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-5	第2無機分析実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	1360㎥/h 加熱能力：夏5kW　冬7kW
再熱コイル WT 12 2 11×390-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-6	第4有機機器分析室	4F	1	台	新晃工業㈱	1190㎥/h 加熱能力：4kW
再熱コイル WT 20 2 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-7	第1・第2有機機器分析室	4F	1	台	新晃工業㈱	2410㎥/h 加熱能力：8kW
再熱コイル WT 12 2 11×440-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-8	第5有機機器分析室	4F	1	台	新晃工業㈱	1290㎥/h 加熱能力：5kW
再熱コイル WT 20 2 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-10	第3有機機器分析室	4F	1	台	新晃工業㈱	2520㎥/h 加熱能力：9kW
再熱コイル WT 16 2 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-11	第1有機材料物性測定室	4F	1	台	新晃工業㈱	2100㎥/h 加熱能力：7kW
再熱コイル WT 12 2 11×440-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-12	第2有機材料物性測定室	4F	1	台	新晃工業㈱	1330㎥/h 加熱能力：5kW
再熱コイル WT 20 2 11×1000-HF×1 (25A) 機器番号：HC-4-13	高分子材料強度試験室	4F	1	台	新晃工業㈱	5280㎥/h 加熱能力：夏18kW　冬26kW
再熱コイル WT 28 2 11×910-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-14	有機材料実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	6110㎥/h 加熱能力：22kW
再熱コイル WT 20 2 11×750-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-15	高分子材料物性測定室	4F	1	台	新晃工業㈱	3930㎥/h 加熱能力：15kW

一般空調用温水式再熱コイル(共通:ﾀﾞｸﾄ接続型)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
再熱コイル WT 20 2 11×750-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-16	環境放射能実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	3250㎥/h 加熱能力：12kW
再熱コイル WT 20 2 11×850-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-17	照射材料実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	4200㎥/h 加熱能力：15kW
再熱コイル WT 20 2 11×600-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-18	エコ・バイオ材料分析室	4F	1	台	新晃工業㈱	2830㎥/h 加熱能力：10kW
再熱コイル WT 20 2 11×600-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-20	機能性材料実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	3120㎥/h 加熱能力：11kW
再熱コイル WT 20 2 11×600-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-21	バイオテクノロジー実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	2600㎥/h 加熱能力：10kW
再熱コイル WT 20 2 11×750-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-22	住環境実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	3470㎥/h 加熱能力：12kW
再熱コイル WT 12 3 11×440-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-23	第2塗膜物性試験室	4F	1	台	新晃工業㈱	1290㎥/h 加熱能力：夏8kW　冬6kW
再熱コイル WT 12 3 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-24	第1塗膜物性試験室	4F	1	台	新晃工業㈱	1610㎥/h 加熱能力：夏10kW　冬8kW
再熱コイル WT 28 2 11×710-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-25	第2プロジェクト実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	4930㎥/h 加熱能力：18kW
再熱コイル WT 20 2 11×750-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-26	第1プロジェクト実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	3660㎥/h 加熱能力：13kW
再熱コイル WT 28 2 11×910-HF×1 (25A) 機器番号：HC-4-27	第1無機機器分析室	4F	1	台	新晃工業㈱	6840㎥/h 加熱能力：夏23kW　冬33kW
再熱コイル WT 20 2 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-4-28	第2無機機器分析室	4F	1	台	新晃工業㈱	2200㎥/h 加熱能力：夏8kW　冬11kW
再熱コイル WT 20 2 11×850-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-7	湿式表面処理皮膜解析室	5F	1	台	新晃工業㈱	4310㎥/h 加熱能力：夏14kW　冬9kW
再熱コイル WT 20 2 11×600-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-8	湿度式表面処理実験室	5F	1	台	新晃工業㈱	2970㎥/h 加熱能力：夏10kW　冬7kW
再熱コイル WT 12 3 11×340-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-9	VOC分析準備室	5F	1	台	新晃工業㈱	900㎥/h 加熱能力：夏3kW　冬5kW
再熱コイル WT 12 2 11×390-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-10	VOC分析室	5F	1	台	新晃工業㈱	1010㎥/h 加熱能力：夏4kW　冬5kW
再熱コイル WT 28 2 11×910-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-11	住環境・資源有効利用実験室	5F	1	台	新晃工業㈱	6020㎥/h 加熱能力：夏20kW　冬27kW
再熱コイル WT 16 2 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-12	木質材料加工室	5F	1	台	新晃工業㈱	1900㎥/h 加熱能力：夏7kW　冬9kW

一般空調用温水式再熱コイル(共通:ﾀﾞｸﾄ接続型)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
再熱コイル WT 16 2 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-13	資源有効利用実験室	5F	1	台	新晃工業㈱	2060㎥/h 加熱能力：夏7kW　冬10kW
再熱コイル WT 20 2 11×750-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-14	環境化学実験室	5F	1	台	新晃工業㈱	3280㎥/h 加熱能力：11kW
再熱コイル WT 12 2 11×340-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-15	水・大気分析室	5F	1	台	新晃工業㈱	850㎥/h 加熱能力：3kW
再熱コイル WT 20 2 11×600-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-16	水・大気分析処理室	5F	1	台	新晃工業㈱	3070㎥/h 加熱能力：11kW
再熱コイル WT 12 2 11×390-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-17	水・土壌分析室	5F	1	台	新晃工業㈱	1010㎥/h 加熱能力：4kW
再熱コイル WT 20 2 11×850-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-18	水・土壌分析処理室	5F	1	台	新晃工業㈱	4340㎥/h 加熱能力：15kW
再熱コイル WT 20 2 11×500-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-19	湿式表面処理試料調整室	5F	1	台	新晃工業㈱	2360㎥/h 加熱能力：夏8kW　冬6kW
再熱コイル WT 8 3 11×300-QF×1 (25A) 機器番号：HC-5-21	第2照明実験室1	5F	1	台	新晃工業㈱	300㎥/h 加熱能力：2kW

恒温恒湿空調用温水式再熱コイル　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
温水ヒーター WT20 2 11X1000- QFX1(25A) RH-1-1	第１極微量分析室	1F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　4,100㎥/h 加熱能力：14.3kW 温水量：26L/min
温水ヒーター WT20 2 11X1000- QFX1(25A) RH-1-2	第2極微量分析室	1F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　4,100㎥/h 加熱能力：14.3kW 温水量：26L/min
温水ヒーター WT12 2 11X340- QFX1(25A) RH-1-3	第3極微量分析室	1F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　860㎥/h 加熱能力：3.0kW 温水量：6L/min
温水ヒーター WT16 2 11X500- QFX1(25A) RH-1-4	第4極微量分析室	1F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　2,500㎥/h 加熱能力：8.8kW 温水量：16L/min
温水ヒーター WT20 2 11X500- QFX1(25A) RH-1-5	第5極微量分析室	1F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　2,000㎥/h 加熱能力：7.0kW 温水量：13L/min
温水ヒーター WT20 2 11X500- QFX1(25A) RH-1-6	第3極微量分析室	1F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　2,000㎥/h 加熱能力：7.0kW 温水量：13L/min
温水ヒーター WT20 2 11X750- QFX1(25A) RH-4-1	第2細胞・遺伝子実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　3,100㎥/h 加熱能力：11.0kW 温水量：20L/min
温水ヒーター WT20 2 11X1000- QFX1(25A) RH-4-2	第1細胞・遺伝子実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　3,900㎥/h 加熱能力：13.8kW 温水量：25L/min
温水ヒーター WT28 2 11X730- QFX1(25A) RH-4-3	糸状菌実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　4,550㎥/h 加熱能力：16.3kW 温水量：30L/min

一般空調用温水式再熱コイル(共通:ﾀﾞｸﾄ接続型)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
温水ヒーター WT20 2 11X850- QFX1(25A) RH-4-4	担子菌実験室	4F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　3,440㎥/h 加熱能力：12.3kW 温水量：22L/min
温水ヒーター WT12 2 11X340- QFX1(25A) RH-5-1	第1照明実験室 1	5F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　830㎥/h 加熱能力：3.0kW 温水量：6L/min
温水ヒーター WT12 2 11X500- QFX1(25A) RH-5-2	第1照明実験室 3	5F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　1,200㎥/h 加熱能力：4.3kW 温水量：8L/min
温水ヒーター WT16 2 11X500- QFX1(25A) RH-5-3	第1照明実験室 1	5F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　1,500㎥/h 加熱能力：5.4kW 温水量：10L/min
温水ヒーター WT16 2 11X500- QFX1(25A) RH-5-4	第1照明実験室 4	5F	1	台	新晃工業㈱	天吊型　1,700㎥/h 加熱能力：6.1kW 温水量：11L/min

17. 電気式再熱コイル

恒温恒湿空調用電気式再熱コイル　機器表(共通:過加熱防止器付ダクトヒーター)

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
電気ヒーター EH-1-1	超微細形状・機器校正室	1F	4	台	泉電熱㈱	天吊ダクト型　5,450㎥/h 加熱能力：3.8kW
電気ヒーター EH-1-2	幾何形状測定室	1F	4	台	泉電熱㈱	天吊ダクト型　3,625㎥/h 加熱能力：2.6kW
電気ヒーター EH-1-3	幾何形状測定室前室	1F	1	台	泉電熱㈱	天吊ダクト型　2,400㎥/h 加熱能力：1.7kW
電気ヒーター EH-3-1	電気精密計測室	3F	4	台	泉電熱㈱	天吊ダクト型　1,650㎥/h 加熱能力：1.2kW
電気ヒーター EH-5-1	電気材料実験室	5F	4	台	泉電熱㈱	天吊ダクト型　5,275㎥/h 加熱能力：3.7kW

18. 水槽類（上水受水槽、雑用水受水槽、再生水受水槽、湧水ピット、実験排水槽）

水槽類　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
上水受水槽 機器番号：TW-101,102	受水槽室	1F	2	槽	三菱樹脂㈱	FRP製単板ﾊﾟﾈﾙ型水槽 有効容量15㎥ 3,000×2,000×3,000H 定水位弁：40AX2（2槽で2台） 緊急遮断弁：125AX2（計）
雑用水受水槽 機器番号：TW-103	地下ピット	B1	1	槽	—	地下コンクリート水槽 60㎥(有効容量：46㎥) 定水位弁：40AX4
再生水受水槽 機器番号：TW-104	地下ピット	B1	2	槽	—	地下コンクリート水槽 30㎥(有効容量：15㎥) 定水位弁：40AX4（（2槽で4台））
実験排水原水槽	地下ピット	B1	1	槽	—	地下コンクリート水槽 有効容量：35.5㎥
実験排水放流水槽	地下ピット	B1	1	槽	—	地下コンクリート水槽 有効容量：4.25㎥
湧水ピット	地下ピット	B1	9	槽	—	地下 有効容量：1㎥未満

19. 再生水滅菌装置

再生水滅菌装置　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
塩素滅菌装置 PCR5S-1K1DS11EW-1 機器番号：CA-101	受水槽室	1F	1	台	㈱オーヤラックス	自動塩素滅菌装置 ON/OFF制御 記録計、ﾌｨﾙﾀｴﾚﾒﾝﾄ 薬液タンク：100L 薬注ポンプ39.6mL/min / 1.0MPa 循環ポンプ320L/min×8m / 0.75kW

20. グリーストラップ、ガソリントラップ

グリーストラップ・ガソリントラップ　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
グリーストラップ FS4-300ER(特) 機器番号；GT-501	厨房調理室	5F	1	台	ホーコス㈱	ｽﾃﾝﾚｽ製ｸﾞﾘｰｽ阻集器(側溝式) 耐火型 実容量：300L ＳＵＳ製蓋
ガソリントラップ SK-120G-DN(D)	屋外車庫前	屋外	1	台	第一機材㈱	0.5㎥

21. 衛生用ポンプ類

陸上ポンプ　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
上水加圧給水ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ KF2-40R4-3.7G 機器番号：PU-101	受水槽室	1F	1	式	㈱川本製作所	推定末端圧力一定 3台並列運転4台ﾛｰﾃｰｼｮﾝ 40φ×80φ / 580L/min / 0.49MPa 3.7kW×3 ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑ式圧力ﾀﾝｸ
雑用水加圧給水ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ KF2-40R4-3.7G 機器番号：PU-102	受水槽室	1F	1	式	㈱川本製作所	推定末端圧力一定 3台並列運転4台ﾛｰﾃｰｼｮﾝ 40φ×80φ / 330L/min / 0.49MPa 3.7kW×3 ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑ式圧力ﾀﾝｸ
再生水加圧給水ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ KF2-40R4-5.5G 機器番号：PU-103	受水槽室	1F	1	式	㈱川本製作所	推定末端圧力一定 3台並列運転4台ﾛｰﾃｰｼｮﾝ 40φ×80φ / 730L/min / 0.49MPa 5.5kW×3 ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑ式圧力ﾀﾝｸ

排水ポンプ　機器表

湧水ﾎﾟﾝﾌﾟ ZU3-505-0.75 機器番号：PD- B01a,b,B02a,b B03a,b,B04a,b,B07a,b,B0 8a,b	配管トレンチ	B1F	12	台	㈱川本製作所	汚水用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ 自動交互非常時同時運転 50φ/150L/min /0.1MPa /0.75kW フロートスイッチ３Ｐ
湧水ﾎﾟﾝﾌﾟ SU4-505-1.5 機器番号： PD-B05a,b,B06a,b B09a,b	宅地内洞道	B1F	6	台	㈱川本製作所	汚水用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ 自動交互非常時同時運転 50φ / 150L/min /0.2MPa 1.5kW フロートスイッチ３Ｐ
雑排水ﾎﾟﾝﾌﾟ WUP3-505-0.75 機器番号：PD-B11a,b	放流槽	B1F	2	台	㈱川本製作所	樹脂製汚水用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ 自動交互非常時同時運転 50φ / 200L/min /0.1MPa /0.75kW フロートスイッチ４Ｐ
雑排水ﾎﾟﾝﾌﾟ YUK2-505-0.75 機器番号：PD-B21a,b	ごみ処理機置場	B1F	2	台	㈱川本製作所	汚水用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ 自動交互非常時同時運転 50φ / 200L/min /0.1MPa /0.75kW フロートスイッチ３Ｐ

22. 実験排水pH中和処理装置

中和処理装置　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
実験排水中和処理装置	空調機械室	1F	1	台	アーバス技研工㈱	全自動式実験排水PH中和処理装置 PH流入3～11　放流5～9 処理能力：10㎥/h 中和槽　FRP　有効水量：2.6㎥ 酸タンク：有効水量0.2㎥ アルカリタンク：有効水量0.2㎥ 電気容量2.0kW 水中ポンプ0.75kW×2台 ＰＨ記録計

23. 潜熱回収型瞬間ガス湯沸器、貯湯式電気温水器

潜熱回収型瞬間ガス湯沸器　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
ガス湯沸器 GQ-C2432WXBL 機器番号：WHG-301～304 401～405,501,502, 506,507,510	バルコニー		14	台	㈱ノーリツ	高効率潜熱回収型ガス瞬間湯沸器 屋外壁掛型 44.2kW(24号) / 0.247kW
ガス湯沸器 GQ-C3222WZ 機器番号：WHG-503	バルコニー	5F	1　組 (2台連結)		㈱ノーリツ	高効率潜熱回収型マルチガス瞬間湯沸器 屋外壁掛型 117.4kW(32号×2台) / 0.521kW
ガス湯沸器 GQ-C2032WXBL　QU-1 機器番号：WHG-508,509	ﾏﾙﾁﾌｧﾝｸｼｮﾝﾎﾞｲﾄﾞ(4)	5F	2	台	㈱ノーリツ	高効率潜熱回収型ガス瞬間湯沸器 屋外壁掛型 36.7kW(20号) / 0.24kW 電気式即湯循環ユニット 0.75kW
ガス湯沸器 GQ-C3222WZ 機器番号：WHG-R01	室外機置場	RF	1　組 (6台連結)		㈱ノーリツ	高効率潜熱回収型ガス瞬間湯沸器 屋外片側掛け台タイプ 352.2kW(32号×6台) / 0.8+0.8kW 即湯循環用ポンﾌﾟ ユニット 1.9kW

電気温水器　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
電気温水器 ES-12DW3BR(L)(3)	湯沸室		3	台	㈱日本イトミック	貯湯式電気温水器 飲用雑用両用台下設置型 12L / 1.5kW / ウィークリータイマー
電気温水器 ES-20DW3BR(L)(3)	湯沸室		1	台	㈱日本イトミック	貯湯式電気温水器 飲用雑用両用台下設置型 20L / 3.1kW / ウィークリータイマー
電気温水器 ES-30DW3BR(L)(3)	湯沸室		6	台	㈱日本イトミック	貯湯式電気温水器 飲用雑用両用台下設置型 30L / 3.1kW / ウィークリータイマー
電気温水器 ES-30N2B	廊下(1)(3)		10	台	㈱日本イトミック	貯湯式電気温水器 飲用雑用両用台下設置型 30L / 3.1kW / ウィークリータイマー
電気温水器 REW12B2BH	トイレ 更衣室 食堂		24	台	TOTO㈱	貯湯式電気温水器 手洗用台下設置型 12L / 1.5kW / ウィークリータイマー
電気温水器 REW06A2BH	トイレ		20	台	TOTO㈱	貯湯式電気温水器 手洗用台下設置型 6L / 1.1kW / ウィークリータイマー
電気温水器 REW03E1FA	だれでもトイレ		5	台	TOTO㈱	貯湯式電気温水器 手洗用壁掛式 3L / 0.6kW / ウィークリータイマー
電気温水器 オストメイト用	だれでもトイレ		4	台	TOTO㈱	貯湯式電気温水器 3L（オストメイト型式：UAS64LDPB)
電気温水器 ES-30N2B	実験室		94	台	㈱日本イトミック	貯湯式電気温水器 手洗用台下設置型 30L / 3.1kW / ウィークリータイマー
電気温水器 ES-3WT	実験室		8	台	㈱日本イトミック	貯湯式電気温水器 手洗用壁掛式 3L / 0.8kW / ウィークリータイマー

24. 衛生器具、緊急時用シャワー及びアイシャワー

衛生器具　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
腰掛式大便器 C743PVRS	トイレ		31	台	TOTO㈱	サイホンゼット式/節水型/自動バルブユニット/脱臭機能付洗浄便座/
腰掛式大便器 C480N	トイレ		31	台	TOTO㈱	サイホンゼット式/節水型/自動バルブユニット/脱臭機能付洗浄便座/
車椅子対応便器 C480AN	だれでもトイレ		5	台	TOTO㈱	サイホンゼット式/節水型/自動バルブユニット/脱臭機能付洗浄便座/
小便器 UFS800CE	トイレ		31	台	TOTO㈱	壁掛式/低リップタイプ/尿石制御機能付
洗面器 L537U、L210CM、 L270CM、L30D、 L30DM、 SK22A、SK500	トイレ・更衣室他		194	台	TOTO㈱	アンダーカウンター式、壁掛洗面器、 壁掛手洗器
オストメイト対応トイレパック UAS64LDPB	だれでもトイレ		4	台	TOTO㈱	
自動水石鹸供給栓 TS133W	トイレ		20	台	TOTO㈱	

緊急用シャワー及びアイシャワー　機器表

緊急用シャワー TB18ER V21X	廊下		21	台	TOTO㈱	
アイシャワー 17702000	廊下		10	台	BROEN	

25. 厨房設備

厨房設備機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
庫内殺菌機能付冷凍庫 URD-RM1特	厨房	5F	1	台	㈱ラックランド	寸法：W900xD800xH1950 有効内容量：782L 冷媒： R404a 0.2kg
庫内殺菌機能付冷蔵庫 URD-40RM1特	厨房	5F	1	台	㈱ラックランド	寸法：W1490xD800xH1950 有効内容量：1374L 冷媒： R404a 0.3kg
冷凍ストッカー SCR-S64	厨房	5F	1	台	三洋産機システム㈱	寸法：W706xD338xH865 冷媒： R134a 0.1kg
検食保存冷凍庫 VF-K-120X	厨房	5F	1	台	サンデン㈱	寸法：W460xD585xH1110 冷媒： R134a 1.4kg
コールドケース CCK-127特	厨房	5F	1	台	㈱ラックランド	寸法：W1200xD750xH1750 冷媒： R404a 1.0kg
冷凍ストッカー SH-360XT	厨房	5F	1	台	サンデン㈱	寸法：W1111xD662xH893 冷媒： R134a 0.1kg
製氷機 FIC-55KT1	厨房	5F	1	台	福島工業㈱	寸法：W800xD525xH800 冷媒： R134a 0.3kg

26. 純水製造装置

純水製造装置　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
原水貯留タンク HPT-30-FA-300L	純水製造装置置場	RF	1	槽	㈱荏原製作所	PE製一体形 容量：300L
原水加圧給水ポンプ 25HPA5.25S	純水製造装置置場	RF	1	台	㈱荏原製作所	浅井戸用ポンプ（原水貯留槽上） 34.5L/min×14mX0.2kW
自動活性炭ろ過装置 CAA-2400-501	純水製造装置置場	RF	1	台	オルガノ㈱	ｶｰﾄﾘｯｼﾞ式活性炭ろ過器(自動逆洗) 活性炭量：50L
全自動軟水装置	純水製造装置置場	RF	1	台	オルガノ㈱	ｶｰﾄﾘｯｼﾞ式全自動軟水器 イオン交換樹脂量：25L
食塩計量槽	純水製造装置置場	RF	1	槽		PE製 容量：100L
ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ型純水製造装置 PRO-0500	純水製造装置置場	RF	1	式	オルガノ㈱	ｶｰﾄﾘｯｼﾞ式活性炭ﾌｨﾙﾀｰ：粒状成形活性炭 RO膜ﾓｼﾞｭｰﾙ 純水ﾀﾝｸ　容量：100L ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ　17L/minX140mAqX 0.75kW
ｶｰﾄﾘｯｼﾞ式純水器	純水製造装置置場	RF	1	台		イオン交換樹脂量：35L 採水水質　1μS/cm
純水貯留槽 MC-2000	純水製造装置置場	RF	1	台		PE製一体丸型 容量：2,000L
純水ﾎﾟﾝﾌﾟ 20NED04S-V	純水製造装置置場	RF	1	台	㈱ニクニ	多段渦巻ﾎﾟﾝﾌﾟ　ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ Φ32X17L/minX32mAqX0.75kW
紫外線殺菌装置	純水製造装置置場	RF	1	台	フナテック㈱	流水式 紫外線ランプ：JF-10 処理量：17L/min(枯葉菌芽体99.9%殺菌)
ｶｰﾄﾘｯｼﾞﾎﾟﾘｯｼｬｰ	純水製造装置置場	RF	1	式	オルガノ㈱	FRP＋PE製ボンベ形 超純水用ｲｵﾝ交換樹脂量：35L 17L/min
ﾌｧｲﾅﾙﾌｨﾙﾀｰ SHD1-3BL	純水製造装置置場	RF	1	式	オルガノ㈱	ｶｰﾄﾘｯｼﾞ式ﾌｨﾙﾀｰ SUSﾊｳｼﾞﾝｸﾞ　ｶｰﾄﾘｯｼﾞ数3本 17L/min
動力制御盤 PPW-30-8	純水製造装置置場	RF	1	面	㈱三輪計装電気	屋内自立型

27. 圧縮空気供給設備

圧縮空気供給設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
空気圧縮機 SRL-15DM5 SRL-15DM6	圧縮空気製造室	2F	2	台	㈱日立産機システム	オイルフリースクロール式 エアドライヤー内蔵形 最高吐出圧力：1.0MPa 運転制御圧力：0.8-1.0MPa 吐出空気量　：1500L/min 圧縮機出力　：16.5kW
圧縮空気槽 RAT-750H	圧縮空気製造室	2F	1	台	リオン熱学㈱	最高使用圧力：1.47MPa 内容積：830L 第二種圧力容器 圧力計付
エアフィルター LFH600	圧縮空気製造室	2F	2	台	オリオン機械㈱	カートリッジ式 処理風量：5700L/min ろ過度　：1μm 差圧計付 内蔵型フロー式オートドレントラップ付
エアフィルター AF20-01C	圧縮空気製造室	2F	1	台	SMC㈱	カートリッジ式 処理風量：800L/min ろ過度　：5μm
ミクロミストフィルター MFH600	圧縮空気製造室	2F	2	台	オリオン機械㈱	カートリッジ式 処理風量　　：5700L/min 出口油分濃度：0.01wtppm 差圧計付 内蔵型フロー式オートドレントラップ付
圧縮空気ヘッダー	圧縮空気製造室	2F	1	台	㈱巴商会	SUS製、最高使用圧力1.47MPa 圧力計
空気圧縮機警報盤	圧縮空気製造室	2F	1	面	ミヤコ電機㈱	屋内、壁掛形、鋼板製焼付塗装仕上、 空気タンク用オートドレントラップ電源供給
空気圧縮機台数制御盤	圧縮空気製造室	2F	1	面	㈱日立産機システム	屋内、壁掛形、鋼板製、 自動交互追従運転制御
オートドレントラップ EDT-200	圧縮空気製造室	2F	1	台	㈱日立産機システム	電子式（タイマー方式）、 フィルタ80メッシュ、排出用電磁弁
空気圧縮機廻り弁類一式	圧縮空気製造室	2F	1	式	㈱フジキン	ステンレス鋳鋼製ボール弁

28. 液体窒素製造装置

液体窒素製造装置　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
警報盤	液体窒素製造室	2F	1	台	㈱巴商会	屋内壁掛型 酸素濃度X2 酸素濃度低下X2 電流計X1 装置警報一括X1 指示警報ﾕﾆｯﾄ：OX-581(理研計器㈱)

29. 特殊ガス減圧供給設備

シリンダーキャビネット 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
シリンダーキャビネット(1)		各F	14	台	㈱巴商会	10L 容器x1本用 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 緊急遮断装置：空圧作動弁 （作動用ガスは付属の減圧供給装置より供給） 排気ダンパ、給気ガラリ付 付属電装品：微差圧計、ガス検知部・指示計、緊急押しボタンスイッチ
シリンダーキャビネット(2)		各F	4	台	㈱巴商会	10L 容器x2本用　1系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 緊急遮断装置：空圧作動弁 （作動用ガスは付属の減圧供給装置より供給） 排気ダンパ、給気ガラリ付 付属電装品：微差圧計、ガス検知部・指示計、緊急押しボタンスイッチ
シリンダーキャビネット(3)	環境化学実験室	5F	1	台	㈱巴商会	10L 容器x2本用　2系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 緊急遮断装置：空圧作動弁 （作動用ガスは付属の減圧供給装置より供給） 排気ダンパ、給気ガラリ付 付属電装品：微差圧計、ガス検知部・指示計、緊急押しボタンスイッチ
シリンダーキャビネット(4)	ガス腐食試験室	2F	1	台	㈱巴商会	10L 容器x４本用　2系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 緊急遮断装置：空圧作動弁 （作動用ガスは付属の減圧供給装置より供給） 排気ダンパ、給気ガラリ付 付属電装品：微差圧計、ガス検知部・指示計、緊急押しボタンスイッチ
シリンダーキャビネット(5)	イオン注入室	1F	1	台	㈱巴商会	12.5L 容器x2本用　1系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 緊急遮断装置：空圧作動弁 （作動用ガスは付属の減圧供給装置より供給） 排気ダンパ、給気ガラリ付 付属電装品：微差圧計、ガス検知部・指示計、緊急押しボタンスイッチ
シリンダーキャビネット(6)		各F	2	台	㈱巴商会	47L 容器x1本用 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 緊急遮断装置：空圧作動弁 （作動用ガスは付属の減圧供給装置より供給） 排気ダンパ、給気ガラリ付 付属電装品：微差圧計、ガス検知部・指示計、緊急押しボタンスイッチ
シリンダーキャビネット(7)	第1金属材料加工室	1F	1	台	㈱巴商会	47L 容器x3本用　2系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 緊急遮断装置：空圧作動弁 （作動用ガスは付属の減圧供給装置より供給） 排気ダンパ、給気ガラリ付 付属電装品：微差圧計、ガス検知部・指示計、緊急押しボタンスイッチ

減圧供給装置 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
減圧供給装置(1)		各F	9	台	㈱巴商会	10L 容器x1本用 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(2)		各F	6	台	㈱巴商会	10L 容器x2本用　1系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(3)		各F	1	台	㈱巴商会	10L 容器x2本用　製造設備 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
減圧供給装置(4)		各F	9	台	㈱巴商会	10L容器x2本用　2系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(5)		各F	9	台	㈱巴商会	10L容器x3本用　2系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(6)		各F	1	台	㈱巴商会	10L容器x3本用　3系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(7)		各F	2	台	㈱巴商会	10L容器x4本用　4系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(8)		各F	2	台	㈱巴商会	40L容器x1本用 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(9)		各F	1	台	㈱巴商会	40L容器x2本用　1系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(10)		各F	12	台	㈱巴商会	47L容器x1本用 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(11)		各F	11	台	㈱巴商会	47L容器x2本用　1系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(12)		各F	7	台	㈱巴商会	47L容器x2本用　2系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(13)		各F	1	台	㈱巴商会	47L容器x3本用　1系統 全自動切換式 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(14)		各F	6	台	㈱巴商会	47L容器x3本用　2系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(15)		各F	3	台	㈱巴商会	47L容器x3本用　3系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(16)		各F	1	台	㈱巴商会	47L容器x4本用　1系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(17)		各F	1	台	㈱巴商会	47L容器x4本用　1系統 全自動切換式 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(18)		各F	1	台	㈱巴商会	47L容器x4本用　2系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(19)		各F	1	台	㈱巴商会	47L容器x4本用　3系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(20)		各F	16	台	㈱巴商会	10L容器x1本用（CC用） 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式
減圧供給装置(21)		各F	1	台	㈱巴商会	175L容器x2本用　1系統 内部配管：SUS316LTP-SC-BA 弁類パネル組込式

緊急除害装置　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
緊急除害装置		RF	1	台	㈱巴商会	湿式排ガス洗浄装置 処理対象ガス：二酸化硫黄及び硫化水素 洗浄液：NaOH 循環タンク容量：550L 排風機：200m3/hx1100Pa、 3φ400V 0.4kW 希釈ファン：6600m3/hx300Pa、 3φ400V 2.2kW
排風機		RF	6	台	㈱巴商会	ターボファン　屋外仕様 360m3/hx600Pa、3φ400V 0.4kW
排風機用動力制御盤		RF	2	面	㈱巴商会	表示窓、運転/停止/ブザー停止釦、 電流計　電源：3φ400V、0.8kW 外部出力：サーマルトリップ、漏電、 排風機運転
排風機・緊急除害装置用動力制御盤		RF	1	面	㈱巴商会	表示窓、運転/停止/ブザー停止釦、 電流計　電源：3φ400V、0.8kW 外部出力：サーマルトリップ、漏電、 排風機運転

30. 排気除害設備

排気除害設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
乾式排気除害装置(1)		RF	3	台	ぷらかい㈱	活性炭吸着方式 処理能力：トルエン単体ガス20℃ 10ppm 処理風量：4,500-9,000m3/h 吸着塔圧力損失：350Ｐａ 送風機：耐食形屋外仕様 9,000m3/hx1063Pa 3φ400Ｖ5.5kW ガス検知器等付属
乾式排気除害装置(2)		RF	2	台	ぷらかい㈱	活性炭吸着方式 処理能力：トルエン単体ガス20℃ 10ppm 処理風量：3,400-6,800m3/h 吸着塔圧力損失：350Ｐａ 送風機：耐食形屋外仕様 6,800m3/hx1279Pa 3φ400Ｖ5.5kW ガス検知器等付属
乾式排気除害装置(3)		RF	2	台	ぷらかい㈱	活性炭吸着方式 処理能力：トルエン単体ガス20℃ 10ppm 処理風量：4,200-8,400m3/h 吸着塔圧力損失：350Ｐａ 送風機：耐食形屋外仕様 8,400m3/hx840Pa 3φ400Ｖ5.5kW ガス検知器等付属
乾式排気除害装置(4)		RF	1	台	ぷらかい㈱	活性炭吸着方式 処理能力：トルエン単体ガス20℃ 10ppm 処理風量：5,750-11,500m3/h 吸着塔圧力損失：350Ｐａ 送風機：耐食形屋外仕様 11,500m3/hx1065Pa 3φ400Ｖ7.5kW ガス検知器等付属
湿式排気除害装置(1)		RF	2	台	ぷらかい㈱	湿式洗浄方式　洗浄液H2O 処理能力：HCl単体ガス20℃50ppm 処理風量：2,650-5,300m3/h 洗浄塔圧力損失：270Ｐａ 洗浄水槽：有効水量1,300Ｌ 補給水量12Ｌ/min 循環ポンプ：50φx 350L/minx12mAq 3φ400Ｖ2.2kW 送風機：耐食形屋外仕様 5,300m3/hx1090Pa 3φ400Ｖ3.7kW ガス検知器等付属
湿式排気除害装置(2)		RF	1	台	ぷらかい㈱	湿式洗浄方式　洗浄液H2O 処理能力：HCl単体ガス20℃50ppm 処理風量：6,650-13,300m3/h 洗浄塔圧力損失：450Pa 洗浄水槽：有効水量2,500Ｌ 補給水量19Ｌ/min 循環ポンプ：65φx 550L/minx15mAq 3φ400Ｖ3.7kW 送風機：耐食形屋外仕様 13,300m3/hx1545Pa 3φ400Ｖ11.0kW ガス検知器等付属

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
湿式排気除害装置(3)		RF	1	台	ぷらかい㈱	湿式洗浄方式　洗浄液H2O 処理能力：HCl単体ガス20℃50ppm 処理風量：3,600-7,200m3/h 洗浄塔圧力損失：300Pa 洗浄水槽：有効水量1,300L 補給水量13L/min 循環ポンプ：50φx 350L/minx12mAq 3φ400V2.2kW 送風機：耐食形屋外仕様 7,200m3/hx1300Pa 3φ400V5.5kW ガス検知器等付属
酸熱分解用局所排気装置	資源有効利用実験室	5F	1	台	ぷらかい㈱	定風量排気形 上部湿式スクラバー搭載 上部排気ファン搭載 面風速　0.5m/s　サッシュ開度 380mm 制御盤付属 スクラバー：循環水槽110L 循環ポンプ3φ200V 0.15kW 排気ファン：3φ200V0.75kW

31. 昇降機、段差解消機、小荷物専用昇降機

昇降機設備　機器表

名称・型番	停止箇所	数量	単位	製造者名	仕　　様
ﾏｼﾝﾙｰﾑﾚｽ乗用昇降機 １～４号機	1,2,3,4,5F 計5箇所	4	台	中央エレベーター工業㈱	17人乗(1,150kg)　90m/min 可変電圧可変周波数制御方式 出入口寸法：W1,100XH2,300 かご内寸法：W1,650XD1,600XH2,500 管制運転：地震(P波・S波)、火災、自家発 停電時自動着床装置有、車いす・視覚障害者対応 耐震クラスA、監視カメラ有 電動機容量：11kW(3相200V 50Hz) 遮煙性能付乗場戸
ﾏｼﾝﾙｰﾑﾚｽ乗用昇降機 ５号機	1,2,3,4,5F 計5箇所	1	台	中央エレベーター工業㈱	17人乗(1,150kg)　90m/min 可変電圧可変周波数制御方式 出入口寸法：W1,100XH2,300 かご内寸法：W1,800XD1,500XH2,500 管制運転：地震(P波・S波)、火災、自家発 停電時自動着床装置有、車いす・視覚障害者対応 耐震クラスA、監視カメラ有 電動機容量：11kW(3相200V 50Hz) ｶｰﾄﾞﾘｰﾀﾞｰ着床階選択機能付 遮煙性能付乗場戸
ﾏｼﾝﾙｰﾑﾚｽ人荷用昇降機 ６号機	1,2,3,4,5,RF 計６箇所	1	台	中央エレベーター工業㈱	38人乗(2,500kg)　45m/min 可変電圧可変周波数制御方式 出入口寸法：W2,050XH2,500 かご内寸法：W2,050XD2,400XH2,500 （トランク部：W2,050XD800XH600) 管制運転：地震(P波・S波)、火災、自家発 停電時自動着床装置有、視覚障害者対応 耐震クラスA、監視カメラ有 電動機容量：11.5kW(3相200V 50Hz) ｶｰﾄﾞﾘｰﾀﾞｰ着床階選択機能付 遮煙性能付乗場戸

段差解消機　機器表

名称・型番	場所	数量	単位	製造者名	仕　　様
７号機	ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ	1	台	中央エレベーター工業㈱	車椅子用（油圧サイド支持式） 停止箇所2箇所（M2F、2F) 可変電圧可変周波数制御方式 運転方式：押しボタン押し続け方式 積載荷重：250kg、定員2名 定格速度：4m/min 扉方式：2枚中央引き戸 出入口寸法：W1,100XH1,200 かご内寸法：W1,330XD1,700XH1,200 昇降工程：2,700mm ピット深さ：520mm ｵｰﾊﾞｰﾍｯﾄﾞ：2,800mm 管制運転：地震(P波・S波)、火災 停電時自動着床装置有

小荷物専用昇降機設備　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	数量	単位	製造者名	仕　　様
小荷物専用昇降機	5F図書室	1	台	㈱ワタベ産業	用途：荷物用　機械室：無 停止箇所：2箇所 駆動方式：ラックピニオン噛合方式 積載荷重：180kg 定格速度：8m/min 電動機定格容量：0.75kW

32. 局所排気装置

ドラフトチャンバー 機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
有機用ドラフトチャンバー DC-Y12 一般有機実験用	第2塗膜物性試験室	4F	1	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　960m3/h
有機用ドラフトチャンバー DC-Y15VA 一般有機実験用	ラボ317ほか3室	3F	5	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,140m3/h 前面サッシュ開度センサー　風量モニタ ターミナルボックス等制御機器取付
有機用ドラフトチャンバー DC-Y15-DST 一般有機実験用	住環境・資源有効実験室	5F	1	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,140m3/h上置形乾式スクラバー搭載
有機用ドラフトチャンバー DC-Y15OS 有機合成実験用	第1有機機器分析室ほか8室	4F 5F	9	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,500m3/h内空高仕様 スターチーフ付
有機用ドラフトチャンバー DC-Y18 一般有機実験用	半導体材料実験室ほか2室	2F 5F	3	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,140、1,260、 1,380m3/h
有機用ドラフトチャンバー DC-Y18EX 露光作業用	半導体材料実験室	2F	1	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,140m3/h内部照明 UV遮蔽蛍光灯
有機用ドラフトチャンバー DC-Y18DT 臭気排気用	照射材料実験室	4F	1	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　2,100m3/h 中央実験台上設置形　両面仕様
有機用ドラフトチャンバー DC-Y18OS 有機合成実験用	有機材料実験室ほか6室	4F 5F	7	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,380m3/h（2台 1,140） 内空高仕様　スターチーフ付
有機用ドラフトチャンバー RCG-CT-1500E 一般有機実験用	ヘルスケア産業支援室	3F	1	台	オリエンタル技研工業㈱	設計排気風量　1,080m3/h
有機用両面卓上フード GCH-Ⅲ-1800S 有機合成実験用	第1無機機器分析室	4F	1	台	オリエンタル技研工業㈱	設計排気風量　1,680m3/hコンビネーションサッシュ
無機用ドラフトチャンバー DC-M12PY 酸熱分解用	機能性材料実験室 照射材料実験室	4F	2	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,140m3/h（1台 960）
無機用ドラフトチャンバー DC-M12PA-WSS 過塩素酸専用	第1無機材料実験室	4F	1	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,800m3/h 内部耐熱樹脂製　内部洗浄ノズル付　横置形湿式スクラバー付属
無機用ドラフトチャンバー DC-M13L クリーン作業用	第1極微量分析室 第2極微量分析	1F	1	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　2,200m3/h全樹脂製 HEPAフィルタ付
無機用ドラフトチャンバー DC-M15 一般無機実験用	ラボ318ほか2室	3F	4	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,140m3/h（1台 1,380）
無機用ドラフトチャンバー DC-M15HA 弗化水素酸専用	無機材料実験室ほか2室	2,4, 5F	3	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,140m3/h（1台 1,800） 内装及び全面サッシュ樹脂製
無機用ドラフトチャンバー DC-M15PY 酸熱分解用	バイオポリマー実験室ほか1室	4F	2	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,140m3/h
無機用ドラフトチャンバー DC-M15PY-WST 酸熱分解用	第1無機分析実験室	4F	1	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,140m3/h上置形湿式スクラバー搭載
無機用ドラフトチャンバー DC-M18 一般無機実験用	有機材料実験室ほか2室	4F 5F	3	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,380m3/h（1台 1,140）
無機用ドラフトチャンバー DC-M18ET エッチング洗浄用	半導体材料実験室	2F	1	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,800m3/h PVC製　天板面洗浄シンク　パンチング水切板付
無機用ドラフトチャンバー DC-M18PA 過塩素酸専用	半導体材料実験室 環境化学実験室	2F 5F	2	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　2,220m3/h（1台 1,800） 内装耐熱樹脂製　内部洗浄ノズル付
無機用ドラフトチャンバー DC-M18HA 弗化水素酸専用	金属材料評価室	2F	1	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,800m3/h内装及び全面サッシュ樹脂製
無機用ドラフトチャンバー DC-M18PY 酸熱分解用	水・土壌分析処理室	5F	1	台	㈱岡村製作所	設計排気風量　1,380m3/hスターチーフ付
無機用ドラフトチャンバー DFC14-KC15-AA5T 一般無機実験用	ラボ317	3F	1	台	㈱ダルトン	設計排気風量　1,164m3/h

ダクトレスフュームフード 機器表

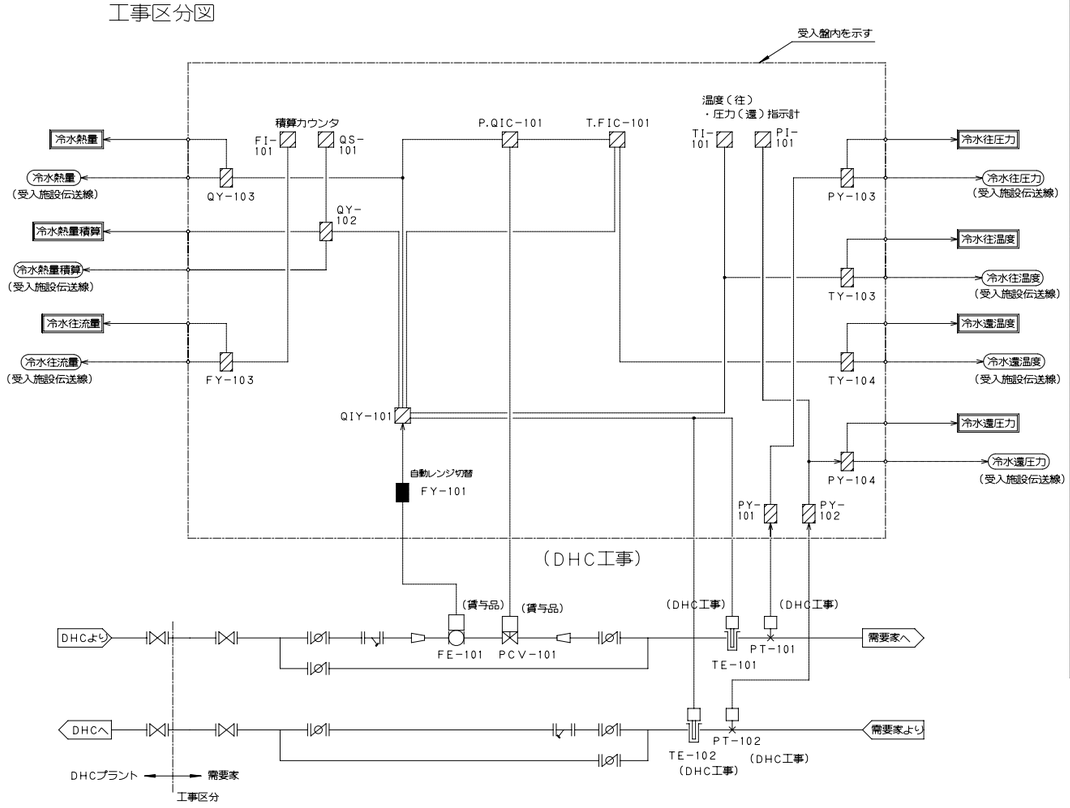
名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
グリーンフュームフード GFH1200	核磁気共鳴試験室	1F	1	台	オリエンタル技研工業㈱	設計面風速　0.4m/ｓ ニュートロダインフィルター

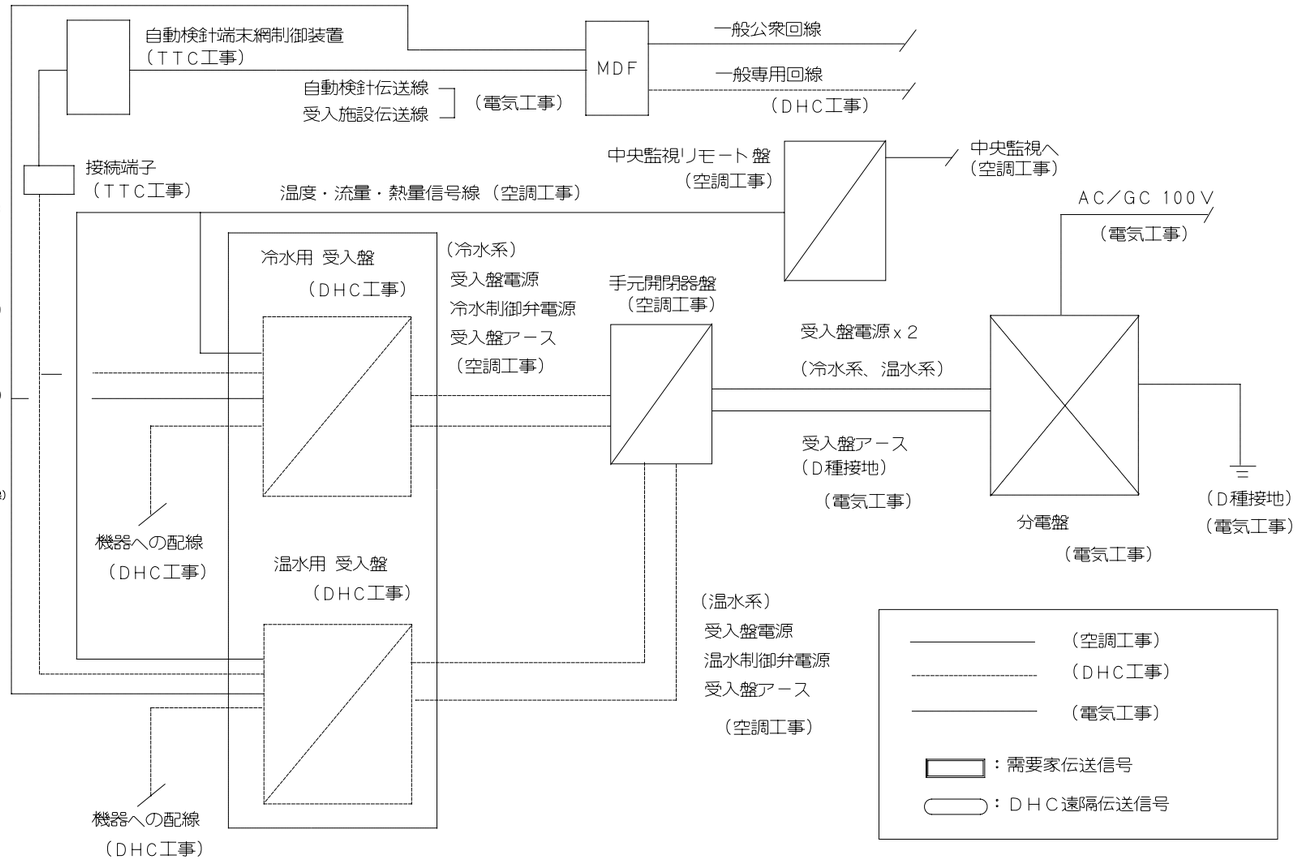
別紙 6

監視制御設備しゅん工図

1	冷水・温水受入設備	2 s e t s

工事区分図





自動制御機器表

系統名	TAGNO.	品　名	手配区分 DHC	手配区分 需要家	DHC側指定品	備　考
冷水系	TE-101	温度検出器（往）	○			A級Pt100Ω/25ARF
	TE-102	温度検出器（還）	○			w/83104098-003コネクタ
	PT-101	圧力発信器（往）	○			
	PT-102	圧力発信器（還）	○			
	FY-101	電磁流量計変換器	○			分離形
	PY-101	ディストリビュータ	○			DC24V
	PY-102	ディストリビュータ	○			DC24V
	P.QIC-101	圧力指示調節計（往）	○			プログラマブル調節計
	T.FIC-101	温度指示調節計（還）	○			プログラマブル調節計
	QIY-101	積算熱量演算器	○			往・温度基準積算計 BS-5199
	FE-101	電磁流量計	○			
	PCV-101	圧力制御弁	○			

系統名	TAGNO.	品　名	手配区分 DHC	手配区分 需要家	DHC側指定品	備　考
冷水系	PI-101	圧力指示計（還）	○			デジタル指示計　ＬＥＤ色注意
	FI-101	流量指示計（往）	○			デジタル指示計　ＬＥＤ色注意
	TI-101	温度指示計（往）	○			デジタル指示計　ＬＥＤ色注意
	QS-101	積算熱量指示計	○			積算カウンタ　ＬＥＤ色注意
	QY-102	パルス分割器	○			絶縁３出力
	TY-103	アイソレータ（往）		○	○	絶縁２出力
	TY-104	アイソレータ（還）		○	○	絶縁２出力
	PY-103	アイソレータ（往）		○	○	絶縁２出力
	PY-104	アイソレータ（還）		○	○	絶縁２出力
	FY-103	アイソレータ		○	○	絶縁２出力
	QY-103	アイソレータ		○	○	絶縁２出力

計量・制御盤寸法表

系統名	盤記号	需要家系統	手配区分 DHC	手配区分 需要家	外形寸法（参考） W	H	D	形状	備　考
冷水・温水系	LP-U1	産業技術研究所受入	○		900	2150	700	自立	冷水用
	LP-U2	産業技術研究所受入	○		900	2150	700	自立	温水用

自動制御機器表

系統名	TAGNO.	品　名	手配区分 DHC	手配区分 需要家	DHC側指定品	備　考
温水系	TE-101	温度検出器（往）	○			A級Pt100Ω/25ARF
	TE-102	温度検出器（還）	○			w/83104098-003コネクタ
	PT-101	圧力発信器（往）	○			
	PT-102	圧力発信器（還）	○			
	FY-101	電磁流量計変換器	○			分離形
	PY-101	ディストリビュータ	○			DC24V
	PY-102	ディストリビュータ	○			DC24V
	P.QIC-101	圧力指示調節計（往）	○			プログラマブル調節計
	T.FIC-101	温度指示調節計（還）	○			プログラマブル調節計
	QIY-101	積算熱量演算器	○			往・温度基準積算計 BS-5199
	FE-101	電磁流量計	○			
	PCV-101	圧力制御弁	○			

系統名	TAGNO.	品　名	手配区分 DHC	手配区分 需要家	DHC側指定品	備　考
温水系	PI-101	圧力指示計（還）	○			デジタル指示計　ＬＥＤ色注意
	FI-101	流量指示計（往）	○			デジタル指示計　ＬＥＤ色注意
	TI-101	温度指示計（往）	○			デジタル指示計　ＬＥＤ色注意
	QS-101	積算熱量指示計	○			積算カウンタ　ＬＥＤ色注意
	QY-102	パルス分割器	○			絶縁３出力
	TY-103	アイソレータ（往）		○	○	絶縁２出力
	TY-104	アイソレータ（還）		○	○	絶縁２出力
	PY-103	アイソレータ（往）		○	○	絶縁２出力
	PY-104	アイソレータ（還）		○	○	絶縁２出力
	FY-103	アイソレータ		○	○	絶縁２出力
	QY-103	アイソレータ		○	○	絶縁２出力

工事範囲

（空調工事）

■　配線・配管工事

1．需要家側中央監視盤への熱量等の信号線
（受入盤→自動制御盤）

■　その他工事

1．信号分岐用アイソレーター本体
（事前にＤＨＣ側へ支給する事）

2．手元開閉器盤本体

（電気工事）

1．プラント監視盤への受入施設伝送線（ＭＤＦ端子まで）
（受入盤→ＭＤＦ端子部）

2．自動検針センター（ＴＴＣ）への自動検針伝送線
（制御装置（ＴＴＣ）→ＭＤＦ端子部）

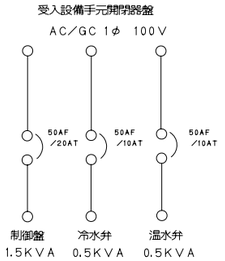
3．受入盤電源・接地線
（動力盤→手元開閉盤）

4．電動弁電源・接地線
（動力盤→手元開閉盤）

（DHC工事）

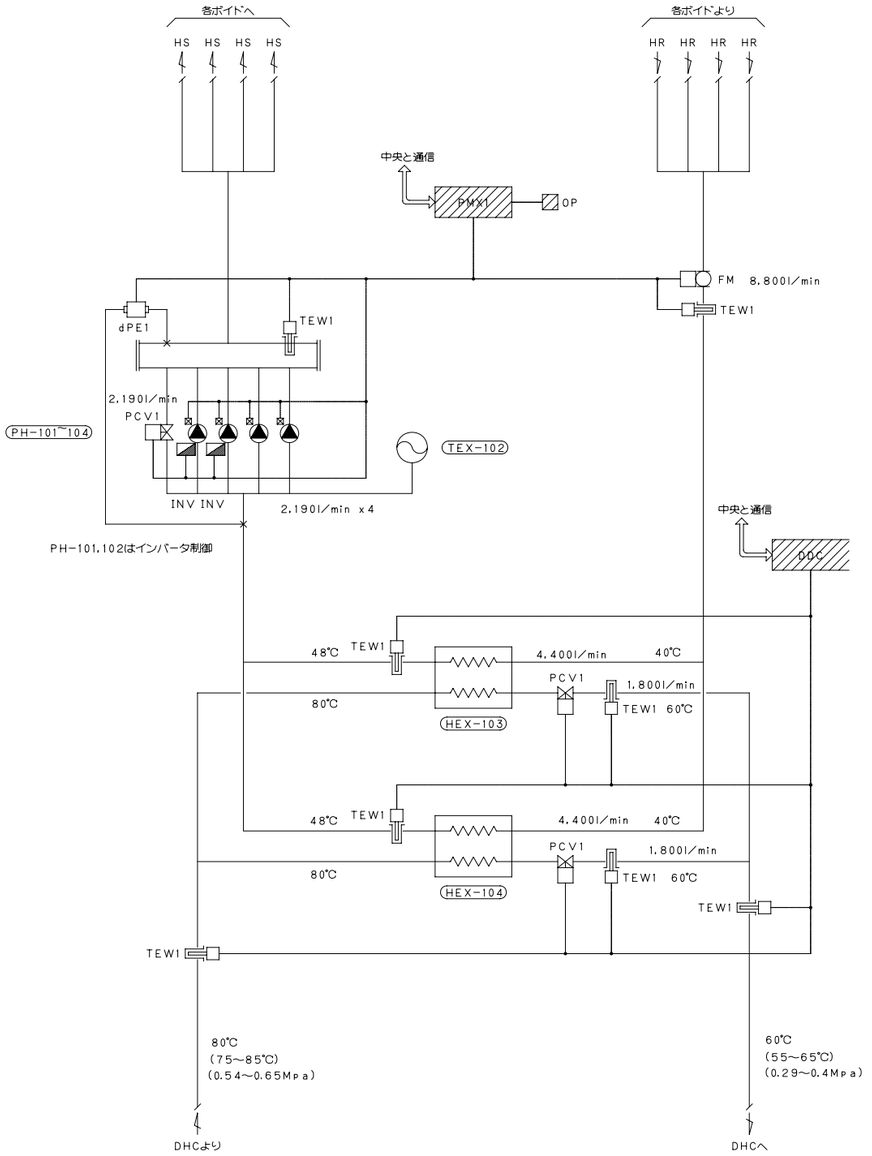
1．センサ・バルブへの信号・電源線
（受入盤→各機器）

受入設備手元開閉器盤



しゅん功図					
件　名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図　名	自動制御　計装図（1）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	101/209 全枚数	縮　尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

系統名	収納盤	備考
温熱源制御	1CP－4	



制御項目

１．２次ポンプ運転台数制御（ＰＨ－１０１～１０４）
- ・中央監視より熱源群指令をＯＮとする事により台数制御を開始する。
- ・負荷流量により２次ポンプの必要運転台数を判断し、各ポンプの発停を行う。
- ・ポンプ故障時には次号機への自動スキップを行う。
- ・除外指定により特定のポンプを台数制御対象外に指定可能とする。

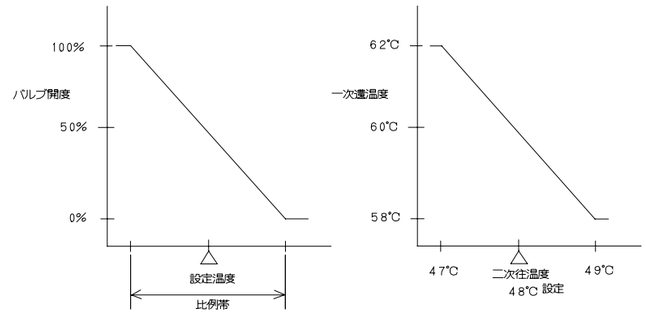
２．２次ポンプ前後差圧制御（ＰＨ－１０１～１０４）
- ・２次ポンプ前後差圧により２次ポンプ回転数及びバイパス弁の比例制御を行う。
- ・ポンプ回転数は下限値を超えないよう制御を行う。

３．熱交換器２次側出口温度制御（ＨＥＸ－１０３，１０４）
- ・熱交換器２次側出口温度により１次側２方弁の比例制御を行う。
- ・２次側ポンプ停止時には制御中止とする。
- ・１次側出口温度が設定値以上となった場合には、２次側出口温度設定の自動変更（設定値を上げる）を行う。
  - ※　DHC許容還温度下限値は55℃
  - ※　中央監視から上記制御の許可／禁止を行えるようにする。

４．中央監視システムとの通信

（１）熱源群発停	
（２）温水ポンプ	状態，故障監視
（３）インバータ出力値	計測
（４）インバータ故障	警報監視
（５）熱交換器２次側出口温度	設定，計測
（６）熱交換器１次側出口温度	設定，計測
（７）２次ポンプ前後差圧	設定，計測
（８）負荷流量	計測，計量
（９）負荷熱量	計測，計量
（１０）往還温度	計測
（１１）還ヘッダー温度	計測
（１２）DHC還温度補償制御	許可／禁止

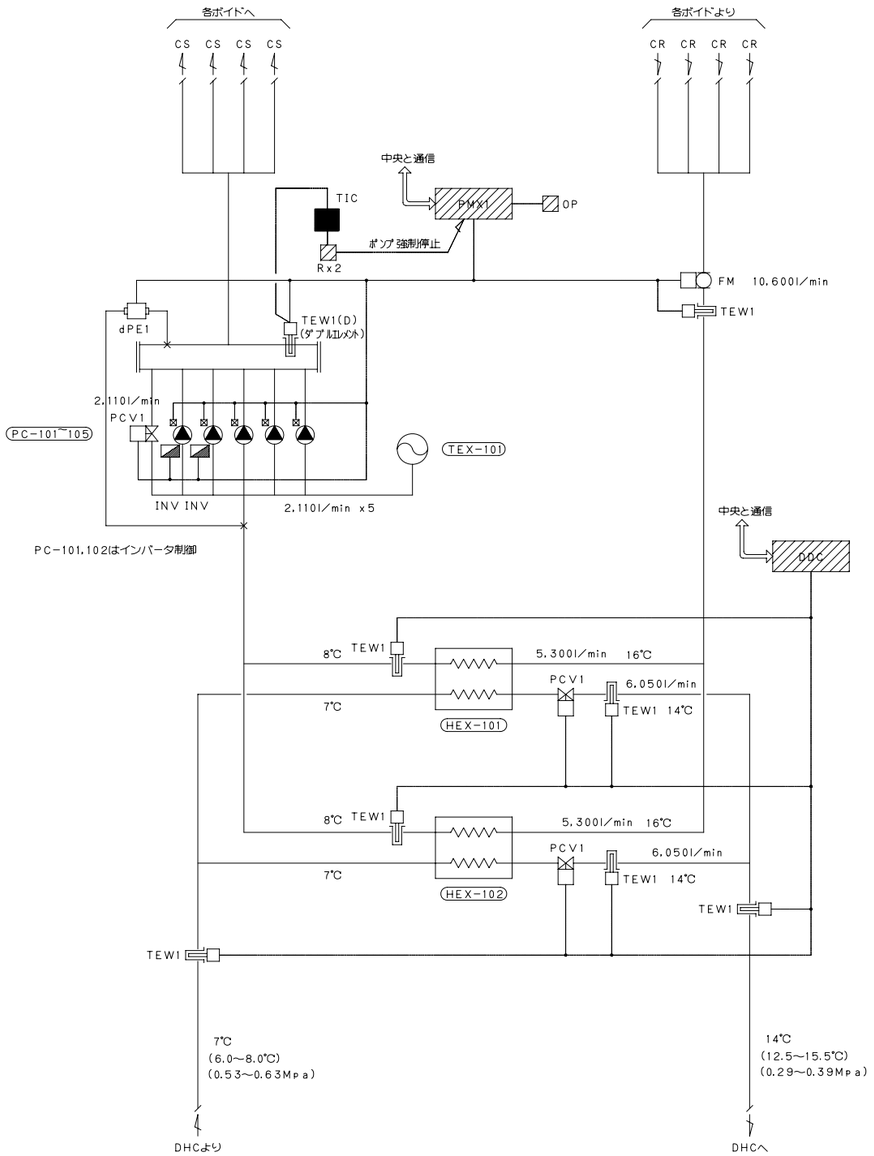
ＨＥＸ電動弁制御



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（2）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	102／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

系統名	収納盤	備考
冷熱源制御	1CP－4	



制御項目

1．２次ポンプ運転台数制御（ＰＣ－１０１～１０５）
- ・中央監視より熱源群指令をＯＮとする事により台数制御を開始する。
- ・負荷流量により２次ポンプの必要運転台数を判断し、各ポンプの発停を行う。
- ・ポンプ故障時には次号機への自動スキップを行う。
- ・除外指定により特定のポンプを台数制御対象外に指定可能とする。
- ・二次往ヘッダー温度が上昇した場合にポンプを強制停止させる。

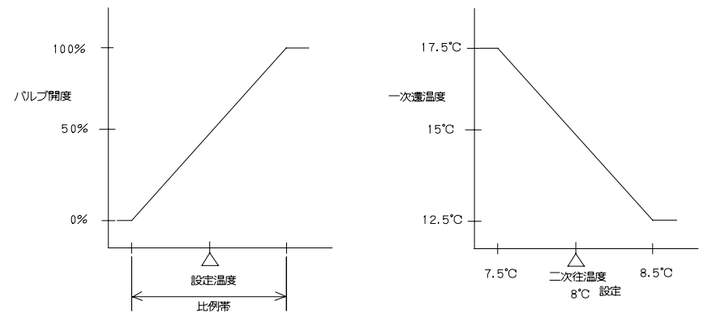
2．２次ポンプ前後差圧制御（ＰＣ－１０１～１０５）
- ・２次ポンプ前後差圧により２次ポンプ回転数及びバイパス弁の比例制御を行う。
- ・ポンプ回転数は下限値を超えないよう制御を行う。

3．熱交換器２次側出口温度制御（ＨＥＸ－１０１，１０２）
- ・熱交換器２次側出口温度により１次側２方弁の比例制御を行う。
- ・２次側ポンプ停止時には制御中止とする。
- ・１次側出口温度が設定値以下となった場合には、２次側出口温度設定の自動変更（設定値を上げる）を行う。
  - ※　ＤＨＣ許容還温度下限値は12.5℃
  - ※　中央監視から上記制御の許可／禁止を行えるようにする。

4．中央監視システムとの通信

（１）熱源群発停	
（２）冷水ポンプ	状態，故障監視
（３）インバータ出力値	計測
（４）インバータ故障	警報監視
（５）熱交換器２次側出口温度	設定，計測
（６）熱交換器１次側出口温度	設定，計測
（７）２次ポンプ前後差圧	設定，計測
（８）負荷流量	計測，計量
（９）負荷熱量	計測，計量
（１０）往還温度	計測
（１１）還ヘッダー温度	計測
（１２）ＤＨＣ還温度補償制御	許可／禁止

ＨＥＸ電動弁制御



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（3）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	103 / 209 全枚数	縮尺 －
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介	
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之	
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＶＡＶ（ＯＡ）	ＶＡＶ（ＲＡ）	排気ファン	備考
ＡＣＵ−101	1	塑性加工実験室系統	ＳＣＰ−Ｕ101	1	1	ＦＥ−107	

制御項目

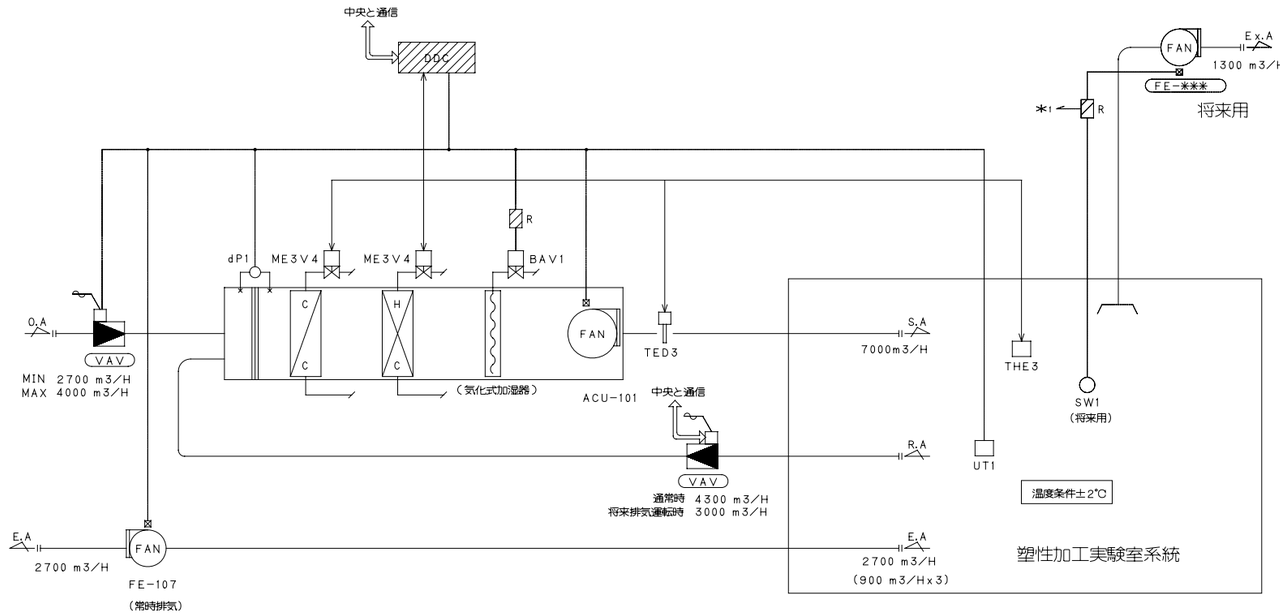
１．室内温度制御
・室内温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

２．室内湿度制御
（加湿）
室内湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
室内湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．外気、還気ＶＡＶ制御
排気ファンの運転状態により外気ＶＡＶ、還気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

４．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）室内温度	設定，計測
（４）室内湿度	設定，計測
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）インバータ	故障監視
（７）コイル出口温度	計測
（８）コイル通過流量	計測
（９）除湿許可／禁止	切換



＜室内廻り＞

１．手動ファン発停
室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファンの発停を行う。
将来用の排気ファンについては、盤に接続端子を設けておく

２．外気ＶＡＶ、還気ＶＡＶ制御
排気ファンの運転状態により外気ＶＡＶ、還気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御計装図（4）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	104／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＣＡＶ（ＯＡ）	ＶＡＶ（ＲＡ）	ＣＡＶ（ＲＡ）	排気ファン	備考
ＡＣＵ−１０２	1	第1金属材料加工室系統	ＳＣＰ−Ｕ１０２	3	2	1	ＦＥ−１０８ ＦＥ−Ｋ１１０,１１１	

制御項目

１．還気温度制御
・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

２．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．還気風量切換
排気ファンの運転状態により外気ＣＡＶ、還気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

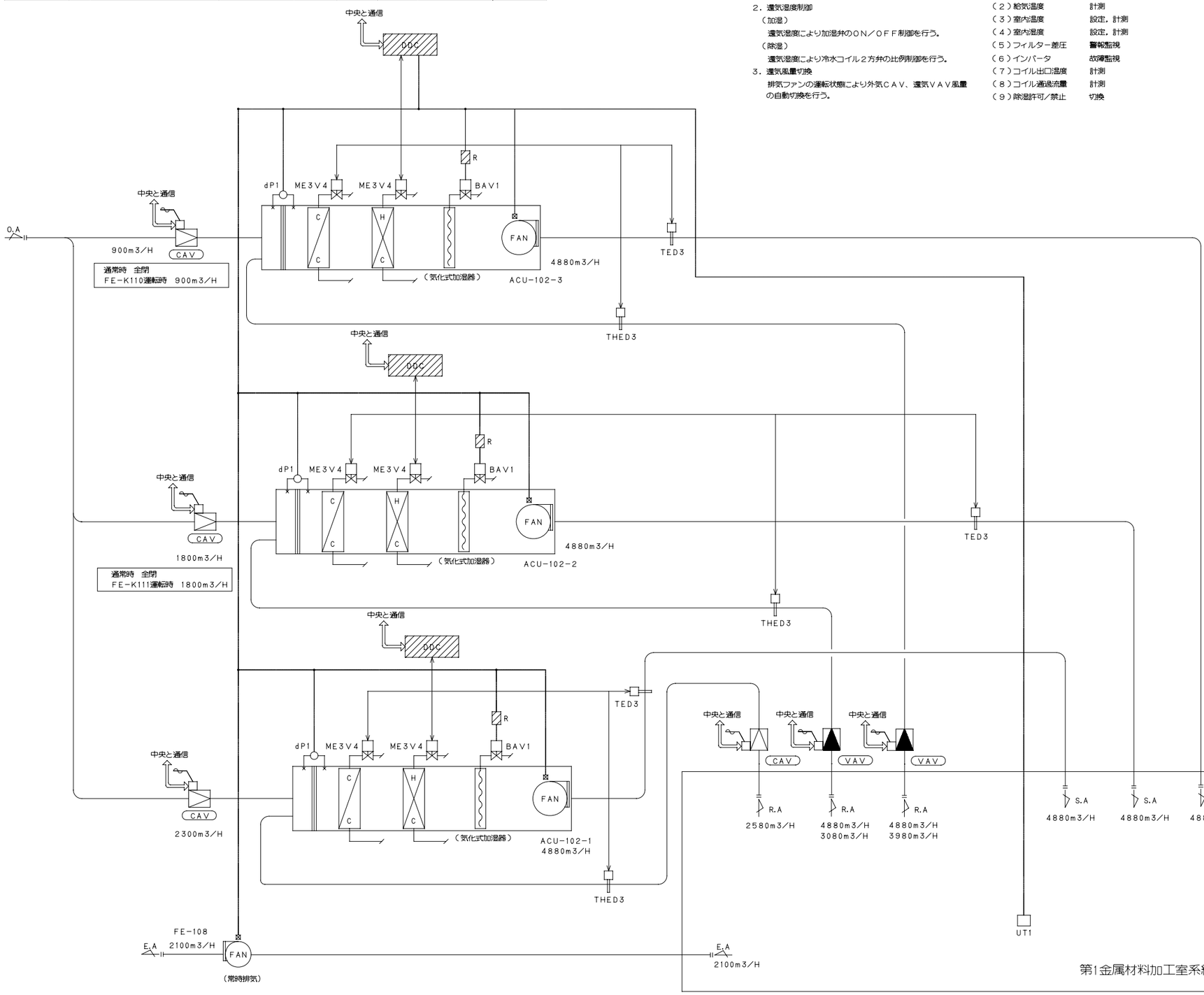
４．中央監視システムとの通信

（１）空調機	個別の発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）室内温度	設定，計測
（４）室内湿度	設定，計測
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）インバータ	故障監視
（７）コイル出口温度	計測
（８）コイル通過流量	計測
（９）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞
１．手動ファン発停
室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファンの発停を行う。
将来用の排気ファンについては、盤に接続端子を設けておく

２．還気風量切換
排気ファンの運転状態により外気ＣＡＶ、還気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



排気ファン運転／停止でＶＡＶ風量設定を変更。

しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御計装図(5)				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	105／209（全枚数）	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＣＡＶ（ＯＡ）	ＣＡＶ（ＲＡ）	排気ファン	局所排気ファン	備考
ＡＣＵ－１０３－１	1	機械加工実験室系統	ＳＣＰ－Ｕ１０３－１	1	－	ＦＥ－１２７	ＦＥ－Ｋ１０３－１	
ＡＣＵ－１０３－２			ＳＣＰ－Ｕ１０３－２	1	－			
ＡＣＵ－１０３－３			ＳＣＰ－Ｕ１０３－３	1	－			

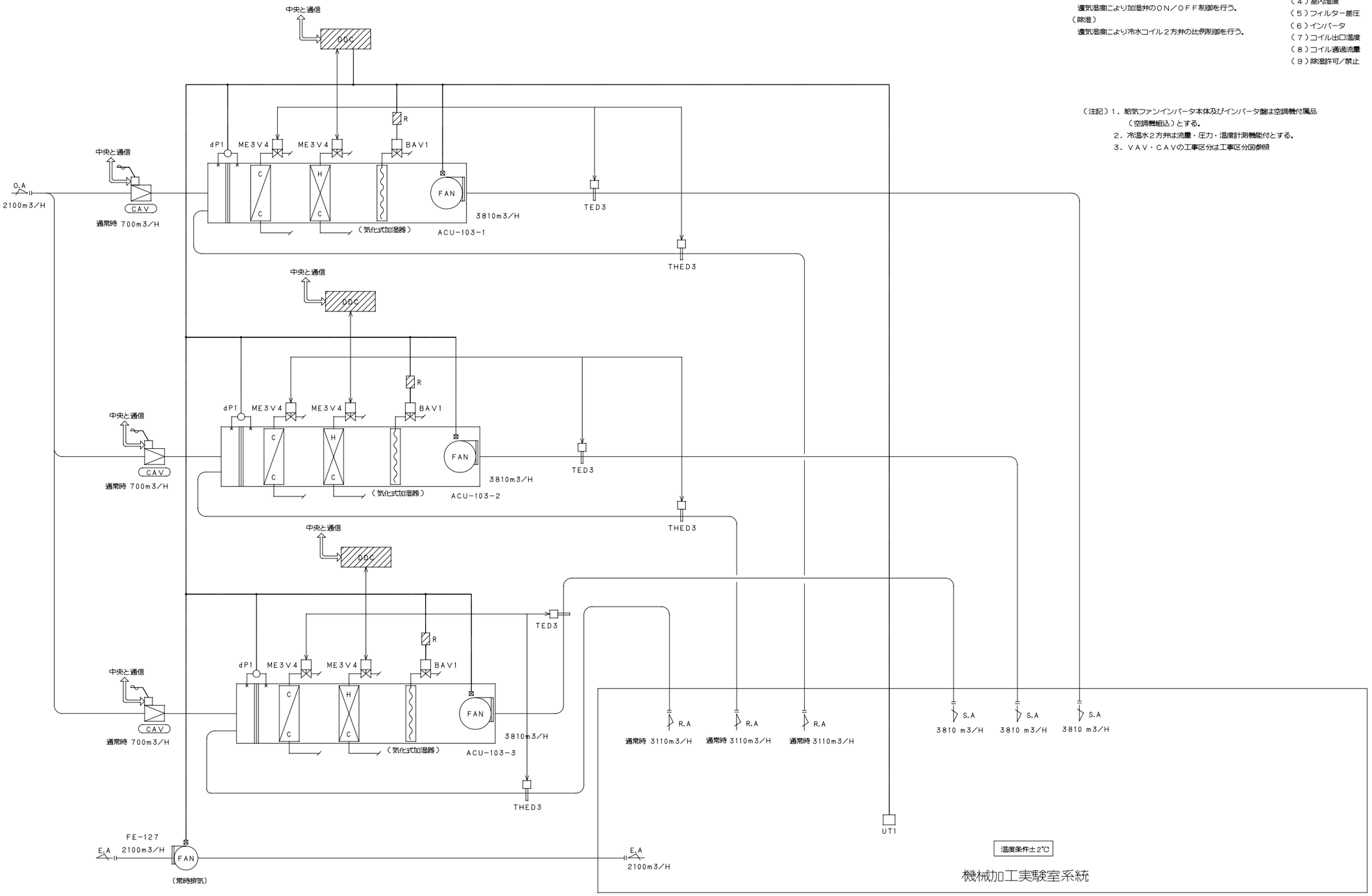
制御項目

１．還気温度制御
・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
２．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．中央監視システムとの通信

（１）空調機	個別の発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）室内温度	設定，計測
（４）室内湿度	設定，計測
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）インバータ	故障監視
（７）コイル出口温度	計測
（８）コイル通過流量	計測
（９）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品
（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御計装図(6)				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	106／209（全枚数）	縮尺	1／1
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＣＡＶ（ＯＡ）	ＶＡＶ（ＳＡ）	排気ファン	備考
ＡＣＵ−１０４	1	高電圧実験室系統	ＳＣＰ−Ｕ１０４	1		ＦＥ−１１４−１	

制御項目

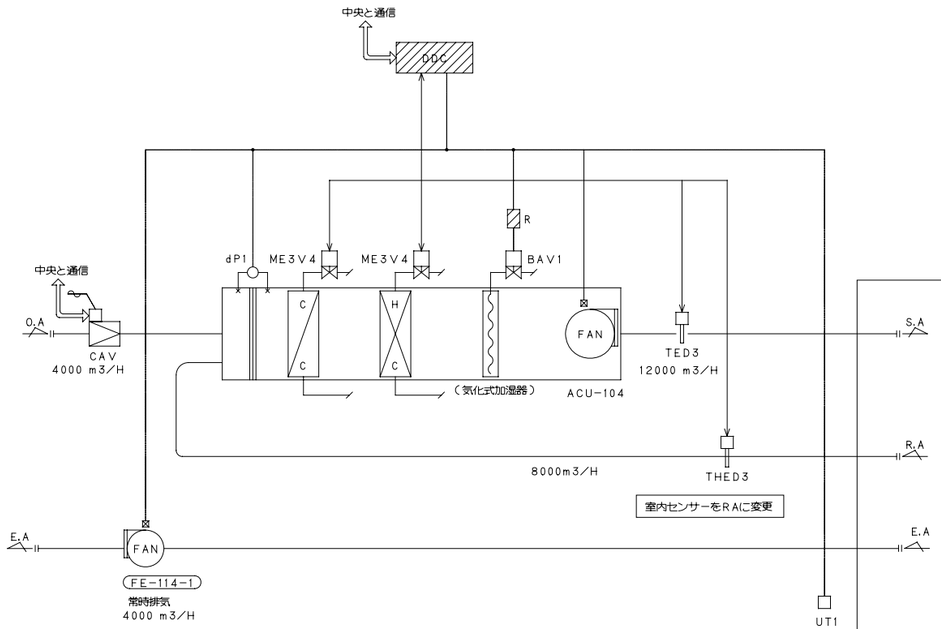
１．還気温度制御
・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

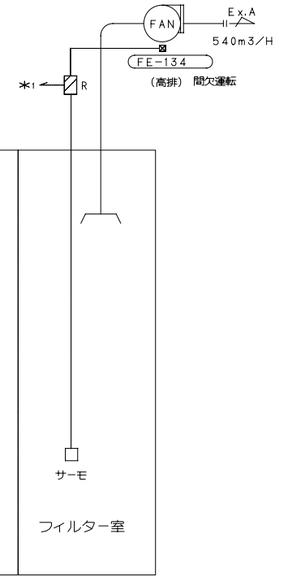
２．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）室内温度	設定，計測
（４）室内湿度	設定，計測
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）インバータ	故障監視
（７）コイル出口温度	計測
（８）コイル通過流量	計測
（９）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
２．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

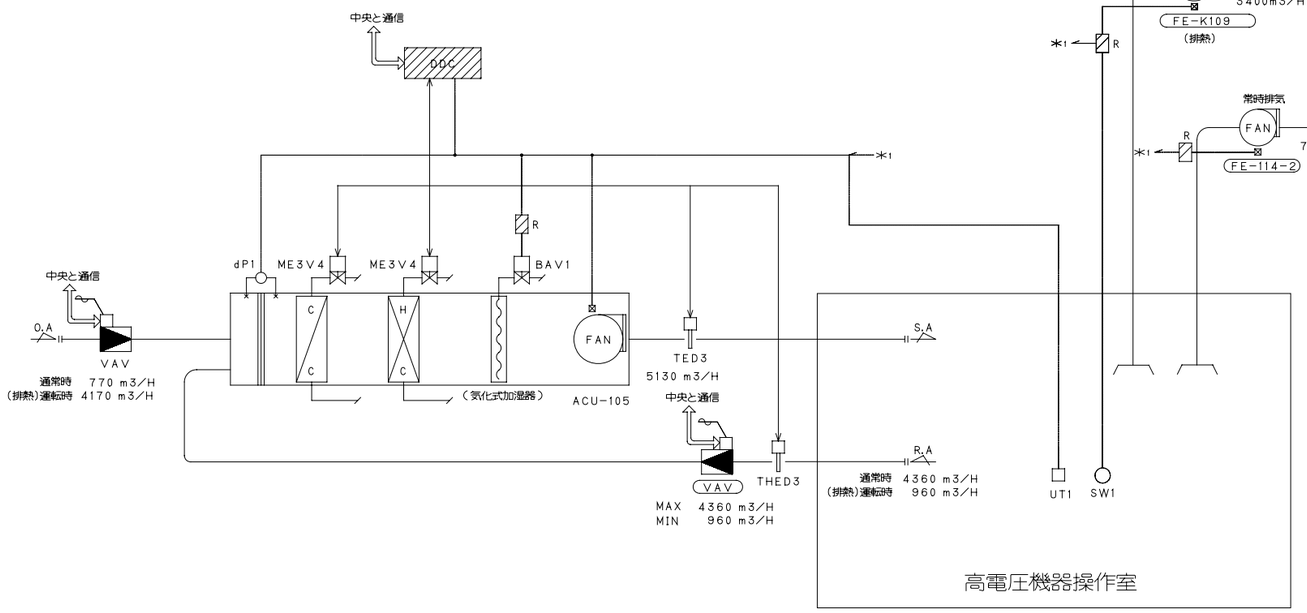




しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御計装図（7）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	107／209（全枚数）	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＶＡＶ（ＯＡ）	ＶＡＶ（ＲＡ）	排気ファン	備考
ＡＣＵ−１０５	１	高電圧機器操作室系統	ＳＣＰ−Ｕ１０５	１	１	ＦＥ−１１４−２ ＦＥ−Ｋ１０４−１	



制御項目

１．還気温度制御
・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

２．還気湿度制御
（加湿）
還気温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）室内温度	設定，計測
（４）室内湿度	設定，計測
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）インバータ	故障監視
（７）コイル出口温度	計測
（８）コイル通過流量	計測
（９）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞
１．手動ファン発停
室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファンの発停を行う。
２．外気ＶＡＶ、還気ＶＡＶ制御
排気ファン及の運転状態により外気ＶＡＶ、還気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御計装図（8）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	108／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体		代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計		担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（還気）	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（還気）	排気ファン	フード排気ファン	ＨＣ	備考
ＡＣＵ−１０６ ＡＣＣ−１０４	イオン成膜室他系統	ＳＣＰ−Ｕ１０６ ＳＣＰ−Ｃ１０４	１	イオン注入室		１	１	１	１	１	１	
				イオン成膜室			１	１			１	
				イオン成膜機械室	—	—	—	—			—	
				量子ビーム利用分析室			１	１	１		１	

制御項目

＜全外気空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に以ず、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（２）給気露点温度	設定，計測
（３）外気取入温度	計測
（４）外気取入露点温度	計測
（５）インバータ出力	計測
（６）インバータ	故障監視
（７）フィルター差圧	警報監視
（８）凍結防止運転中	状態表示
（１０）コイル出口温度	計測
（１１）コイル通過流量	計測
（１２）除湿許可／禁止	切換

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に以ず、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．給気ファン制御
室内側ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。

３．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

４．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）還気温度	計測
（４）還気湿度	計測
（５）インバータ出力	計測
（６）インバータ	故障監視
（７）フィルター差圧	警報監視
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

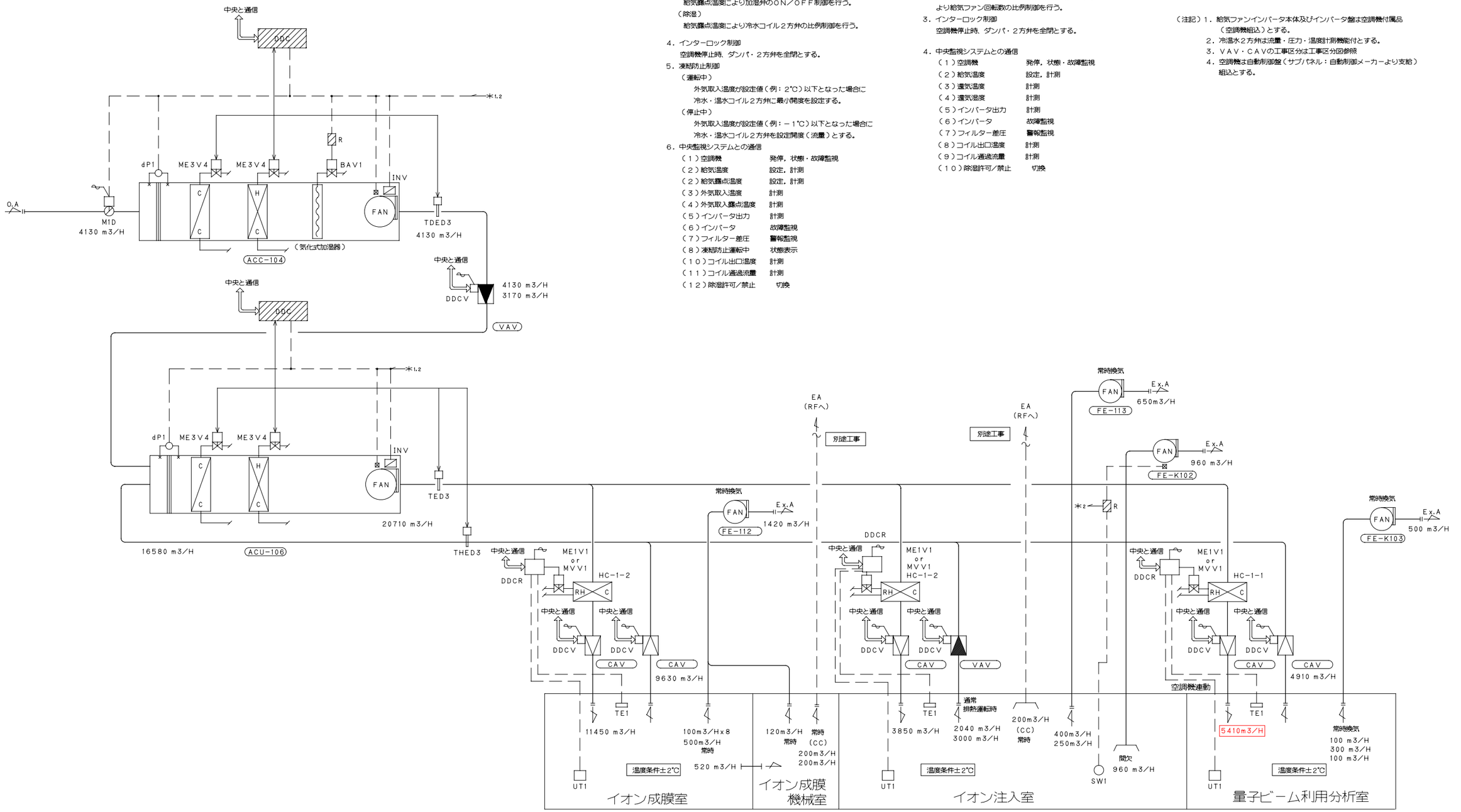
＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

２．手動ファン発停
室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファンの 発停を行う。

３．給気風量切換
排気ファンの運転状態により給気・還気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御計装図（９）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	109／209 全枚数	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱エ・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＣＡＶ（ＯＡ）	ＶＡＶ（ＳＡ）	排気ファン	備考
ＡＣＵ−１０７	1	エントランスホール系統	ＳＣＰ−Ｕ１０７	1	−	−	

制御項目

１．還気温度制御
・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

２．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

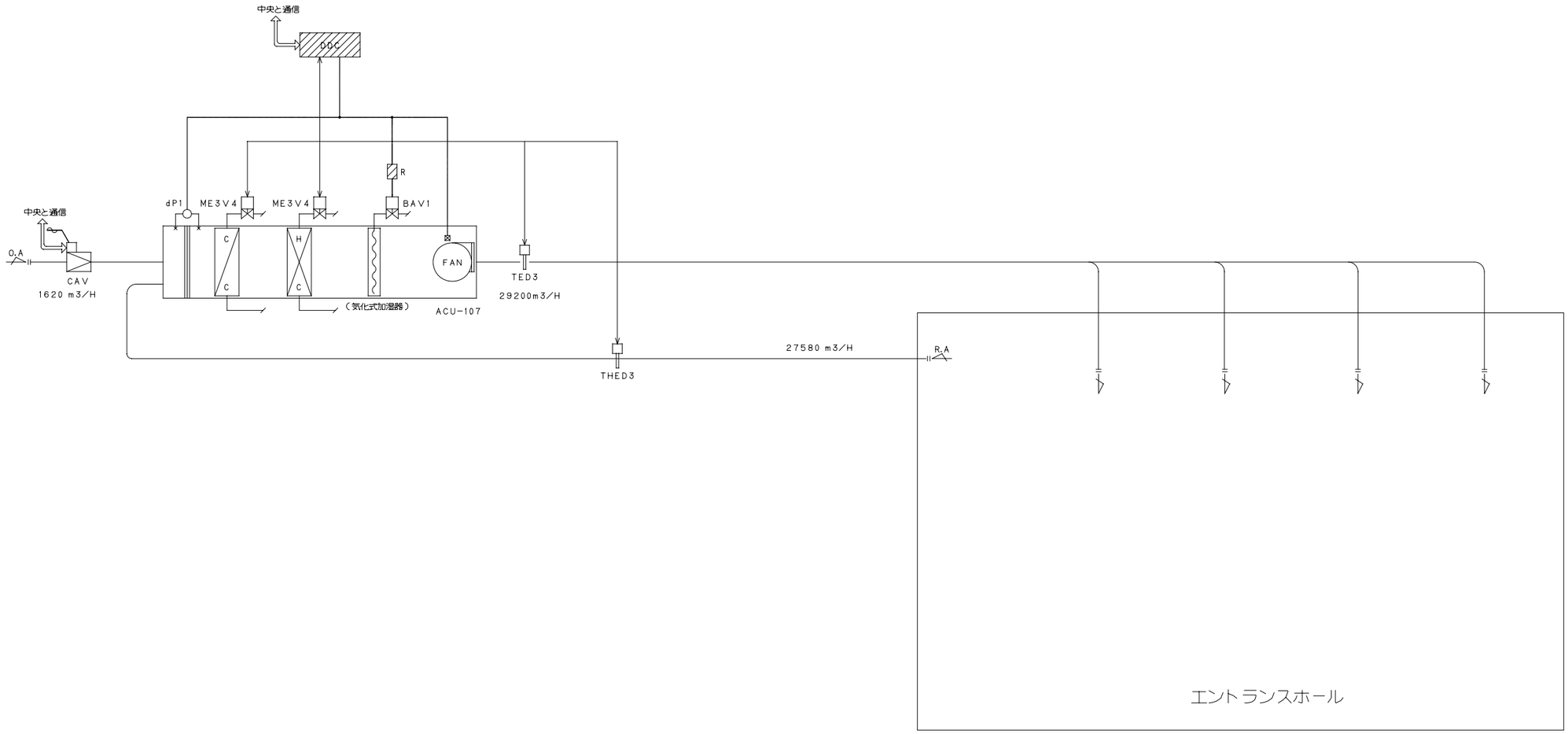
３．セットバック運転
中央監視からのセットバック運転指令により以下を実行する。
（但し対象は共用部系統のみ）
・還気温度設定値の緩和（冷房時は高く、暖房時は低く変更）
・外気導入量削減

４．ウォーミングアップ制御
・空調機起動後一定時間は、外気導入禁止・湿度制御禁止として一定時間の予冷／予熱運転を行う。
また空調機ファンの回転数は、６０%とする。

５．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）還気温度	設定，計測
（４）還気湿度	設定，計測
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）インバータ	故障監視
（７）予冷／予熱運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）セットバック指令	切換
（１１）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
２．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御計装図（1O）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	110／209（全枚数）	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＣＡＶ（ＯＡ）	ＶＡＶ（ＳＡ）	排気ファン	備考
ＡＣＵ−１０８−１	1	エントランスホール系統	ＳＣＰ−Ｕ１０８−１	−	−	−	
ＡＣＵ−１０８−２			ＳＣＰ−Ｕ１０８−２	−	−	−	

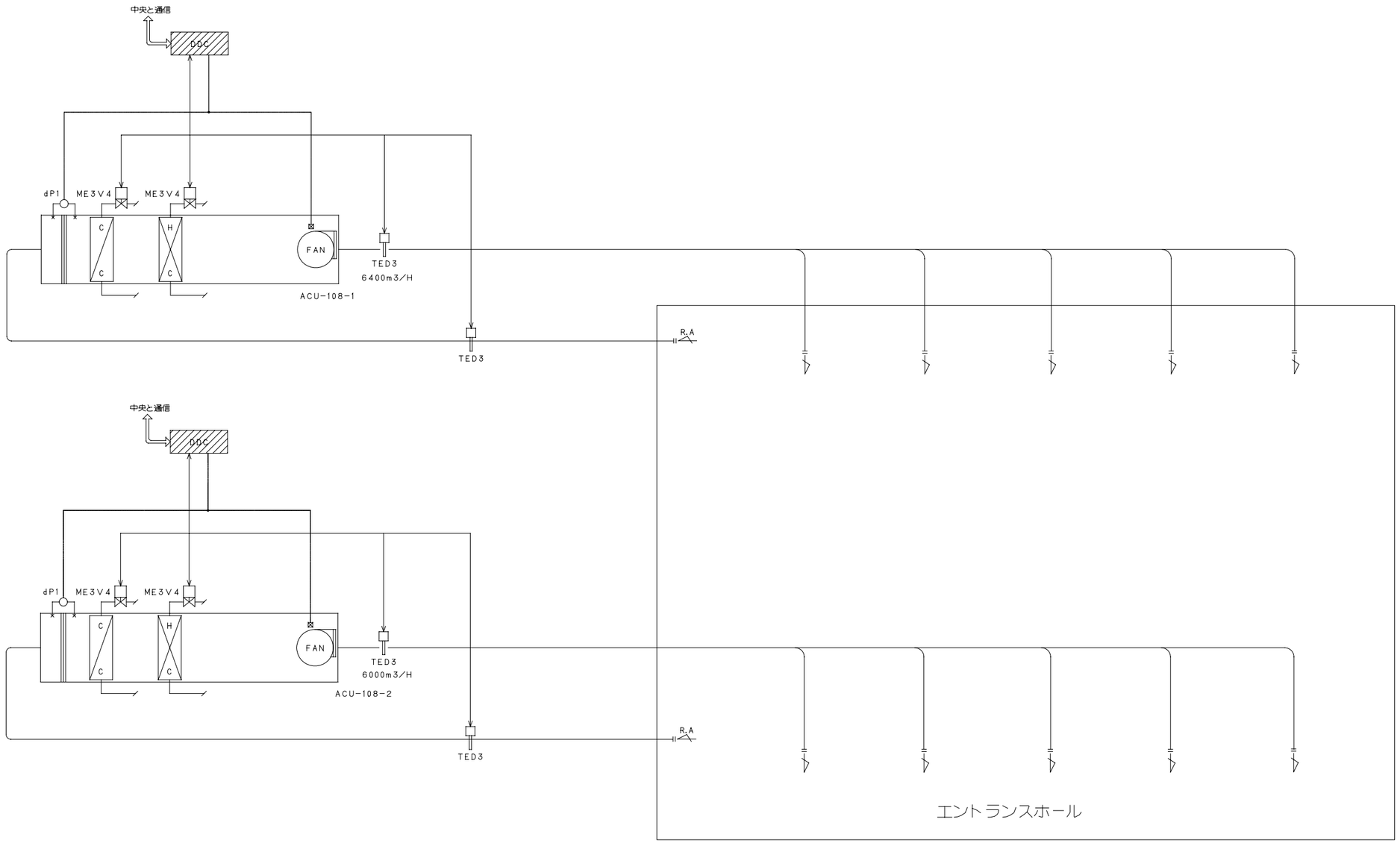
制御項目

１．還気温度制御
　・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
２．セットバック運転
　中央監視からのセットバック運転指令により以下を実行する。
　（但し対象は共用部系統のみ）
　・還気温度設定値の緩和（冷房時は高く、暖房時は低く変更）
　・外気導入量削減

３．中央監視システムとの通信

（１）空調機	個別の発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）還気温度	設定，計測
（４）フィルター差圧	警報監視
（５）インバータ	故障監視
（６）コイル出口温度	計測
（７）コイル通過流量	計測
（８）セットバック指令	切換

（注記）１．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　　２．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



しゅん功図				
件　名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）			
図　名	自動制御計装図（１１）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	111／209（全枚数）	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＣＡＶ（ＯＡ）	ＶＡＶ（ＳＡ）	排気ファン	備考
ＡＣＵ−１０８−３	1	エントランスホール系統	ＳＣＰ−Ｕ１０８−３	1	−	−	
ＡＣＵ−１０８−４			ＳＣＰ−Ｕ１０８−４	1	−	−	
ＡＣＵ−１０８−５			ＳＣＰ−Ｕ１０８−５		−	−	

制御項目

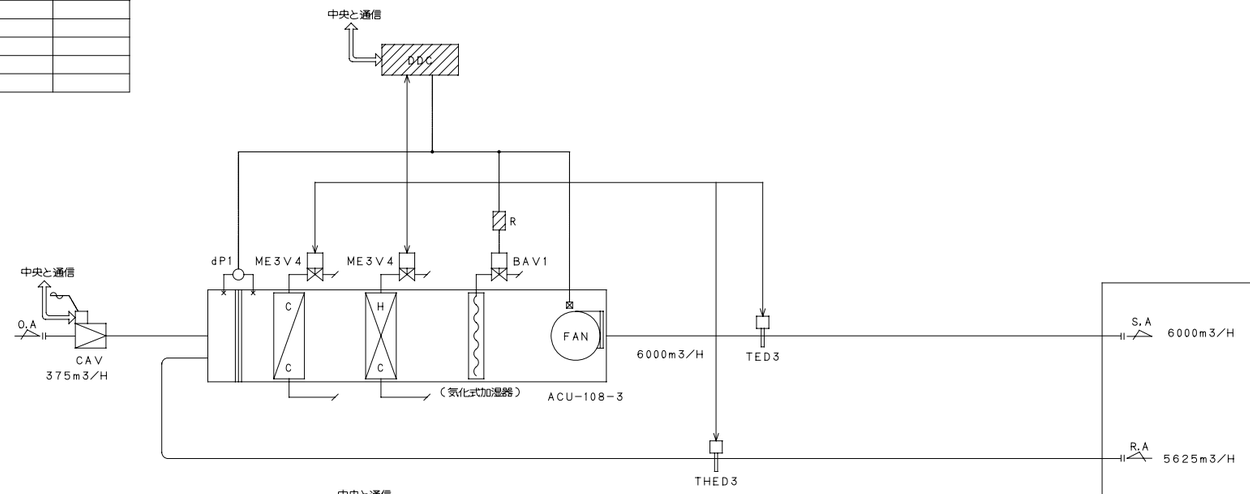
１．還気温度制御
・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
２．還気湿度制御
（加湿）
還気温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．セットバック運転
中央監視からのセットバック運転指令により以下を実行する。
（但し対象は共用部系統のみ）
・還気温度設定値の緩和（冷房時は高く、暖房時は低く変更）
・外気導入量削減

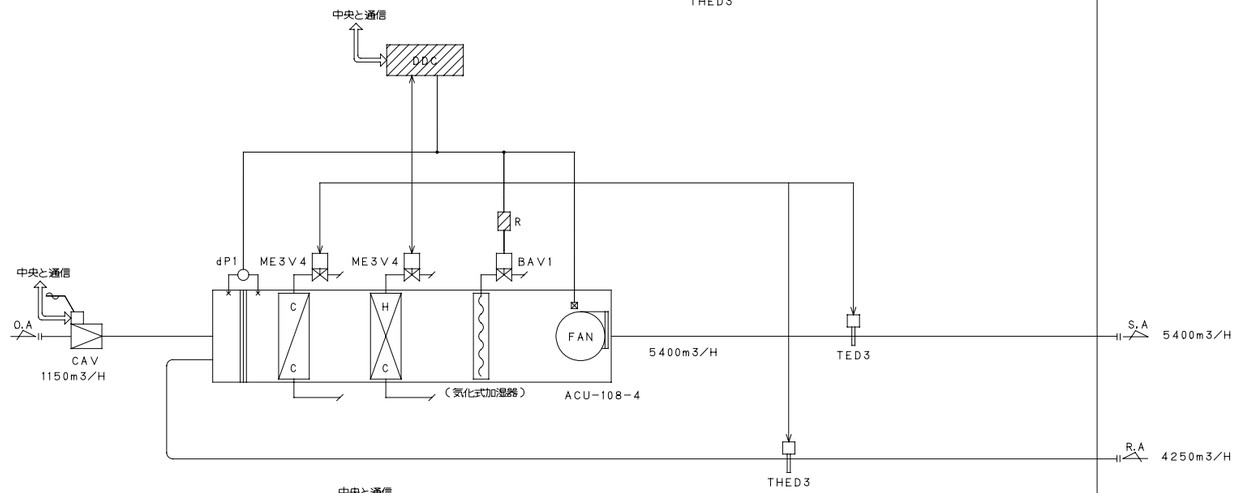
４．ウォーミングアップ制御
・空調機起動後一定時間は、外気導入禁止・湿度制御禁止として
一定時間の予冷／予熱運転を行う。
また空調機ファンの回転数は、６０％とする。

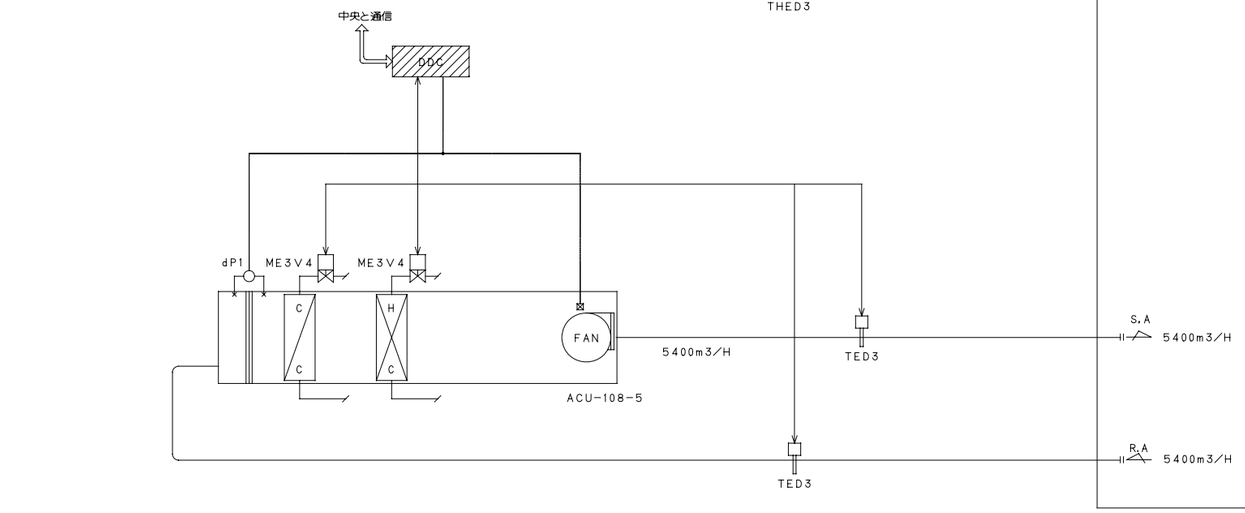
５．中央監視システムとの通信

（１）空調機	個別の発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）還気温度	設定，計測
（４）還気湿度	設定，計測
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）インバータ	故障監視
（７）予冷／予熱運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）セットバック指令	切換
（１１）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
２．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照







しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御計装図（12）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	112／209（全枚数）	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＣＡＶ 台数 （排気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （排気）	ＶＡＶ 台数 （外気）	備考
ＡＣＵ−１０９	疲労・衝撃実験室他系統	ＳＣＰ−Ｕ１０９	１	疲労衝撃実験室	Ａ	１			１	１	
				工作室	Ａ	１	１				
				製品強度実験室	Ａ	１			１		
				微小荷重実験室	Ａ	１	１				
				硬さ実験室	Ａ	１	１				

制御項目

＜空調機廻り＞

１．還気温度制御
・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

２．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の制御を行う。

４．インターロック制御
・空調機停止時、外気ＣＡＶ・ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）還気温度	設定、計測
（４）還気湿度	設定，計測
（５）インバータ出力	計測
（６）インバータ	故障監視
（７）フィルター差圧	警報監視
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

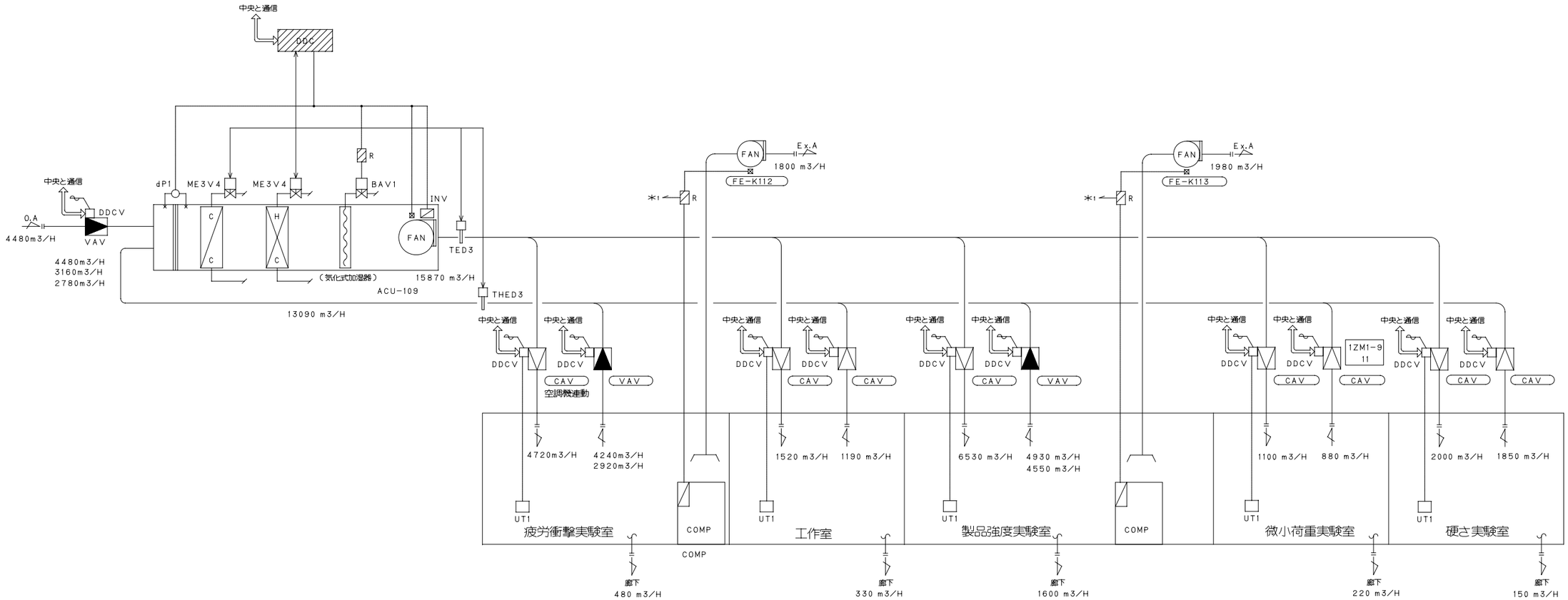
１．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
ＣＡＶ発停

・操作は中央監視との後押し優先とする。

２．中央監視との通信

（１）ＣＡＶ	発停
（２）室内温度	設定，計測

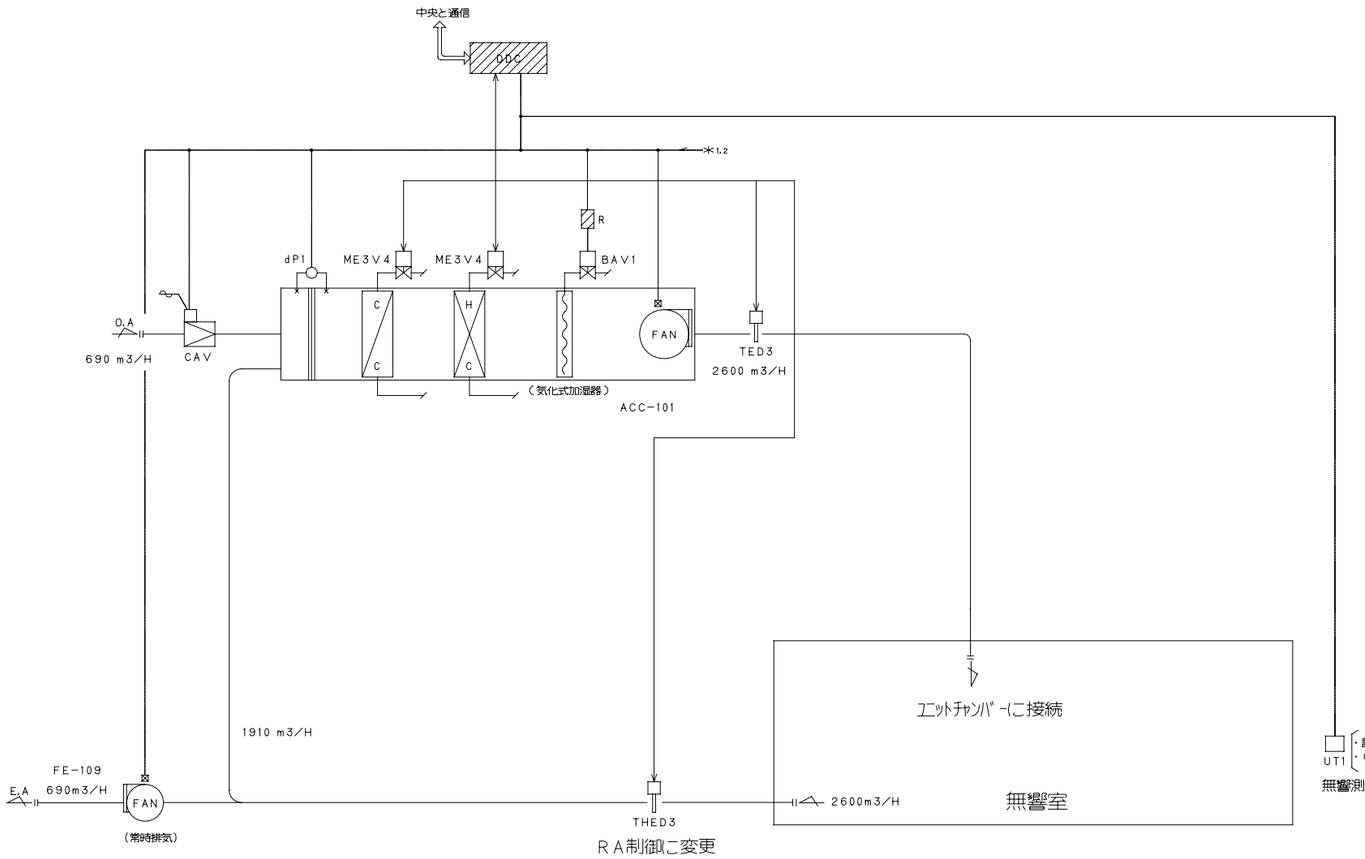
（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御計装図（１３）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	113／209（全枚数）
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	縮尺	－
工事監理	株式会社 日建設計	代理人	浅沼 大介
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課	担当者	有田 恒之

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	CAV 台数（給気）	VAV 台数（給気）	備考
ACC−101	無響室系統	SCP−C101	1	無響室		—	—	



制御項目

＜空調機廻り＞

1．還気温度制御

・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

2．還気湿度制御

（加湿）

還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）

還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

3．インターロック制御

・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

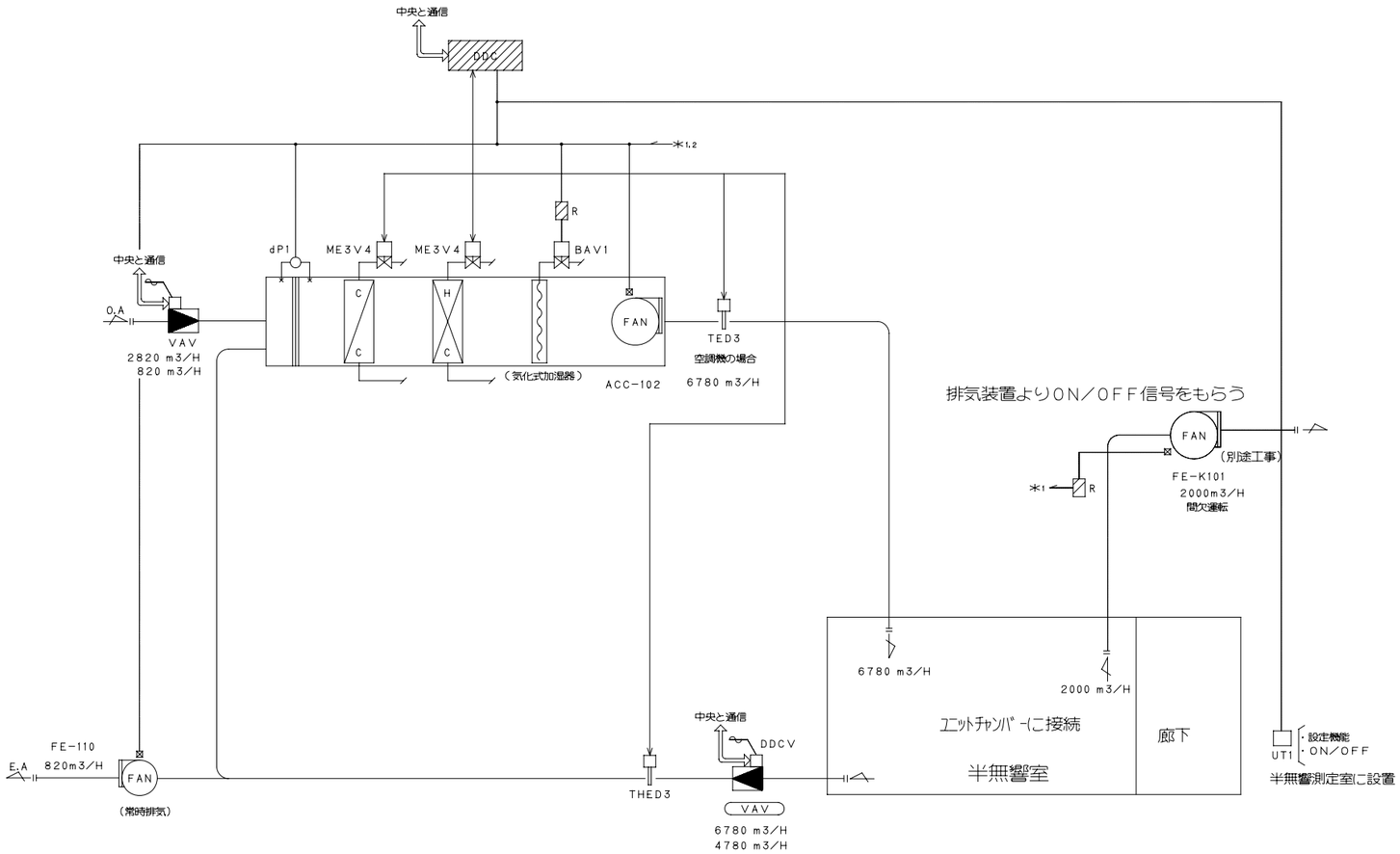
4．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）還気温度	設定，計測
（４）還気湿度	設定，計測
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）インバータ	故障監視
（７）コイル出口温度	計測
（８）コイル通過流量	計測
（９）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。

しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（１４）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	114／209（全枚数）	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	CAV 台数（給気）	VAV 台数（還気）	備考
ACC−102	半無響室系統	SCP−C102	1	半無響室	B		1	



制御項目

＜空調機廻り＞

1．還気温度制御
　・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

2．還気湿度制御
（加湿）
　還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
　還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

3．外気、還気風量切換
　排気装置の運転状態により外気、還気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

4．インターロック制御
　・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

5．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）還気温度	設定，計測
（４）還気湿度	設定，計測
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）インバータ	故障監視
（７）コイル出口温度	計測
（８）コイル通過流量	計測
（９）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

1．還気風量切換
　排気装置の運転状態により還気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。
　別途工事の排気ファンについては、盤に接続端子を設けておく

（注記）1．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
　　2．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　　3．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御 計装図（15）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	115／209（全枚数）
縮尺	−		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計	担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－１０３	残響測定室他系統	ＳＣＰ－Ｃ１０３	１	パネル施工室	Ａ	１		
				無響測定室	Ａ	１		
				半無響測定室	Ａ	１		
				残響測定室	Ａ	１		
				音響材料測定室	―	１		
				結合残響室(１)	―	―		
				結合残響室（２）	―	―		

制御項目
＜空調機廻り＞
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に/以ず、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。
４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）外気取入温度	計測
（５）外気露点温度	計測
（６）インバータ出力	計測
（７）インバータ	故障監視
（８）フィルター差圧	警報監視
（９）凍結防止運転中	状態表示
（１０）コイル出口温度	計測
（１１）コイル通過流量	計測
（１２）除湿許可／禁止	切換

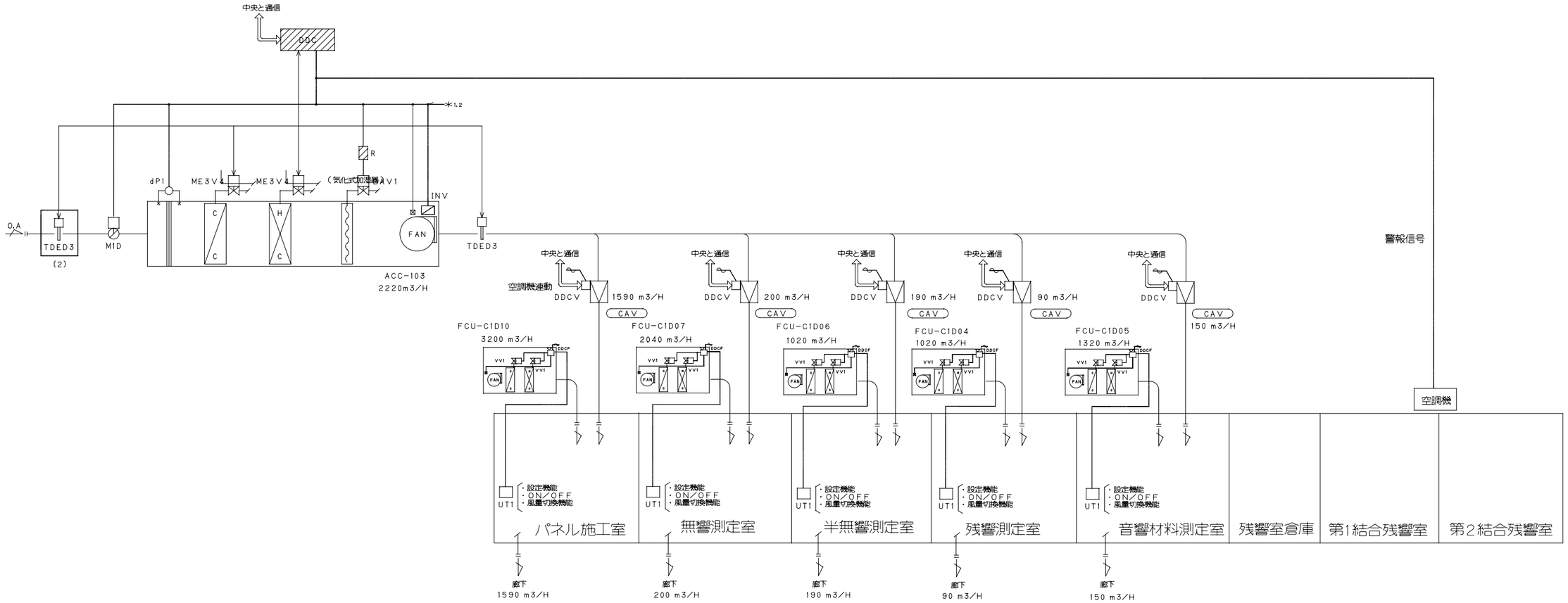
制御項目
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定

３．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）

※グループは用途別等で３グループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーより
ファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー
工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。
２．２方弁は定流量装置（差圧増加時の過流量防止機能）付とする。
（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（１６）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	116／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	ＶＡＶ台数（外気）	ＶＡＶ台数（排気）	備考
ＡＣＣ−１０５	第１振動試験室系統	ＳＣＰ−Ｃ１０５	1	第1振動試験室	A			1	1	
				第1振動試験監視室	C					

制御項目

＜空調機廻り＞

１．室内温度制御
・室内温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

２．室内湿度制御
（加湿）
室内湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
室内湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．外気、還気風量切換
排気ファンの運転状態により外気、還気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。
将来用の排気ファンについては、盤ご接続端子を設けておく

４．インターロック制御
・空調機停止時、外気ＶＡＶ・ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）排気ファン	状態・故障監視
（３）給気温度	設定
（４）室内温度	設定，計測
（５）室内湿度	設定，計測
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）インバータ	故障監視
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

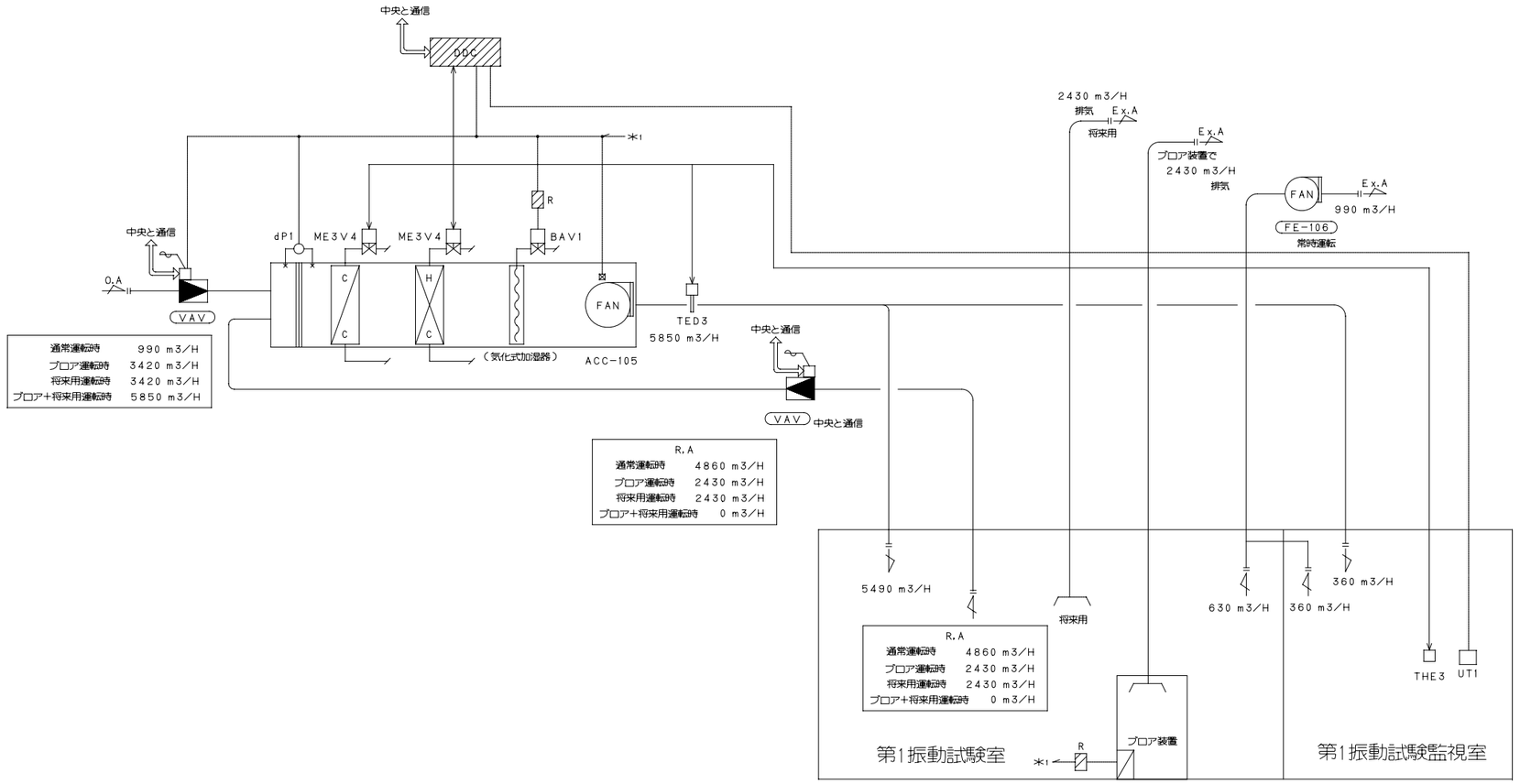
＜室内廻り＞

１．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
室内温度設定値変更
・操作は中央監視との後押し優先とする。

２．中央監視との通信

（１）ＶＡＶ	発停
（２）室内温度	設定，計測

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



排気ファン、ブロア装置の運転／停止で外気、還気のＶＡＶ風量設定を変更。

しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御 計装図（17）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	117／209（全枚数）	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＣＡＶ 台数 （排気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （排気）	ＶＡＶ 台数 （外気）	備考
ＡＣＣ−106	アンテナ室他系統	ＳＣＰ−Ｃ106	1	アンテナ室	Ａ			1	1		
				アンテナ測定室	Ａ			1	1		
				電磁シールド室	Ａ			1	1		
				電波測定室	Ａ			1	1		
				電源室	Ａ			1	1		
				電磁シールド室 前室	Ａ			1	1		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に及び、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

３．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の制御を行う。

５．インターロック制御
・空調機停止時、外気ＣＡＶ・ダンパ・２方弁を全閉とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）還気温度	計測
（４）還気湿度	設定，計測
（５）インバータ出力	計測
（６）インバータ	故障監視
（７）フィルター差圧	警報監視
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換
（１１）空調機ドレンパン	漏水

＜室内廻り＞

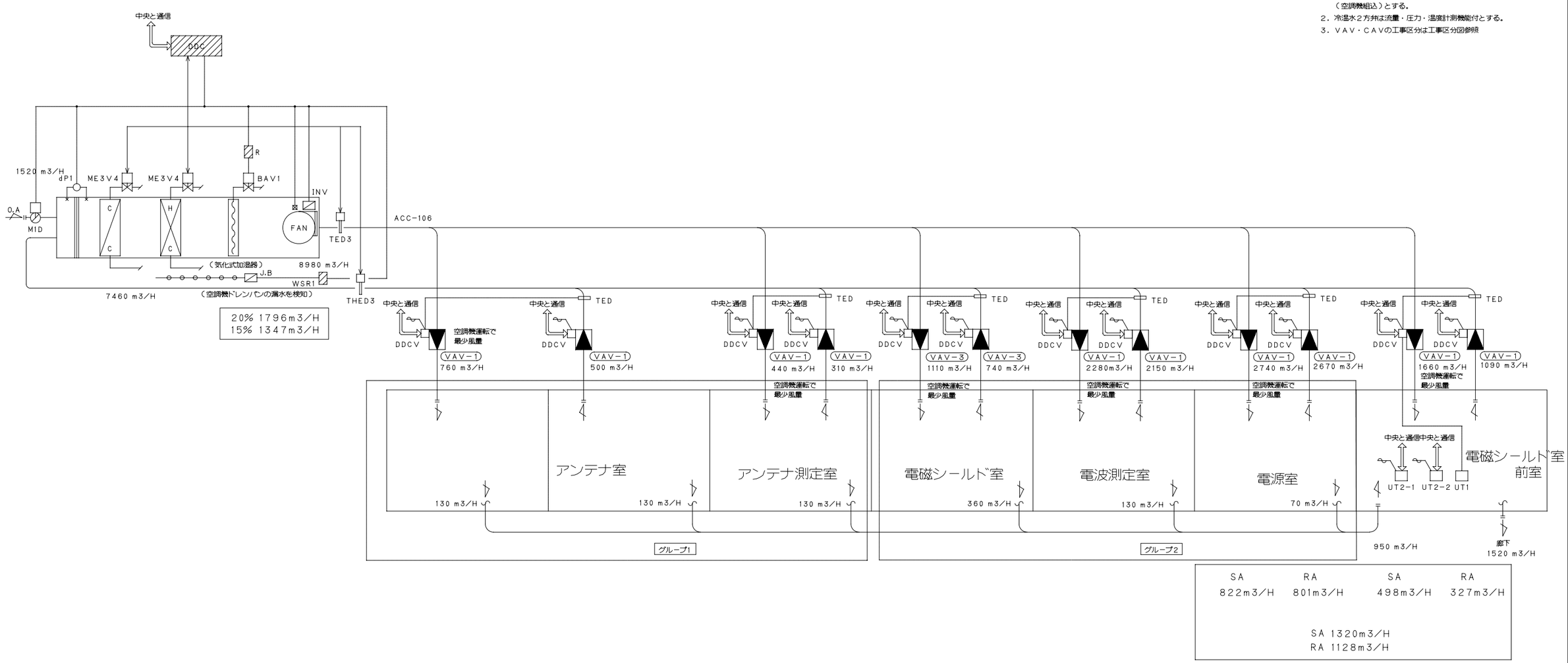
１．室内温度制御
室内温度によりＶＡＶ風量の比例制御を行う。

２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
ＶＡＶ発停
室内温度設定値変更
・操作は中央監視との後押し優先とする。

３．中央監視との通信

（１）ＶＡＶ	発停
（２）還気温度	設定，計測

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御 計装図（18）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	118／209（全枚数）	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱エ・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＣＡＶ 台数 （排気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （排気）	ＶＡＶ 台数 （外気）	備考
ＡＣＣ－１０７	第１非破壊検査室他系統	ＳＣＰ－Ｃ１０７	１	第1非破壊検査室	Ａ	１				１	
				第２非破壊検査室	Ａ	１					
				放射線非破壊検査制御室	Ａ			１	１		
				放射線管理室	Ａ			１	１		
				フィルム乾燥室	Ａ	１					
				非破壊検査暗室	Ａ	１					
				放射線測定室	Ａ			１	１		
				第1、第２プラスチック成形加工実験室	Ａ	１	２	１	２		
				プラスチック成形加工前室	Ａ	１	１				

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

３．還気温度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の制御を行う。

５．インターロック制御
・空調機停止時、外気ＣＡＶ・ダンパ・２方弁を全閉とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）排気ファン	状態・故障監視
（３）給気温度	設定，計測
（４）還気温度	計測
（５）還気湿度	設定，計測
（６）インバータ出力	計測
（７）インバータ	故障監視
（８）フィルター差圧	警報監視
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測
（１１）除湿許可／禁止	切換

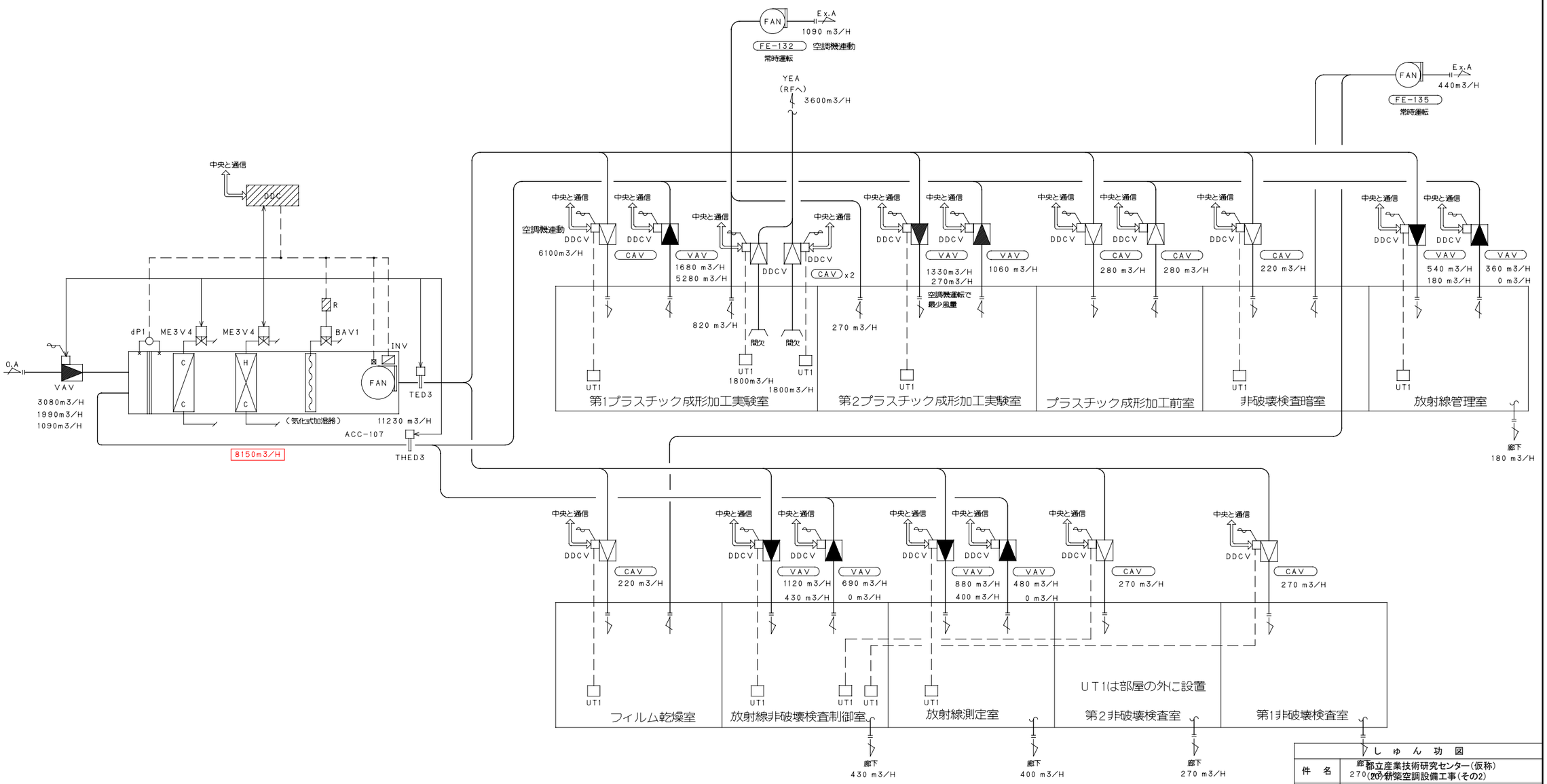
＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりＶＡＶ風量の比例制御を行う。

２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
ＶＡＶ発停
室内温度設定値変更
・操作は中央監視との後押し優先とする。

３．中央監視との通信
（１）ＶＡＶ，ＣＡＶ　発停
（２）室内温度　設定，計測

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（１９）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	119／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	CAV 台数（給気）	VAV 台数（給気）	排気ファン	フード排気ファン	備考
ACC−108	幾何形状測定室他系統	SCP−C108	1	幾何形状測定室						別途ユニット工事
										別途ユニット工事
				幾何形状測定室前室						別途ユニット工事
				電子顕微鏡機械室						
				透過電子顕微鏡室前室						別途ユニット工事
				電子顕微鏡室前室				1	1	
				走査電子顕微鏡室前室					1	
									1	
				X線分析室						別途ユニット工事
				超微細形状・機器校正室						別途ユニット工事

制御項目

＜空調機廻り＞

1．給気温度制御
- ・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
- ・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

2．露点温度制御

（加湿）

給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）

給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

3．インターロック制御

空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

4．凍結防止制御

（運転中）

外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。

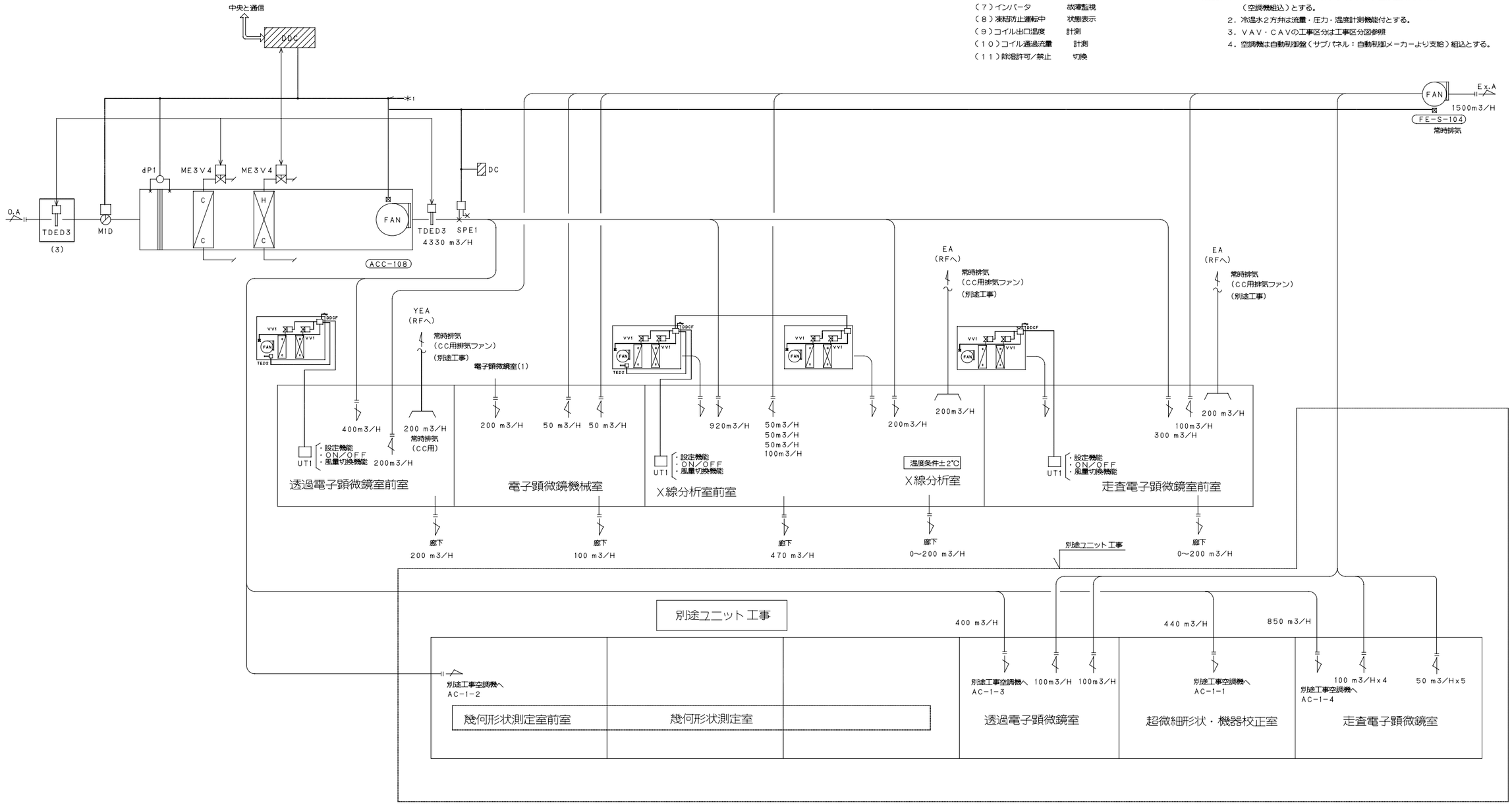
（停止中）

外気取入温度が設定値（例：－1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

5．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	計測
（４）外気取入温度	計測
（５）外気取入露点温度	計測
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）インバータ	故障監視
（８）凍結防止運転中	状態表示
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測
（１１）除湿許可／禁止	切換

（注記）1．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
2．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
3．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
4．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（20）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番 120／209（全枚数）	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体		代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計		担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	ＶＡＶ台数（給気）	排気ファン	局所排気ファン	排気ＶＡＶ（ＤＣ用）	給気ＣＡＶ	備考
ＡＣＣ－０－101	第１極微量分析室系統	ＳＣＰ－ＣＯ101	1	第1極微量分析室	—	—	—	—	—	別途ユニット工事
				第２極微量分析室	—		—	—	—	別途ユニット工事
				第３極微量分析室	—		—	—	—	別途ユニット工事
				第４極微量分析室	—	—	—	—	—	別途ユニット工事
				第５極微量分析室	—		—	—	—	別途ユニット工事
				極微量分析室通路	—	—	—	—	—	別途ユニット工事
				核磁気共鳴試験室	—	—	—	—	—	別途ユニット工事

別途ユニット工事

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御

・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。

（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．給気ファン制御

給気静圧により給気ファン回転数の比例制御を行う。

３．インターロック制御

空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

４．凍結防止制御

（運転中）

外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。

（停止中）

外気取入温度が設定値（例：－1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

５．中央監視システムとの通信

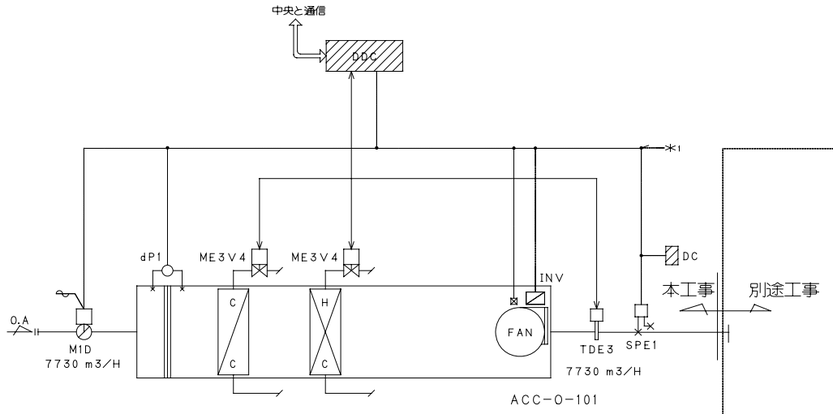
（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気静圧	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。

２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。

３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



第1極微量分析室	第２極微量分析室	第３極微量分析室	第４極微量分析室	第５極微量分析室

極微量分析室通路	核磁気共鳴試験室

別途ユニット工事

しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（２１）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	121／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＣＡＶ（ＯＡ）	ＣＡＶ（ＳＡ）	排気ファン	備考
ＡＣＣ－ＩＳ１	２	東京イノベーションハブ系統	ＳＣＰ－ＣＩＳ１	１		－	

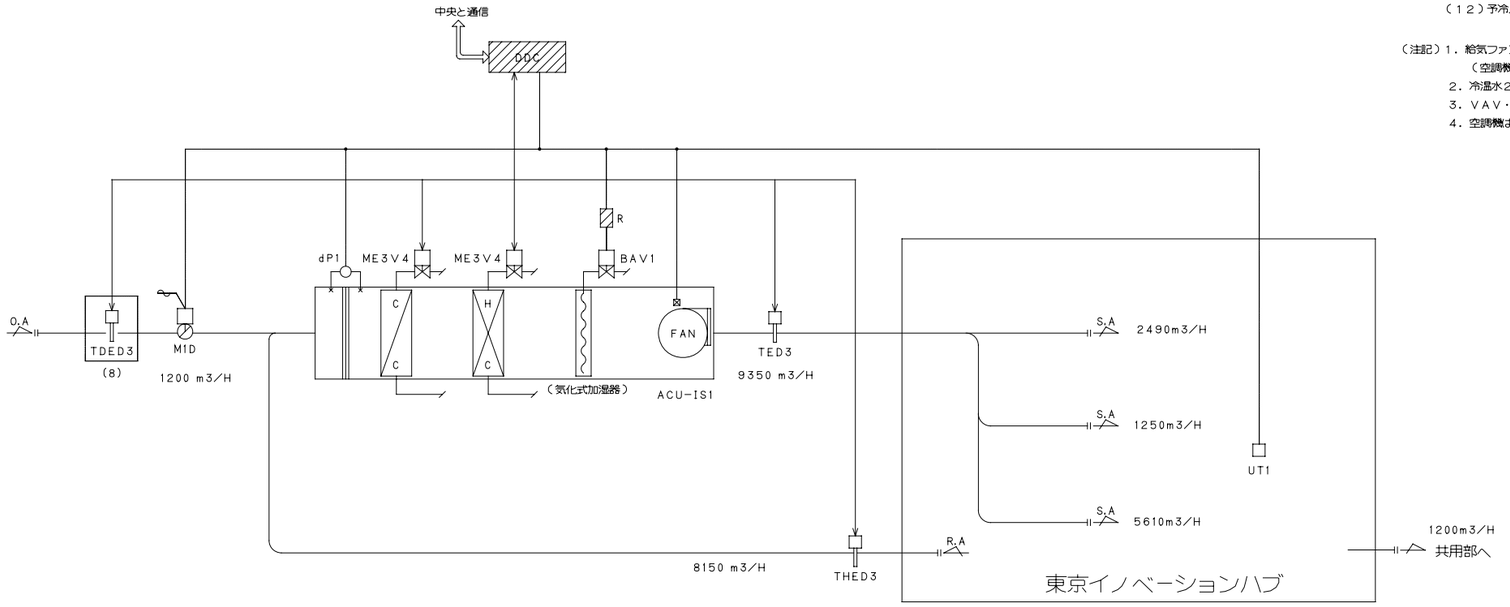
制御項目

１．還気温度制御
・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
２．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．ウォーミングアップ制御
・空調機起動後一定時間は、外気導入禁止・湿度制御禁止として
一定時間の予冷／予熱運転を行う。
また空調機ファンの回転数は、６０％とする。

４．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）還気温度	設定，計測
（４）還気湿度	設定，計測
（５）外気取入温度	計測
（６）外気取入露点温度	計測
（７）インバータ	故障監視
（８）フィルター差圧	警報監視
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測
（１１）除湿許可／禁止	切換
（１２）予冷／予熱運転中	状態表示

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品
（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（２２）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	122／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

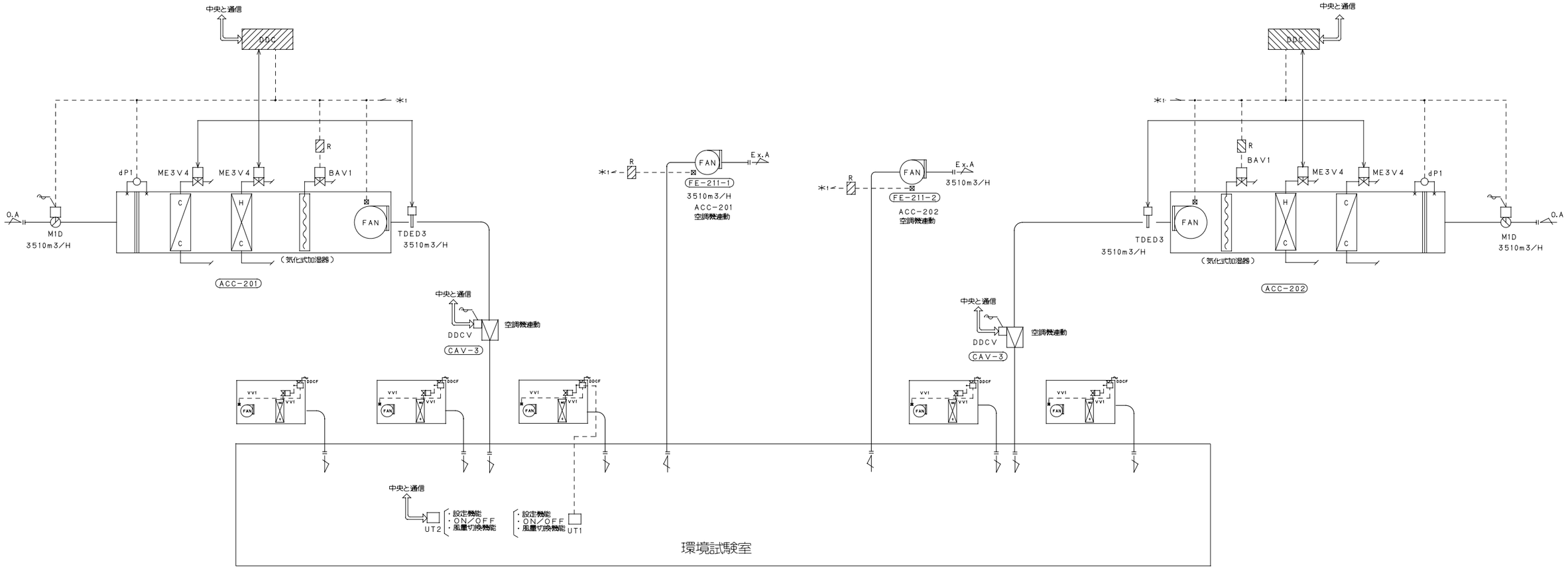
記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	排気ファン	フード排気ファン	備考
ＡＣＣ－２０１	環境試験室系統	ＳＣＰ－Ｃ２０１	２	環境試験室	Ｂ	２		２		
ＡＣＣ－２０２		ＳＣＰ－Ｃ２０２								

制御項目
＜空調機廻り＞
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止のため、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
４．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

５．中央監視システムとの通信
（１）空調機　発停，状態・故障監視
（２）給気温度　設定，計測
（３）給気露点温度　設定，計測
（４）フィルター差圧　警報監視
（５）凍結防止運転中　状態表示
（６）コイル出口温度　計測
（７）コイル通過流量　計測
（８）除湿許可／禁止　切換

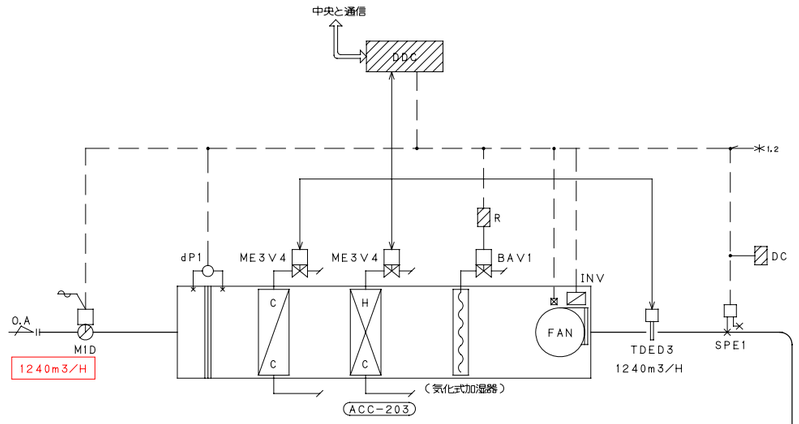
（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。

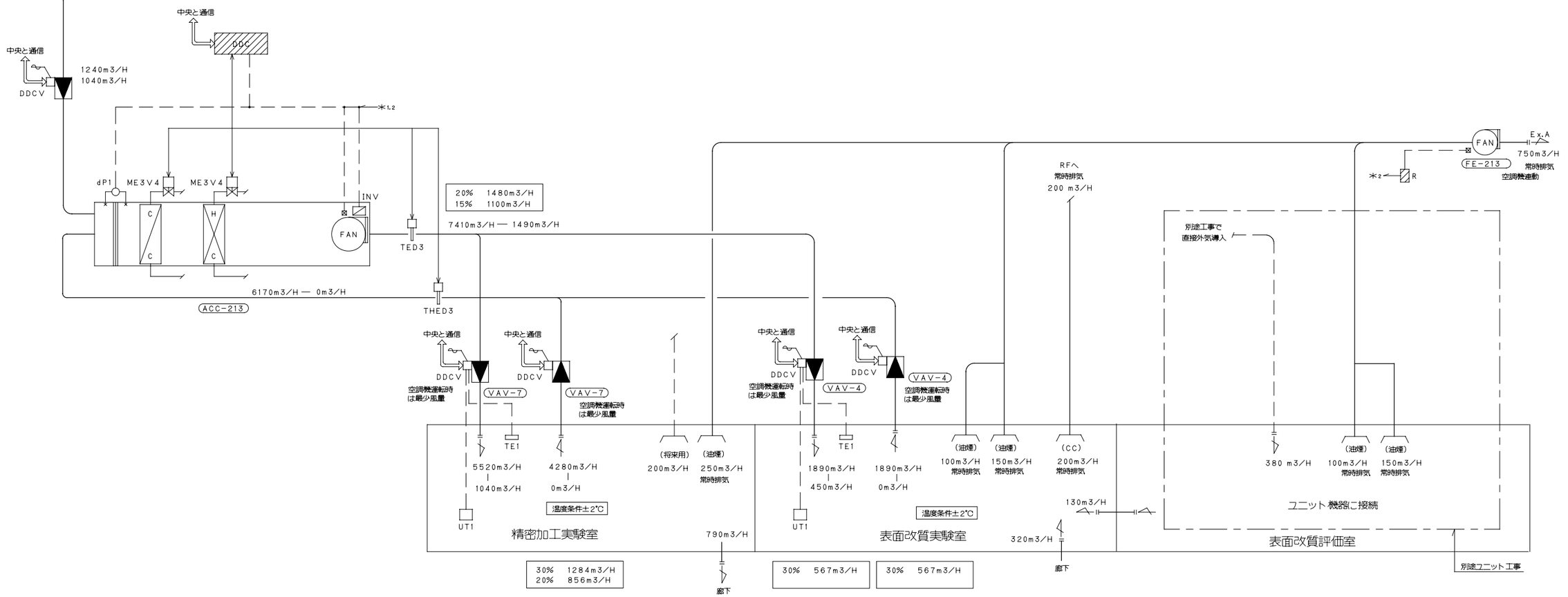
制御項目
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定
３．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）操作許可／禁止　切換（グループ単位）
※グループは用途別時でさグループ／階程度とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（２３）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番 123／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体		代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計		担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン	備考
ＡＣＣ－２１３ ＡＣＣ－２０３	精密加工実験室系統	ＳＣＰ－Ｃ２１３ ＳＣＰ－Ｃ２０３	2	精密加工実験室	A	1	1	1		
				表面改質実験室	A	1	1			
				表面改質評価室	B					別途ユニット工事





制御項目

＜全外気空調機廻り＞

1．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

2．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

3．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

4．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

5．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）フィルター差圧	警報監視
（５）インバータ出力	計測
（６）インバータ	故障監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜全還気空調機廻り＞

1．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

2．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。

3．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

4．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）還気湿度	計測
（４）還気温度	計測
（５）インバータ出力	計測
（６）インバータ	故障監視
（７）フィルター差圧	警報監視
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測

＜室内廻り＞

1．室内温度制御
室内温度により給排気ＶＡＶ風量の比例制御を行う。

2．手動ファン・ＣＡＶ発停
室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファン及びＣＡＶの発停を行う。

3．給排気風量切換
排気ファン・ＣＡＶ運転状態により給排気ＶＡＶ風量の自動調整を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。

しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（２４）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	124／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介	
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之	
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	ＣＡＶ台数（給気）	排気ファン	フード排気ファン	備考
ＡＣＴ－２０１ ＡＣＣ－２０４	温度・衝撃試験機室他系統	ＳＣＰ－Ｔ２０１ ＳＣＰ－Ｃ２０４	１	温度・衝撃試験室	２	１				
				恒温振動試験室	２	１				
				第２振動試験監視室	１	１	１	１		
				第２振動試験室	２	１				

制御項目

＜全外気空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）外気取入温度	計測
（５）外気取入露点温度	計測
（６）インバータ出力	計測
（７）インバータ	故障監視
（８）フィルター差圧	警報監視
（９）凍結防止運転中	状態表示
（１０）コイル出口温度	計測
（１１）コイル通過流量	計測

＜全還気空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。

３．インターロック制御
空調機停止時、２方弁を全閉とする。

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度により給排気ＶＡＶ風量の比例制御を行う。

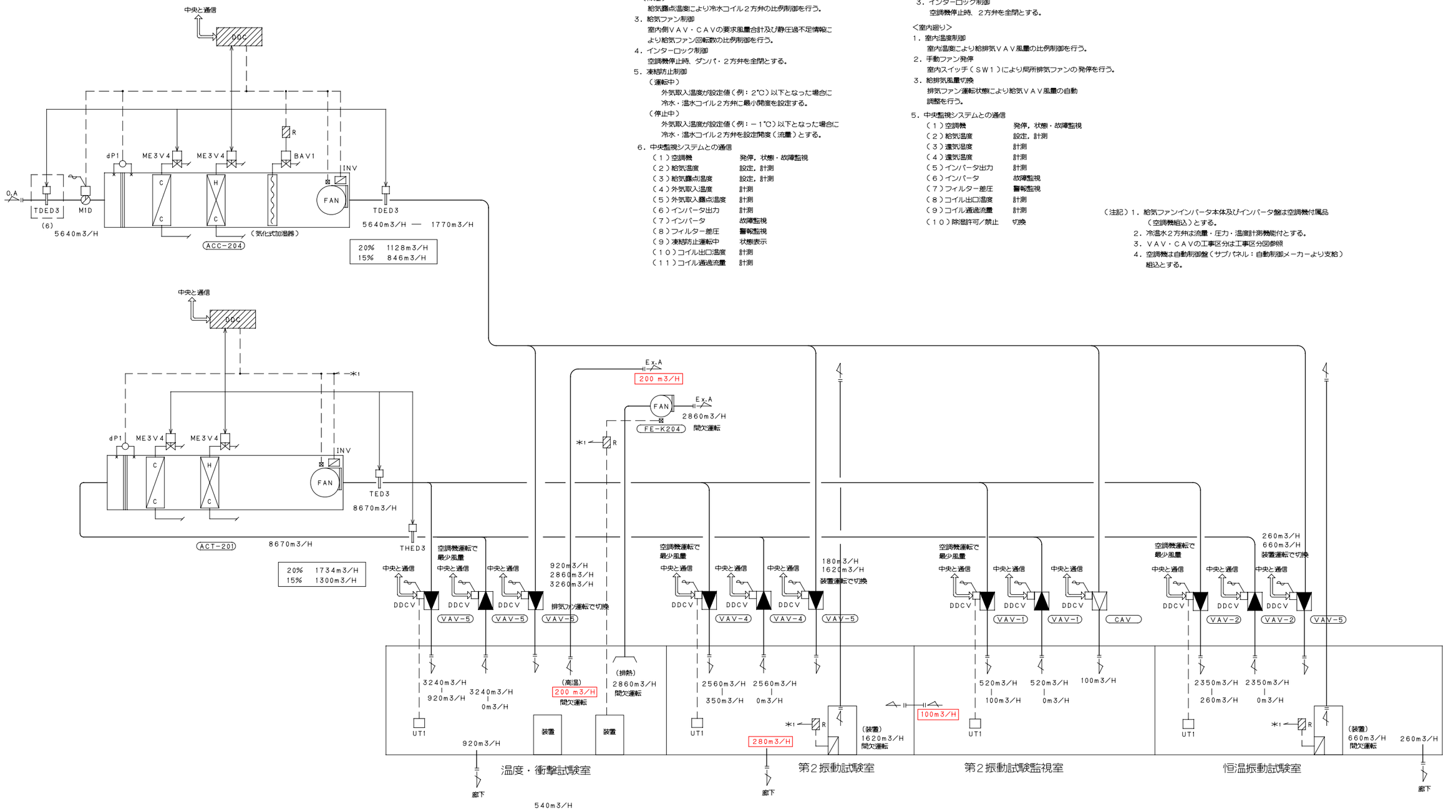
２．手動ファン発停
室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファンの発停を行う。

３．給排気風量切換
排気ファン運転状態により給気ＶＡＶ風量の自動調整を行う。

５．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）還気湿度	計測
（４）還気温度	計測
（５）インバータ出力	計測
（６）インバータ	故障監視
（７）フィルター差圧	警報監視
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（25）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	125／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介	
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之	
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	備考
ＡＣＣ－２０５	コーディネータ室他系統	ＳＣＰ－Ｃ２０５	２	コーディネーター室	Ａ	１		セットバック対象
				研修室２４４	Ａ	１		セットバック対象
				交流室	Ａ	１		セットバック対象

制御項目
＜空調機廻り＞
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。
５．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
６．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
７．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）外気取入温度	計測
（５）外気取入露点温度	計測
（６）インバータ出力	計測
（７）インバータ	故障監視
（８）フィルター差圧	警報監視
（９）凍結防止運転中	状態表示
（１１）コイル出口温度	計測
（１２）コイル通過流量	計測
（１３）除湿許可／禁止	切換

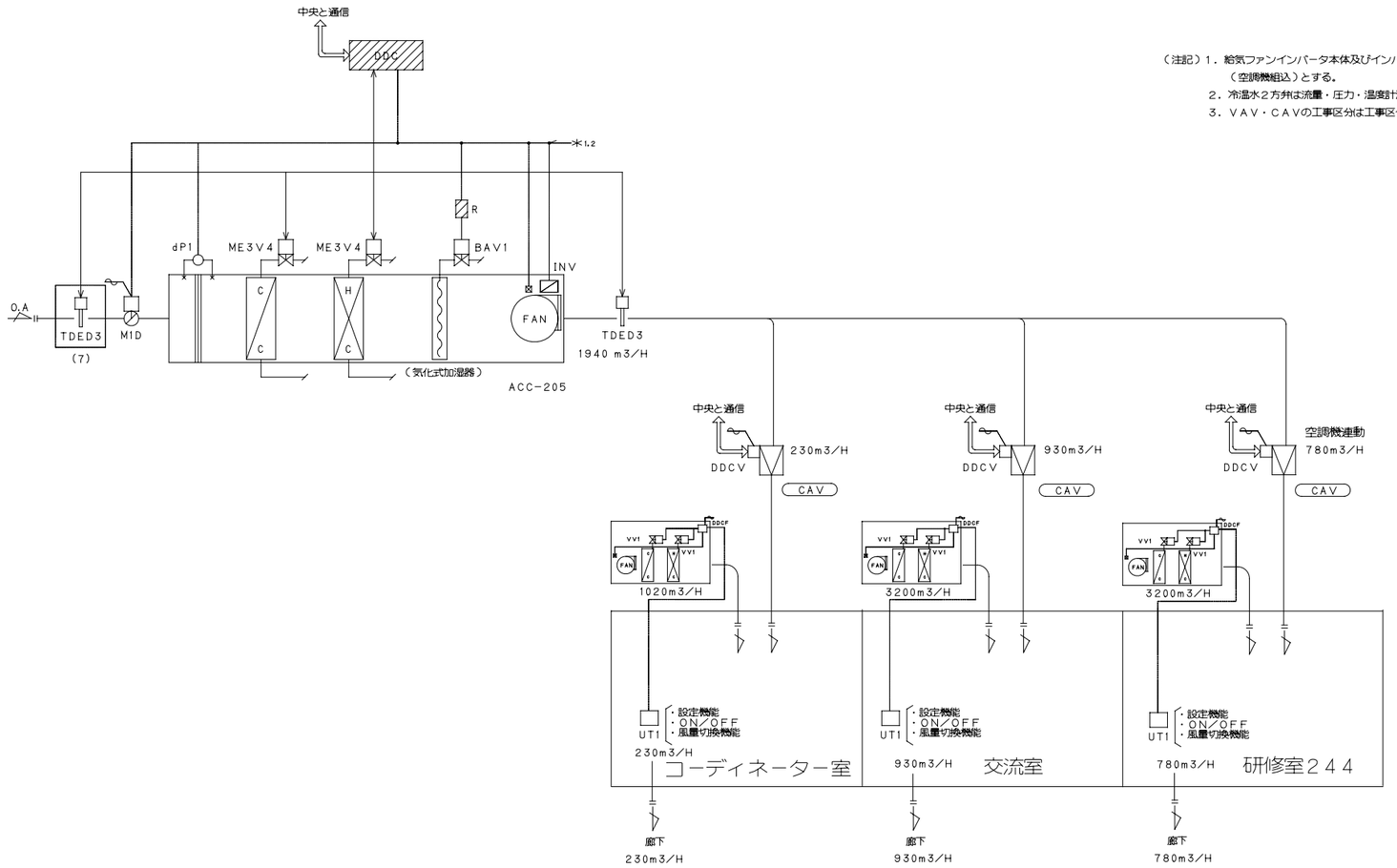
（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

制御項目
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定
３．セットバック運転制御（対象系統のみ）
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。
４．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）セットバック指令	切換
（４）操作許可／禁止	切換（グループ単位）

※グループは用途別時で３グループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。
２．２方弁は定流量装置（差圧増加時の過流量防止機能）付とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（26）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番 126／209（全枚数）	縮尺 －
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

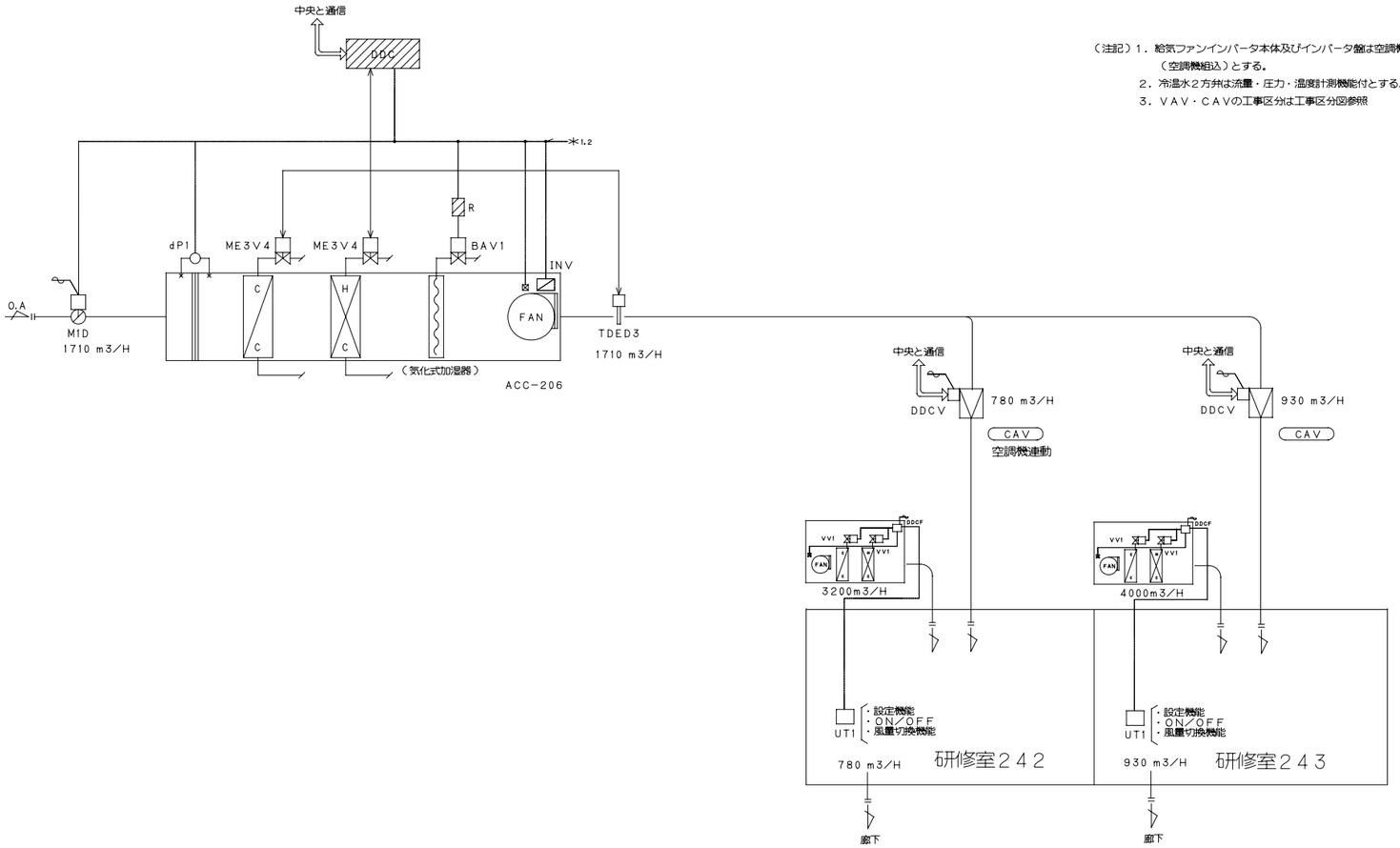
記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－２０６	研修室２４２，２４３系統	ＳＣＰ－Ｃ２０６	２	研修室２４２	Ａ	１		セットバック対象
				研修室２４３	Ａ	１		セットバック対象

制御項目
＜空調機廻り＞
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。
５．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
６．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
７．中央監視システムとの通信
（１）空調機　発停，状態・故障監視
（２）給気温度　設定，計測
（３）給気露点温度　設定，計測
（４）インバータ出力　計測
（５）インバータ　故障監視
（６）フィルター差圧　警報監視
（７）凍結防止運転中　状態表示
（８）コイル出口温度　計測
（９）コイル通過流量　計測
（１０）除湿許可／禁止　切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

制御項目
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定
３．セットバック運転制御（対象系統のみ）
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。
４．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）セットバック指令　切換
（４）操作許可／禁止　切換（グループ単位）
※グループは用途別等で３グループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。
２．２方弁は定流量装置（差圧増加時の過流量防止機能）付とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（２７）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	127／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介	
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之	
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×570

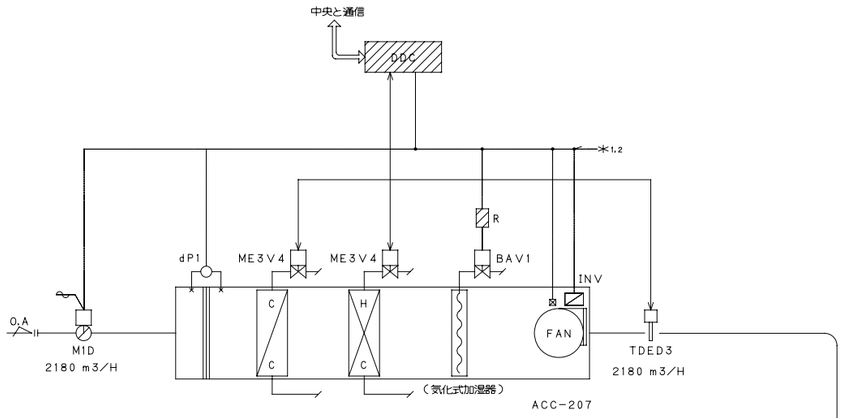
記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	備考
ＡＣＣ－２０７	研修室・相談室系統	ＳＣＰ－Ｃ２０７	２	相談室２０２，２０３	Ａ	２		セットバック対象
				相談室２０４，２０５，２０６	Ａ	３		セットバック対象
				相談室２０１	Ａ	１		セットバック対象
				相談室前室	Ａ	１		セットバック対象
				研修室２４１	Ａ	１		セットバック対象

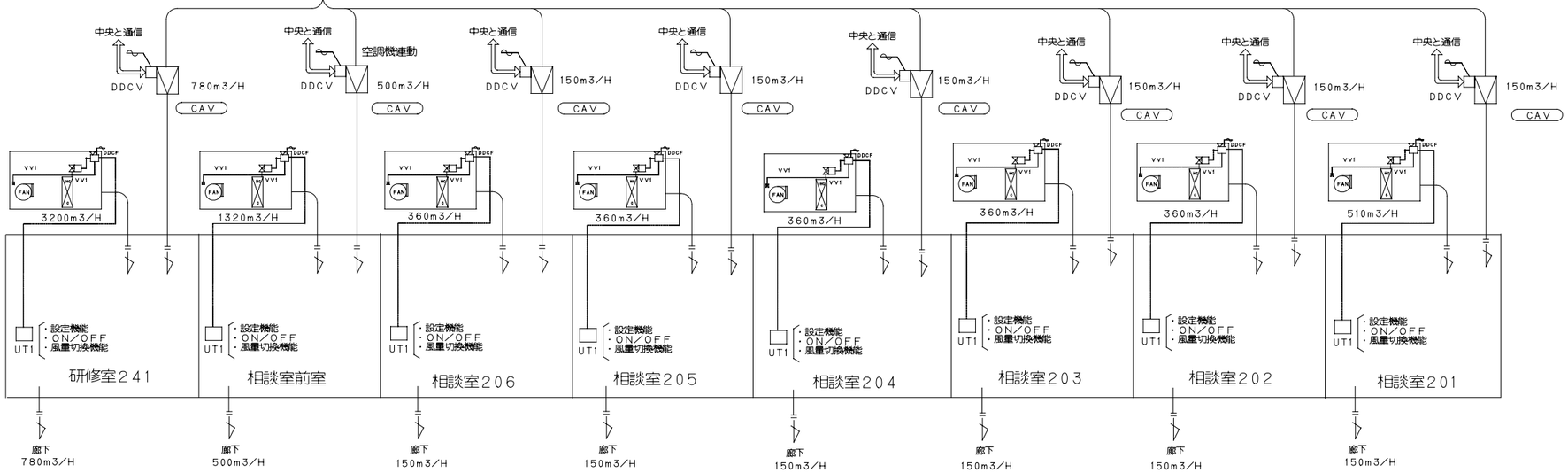
制御項目
＜空調機廻り＞
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。
５．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
６．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
７．中央監視システムとの通信
（１）空調機　発停，状態・故障監視
（２）給気温度　設定，計測
（３）給気露点温度　設定，計測
（４）インバータ出力　計測
（５）インバータ　故障監視
（６）フィルター差圧　警報監視
（７）凍結防止運転中　状態表示
（８）コイル出口温度　計測
（９）コイル通過流量　計測
（１０）除湿許可／禁止　切換

制御項目
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定
３．セットバック運転制御（対象系統のみ）
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。
４．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）セットバック指令　切換
（４）操作許可／禁止　切換（グループ単位）
※グループは用途別等で３グループ／階程度とする。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。
２．２方弁は定流量装置（差圧増加時の過流量防止機能）付とする。





しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（２８）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	128／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－２０８	会議室２３１他系統	ＳＣＰ－Ｃ２０８	２	会議室２３１，２３２	Ａ	２		セットバック対象
				パソコン実習教室	Ａ	１		

制御項目
＜空調機廻り＞
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。
５．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
６．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

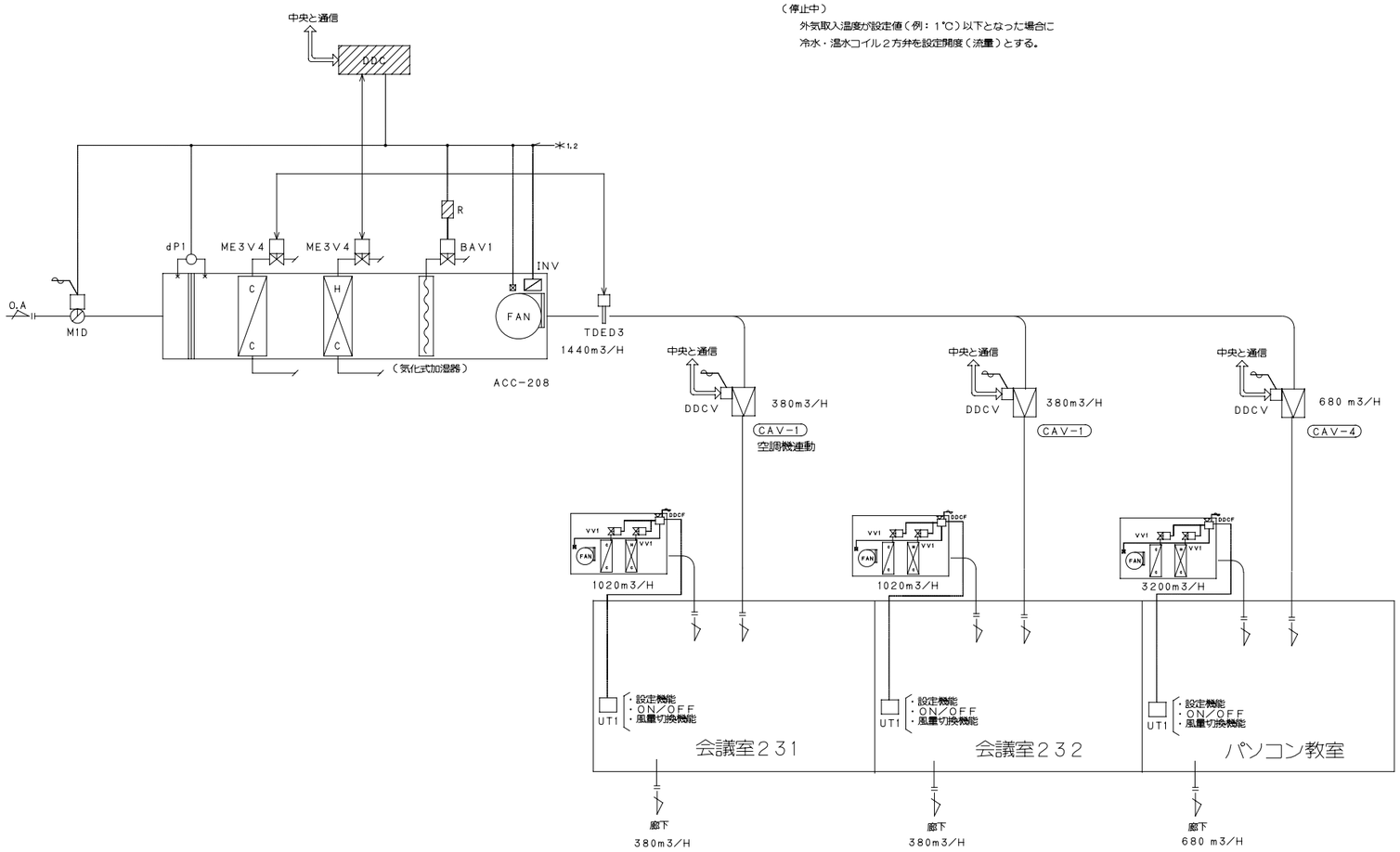
７．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

制御項目
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定
３．セットバック運転制御（対象系統のみ）
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。

４．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）セットバック指令　切換
（４）操作許可／禁止　切換（グループ単位）
※グループは用途別時で３グループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。
２．２方弁は定流量装置（差圧増加時の過流量防止機能）付とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（29）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	129／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	排気ファン		備考
ＡＣＣ－２０９	会議室２３３他系統	ＳＣＰ－Ｃ２０９	２	打合せ室２２１	Ａ	１				セットバック対象
				打合せ室２２２	Ａ	１				セットバック対象
				委託業者控室	Ａ	１				セットバック対象
				会議室２３３	Ａ	１				
				第１現像室	Ｃ	１				
				第２現像室	Ｃ	１				

制御項目
＜空調機廻り＞
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。
５．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
６．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
７．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測

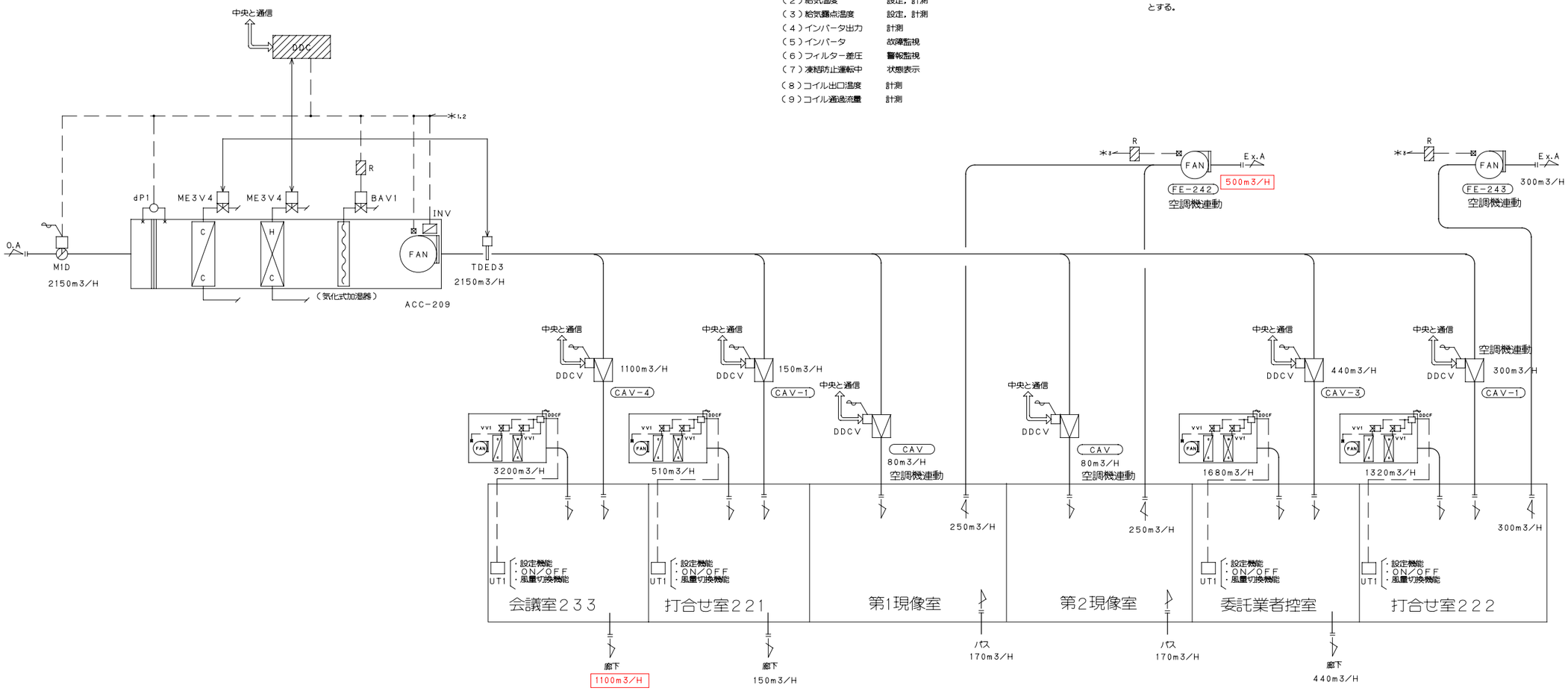
制御項目
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定
３．セットバック運転制御（対象系統のみ）
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。

４．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）セットバック指令	切換
（４）操作許可／禁止	切換（グループ単位）

※グループは用途別等でゾーン／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。
２．２方弁は定流量装置（差圧増加時の過流量防止機能）付とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（３Ｏ）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	130／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

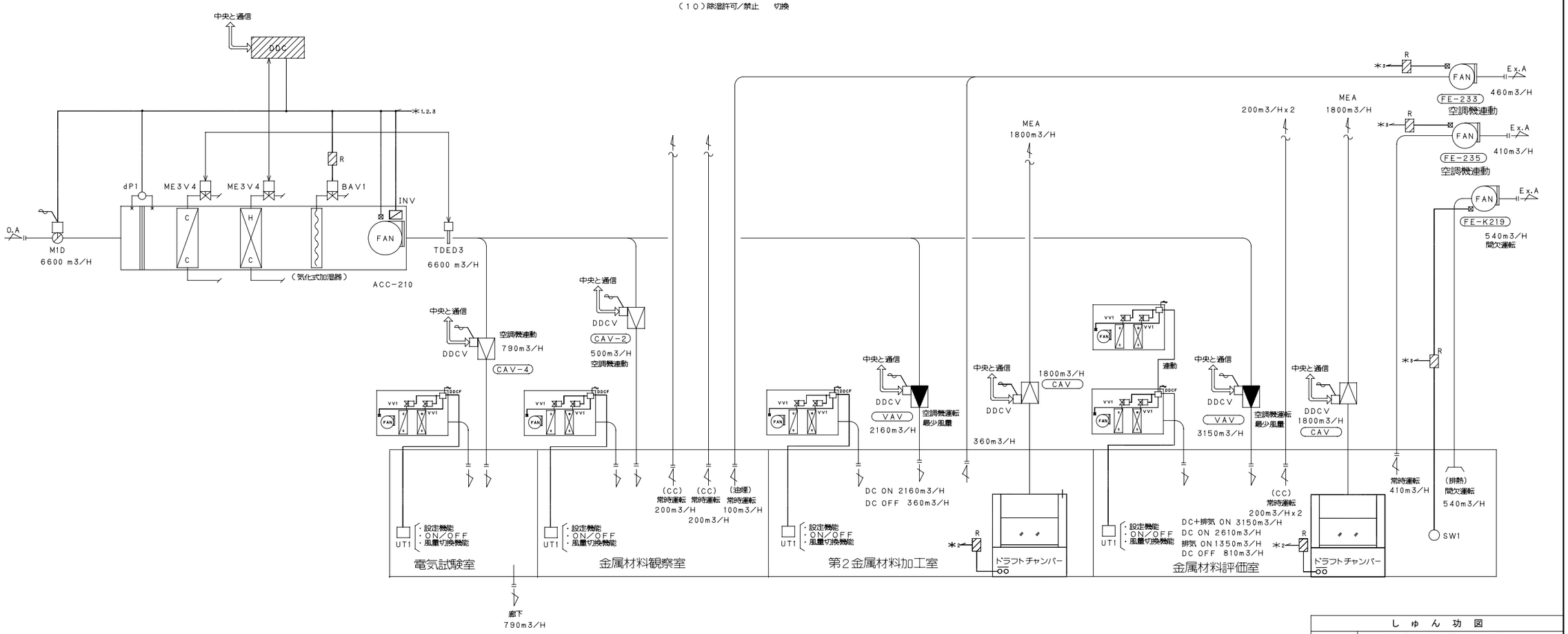
記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	ＣＡＶ 台数 （排気）	排気 ファン	フード 排気 ファン	備考
ＡＣＣ－２１０	第２金属材料加工室他系統	ＳＣＰ－Ｃ２１０	２	第２金属材料加工室	Ｄ		１	１	１		
				金属材料観察室	Ｂ	１					
				金属材料評価室	Ｄ		１	１		２	
				電気試験室	Ａ	１					

制御項目
＜空調機廻り＞
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。
５．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
６．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
７．中央監視システムとの通信
（１）空調機　発停，状態・故障監視
（２）給気温度　設定，計測
（３）給気露点温度　設定，計測
（４）インバータ出力　計測
（５）インバータ　故障監視
（６）フィルター差圧　警報監視
（７）凍結防止運転中　状態表示
（８）コイル出口温度　計測
（９）コイル通過流量　計測
（１０）除湿許可／禁止　切換

制御項目
＜室内廻り＞
１．ドラフトチャンバーＶＡＶ連動
ドラフトチャンバーの運転状態により排気ＶＡＶ風量の切換を行う。
２．手動ファン発停
室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファンの発停を行う。
３．給気風量切換
排気ファン及びドラフトチャンバー運転状態により給気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。
４．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
５．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定
６．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）操作許可／禁止　切換（グループ単位）
※グループは用途別時でさグループ／階程度とする。

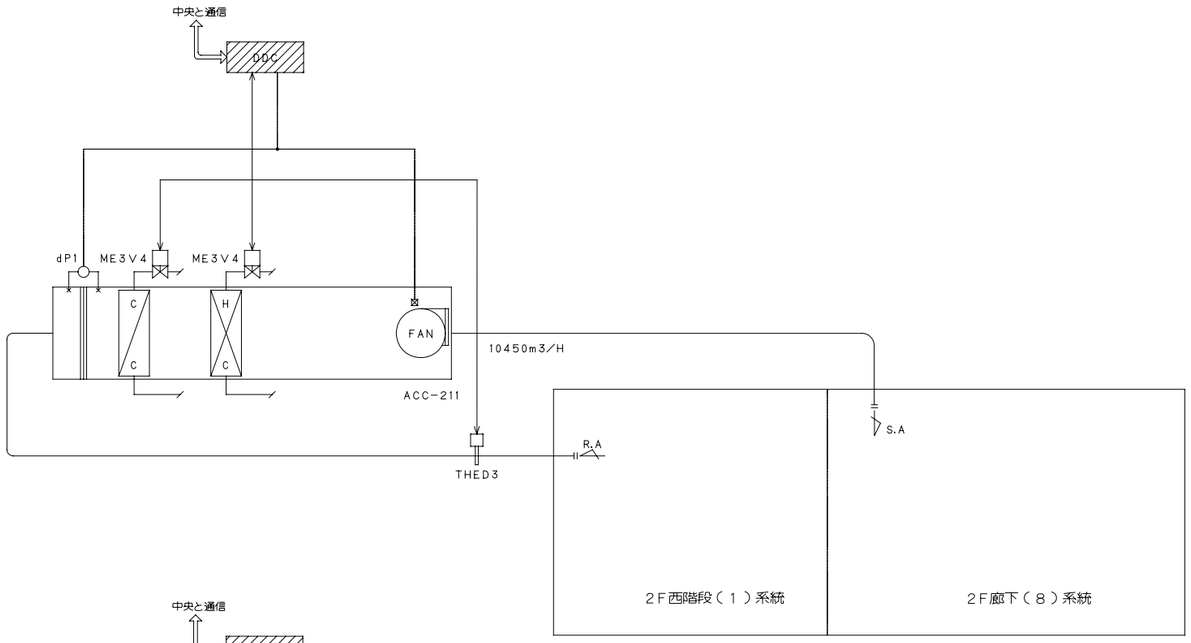
（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。

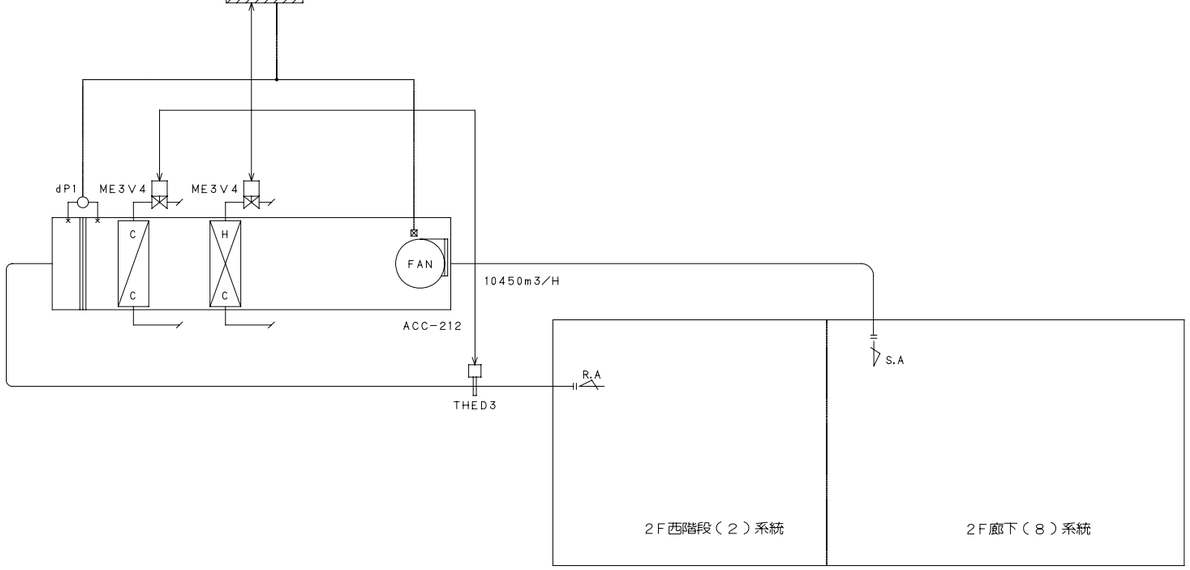
（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。
２．２方弁は定流量装置（差圧増加時の過流量防止機能）付とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（３１）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	131／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

記号	階	系統名	収納盤	備考
ＡＣＣ－２１１	２	廊下（８）系統	ＳＣＰ－Ｃ２１１	
ＡＣＣ－２１２		廊下（８）系統	ＳＣＰ－Ｃ２１２	





制御項目

１．還気温度制御
　還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
２．還気湿度制御
（除湿）
　還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．セットバック運転制御
　中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の
　緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。
４．インターロック制御
　・空調機停止時、２方弁を全閉とする。

５．中央監視システムとの通信
（１）空調機　　発停，状態・故障監視
（２）還気温度　　設定，計測
（３）還気湿度　　設定，計測
（４）フィルター差圧　　警報監視
（５）インバータ　　故障監視
（６）コイル出口温度　　計測
（７）コイル通過流量　　計測
（８）セットバック指令　　切換
（９）除湿許可／禁止　　切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品
　　（空調機組込）とする。
　　２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　　３．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）
　　組込とする。

しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（３２）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	132／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	HC台数	ＣＡＶ台数（給気）	排気ファン	ＤＣ	備考
ＡＣＣ－０－２０１	量子ビーム応用実験室他系統	ＳＣＰ－ＣＯ２０１	２	量子ビーム応用実験室	Ｂ	２	２	１	１	
				金型加工実験室	Ａ	２	２	１		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。

５．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

６．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

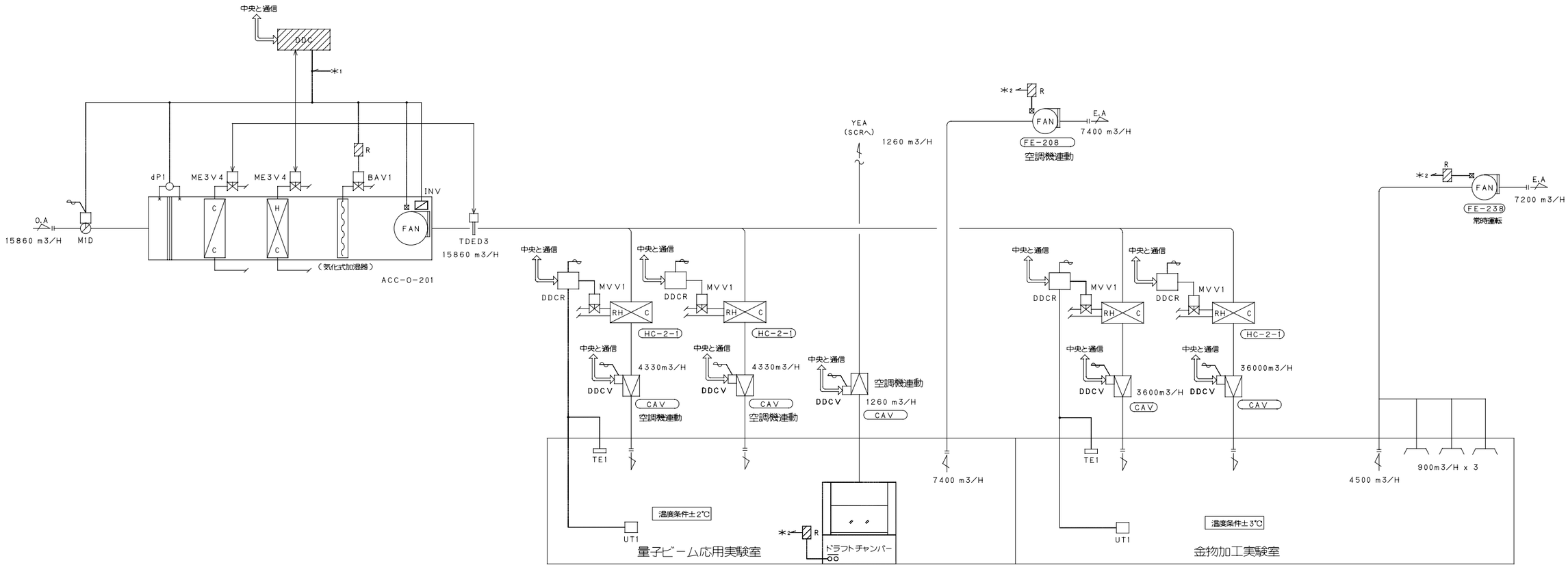
７．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（33）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	133／209（全枚数）
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱エ・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	HC 台数	ＶＡＶ 台数（給気）	ＣＡＶ 台数（給気）	排気ファン	フード排気ファン	備考
ＡＣＣ－０－２０２	塩水噴霧試験室系統	ＳＣＰ－Ｃ０２０２	２	ガス腐食試験室	Ａ	１	１		１	（２）	
				耐候性試験室	Ａ	１		１	２		
				塩水噴霧試験室	Ｂ	１		１	２		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御

・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。

（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御

（加湿）

給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）

給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給排気ファン制御

室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。

５．インターロック制御

空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

６．凍結防止制御

（運転中）

外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。

（停止中）

外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

７．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）外気取入温度	計測
（５）外気取入露点温度	計測
（６）インバータ出力	計測
（７）インバータ	故障監視
（８）フィルター差圧	警報監視
（９）凍結防止運転中	状態表示
（１０）コイル出口温度	計測
（１１）コイル通過流量	計測
（１２）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御

室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

２．給排気風量切換

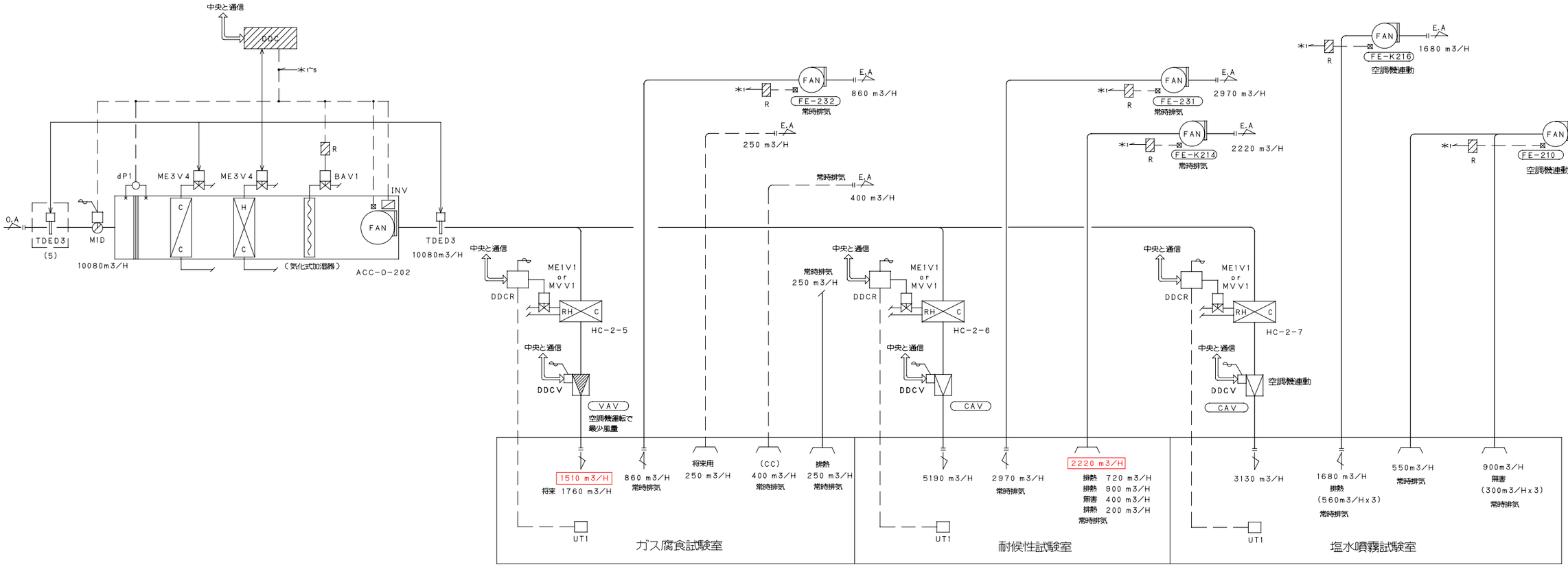
排気ファンの運転状態により給排気ＶＡＶ 風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。

２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。

３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御 計装図（３４）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	134/209 全枚数	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼 大介		
工事監理	株式会社 日建設計	担当者	有田 恒之		
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＶＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（給気）	排気ファン	排気局排	備考
ＡＣＣ－Ｏ－２０３	半導体材料実験室系統	ＳＣＰ－ＣＯ２０３	２	半導体材料準備室	Ａ	―	―	―	―	別途ユニット工事
				半導体材料実験室	Ｂ	―	―	―	―	別途ユニット工事

別途ユニット工事

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に及び、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）外気取入温度	計測
（５）外気取入露点温度	計測
（６）インバータ出力	計測
（７）インバータ	故障監視
（８）フィルター差圧	警報監視
（９）凍結防止運転中	状態表示
（１０）コイル出口温度	計測
（１１）コイル通過流量	計測
（１２）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．ドラフトチャンバーＶＡＶ連動
ドラフトチャンバーの運転状態により給気ＶＡＶ風量の切換を行う。

２．手動ファン発停
室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファンの発停を行う。

３．給気風量切換
排気ファン及びドラフトチャンバー運転状態により給気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

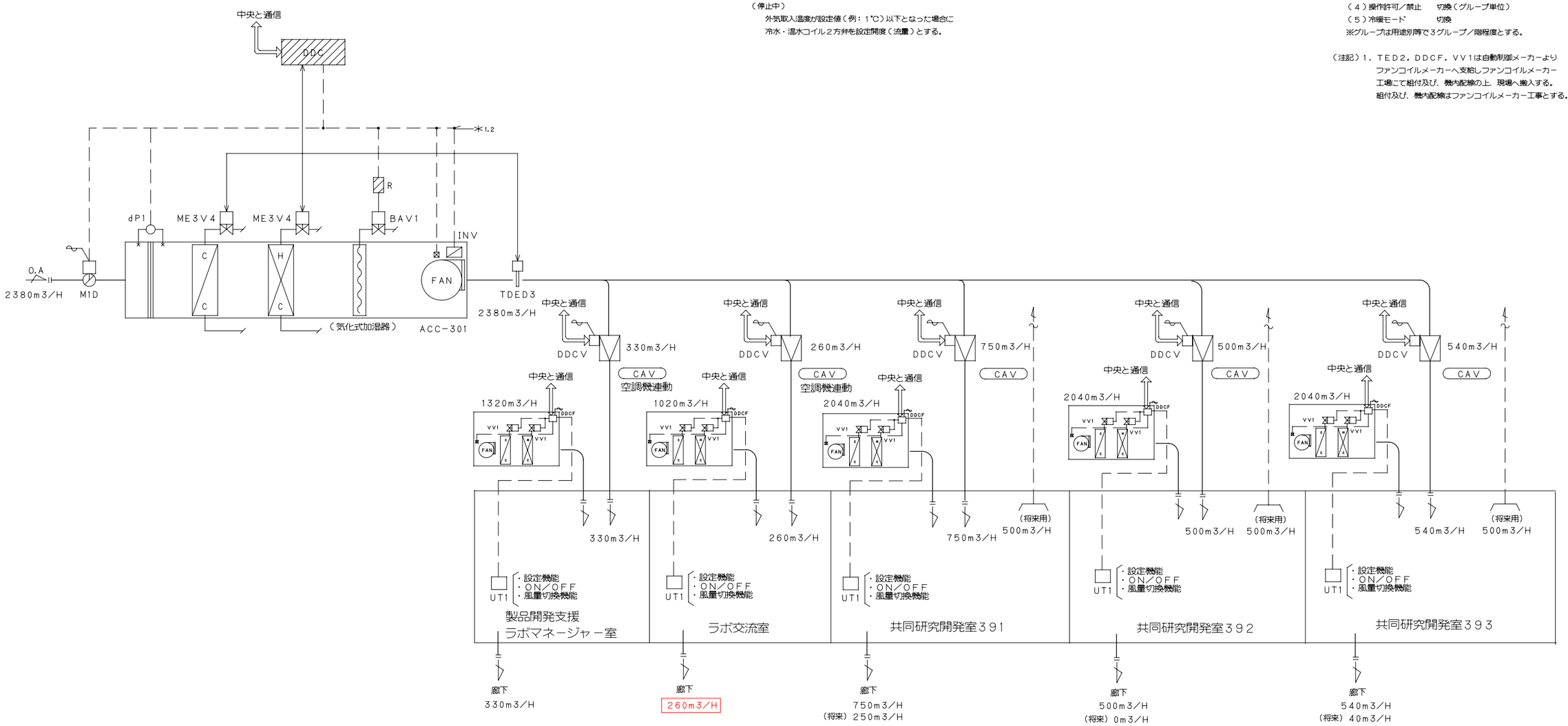
（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御 計装図（35）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	135／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－３０１	共同研究開発室他系統	ＳＣＰ－Ｃ３０１	３	ラボ交流室	Ａ	１		セットバック対象
				製品開発支援 ラボマネージャー室	Ａ	１		
				共同研究開発室３９１～３９３	Ａ	３		



制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

＜室内廻り＞

制御項目

１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定

３．セットバック運転制御
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。

４．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）セットバック指令	切換
（４）操作許可／禁止	切換（グループ単位）
（５）冷暖モード	切換

※グループは用途別等で３グループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（36）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	136／209（全枚数）
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×57

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－３０２	試作加工室系統	ＳＣＰ－Ｃ３０２	3	試作加工室	A	1		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

４．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

５．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）フィルター差圧	警報監視
（５）インバータ	故障監視
（６）凍結防止運転中	状態表示
（７）コイル出口温度	計測
（８）コイル通過流量	計測
（９）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

＜室内廻り＞

制御項目

１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全開）とする。

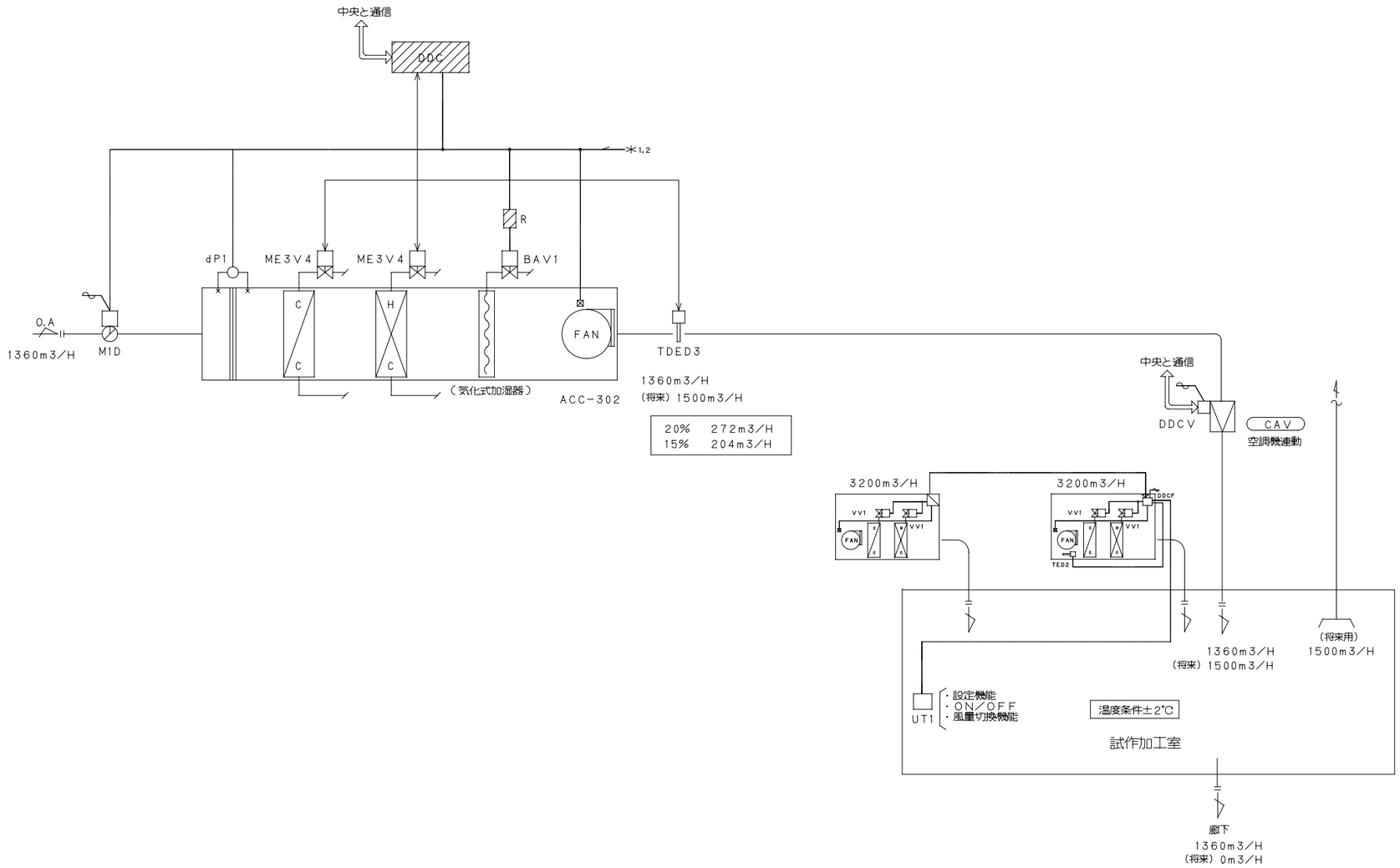
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定

４．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）
（４）冷暖モード	切換

※グループは用途別等で３グループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２．ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（３７）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	137／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	CAV 台数（給気）	VAV 台数（給気）	備考
ＡＣＣ－３０３	測定室・恒温恒湿室系統	ＳＣＰ－Ｃ３０３	３	温度環境試験室	Ａ	１		
				電気実験測定室	Ａ	１		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
　・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
　・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
　（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
　給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
　給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
　室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
　・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
　外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
　外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
　　２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　　３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

＜室内廻り＞

制御項目

１．室内温度制御
　・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
　・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

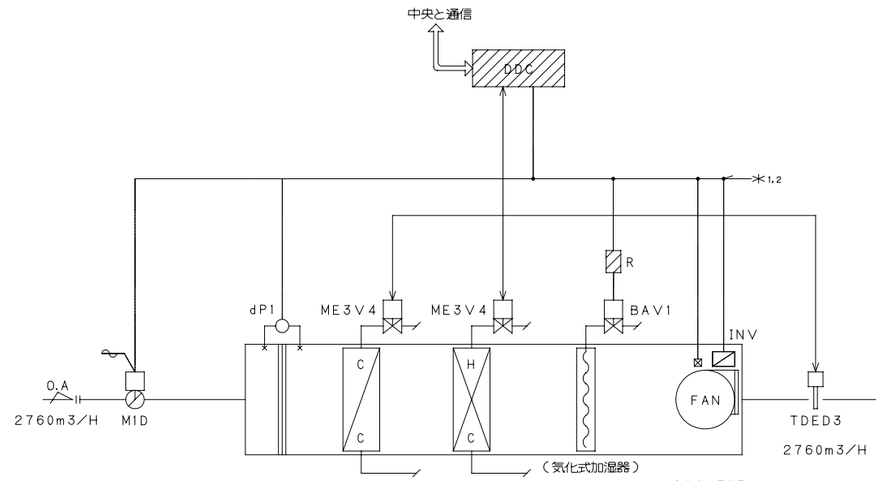
２．手元操作
　・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
　・操作は中央監視との後押し優先とする。
　・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
　　ファンコイル　発停
　　室内温度　設定

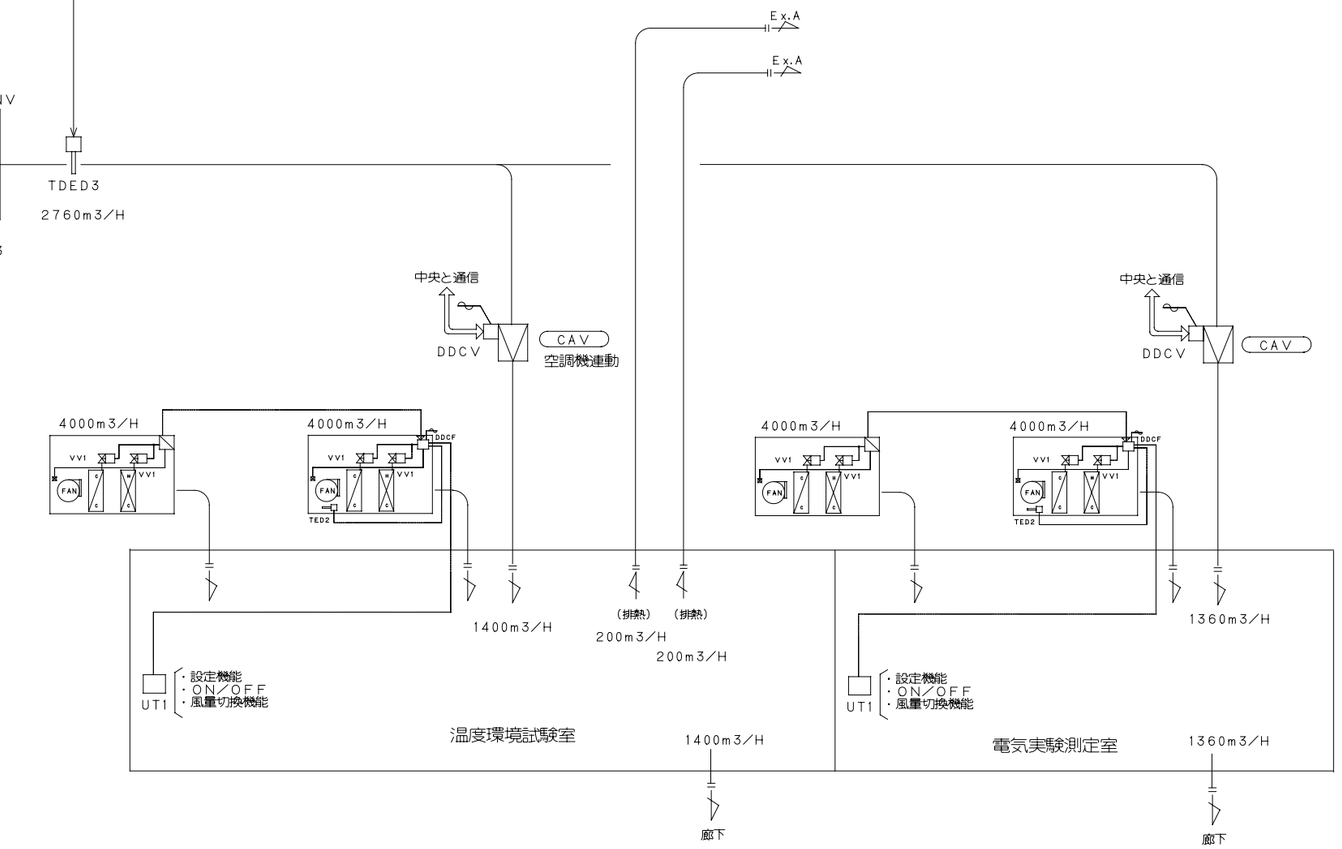
３．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）
（４）冷暖モード	切換

※グループは用途別等でゞグループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び，機内配線の上，現場へ搬入する。
　　組付及び，機内配線はファンコイルメーカー工事とする。





しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（３８）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	138／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

記号	系統名	収納盤	階	室名	CAV 台数（給気）	VAV 台数（給気）	備考
ＡＣＣ－３０４ ＡＣＣ－３１６	温度標準室他系統	ＳＣＰ－Ｃ３０４ ＳＣＰ－Ｃ３１６	３	温度標準機械室			
				温度標準室／ 電気標準室	１		
				温度標準室／ 電気標準室前室	１		
				電気精密測定室			

制御項目

＜全外気空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
外気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜全還気空調機廻り＞

１．室内温度制御
・室内温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

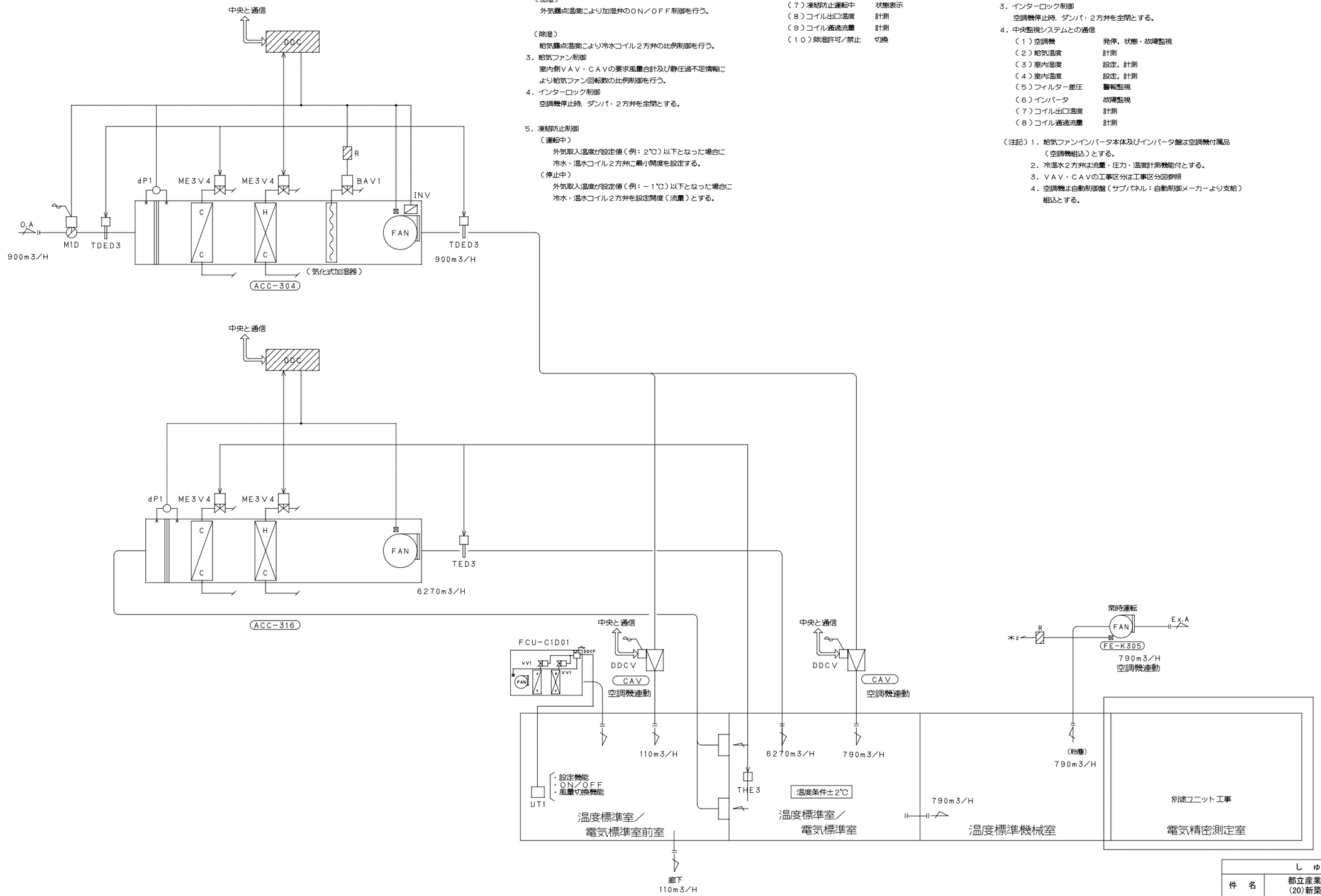
２．室内湿度制御
（加湿）
室内湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
室内湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

４．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	計測
（３）室内湿度	設定，計測
（４）室内温度	設定，計測
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）インバータ	故障監視
（７）コイル出口温度	計測
（８）コイル通過流量	計測

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（３９）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	139／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－３０６	ラボ３１２～ラボ３１６系統	ＳＣＰ－Ｃ３０６	３	ラボ３１２～ラボ３１６	Ａ	５		

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
　・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
　・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
　（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に及び、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
制御室内露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。
４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

＜室内廻り＞

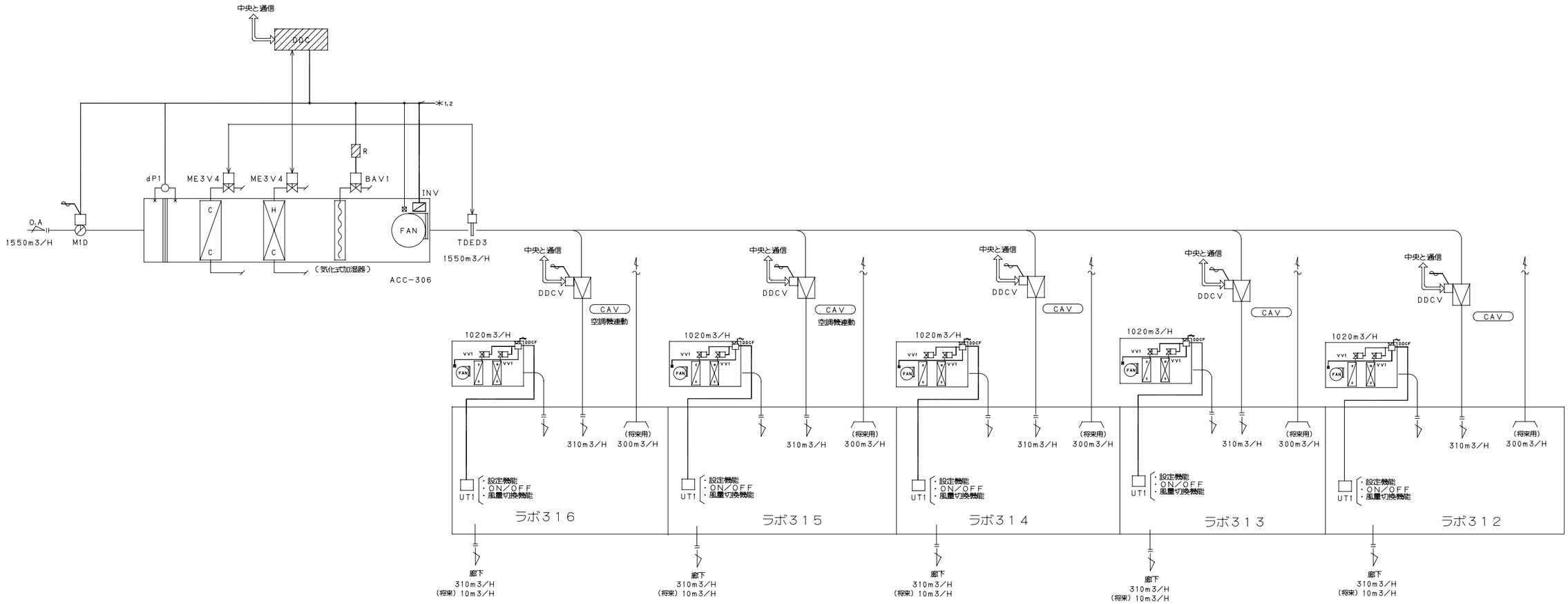
制御項目

１．室内温度制御
　・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
　・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
２．手元操作
　・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
　・操作は中央監視との後押し優先とする。
　・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
　　ファンコイル　発停
　　室内温度　設定
３．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）
（４）冷暖モード	切換

※グループは用途別等できるグループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（４０）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	140／209（全枚数）
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	CAV台数（給気）	VAV台数（給気）	備考
ＡＣＣ－３０７	ラボ３０７～ラボ３１１系統	ＳＣＰ－Ｃ３０７	3	ラボ３０７～ラボ３１１	A	5		

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
制御機器廻露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

＜室内廻り＞

制御項目

１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

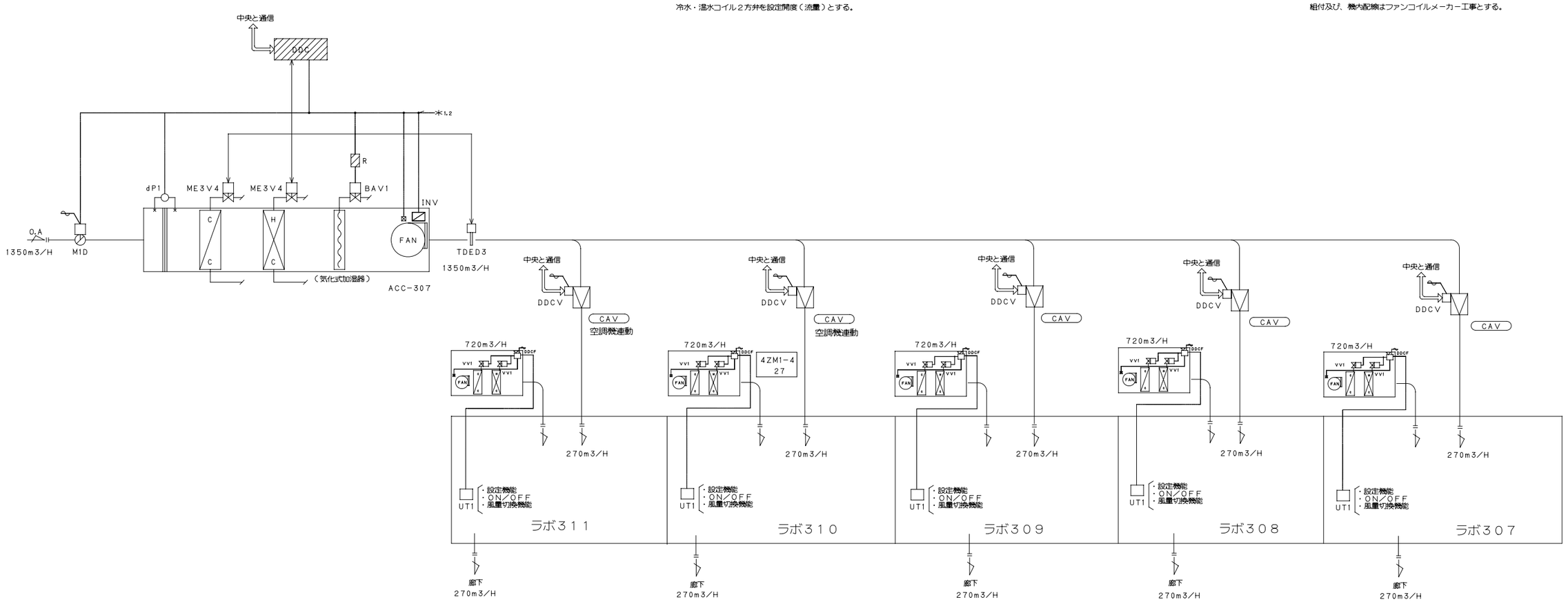
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定

３．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）
（４）冷暖モード	切換

※グループは用途別時で３グループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーより
ファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー
工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（４１）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	141／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱エ・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－３０８	会議室他系統	ＳＣＰ－Ｃ３０８	３	会議室３０１	Ａ	１		セットバック対象
				デザイン出力室	Ａ	１		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
外気取入露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

＜室内廻り＞

制御項目

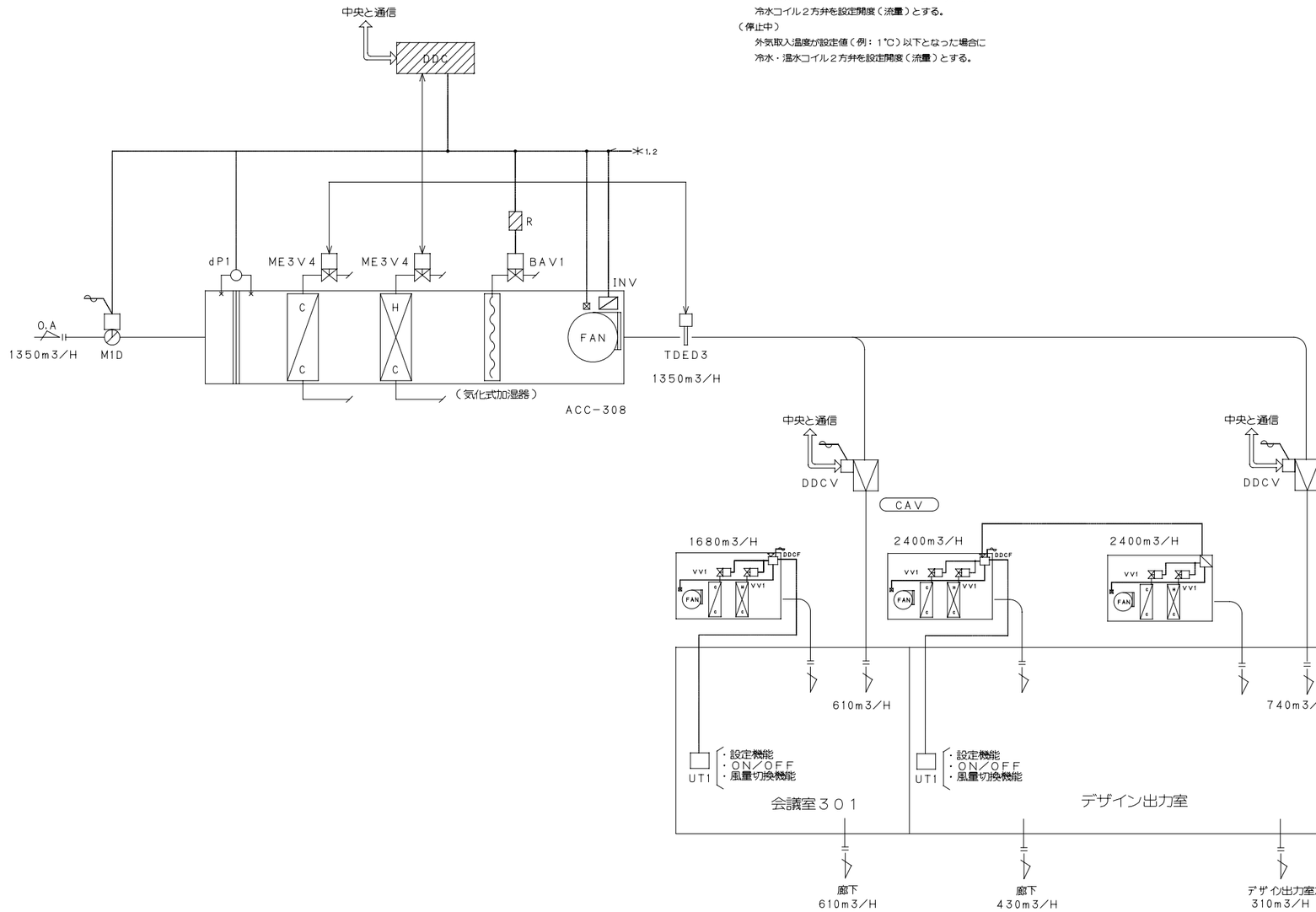
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定

３．セットバック運転制御
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。

４．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）セットバック指令　切換
（４）操作許可／禁止　切換（グループ単位）
（５）冷暖モード　切換
※グループは用途別等でさグループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事(その2)				
図名	自動制御　計装図（４２）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	142／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－３０９	デザイン開発室他系統	ＳＣＰ－Ｃ３０９	３	ワークステーション室	Ａ	１		
				評価・試験室付属室	Ａ	１		
				デザイン開発室	Ａ	１		
				評価・試験室	Ａ	１		

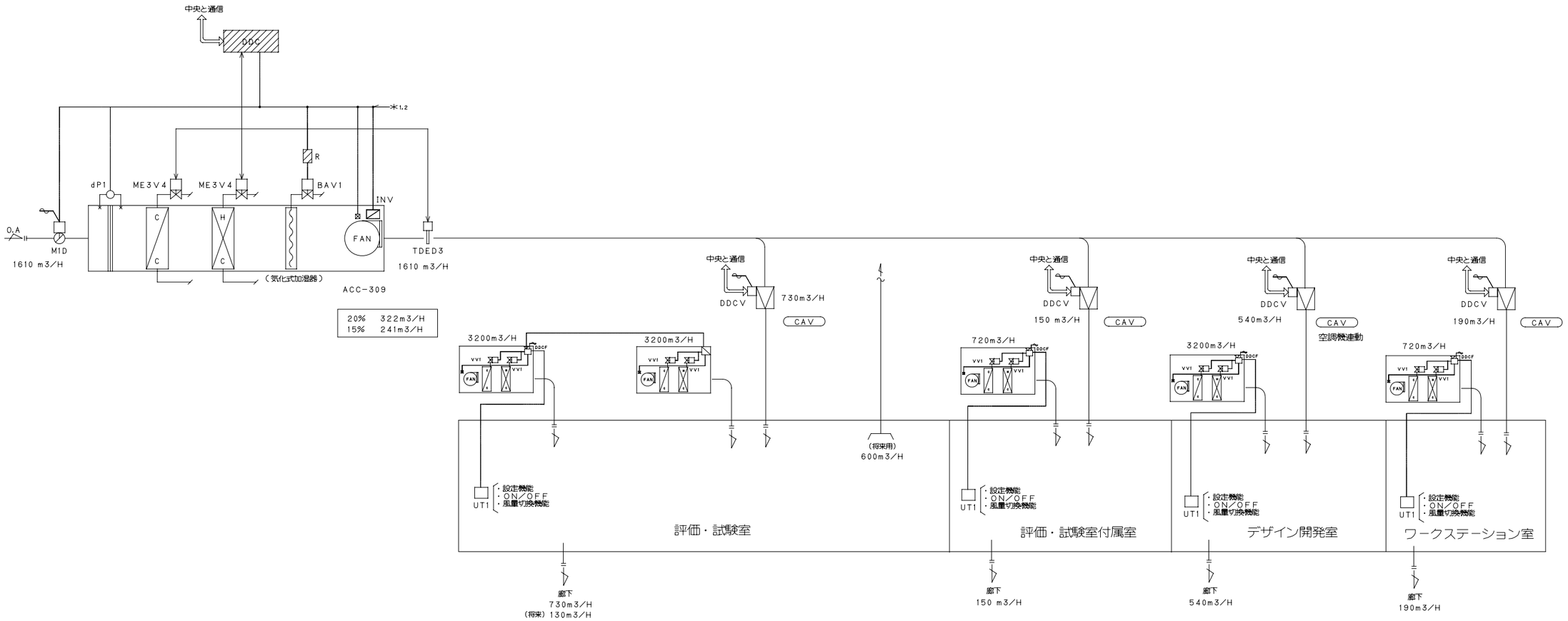
制御項目
＜空調機廻り＞
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。
４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信
（１）空調機　発停，状態・故障監視
（２）給気温度　設定，計測
（３）給気露点温度　設定，計測
（４）インバータ出力　計測
（５）インバータ　故障監視
（６）フィルター差圧　警報監視
（７）凍結防止運転中　状態表示
（８）コイル出口温度　計測
（９）コイル通過流量　計測
（１０）除湿許可／禁止　切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

＜室内廻り＞
制御項目
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全開）とする。
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定
３．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）操作許可／禁止　切換（グループ単位）
（４）冷暖モード　切換
※グループは用途別等で３グループ／階程度とする。

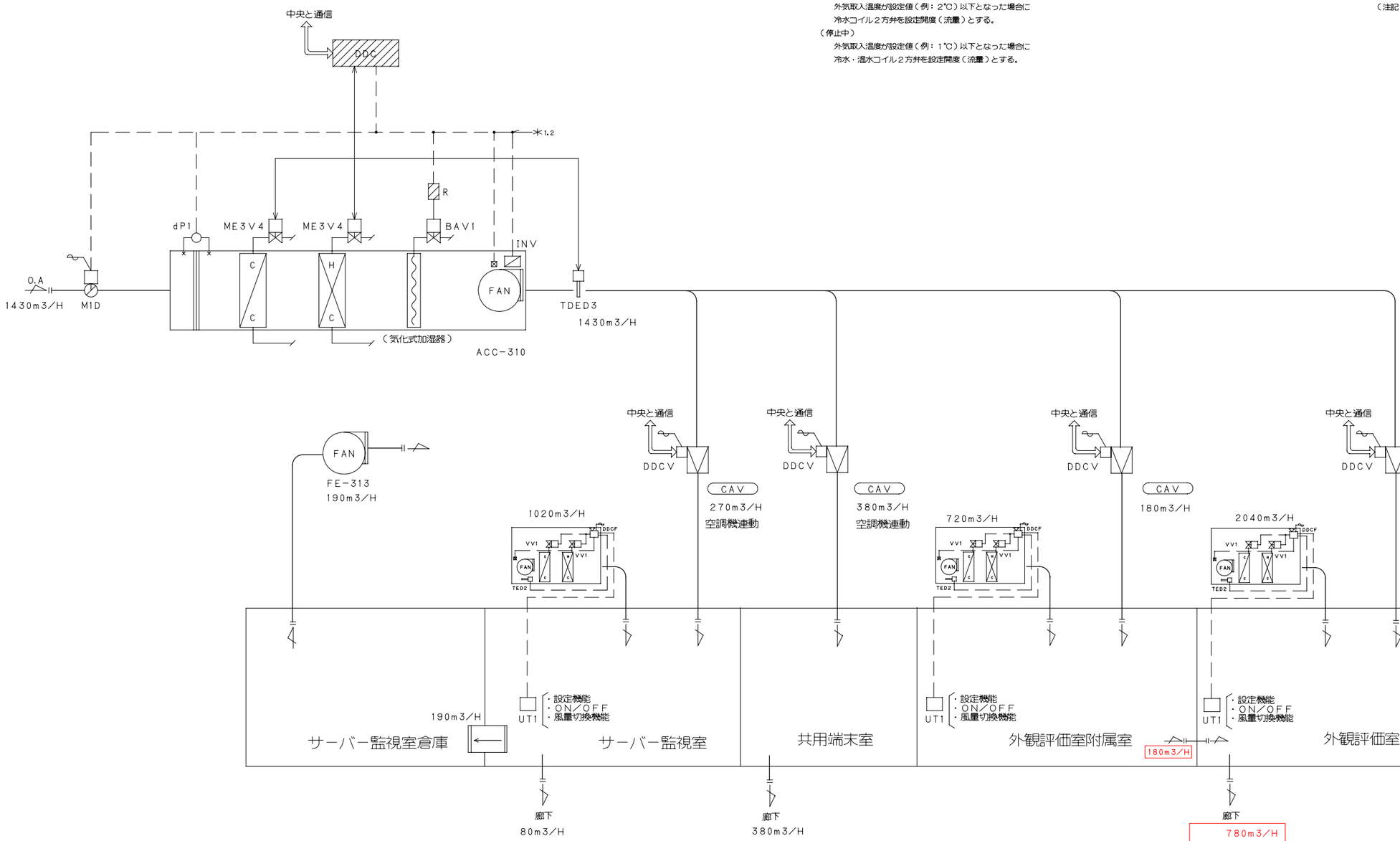
（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（43）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	143／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

78 0×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	CAV台数（給気）	VAV台数（給気）	備考
ACC−310	外観評価室他系統	SCP−C310	3	外観評価室付属室	A	1		
				サーバー監視室	A	1		
				外観評価室	A	1		
				共用端末室	A	1		
				サーバー監視室倉庫				



＜空調機廻り＞

制御項目

1．給気温度制御
　・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
　・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
　（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
2．露点温度制御
（加湿）
　給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
　給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
3．給気ファン制御
　室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。
4．インターロック制御
　・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
5．凍結防止制御
（運転中）
　外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
　外気取入温度が設定値（例：1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
6．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
　　２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　　３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

＜室内廻り＞

制御項目

1．室内温度制御
　・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
　・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
2．手元操作
　・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
　・操作は中央監視との後押し優先とする。
　・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。

ファンコイル	発停
室内温度	設定

3．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）
（４）冷暖モード	切換

※グループは用途別等でるグループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
　　組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（44）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	144/209 全枚数
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－３１１	実践セミナー他系統	ＳＣＰ－Ｃ３１１	３	デザインモデル室	Ａ	１		
				デザイン受付	Ａ	１		
				実践セミナー室	Ａ	１		
				ＣＡＤ／ＣＡＥ支援室	Ａ	１		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に以ず、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

＜室内廻り＞

制御項目

１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。

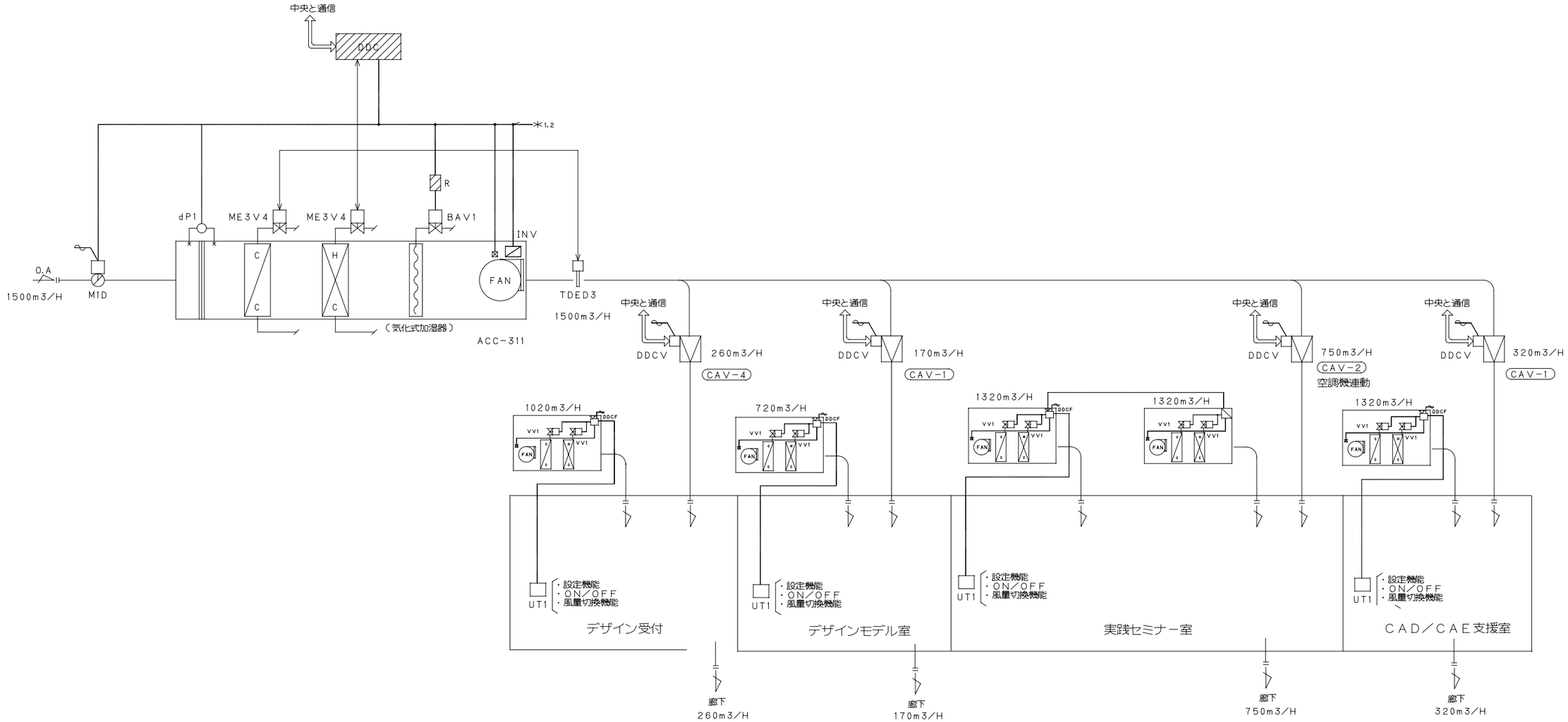
ファンコイル	発停
室内温度	設定

３．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）
（４）冷暖モード	切換

※グループは用途別時でさグループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（45）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	145／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－３１２	第１創作実験ギャラリー他系統	ＳＣＰ－Ｃ３１２	３	デザイン支援室	Ａ	１		
				映像編集室	Ａ	１		
				第２創作実験ギャラリー	Ａ	１		
				第１創作実験ギャラリー	Ａ	１		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

＜室内廻り＞

制御項目

１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。

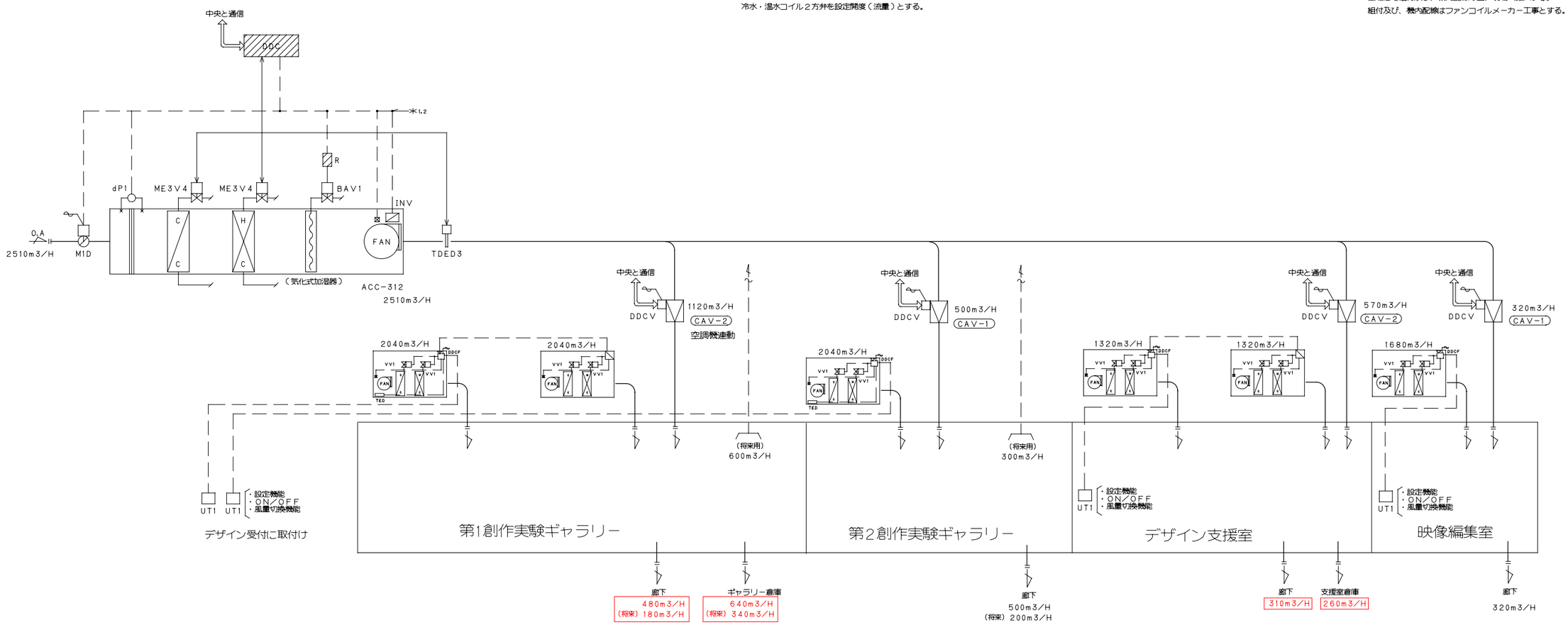
ファンコイル	発停
室内温度	設定

３．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）
（４）冷暖モード	切換

※グループは用途別等で３グループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（46）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	146／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱エ・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780 570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	排気 ファン	フード 排気 ファン	備考
ＡＣＣ－３１３	ラボ３０１～３０６ 系統	ＳＣＰ－Ｃ３１３	３	ラボ３０１～３０６	Ａ	６				

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御

・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。

（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御

（加湿）

給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）

給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御

室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御

空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御

（運転中）

外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。

（停止中）

外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。

２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。

３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。

＜室内廻り＞

制御項目

１．室内温度制御

・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

２．手元操作

・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。

・操作は中央監視との後押し優先とする。

・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。

ファンコイル	発停
室内温度	設定

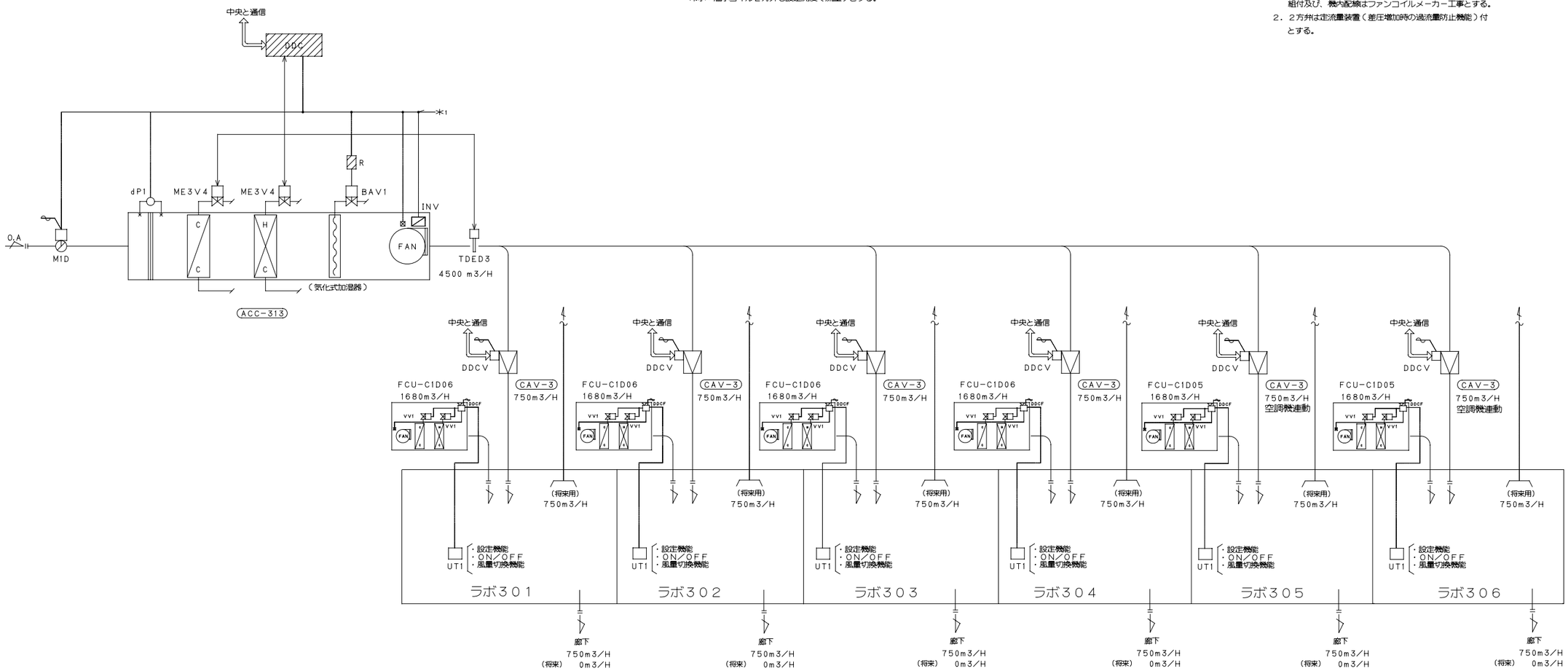
３．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）
（４）冷暖モード	切換

※グループは用途別跨で３グループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。

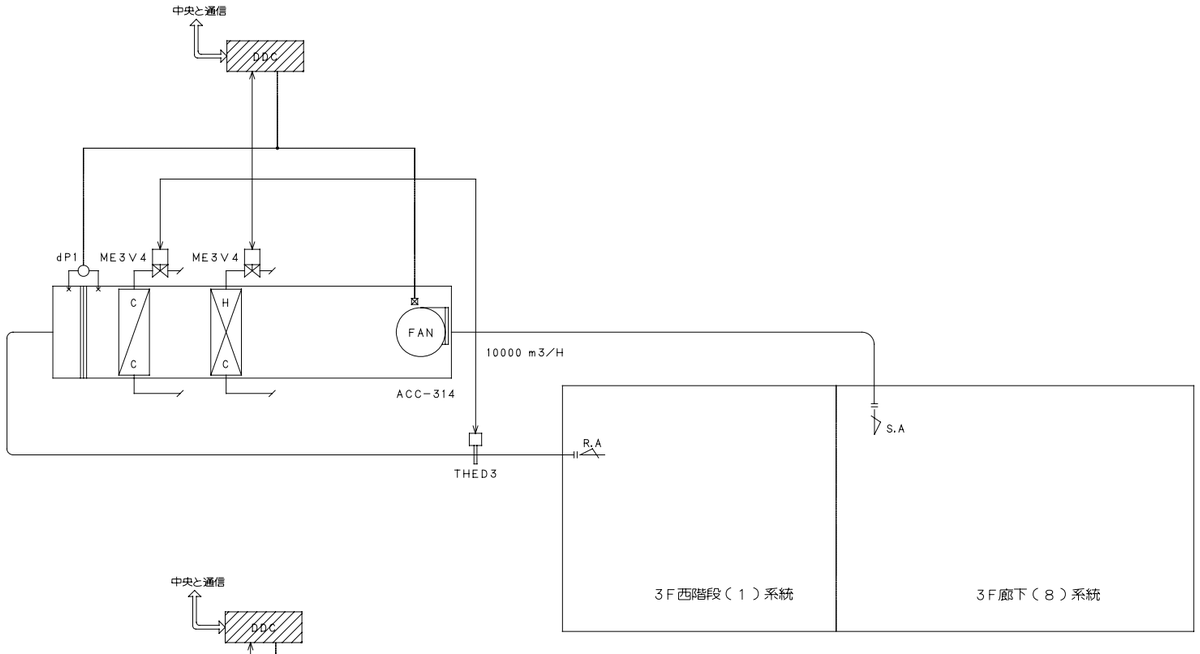
２．２方弁は定流量装置（差圧増加時の過流量防止機能）付とする。

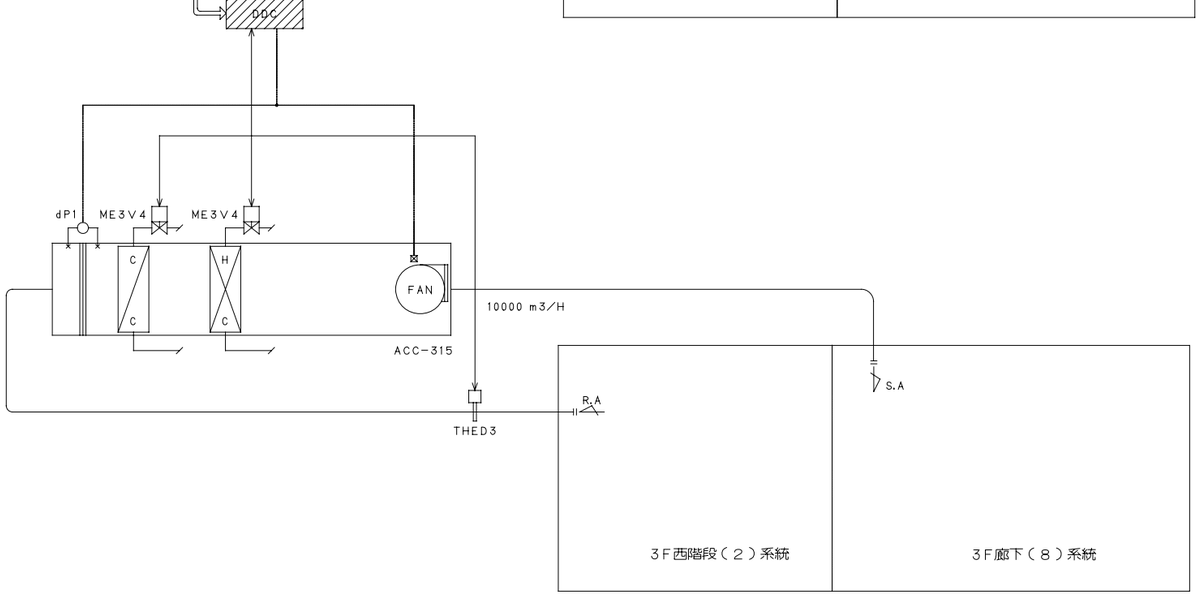


しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御 計装図（４７）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	147／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	備考
ＡＣＣ－３１４	３	廊下（８）系統	ＳＣＰ－Ｃ３１４	
ＡＣＣ－３１５		廊下（８）系統	ＳＣＰ－Ｃ３１５	





制御項目

１．還気温度制御
　還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
２．還気湿度制御
（除湿）
　還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．セットバック運転制御
　中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の
　緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。
４．インターロック制御
　・空調機停止時、２方弁を全閉とする。

５．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）還気温度	設定，計測
（３）還気湿度	設定，計測
（４）フィルター差圧	警報監視
（５）インバータ	故障監視
（６）コイル出口温度	計測
（７）コイル通過流量	計測
（８）セットバック指令	切換
（９）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品
　　（空調機組込）とする。
　　２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　　３．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）
　　組込とする。

しゅん功図					
件　名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）				
図　名	自動制御　計装図（48）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	148／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	HC 台数	CAV 台数（給気）	CAV 台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン		備考
ＡＣＵ－Ｏ－３０１	造形室他系統	ＳＣＰ－Ｕ０３０１	３	造形室	Ｅ	２	２		１	１		
				造形室前室	Ｃ				１			
				造形室倉庫	Ｂ							
				造形室機械室	Ａ							
				試作支援室前室	Ｂ				１			
				第１試作支援室	Ｂ	１	１					
				第２試作支援室	Ｄ	１	１	１				

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
　・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
　・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
　（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に及び、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
　給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
　給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給気ファン制御
　室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

５．インターロック制御
　空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

６．凍結防止制御
（運転中）
　外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
　外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

７．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（１２）コイル出口温度	計測
（１３）コイル通過流量	計測
（１４）除湿許可／禁止	切換

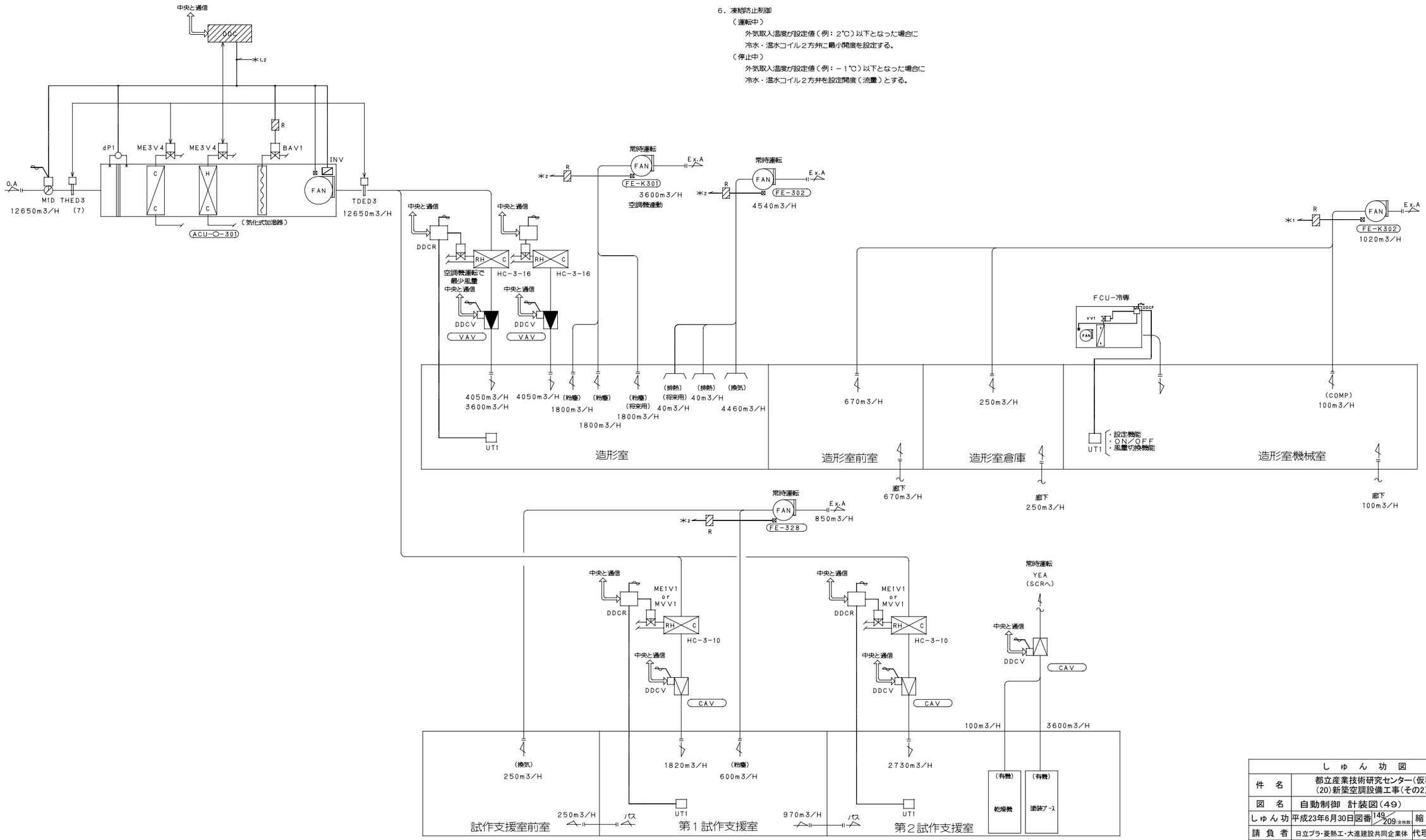
＜室内廻り＞

１．室内温度制御
　室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

２．手動ファン発停
　室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファンの 発停を行う。

３．給気風量切換
　排気ファンの運転状態により給排気ＶＡＶ 風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（４９）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	149／209（全枚数）
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	縮尺	－
工事監理	株式会社　日建設計	代理人	浅沼　大介
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課	担当者	有田　恒之

78×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	HC台数	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	ＣＡＶ台数（給気）	排気ファン	ＣＡＶ台数（排気）	備考
ＡＣＵ－Ｏ－３０２	化学実験室他系統	ＳＣＰ－Ｕ０３０２	３	ラボ３１７	Ｃ	1	1				1	
				ラボ３１７データ処理室	Ｂ	1			1			
				ラボ３１８	Ｅ	1	2			1	1	排気高速ＶＡＶは別途工事
				ラボ３１８データ処理室	Ｄ	1			1			
				ラボ３１９	Ｅ	1	2				2	排気高速ＶＡＶは別途工事
				ラボ３１９データ処理室	Ｄ	1						
				第１データ処理室	Ａ	1			1			
				第２データ処理室	Ａ	1			1			
				化学実験室	Ａ	1	3				2	排気高速ＶＡＶは別途工事

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に及び、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

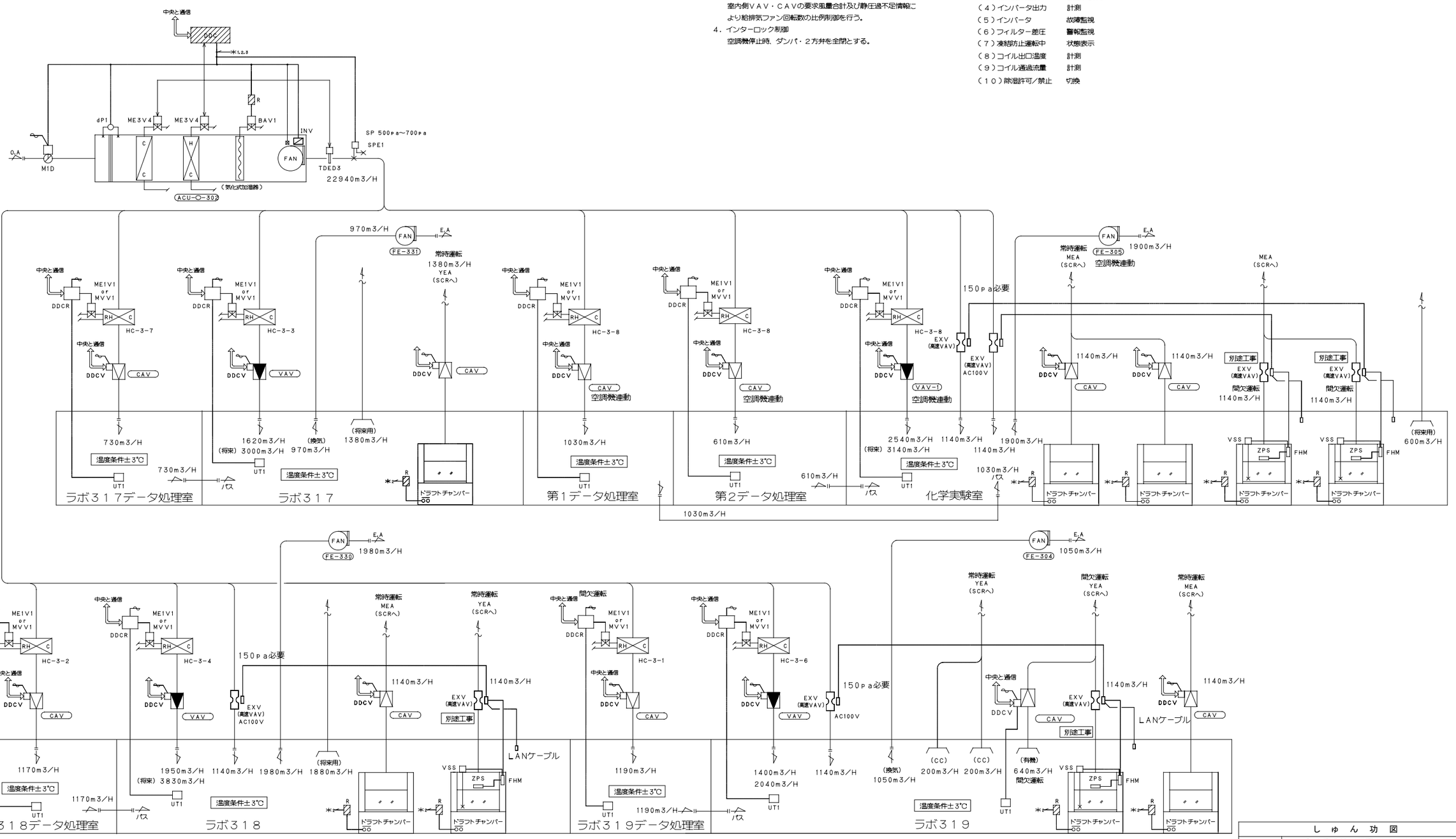
（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

２．給気風量切換
排気ファン及びドラフトチャンバー運転状態により給排気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（５０）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	150/209（全枚数）
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

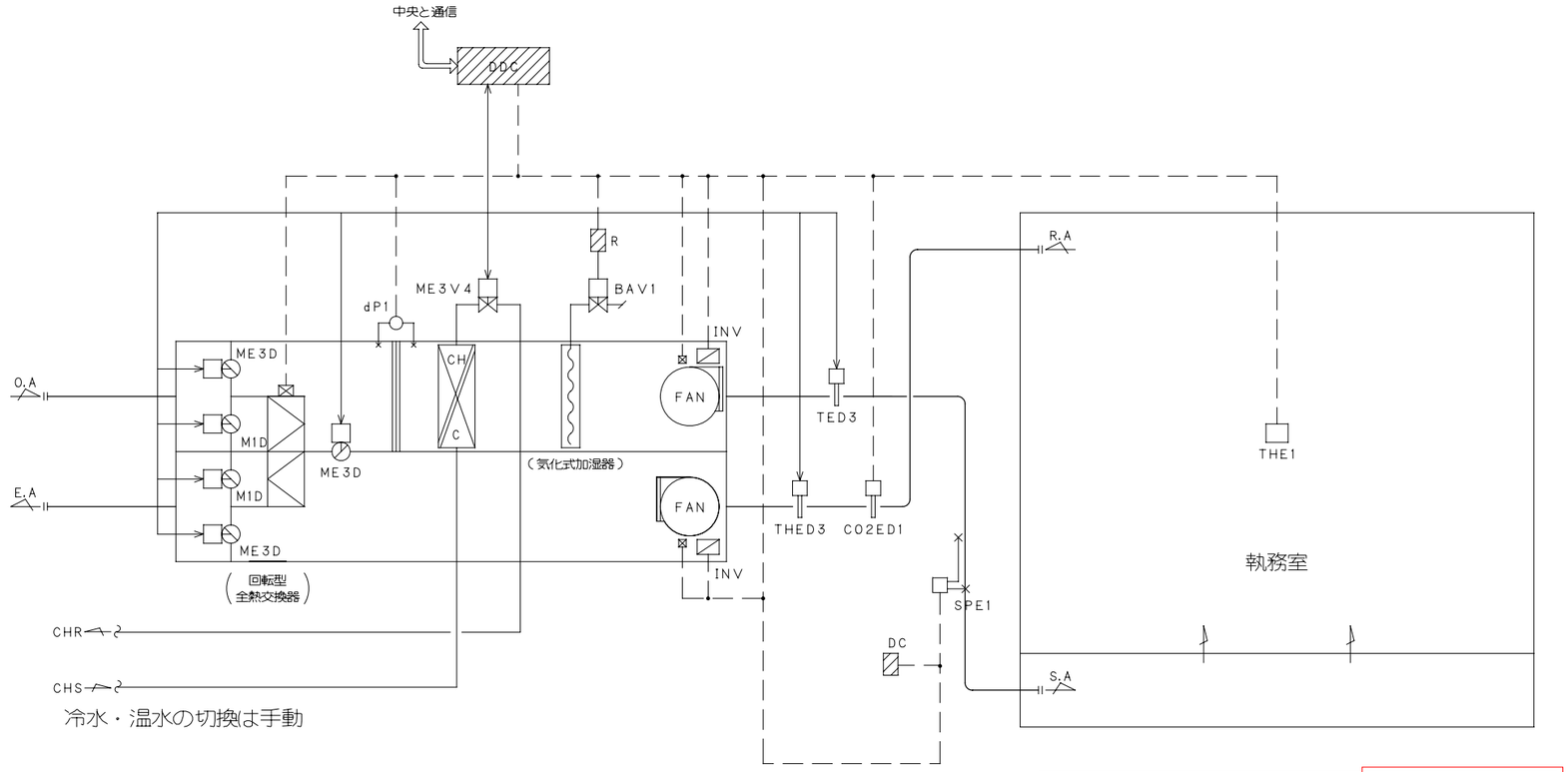
記号	階	系統名	収納盤	備考
ＡＣＵ－４０１	4	執務室（Ｆ－Ｈ間）系統	ＳＣＰ－Ｕ４０１	
ＡＣＵ－４０２		執務室（Ｆ－Ｈ間）系統	ＳＣＰ－Ｕ４０２	
ＡＣＵ－４０３		執務室（Ｄ－Ｆ間）系統	ＳＣＰ－Ｕ４０３	
ＡＣＵ－４０４		執務室（Ｄ－Ｆ間）系統	ＳＣＰ－Ｕ４０４	
ＡＣＵ－４０５		執務室（Ａ－Ｄ間）系統	ＳＣＰ－Ｕ４０５	
ＡＣＵ－４０６		執務室（Ａ－Ｄ間）系統	ＳＣＰ－Ｕ４０６	

制御項目

１．室内温度制御
　・室内温度により冷温水コイル２方弁の比例制御を行う。
２．室内湿度制御
（加湿）
　室内湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
３．給気静圧制御
　・空調機給気静圧により給気ファン回転数（ＩＮＶ出力の比例制御を行う）
４．外気冷房制御
　・外気導入有効時、全熱交換器の運転モード切換（熱交換→間欠）を行う。
　・外気導入有効／無効判断は外気と還気の比較により行う。
５．ＣＯ２濃度制御
　・還気ＣＯ２濃度により外気導入量（各ダンパ開度）の比例制御を行う。
　・外気導入有効時には本制御は中止とする。
６．セットバック運転
　中央監視からのセットバック運転指令により以下を実行する。
　・室内温度設定値の緩和（冷房時は高く、暖房時は低く変更）
　・外気導入量削減
７．インターロック制御
　・空調機停止時、ＣＡＶ・ダンパ・２方弁を全閉、全熱交換器を停止とする。
８．ウォーミングアップ制御
　・空調機起動後一定時間は、外気導入禁止・湿度制御禁止として一定時間の予冷／予熱運転を行う。
　・運転時間短縮のため、予冷／予熱運転中は給気温度設定値の上下限リミット値の自動変更を行う。（冷房時：下限値を下げる。暖房時：上限値を上げる）
　また空調機ファンの回転数は、６０％とする。
９．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）還気ファン	状態・故障監視
（３）全熱交換器	状態，故障監視
（４）給気温度	計測
（５）室内温度	設定，計測
（６）室内湿度	設定，計測
（７）還気温度	計測
（８）還気湿度	計測
（９）給気静圧	設定，計測
（１０）還気ＣＯ２濃度	設定，計測
（１１）インバータ出力	計測
（１２）インバータ	故障監視
（１３）フィルター差圧	警報監視
（１４）外気冷房中	状態表示
（１５）予冷／予熱運転中	状態表示
（１６）コイル出口温度	計測
（１７）コイル通過流量	計測
（１８）セットバック指令	切換

（注記）１．インバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
　　２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　　３．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。

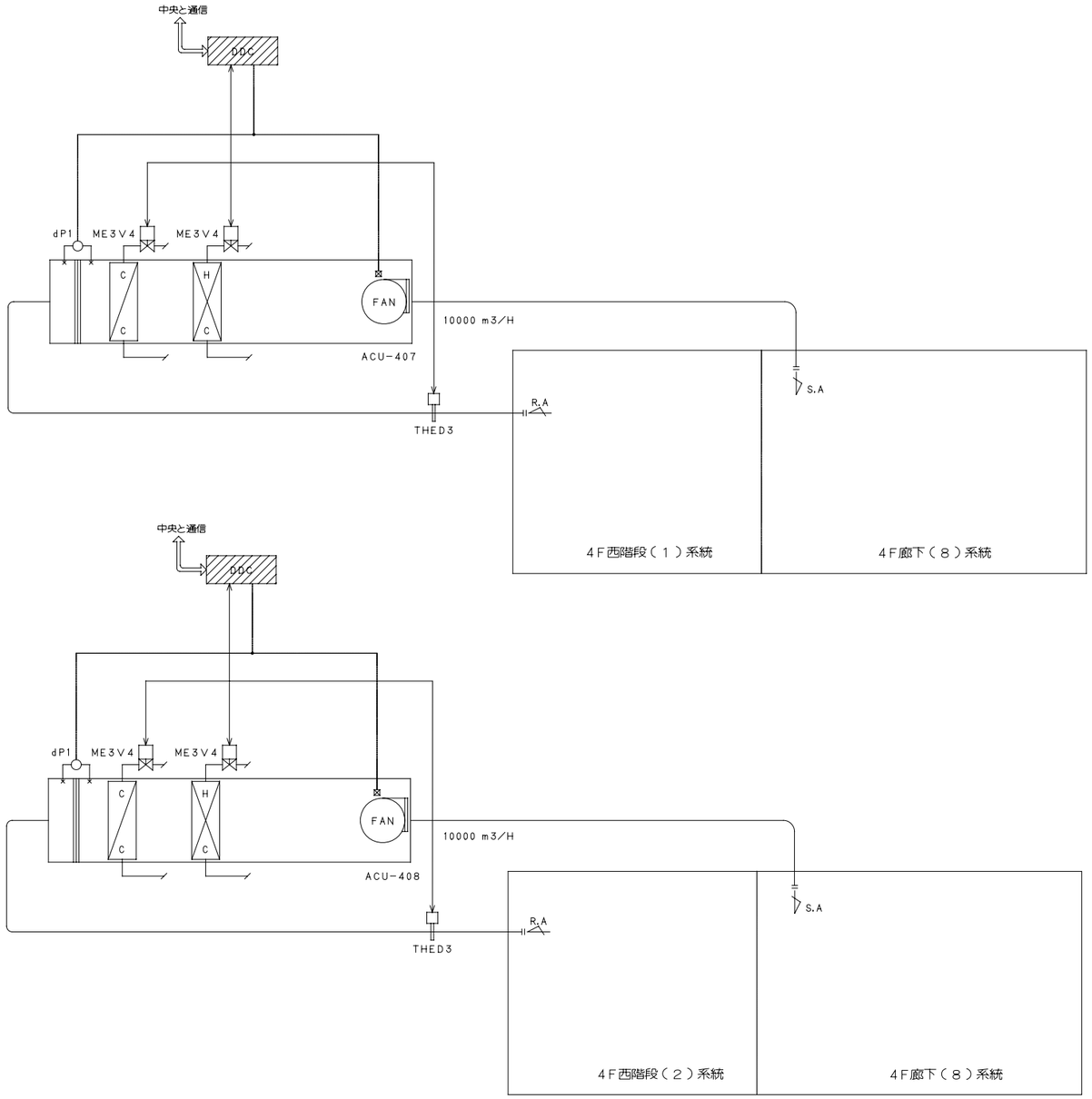


記号		風量ＳＡ	風量ＲＡ	風量ＯＡ	風量ＥＡ
ＡＣＵ－４０１		９７８０ｍ３／Ｈ	９７８０ｍ３／Ｈ	２０９０ｍ３／Ｈ	２０９０ｍ３／Ｈ
ＡＣＵ－４０２		９７８０ｍ３／Ｈ	９７８０ｍ３／Ｈ	２０９０ｍ３／Ｈ	２０９０ｍ３／Ｈ
ＡＣＵ－４０３		７７９０ｍ３／Ｈ	７７９０ｍ３／Ｈ	１８９０ｍ３／Ｈ	１８９０ｍ３／Ｈ
ＡＣＵ－４０４		７７９０ｍ３／Ｈ	７７９０ｍ３／Ｈ	１８９０ｍ３／Ｈ	１８９０ｍ３／Ｈ
ＡＣＵ－４０５		９０３０ｍ３／Ｈ	９０３０ｍ３／Ｈ	２０２０ｍ３／Ｈ	２０２０ｍ３／Ｈ
ＡＣＵ－４０６		９０３０ｍ３／Ｈ	９０３０ｍ３／Ｈ	２０２０ｍ３／Ｈ	２０２０ｍ３／Ｈ

しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（５１）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番 151／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体		代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計		担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×570

記号	階	系統名	収納盤	備考
ＡＣＵ－４０７	４	廊下（８）系統	ＳＣＰ－Ｕ４０７	
ＡＣＵ－４０８		廊下（８）系統	ＳＣＰ－Ｕ４０８	



制御項目

１．還気温度制御
　還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
２．還気湿度制御
（除湿）
　還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．セットバック運転制御
　中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の
　緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。
４．インターロック制御
　・空調機停止時、２方弁を全閉とする。
５．中央監視システムとの通信
　（１）空調機　　発停，状態・故障監視
　（２）還気温度　　設定，計測
　（３）還気湿度　　設定，計測
　（４）フィルター差圧　　警報監視
　（５）インバータ　　故障監視
　（６）コイル出口温度　　計測
　（７）コイル通過流量　　計測
　（８）セットバック指令　　切換
　（９）除湿許可／禁止　　切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品
　　（空調機組込）とする。
　２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　３．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）
　　組込とする。

しゅん功図				
件　名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事(その2)			
図　名	自動制御　計装図（５２）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	152／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

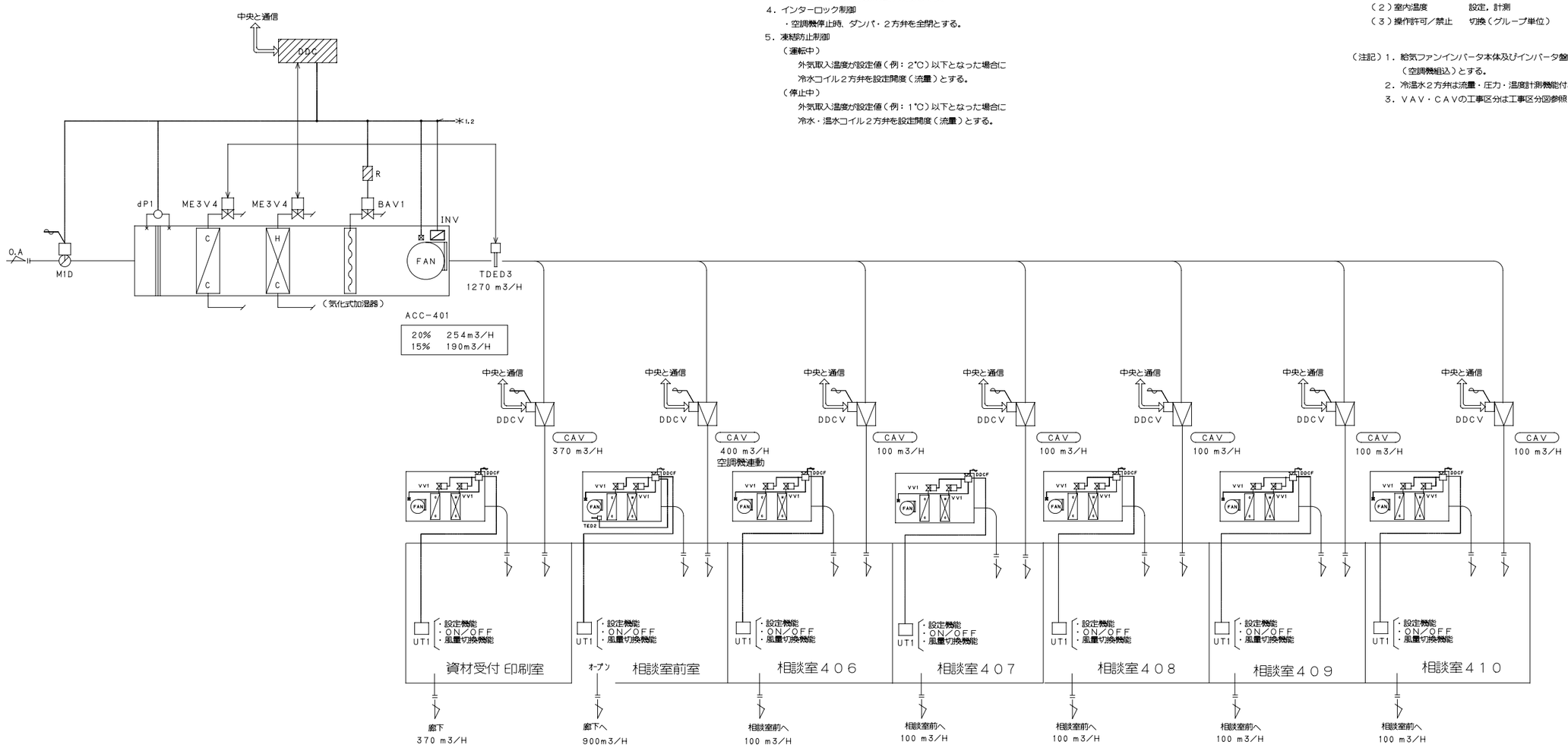
記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	備考
ＡＣＣ－４０１	相談室４０６～４１０他系統	ＳＣＰ－Ｃ４０１	４	資材受付 印刷室	Ａ	１		
				相談室前室	Ａ	１		
				相談室４０６～４１０	Ａ	５		

＜空調機廻り＞
制御項目
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。
４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信
（１）空調機　発停，状態・故障監視
（２）給気温度　設定，計測
（３）給気露点温度　設定，計測
（４）インバータ出力　計測
（５）インバータ　故障監視
（６）フィルター差圧　警報監視
（７）凍結防止運転中　状態表示
（８）コイル出口温度　計測
（９）コイル通過流量　計測
（１０）除湿許可／禁止　切換

＜室内廻り＞
制御項目
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全開）とする。
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定
３．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）操作許可／禁止　切換（グループ単位）

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（５３）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	153／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780 570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	排気ファン	フード排気ファン	備考
ＡＣＣ－４０６	機械システム実験室他系統	ＳＣＰ－Ｃ４０６	4	落下試験室	A		1	1		
				落下試験準備室	B	1				
				機械システム実験室	A	1		1		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

５．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

６．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

７．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．給気風量切換
排気ファン運転状態により給気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

＜室内廻り＞

制御項目

１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

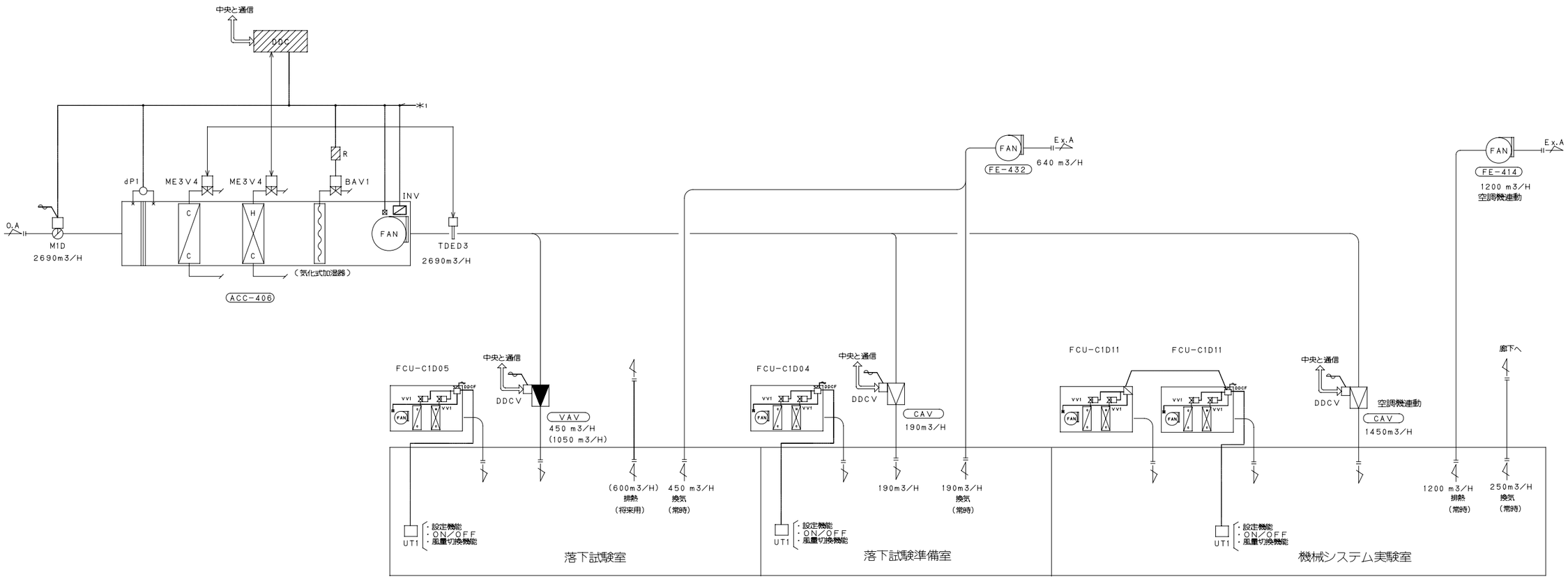
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。

ファンコイル	発停
室内温度	設定

３．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（５４）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	154/209（全枚数）
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	備考
ＡＣＣ－４０７	理事長室他系統	ＳＣＰ－Ｃ４０７	4	監事室　打合せ室４２２	A			2	2	
				幹部室	A			1	1	
				理事長室	A			1	1	
				役員・幹部室	A			5	5	

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．給気温度設定値自動変更制御
ＶＡＶの制御状態（室温，設定値，風量出力）により、給気温度設定値の自動変更を行う。

３．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給排気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

５．セットバック運転制御
中央監視からのセットバック運転指令により、外気導入量設定値を一定時間削減する。

６．インターロック制御
・空調機停止時、外気ＣＡＶ・ダンパ・２方弁を全閉とする。

７．ウォーミングアップ制御
・空調機起動後一定時間は、外気導入禁止・湿度制御禁止として一定時間の予冷／予熱運転を行う。
また空調機ファンの回転数は、６０%とする。

８．ＣＯ２濃度制御
・還気ＣＯ２濃度により外気導入量（ダンパ開度）の比例制御を行う。
・外気導入有効時には本制御は中止とする。

９．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）排気ファン	状態・故障監視
（３）給気温度	設定，計測
（４）還気温度	計測
（５）還気湿度	設定，計測
（６）還気ＣＯ２濃度	設定，計測
（７）インバータ出力	計測
（８）インバータ	故障監視
（９）フィルター差圧	警報監視
（１０）予冷／予熱運転中	状態表示
（１１）コイル出口温度	計測
（１２）コイル通過流量	計測
（１３）セットバック指令	切換
（１４）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりＶＡＶ風量の比例制御を行う。

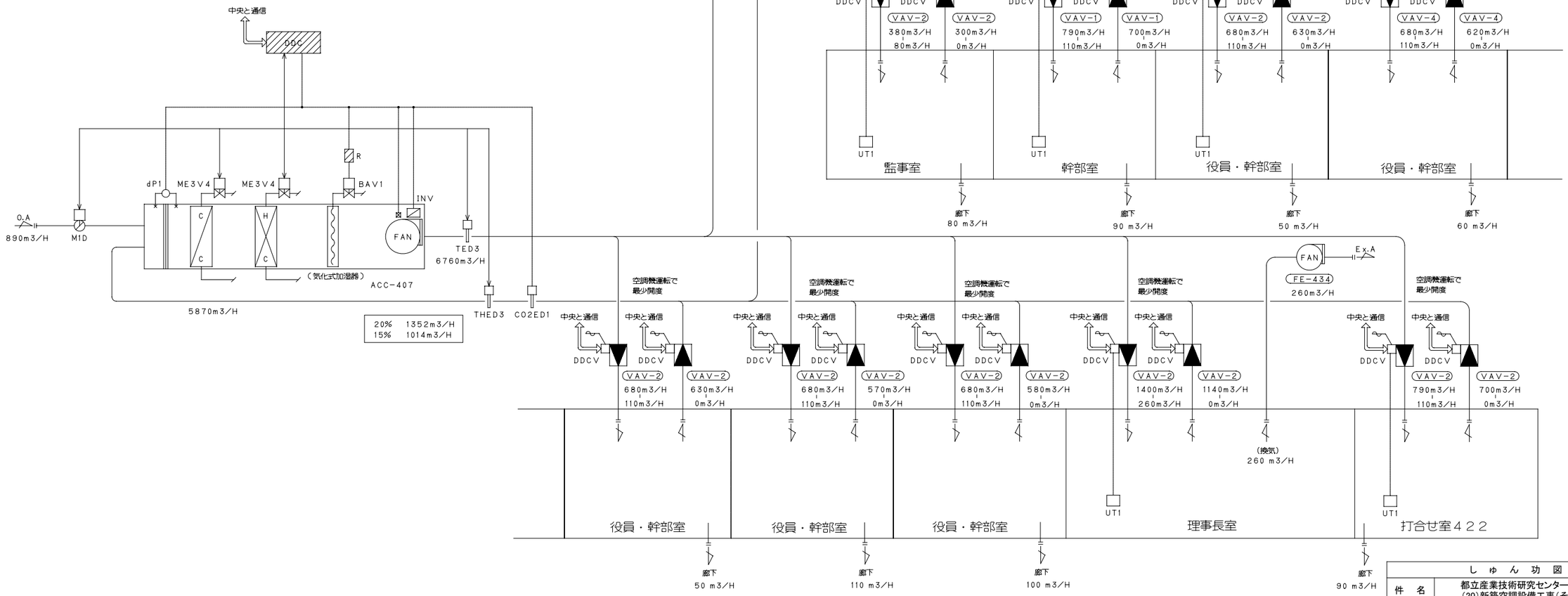
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
ＶＡＶ発停
室内温度設定値変更
・操作は中央監視との後押し優先とする。

３．セットバック運転
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。

４．中央監視との通信

（１）ＶＡＶ	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）セットバック指令	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（55）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	155／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

78 0X570

記号	系統名	収納盤	階	室名		ＶＡＶ台数（給気）	排気ファン	排気ＣＡＶ（ＤＣ用）	ＣＡＶ台数（排気）	ＣＡＶ台数（給気）	ＨＣ	備考
ＡＣＵ－Ｏ－４０１ (1)	住環境実験室系統	ＳＣＰ－ＵＯ４０１	4	糸状菌準備室		—		—	—	—	—	別途ユニット工事
				糸状菌実験室		—		—	—	—	—	別途ユニット工事
				担子菌実験室		—		—	—	—	—	別途ユニット工事
				住環境実験室			1	1	1	1	1	
				第１～３塗膜物性試験室			1	1		1	1	
									1	1	1	

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

５．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

６．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

７．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

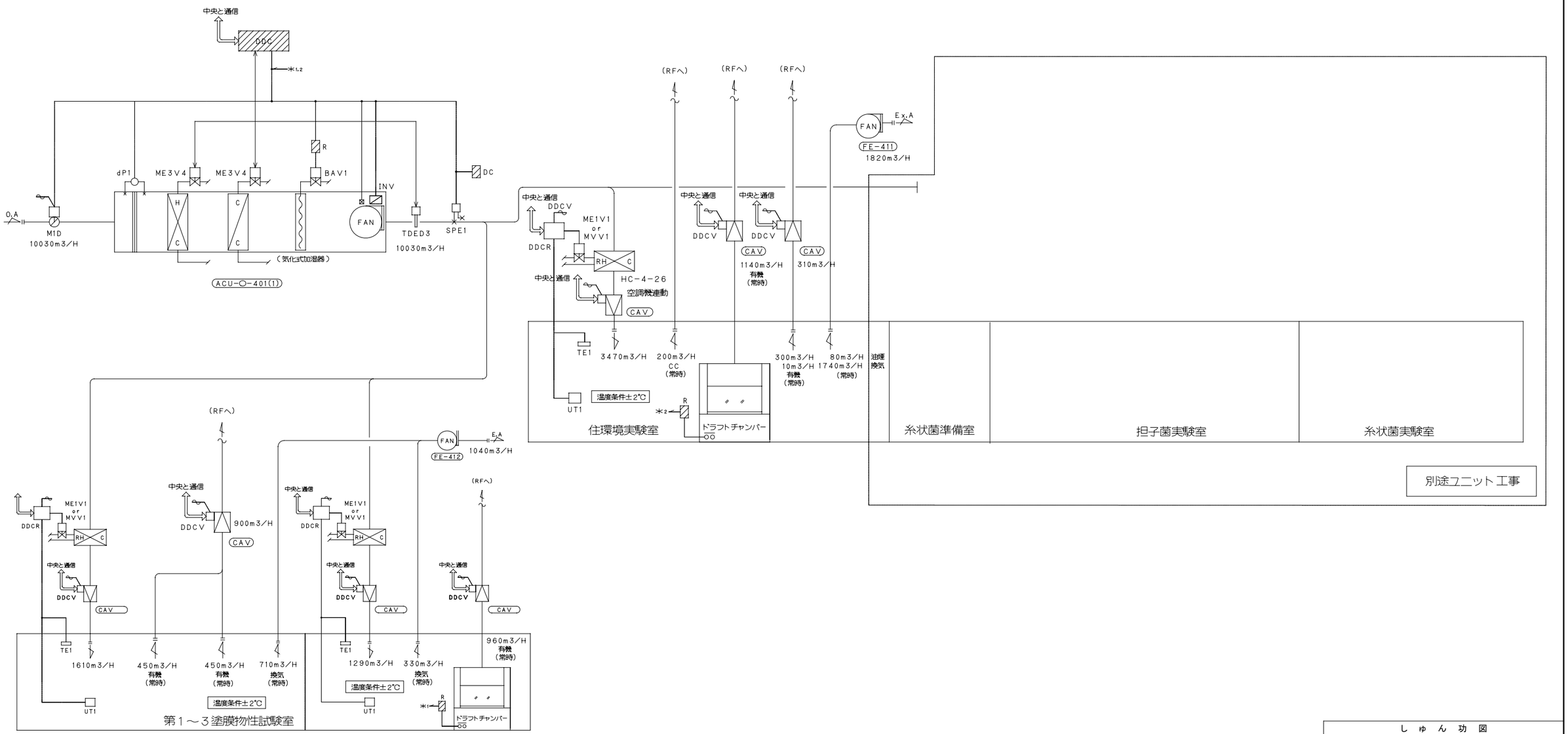
＜室内廻り＞

１．ドラフトチャンバーＶＡＶ連動
ドラフトチャンバーの運転状態により排気ＶＡＶ風量の切換を行う。

２．手動ファン発停
室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファンの発停を行う。

３．給気風量切換
排気ファン及びドラフトチャンバー運転状態により給気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御 計装図（56）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	156／209（全枚数）
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計	担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	HC 台数	ＶＡＶ 台数（給気）	ＣＡＶ 台数（給気）	排気 ＶＡＶ（ＤＣ用）	排気 ＣＡＶ（ＤＣ用）	排気 ＣＡＶ	排気 ファン	備考
ＡＣＵ－Ｏ－４０１	第１，２プロジェクト実験室系統	ＳＣＰ－Ｕ０４０１	４	第１プロジェクト実験室	Ａ	1		1		2	1	1	
				第２プロジェクト実験室	Ｂ	1		1		1	3	1	

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
外気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

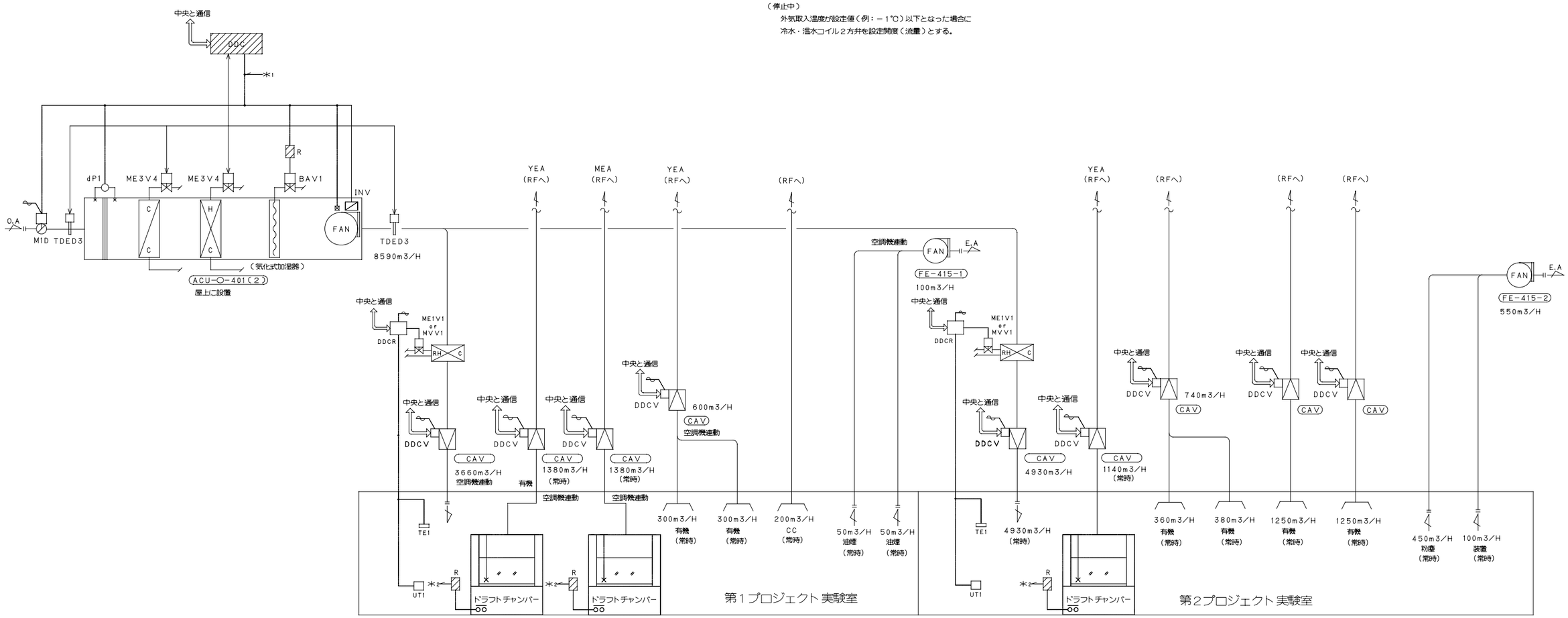
（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

２．ドラフトチャンバーＣＡＶ連動
ドラフトチャンバーの運転状態により排気ＣＡＶの運転を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御 計装図（５７）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	157/209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	HC 台数	CAV 台数（給気）	VAV 台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン	排気 CAV（DC用）	排気 CAV	備考
ＡＣＵ－Ｏ－４０２	第１無機機器分析室他系統	ＳＣＰ－Ｕ０４０２	4	第１無機機器分析室	B	1	1			1	1		
				第２無機機器分析室	B	1	1			1		1	
				第３無機機器分析室	A								
				無機材料室		1	1			1			
				無機材料評価室		1	1						
				第１無機分析実験室	E	1	1				2		
				第２無機分析実験室	D	1	1			1			
				高分子材料強度試験室	C	1	1			1			

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
外気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

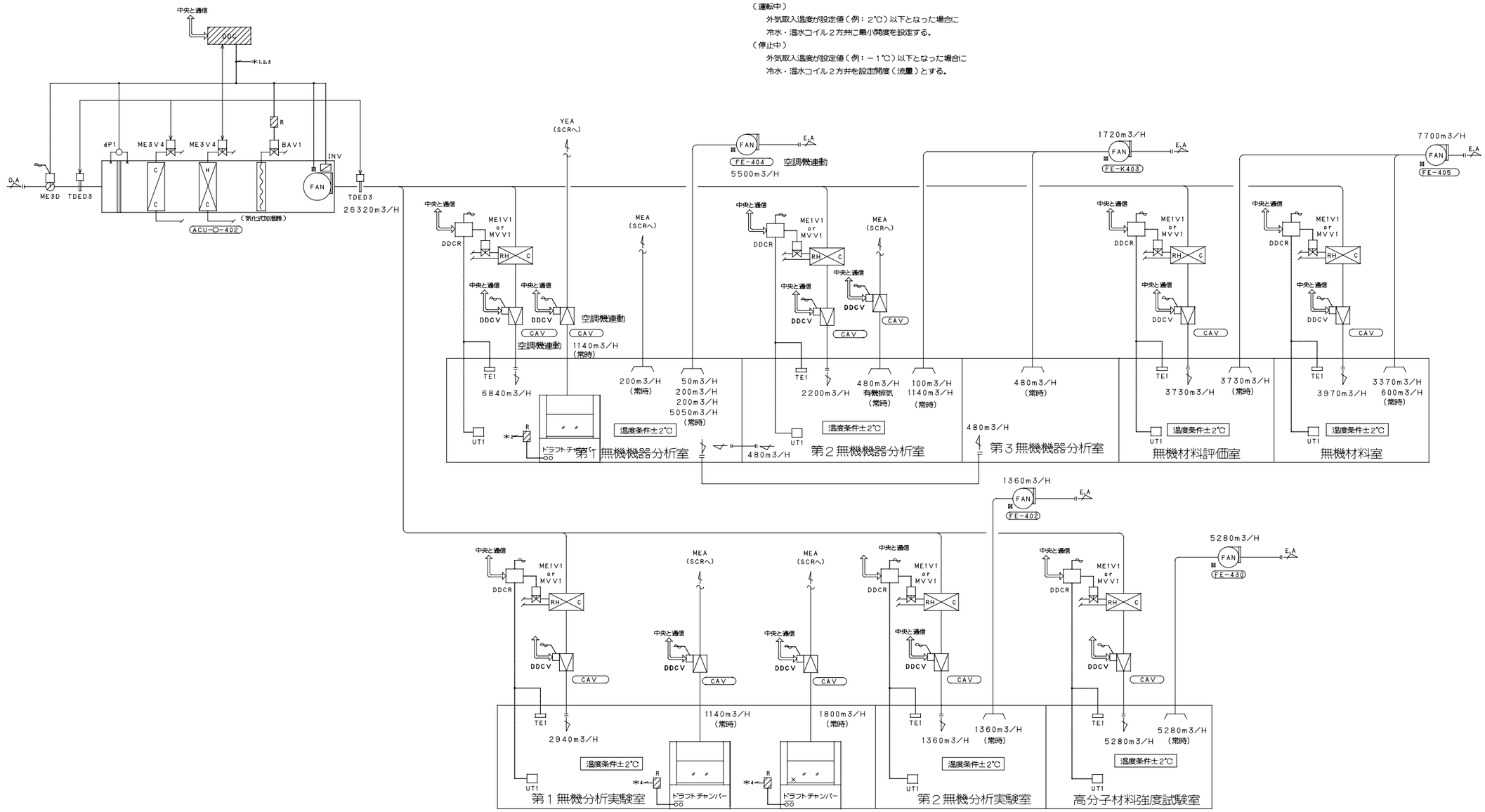
＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

２．ドラフトチャンバーＣＡＶ連動
ドラフトチャンバーの運転状態により排気ＣＡＶ風量の切換を行う。

３．給気風量切換
排気ファン及びドラフトチャンバー運転状態により給排気ＣＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（58）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番 158／209（全枚数）	縮尺 －
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン	排気ＶＡＶ（ＤＣ用）	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	排気ＣＡＶ（ＤＣ用）	備考
ＡＣＵ－０－４０３（１）	有機材料分析室系統	ＳＣＰ－Ｕ０４０３（１）	4	第１有機機器分析室	Ａ			1			1		1	
				第２有機機器分析室	Ａ			1			1	1		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御

・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。

（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御

（加湿）

給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）

給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御

室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御

空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御

（運転中）

外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。

（停止中）

外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．ドラフトチャンバーＣＡＶ連動

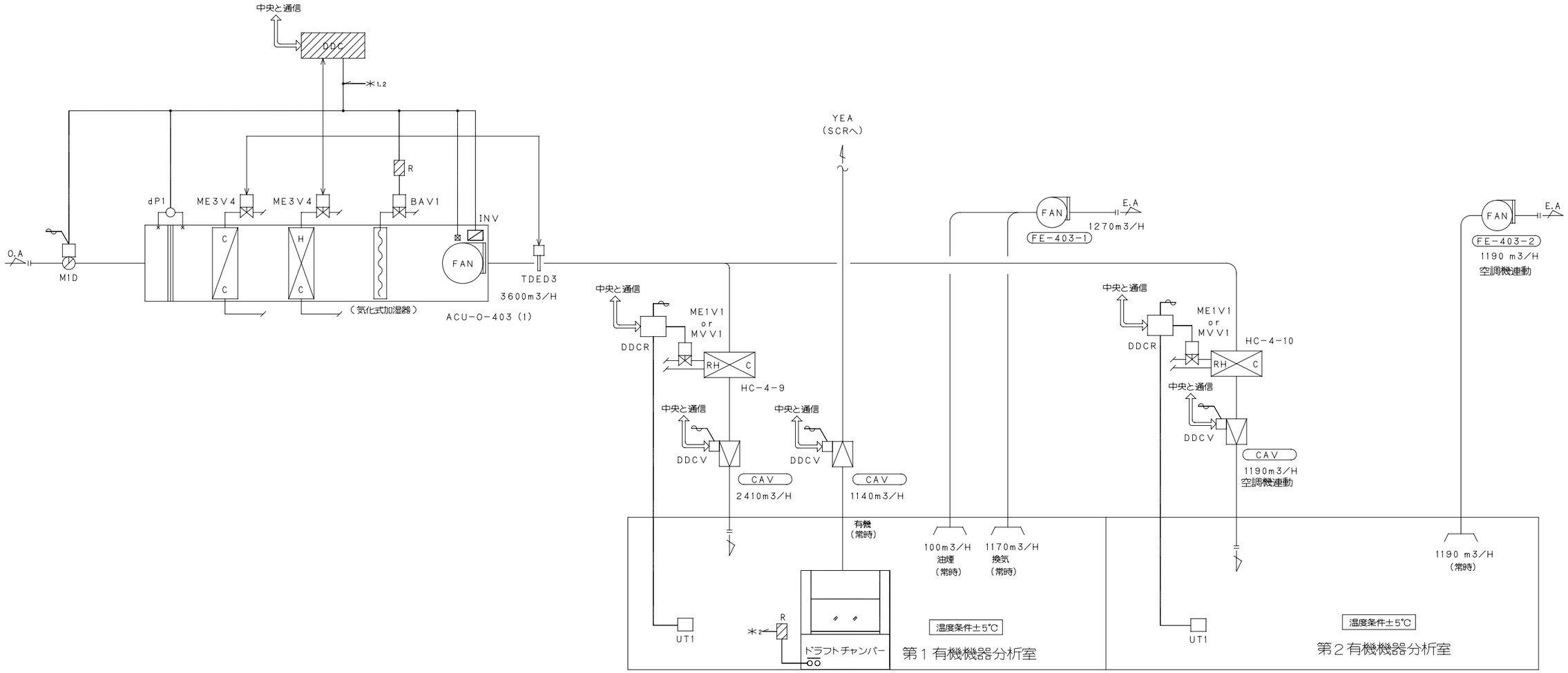
ドラフトチャンバーの運転状態により排気ＣＡＶ風量の切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。

２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。

３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（５９）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	159／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱エ・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン	排気ＶＡＶ（ＤＣ用）	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	排気ＣＡＶ（ＤＣ用）	備考
ＡＣＵ－０－４０３（２）	相談室（１）～（５） 有機材料分析室系統	ＳＣＰ－Ｕ０４０３	４	相談室前室	Ａ						１			
				相談室４０１～４０５	Ａ						５			
				第３有機機器分析室	Ａ			１			１	１		
				第５有機機器分析室	Ａ			１			１			
				第１有機材料物性測定室	Ａ			１			１		１	
				第２有機材料物性測定室	Ｃ			１			１			

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

制御項目

１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

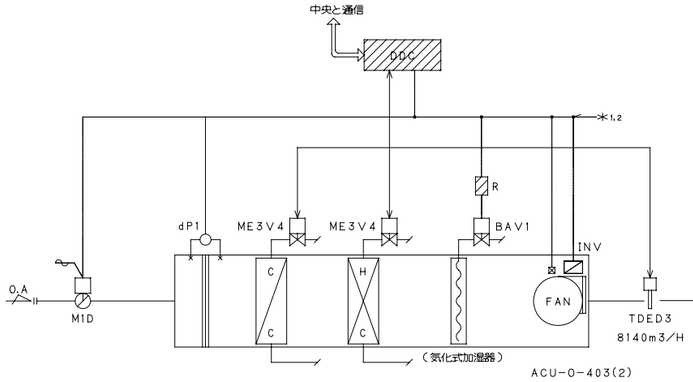
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。

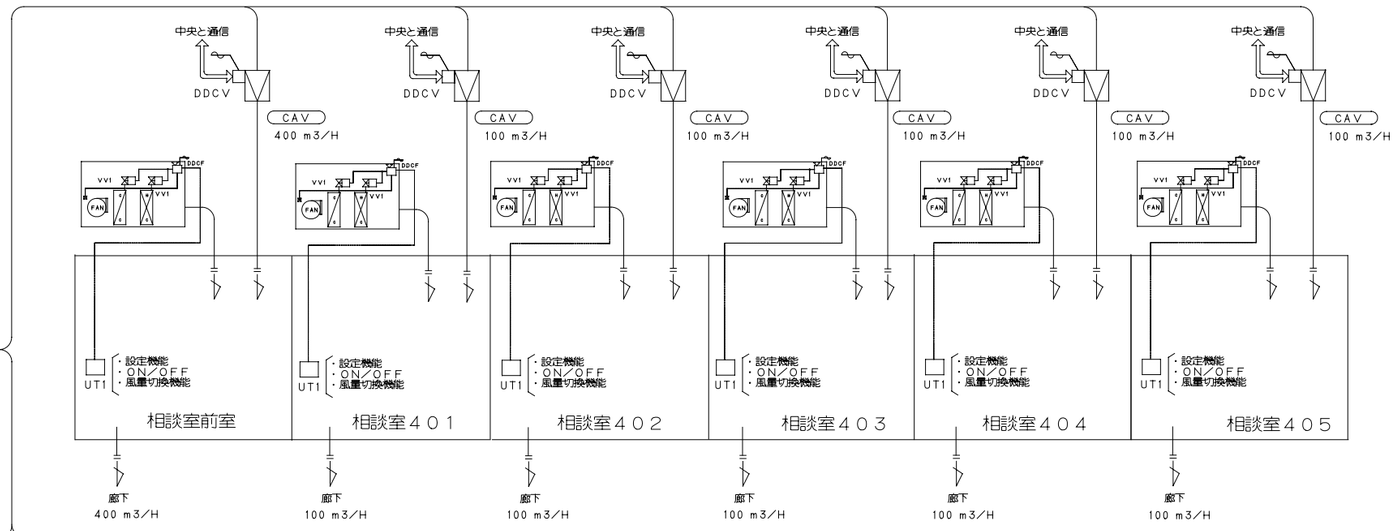
ファンコイル	発停
室内温度	設定

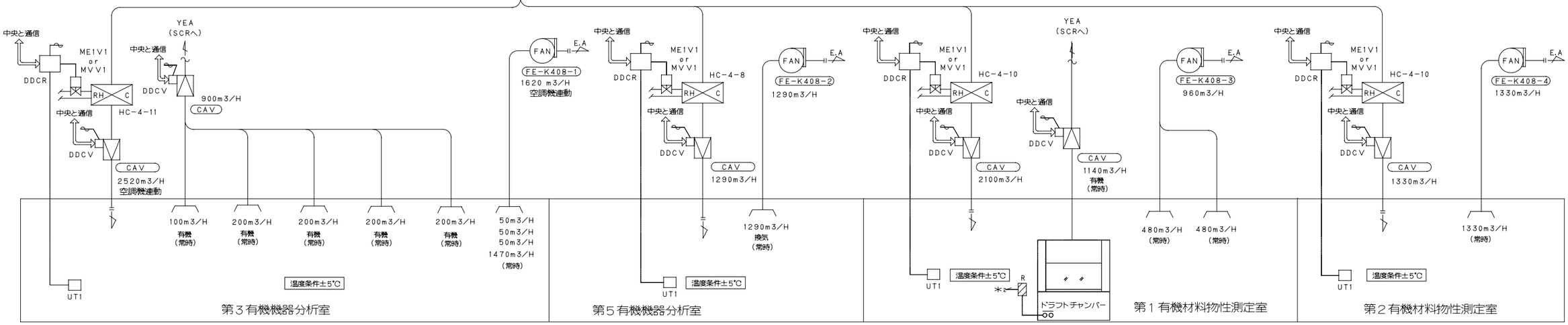
３．中央監視との通信

（１）ファンコイル	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）操作許可／禁止	切換（グループ単位）

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照







しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事(その2)			
図名	自動制御　計装図（６０）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	160／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体		代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計		担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	HC 台数	CAV 台数（給気）	CAV 台数（排気）	排気ファン	排気 CAV（DC用）	備考
ＡＣＣ－０－４０１	有機材料実験室他系統	ＳＣＰ－Ｃ０４０１	2	有機材料実験室	B	1	1	1	1	2	
				高分子材料物性測定室	A	1	1		1		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

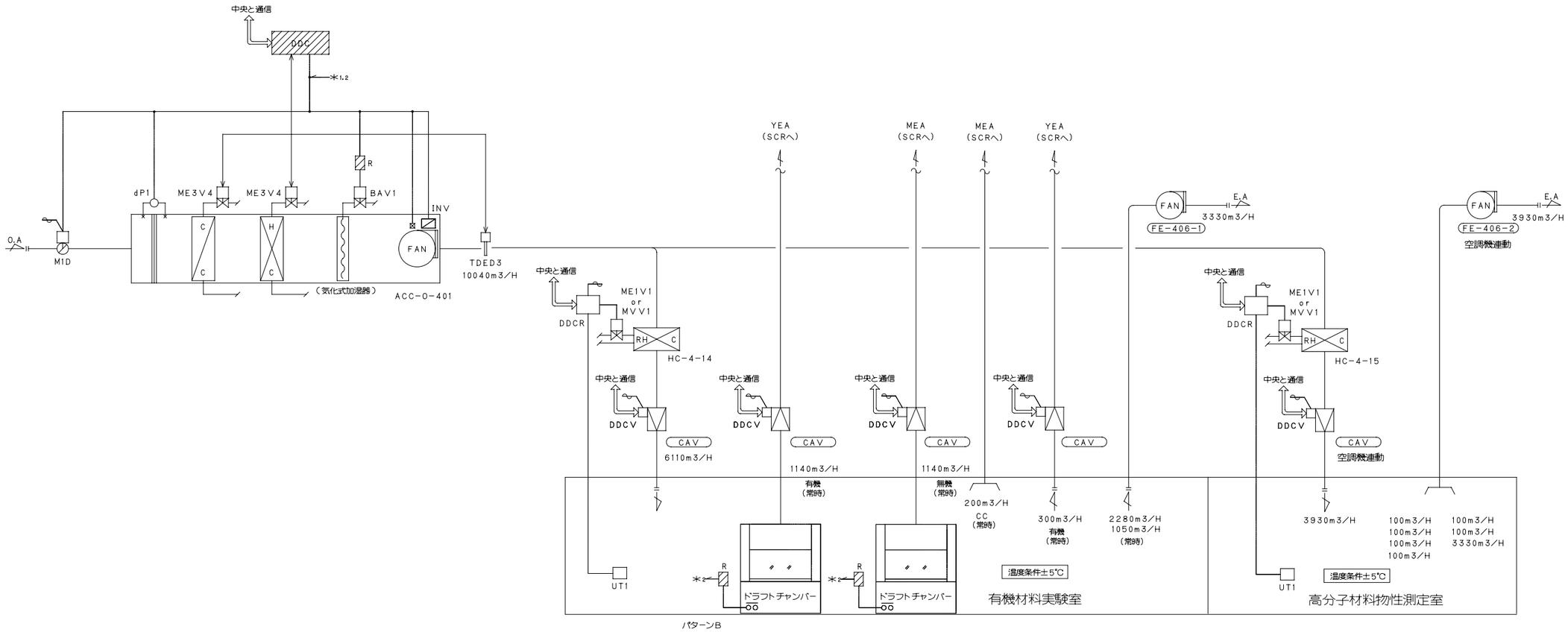
（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

２．ドラフトチャンバーＣＡＶ連動
ドラフトチャンバーの運転状態により排気ＣＡＶの運転を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事(その2)				
図名	自動制御　計装図（６１）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	161／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	HC台数	ＶＡＶ台数（給気）	排気ファン	フード排気ファン	排気ＣＡＶ（ＤＣ用）	給気ＣＡＶ	排気ＣＡＶ	備考
ＡＣＣ－０－４０２	バイオテクノロジー実験室他系統	ＳＣＰ－Ｃ０４０２	4	第２細胞・遺伝子実験室	――	――	――	――	――	――	――	――	別途ユニット工事
				第１細胞・遺伝子実験室	――	――	――		――	――	――	――	別途ユニット工事
				第１細胞・遺伝子実験室前室	――	――	――		――	――	――	――	別途ユニット工事
				機能性材料実験室	B	1	1	1	1	2			
				バイオテクノロジー実験室	B	1	1		1	2			

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

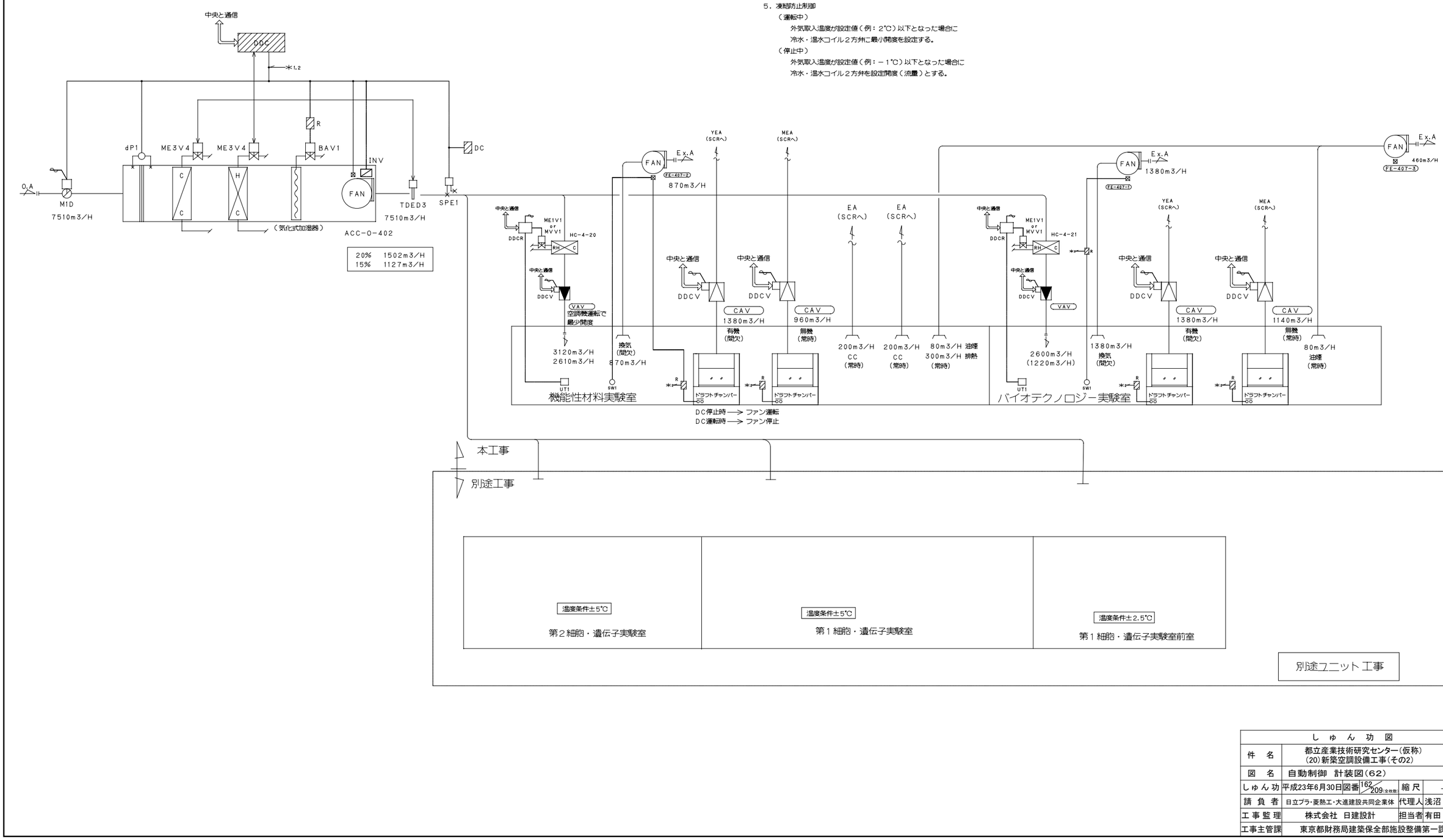
（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

２．ドラフトチャンバーＣＡＶ連動
ドラフトチャンバーの運転状態により排気ＣＡＶの運転を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（62）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	162／209（全枚数）
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	HC 台数	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （排気）	排気 ファン	排気 ＣＡＶ （ＤＣ用）	備考
ＡＣＣ－Ｏ－４０３	無機材料実験室系統	ＳＣＰ－ＣＯ４０３	4	無機材料実験室	C		1		1	1	

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御

・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。

（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御

（加湿）

給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）

給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御

室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御

空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御

（運転中）

外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。

（停止中）

外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）室内温度	設定，計測
（３）室内湿度	設定，計測
（４）インバータ	故障監視
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）凍結防止運転中	状態表示
（７）コイル出口温度	計測
（８）コイル通過流量	計測
（９）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御

室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

２．ドラフトチャンバーＣＡＶ連動

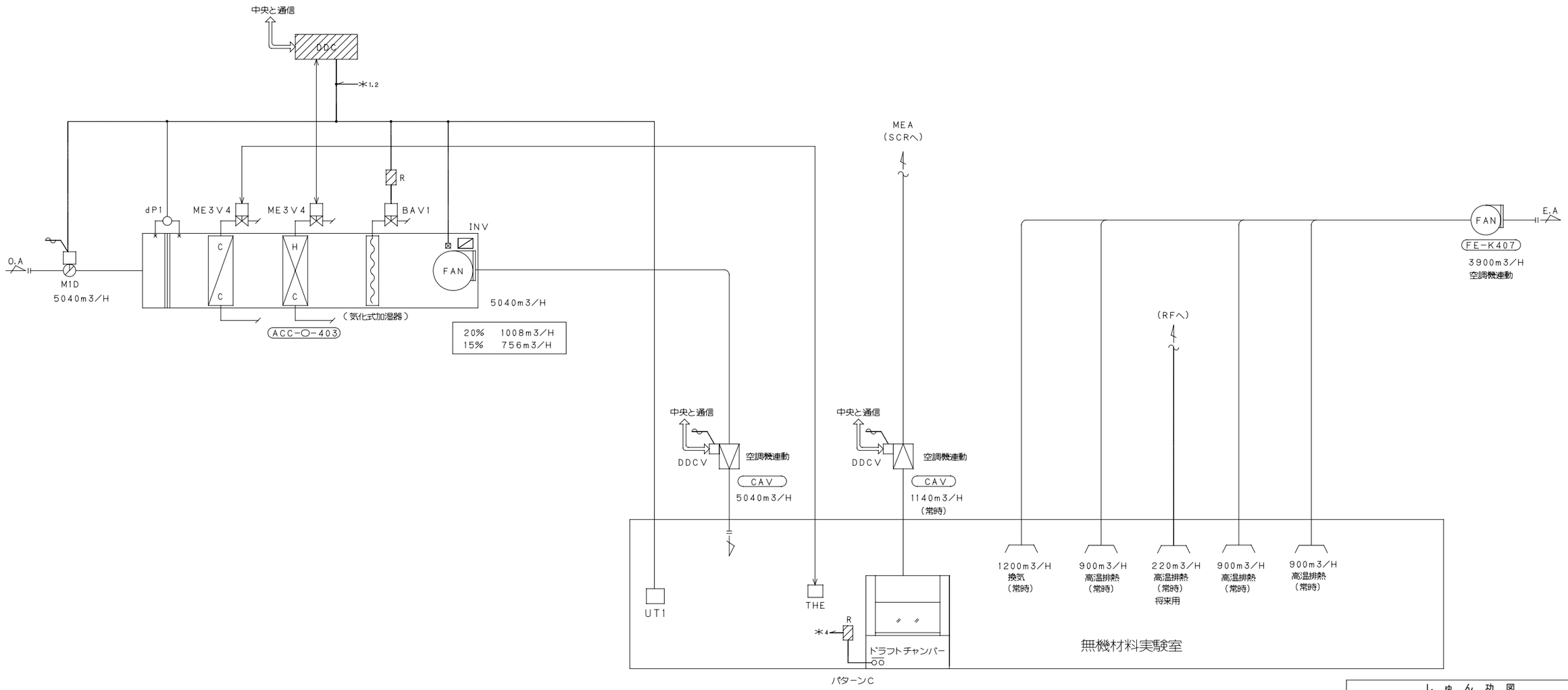
ドラフトチャンバーの運転状態により排気ＣＡＶ風量の切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。

２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。

３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（63）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	163／209（全枚数）	縮尺 －
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介	
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之	
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×5

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	HC 台数	CAV 台数（給気）	VAV 台数（給気）	排気ファン	排気 VAV（DC用）	排気 CAV（DC用）	備考
ＡＣＣ－Ｏ－４０７	環境放射能実験室系統	ＳＣＰ－ＣＯ４０７	4	環境放射能実験室	B	1		1	1（1）		2	
				照射材料実験室	C	1		1	1		2	
				工コ・バイオ材料分析室	A	1	1		1		1	

制御項目

＜空調機廻り＞

1．給気温度制御
　・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
　・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
　（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
2．露点温度制御
（加湿）
　給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
　給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
3．給気ファン制御
　室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。
4．インターロック制御
　空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
5．凍結防止制御
（運転中）
　外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
　外気取入温度が設定値（例：－1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

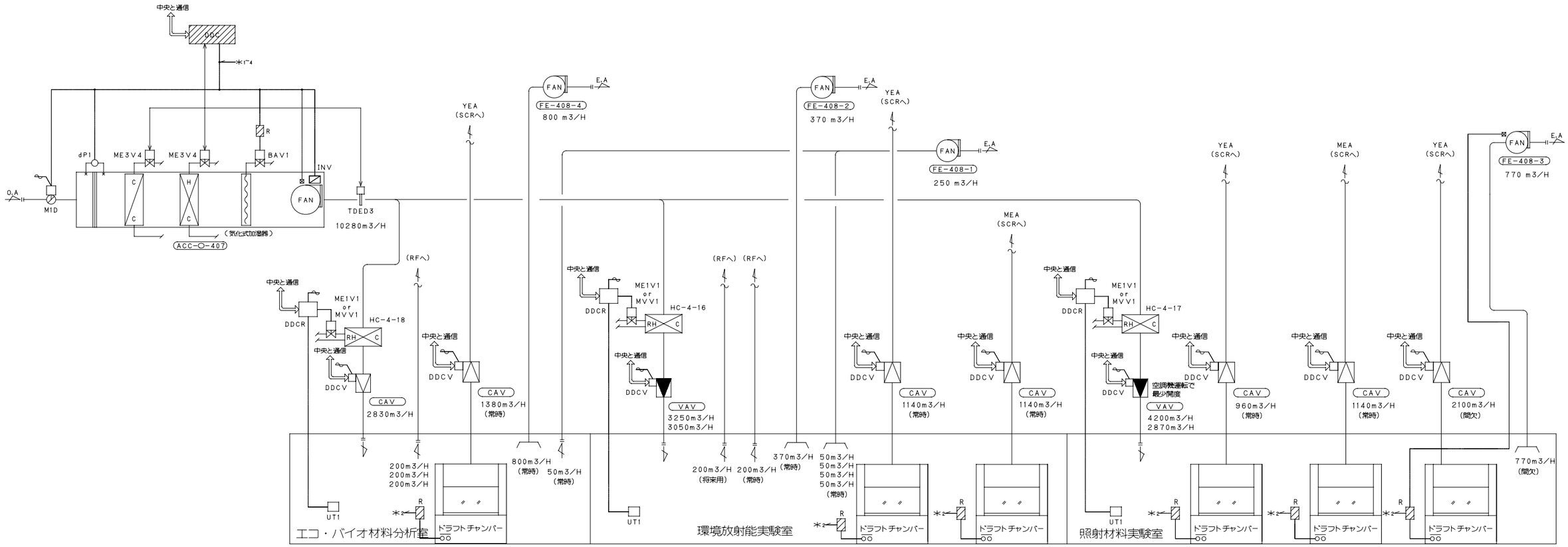
6．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

1．室内温度制御
　室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。
2．ドラフトチャンバーＣＡＶ連動
　ドラフトチャンバーの運転状態により排気ＣＡＶの運転を行う。
3．給気風量切換
　排気ファン及びドラフトチャンバー運転状態により給排気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）1．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
　　2．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　　3．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
　　4．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



DC停止時 ⟶ ファン運転
DC運転時 ⟶ ファン停止

しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御 計装図（64）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	164／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＣＡＶ（ＯＡ）	ＣＡＶ（ＳＡ）	排気ファン	備考
ＡＣＵ－５０１	５	閲覧室・書庫系統	ＳＣＰ－Ｕ５０１		２	ＦＥ－５１６	

制御項目

１．還気温度制御
　・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

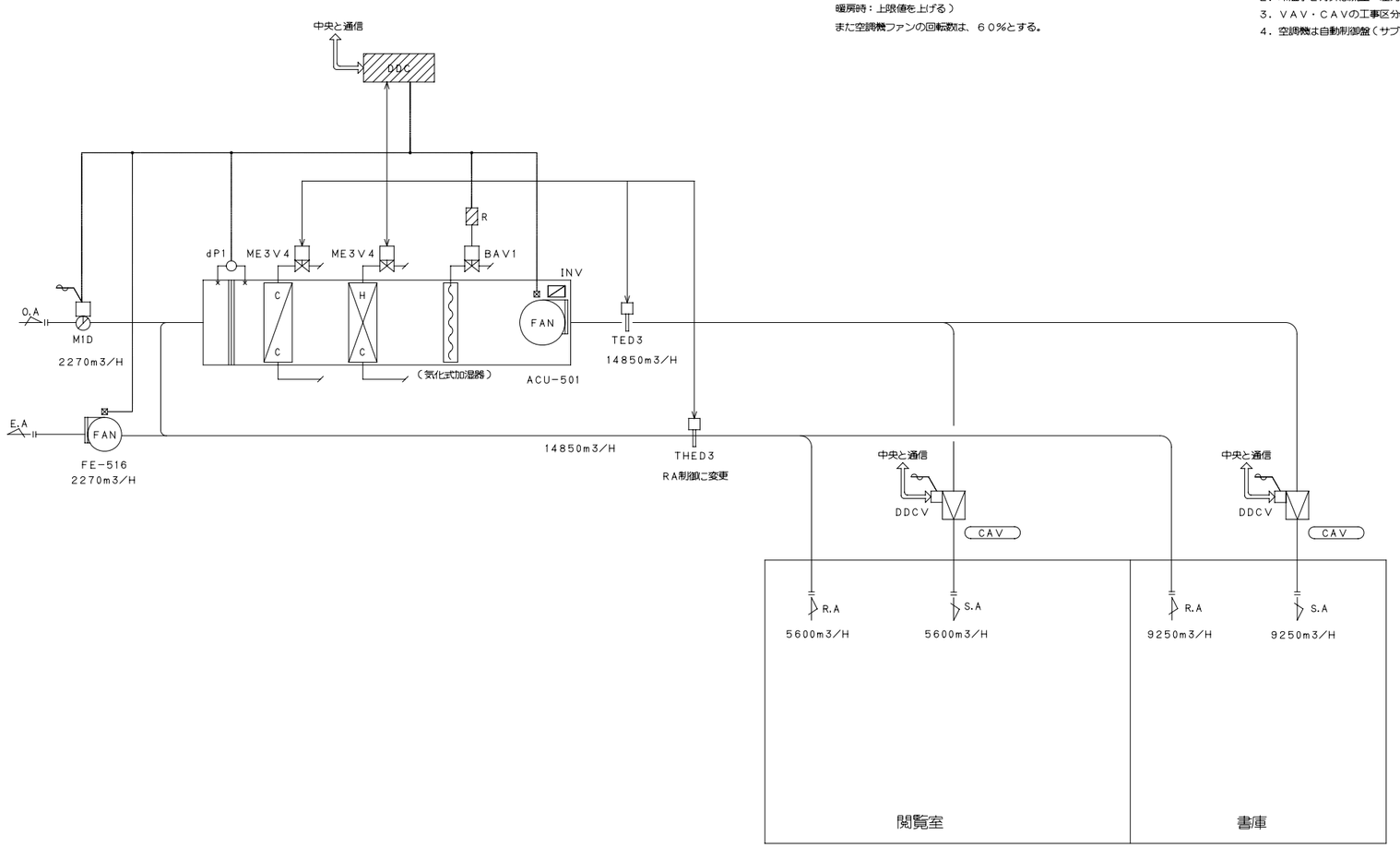
２．還気湿度制御
（加湿）
　還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
　還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．セットバック運転
　中央監視からのセットバック運転指令により以下を実行する。
（但し対象は共用部系統のみ）
　・還気温度設定値の緩和（冷房時は高く、暖房時は低く変更）

４．ウォーミングアップ制御
　・空調機起動後一定時間は、外気導入禁止・湿度制御禁止として一定時間の予冷／予熱運転を行う。
　・運転時間短縮のため、予冷／予熱運転中は給気温度設定値の上下限リミット値の自動変更を行う。（冷房時：下限値を下げる。暖房時：上限値を上げる）
　また空調機ファンの回転数は、６０％とする。

５．中央監視システムとの通信
（１）空調機　発停，状態・故障監視
（２）給気温度　計測
（３）還気温度　設定，計測
（４）還気湿度　設定，計測
（５）インバータ　故障監視
（６）フィルター差圧　警報監視
（７）予冷／予熱運転中　状態表示
（８）コイル出口温度　計測
（９）コイル通過流量　計測
（１０）セットバック指令　切換
（１１）除湿許可／禁止　切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（65）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	165／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（還気）	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（還気）	ＶＡＶ台数（排気）	備考
ＡＣＵ－５０２	講堂系統	ＳＣＰ－Ｕ５０２	５	ホワイエ	Ａ			１	１		
				講堂準備室	Ａ	１	１				
				講堂控室５２１	Ａ			１	１		
				講堂控室５２２	Ａ			１	１		
				講堂	Ａ			１	２	１	

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．給気温度設定値自動変更制御
ＶＡＶの制御状態（室温，設定値，風量出力）により、給気温度設定値の自動変更を行う。

３．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給排気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

５．セットバック運転制御
中央監視からのセットバック運転指令により、外気導入量設定値を一定時間削減する。

６．インターロック制御
・空調機停止時、外気ＣＡＶ・ダンパ・２方弁を全閉とする。

７．ウォーミングアップ制御
・空調機起動後一定時間は、外気導入禁止・湿度制御禁止として一定時間の予冷／予熱運転を行う。
また空調機ファンの回転数は、６０％とする。

８．ＣＯ２濃度制御
・還気ＣＯ２濃度により外気導入量（ダンパ開度）の比例制御を行う。

９．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）排気ファン	状態・故障監視
（３）給気温度	設定，計測
（４）還気温度	計測
（５）還気湿度	設定，計測
（６）還気ＣＯ２濃度	設定，計測
（７）インバータ出力	計測
（８）インバータ	故障監視
（９）フィルター差圧	警報監視
（１０）予冷／予熱運転中	状態表示
（１１）コイル出口温度	計測
（１２）コイル通過流量	計測
（１３）セットバック指令	切換
（１４）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりＶＡＶ風量の比例制御を行う。

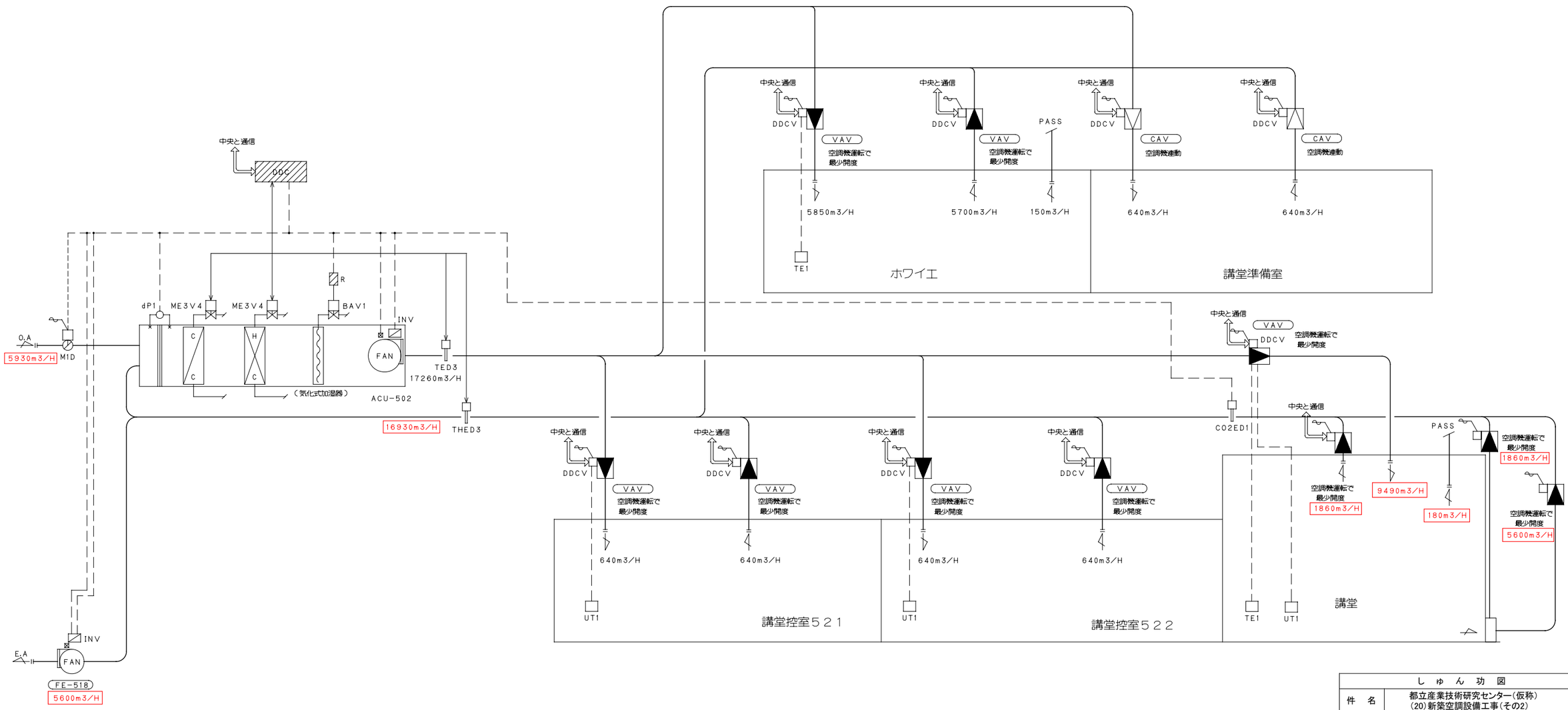
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
ＶＡＶ発停
室内温度設定値変更
・操作は中央監視との後押し優先とする。

３．セットバック運転
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。

４．中央監視との通信

（１）ＶＡＶ	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）セットバック指令	切換

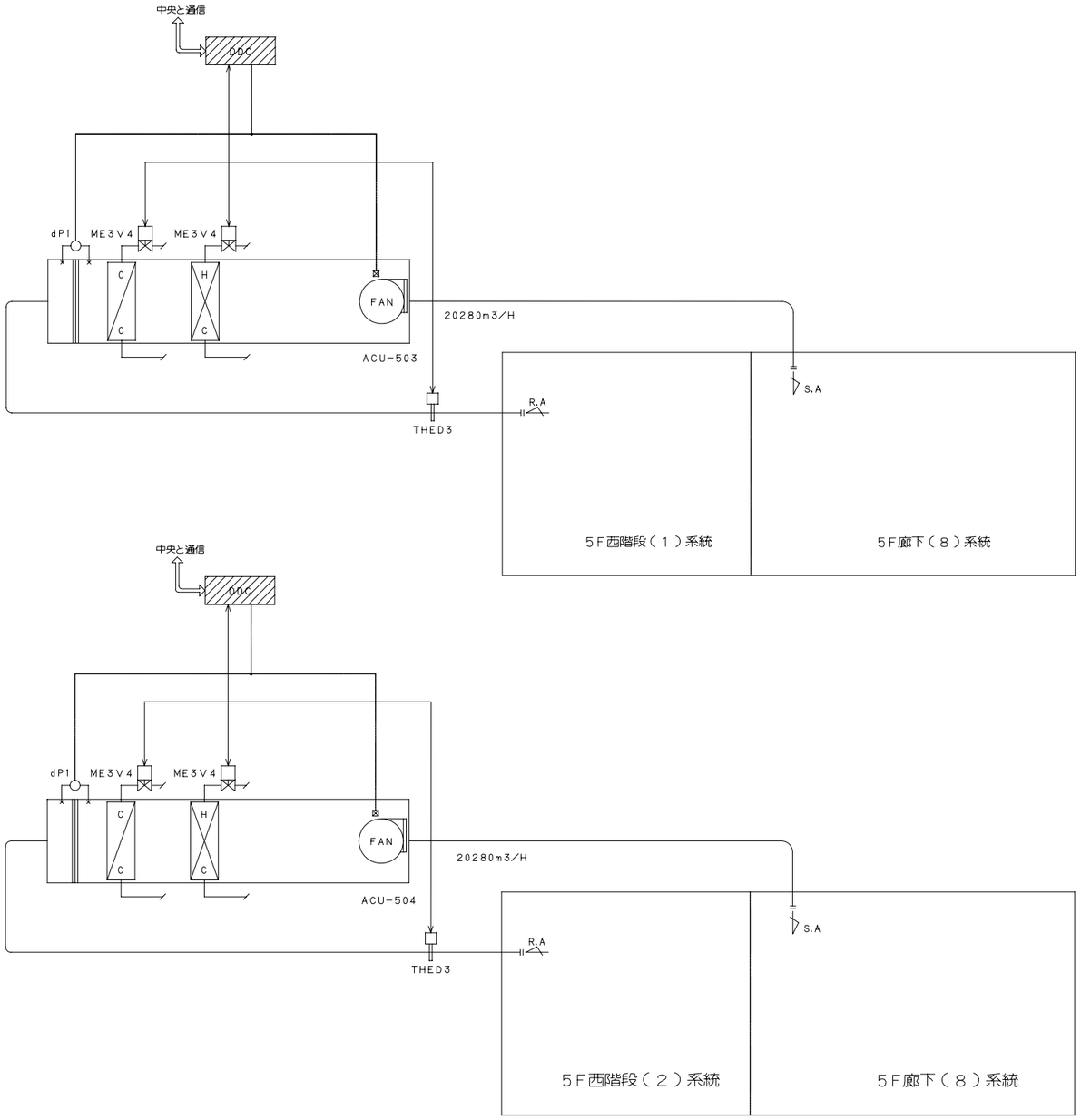
（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（66）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	166／209 全枚数	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	備考
ＡＣＵ－５０３	５	廊下（８）系統	ＳＣＰ－Ｕ５０３	
ＡＣＵ－５０４		廊下（８）系統	ＳＣＰ－Ｕ５０４	



制御項目

１．還気温度制御
　還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
２．還気湿度制御
（除湿）
　還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．セットバック運転制御
　中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の
　緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。
４．インターロック制御
　・空調機停止時、２方弁を全閉とする。
５．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）還気温度	設定，計測
（３）還気湿度	設定，計測
（４）フィルター差圧	警報監視
（５）インバータ	故障監視
（６）コイル出口温度	計測
（７）コイル通過流量	計測
（８）セットバック指令	切換
（９）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品
　　（空調機組込）とする。
　２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　３．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）
　　組込とする。

しゅん功図					
件　名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事(その2)				
図　名	自動制御　計装図（６７）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	167／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780 570

記号	階	系統名	収納盤	ファン記号	備考
ＡＣＵ－５０７	５	厨房系統	ＳＣＰ－Ｕ５０７	ＦＥ－５２０	

制御項目

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給排気ファン風量切換
室内スイッチ（ＳＷ２）により、給排気ファン風量（ＩＮＶ出力）の切換（２段階）を行う。

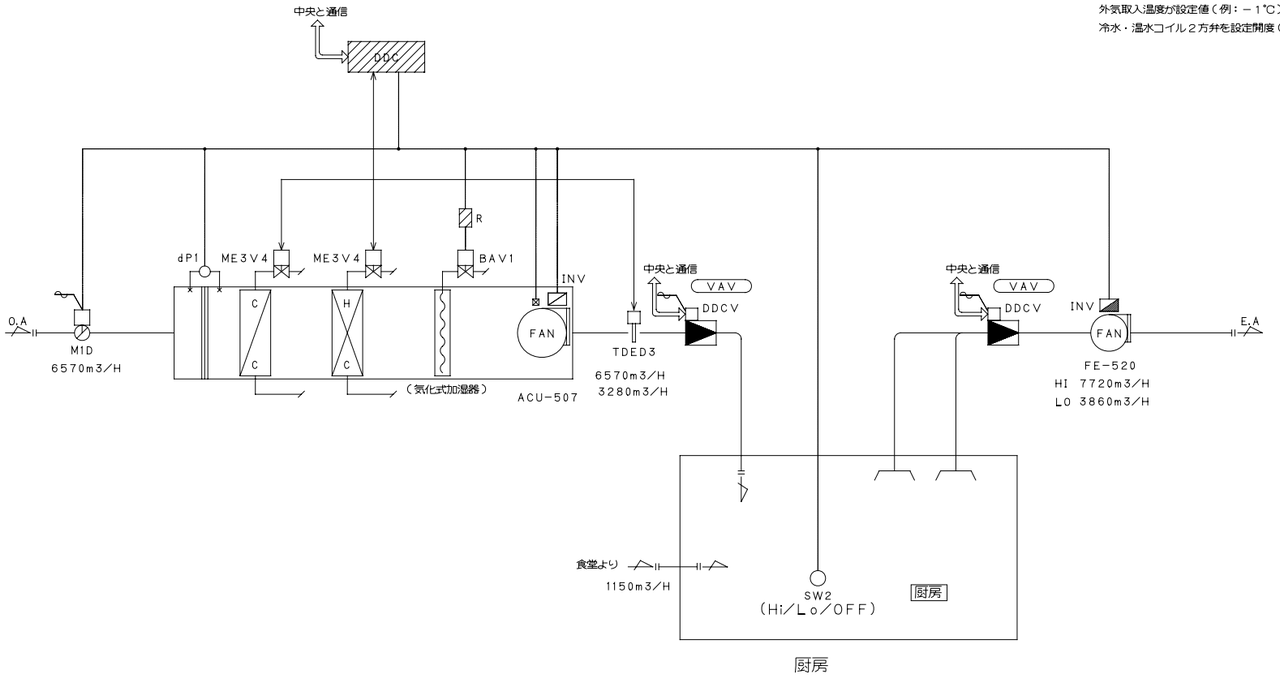
４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）排気ファン	状態・故障監視
（３）給気温度	設定，計測
（４）給気露点温度	設定，計測
（５）インバータ出力	計測
（６）インバータ	故障監視
（７）フィルター差圧	警報監視
（８）凍結防止運転中	状態表示
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測
（１１）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．排気ファンインバータ本体及びインバータ盤、動力二次側配線は自動制御工事とする。
３．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（６８）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	168／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＣＡＶ 台数 （排気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	排気 ファン	備考
ＡＣＣ－５０１	第１赤外線実験室他系統	ＳＣＰ－Ｃ５０１	５	第１赤外線実験室	Ｂ	1				
				第２赤外線実験室	Ｃ	1			1	
				照明実験室	Ａ					別途工外工事
				システム化技術実験室	Ｄ	1				

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
　・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
　・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
　（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

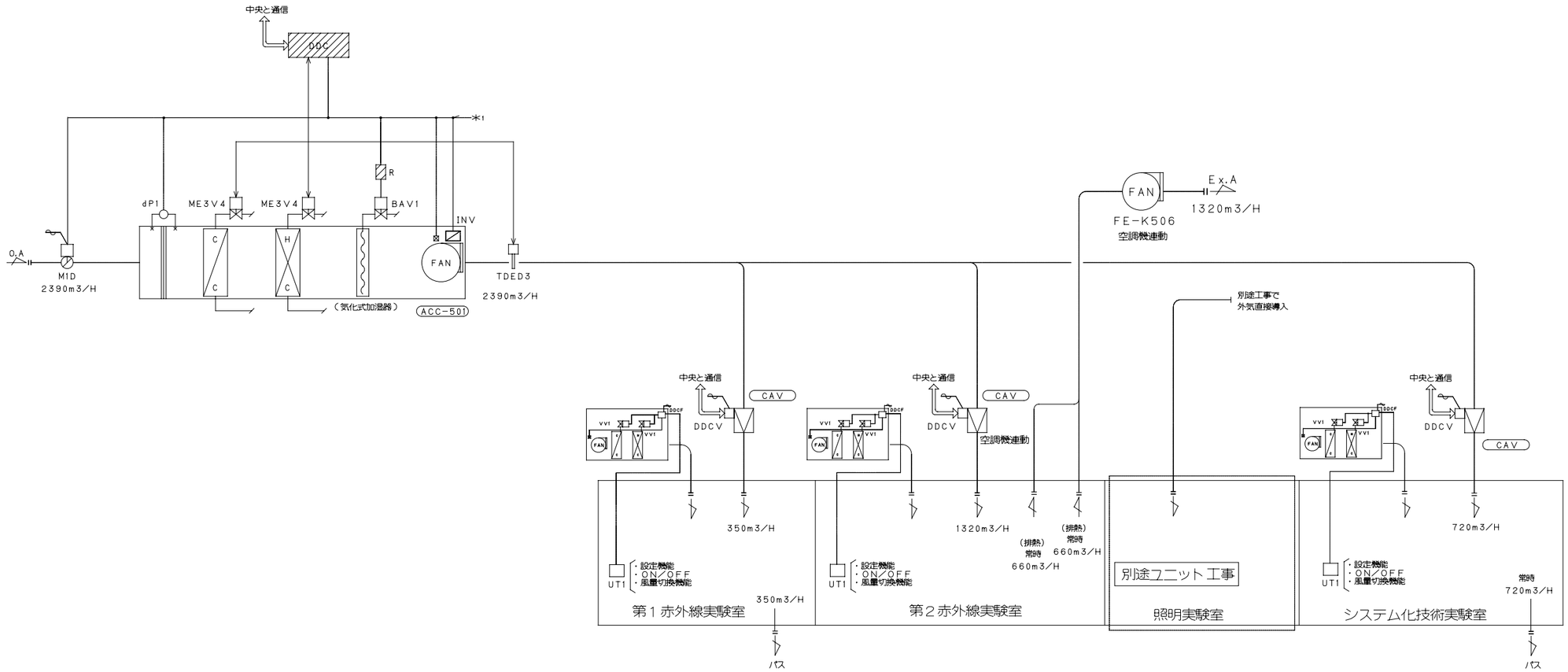
４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全開とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）２方弁前後圧力	計測
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測
（１１）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品
（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（69）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	169／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	備考
ＡＣＣ－５０２	信号処理技術実験室他系統	ＳＣＰ－Ｃ５０２	５	情報通信技術実験室	Ａ	１		
				信号処理技術実験室	Ａ	１		

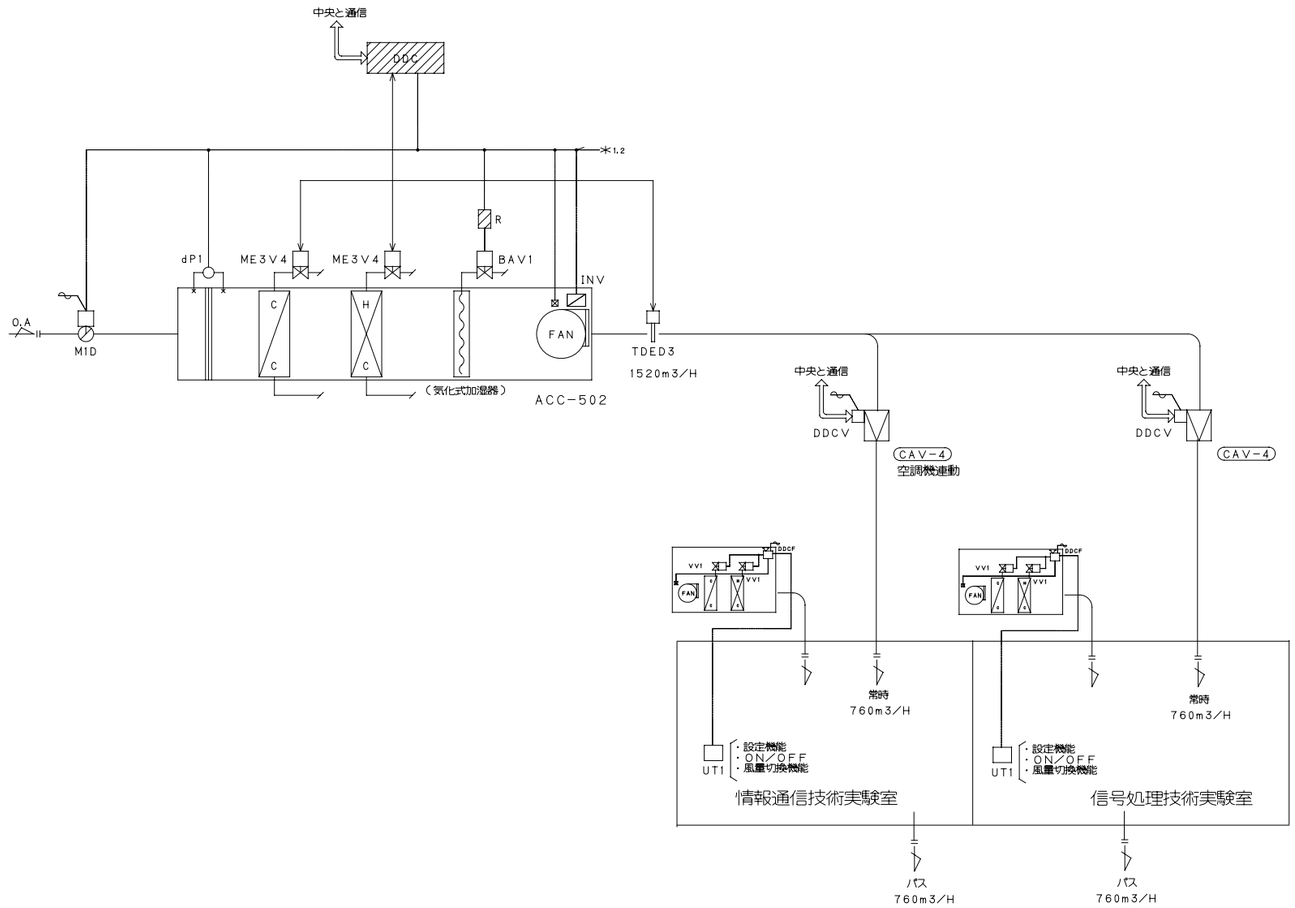
制御項目
＜空調機廻り＞
１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）
２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。
３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。
４．インターロック制御
・空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。
５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）２方弁前後圧力	計測
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測
（１１）除湿許可／禁止	切換

制御項目
＜室内廻り＞
１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定
３．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）操作許可／禁止　切換（グループ単位）

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（７０）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	170／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	ＣＡＶ 台数 （排気）	フード 排気 ファン	備考
ＡＣＣ－５０３	安全性試験室他系統	ＳＣＰ－Ｃ５０３	５	安全性試験室	Ｂ	１			１	
				パワエレ実験室	Ｂ		１		１	

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御

・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。

（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御

（加湿）

給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）

給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御

室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御

空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御

（運転中）

外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。

（停止中）

外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

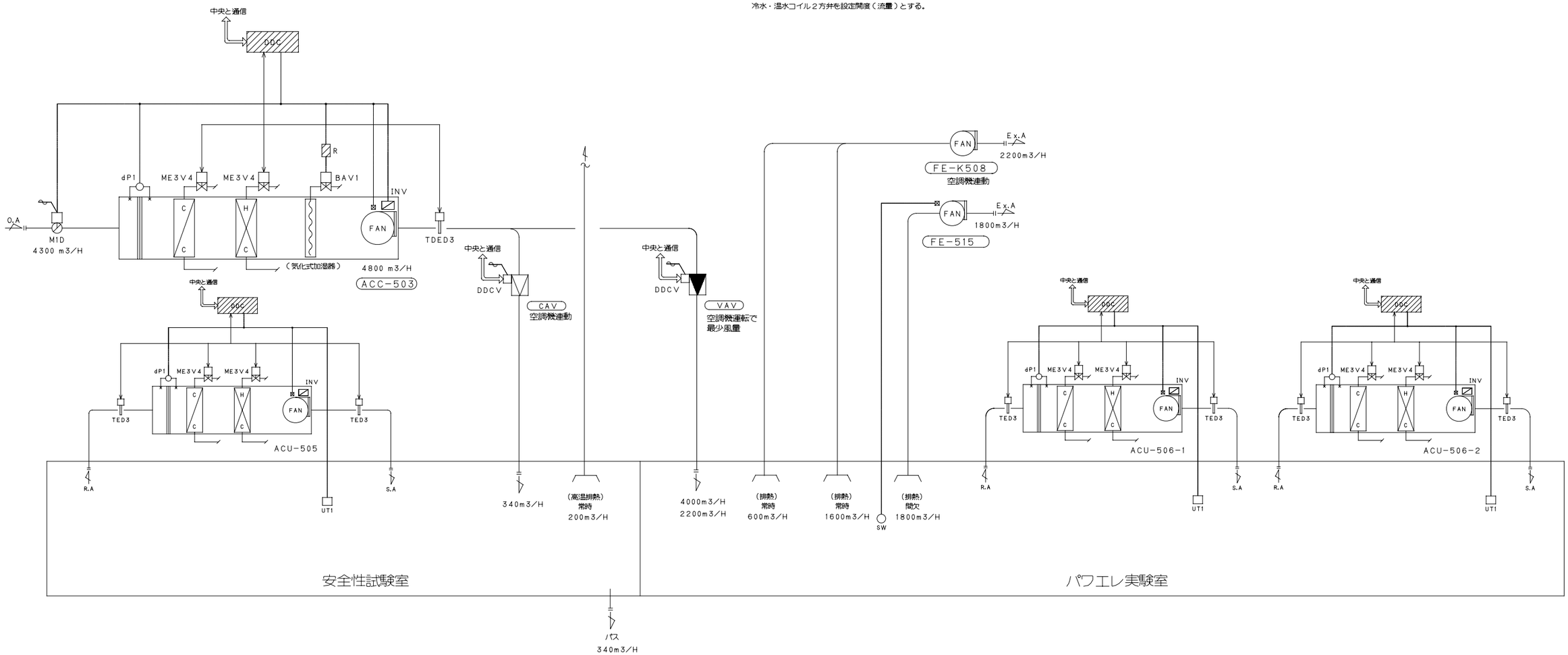
６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）２方弁前後圧力	計測
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測
（１１）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。

２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。

３．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事(その2)				
図名	自動制御 計装図（７１）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	171／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計			担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ 台数 （給気）	ＶＡＶ 台数 （給気）	排気 ファン	フード 排気 ファン	備考
ＡＣＣ－５０４	電気機器実験室他系統	ＳＣＰ－Ｃ５０４	5	電気機器実験室	A	1			1	
				絶縁性実験室	A	1			1	
				電気応用実験室	B	1				

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御

・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。

（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御

（加湿）

外気取入露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）

給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給気ファン制御

室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

５．インターロック制御

空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

６．凍結防止制御

（運転中）

外気取入温度が設定値（例：2℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。

（停止中）

外気取入温度が設定値（例：－1℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

７．中央監視システムとの通信

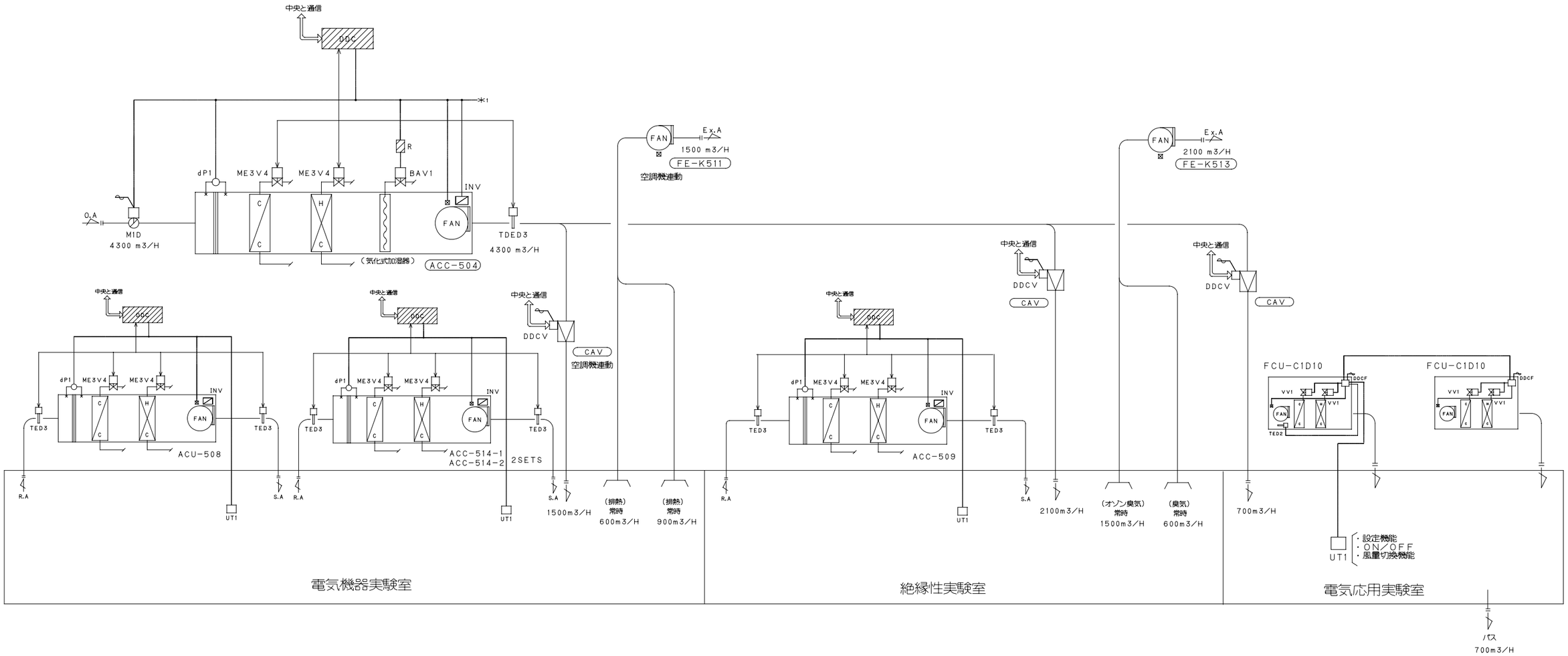
（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）２方弁前後圧力	計測
（９）２方弁前後差圧	計測
（１０）コイル出口温度	計測
（１１）コイル通過流量	計測

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。

２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。

３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照

４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御 計装図（72）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	172／209（全枚数）	縮尺 －
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼 大介	
工事監理	株式会社 日建設計	担当者	有田 恒之	
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン	備考
ＡＣＣ－５０５	電子回路実験室系統	ＳＣＰ－Ｃ５０５	５	電気材料実験室・前室	Ｂ						別途ユニット工事
				電子回路実験室	Ａ	１					
				高周波実験室	Ａ	１					
				マイクロマシン技術実験室	Ａ		１	１	１		
				回路基板設計試作室	Ｃ	１				１	
				信頼性実験室	Ａ		１			１	

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

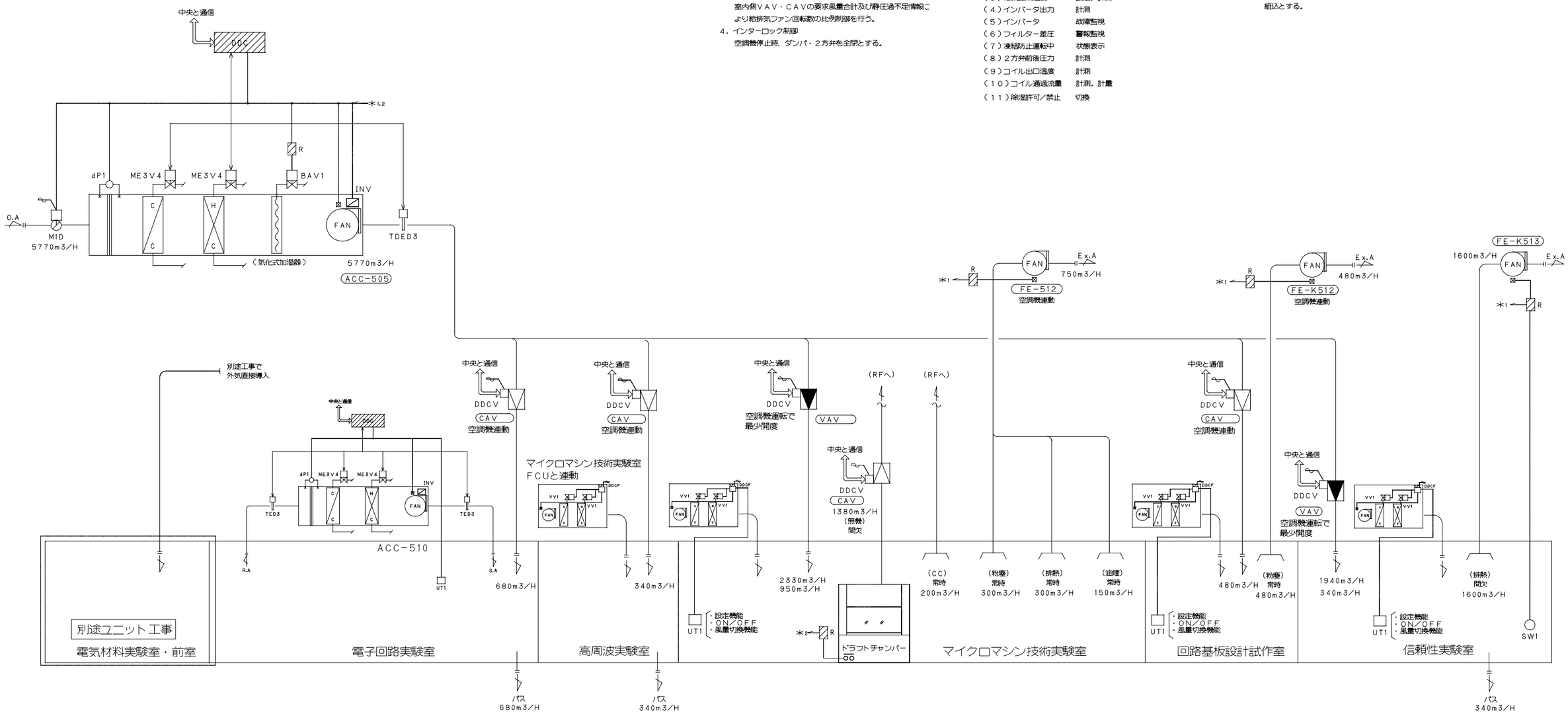
（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）２方弁前後圧力	計測
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測，計量
（１１）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．手動ファン発停
室内スイッチ（ＳＷ１）により局所排気ファンの発停を行う。

２．給気風量切換
排気ファン及びドラフトチャンバー運転状態により給気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（７３）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	173／209（全枚数）
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（還気）	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（還気）	備考
ＡＣＣ－５０６	第２照明実験室５０１他系統	ＳＣＰ－Ｃ５０６	５	第２照明実験室５０１，５０２	Ａ	１	１	２	２	５０２のみ２ｓｅｔｓ
				第２照明実験室前室				１		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．給気温度設定値自動変更制御
ＶＡＶの制御状態（室温，設定値，風量出力）により、給気温度設定値の自動変更を行う。

３．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給排気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

５．インターロック制御
・空調機停止時、外気ＣＡＶ・ダンパ・２方弁を全閉とする。

６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）排気ファン	状態・故障監視
（３）給気温度	設定，計測
（４）還気温度	計測
（５）還気湿度	設定，計測
（６）インバータ出力	計測
（７）インバータ	故障監視
（８）フィルター差圧	警報監視
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測

＜室内廻り＞

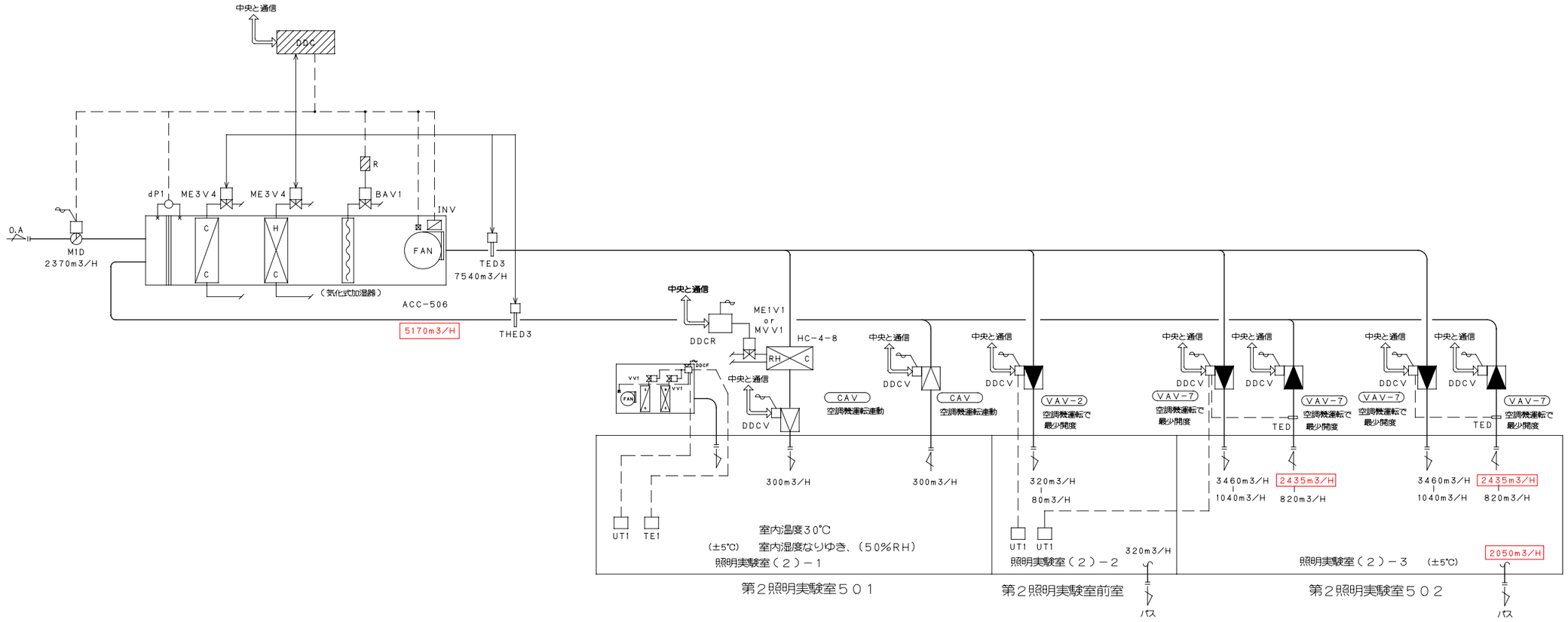
１．室内温度制御
室内温度によりＶＡＶ風量の比例制御を行う。

２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
ＶＡＶ発停
室内温度設定値変更
・操作は中央監視との後押し優先とする。

４．中央監視との通信

（１）ＶＡＶ	発停
（２）室内温度	設定，計測

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（74）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	174／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＶＡＶ台数（ＯＡ）	ＣＡＶ台数（排気）	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（還気）	ＶＡＶ台数（ＯＡ）	備考
ＡＣＣ－５０７	会議室５３１系統	ＳＣＰ－Ｃ５０７	５	会議室５３１	Ａ			２	２		

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．給気温度設定値自動変更制御
ＶＡＶの制御状態（室温，設定値，風量出力）により、給気温度設定値の自動変更を行う。

３．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

４．給排気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

６．インターロック制御
・空調機停止時、外気ＣＡＶ・ダンパ・２方弁を全閉とする。

７．ウォーミングアップ制御
・空調機起動後一定時間は、外気導入禁止・湿度制御禁止として一定時間の予冷／予熱運転を行う。
また空調機ファンの回転数は、６０％とする。

８．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）排気ファン	状態・故障監視
（３）給気温度	設定，計測
（４）還気温度	計測
（５）還気湿度	設定，計測
（６）インバータ出力	計測
（７）インバータ	故障監視
（８）フィルター差圧	警報監視
（９）予冷／予熱運転中	状態表示
（１０）コイル出口温度	計測
（１１）コイル通過流量	計測
（１２）セットバック指令	切換
（１３）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりＶＡＶ風量の比例制御を行う。

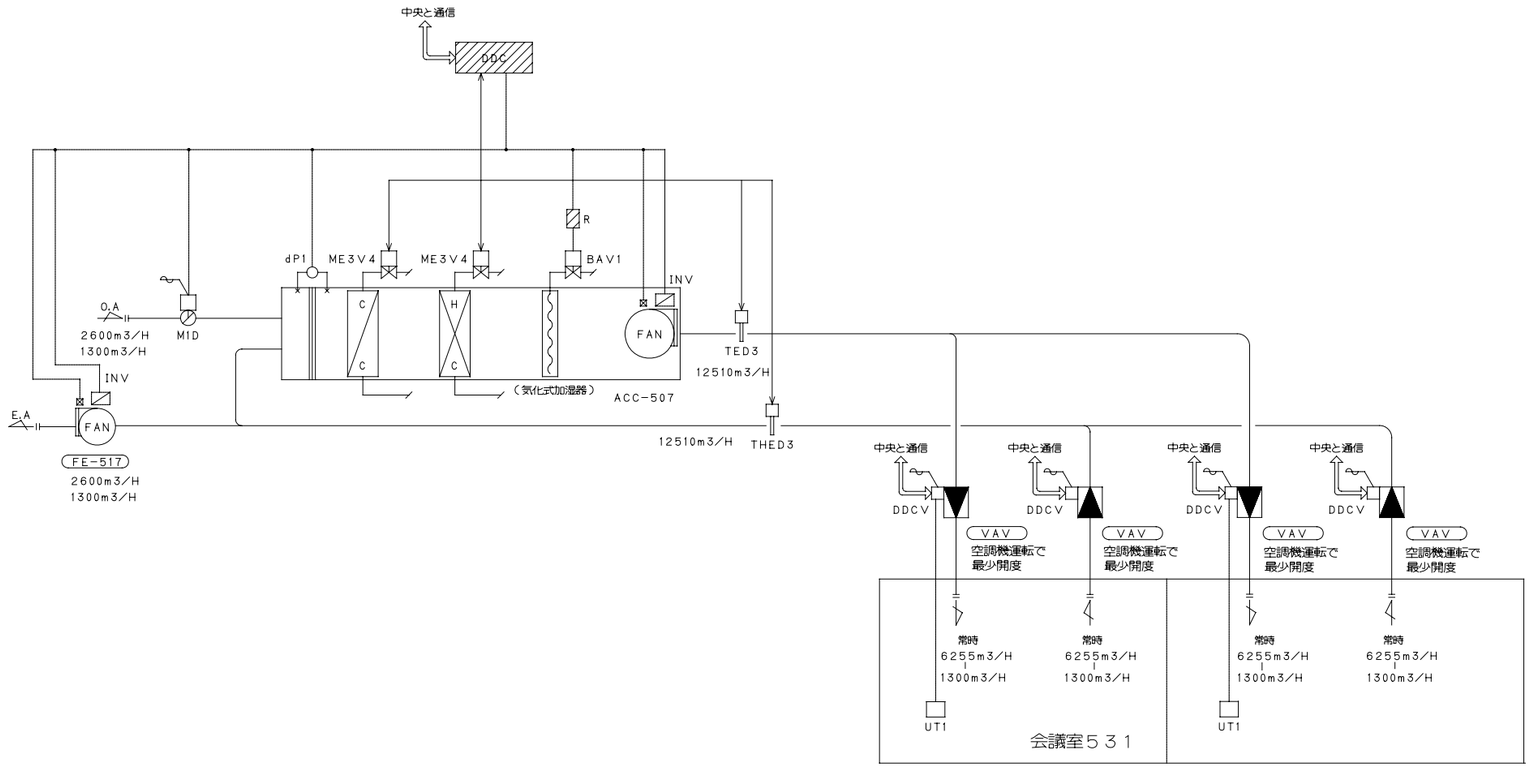
２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
ＶＡＶ発停
室内温度設定値変更
・操作は中央監視との後押し優先とする。

３．セットバック運転
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。

４．中央監視との通信

（１）ＶＡＶ	発停
（２）室内温度	設定，計測
（３）セットバック指令	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図				
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）			
図名	自動制御　計装図（７５）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	175 / 209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	ＣＡＶ（ＯＡ）	ＣＡＶ（ＳＡ）	排気ファン	備考
ＡＣＣ－５０８	５	食堂系統	ＳＣＰ－Ｃ５０８			ＦＥ－５１９	

制御項目

１．還気温度制御
・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

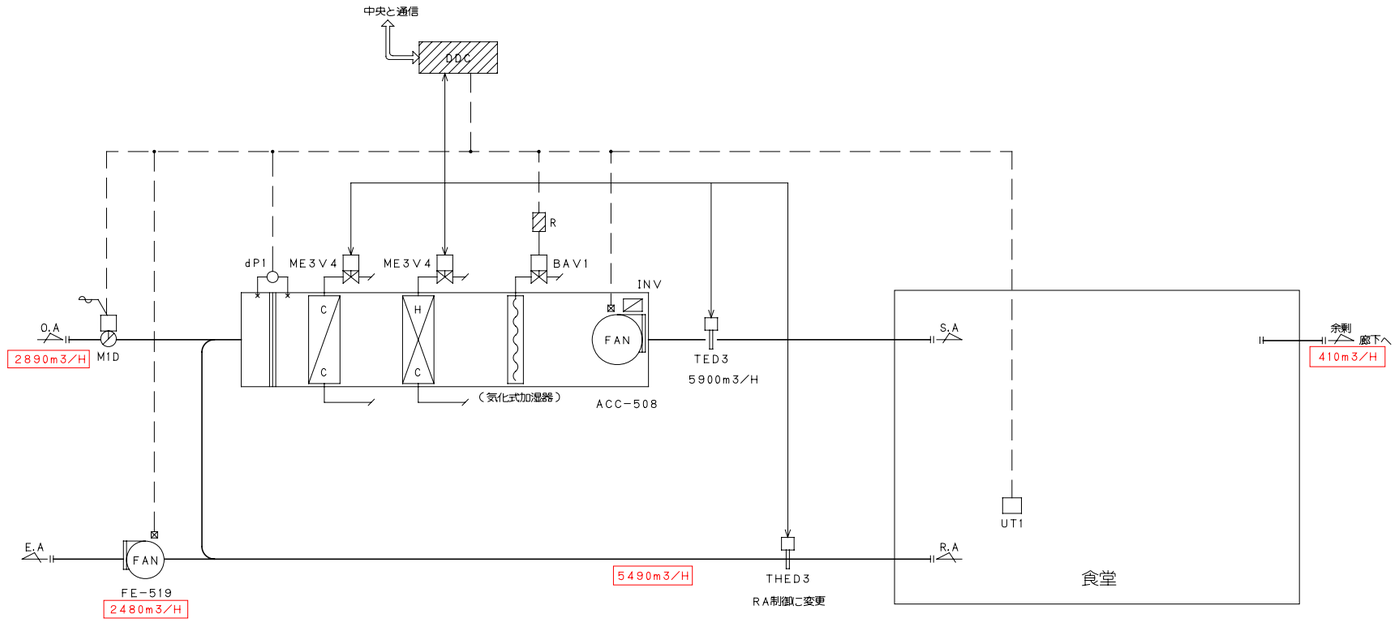
２．還気湿度制御
（加湿）
還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．セットバック運転
中央監視からのセットバック運転指令により以下を実行する。
（但し対象は共用部系統のみ）
・還気温度設定値の緩和（冷房時は高く、暖房時は低く変更）

４．ウォーミングアップ制御
・空調機起動後一定時間は、外気導入禁止・湿度制御禁止として一定時間の予冷／予熱運転を行う。
・運転時間短縮のため、予冷／予熱運転中は給気温度設定値の上下限リミット値の自動変更を行う。（冷房時：下限値を下げる。暖房時：上限値を上げる）
また空調機ファンの回転数は、６０％とする。

５．中央監視システムとの通信
（１）空調機　発停，状態・故障監視
（２）給気温度　計測
（３）還気温度　設定、計測
（４）還気湿度　設定，計測
（５）インバータ　故障監視
（６）フィルター差圧　警報監視
（７）予冷／予熱運転中　状態表示
（８）コイル出口温度　計測
（９）コイル通過流量　計測
（１０）セットバック指令　切換
（１１）除湿許可／禁止　切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（７６）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	176／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン	排気ＶＡＶ（ＤＣ用）		備考
ＡＣＵ－Ｏ－５０１(1)	印刷実験室他系統	ＳＣＰ－Ｕ０５０１	5	印刷実験室			2	1						
				塗装前処理室			2	1						
				第２塗装実験室				1		1	1			

制御項目

＜空調機廻り＞

１．室内温度制御

・室内温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

２．室内湿度制御

（加湿）

室内湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）

室内湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．インターロック制御

空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

４．凍結防止制御

（運転中）

外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に
冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。

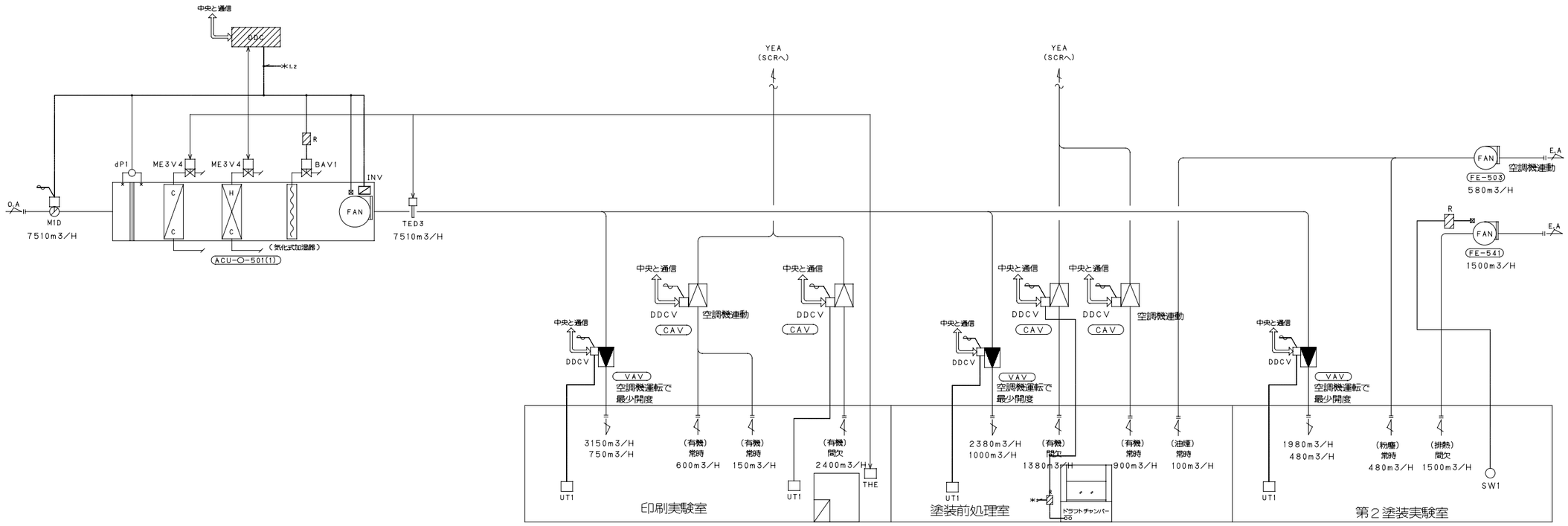
（停止中）

外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に
冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

５．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ	故障監視
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）凍結防止運転中	状態表示
（７）２方弁前後圧力	計測
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品
（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）
組込とする。



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（７７）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	177／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン	排気ＶＡＶ（ＤＣ用）	排気ＣＡＶ	備考
ＡＣＵ－Ｏ－５０１(２)	第１塗装実験室他系統	ＳＣＰ－Ｕ０５０１	5	第１塗装実験室		1				1				
							4	1						排気2系統はMD
				資材庫		1								

制御項目

＜空調機廻り＞

１．還気温度制御

・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

２．還気湿度制御

（加湿）

還気湿度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

（除湿）

還気湿度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．インターロック制御

空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

４．凍結防止制御

（運転中）

外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に
冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。

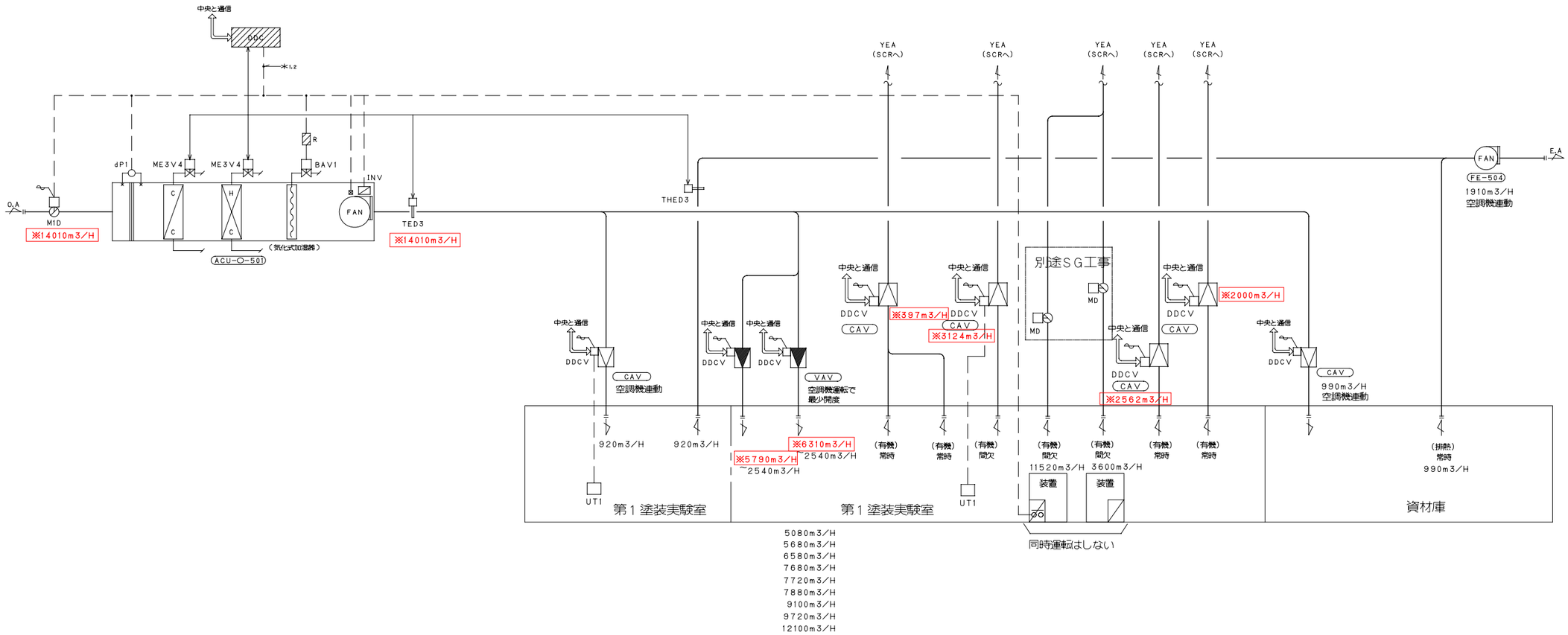
（停止中）

外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に
冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

５．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ	故障監視
（５）フィルター差圧	警報監視
（６）凍結防止運転中	状態表示
（７）２方弁前後圧力	計測
（８）コイル出口温度	計測
（９）コイル通過流量	計測
（１０）除湿許可／禁止	切換

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品
（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）
組込とする。



※印の風量は竣工後にＳＧ殿要望により変更

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（78）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	178／209（全枚数）
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	縮尺	－
工事監理	株式会社　日建設計	代理人	浅沼　大介
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課	担当者	有田　恒之

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＨＣ台数	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン	排気ＶＡＶ（ＤＣ用）	備考
ＡＣＵ－Ｏ－５０２（１）	木質材料加工室他系統	ＳＣＰ－Ｕ０５０２	５	木質材料加工室	Ａ	１	１				１			
				ＶＯＣ分析準備室	Ａ	１	１							
				ＶＯＣ分析室	Ｃ	１	１	１			１			
				資源有効利用実験室	Ｂ	１	１				１			
				住環境・資源有効実験室	Ｂ	１	１	１			１			

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
　・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
　・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
　（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
　外気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
　給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
　室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
　空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
　外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
　外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

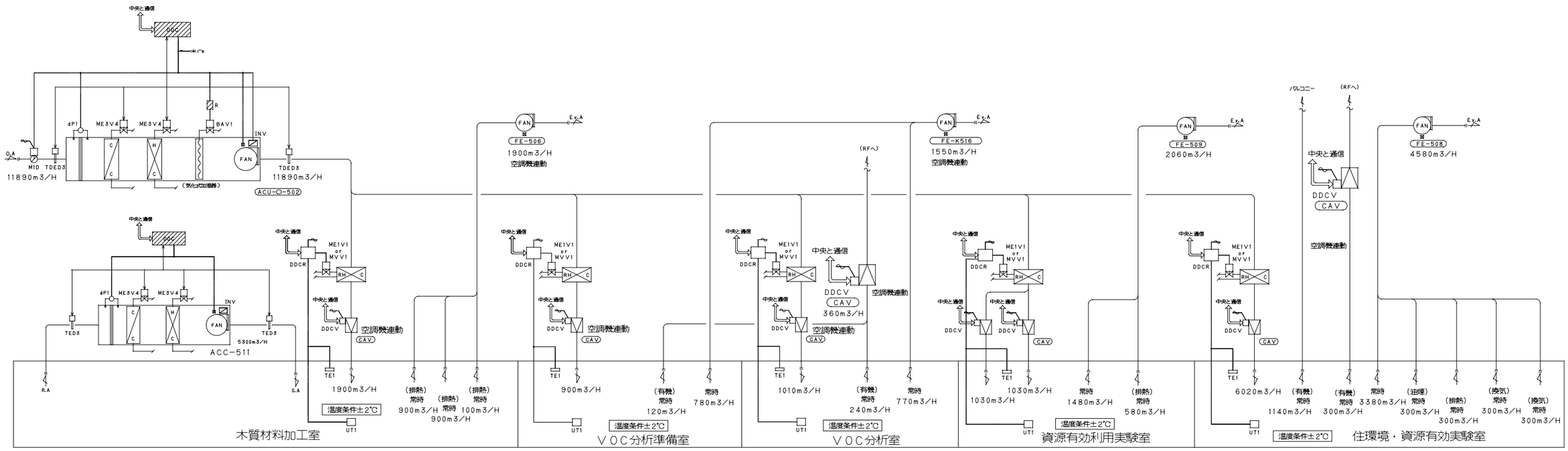
（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）２方弁前後圧力	計測
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測
（１１）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
　室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

４．給気風量切換
　排気ファン及びドラフトチャンバー運転状態により給排気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（７９）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番 179／209（全枚数）	縮尺 －
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＨＣ台数	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン	排気ＶＡＶ（ＤＣ用）	備考
ＡＣＵ－０－５０２（２）	湿式表面処理皮膜解析室他系統	ＳＣＰ－Ｕ０５０２	５	湿式表面処理皮膜解析室		１	１				１			
				湿式表面処理試料調整室		１	１				１			
				湿式表面処理実験室		１	１	２			１			

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

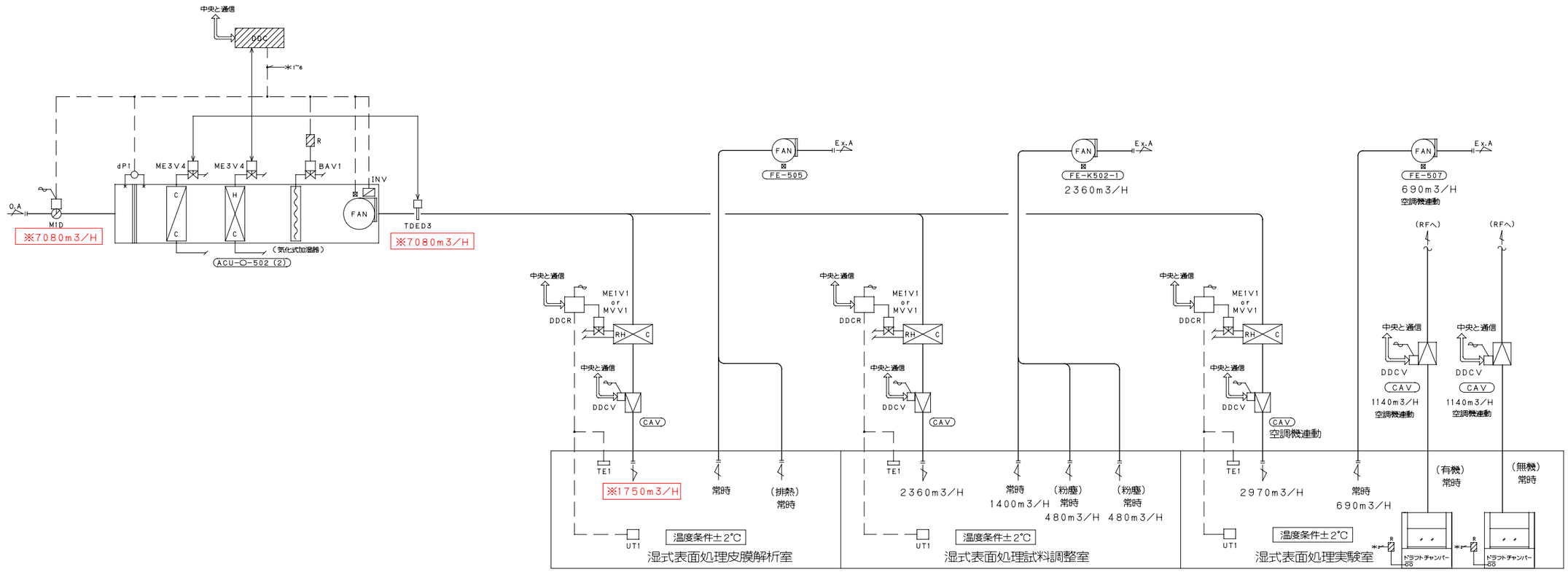
６．中央監視システムとの通信

（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）２方弁前後圧力	計測
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測
（１１）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。



※印の風量は竣工後にＳＧ殿要望により変更

しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（８０）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	180／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	系統名	収納盤	階	室名	パターン	ＨＣ台数	ＣＡＶ台数（給気）	ＣＡＶ台数（排気）	ＶＡＶ台数（給気）	ＶＡＶ台数（排気）	排気ファン	フード排気ファン	排気ＶＡＶ（ＤＣ用）	備考
ＡＣＵ－Ｏ－５０２	環境化学実験室他系統	ＳＣＰ－Ｕ０５０２	５	水・土壌分析処理室		１	１	１			１			
				水・土壌分析室		１	１	１			１			
				環境化学実験室		１	１	２			１			
				水・大気分析処理室		１	１	１			１			
				水・大気分析室		１	１	１						

制御項目

＜空調機廻り＞

１．給気温度制御
・給気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。
・ハンチング防止の為、制御パラメータの自動調整を行う。
（給気温度を監視し、ハンチング検知時には比例帯を適正な値に広げ、ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭くする）

２．露点温度制御
（加湿）
給気露点温度により加湿弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
（除湿）
給気露点温度により冷水コイル２方弁の比例制御を行う。

３．給気ファン制御
室内側ＶＡＶ・ＣＡＶの要求風量合計及び静圧過不足情報により給排気ファン回転数の比例制御を行う。

４．インターロック制御
空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

５．凍結防止制御
（運転中）
外気取入温度が設定値（例：２℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁に最小開度を設定する。
（停止中）
外気取入温度が設定値（例：－１℃）以下となった場合に冷水・温水コイル２方弁を設定開度（流量）とする。

６．中央監視システムとの通信

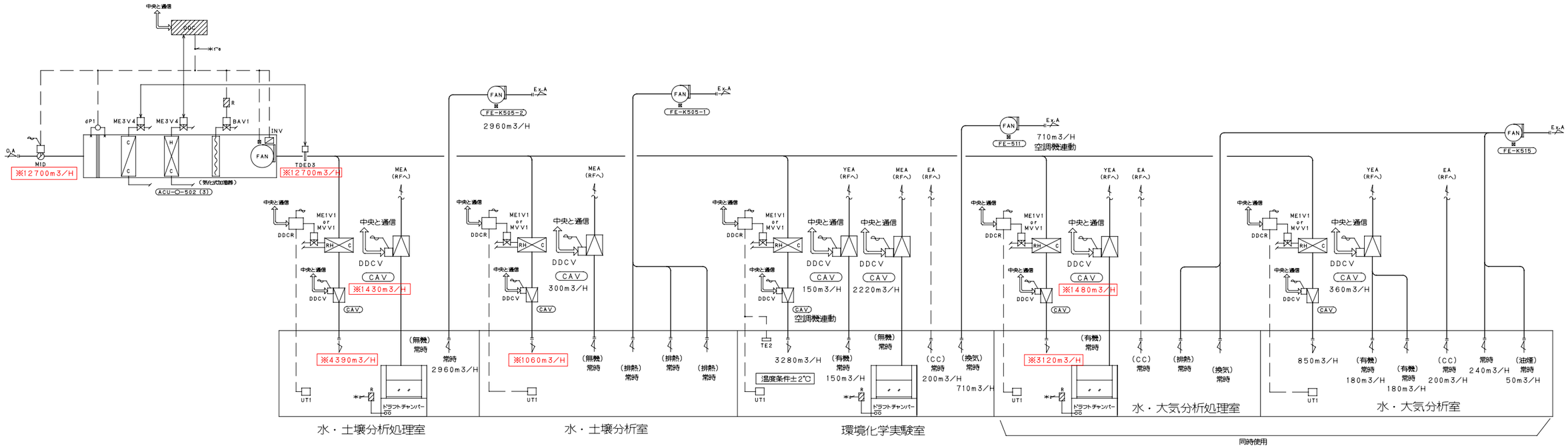
（１）空調機	発停，状態・故障監視
（２）給気温度	設定，計測
（３）給気露点温度	設定，計測
（４）インバータ出力	計測
（５）インバータ	故障監視
（６）フィルター差圧	警報監視
（７）凍結防止運転中	状態表示
（８）２方弁前後圧力	計測
（９）コイル出口温度	計測
（１０）コイル通過流量	計測
（１１）除湿許可／禁止	切換

＜室内廻り＞

１．室内温度制御
室内温度によりレヒータコイル２方弁の比例制御を行う。

４．給気風量切換
排気ファン及びドラフトチャンバー運転状態により給排気ＶＡＶ風量の自動切換を行う。

（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品（空調機組込）とする。
２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
３．ＶＡＶ・ＣＡＶの工事区分は工事区分図参照
４．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）組込とする。

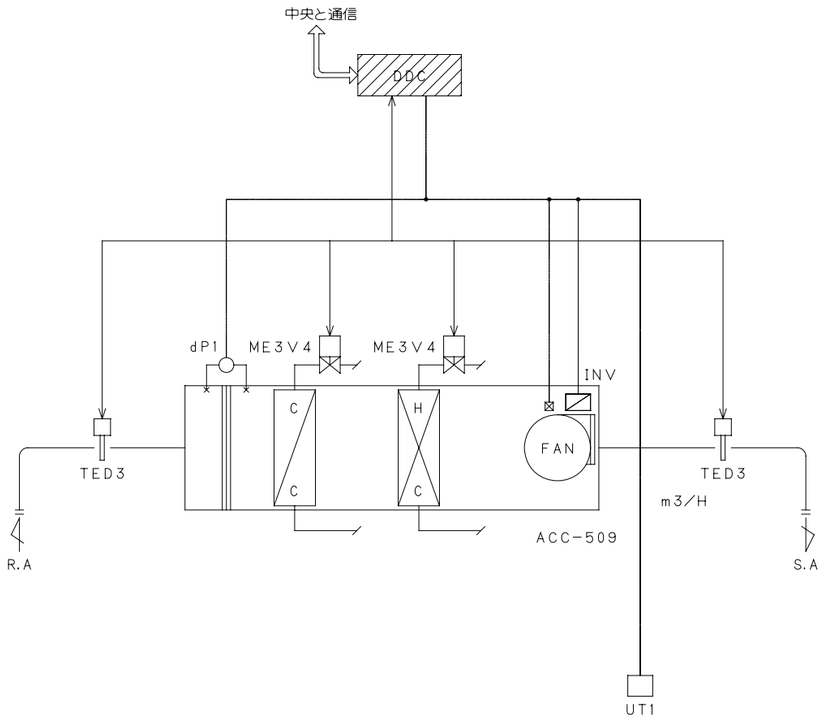


※印の風量は竣工後にＳＧ殿要望により変更

しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（８１）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	181／209 全枚数	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

記号	階	系統名	収納盤	備考
ＡＣＣ−５０９	5	絶縁性実験室	ＳＣＰ−Ｃ５０９	
ＡＣＣ−５１０		電子回路実験室	ＳＣＰ−Ｃ５１０	
ＡＣＣ−５１１		木質材料加工実験室	ＳＣＰ−Ｃ５１１	
ＡＣＣ−５１４−１		電気機器実験室	ＳＣＰ−Ｃ５１４−１	
ＡＣＣ−５１４−２			ＳＣＰ−Ｃ５１４−２	
ＡＣＵ−５０８		電気機器実験室系統	ＳＣＰ−Ｕ５０８	
ＡＣＵ−５０５		安全性試験系統	ＳＣＰ−Ｕ５０５	
ＡＣＵ−５０６−１		パワエレ実験室系統	ＳＣＰ−Ｕ５０６−１	
ＡＣＵ−５０６−２			ＳＣＰ−Ｕ５０６−２	



制御項目

１．還気温度制御
　・還気温度により冷水・温水コイル２方弁の比例制御を行う。

２．インターロック制御
　空調機停止時、ダンパ・２方弁を全閉とする。

３．手元操作
　・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
　・操作は中央監視との後押し優先とする。
　・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を
　　可能とする。
　　空調機　　発停
　　室内温度　　設定

４．中央監視システムとの通信
　（１）空調機　　発停，状態・故障監視
　（２）給気温度　　計測
　（３）還気温度　　設定，計測
　（４）インバータ　　故障監視
　（５）フィルター差圧　　警報監視
　（６）コイル出口温度　　計測
　（７）コイル通過流量　　計測

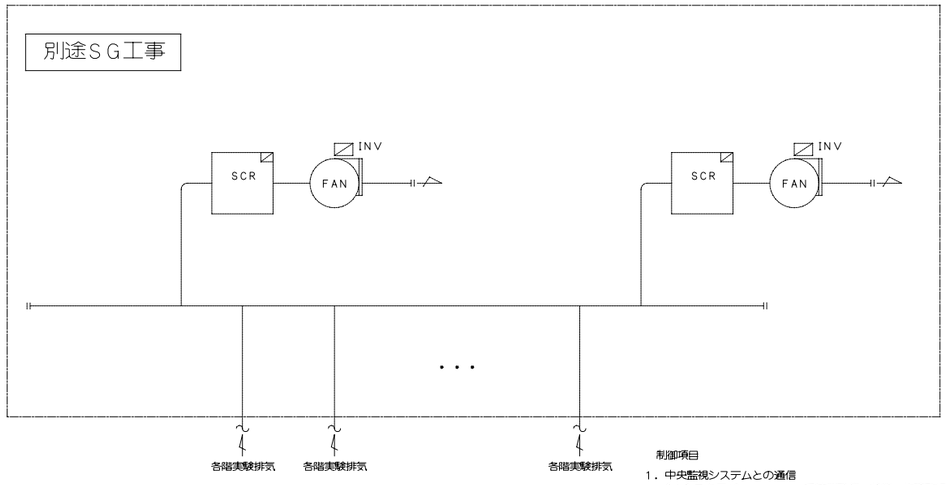
（注記）１．給気ファンインバータ本体及びインバータ盤は空調機付属品
　　（空調機組込）とする。
　２．冷温水２方弁は流量・圧力・温度計測機能付とする。
　３．空調機は自動制御盤（サブパネル：自動制御メーカーより支給）
　　組込とする。

しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　計装図（８２）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	182／209（全枚数）	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

78×570

5 スクラバー制御（１）

記　号	系　統　名	動力制御盤		発停	状態	故障	備考
ＹＳＣ－Ｎ01	北側有機局所排気系統	Ｐ－ＹＳＣ－Ｎ		1	1	1	
ＹＳＣ－Ｎ02	北側有機局所排気系統	Ｐ－ＹＳＣ－Ｎ			1	1	
ＹＳＣ－ＥＳ01	５階塗装ブース有機局所排気系統	Ｐ－ＹＳＣ－Ｅ1		1	1	1	
ＹＳＣ－Ｅ01	東側有機局所排気系統	Ｐ－ＹＳＣ－Ｅ		1	1	1	
ＹＳＣ－Ｅ02	東側有機局所排気系統	Ｐ－ＹＳＣ－Ｅ			1	1	
ＹＳＣ－Ｅ03	東側有機局所排気系統	Ｐ－ＹＳＣ－Ｅ			1	1	
ＹＳＣ－Ｓ01	南側有機局所排気系統	Ｐ－ＹＳＣ－Ｓ		1	1	1	
ＹＳＣ－Ｓ02	南側有機局所排気系統	Ｐ－ＹＳＣ－Ｓ			1	1	

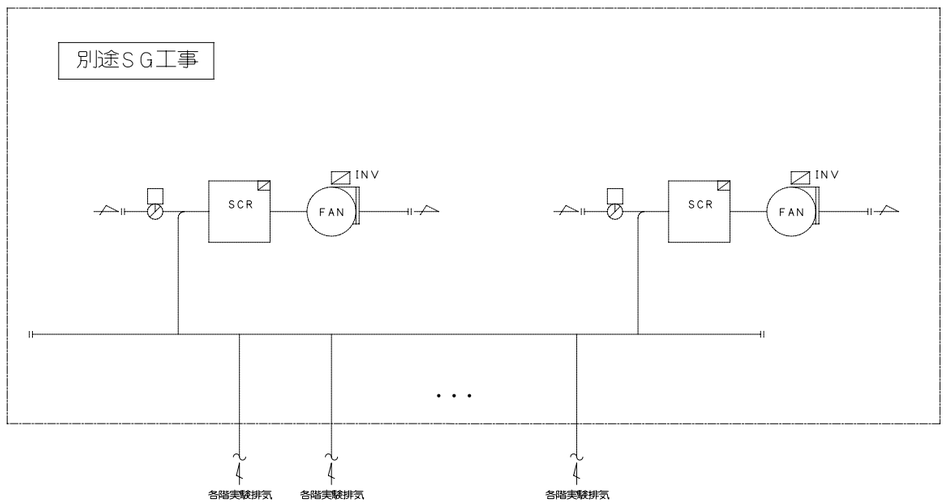


制御項目

１．中央監視システムとの通信
（１）スクラバー　　系統別発停，状態・故障監視

5 スクラバー制御（２）

記　号	系　統　名	動力制御盤		発停	状態	故障			備考
ＭＳＣ－Ｎ01	北側無機局所排気系統	Ｐ－ＭＳＣ－Ｎ		1	1	1			
ＭＳＣ－Ｅ01	東側無機局所排気系統	Ｐ－ＭＳＣ－Ｅ		1	1	1			
ＭＳＣ－Ｅ02	東側無機局所排気系統	Ｐ－ＭＳＣ－Ｅ			1	1			
ＭＳＣ－Ｓ01	南側無機局所排気系統	Ｐ－ＭＳＣ－Ｓ		1	1	1			



制御項目

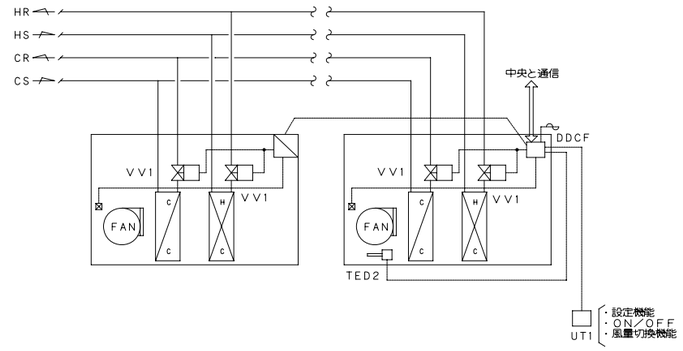
１．中央監視システムとの通信
（１）スクラバー　　系統別発停，状態・故障監視

6 ファンコイルユニット制御（１）

階	室名	FCU台数	UT1 TED2	DDCF	ＶＶ1	備考
1	応接室	1	1	1	2	
	廊下前室	1	1	1	2	セットバック対象
	受付	1	1	1	2	セットバック対象
	Ｘ線分析室　Ｘ線分析室前室	2	1	2	4	
	透過電子顕微鏡室前室	1	1	1	2	
	走査電子顕微鏡室前室	1	1	1	2	
	残響測定室	1	1	1	2	
	音響材料測定室	1	1	1	2	
	料金等払込窓口	1	1	1	2	セットバック対象
	半無響測定室	1	1	1	2	
	無響測定室	1	1	1	2	
	パネル施工室	1	1	1	2	
2						
	打合せ室２２１	1	1	1	2	セットバック対象
	講師控室	1	1	1	2	
	会議室２３１，２３２	2	2	2	4	セットバック対象
	産学公連携室	1	1	1	2	
	コーディネーター室	1	1	1	2	セットバック対象
	第２金属材料加工室	1	1	1	2	
	金属材料観察室	1	1	1	2	
	打合せ室２２２	1	1	1	2	
	委託業者控室	1	1	1	2	セットバック対象
	環境試験室	5	5	5	10	
	金属材料評価室	2	1	2	4	
	研修室２４１	1	1	1	2	セットバック対象
	研修室２４２	1	1	1	2	セットバック対象
	電気試験室	1	1	1	2	
	パソコン教室	1	1	1	2	
	会議室２３３	1	1	1	2	セットバック対象
	研修室２４４	1	1	1	2	セットバック対象
	交流室	1	1	1	2	セットバック対象
	研修室２４３	1	1	1	2	セットバック対象
3	監視室倉庫	1	1	1	2	
	温度標準室／電気標準室前室	1	1	1	2	
	ラボ３０７～３０８	2	2	2	4	
	ラボ３０９～３１１	3	3	3	6	
	デザインモデル室	1	1	1	2	
	ワークステーション室	1	1	1	2	
	評価・試験室付属室	1	1	1	2	
	外観評価室付属室	1	1	1	2	
	ラボ交流室	1	1	1	2	セットバック対象
	ラボ３１２～３１６	5	5	5	10	
	デザインセンター受付	1	1	1	2	
	監視室	1	1	1	2	
	製品開発支援ラボマネージャー室	1	1	1	2	
	実践セミナー室	2	1	2	4	
	ＣＡＤ／ＣＡＥ支援室	1	1	1	2	
	デザイン支援室	2	1	2	4	
	ラボ３０５，３０６	2	1	2	4	
	会議室３３１	1	1	1	2	セットバック対象
	共同研究開発室	3	1	3	6	
	映像編集室	1	1	1	2	
	ラボ３０１～３０４	4	4	4	8	
	第２創作実験ギャラリー	1	1	1	2	
	第１創作実験ギャラリー	2	1	2	4	
	外観評価室	1	1	1	2	
	デザイン出力室	2	1	2	4	
	試作加工室	2	1	1	4	
	デザイン開発室	1	1	1	2	
	評価・試験室	2	1	1	4	
	湿度環境試験室	2	1	2	4	
	電気実験測定室	2	1	2	4	
	造形室機械室	1	1	1	1	冷水のみ
	倉庫３６３系統	2	2	2	4	
4	落下試験準備室	1	1	1	2	
	打合せ室４２１	1	1	1	2	セットバック対象
	落下試験室	1	1	1	2	
	会議室４３１	1	1	1	2	セットバック対象
	資材受付・印刷室	1	1	1	2	セットバック対象
	機械システム実験室	2	1	2	4	
	倉庫４６２系統	1	1	1	2	
5	第２照明実験室	1	1	1	2	
	第２赤外実験室	1	1	1	2	
	支所連絡室	1	1	1	2	セットバック対象
	信頼性実験室	1	1	1	2	

階	室名	FCU台数	UT1 TED2	DDCF	ＶＶ1	備考
5	職員厚生室	1	1	1	2	セットバック対象
	廊下１	3	1	3	6	セットバック対象
	廊下３	3	1	3	6	セットバック対象
	第１赤外実験室	1	1	1	2	
	女子職員休憩室	1	1	1	2	セットバック対象
	廊下６	4	1	4	8	セットバック対象
	廊下７	8	1	8	16	セットバック対象
	電気応用実験室	2	1	2	4	
	高周波実験室	1	1	1	2	
	回路基板設計試作室	1	1	1	2	
	信号処理技術実験室	1	1	1	2	
	システム化技術実験室	1	1	1	2	
	男子職員休憩室	1	1	1	2	セットバック対象
	廊下２	7	1	7	14	セットバック対象
	廊下５	9	1	9	18	セットバック対象
	マイクロマシン技術実験室	1	1	1	2	
	情報通信技術実験室	1	1	1	2	
	合計	ｘｘｘ	ｘｘｘ	ｘｘｘ	ｘｘｘ	

廊下系統は、ＵＴなしＴＥＤを取付



制御項目

１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定

３．セットバック運転制御（対象系統のみ）
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。

４．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）セットバック指令　切換
（４）操作許可／禁止　切換（グループ単位）
※グループは用途別時で３グループ／階程度とする。

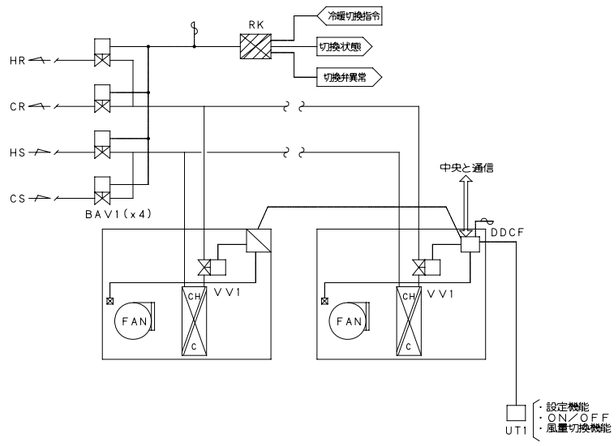
（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーより
ファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー
工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。

しゅん功図					
件　名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事(その2)				
図　名	自動制御　計装図（８３）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	183／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱エ・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780 570

6 ファンコイルユニット制御（２）

階	室名	FCU台数	UT1 TED2	DDCF	ＶＶ1	BAV1	収納盤	備考
1	相談室１０１	1	1	1	1	4	1CP−4	セットバック対象
	相談室１０２	1	1	1	1			セットバック対象
	相談室１０３	1	1	1	1			セットバック対象
	総合支援窓口	1	1	1	1	4		セットバック対象
2	相談室２０２，２０３	2	2	2	2	4	2CP−1	セットバック対象
	相談室２０４，２０５，２０６	3	3	3	3			セットバック対象
	相談室２０１	1	1	1	1			セットバック対象
	相談室前室	1	1	1	1			セットバック対象
	喫煙室	1	1	1	1	4		セットバック対象
3	喫煙室	1	1	1	1	4	3CP−1	セットバック対象
4	相談室前室	1	1	1	1	4	4CP−1	セットバック対象
	相談室４０１〜４０５	5	5	5	5			セットバック対象
	喫煙室	1	1	1	1	4		セットバック対象
	男子更衣室４７１	1	1	1	1	4		セットバック対象
	男子更衣室４７２	1	1	1	1	4	4CP−2	セットバック対象
	女子更衣室４７３	1	1	1	1	4		セットバック対象
	相談室前室	1	1	1	1	4		セットバック対象
	相談室４０６〜４１０	5	5	5	5			セットバック対象
5	喫煙室	1	1	1	1	4	5CP−1	セットバック対象
	相談室	1	1	1	1	4	5CP−2	セットバック対象
	合計	31	31	31	31	52		



制御項目

１．室内温度制御
・室内温度により２方弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・ファン停止時は２方弁をＯＦＦ（全閉）とする。

２．手元操作
・操作器（ＵＴ１）により以下の操作を可能とする。
・操作は中央監視との後押し優先とする。
・中央よりゾーン単位で手元操作許可／禁止設定を可能とする。
ファンコイル　発停
室内温度　設定

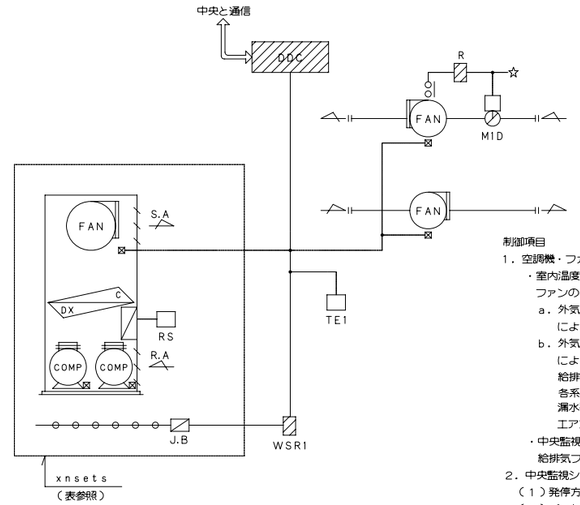
３．セットバック運転制御
中央監視からのセットバック運転指令により、室内温度設定値の緩和を行う（冷房時は高く、暖房時は低く変更）。

４．中央監視との通信
（１）ファンコイル　発停
（２）室内温度　設定，計測
（３）セットバック指令　切換
（４）操作許可／禁止　切換（グループ単位）
（５）冷暖モード　切換
※グループは用途別等で３グループ／階程度とする。

（注記）１．ＴＥＤ２，ＤＤＣＦ，ＶＶ１は自動制御メーカーよりファンコイルメーカーへ支給しファンコイルメーカー工場にて組付及び、機内配線の上、現場へ搬入する。
組付及び、機内配線はファンコイルメーカー工事とする。

9 パッケージ制御

記号	階	室名	収納盤	ACP台数	TE1 WE	DDC OP	MID R	ファン記号	備考
ACP−201	2	特高電気室	2CP−3	4	1	1	1	FS−203,FE−203	
ACP−202		ＭＤＦ室	2CP−4	1	1	1	1	FS−205,FE−205	
ACP−501	5	電気室	5CP−3	4	1	1	1	FS−502,FE−502	



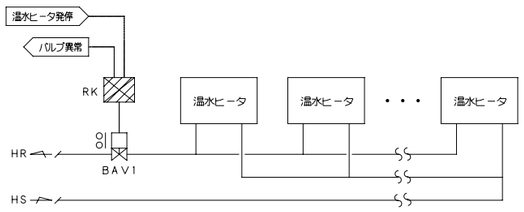
制御項目

１．空調機・ファン発停制御
・室内温度（ＴＥ１），外気温度により空調機及び、ファンの発停を行う。
ａ．外気温度＜設定値（例：３０℃）の場合、室内温度（ＴＥ１）により給排気ファンのＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
ｂ．外気温度＞設定値（例：３０℃）の場合、室内温度（ＴＥ１）により空調機のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
給排気ファンは停止する。
各系統とも一台のセンサーに統合し制御を行う。
漏水警報を各系統一点に集約する。
エアコンの温度制御は、エアコン個々のコントローラで行う。
・中央監視より本制御を中止して、パッケージ空調機・給排気ファンの遠方発停（手動またはスケジュール）を可能とする。

２．中央監視システムとの通信
（１）発停方法切換（自動／遠方）　切換
（２）パッケージ空調機　発停，状態・故障監視
（３）給気ファン　発停，状態・故障監視
（４）排気ファン　状態・故障監視
（５）室内温度　設定，計測
（６）外気温度（ファン運転許可）　設定
（７）漏水警報　警報監視

7 温水ヒータ制御

記号	階	室名	収納盤	備考
HU−101〜112	1	エントランスホール	1CP−4	
HU−101〜112	1	エントランスホール	1CP−4	
HU−101〜112	1	エントランスホール	1CP−1	
HU−101〜112	1	エントランスホール	1CP−1	

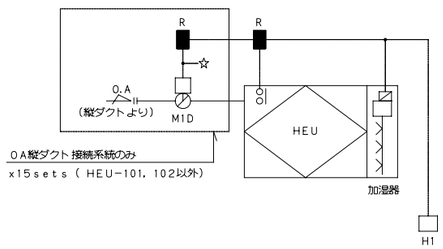


制御項目

１．温水弁開閉切換
・中央監視からの指令（温水ヒータ発停）により温水弁の開閉切換を行う。
・切換指令出力後、一定時間が経過しても、温水弁が所定の状態（開／閉）とならない場合には警報を出力する。

8 全熱交換器制御

記号	階	室名	H1			備考
HEU−101	1	男子・女子更衣室	1			
HEU−102		中央監視室	1			
HEU−104		受付・払込窓口	1			
HEU−105		応接室	1			
HEU−201	2	講師控室	1			
HEU−202		産学公連携室	1			
	3	サーバ室	2			
		倉庫３６３	2			
HEU−401	4	会議室４３１	1			
HEU−402		打合せ室４２１	1			
HEU−403		男子更衣室４７１	1			
HEU−404		男子更衣室４７２	1			
HEU−405		女子更衣室４７３	1			
		倉庫４６２	1			
HEU−501	5	職員厚生室	1			
HEU−502		男子職員休憩室	1			
HEU−503		女子職員休憩室	1			
HEU−504		相談室	3			
HEU−505		支所連絡室	1			



制御項目

１．室内湿度制御
室内湿度により加湿器のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。

２．インターロック制御
全熱交換器停止時、加湿器ＯＦＦとする。

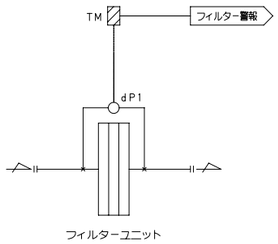
（注記）１．全熱交換器は運転状態信号出力端子付とする。

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（84）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番 184／209（全枚数）	縮尺 −
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

10 フィルター監視

記号	階	室名	収納盤	備考
AFU−101	1	受水槽室系統	1CP−3	
AFU−102		空調機械室系統	1CP−4	
AFU−103		リサイクル室系統	1CP−4	
AFU−104		中央監視室系統	1CP−2	
AFU−B01		地下熱源受入設備置場系統	1CP−4	
AFU−B02		地下ゴミ処理室系統	1CP−4	
AFU−201	2	液体窒素室系統	2CP−2	
AFU−202		圧縮空気室系統	2CP−2	
AFU−203		特高電気室系統	2CP−2	
AFU−204		非常用発電機室系統	2CP−2	
AFU−206		喫煙室系統	2CP−1	
AFU−207		講師控室系統	2CP−1	
AFU−208		産学公連携室系統	2CP−1	
AFU−301	3	喫煙室系統	3CP−1	
AFU−302		サーバ室他系統		
AFU−401	4	喫煙室系統	4CP−1	
AFU−402		打合せ室他系統	4CP−2	
AFU−403		会議室他系統	4CP−2	
AFU−501	5	喫煙室系統	5CP−1	
AFU−502		電気室系統	5CP−3	
AFU−503		職員厚生室系統		
AFU−504		男子職員休憩室系統		
AFU−505		女子職員休憩室系統		
AFU−506		相談室系統		
AFU−507		支所連絡室系統		
AFU−R01	R	純水装置置場系統		



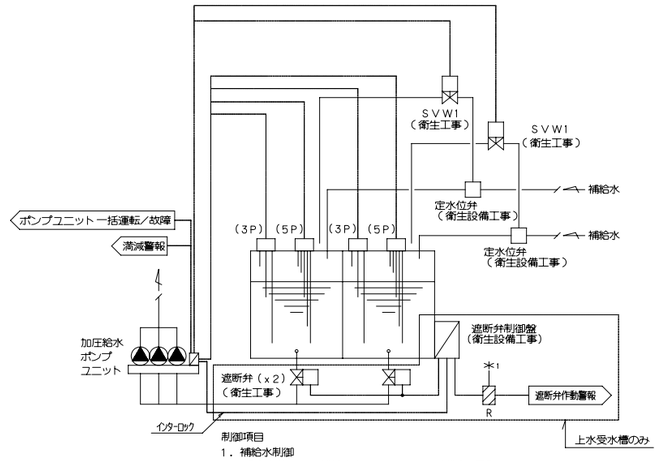
フィルターユニット

制御項目

1．フィルター差圧監視
　フィルター差圧異常時、警報を出力する。

11 水槽監視（１）

記号	名称	収納盤	ポンプ記号	備考
TW−101,102	上水受水槽	1CP−3	PU−101	

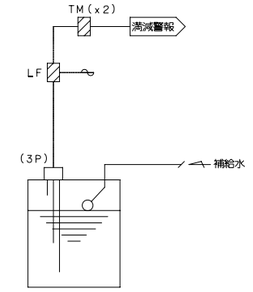


制御項目

1．補給水制御
　槽内水位により補給水弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
　機側盤内スイッチにより使用水槽切換を行う。
2．液面監視
　槽内水位異常時、警報を出力する（満／減）。
3．遮断弁制御
　地震時、緊急遮断弁を閉とする。

11 水槽監視（２）

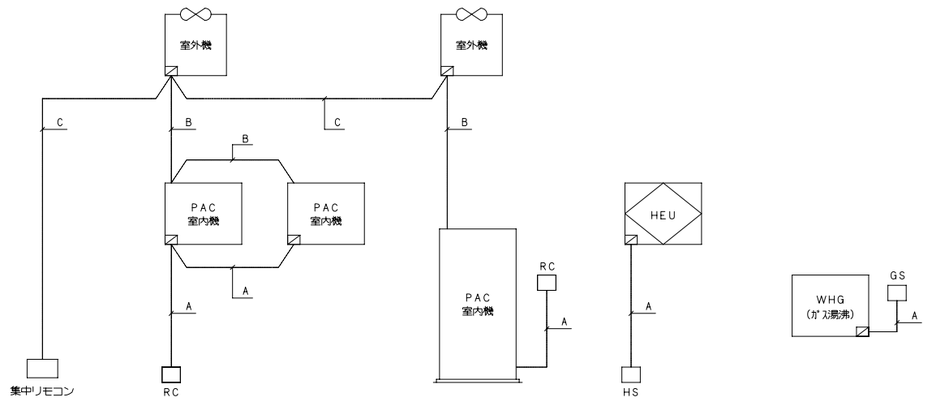
記号	名称	収納盤	備考
TF−R01	消火用補助水槽	RCP−2	



制御項目

1．水位監視
　水位異常時、警報を出力する。（満／減）

12 パッケージ配線工事



記号	名称	工事区分
A	スイッチ配線	自動制御工事
B	室内機〜室外機配線	設備工事（冷媒管共巻）
C	集中リモコン配線	自動制御工事

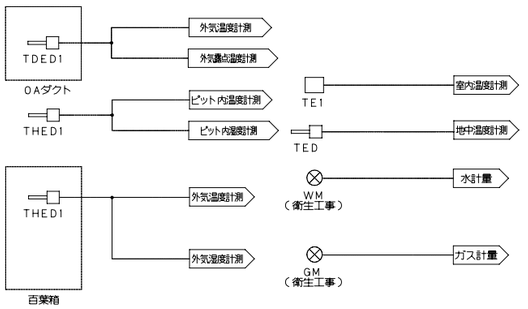
（注記）1．リモコン（ＲＣ，ＨＳ，ＧＳ），集中リモコンは
　　パッケージ付属品とする。

しゅん功図				
件　名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）			
図　名	自動制御　計装図（85）			
しゅん功	平成23年6月30日	図番	185／209 全枚数	縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介	
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之	
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課			

780×570

13 計測・計量

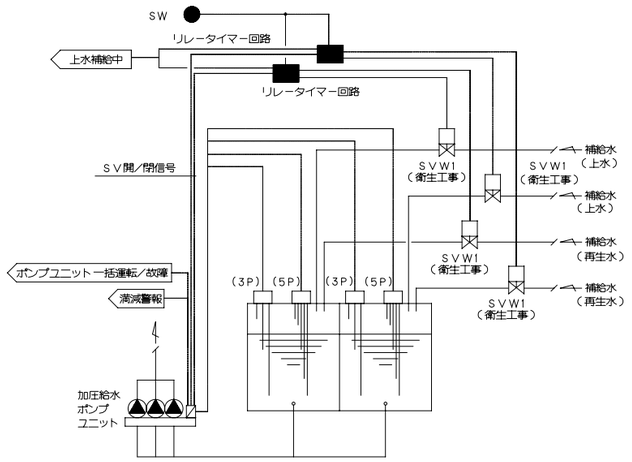
階	系統名	THED1	TDED1	HED1	TE1,TED	WM	GM	備考
B1	ガス使用量（全体）						1	
	ピット	4			1			
1	上水給水量（全体）					1		
	上水給水量（雑用水槽補給水）					1		
	再生水給水量					1		
	上水使用量（厨房）					1		
	ガス使用量（厨房）						1	
3	サーバ室				1			
	電源室				1			
	共同研究開発室391～393					3		
	ラボ301～306					6		
	ラボ312～316					5		
	ラボ307～311					5		
	化学実験室・ラボ317～319					4	4	
R	外気計測	1						
ISS	（OAダクト）		7					



14 水槽監視（３）

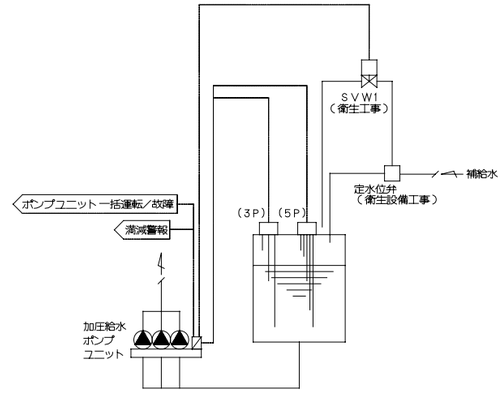
記号	名称	収納盤	ポンプ記号	備考
TW−104	再生水受水槽	1CP−3	PU−103	

記号	名称	収納盤	ポンプ記号	備考
TW−103	雑用水受水槽	1CP−3	PU−102	



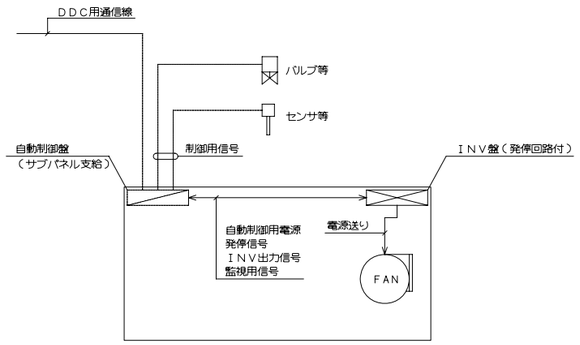
制御項目
1．補給水制御
・槽内水位により補給水弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
・機側盤内スイッチにより使用水槽切換を行う。
・給水信号ＯＮで再生水ＳＶを開とし、再生水で給水する。
・再生水で給水できない場合は 上水ＳＶを開け給水を行う。

2．液面監視
・槽内水位異常時、警報を出力する（満／減）。

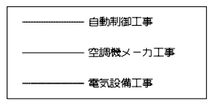


制御項目
1．補給水制御
槽内水位により補給水弁のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。
機側盤内スイッチにより使用水槽切換を行う。
2．液面監視
槽内水位異常時、警報を出力する（満／減）。

15 空調機廻り工事区分図

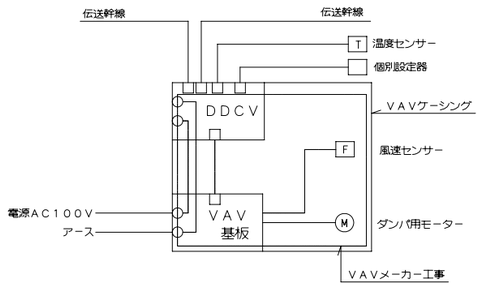


（注記）1．空調機は動力盤（兼ＩＮＶ盤）組込とする。
2．盤内設置する自動制御機器はサブパネルに組付け、空調機メーカーへ支給する。
3．サブパネルの空調機への組込及び空調機動力盤～サブパネル間の配線は
空調機メーカー工事とする。

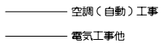


16 一般ＶＡＶ廻り工事区分図

ＶＡＶメーカー／自動制御システムメーカー　工事区分図
（ＣＡＶについても同様とする。）



（注記）○は端子接続，□はコネクタ接続を示すものとする。

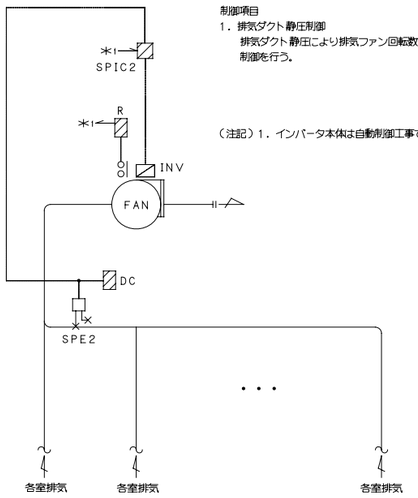


区分説明
1．ＶＡＶ内部
ＶＡＶケーシング内の各部品および結線はＶＡＶメーカー工事。但し、
ＶＡＶコントローラ（ＤＤＣＶ）については自動制御システムメーカー
によって支給されるものとする。
ＤＤＣＶ～ＶＡＶ基板間ではダンパ駆動出力、ダンパ開度信号、風速
信号の３点を取合可能なこと。
2．ＶＡＶ調整
ＶＡＶメーカーは風量制御パラメータ（最大風量、最少風量、装置風量）
を現場納入前に設定のこと。
3．ＶＡＶ外部
ＶＡＶ外部の配線および結線処理については自動制御工事とする。

（注記）1．高速ＶＡＶ廻り工事区分図は別図参照

17 余剰排気ファン制御

ファン記号	系統名	収納盤	SPE2.DC	SPIC2	備考
FE−117	1F北東余剰排気系統	1CP−1	1	1	
FE−118	1F南東余剰排気系統	1CP−2	1	1	
FE−228	2F北東余剰排気系統	2CP−1	1	1	
FE−229	2F南東余剰排気系統	2CP−2	1	1	
FE−324	3F北東余剰排気系統	3CP−1	1	1	
FE−325	3F南東余剰排気系統	3CP−2	1	1	



制御項目
1．排気ダクト静圧制御
排気ダクト静圧により排気ファン回転数（ＩＮＶ出力）
制御を行う。

（注記）1．インバータ本体は自動制御工事で動力盤組込とする。

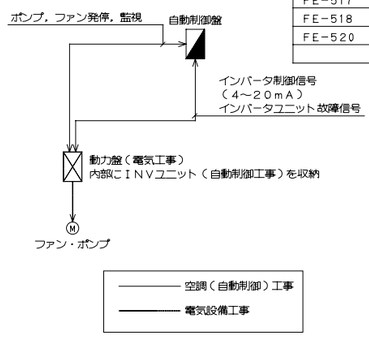
18 インバータ廻り工事（ファン・ポンプ）

〈ＩＮＶ制御対象機器〉

機器記号	容量（kW）	台数
PC−101～105	18.5	5
PH−101～104	30	4
FE−117	0.4	1
FE−118	0.4	1
FE−228	0.75	1
FE−229	0.75	1
FE−324	0.75	1
FE−325	0.75	1
FE−517	1.5	1
FE−518	1.5	1
FE−520	2.2	1

〈集計〉

容量（kW）	台数
0.4	2
0.75	4
1.5	2
2.2	1
18.5	2
30	2



（注記）1．ＩＮＶユニットは自動制御工事とし、自動制御メーカより動力盤メーカへ支給する。
2．ＩＮＶユニットの組付け及び周辺機器（発停・バイパス回路，ノイズフィルタ等）は
動力盤メーカ工事とする。
3．空調機のＩＮＶ及びＩＮＶ盤・周辺機器は空調機本体付属品（空調機本体組込）とする。

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　計装図（86）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	186／209（全枚数）
		縮尺	−
請負者	日立プラ・菱熱エ・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

自動制御機器表

※記載なきメーカーは山武

記　号	名　　称	仕　様　概　要	形　　番	備　　考
BAV1	電動ボール弁	二位置　冷温水用	VY630*******	サイズは口径表参照
CO2ED1	CO2濃度計	電流出力　0～2000ppm	CY8000C1000	
DDC	デジタル式調節器	空調機制御用	WY5111W0000	
DDC	I/Oモジュール	空調機制御用	RY500*******	
DDCF	デジタル式調節器	FCU制御用	WY5205W1000	
DDCR	デジタル式調節器	レヒータ制御用	WY5205W2000	
DDCV	デジタル式調節器	VAV制御用	WY5206C1000	
DED1	露点温度発信器	挿入形　電圧出力(高分子)	HY7903T1000	
dP1	差圧スイッチ	二位置	PYY-604-***	
dPE1	差圧発信器	電流出力　　配管用	JTD930A-1E1A1-XXXX1-XX	
SPE2	静圧発信器	電流出力　　ダクト用	JTD910A-1E1B2-XXAX2-XX	
FM	電磁流量計	電流出力	MGG10C-MH1A-1A1X-X	
H1	湿度調節器	室内形　電気式　二位置	HY6000Z8000	
M1D	ダンパ操作器		MY6050A1001	
ME3V4	電動2方弁	サイズは口径表を参照	FVY5160J****	サイズは口径表参照
PCV	ケージ2方調節弁	電動式　比例　電流入力	HCB　4B/8B	
PMX1	台数制御ユニット		WY2001P*********	ポンプ用
SPE1	静圧発信器	電流出力	PY8000D1100	
SPIC1	静圧指示調節器	電子式　比例　電流出力	R36TC0UA2100	
SPIC2	静圧指示調節器	電子式　比例　電流出力	R36TC0UA2100	
TIC1	温度指示調節計	電子式　比例　電流出力	R36TC0UA2100	
TDED3	温度・露点温度発信器	挿入形　通信機能付	HTY7903C000M	
TE1	温度検出器	室内形　抵抗値出力(Pt100)	TY7043Z0P00	
THE1	温湿度検出器	室内形　抵抗値出力(Pt100)　電圧出力(高分子)	HTY7043T1P00	
THE3	温湿度検出器	室内形　通信機能付	HTY7043C000M	
TED1	温度検出器	挿入形　抵抗値出力(Pt100)	TY7803Z0P00	
THED1	温湿度検出器	室内形　抵抗値出力(Pt100)　電圧出力(高分子)	HTY7803T1P00	
TED3	温度検出器	挿入形　通信機能付	TY7803C000M	
THED3	温湿度検出器	挿入形　通信機能付	HTY7803C000M	
TEW1	温度検出器	挿入形　抵抗値出力(Pt100)	TY7830B1015	
UT1	デジタル設定器	FCU、レヒータ、VAV用	QY7205A****	
UT1	ユーザーオペレーション機器		QY7290A3010	
UT1	サーモプレート		QY7205Z0000	
UT2	デジタル式集中操作器		QY7309C1221	
WSR1	漏水検知器		WLS302C	
VV1	電動ボール弁	二位置　　ファンコイル用	ESR100-TKLBE 20A	メーカー：キッツ
MVV1	電動ボール弁	比例　　レヒータ用	VY5302A+MY5310A	サイズは口径表参照

盤寸法表

盤　名	形　状	寸法 W	寸法 H	寸法 D	収納系統名	備　考
1CP-1	自立	700	2150	350	温水ヒータ制御 リモートユニット	
1CP-2	自立	700	2150	350	リモートユニット	
1CP-3	自立	700	2150	350	水槽監視（1）X3sets	
1CP-4	自立	1400	2150	350	冷熱源制御，温熱源制御 温水ヒータ制御	
2CP-1	自立	700	2150	350	リモートユニット	
2CP-2	自立	700	2150	350	リモートユニット	
2CP-3	壁掛	700	1100	250	パッケージ制御X1set ファン発停制御	
2CP-4	壁掛	700	1000	250	パッケージ制御X1set	
3CP-1	自立	700	2150	350	リモートユニット	
3CP-2	自立	700	2150	350	リモートユニット	
4CP-1	自立	700	2150	350	リモートユニット	
4CP-2	自立	700	2150	350	リモートユニット	
5CP-1	自立	700	2150	350	リモートユニット	（注2）
5CP-2	自立	700	2150	350	リモートユニット	（注2）
5CP-3	壁掛	700	1000	250	パッケージ制御X1set フィルター監視X1set	
RCP-1	自立	700	2190	400	リモートユニット	（注1） （注2）
RCP-2	自立	700	2190	400	外気計測，水槽監視（2）	（注1） （注2）
RCP-3	自立	700	2190	400	リモートユニット	（注1） （注2）
SCP-○○○	壁掛	430	600	200	1F空調機制御 （ACC-108以外）	25SET,S
SCP-○○○	壁掛	530	600	200	1F空調機制御 （ACC-108）	1SET
SCP-○○○	サブパネル	500	400	-	空調機制御	72SET,S
SCP-○○○	サブパネル	400	500	-	空調機制御 （5F天吊り空調機）	9SET,S

（注1）屋外型，耐塩塗装とする。
（注2）通信幹線用サージキラーを設置する。

バルブ口径表（1）

流体　W2：水（2方弁）
単位　流体W2：流量［l/m］、ΔP［kPa］

系　統　名		流　体	流　量	P1	ΔP	CV	口径（A）	備　考
<温熱源>								
HEX-103　1次側2方弁		W2	1760		30.0	134.2	100	
HEX-104　1次側2方弁		W2	1760		30.0	134.2	100	
温水2次ポンプ　バイパス弁		W2	2190		200.0	108.4	100	
負荷流量計		W2	8760				300	
<冷熱源>								
HEX-101　1次側2方弁		W2	6057		30.0	774.1	200	
HEX-102　1次側2方弁		W2	6057		30.0	774.1	200	
冷水2次ポンプ　バイパス弁		W2	2110		200.0	104.4	100	
負荷流量計		W2	10550				300	
<空調機>								
ACC-101	C/C	W2	30		30.0	3.8	15	
	H/C	W2	25		30.0	3.2	15	
ACC-102	C/C	W2	95		30.0	12.1	25	
	H/C	W2	57		30.0	7.3	25	
ACC-103	C/C	W2	55		30.0	7.0	25	
	H/C	W2	45		30.0	5.8	25	
ACC-104	C/C	W2	120		30.0	15.3	25	
	H/C	W2	97		30.0	12.4	25	
ACC-105	C/C	W2	145		30.0	18.5	40	
	H/C	W2	129		30.0	16.5	40	
ACC-106	C/C	W2	86		30.0	11.0	25	
	H/C	W2	54		30.0	6.9	25	
ACC-107	C/C	W2	129		30.0	16.5	40	
	H/C	W2	113		30.0	14.4	40	
ACC-108	C/C	W2	125		30.0	16.0	40	
	H/C	W2	55		30.0	7.0	25	
ACC-201	C/C	W2	88		30.0	11.2	25	
	H/C	W2	70		30.0	8.9	25	
ACC-202	C/C	W2	88		30.0	11.2	25	
	H/C	W2	70		30.0	8.9	25	
ACC-203	C/C	W2	38		30.0	4.9	15	
	H/C	W2	23		30.0	2.9	15	
ACC-204	C/C	W2	141		30.0	18.0	40	
	H/C	W2	111		30.0	14.2	25	
ACC-205	C/C	W2	48		30.0	6.1	25	
	H/C	W2	39		30.0	5.0	15	
ACC-206	C/C	W2	43		30.0	5.5	15	
	H/C	W2	34		30.0	4.3	15	
ACC-207	C/C	W2	55		30.0	7.0	25	
	H/C	W2	43		30.0	5.5	15	
ACC-208	C/C	W2	38		30.0	4.9	15	
	H/C	W2	30		30.0	3.8	15	
ACC-209	C/C	W2	54		30.0	6.9	15	
	H/C	W2	43		30.0	5.5	15	
ACC-210	C/C	W2	164		30.0	21.0	40	
	H/C	W2	129		30.0	16.5	40	
ACC-211	C/C	W2	68		30.0	8.7	25	
	H/C	W2	45		30.0	5.8	15	
ACC-212	C/C	W2	68		30.0	8.7	25	
	H/C	W2	45		30.0	5.8	15	
ACC-213	C/C	W2	38		30.0	4.9	15	
	H/C	W2	36		30.0	4.6	15	
ACC-301	C/C	W2	59		30.0	7.5	25	
	H/C	W2	46		30.0	5.9	25	
ACC-302	C/C	W2	38		30.0	4.9	15	
	H/C	W2	30		30.0	3.8	15	
ACC-303	C/C	W2	70		30.0	8.9	25	
	H/C	W2	55		30.0	7.0	25	
ACC-304	C/C	W2	27		30.0	3.5	15	
	H/C	W2	16		30.0	2.0	15	
ACC-306	C/C	W2	39		30.0	5.0	15	
	H/C	W2	30		30.0	3.8	15	
ACC-307	C/C	W2	34		30.0	4.3	15	
	H/C	W2	27		30.0	3.5	15	
ACC-308	C/C	W2	34		30.0	4.3	15	
	H/C	W2	27		30.0	3.5	15	
ACC-309	C/C	W2	41		30.0	5.2	15	
	H/C	W2	32		30.0	4.1	15	
ACC-310	C/C	W2	36		30.0	4.6	15	

しゅん功図			
件　名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事(その2)		
図　名	自動制御　機器表・盤寸法表		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	187/209（全枚数）
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	縮尺	－
工事監理	株式会社　日建設計	代理人	浅沼　大介
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課	担当者	有田　恒之

780×570

バルブ口径表（２）

流体　W2：水（２方弁）
単位　流体W2：流量［l/m］、△P［kPa］

系統名		流体	流量	Pi	△P	CV	口径（A）	備考
ACC−310	H/C	W2	29		30.0	3.7	15	
ACC−311	C/C	W2	38		30.0	4.9	15	
	H/C	W2	30		30.0	3.8	15	
ACC−312	C/C	W2	63		30.0	8.1	25	
	H/C	W2	50		30.0	6.4	25	
ACC−313	C/C	W2	113		30.0	14.4	25	
	H/C	W2	89		30.0	11.4	25	
ACC−314	C/C	W2	64		30.0	8.2	25	
	H/C	W2	52		30.0	6.6	25	
ACC−315	C/C	W2	64		30.0	8.2	25	
	H/C	W2	52		30.0	6.6	25	
ACC−316	C/C	W2	38		30.0	4.9	15	
	H/C	W2	16		30.0	2.0	15	
ACC−401	C/C	W2	32		30.0	4.1	15	
	H/C	W2	25		30.0	3.2	15	
ACC−406	C/C	W2	68		30.0	8.7	25	
	H/C	W2	54		30.0	6.9	25	
ACC−407	C/C	W2	59		30.0	7.5	25	
	H/C	W2	50		30.0	6.4	25	
ACC−501	C/C	W2	61		30.0	7.8	25	
	H/C	W2	48		30.0	6.1	25	
ACC−502	C/C	W2	39		30.0	5.0	15	
	H/C	W2	30		30.0	3.8	15	
ACC−503	C/C	W2	120		30.0	15.3	25	
	H/C	W2	95		30.0	12.1	25	
ACC−504	C/C	W2	107		30.0	13.7	25	
	H/C	W2	84		30.0	10.7	25	
ACC−505	C/C	W2	143		30.0	18.3	40	
	H/C	W2	113		30.0	14.4	25	
ACC−506	C/C	W2	109		30.0	13.9	25	
	H/C	W2	93		30.0	11.9	25	
ACC−507	C/C	W2	102		30.0	13.0	25	
	H/C	W2	57		30.0	7.2	25	
ACC−508	C/C	W2	91		30.0	11.6	25	
	H/C	W2	77		30.0	9.8	25	
ACC−509	C/C	W2	23		30.0	2.9	15	
	H/C	W2	7		30.0	0.9	15	
ACC−510	C/C	W2	34		30.0	4.3	15	
	H/C	W2	18		30.0	2.3	15	
ACC−511	C/C	W2	29		30.0	3.7	15	
	H/C	W2	11		30.0	1.4	15	
ACC−514	C/C	W2	14		30.0	1.8	15	2SETS
	H/C	W2	5		30.0	0.6	15	2SETS
ACC−IS1	C/C	W2	82		30.0	10.7	25	
	H/C	W2	68		30.0	8.7	25	
ACC−O−101	C/C	W2	100		30.0	12.8	25	
	H/C	W2	93		30.0	11.9	25	
ACC−O−201	C/C	W2	458		30.0	58.5	50	
	H/C	W2	388		30.0	49.6	50	
ACC−O−202	C/C	W2	250		30.0	32.0	40	
	H/C	W2	220		30.0	28.1	40	
ACC−O−203	C/C	W2	100		30.0	12.8	25	
	H/C	W2	114		30.0	14.6	25	
ACC−O−401	C/C	W2	295		30.0	37.7	40	
	H/C	W2	216		30.0	27.6	40	
ACC−O−402	C/C	W2	186		30.0	23.8	40	
	H/C	W2	164		30.0	21.0	40	
ACC−O−403	C/C	W2	125		30.0	16.0	40	
	H/C	W2	113		30.0	14.4	25	
ACC−O−407	C/C	W2	256		30.0	32.7	40	
	H/C	W2	227		30.0	29.0	40	
ACT−201	C/C	W2	55		30.0	7.0	25	
	H/C	W2	27		30.0	3.5	15	
ACU−101	C/C	W2	125		30.0	16.0	40	
	H/C	W2	132		30.0	16.9	40	
ACU−102−1	C/C	W2	73		30.0	9.3	25	
	H/C	W2	54		30.0	6.9	25	
ACU−103−1〜3	C/C	W2	39		30.0	5.0	15	3SETS
	H/C	W2	25		30.0	3.2	15	3SETS
ACU−104	C/C	W2	150		30.0	19.2	40	
	H/C	W2	170		30.0	21.7	40	

系統名		流体	流量	Pi	△P	CV	口径（A）	備考
ACU−105	C/C	W2	111		30.0	14.2	25	
	H/C	W2	93		30.0	11.9	25	
ACU−106	C/C	W2	102		30.0	13.0	25	
	H/C	W2	32		30.0	4.0	15	
ACU−107	C/C	W2	215		30.0	27.5	40	
	H/C	W2	100		30.0	12.8	25	
ACU−108−1	C/C	W2	43		30.0	5.5	15	
	H/C	W2	18		30.0	2.0	15	
ACU−109	C/C	W2	182		30.0	28.2	40	
	H/C	W2	145		30.0	19.3	40x32	
ACU−401	CH/C	W2	82		30.0	10.5	25	
ACU−402	CH/C	W2	82		30.0	10.5	25	
ACU−403	CH/C	W2	68		30.0	8.7	25	
ACU−404	CH/C	W2	68		30.0	8.7	25	
ACU−405	CH/C	W2	77		30.0	9.8	25	
ACU−406	CH/C	W2	77		30.0	9.8	25	
ACU−407	C/C	W2	64		30.0	8.2	25	
	H/C	W2	52		30.0	6.6	25	
ACU−408	C/C	W2	64		30.0	8.2	25	
	H/C	W2	52		30.0	6.6	25	
ACU−501	C/C	W2	136		30.0	17.4	40	
	H/C	W2	66		30.0	8.4	25	
ACU−502	C/C	W2	218		30.0	27.9	40	
	H/C	W2	209		30.0	26.7	40	
ACU−503	C/C	W2	127		30.0	16.2	40	
	H/C	W2	200		30.0	25.6	40	
ACU−504	C/C	W2	127		30.0	16.2	40	
	H/C	W2	200		30.0	25.6	40	
ACU−505	C/C	W2	29		30.0	3.7	15	
	H/C	W2	43		30.0	5.5	15	
ACU−506	C/C	W2	30.5		30.0	3.9	15	2SETS
	H/C	W2	7		30.0	0.9	15	2SETS
ACU−507	C/C	W2	163		30.0	20.8	40	
	H/C	W2	129		30.0	16.5	40	
ACU−508	C/C	W2	29		30.0	3.7	15	
	H/C	W2	11		30.0	1.4	15	
ACU−O−301	C/C	W2	315		30.0	40.3	50	
	H/C	W2	281		30.0	35.9	40	
ACU−O−302	C/C	W2	527		30.0	67.4	65	
	H/C	W2	467		30.0	59.7	50	
ACU−O−401（1）	C/C	W2	290		30.0	37.1	40	
	H/C	W2	175		30.0	22.4	40	
ACU−O−402	C/C	W2	760		30.0	97.1	80	
	H/C	W2	459		30.0	58.7	50	
ACU−O−403（1）	C/C	W2	105		30.0	13.4	25	
	H/C	W2	89		30.0	11.4	25	
ACU−O−501（1）	C/C	W2	186		30.0	23.8	40	
	H/C	W2	164		30.0	21.0	40	
ACU−O−502（1）	C/C	W2	343		30.0	43.8	50	
	H/C	W2	207		30.0	26.5	40	
空調機用加湿弁（全空調機共通）		W2					20	
＜再熱コイル＞								
HC−2−1（2階　放射線計測実験室）		W2	27		30.0	3.5	15	MVV1
HC−2−2（2階　放射線計測実験室）		W2	27		30.0	3.5	15	MVV1
HC−2−3（2階　金型加工実験室）		W2	22		30.0	2.8	15	MVV1
HC−2−4（2階　金型加工実験室）		W2	22		30.0	2.8	15	MVV1
HC−2−5（2階　ガス腐食試験室）		W2	13		30.0	2.3	15	MVV1
HC−2−6（2階　耐候性試験室）		W2	34		30.0	4.3	20	MVV1
HC−2−7（2階　塩水噴霧試験室）		W2	20		30.0	2.6	15	MVV1
HC−3−1（3階　ケミカル系ラボ（3））		W2	15		30.0	1.9	15	MVV1
HC−3−2（3階　ケミカル系ラボ（2））		W2	26		30.0	3.3	15	MVV1
HC−3−3（3階　ケミカル系ラボ（1））		W2	20		30.0	2.6	15	MVV1
HC−3−4（3階　化学実験室）		W2	20		30.0	2.6	15	MVV1
HC−3−5（3階　データ処理室（3））		W2	9		30.0	1.2	15	MVV1
HC−3−6（3階　データ処理室（2））		W2	9		30.0	1.2	15	MVV1
HC−3−7（3階　データ処理室（1））		W2	6		30.0	0.8	15	MVV1
HC−3−8（3階　化学実験データ処理（1））		W2	8		30.0	1.0	15	MVV1

系統名	流体	流量	Pi	△P	CV	口径（A）	備考
HC−3−9（3階　化学実験データ処理（2））	W2	6		30.0	0.8	15	MVV1
HC−3−10（3階　試作支援室（1））	W2	13		30.0	1.7	15	MVV1
HC−3−11（3階　試作支援室（2））	W2	18		30.0	2.3	15	MVV1
HC−3−16（3階　造形室）	W2	27		30.0	3.5	20	MVV1
HC−3−17（3階　造形室）	W2	27		30.0	3.5	20	MVV1
HC−4−1（4階　無機材料室）	W2	34		30.0	4.3	15	MVV1
HC−4−3（4階　無機材料評価室）	W2	33		30.0	4.2	15	MVV1
HC−4−4（4階　材料分析実験室（1））	W2	27		30.0	3.5	15	MVV1
HC−4−5（4階　材料分析実験室（2））	W2	13		30.0	1.7	15	MVV1
HC−4−6（4階　有機材料分析室（1）−4）	W2	8		30.0	1.0	15	MVV1
HC−4−7（4階　有機材料分析室（1）−1）	W2	15		30.0	1.9	15	MVV1
HC−4−8（4階　有機材料分析室（1）−5）	W2	9		30.0	1.2	15	MVV1
HC−4−10（4階　有機材料分析室（1）−3）	W2	17		30.0	2.2	15	MVV1
HC−4−11（4階　有機材料分析室（2）−1）	W2	13		30.0	1.7	15	MVV1
HC−4−12（4階　有機材料分析室（2）−2）	W2	9		30.0	1.2	15	MVV1
HC−4−13（4階　プラスチック測定室）	W2	47		30.0	6.0	20	MVV1
HC−4−14（4階　有機材料実験室（1））	W2	40		30.0	5.1	20	MVV1
HC−4−15（4階　有機材料実験室（2））	W2	27		30.0	3.5	15	MVV1
HC−4−16（4階　バイオコントロール実験室（1））	W2	22		30.0	2.8	15	MVV1
HC−4−17（4階　バイオコントロール実験室（2））	W2	27		30.0	3.5	15	MVV1
HC−4−18（4階　バイオコントロール実験室（3））	W2	18		30.0	2.3	15	MVV1
HC−4−20（4階　バイオテクノロジー実験室（1））	W2	20		30.0	2.6	15	MVV1
HC−4−21（4階　バイオテクノロジー実験室（2））	W2	18		30.0	2.3	15	MVV1
HC−4−22（4階　住環境実験室（2））	W2	22		30.0	2.8	15	MVV1
HC−4−23（4階　塗膜物性実験室）	W2	15		30.0	1.9	15	MVV1
HC−4−24（4階　恒温恒湿室）	W2	18		30.0	2.3	15	MVV1
HC−4−25（4階　地域結集第2実験室）	W2	33		30.0	4.2	25	MVV1
HC−4−26（4階　地域結集第1実験室）	W2	24		30.0	3.1	15	MVV1
HC−4−27（4階　精密分析室（1））	W2	59		30.0	7.5	25	MVV1
HC−4−28（4階　精密分析室（2））	W2	20		30.0	2.6	15	MVV1
HC−5−7（5階　湿式表面処理皮膜解析）	W2	26		30.0	3.3	15	MVV1
HC−5−8（5階　湿式表面処理実験室）	W2	18		30.0	2.3	15	MVV1
HC−5−9（5階　VOC測定室（1））	W2	9		30.0	1.2	15	MVV1
HC−5−10（5階　VOC測定室（2））	W2	9		30.0	1.2	15	MVV1
HC−5−11（5階　住環境実験室（1））	W2	49		30.0	6.3	20	MVV1
HC−5−12（5階　資源有効利用実験（2））	W2	17		30.0	2.2	15	MVV1
HC−5−13（5階　資源有効利用実験（1））	W2	18		30.0	2.3	15	MVV1
HC−5−14（5階　産業環境実験室）	W2	20		30.0	2.6	15	MVV1
HC−5−15（5階　産業環境第2分析室）	W2	6		30.0	0.8	15	MVV1
HC−5−16（5階　産業環境第2前処理室）	W2	20		30.0	2.6	15	MVV1
HC−5−17（5階　産業環境第1分析室）	W2	8		30.0	1.0	15	MVV1
HC−5−18（5階　産業環境第1前処理室）	W2	27		30.0	3.5	15	MVV1
HC−5−19（5階　湿式表面処理資料調整）	W2	15		30.0	1.9	15	MVV1
HC−5−21（5階　）	W2	3		30.0	0.4	15	MVV1
温水ヒータ　ゾーン2方弁	W2					20	4SETS
FCU用冷暖切換弁　冷水・温水	W2					25	1F技術相談室
冷水・温水	W2					25	1F相談ブース
冷水・温水	W2					32	2F相談室
冷水・温水	W2					20	2F喫煙室
冷水・温水	W2					20	3F喫煙室
冷水・温水	W2					32	4F相談室
冷水・温水	W2					20	4F喫煙室
冷水・温水	W2					20	4F男子更衣室1
温水	W2					20	4F男子更衣室2
冷水	W2					25	4F男子更衣室2
冷水・温水	W2					20	4F女子更衣室4
冷水・温水	W2					32	4F相談室
冷水・温水	W2					20	5F喫煙室

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　バルブ口径表（1）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	188/209（全枚数）
縮尺	−		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

バルブ口径表（２）

流体　W２：水（２方弁）
単位　流体W２：流量［l／m］、△P［kPa］

系統名	流体	流量	Pi	△P	CV	口径（A）	備考
ACU−102−2　C／C	W2	64		30.0	8.2	25	
H／C	W2	45		30.0	5.8	25	
ACU−102−3　C／C	W2	48		30.0	6.1	25	
H／C	W2	27		30.0	3.5	15	
ACU−108−2　C／C	W2	39		30.0	5.0	15	
H／C	W2	14		30.0	1.8	15	
ACU−108−3　C／C	W2	45		30.0	5.8	15	
H／C	W2	23		30.0	2.9	15	
ACU−108−4　C／C	W2	54		30.0	6.9	15	
H／C	W2	36		30.0	4.6	15	
ACU−108−5　C／C	W2	36		30.0	4.6	15	
H／C	W2	14		30.0	1.8	15	
ACU−O−401（2）　C／C	W2	213		30.0	27.2	40	
H／C	W2	191		30.0	24.4	40	
ACU−O−403（2）　C／C	W2	236		30.0	30.2	40	
H／C	W2	188		30.0	24.0	40	
ACU−O−501（2）　C／C	W2	533		30.0	68.1	65	
H／C	W2	436		30.0	55.7	50	
ACU−O−502（2）　C／C	W2	273		30.0	34.9	40	
H／C	W2	209		30.0	26.7	40	
ACU−O−502（3）　C／C	W2	363		30.0	46.4	50	
H／C	W2	272		30.0	34.8	40	
＜再熱コイル＞							
HC−1−1（1階　量子ビーム分析室）	W2	31		30.0	4.0	15	MVV1
HC−1−2（1階　イオン注入室）	W2	24		30.0	3.1	15	MVV1
HC−1−3（1階　イオン成膜室）	W2	68		30.0	8.7	25	MVV1

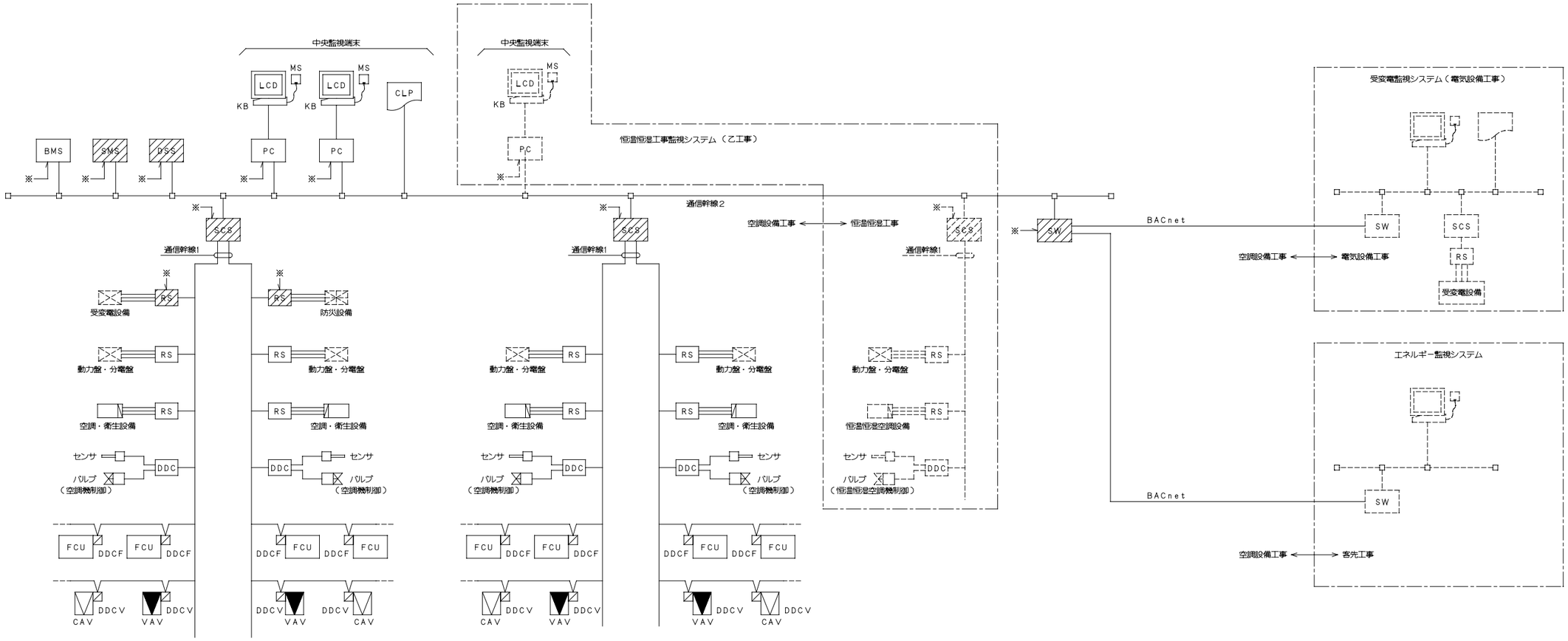
系統名	流体	流量	Pi	△P	CV	口径（A）	備考

系統名	流体	流量	Pi	△P	CV	口径（A）	備考

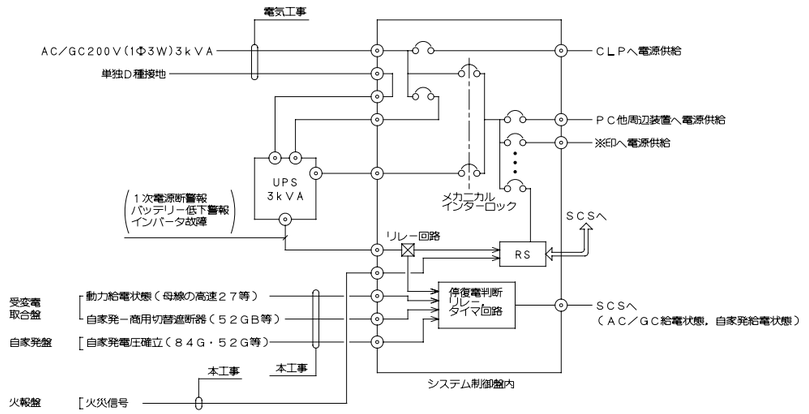
しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　バルブ口径表（２）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	189／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

780×570

1	システム構成図		

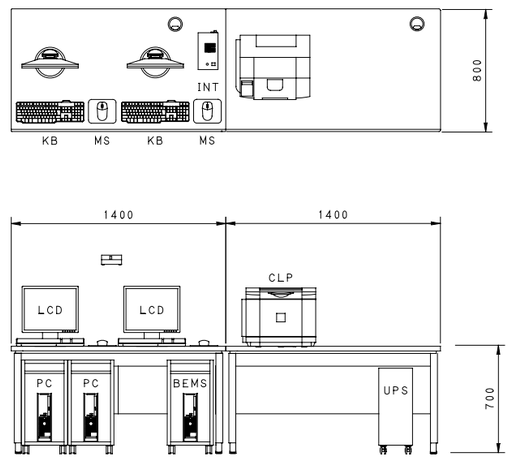


2	システム制御盤入出力		

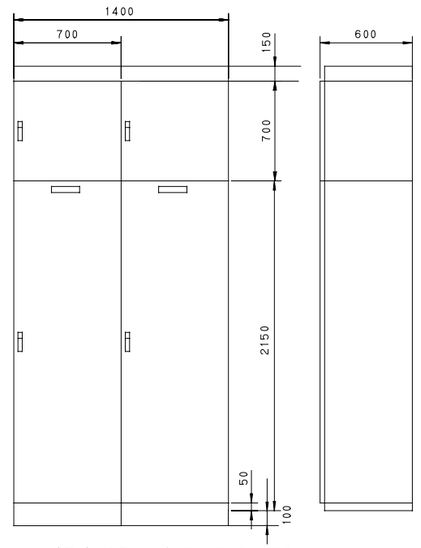


3	参考姿図		メーカー　山武

（中央監視端末）

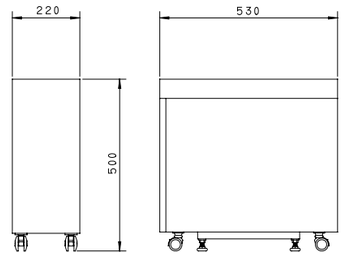


（システム制御盤）



（注記）盤内に分電回路，SW，SMS，DSS，SCS，RSを収納する。

（UPS）



しゅん功図					
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）				
図名	自動制御　中央監視システム図（1）				
しゅん功	平成23年6月30日	図番	190／209（全枚数）	縮尺	－
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体			代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計			担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課				

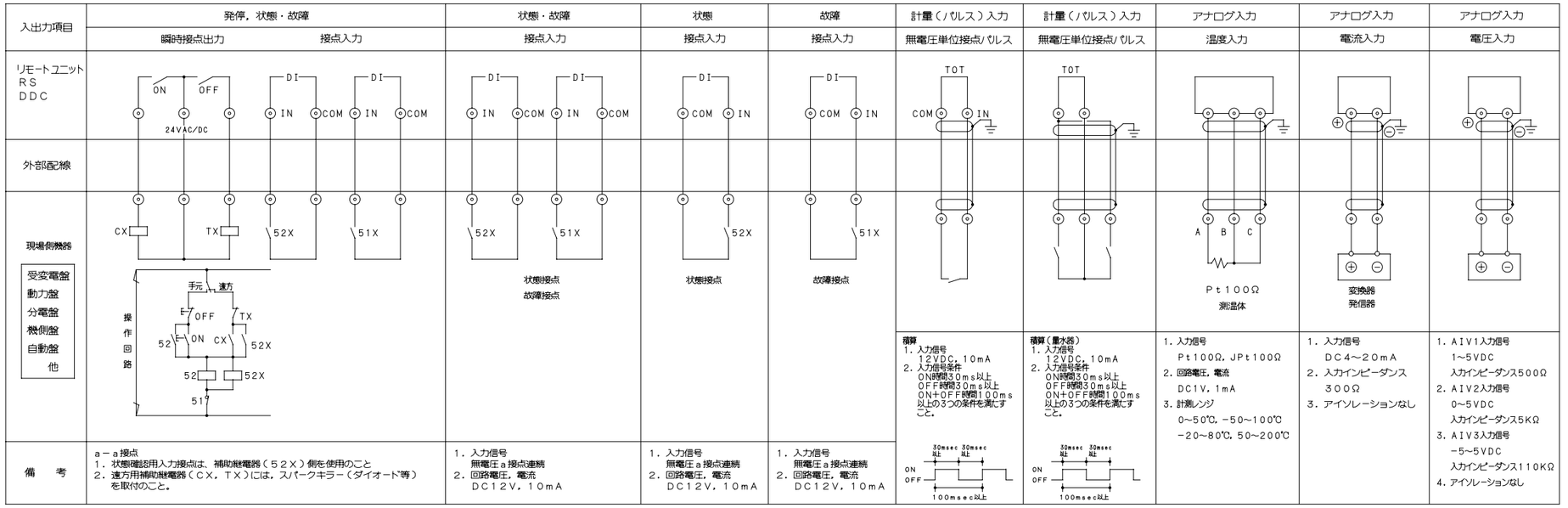
78mm×570

4　中央監視機器機能表

記　号	名　称	概　要	仕　様
ＰＣ	中央監視端末	Ｗｅｂブラウザの機能によりシステム管理情報の表示・操作及び、各種プログラムの設定，変更を行う。 マウスにて画面の選択及び、操作を行う。	ＣＰＵ　：Ｄｕａｌ Ｃｏｒｅ　３ＧＨｚ メモリ　：２ギガバイト ＨＤＤ　：８０ギガバイト以上 ＤＶＤ－ＲＯＭドライブ：ＤＶＤ：８倍速　ＣＤ－ＲＯＭ：２４倍速以上 電源　：ＡＣ１００Ｖ±１０％，５０／６０Ｈｚ， ２４０ＶＡ（ＬＣＤ含む） ＯＳ　：ＷｉｎｄｏｗｓＸＰ ｗｅｂブラウザ　：ＩＥ６．０ ＪＡＶＡｖｍ１．４搭載 ＳＶＧ　Ｖｉｅｗｅｒ３．０搭載・ＸＧＡ機能搭載 Ａｄｏｂｅ　Ｒｅａｄｅｒ　７．０搭載
ＬＣＤ （ＰＣ）	液晶ディスプレイ	表示の中心となるユニットで、各種のリストやグラフの表示を行う。 又、マルチウィンドウ表示により複数のグラフ，データの同時表示を行う。	表示サイズ　：１９型 表示色　：１６７７万色以上 表示文字　：英数文字，カナ，ひらがな，漢字（ＪＩＳ第１，第２水準）， 記号及び、図形 解像度　：１２８０Ｘ１０２４ドット
ＤＳＳ	データストレージサーバ	システム全体の管理，定周期でのデータ収集，蓄積，加工及び、下記の周辺装置への入出力を統括管理する。	主処理装置　：３２ビットＣＰＵ 主記憶容量　：２５６メガバイト ＯＳ　：Ｌｉｎｕｘ ＨＤＤ　：４０ＧＢ（２４時間連続運転対応） 最大管理点数　：１００００オブジェクト 電源　：ＡＣ１００Ｖ±１０％ ５０Ｈｚ，４０ＶＡ
ＳＭＳ	システムマネジメントサーバ	ＰＣ（中央監視端末）のＷｅｂブラウザソフトウェアにてシステム全体の管理情報（グラフィック画面，ポイント，プログラム等）の表示，設定，操作を行う為の情報の一元管理を行う。 また、システム全体の管理，定周期でのデータ収集，蓄積，加工及び、下記の周辺装置への入出力を統括管理する。	主処理装置　：３２ビットＣＰＵ 主記憶容量　：２５６メガバイト ＯＳ　：Ｌｉｎｕｘ ＨＤＤ　：４０ＧＢ（２４時間連続運転対応） 最大管理点数　：１００００オブジェクト 電源　：ＡＣ１００Ｖ±１０％ ５０／６０Ｈｚ，４０ＶＡ 画面枚数　：５４枚
ＳＣＳ	システムコアサーバ	ＲＳ，ＤＤＣと伝送を行い、ポイントデータ，スケジュール制御等を管理する。 又、トレンドデータの蓄積を行う。	主処理装置　：３２ビットＣＰＵ 主記憶容量　：１２８メガバイト ＯＳ　：Ｌｉｎｕｘ 最大管理点数　：１０００オブジェクト／ユニット 幹線ライン数　：４ライン／ユニット 電源　：ＡＣ１００Ｖ±１０％，５０／６０Ｈｚ，７０ＶＡ

記　号	名　称	概　要	仕　様
ＢＭＳ	ＢＥＭＳサーバ	エネルギー管理に関する情報（グラフィック画面，ポイント，プログラム等）の統合管理を行う。 オペレータの操作・表示はＰＣ（監視端末の）Ｗｅｂブラウザにて行うものとする。	主処理装置：３２ビットＣＰＵ 主記憶容量：８０ギガバイト以上 電源　：ＡＣ１００Ｖ±１０％，５０／６０Ｈｚ　１５０ＶＡ
ＣＬＰ	カラーレーザプリンタ	各種データの印字を行う。 １．日報，月報，年報 ２．トレンドデータ ３．各種一覧リスト ４．メンテナンスメッセージ ５．画面	印字方法　：半導体レーザ＋乾式１成分電子写真方式 印字色　：フルカラー 印字用紙　：Ａ４ 電源　：ＡＣ１００Ｖ±１０％，５０／６０Ｈｚ，１１７８ＶＡ 温度条件　：１０～３５℃
ＩＮＴ	インターホン	中央とリモートとの相互通話を行なう。	通話方式　：プッシュトウトーク方式相互通話型
ＵＰＳ （簡易型）	無停電電源装置	中央監視装置及び、必要な端末伝送装置に無停電電源を供給する。	入力　：ＡＣ／ＧＣ１００Ｖ３０Ａ 出力　：ＡＣ１００Ｖ３０Ａ バッテリー動作時間：１０分 バッテリー種類　：小型シール鉛蓄電池 給電方式　：常時インバータ方式
ＲＳ	端末伝送装置	現場に設置して中央監視装置とデータ伝送を行う。 端末伝送装置と各入出力点数は個別配線する。	入出力点数　：中央管理点入出力一覧表参照 電源　：ＡＣ１００／２００Ｖ±１０％，５０Ｈｚ 通信方式　：専用通信
ＤＤＣ	ＤＤＣコントローラ	空調機，熱源等の制御を行う。 中央監視装置とデータ通信を行う。	入出力点数　：中央管理点入出力一覧表参照 制御内容　：自動制御計装図参照 電源　：ＡＣ１００Ｖ±１０％，５０Ｈｚ 通信方式　：専用通信
ＰＭＸ	熱源用ＤＤＣコントローラ	熱源廻りの制御を行う。 中央監視装置とデータ通信を行う。	入出力点数：中央管理点入出力一覧表参照 制御内容　：自動制御計装図参照 電源　：ＡＣ１００Ｖ±１０％，５０Ｈｚ 通信方式　：専用通信
	通信幹線１	システムコアサーバと端末伝送装置間のデータ伝送を行う。	通信方式　：専用通信 通信速度　：４８００ｂｐｓ
	通信幹線２	中央監視システムの各サーバ間のデータ伝送を行う。	通信方式　：ＢＡＣｎｅｔ（ＩＰｖ６対応），ＨＴＴＰ 通信速度　：１００ＢＡＳＥ－ＴＸ，１００ＢＡＳＥ－ＦＸ

5　ＲＳ・ＤＤＣ取合回路図



しゅん功図			
件　名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）		
図　名	自動制御　中央監視システム図（2）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番 191／209（全枚数）	縮尺 －
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

１．システム概要

（１）目的
本中央監視システムは省力化、省エネルギー化、安全性の確保、快適環境の実現等を目的とした熱源・空調・衛生設備等の各種機器の総合的、効率的な管理、監視、制御を行う。

（２）特徴
本システムは以下の特徴をもつものとする
・クライアント／サーバシステムによる構成（各サーバ～監視端末間）
・監視系サーバのＯＳへのＬｉｎｕｘ採用（安全性・セキュリティ強化）
・監視端末には市販の汎用ＰＣ使用可能
・ユーザーによるグラフィック画面変更可能

（３）機器配置
・監視端末（ＰＣ）及び、主要サーバ類（ＳＭＳ，ＤＳＳ，ＳＣＳ）は１Ｆ 中央監視室内に設置する。
・各リモートユニットは現場盤内に設置する。

（４）他設備との通信接続
受変電設備監視システム及び入退室管理システムとＢＡＣｎｅｔにて通信接続し、各種制御や解析に必要なデータの受け渡しを行う。

２．基本機能

２－１．共通機能

（１）操作方法
マウス、キーボードにより操作を行う。

（２）ユーザ管理
ユーザＩＤとパスワード（最大200）登録し、各機能画面に対して、操作の許可範囲（操作／表示のみ／表示不可）を設定できる。
特定ＩＰアドレスの監視用ＰＣは、ログイン時の認証処理を不要とできる。

（３）運用区分設定
管理点を運用区分として、最大３２区分（設備・系統・場所・建物・等）に振り分け、ユーザＩＤ毎にそれぞれの運用区分に属する管理点の操作、アラーム表示及び、ブザーの鳴動範囲を指定できる。
画面・ブザーの設定ができる。

（４）モジュール状態監視
システム構成機器の状態・通信状態を常時監視し、異常時には警報を発する。

（５）リモートユニット状態監視
リモートユニットの状態・通信状態を常時監視し、異常時には警報を発する。

（６）保守登録
定期点検中、保守中の管理点を保守登録とすることにより、監視、制御やスケジュール対象からはずすことができる。
その際、保守中インジケータを表示する。

（７）インターホン
中央監視装置より子機を選択し、親機と相互通話をする。

（８）外部移報
管理点の代表警報を外部接点にて出力可能とする。

２－２．監視

（１）状態監視
管理点の状態・計測値・計量値の監視を行う。

（２）警報監視
管理点・システム構成機器の警報発生・復帰の監視を行う。
管理点の警報発生時は、最新の警報内容を専用エリアに表示すると共に、発生した警報に応じたインジケータの点滅表示を行う。
また、ブザー鳴動（音色４種類）、音声によるメッセージ（９０種類）、グラフィック画面強制表示、ガイダンス表示を行う。

（３）発停失敗監視／状態不一致監視
中央監視より発停指令後、一定時間機器の状態が変化しない場合、また中央監視の指令と機器の状態が不一致となった時は、警報を発する。

（４）計測値上下限監視
計測値が設定された上下限値を超えた時は、警報を発する。

（５）計測値上下限監視一括設定
複数の計測点の上下限監視の設定値を一括で設定できる。

（６）計測値偏差値監視
偏差（計測値と設定値の差）が設定された値を超えた時は、警報を発する。

（７）計測値偏差値監視一括設定
枚数の計測点の偏差値監視の設定値を一括で設定できる。

２－３．表示

（１）マルチウィンドウ表示
監視用画面は最大３画面を同時に表示することができる。

（２）画面スクロール機能
各種一覧画面や、グラフィック画面等で画面上にすべての情報を表示しきれない場合は、スクロール機能により画面を移動させ表示することができる。

（３）最新警報表示
最新の警報内容を画面の専用エリアに表示する。

（４）グラフィック画面表示
建物内の管理点情報をグラフィック画面に表示する。
画面のサイズは、任意の大きさに拡大・縮小可能とする。
機器の状態は、状態変化時、警報発生時、シンボルの色変化、形状切換により、表示する。
また、警報発生時、指定されたグラフィック画面を強制的に表示する。
計測値・計量値は、数値、メータのシンボルにて表示し、一定時間毎に更新する。

（５）グラフィック画面変更
グラフィック画面の変更を可能とする。
・部屋の間仕切り、部屋名などの変更
・画面背景色の変更
・各種シンボルの変更
・グラフィック画面の新規作成

（６）管理点一覧表示
各管理点の状態毎に次の一覧形式で表示する。
グループ、警報中、運転中、停止中、保守中、トラブル中
グループ一覧においてはグループ単位での一括発停操作や設定変更を可能とする。
各一覧表はＰＤＦファイルとして出力でき、印字を可能とする。

（７）タイムプログラム一覧
設定されているタイムプログラムのＯＮ／ＯＦＦ時刻を一覧形式で確認することができる。
また、各プログラムの代表機器のポイント状態（正常／警報，ＯＮ／ＯＦＦ）を各プログラムの状態として表示可能とする。

（８）管理点検索
管理点の属性情報（管理点名称，グループＮｏ．管理点種別）を条件として検索し、結果を一覧形式でまとめて表示できる。
また結果はＰＤＦファイルとして出力ができ、印字を可能とする。

（９）ポイントガイダンス
各管理点に関しての詳細コメント（警報発生時の処理方法や連絡先）を表示する。
また警報発生時にはガイダンスを自動表示できる。

（１０）管理点詳細画面表示
グラフィック画面から直接管理点の詳細画面を表示する。
詳細画面では、状態、計測値の管理点情報・管理点登録情報・運転時間データなどの情報・過去４８時間分のトレンドバーグラフ・スケジュールを表示する。

（１１）画面履歴表示
ログイン中に表示した過去２０画面までもどって呼び出しできる。

（１２）ユーザメニュー設定
頻繁に参照する画面を予約画面として登録し、ユーザメニューから選択して画面を表示する。
またユーザー毎にユーザーメニューに画面登録できる。

２－４．操作

（１）機器個別発停操作・設定値変更
関連するグラフィック画面またはリスト画面より管理点を選択して機器の発停操作・設定値の変更を行う。
複数の機器を同時に起動する場合は、一定の遅れ時間をおいて順次起動する。
重要機器の発停操作時は、通常の発停操作（操作―実行）の他に、確認動作を入れた３アクション操作（操作―確認―実行）とする。
また、確認操作時、メッセージ表示によりオペレータに注意を促す。

（２）積算値プリセット
積算値・運転時間は手動でプリセットできる。

２－５．印字

（１）画面印字
表示中の画面イメージを指定したプリンタに印字できる。

３．制御機能

３－１．共通

（１）カレンダー制御
平日、休日、特別日１、特別日２の設定が２年先までできる。

（２）タイムスケジュール制御
中央監視からの操作対象機器をタイムプログラムに登録し、自動的にスケジュール発停操作を行う。
スケジュールは、マスタースケジュールと実行スケジュールを有する。
マスタースケジュールで４種の日付種別に対して起動・停止時刻を設定する。
カレンダー情報とマスタースケジュールにより、当日を含む７日間の実行スケジュールを作成する。
実行スケジュール上で起動・停止時刻の変更ができる。

（３）タイムスケジュール一括設定
複数のマスタスケジュールを一括で設定できる。

（４）スケジュール合成
共用機器の発停のために、複数のタイムスケジュールの起動条件と停止条件から１つのタイムスケジュールを作成する。

（５）機器連動制御
管理点の状態変化・警報発生等を条件として、操作対象機器を指定した状態（起動／停止等）に動作させる。

（６）数値演算
積算値や計測値に対し四則演算を行い、演算結果を管理点に出力できる。

（７）論理演算
複数の管理点の入力状態に対して、論理演算（ＡＮＤ・ＯＲ）判断を行い、結果を管理点に出力できる。

３－２．空調

（１）季節切換制御
指定した日付に自動的に季節切換（季節に合わせた運転モードの切換）を行う。
モードは送風／冷房／暖房／冷暖の４種類とし、手動による切換もできる。

（２）季節切替一括設定
複数の季節切替を一括で設定できる。

（３）連動設定値スケジュール制御
年間を通じて予め設定されたは指定月日毎に設定値を自動的に変更する。

（４）節電運転制御
空調機等に対して快適環境を確保できる範囲での最適停止時間を演算し、間欠運転を行う。

３－３．電気

（１）停電制御
商用電源断検出時、ブザー鳴動、停電インジケータを点滅表示する。
また状態不一致の警報を抑制し、一般制御は実行保留とする。
但し、火災処理制御と手動操作は実行できる。

（２）復電制御
商用電源が復帰した時は、自動または手動の復電指令により、復電制御を行う。
発停点は停電前の状態及び、停電中に保留された一般制御出力とあわせて起動／停止を行う。

（３）電力デマンド監視
受電電力量を積算し、３０分毎のデマンド予測を行う。
目標電力量の超過が予測された時及び、超過した時は、警報を発する。
警報発生時は、インジケータを点滅表示する。
取引用デマンドメータとの同期は、外部信号または画面操作により行う。

（４）電力デマンド履歴
電力デマンド制御の結果を履歴として蓄積し、目標値及び、デマンド値を表示する。
・日データ：過去４００日分、３０分単位
・月データ：過去４００日分、１日単位
また、履歴データはＣＳＶ形式でのファイル出力を可能とする。

３－４．防災

（１）火災処理制御
火災信号入力時、ブザー鳴動、火災インジケータ点滅表示、バーチャルプリンタ表示により火災発生の通知を行う。
また、火災信号入力時、空調機等の関連機器を自動的に停止することを可能とする。
火災時の動作は、他の制御より優先して実行する。
火災復帰時は、手動操作で火災処理制御を解除する。

４．データ管理機能

４－１．データ管理

（１）運転時間／投入回数監視
機器の運転時間、運転（投入）回数を積算し、表示すると共に登録点の運転時間・投入回数が設定された値を超えた機器を一覧形式で表示する。（インジケータに「保守警告」として表示する。）
また、その一覧はＰＤＦファイルとして出力でき、印字を可能とする。

（２）日報・月報・年報表示
計測値や積算値を指定したフォーマットで表示する。
（日報：３枚、月報：３枚、年報：３枚）
必要により最大値・最小値・平均値等の演算値を表示する。
また自動及び、手動でＰＤＦファイルを生成し、印字を可能とする。
手動印字の指定範囲は次の通りとする。
日報：過去１３ヶ月分，月報：過去１０年分，年報：過去１０年分
また、登録された管理点のデータをＣＳＶ形式でのファイル出力を可能とする。

（３）トレンド表示・印字
計測値、積算値、機器の運転状態の時系列変化を一定時間蓄積し、トレンドグラフ（折れ線）、バーグラフ（棒グラフ、積層グラフ）にて表示する。
同一画面上に最大８点のデータを表示する。（１枚のグラフに表示できる軸は最大８本）

（４）バーチャルプリンタ
警報，状態変化，操作設定，未確認警報を最新のものから年／月／日／時／分／秒順に一覧形式で表示する。
表示種別を選択することにより、全体もしくは警報，状態変化，操作設定，未確認警報を抽出、表示できる。
表示中のデータは、文字列や時刻による検索、コメント入力及び、ＰＤＦファイルとして出力でき、印字を可能とする。
また、ＣＳＶ形式でのファイル出力も可能とする。

（５）ユーザーデータ加工支援機能
トレンドデータとして収集したデータをＣＳＶ形式で手動及び、自動でファイル出力ができる。

５．ＢＥＭＳ機能

５－１．エネルギー管理支援機能

（１）エネルギー管理支援機能
中央監視装置より、デジタル点、アナログ点、積算点のポイントデータを自動で収集し、データベース化して管理する。蓄積したデータは、日報／月報／年報／多年報の各期間で集計し、グラフやグラフデータを表示し、エネルギーの使用状況や機器の運転状況を把握する。

（グラフ内容）

グラフ種類	時系列グラフ：トレンド，バー，積層，組合せ（バー/トレンド）， 組合せ（積層/トレンド） 分析系グラフ：円，散布図，ヒストグラム，ステータス
グラフ表示範囲	日報グラフ　：１時～２４時，管理期間内の２日を指定可能（本日と前日など） 月報グラフ　：１日～月末，管理期間内の２月を指定可能（今月と前月など） 年報グラフ　：４月～３月，管理期間内の２年を指定可能（今年と前年など） 多年報グラフ：最新１５年
グラフ表示指定項目	グラフ表示開始時刻／日／月／年の指定（時系列グラフ） 例）夜間電力２２：００～の日報グラフを表示 曜日，時間帯範囲内／外の指定（散布図，ヒストグラム） 例）空調機の停止時間帯を除外した散布図を表示

（データ管理内容）
最大ポイント数　：３０００ポイント
グラフ数　　：本工事にて３０グラフを作成
（ユーザ設定にて７０グラフ追加可能とする）
管理期間（日報データ）：当月を含む４年（３年度前の４月１日～当日）
（デジタル点／アナログ点は、１０分データも管理）
管理期間（月報データ）：当年を含む１５年（１４年前４月１日～当日）
管理期間（年報データ）：当年を含む１５年（１４年前４月～当月）
管理期間（多年報データ）：当年を含む１５年（１４年前４月～当年当月）

５－２．メーター管理支援機能

（１）集中検針機能
中央監視装置より、電気、水道、ガス等の積算メータの検針値を自動で収集し、毎月の使用量を算出する。
また、検針後の異常値の検出、修正を行い、検針結果レポートを出力する。
（管理項目）
管理項目：自動検針日，メータタイプ，単位，メータ種別，自動検針月，部門，前回／今回検針値，上下限比価，メータＮｏ．，少数点桁数，前回／今回使用量，自動検針指定，ポイントＩＤ，係数，前回／今回検針日
（データ管理容量）
メータ数　　：３０００メータ
メータ種別数　　：５０種別，　部門数：４００
管理期間（検針値）：前回値／今回値の２回分
管理期間（使用量）：今回使用量を含む最新１３ヶ月分

（２）料金計算機能
集中検針機能により求めた光熱費等のメータ使用量や固定費、手入力料金等をもとに部門ごとの請求金額を算出し，レポートに印字する。
（管理項目）
管理項目：請求Ｎｏ．，費目，請求月，単位，基本料金，税率，請求金額，部門，小計コード，計算タイプ，使用量，単価，従量料金，課税コード，料金計算日
（データ管理容量）
テナント数：４００，費目数：５０費目
管理期間　：１２ヶ月分

（３）請求書発行
料金計算機能にて算出した結果を、請求書としてあらかじめ指定したフォーマットで印字する。
（印字項目）
請求元（会社名，郵便番号，住所，代表者名，電話番号），請求書ごと（名称，発行年月日，支払期限，総請求額），部門ごと（費用名称，請求月，料金，備考）

５－３．ジェネレータ機能

（１）レポートジェネレータ機能
定型レポートフォームでは、運用の変化に合わない場合に、各機能の設定データ，収集データ，運用データのファイル出力結果を用いて、管理帳票フォームのパーソナルカスタマイズを行う。

（２）ＣＳＶジェネレータ機能
２次加工利用頻度の高い機能のファイル出力において、ユーザーごとの運用形態に合わせて、項目の並び替え変更や不要な項目などのファイル出力フォームのパーソナルカスタマイズを行う。

（特記）１．集中検針、料金計算、料金演算機能の構築にあたっては施主の各部門担当者と定例会議等で詳細な打合せを行い、承認を得て仕様決定する事。
（業務分担、計測計量計画、料金計算方法、端数処理、フォーマット等）

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事(その2)		
図名	自動制御　中央監視システム図(3)		
しゅん功	平成23年6月30日	図番 192/209 全枚数	縮尺 －
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570



しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） （20）新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　中央監視システム図（4）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	193/209（全枚数）
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
	＜受入設備＞														
	冷水往還温度計測	1CP−4	受入盤	RS						2					
	冷水往還圧力計測	1CP−4	受入盤	RS								2			
	冷水瞬時流量計測	1CP−4	受入盤	RS								1			
	冷水瞬時熱量計測	1CP−4	受入盤	RS								1			
	冷水積算熱量計量	1CP−4	受入盤	RS									1		
	温水往還温度計測	1CP−4	受入盤	RS						2					
	温水往還圧力計測	1CP−4	受入盤	RS								2			
	温水瞬時流量計測	1CP−4	受入盤	RS								1			
	温水瞬時熱量計測	1CP−4	受入盤	RS								1			
	温水積算熱量計量	1CP−4	受入盤	RS									1		
	＜熱源設備＞														
	温熱源群発停	1CP−4	−	PMX			1								
	冷熱源群発停	1CP−4	−	PMX			1								
HE−101,102	熱交換器（冷水受入）1,2次側出口温度（設定，計測）	1CP−4	−	DDC	4					4					
HE−103,104	熱交換器（温水受入）1,2次側出口温度（設定，計測）	1CP−4	−	DDC	4					4					
PC−101〜105	冷水2次ポンプ	1CP−4	1P−4	PMX				5	5						
PH−101〜104	温水2次ポンプ	1CP−4	1P−4	PMX				4	4						
	冷水受入側往還温度計測	1CP−4	−	PMX						1					
	冷水負荷側往還温度計測	1CP−4	−	PMX						1					
	冷水負荷側瞬時流量計測	1CP−4	−	PMX								1			
	冷水負荷側積算流量積算	1CP−4	−	PMX									1		
	冷水負荷側瞬時熱量計測	1CP−4	−	PMX								1			
	冷水負荷側積算熱量積算	1CP−4	−	PMX									1		
	冷水2次ポンプ前後圧（設定，計測）	1CP−4	−	PMX								1			
	冷水2次ポンプＩＮＶ出力	1CP−4	−	PMX								2			
	冷水2次ポンプＩＮＶ故障	1CP−4	1P−4	RS					2						
	台数制御除外機指定	1CP−4	−	PMX			5								
	一次還温度補償制御許可／禁止	1CP−4	−	PMX			1								
	温水受入側往還温度計測	1CP−4	−	PMX						1					
	温水負荷側往還温度計測	1CP−4	−	PMX						1					
	温水負荷側瞬時流量計測	1CP−4	−	PMX								1			
	温水負荷側積算流量積算	1CP−4	−	PMX									1		
	温水負荷側瞬時熱量計測	1CP−4	−	PMX								1			
	温水負荷側積算熱量積算	1CP−4	−	PMX									1		
	温水2次ポンプ前後圧（設定，計測）	1CP−4	−	PMX								1			
	温水2次ポンプＩＮＶ出力	1CP−4	−	PMX								2			
	温水2次ポンプＩＮＶ故障	1CP−4	1P−4	RS					2						
	台数制御除外機指定	1CP−4	−	PMX			4								
	一次還温度補償制御許可／禁止	1CP−4	−	PMX			1								
	＜空調機＞														
ACU−101	空調機（1階 塑性加工実験室系統）	SCP−U101	空調機本体	DDC	2	1		3	4	2	1	4			
ACU−102−1〜3	空調機（1階 第1金属材料加工室系統）	SCP−U102	空調機本体	DDC	6	3		3	4	2	1	12			
ACU−103−1〜3	空調機（1階 機械加工実験室系統）	SCP−U103	空調機本体	DDC	6	3		3	4	2	1	12			
ACU−104	空調機（1階 高電圧室系統）	SCP−U104	空調機本体	DDC	2	1		3	4	2	1	4			
ACU−105	空調機（1階 高電圧機器操作室系統）	SCP−U105	空調機本体	DDC	2	1		3	4	2	1	4			
ACU−106	空調機（1階 イオン成膜室他系統）	SCP−U106	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	2	4			
ACU−107	空調機（1階 エントランスホール系統）	SCP−U107	空調機本体	DDC	2	1		3	4	2	1	4			
ACU−108−1〜5	空調機（1階 エントランスホール系統）	SCP−U108	空調機本体	DDC	10	5		15	20	10	5	10			
ACU−109	空調機（1階 疲労・衝撃実験室他系統）	SCP−U109	空調機本体	DDC	2	1		1	4	2	1	4			
ACU−401	空調機（4階 執務室（F−H間）系統）	SCP−U401	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−402	空調機（4階 執務室（F−H間）系統）	SCP−U402	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−403	空調機（4階 執務室（D−F間）系統）	SCP−U403	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−404	空調機（4階 執務室（D−F間）系統）	SCP−U404	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−405	空調機（4階 執務室（A−D間）系統）	SCP−U405	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−406	空調機（4階 執務室（A−D間）系統）	SCP−U406	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−407	空調機（4階 廊下（8）系統）	SCP−U407	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−408	空調機（4階 廊下（8）系統）	SCP−U408	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−501	空調機（5階 閲覧室、書庫系統）	SCP−U501	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−502	空調機（5階 講堂系統）	SCP−U502	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−503	空調機（5階 廊下（8）系統）	SCP−U503	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−504	空調機（5階 廊下（8）系統）	SCP−U504	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−505	空調機（5階 安全性試験系統）	SCP−U505	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−506−1,2	空調機（5階 パワエレ実験室系統）	SCP−U506	空調機本体	DDC	4	2		2	6	4	2	8			
ACU−507	空調機（5階 厨房系統）	SCP−U507	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−508	空調機（5階 電気機器実験室系統）	SCP−U508	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
ACU−O−301	空調機（3階 遺形室他系統）	SCP−UO301	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−O−302	空調機（3階 化学実験室他系統）	SCP−UO302	空調機本体	DDC	3	1		1	3	2	1	5			
ACU−O−401(1)(2)	空調機（4階 住環境実験室系統）	SCP−UO401	空調機本体	DDC	4	2		2	6	4	2	8			
ACU−O−402	空調機（4階 第1無機機器分析室他系統）	SCP−UO402	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−O−403(1)(2)	空調機（4階 有機材料分析室他系統）	SCP−UO403	空調機本体	DDC	4	2		2	6	4	2	8			
ACU−O−501(1)(2)	空調機（5階 印刷実験室、第1塗装実験室他系統）	SCP−UO501	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−O−502(1)	空調機（5階 木質材料加工室他系統）	SCP−UO502−1	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−O−503(3)	空調機（5階 環境化学実験室系統）	SCP−UO503−3	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACU−O−502(2)	空調機（5階 湿式表面処理皮膜解析室系統）	SCP−UO502−2	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−101	空調機（1階 無響室系統）	SCP−C101	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−102	空調機（1階 半無響室系統）	SCP−C102	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−103	空調機（1階 残響測定室他系統）	SCP−C103	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−104	空調機（1階 イオン成膜室他系統）	SCP−C104	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−105	空調機（1階 第1振動試験室系統）	SCP−C105	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−106	空調機（1階 アンテナ室系統）	SCP−C106	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−107	空調機（1階 第1非破壊検査室他系統）	SCP−C107	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−108	空調機（1階 幾何形状測定室他系統）	SCP−C108	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−IS1	空調機（2階ISS 東京イメベーションハブ系統）	SCP−CIS1	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−201	空調機（2階 環境試験室系統）	SCP−C201	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−202	空調機（2階 環境試験室系統）	SCP−C202	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−203	空調機（2階 精密加工実験室他系統）	SCP−C203	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−204	空調機（2階 温度・衝撃試験機室他系統）	SCP−C204	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−205	空調機（2階 コーディネータ室他系統）	SCP−C205	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−206	空調機（2階 研修室242，243系統）	SCP−C206	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−207	空調機（2階 研修室・相談室系統）	SCP−C207	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−208	空調機（2階 会議室231他系統）	SCP−C208	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−209	空調機（2階 会議室233他系統）	SCP−C209	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−210	空調機（2階 第2金属加工実験室他系統）	SCP−C210	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−211	空調機（2階 廊下(8)系統）	SCP−C211	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−212	空調機（2階 廊下(8)系統）	SCP−C212	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−213	空調機（2階 精密加工実験室系統）	SCP−C213	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−301	空調機（3階 共同研究開発室他系統）	SCP−C301	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−302	空調機（3階 試作加工室系統）	SCP−C302	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−303	空調機（3階 温度環境試験室系統）	SCP−C303	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−304	空調機（3階 温度標準室他系統）	SCP−C304	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−306	空調機（3階 ラボ312〜316系統）	SCP−C306	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−307	空調機（3階 ラボ307〜311系統）	SCP−C307	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−308	空調機（3階 会議室301他系統）	SCP−C308	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−309	空調機（3階 デザイン開発室他系統）	SCP−C309	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−310	空調機（3階 外観評価室他系統）	SCP−C310	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−311	空調機（3階 実践セミナー他系統）	SCP−C311	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−312	空調機（3階 第1創作実践ギャラリー他系統）	SCP−C312	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−313	空調機（3階 ラボ301〜306系統）	SCP−C313	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−314	空調機（3階 廊下(8)系統）	SCP−C314	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−315	空調機（3階 廊下(8)系統）	SCP−C315	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−316	空調機（3階 温度標準室系統）	SCP−C316	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−401	空調機（4階 印刷室他系統）	SCP−C401	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−402	空調機（4階 相談室406〜410系統）	SCP−C402	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−406	空調機（4階 機械システム実験室他系統）	SCP−C406	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−407	空調機（4階 理事長室他系統）	SCP−C407	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−501	空調機（5階 第1赤外線実験室他系統）	SCP−C501	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−502	空調機（5階 信号処理技術実験室他系統）	SCP−C502	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−503	空調機（5階 安全性試験室他系統）	SCP−C503	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−504	空調機（5階 電気機器実験室他系統）	SCP−C504	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−505	空調機（5階 電子回路実験室他系統）	SCP−C505	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−506	空調機（5階 第2照明実験室系統）	SCP−C506	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−507	空調機（5階 会議室531系統）	SCP−C507	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−508	空調機（5階 食堂系統）	SCP−C508	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−509	空調機（5階 絶縁性実験室系統）	SCP−C509	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−510	空調機（5階 電子回路実験室系統）	SCP−C510	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−511	空調機（5階 木質材料加工実験室系統）	SCP−C511	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−514−1,2	空調機（5階 電気機器実験室系統）	SCP−C514	空調機本体	DDC	4	2		2	6	4	2	8			
ACC−O−101	空調機（1階 第1極微量分析室系統）	SCP−CO101	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−O−201	空調機（2階 量子ビーム応用実験室他系統）	SCP−CO201	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−O−202	空調機（2階 塩水噴霧試験室系統）	SCP−CO202	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−O−203	空調機（2階 半導体材料実験室系統）	SCP−CO203	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−O−401	空調機（4階 有機材料実験室系統）	SCP−CO401	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−O−402	空調機（4階 バイオテクノロジー実験室他系統）	SCP−CO402	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−O−403	空調機（4階 無機材料実験室系統）	SCP−CO403	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACC−O−407	空調機（4階 環境放射能実験室系統）	SCP−CO407	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			
ACT−201	空調機（2階 温度・衝撃試験機室他系統）	SCP−T201	空調機本体	DDC	2	1		1	3	2	1	4			

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御 中央管理点入出力一覧表（1）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番 194/209（全枚数）	縮尺 −
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計	担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
	CAV（給気・排気用）	−	−	DDCV			258								
	VAV（給気・排気用）	−	−	DDCV	36		114			36					
	FCU（1F系統）	−	−	DDCF	18	18				18					
	FCU（2F系統）	−	−	DDCF	33	33				33					
	FCU（3F系統）	−	−	DDCF	54	54				54					
	FCU（4F系統）	−	−	DDCF	23	23				23					
	FCU（5F系統）	−	−	DDCF	53	53				53					
	FCU冷暖切換	1CP−4	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	1CP−4	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	2CP−1	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	2CP−1	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	3CP−1	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	4CP−1	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	4CP−1	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	4CP−1	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	4CP−2	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	4CP−2	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	5CP−1	−	RS		1		1	1						
	FCU冷暖切換	5CP−2	−	RS		1		1	1						
	温水ヒーター	1CP−1	−	RS		2			2						
	温水ヒーター	1CP−4	−	RS		2			2						
ACP−201	2階 特高電気室系統　冷房専用パッケージ	2CP−3	本体	RS	1	4			4	1					
ACP−202	2階 MDF室系統　冷房専用パッケージ	2CP−4	本体	RS	1	1			1	1					
	2階 特高電気室系統　漏水	2CP−3	本体	RS					1						
	2階 MDF室系統　漏水	2CP−4	本体	RS					1						
ACP−501	5階 高圧電気室系統　冷房専用パッケージ	5CP−3	本体	RS	1	4			4	1					
	5階 高圧電気室系統　漏水	5CP−3	本体	RS					1						
FS−B01	給気ファン（地階 敷地内洞口系統 給気ファン系統）	1CP−4	1P−4	RS				1	1						FE−B01と連動
FS−B02	給気ファン（地階 熱源設備受入設備置場系統 給気ファン系統）	1CP−4	1P−4	RS				1	1						FE−B01と連動
FS−B03	給気ファン（地階 ゴミ処理機置場系統 給気ファン系統）	1CP−4	1P−4	RS				1	1						FE−B03と連動
FS−B04	給気ファン（地階 共同溝竪穴系統）	1CP−4	1P−4	RS				1	1						FE−B01と連動
FS−101	給気ファン（1階 受水槽室系統 給気ファン系統）	1CP−3	1P−3	RS				1	1						FE−101と連動
FS−102	給気ファン（1階 消火ポンプ庫系統 給気ファン系統）	1CP−4	1P−4	RS				1	1						FE−102と連動
FS−103	給気ファン（1階 消火ポンプ室系統 給気ファン系統）	1CP−4	1P−4	RS				1	1						FE−103と連動
FS−104	給気ファン（1階 空調機械室系統 給気ファン系統）	1CP−4	1P−4	RS				1	1						FE−104と連動
FS−105	給気ファン（1階 廃棄物処理室系統）	1CP−2	1P−2	RS				1	1						FE−105と連動
FS−201	給気ファン（2階 液体窒素製造室系統 給気ファン系統）	2CP−2	2P−2	RS				1	1						FE−201と連動
FS−202	給気ファン（2階 圧縮空気製造室系統 給気ファン系統）	2CP−2	2P−2	RS				1	1						FE−202と連動
FS−205	給気ファン（2階 MDF室系統 給気ファン系統）	2CP−4	2P−1	RS				1	1						FE−205と連動
FS−206	給気ファン（2階 喫煙室281系統 給気ファン系統）	2CP−1	2P−1	RS				1	1						FE−206と連動
FS−301	給気ファン（3階 喫煙室381系統 給気ファン系統）	3CP−1	3P−1	RS				1	1						FE−301と連動
FS−401	給気ファン（4階 喫煙室481系統 給気ファン系統）	4CP−1	4P−1	RS				1	1						FE−401と連動
FS−501	給気ファン（5階 喫煙室581系統 給気ファン系統）	5CP−1	5P−1	RS				1	1						FE−501と連動
FS−502	給気ファン（5階 高圧電気室系統 給気ファン系統）	5CP−2	5P−2	RS				1	1						FE−502と連動
FE−B01	排気ファン（地階 敷地内洞口系統）	1CP−4	1P−4	RS		1			1						
FE−B03	排気ファン（地階 ゴミ処理機置場系統）	1CP−4	1P−4	RS		1			1						
FE−101	排気ファン（1階 受水槽室系統）	1CP−3	1P−3	RS		1			1						
FE−104	排気ファン（1階 空調機械室系統）	1CP−4	1P−4	RS		1			1						
FE−105	排気ファン（1階 廃棄物処理室系統）	1CP−2	1P−2	RS		1			1						
FE−106	排気ファン（1階 第1振動試験室系統）	1CP−2	1P−2	RS		1			1						
FE−107	排気ファン（1階 塑性加工実験室系統）	1CP−2	1P−2	RS		1			1						
FE−108	排気ファン（1階 第1金属材料加工室系統）	1CP−1	1P−1	RS		1			1						
FE−109	排気ファン（1階 無響室系統）	1CP−1	1P−1	RS		1			1						
FE−112	排気ファン（1階 イオン成膜室他系統）	1CP−1	1P−1	RS		1			1						
FE−114−1	排気ファン（1階 高電圧実験室系統）	1CP−2	1P−2	RS		1			1						
FE−114−2	排気ファン（1階 高電圧機器操作室系統）	1CP−2	1P−2	RS		1			1						
		1CP−1	1P−1	RS		1			1						
FE−117	排気ファン（1階 余剰排気系統）	1CP−1	1P−1	RS		1			1						
FE−118	排気ファン（1階 余剰排気系統）	1CP−2	1P−2	RS		1			1						
FE−127	排気ファン（1階 機械加工実験室系統）	1CP−1	1P−1	RS		1			1						
FE−IS1	排気ファン（ISS階 東京イノベーション/ハブ系統）	2CP−2	2P−2	RS		1			1						
FE−201	排気ファン（2階 液体窒素製造室系統）	2CP−2	2P−2	RS		1			1						
FE−202	排気ファン（2階 圧縮空気製造室系統）	2CP−2	2P−2	RS		1			1						
FE−206	排気ファン（2階 喫煙室281系統）	2CP−1	2P−1	RS		1			1						
FE−208	排気ファン（2階 量子ビーム応用実験室系統）	2CP−1	2P−1	RS		1			1						
FE−210	排気ファン（2階 塩水噴霧試験室他系統）	2CP−1	2P−1	RS		1			1						

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
FE−211−1	排気ファン（2階 環境試験室系統）	2CP−1	2P−1	RS		1			1						
FE−211−2	排気ファン（2階 環境試験室系統）	2CP−1	2P−1	RS		1			1						
FE−213	排気ファン（2階 表面改質評価室他系統）	2CP−1	2P−1	RS		1			1						
FE−228	排気ファン（2階 余剰排気系統）	2CP−1	2P−1	RS		1			1						
FE−229	排気ファン（2階 余剰排気系統）	2CP−2	2P−2	RS		1			1						
FE−231	排気ファン（2階 耐候性試験室系統）	2CP−2	2P−2	RS		1			1						
FE−232	排気ファン（2階 ガス腐食試験室系統）	2CP−2	2P−2	RS		1			1						
FE−235	排気ファン（2階 金属材料評価室系統）	2CP−1	2P−1	RS		1			1						
FE−238	排気ファン（2階 金型加工実験室系統）	2CP−1	2P−1	RS		1			1						
FE−239	排気ファン（2階 特高変電室 排室素ファン系統）	2CP−1	2P−1	RS		1			1						
FE−302	排気ファン（3階 造形室他系統）	3CP−2	3P−2	RS		1			1						
FE−301	排気ファン（3階 喫煙室381系統）	3CP−1	3P−1	RS		1			1						
FE−304	排気ファン（3階 ラボ319系統）	3CP−1	3P−1	RS		1			1						
FE−305	排気ファン（3階 化学実験室系統）	3CP−1	3P−1	RS		1			1						
FE−308	排気ファン（3階 倉庫361系統）	3CP−1	3P−1	RS		1			1						
FE−309	排気ファン（3階 倉庫362系統）	3CP−1	3P−1	RS		1			1						
FE−310	排気ファン（3階 倉庫363系統）	3CP−2	3P−2	RS		1			1						
FE−313	排気ファン（3階 監視室倉庫系統）	3CP−2	3P−2	RS		1			1						
FE−315	排気ファン（3階 ギャラリー倉庫系統）	3CP−2	3P−2	RS		1			1						
FE−324	排気ファン（3階 余剰排気系統）	3CP−1	3P−1	RS		1			1						
FE−325	排気ファン（3階 余剰排気系統）	3CP−2	3P−2	RS		1			1						
FE−328	排気ファン（3階 第1試作支援室他系統）	3CP−2	3P−2	RS		1			1						
FE−330	排気ファン（3階 ラボ318系統）	3CP−1	3P−1	RS		1			1						
FE−331	排気ファン（3階 ラボ317系統）	3CP−1	3P−1	RS		1			1						
	3階 サーバー室　漏水	3CP−2	本体	RS					1						エアコン廻り漏水
HUM−301(1)	3階 サーバー室系統　加湿器	3CP−2	本体	RS				1	2						加湿器廻り漏水・故障
HUM−301(2)	3階 サーバー室系統　加湿器	3CP−2	本体	RS				1	2						加湿器廻り漏水・故障
	3階 サーバー電源室　漏水	3CP−2	本体	RS					1						エアコン廻り漏水
FE−401	排気ファン（4階 喫煙室481系統）	4CP−1	4P−1	RS		1			1						
FE−402	排気ファン（4階 第2無機分析実験室系統）	4CP−1	4P−1	RS		1			1						
FE−403−1,2	排気ファン（4階 有機材料分析室系統）	4CP−1	4P−1	RS		2			2						
FE−404	排気ファン（4階 第1無機分析実験室系統）	4CP−1	4P−1	RS		1			1						
FE−405	排気ファン（4階 無機材料評価室他系統）	4CP−1	4P−1	RS		1			1						
FE−406−1,2	排気ファン（4階 高分子材料測定室系統）	4CP−1	4P−1	RS		2			2						
FE−407−1〜3	排気ファン（4階 バイオテクノロジー実験室他系統）	4CP−1	4P−1	RS		3			3						
FE−408−1〜4	排気ファン（4階 環境放射能実験室他系統）	4CP−1	4P−1	RS		4			4						
FE−411	排気ファン（4階 住環境実験室系統）	4CP−2	4P−2	RS		1			1						
FE−412	排気ファン（4階 第1〜3塗膜物性実験室系統）	4CP−2	4P−2	RS		1			1						
FE−414	排気ファン（4階 機械システム実験室他系統）	4CP−2	4P−2	RS		1			1						
FE−415−1	排気ファン（4階 第1プロジェクト実験室系統）	4CP−2	4P−2	RS		1			1						
FE−415−2	排気ファン（4階 第2プロジェクト実験室系統）	4CP−2	4P−2	RS		1			1						
FE−417	排気ファン（4階 倉庫462系統）	4CP−2	4P−2	RS		1			1						
FE−419	排気ファン（4階 災害対策用倉庫系統）	4CP−2	4P−2	RS		1			1						
FE−430	排気ファン（4階 高分子材料強度試験室系統）	4CP−1	4P−1	RS		1			1						
FE−432	排気ファン（4階 落下試験室他系統）	4CP−2	4P−2	RS		1			1						
FE−434	排気ファン（4階 理事長室系統）	4CP−1	4P−1	RS		1			1						
FE−501	排気ファン（5階 喫煙室581系統）	5CP−1	5P−1	RS		1			1						
FE−502	排気ファン（5階 高圧電気室系統）	5CP−3	5P−3	RS		1			1						
FE−503	排気ファン（5階 塗装前処理室系統）	5CP−1	5P−1	RS		1			1						
FE−504	排気ファン（5階 第1塗装実験室系統）	5CP−1	5P−1	RS		1			1						
FE−505	排気ファン（5階 湿式表面処理皮膜解析室系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−506	排気ファン（5階 木質材料加工室系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−507	排気ファン（5階 湿式表面処理実験室系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−508	排気ファン（5階 住環境・資源有効利用実験室系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−509	排気ファン（5階 資源有効利用実験室系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−510	排気ファン（5階 資源有効利用実験室(2)系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−511	排気ファン（5階 環境化学実験室系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−513	排気ファン（5階 絶縁性実験室系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−515	排気ファン（5階 パワエレ実験室系統）	5CP−1	5P−1	RS		1			1						
FE−516	排気ファン（5階 閲覧室・書庫系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−517	排気ファン（5階 会議室531系統）	5CP−1	5P−1	RS		1			1						
FE−518	排気ファン（5階 講堂系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−519	排気ファン（5階 食堂系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−520	排気ファン（5階 厨房系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						
FE−523	排気ファン（5階 第2映写室系統）	5CP−2	5P−2	RS		1			1						

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事(その2)		
図名	自動制御　中央管理点入出力一覧表(2)		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	195／209（全枚数）
縮尺	−		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

設備記号	名　称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備　考
FE－102	排気ファン（1階 ポンペ庫系統）	1CP－4	1P－4	RS		1			1						
FE－103	排気ファン（1階 消火ポンプ室系統）	1CP－4	1P－4	RS		1			1						
FE－110	排気ファン（1階 半無響室系統）	1CP－3	1P－3	RS		1			1						
FE－113	排気ファン（1階 イオン注入室系統）	1CP－4	1P－4	RS		1			1						
FE－119	排気ファン（1階 少量危険物貯蔵庫系統）	1CP－2	1P－2	RS		1			1						
FE－132	排気ファン（1階 第1プラスチック成形加工実験室系統）	1CP－2	1P－2	RS		1			1						
FE－135	排気ファン（1階 非破壊検査暗室室系統）	1CP－2	1P－2	RS		1			1						
FE－S104	排気ファン（1階 透過電子顕微鏡室他系統）	1CP－4	1P－4	RS		1			1						
FE－K102	排気ファン（1階 イオン注入室局所系統）	1CP－4	1P－4	RS		1			1						
FE－K103	排気ファン（1階 量子ビーム利用分析室系統）	1CP－3	1P－3	RS		1			1						
FE－K112	排気ファン（1階 疲労衝撃実験室系統）	1CP－4	1P－4	RS		1			1						
FE－K113	排気ファン（1階 製品強度実験室系統）	1CP－4	1P－4	RS		1			1						
FS－203	給気ファン（2階 特高電気室系統 給気ファン系統）	2CP－2	2P－2	RS				1	1						FE－203と連動
FS－204	給気ファン（2階 非常用発電機室系統 給気ファン系統）	2CP－2	2P－2	RS				1	1						FE－204と連動
FE－203	排気ファン（2階 特高電気室系統 給気ファン系統）	2CP－3	2P－2	RS		1			1						
FE－204	排気ファン（2階 非常用発電機室系統 給気ファン系統）	2CP－2	2P－2	RS		1			1						
FE－205	排気ファン（2階 MDF室系統 給気ファン系統）	2CP－4	2P－2	RS		1			1						
FE－233	排気ファン（2階 金属材料観察室系統 給気ファン系統）	2CP－3	2P－2	RS		1			1						
FE－K214	排気ファン（2階 耐候性試験室系統 給気ファン系統）	2CP－2	2P－2	RS		1			1						
FE－K216	排気ファン（2階 塩水噴霧試験室系統 給気ファン系統）	2CP－4	2P－2	RS		1			1						
FE－S201	排気ファン（2階 半導体材料実験室系統 給気ファン系統）	2CP－4	2P－2	RS		1			1						
FE－K408－1	排気ファン（4階 第3有機材料実験室排気系統）	4CP－1	4P－1	RS		1			1						
FE－K408－2	排気ファン（4階 第5有機材料実験室排気系統）	4CP－1	4P－1	RS		1			1						
FE－K408－3	排気ファン（4階 第1有機材料物性測定室排気系統）	4CP－1	4P－1	RS		1			1						
FE－K408－4	排気ファン（4階 第2有機材料物性測定室排気系統）	4CP－1	4P－1	RS		1			1						
	北側　有機スクラバー群指令	RCP－1	P－YSC－N	RS		1									
YSC－N01	スクラバー（北側　有機局所排気系統）	RCP－1	P－YSC－N	RS				1	1						
YSC－N02	スクラバー（北側　有機局所排気系統）	RCP－1	P－YSC－N	RS				1	1						
	北側　無機スクラバー群指令	RCP－1	P－MSC－N	RS		1									
MSC－N01	スクラバー（北側　無機局所排気系統）	RCP－1	P－MSC－N	RS				1	1						
	5階　塗装ブース系統有機スクラバー群指令	RCP－2	P－YSC－E1	RS		1									
YSC－ES01	スクラバー（5階　塗装ブース　有機局所排気系統）	RCP－2	P－YSC－E1	RS				1	1						
	東側　有機スクラバー群指令	RCP－2	P－YSC－E	RS		1									
YSC－E01	スクラバー（東側　有機局所排気系統）	RCP－2	P－YSC－E	RS				1	1						
YSC－E02	スクラバー（東側　有機局所排気系統）	RCP－2	P－YSC－E	RS				1	1						
YSC－E03	スクラバー（東側　有機局所排気系統）	RCP－2	P－YSC－E	RS				1	1						
	東側　無機スクラバー群指令	RCP－2	P－MSC－E	RS		1									
MSC－E01	スクラバー（東側　無機局所排気系統）	RCP－2	P－MSC－E	RS				1	1						
MSC－E02	スクラバー（東側　無機局所排気系統）	RCP－2	P－MSC－E	RS				1	1						
	南側　有機スクラバー群指令	RCP－3	P－YSC－S	RS		1									
YSC－S01	スクラバー（南側　有機局所排気系統）	RCP－3	P－YSC－S	RS				1	1						
YSC－S02	スクラバー（南側　有機局所排気系統）	RCP－3	P－YSC－S	RS				1	1						
	南側　無機スクラバー群指令	RCP－3	P－MSC－S	RS		1									
MSC－S01	スクラバー（南側　無機局所排気系統）	RCP－3	P－MSC－S	RS				1	1						
MSC－S02	スクラバー（南側　無機局所排気系統）	RCP－3	P－MSC－S	RS				1	1						

設備記号	名　称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備　考

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
FE-S202	排気ファン（2階 半導体材料実験室排気系統）	2CP-1	2P-1	RS		1			1						
FE-K109	排気ファン（1階 高電圧機器操作室局所排気系統）	1CP-2	1P-2	RS		1			1						
FE-K110	排気ファン（1階 第1金属材料加工室局所排気系統）	1CP-1	1P-1	RS		1			1						
FE-K111	排気ファン（1階 第1金属材料加工室局所排気系統）	1CP-1	1P-1	RS		1			1						
FE-K219	排気ファン（2階 金属材料評価室局所排気系統）	2CP-1	2P-1	RS		1			1						
FE-K204	排気ファン（2階 温度・衝撃試験室局所排気系統）	2CP-2	2P-2	RS		1			1						
FE-K301	排気ファン（3階 造形室局所排気系統）	3CP-2	3P-2	RS		1			1						
FE-K302	排気ファン（3階 造形室機械室局所排気系統）	3CP-2	3P-2	RS		1			1						
FE-K305	排気ファン（3階 温度標準機械室局所排気系統）	3CP-2	3P-2	RS		1			1						
FE-K403	排気ファン（4階 第2，3無機機器分析室局所排気系統）	4CP-1	4P-1	RS		1			1						
FE-K407	排気ファン（4階 無機材料実験室局所排気系統）	4CP-1	4P-1	RS		1			1						
FE-K502-1	排気ファン（5階 湿式表面処理皮膜調整室局所排気系統）	5CP-2	5P-2	RS		1			1						
FE-K505-1	排気ファン（5階 水・土壌分析室局所排気系統）	5CP-2	5P-2	RS		1			1						
FE-K505-2	排気ファン（5階 水・土壌分析処理室局所排気系統）	5CP-2	5P-2	RS		1			1						
FE-K506	排気ファン（5階 第2赤外線実験室局所排気系統）	5CP-2	5P-2	RS		1			1						
FE-K508	排気ファン（5階 パワエレ実験室局所排気系統）	5CP-1	5P-1	RS		1			1						
FE-K511	排気ファン（5階 電気機器実験室局所排気系統）	5CP-1	5P-1	RS		1			1						
FE-K512	排気ファン（5階 回路基板設計・試作室局所排気系統）	5CP-1	5P-1	RS		1			1						
FE-K513	排気ファン（5階 信頼性実験室局所排気系統）	5CP-1	5P-1	RS		1			1						
FE-K515	排気ファン（5階 水・大気分析室局所排気系統）	5CP-2	5P-2	RS		1			1						
FE-K516	排気ファン（5階 VOC分析室局所排気系統）	5CP-2	5P-2	RS		1			1						
FE-512	排気ファン（5階 マイクロマシン技術実験室局所排気系統）	5CP-1	5P-1	RS		1			1						
FE-541	排気ファン（5階 第2塗装実験室局所排気系統）	5CP-1	5P-1	RS		1			1						
AFU-101	エアフィルター（1階 受水槽室系統）差圧警報	1CP-3	本体	RS					1						
AFU-102	エアフィルター（1階 空調機械室系統）差圧警報	1CP-4	本体	RS					1						
AFU-103	エアフィルター（1階 廃棄物処理室系統）差圧警報	1CP-2	本体	RS					1						
AFU-104	エアフィルター（1階 中央監視室系統）差圧警報	1CP-2	本体	RS					1						
AFU-B01	エアフィルター（地階 熱源受入設備系統）差圧警報	1CP-4	本体	RS					1						
AFU-B02	エアフィルター（地階 ゴミ処理機置場系統）差圧警報	1CP-4	本体	RS					1						
AFU-201	エアフィルター（2階 液体窒素室系統）差圧警報	2CP-2	本体	RS					1						
AFU-202	エアフィルター（2階 圧縮空気室系統）差圧警報	2CP-2	本体	RS					1						
AFU-203	エアフィルター（2階 特高電気室系統）差圧警報	2CP-2	本体	RS					1						
AFU-204	エアフィルター（2階 非常用発電機室系統）差圧警報	2CP-2	本体	RS					1						
AFU-206	エアフィルター（2階 喫煙室系統）差圧警報	2CP-1	本体	RS					1						
AFU-207	エアフィルター（2階 講師控室系統）差圧警報	2CP-1	本体	RS					1						
AFU-208	エアフィルター（2階 産学公連携系統）差圧警報	2CP-2	本体	RS					1						
AFU-301	エアフィルター（3階 喫煙室381系統）差圧警報	3CP-1	本体	RS					1						
AFU-302	エアフィルター（3階 サーバ室系統）差圧警報	3CP-2	本体	RS					1						
AFU-401	エアフィルター（4階 喫煙室481系統）差圧警報	4CP-1	本体	RS					1						
AFU-402	エアフィルター（4階 打合せ室421系統）差圧警報	4CP-2	本体	RS					1						
AFU-403	エアフィルター（4階 会議室431系統）差圧警報	4CP-2	本体	RS					1						
AFU-303	エアフィルター（3階 倉庫362系統）差圧警報	3CP-2	本体	RS					2						
AFU-407	エアフィルター（4階 倉庫462系統）差圧警報	4CP-2	本体	RS					1						

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
AFU-501	エアフィルター（5階 喫煙室581系統）差圧警報	5CP-1	本体	RS					1						
AFU-502	エアフィルター（5階 高圧電気室系統）差圧警報	5CP-3	本体	RS					1						
AFU-503	エアフィルター（5階 職員厚生室系統）差圧警報		本体	RS					1						
AFU-504	エアフィルター（5階 男子職員休憩室系統）差圧警報		本体	RS					1						
AFU-505	エアフィルター（5階 女子職員休憩室系統）差圧警報		本体	RS					1						
AFU-506	エアフィルター（5階 相談室系統）差圧警報		本体	RS					3						
AFU-507	エアフィルター（5階 支所連絡室系統）差圧警報		本体	RS					1						
AFU-R01	エアフィルター（R階 純水装置室系統）差圧警報		本体	RS					1						
HC-1-1	再熱コイル（1階量子ビーム利用分析室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-106系統）
HC-1-2	再熱コイル（1階 イオン注入室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-106系統）
HC-1-3	再熱コイル（1階 イオン成膜室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-106系統）
HC-2-1	再熱コイル（2階量子ビーム応用実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-201系統）
HC-2-2	再熱コイル（2階量子ビーム応用実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-201系統）
HC-2-3	再熱コイル（2階 金型加工実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-201系統）
HC-2-4	再熱コイル（2階 金型加工実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-201系統）
HC-2-5	再熱コイル（2階 ガス腐食試験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-202系統）
HC-2-6	再熱コイル（2階 耐候性試験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-202系統）
HC-2-7	再熱コイル（2階 塩水噴霧試験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-202系統）
HC-3-1	再熱コイル（3階 ラボ319系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-302系統）
HC-3-2	再熱コイル（3階 ラボ318系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-302系統）
HC-3-3	再熱コイル（3階 ラボ317系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-302系統）
HC-3-4	再熱コイル（3階 化学実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-302系統）
HC-3-5	再熱コイル（3階 ラボ319データ処理室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-302系統）
HC-3-6	再熱コイル（3階 ラボ318データ処理室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-302系統）
HC-3-7	再熱コイル（3階 ラボ317データ処理室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-302系統）
HC-3-8	再熱コイル（3階 第1データ処理室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-302系統）
HC-3-9	再熱コイル（3階 第2データ処理系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-302系統）
HC-3-10	再熱コイル（3階 第1試作支援室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-301系統）
HC-3-11	再熱コイル（3階 第2試作支援室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-301系統）
HC-3-16	再熱コイル（3階 造形室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-301系統）
HC-3-17	再熱コイル（3階 造形室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-301系統）
HC-4-1	再熱コイル（4階 無機材料室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-402系統）
HC-4-3	再熱コイル（4階 無機材料評価室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-402系統）
HC-4-4	再熱コイル（4階 第1無機分析実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-402系統）
HC-4-5	再熱コイル（4階 第2無機分析実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-402系統）
HC-4-6	再熱コイル（4階 第4有機機器分析室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-403(1)系統）
HC-4-7	再熱コイル（4階 第1有機機器分析室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-403(1)系統）
HC-4-8	再熱コイル（4階 第5有機機器分析室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-403(2)系統）
HC-4-10	再熱コイル（4階 第3有機機器分析室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-403(2)系統）
HC-4-11	再熱コイル（4階 第1有機材料物性測定室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-403(2)系統）
HC-4-12	再熱コイル（4階 第2有機材料物性測定室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-403(2)系統）
HC-4-13	再熱コイル（4階 高分子材料試験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-402系統）
HC-4-14	再熱コイル（4階 有機材料実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-401系統）
HC-4-15	再熱コイル（4階 有機材料実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-401系統）
HC-4-16	再熱コイル（4階 環境放射能実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-407系統）
HC-4-17	再熱コイル（4階 照射材料実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-407系統）
HC-4-18	再熱コイル（4階 エコ・バイオ材料分析室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-407系統）
HC-4-20	再熱コイル（4階 機能性材料実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-402系統）
HC-4-21	再熱コイル（4階 バイオテクノロジー実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-402系統）
HC-4-22	再熱コイル（4階 住環境実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-401(1)系統）
HC-4-23	再熱コイル（4階 塗膜物性実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-401(1)系統）
HC-4-24	再熱コイル（4階 恒温恒湿室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACC-O-401(1)系統）
HC-4-25	再熱コイル（4階 第1プロジェクト実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-401(2)系統）
HC-4-26	再熱コイル（4階 第2プロジェクト実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-401(2)系統）
HC-4-27	再熱コイル（4階 第1無機機器分析室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-402系統）
HC-4-28	再熱コイル（4階 第2無機機器分析室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-402系統）
HC-5-7	再熱コイル（5階 湿式表面処理皮膜解析系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-502(2)系統）
HC-5-8	再熱コイル（5階 湿式表面処理実験室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-502(2)系統）
HC-5-9	再熱コイル（5階 VOC分析準備室系統）	−	−	DDCF	1	1			1						（ACU-O-502(1)系統）

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御 中央管理点入出力一覧表（4）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番 197/209（全枚数）	縮尺 −
請負者	日立プラ・菱熱エ・大進建設共同企業体	代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計	担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
HC-5-10	再熱コイル（5階 VOC分析室系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACU-0-502(1)系統)
HC-5-11	再熱コイル（5階 住環境・資源有効利用実験室系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACU-0-502(1)系統)
HC-5-12	再熱コイル（5階 木質材料加工実験室系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACU-0-502(1)系統)
HC-5-13	再熱コイル（5階 資源有効利用実験室系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACU-0-502(1)系統)
HC-5-14	再熱コイル（5階 産業化学実験室系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACU-0-502(3)系統)
HC-5-15	再熱コイル（5階 水・大気分析室系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACU-0-502(3)系統)
HC-5-16	再熱コイル（5階 水・大気分析処理室系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACU-0-502(3)系統)
HC-5-17	再熱コイル（5階 水・土壌分析室系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACU-0-502(3)系統)
HC-5-18	再熱コイル（5階 水・土壌分析処理室系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACU-0-502(3)系統)
HC-5-19	再熱コイル（5階 湿式表面処理試料調整系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACU-0-502(2)系統)
HC-5-21	再熱コイル（5階 第2照明実験室501系統）	-	-	DDCF	1	1				1					(ACC-506系統)
	＜衛生設備＞														
TW-1	上水受水槽 満減警報	1CP-3	-	RS					2						
	遮断弁作動警報	1CP-3	受水槽本体	RS					2						
	感震器作動警報	1CP-3	-	RS					1						
TW-2	雑用水受水槽 満減警報	1CP-3	-	RS					2						
TW-3	再生水受水槽 満減警報	1CP-3	-	RS					2						
PU-101	上水給水ポンプユニット	1CP-3	1P-3	RS				1	1						
PU-102	雑用水給水ポンプユニット	1CP-3	1P-3	RS				1	1						
PU-103	再生水給水ポンプユニット	1CP-3	1P-3	RS				1	1						
	湧水槽 満水警報	1CP-1	1P-1	RS					1						
PD-B01a,b	湧水排水ポンプ	1CP-1	1P-1	RS				2	2						
	湧水槽 満水警報	1CP-1	1P-1	RS					1						
PD-B02a,b	湧水排水ポンプ	1CP-1	1P-1	RS				2	2						
	湧水槽 満水警報	1CP-2	1P-2	RS					1						
PD-B03a,b	湧水排水ポンプ	1CP-2	1P-2	RS				2	2						
	湧水槽 満水警報	1CP-2	1P-2	RS					1						
PD-B04a,b	湧水排水ポンプ	1CP-2	1P-2	RS				2	2						
	湧水槽 満水警報	1CP-5	1P-5	RS					1						
PD-B05a,b	湧水排水ポンプ	1CP-5	1P-5	RS				2	2						
	湧水槽 満水警報	1CP-5	1P-5	RS					1						
PD-B06a,b	湧水排水ポンプ	1CP-5	1P-5	RS				2	2						
	湧水槽 満水警報	1CP-2	1P-2	RS					1						
PD-B11a,b	放流ポンプ	1CP-2	1P-2	RS				2	2						
	放流水槽 満水警報	1CP-2	1P-2	RS					1						
PD-B21a,b	湧水排水ポンプ	1CP-2	1P-2	RS				2	2						
TF-R01	消火用補助水槽 満減警報	RCP-2	-	RS					2						
	消防用水槽 満減警報	1CP-2	1P-2	RS					2						
	消防用水槽 満減警報	1CP-1	1P-1	RS					2						
PHWT-101	実験排水処理装置	1CP-4	1P-4	RS					1						
	上水給水量（雑用水槽補給水）	1CP-3	-	RS									1		
	上水給水量（受水槽補給水）	1CP-3	-	RS									1		
	上水使用量（厨房）	1CP-3	-	RS									1		
	再生水給水量（雑用水槽補給水）	1CP-3	-	RS									1		
	ガス使用量（全体）	1CP-4	-	RS									1		
	ガス使用量（厨房）	1CP-3	-	RS									1		
	5階 厨房ガス遮断弁 作動・故障	5CP-2	-	RS					2						
	テナント 上水使用量	1CP-1	-	RS									1		将来用
	共同研究開発室391 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	共同研究開発室392 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	共同研究開発室393 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ306 上水使用量	3CP-2	-	RS									1		
	ラボ305 上水使用量	3CP-2	-	RS									1		
	ラボ304 上水使用量	3CP-2	-	RS									1		
	ラボ303 上水使用量	3CP-2	-	RS									1		
	ラボ302 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ301 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ316 上水使用量	3CP-2	-	RS									1		
	ラボ315 上水使用量	3CP-2	-	RS									1		
	ラボ314 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ313 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ312 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ311 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ310 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ309 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ308 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ307 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
	ラボ317 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ317 給湯用ガス量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ318 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ318 給湯用ガス量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ319 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	ラボ319 給湯用ガス量	3CP-1	-	RS									1		
	化学実験室 上水使用量	3CP-1	-	RS									1		
	化学実験室 給湯用ガス量	3CP-1	-	RS									1		
	ゴミ処理装置 一括故障・貯留排出機火災	1CP-4	-	RS					2						
	＜電気設備＞														
	動力盤 一括トリップ	1CP-1	1P-1	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	1CP-2	1P-2	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	1CP-3	1P-3	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	1CP-4	1P-4	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	2CP-1	2P-1	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	2CP-2	2P-2	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	3CP-1	3P-1	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	3CP-2	3P-2	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	4CP-1	4P-1	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	4CP-2	4P-2	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	5CP-1	5P-1	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	5CP-2	5P-2	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	RCP-1	RP-1	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	RCP-2	RP-2	RS					1						
	動力盤 一括トリップ	RCP-3	RP-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1L-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-2	1L-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-2	1L-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2L-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2L-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2L-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2L-4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2L-5	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2L-6	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3L-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3L-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4L-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4L-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4L-OA1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4L-OA2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4L-OA3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4L-OA4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5L-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5L-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-講堂	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-厨房	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	イベント盤(1)	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	イベント盤(2)	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	イベント盤(3)	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	イベント盤(4)	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-4	BL-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	イベント盤(5)	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	イベント盤(6)	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-3	1LP-2-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-3	1LP-2-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-3	1LP-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-N02-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-N05-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-N04-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-N03-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-N01-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-4	1LP-E05-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-3	1LP-E05-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-3	1LP-S02-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-2	1LP-S02-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-2	1LP-S02-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-2	1LP-S02-4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-4	1LP-C20-5	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-4	1LP-C20-6	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-4	1LP-C20-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-4	1LP-C20-7	RS					1						

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御 中央管理点入出力一覧表（5）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	198／209（全枚数）
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計	担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
	分電盤 一括トリップ	1CP-4	1LP-C20-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-4	1LP-C20-4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-4	1LP-C20-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-3	1LP-E04	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-E01-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-E01-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-E03-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-E03-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-E03-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-C04-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-C04-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-S16-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-C03-0	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-C25-0	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-C24-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-C18-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-C19-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-1	1LP-C23-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-3	1LP-07-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	1CP-4	1LP-C22-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ														
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2LP-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2LP-4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-N01-1(1)	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-N01-1(2)	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-N01-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2LP-C14-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2LP-C14-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-E04-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2LP-E06-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2LP-E07-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2LP-S01-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2LP-S01-4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2LP-S01-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-2	2LP-51-9	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-E04-1-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-E04-1-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-N05	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-N03-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-N02-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-N04-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-C03-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-E03-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	2CP-1	2LP-E02-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C14-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C14-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-W01-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-C21-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-S04-1-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-S04-1-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-S04-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C19-1-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C19-1-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C17-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-C20	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-W07	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-W04	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-E13	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-E12	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-E11	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-E10	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C12	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C11	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-E09	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-C10	RS					1						

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-C09	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-E08	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-C08	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-C07	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-C06	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-C05	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-C04	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-C03	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-N05-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-N06-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-07-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-E05	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-E06	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-N02	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-N03	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-N04-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-168-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-S02-0	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C13-4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C13-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C18	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-2	3LP-C25	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-E09	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-17-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-E10	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-E11-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-S03-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-N06-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-N07-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-E02	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-E03	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-N05-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-N02-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-N09-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-N08	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-E07	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-E08	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-E04	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-E05	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-E06	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-S06-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-S08	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-S05	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-S04	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-S07-7-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-S07-7-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-S03-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-S06-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-OA1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-E04-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-E02-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-E02-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-E02-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S07-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S07-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S08-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-E08-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S05-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S04-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S02-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S06	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S03	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-66-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-E07	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-E06	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-E05	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-154-1	RS					1						

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター(仮称) (20)新築空調設備工事(その2)		
図名	自動制御 中央管理点入出力一覧表(6)		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	199／209(全枚数)
縮尺	－		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計	担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N07-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N07-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N07-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N08	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N06	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N01-11	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N01-12	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N01-13	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N01-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N05	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N02	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-1	5LP-N04	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S01-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S01-21	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S01-22	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S01-23	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-S01-24	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-E09-1	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-E09-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-E08-2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-E08-3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-E08-4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-E08-5	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-厨房	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	5CP-2	5LP-講堂	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	3CP-1	3LP-W06	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-1	4LP-OA2	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-OA3	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-OA4	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-E13	RS					1						
	分電盤 一括トリップ	4CP-2	4LP-S02	RS					1						
	イベント盤(1)動力電力量 計量	1CP-2	イベント盤(1)	RS									1		将来用
	イベント盤(1)電灯電力量 計量	1CP-2	イベント盤(1)	RS									1		将来用
	イベント盤(2)動力電力量 計量	1CP-2	イベント盤(2)	RS									1		将来用
	イベント盤(2)電灯電力量 計量	1CP-2	イベント盤(2)	RS									1		将来用
	イベント盤(3)動力電力量 計量	1CP-2	イベント盤(3)	RS									1		将来用
	イベント盤(3)電灯電力量 計量	1CP-2	イベント盤(3)	RS									1		将来用
	イベント盤(4)動力電力量 計量	1CP-2	イベント盤(4)	RS									1		将来用
	イベント盤(4)電灯電力量 計量	1CP-2	イベント盤(4)	RS									1		将来用
	イベント盤(5)電灯電力量 計量	1CP-1	イベント盤(5)	RS									1		将来用
	イベント盤(6)電灯電力量 計量	1CP-1	イベント盤(6)	RS									1		将来用
	テナント動力電力量 計量	1CP-1	テナント盤	RS									1		将来用
	テナント電灯電力量 計量	1CP-1	テナント盤	RS									1		将来用
	共同研究開発室391 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-111(1)	RS									1		
	共同研究開発室391 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-111(1)	RS									1		
	共同研究開発室392 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-111(2)	RS									1		
	共同研究開発室392 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-111(2)	RS									1		
	共同研究開発室393 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-111(3)	RS									1		
	共同研究開発室393 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-111(3)	RS									1		
	ラボ306 動力電力量 計量	3CP-2	3LP-107-1(1)	RS									1		
	ラボ306 電灯電力量 計量	3CP-2	3LP-107-1(1)	RS									1		
	ラボ305 動力電力量 計量	3CP-2	3LP-107-1(2)	RS									1		
	ラボ305 電灯電力量 計量	3CP-2	3LP-107-1(2)	RS									1		
	ラボ304 動力電力量 計量	3CP-2	3LP-107-2	RS									1		
	ラボ304 電灯電力量 計量	3CP-2	3LP-107-2	RS									1		
	ラボ303 動力電力量 計量	3CP-2	3LP-107-3	RS									1		
	ラボ303 電灯電力量 計量	3CP-2	3LP-107-3	RS									1		
	ラボ302 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-107-4	RS									1		
	ラボ302 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-107-4	RS									1		
	ラボ301 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-107-5	RS									1		
	ラボ301 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-107-5	RS									1		
	ラボ316 動力電力量 計量	3CP-2	3LP-108-1	RS									1		
	ラボ316 電灯電力量 計量	3CP-2	3LP-108-1	RS									1		
	ラボ315 動力電力量 計量	3CP-2	3LP-108-2	RS									1		
	ラボ315 電灯電力量 計量	3CP-2	3LP-108-2	RS									1		
	ラボ314 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-108-3	RS									1		
	ラボ314 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-108-3	RS									1		
	ラボ313 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-108-4	RS									1		
	ラボ313 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-108-4	RS									1		
	ラボ312 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-108-5	RS									1		
	ラボ312 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-108-5	RS									1		

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オンオフ状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計量		備考
	ラボ311 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-109-1	RS									1		
	ラボ311 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-109-1	RS									1		
	ラボ310 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-109-2	RS									1		
	ラボ310 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-109-2	RS									1		
	ラボ309 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-109-3	RS									1		
	ラボ309 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-109-3	RS									1		
	ラボ308 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-109-4	RS									1		
	ラボ308 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-109-4	RS									1		
	ラボ307 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-109-5	RS									1		
	ラボ307 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-109-5	RS									1		
	ラボ317 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-110-1	RS									1		
	ラボ317 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-110-1	RS									1		
	ラボ318 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-110-2	RS									1		
	ラボ318 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-110-2	RS									1		
	ラボ319 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-110-3	RS									1		
	ラボ319 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-110-3	RS									1		
	化学実験室 動力電力量 計量	3CP-1	3LP-114-1	RS									1		
	化学実験室 電灯電力量 計量	3CP-1	3LP-114-1	RS									1		
	電源監視盤 計測データ	−	−	BACnet									91		
	計量データ	−	−	BACnet										47	
	＜その他＞														
	フロア代表火災信号	システム盤	火報盤	RS					7						
	中央監視用UPS警報	システム盤	−	RS					1						
	純水装置警報	5CP-2	装置盤	RS					1						
	圧縮空気装置警報	2CP-2	装置盤	RS					1						
	＜凡例＞														
空調機1	空調機 給気ファン	−	−	DDC		1			1						
	還気ファン	−	−	DDC				1	1						
	全熱交換器	−	−	DDC				1	1						
	給気温度（設定，計測）	−	−	DDC	1					1					
	室内温度（設定，計測）	−	−	DDC	1					1					
	室内湿度（設定，計測）	−	−	DDC	1						1				
	還気温度（設定，計測）	−	−	DDC	1						1				
	還気湿度（設定，計測）	−	−	DDC	1							1			
	床下差圧（設定，計測）	−	−	DDC	1							1			
	インバータ出力計測	−	−	DDC								1			
	インバータ故障	−	−	DDC					1						
	フィルター差圧警報	−	−	DDC					1						
	外気冷房中	−	−	DDC				1							
	予冷／予熱運転中	−	−	DDC				1							
	コイル出口温度計測	−	−	DDC								2			
	コイル通過流量計測	−	−	DDC								2			
	セット／パック運転指令	−	−	DDC			1								
空調機2	空調機 給気ファン	−	−	DDC		1			1						
	排気ファン	−	−	DDC				1	1						
	給気温度（設定，計測）	−	−	DDC	1					1					
	還気温度（設定，計測）	−	−	DDC	1					1					
	還気湿度（設定，計測）	−	−	DDC	1						1				
	インバータ出力計測	−	−	DDC								1			インバータ制御機のみ
	インバータ故障	−	−	DDC					1						
	フィルター差圧警報	−	−	DDC					1						
	予冷／予熱運転中	−	−	DDC				1							
	コイル出口温度計測	−	−	DDC								2			
	コイル通過流量計測	−	−	DDC								2			
	セット／パック運転指令	−	−	DDC			1					2			

しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御 中央管理点入出力一覧表（7）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番	200／209（全枚数）
縮尺	−		
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼 大介
工事監理	株式会社 日建設計	担当者	有田 恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

780×570

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作			表示		計測					備考
					設定	オンオフ状態	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他	計量		
空調機4	空調機　給気ファン	－	－	DDC		1			1						
	排気ファン	－	－	DDC				1	1						
	給気温度（設定，計測）	－	－	DDC	1					1					
	室内温度（設定，計測）	－	－	DDC	1					1					
	室内湿度（設定，計測）	－	－	DDC	1						1				
	インバータ出力計測	－	－	DDC								1			インバータ制御機のみ
	インバータ故障	－	－	DDC					1						
	フィルター差圧警報	－	－	DDC					1						
	予冷／予熱運転中	－	－	DDC				1							
	凍結防止運転中	－	－	DDC				1							
	コイル出口温度計測	－	－	DDC								2			
	コイル通過流量計測	－	－	DDC								2			
	セットバック運転指令	－	－	DDC			1								
空調機5	空調機　給気ファン	－	－	DDC		1			1						
	給気温度（設定，計測）	－	－	DDC	1					1					
	室内温度（設定，計測）	－	－	DDC	1					1					
	室内湿度（設定，計測）	－	－	DDC	1						1				
	インバータ出力計測	－	－	DDC								1			インバータ制御機のみ
	インバータ故障	－	－	DDC					1						
	フィルター差圧警報	－	－	DDC					1						
	凍結防止運転中	－	－	DDC				1							
	コイル出口温度計測	－	－	DDC								2			
	コイル通過流量計測	－	－	DDC								2			
	セットバック運転指令	－	－	DDC			1								
空調機6	空調機　給気ファン	－	－	DDC		1			1						
	給気温度（設定，計測）	－	－	DDC	1					1					
	還気温度（設定，計測）	－	－	DDC	1					1					
	インバータ出力計測	－	－	DDC								1			インバータ制御機のみ
	インバータ故障	－	－	DDC					1						
	フィルター差圧警報	－	－	DDC					1						
	コイル出口温度計測	－	－	DDC								2			
	コイル通過流量計測	－	－	DDC								2			
	セットバック運転指令	－	－	DDC			1								
空調機7	空調機　給気ファン	－	－	DDC		1			1						
	給気温度（設定，計測）	－	－	DDC	1					1					
	給気露点温度（設定，計測）			DDC	1						1				
	外気取入温度（設定，計測）	－	－	DDC	1					1					
	外気取入露点温度（設定，計測）			DDC	1						1				
	インバータ出力計測	－	－	DDC								1			インバータ制御機のみ
	インバータ故障	－	－	DDC					1						
	フィルター差圧警報	－	－	DDC					1						
	凍結防止運転中	－	－	DDC				1							
	コイル出口温度計測	－	－	DDC								2			
	コイル通過流量計測	－	－	DDC								2			

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作			表示		計測					備考
					設定	オンオフ状態	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他	計量		

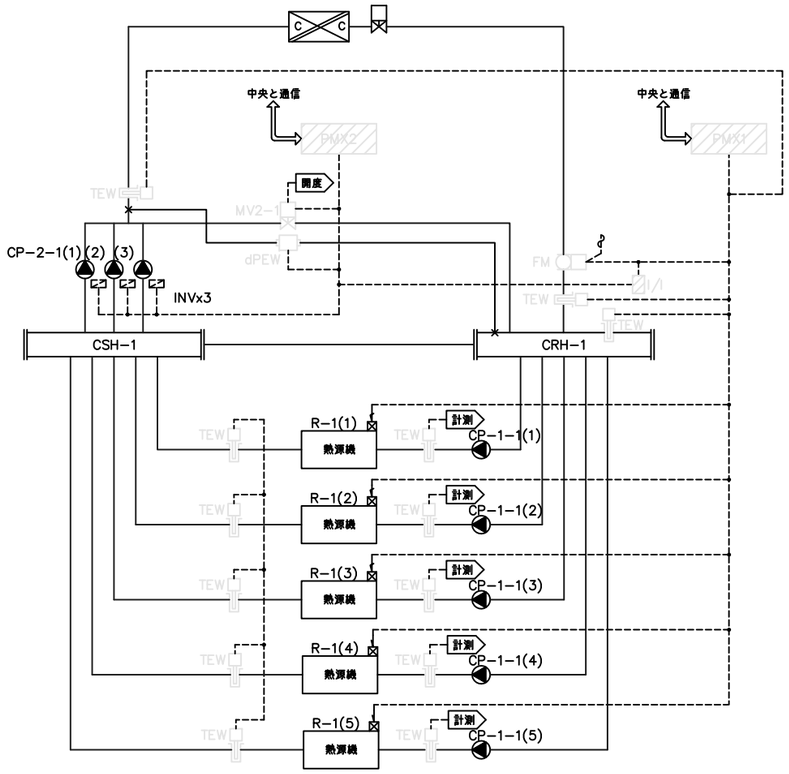
しゅん功図			
件名	都立産業技術研究センター（仮称） (20)新築空調設備工事（その2）		
図名	自動制御　中央管理点入出力一覧表（8）		
しゅん功	平成23年6月30日	図番 201／209（全枚数）	縮尺 －
請負者	日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	代理人	浅沼　大介
工事監理	株式会社　日建設計	担当者	有田　恒之
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課		

789X570

1. 冷熱源制御

冷水5℃系統　R-1X5，CP-1-1X5，CP-2-1X3

訂正回数	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	△	・・				
	△	・・				
	△	・・				

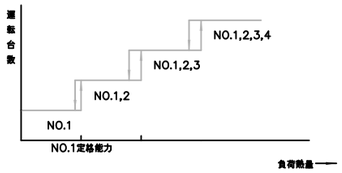


制御項目

1．熱源機台数制御

・熱量による台数制御

負荷熱量により熱源機の必要台数を演算し、下図のように発停制御を行う。
また、熱源機の自動ローテーションを行う。
故障機については台数制御対象から除外するものとする。
R-1：(5台目は予備機とする。)



尚、熱源機の能力の変動等の補正のため、往温度により増段，
還ヘッダー内温度により減段の補正を行う。

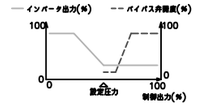
2．2次ポンプ台数制御

負荷流量により2次ポンプ必要台数を演算し、下図のように発停
制御を行う。又、ベースポンプの自動ローテーションを行う。
故障機については台数制御対象から除外するものとする。
(3台目は予備機とする。)



3．差圧制御

吐出圧、吸込圧の差圧により、下図のように、インバータの比例制御及び、
バイパス弁の比例制御を行う。



4．中央監視システムとの通信
(発停・監視・設定・計測)

(注記)1．熱源機と1次ポンプの連動配線並びにインターロック
進り配線工事は恒温恒湿電気工事とする。
2．連動シーケンス回路は熱源機の機側盤内回路及び、動力盤内
回路を使用する。
3．INV及び、その調整は恒温恒湿電気工事区分とする。

しゅん功図	しゅん功年月	平成23年7月29日			
現場代理人	鈴木　恵之	監理技術者	池田　優理		
製　図	森田	2010●06●14	尺度		
審　査	林	2010●06●15	A1	N/S	
承　認	下川	2010●06●16	A3	N/S	

名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点（仮称）恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
計装図1

訂正

図番　CS-001 (1/41)

枝番

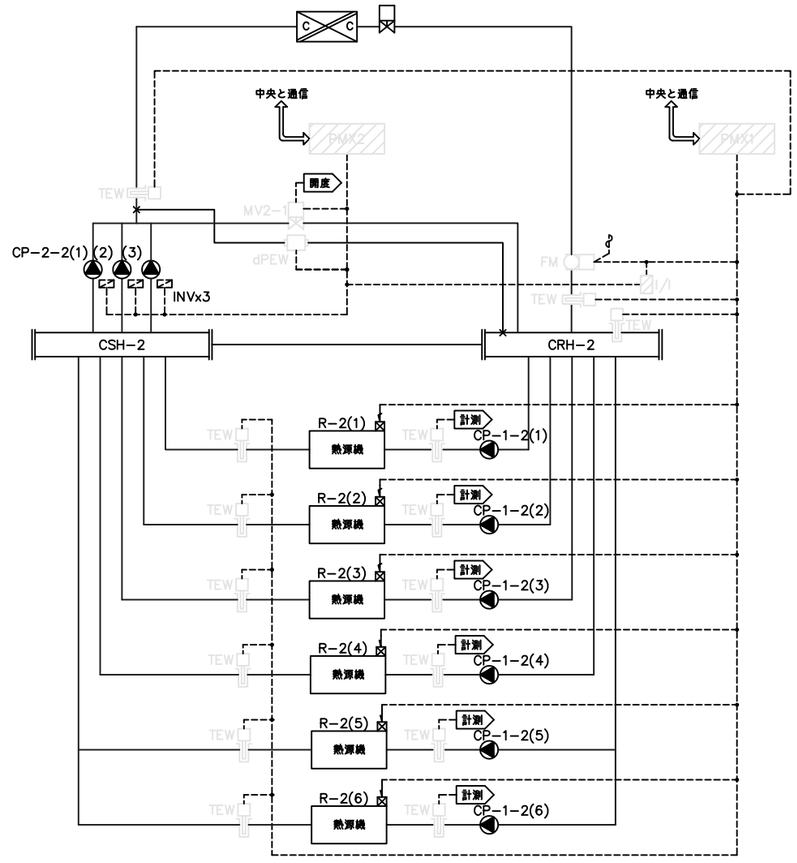
日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

2. 冷熱源制御

冷水7℃系統　R-2X6，CP-1-2X6，CP-2-2X3

訂正	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	△1	・・				
	△2	・・				
	△3	・・				



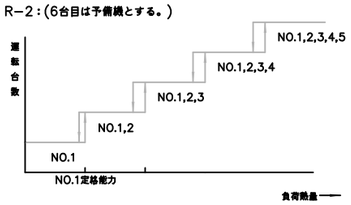
制御項目

1．熱源機台数制御

・熱量による台数制御

負荷熱量により熱源機の必要台数を演算し、下図のように発停制御を行う。
また、熱源機の自動ローテーションを行う。
故障機については台数制御対象から除外するものとする。

R-2：(6台目は予備機とする。)



尚、熱源機の能力の変動等の補正のため、往温度により増段，
還ヘッダー内温度により減段の補正を行う。

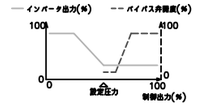
2．2次ポンプ台数制御

負荷流量により2次ポンプ必要台数を演算し、下図のように発停
制御を行う。又、ベースポンプの自動ローテーションを行う。
故障機については台数制御対象から除外するものとする。
(3台目は予備機とする。)



3．差圧制御

吐出圧、吸込圧の差圧により、下図のように、インバータの比例制御及び、
バイパス弁の比例制御を行う。



4．中央監視システムとの通信

(発停・監視・設定・計測)

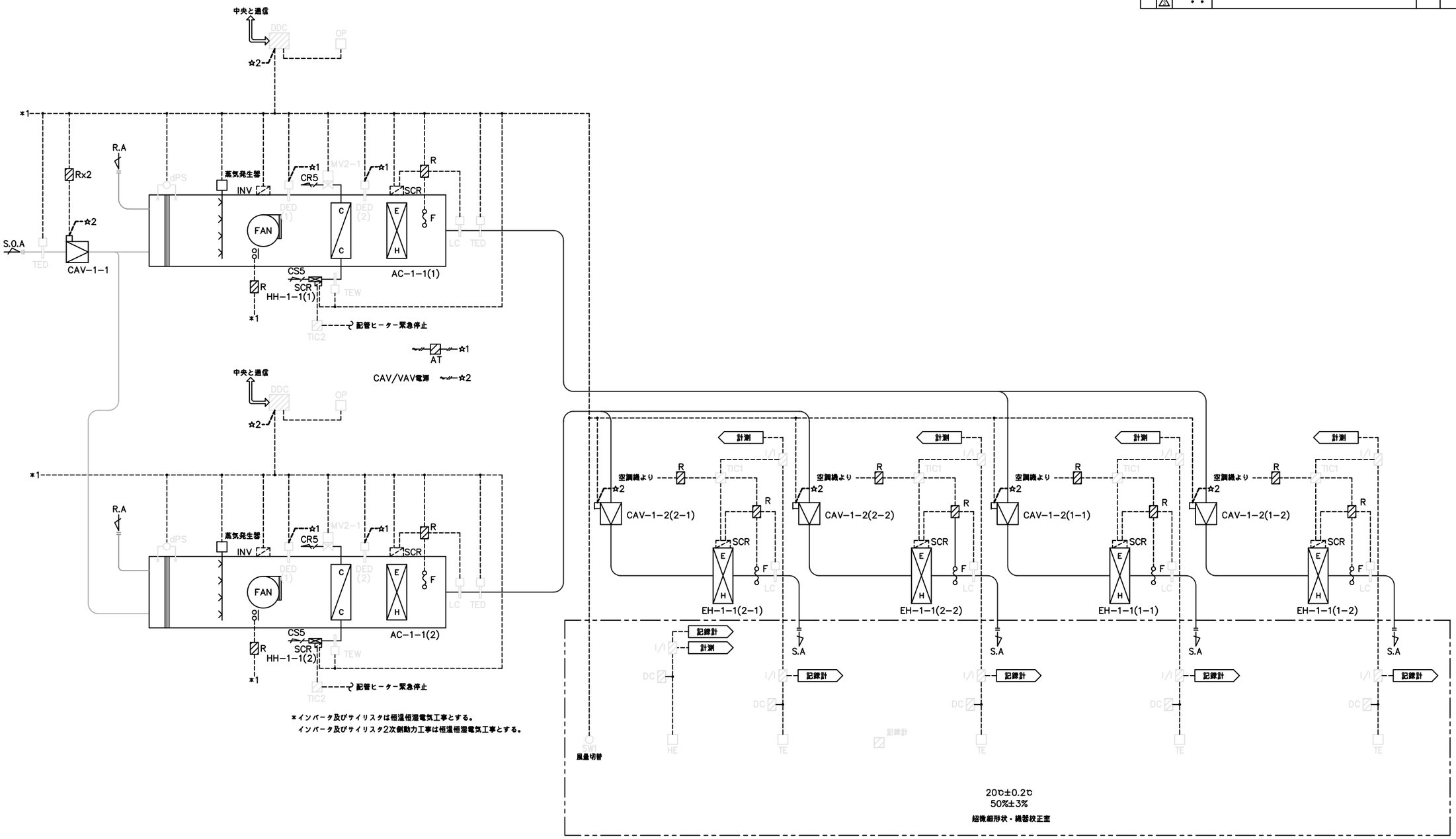
(注記)1．熱源機と1次ポンプの連動配線並びにインターロック
　　渡り配線工事は恒温恒湿電気工事とする。
　2．連動シーケンス回路は熱源機の機側盤内回路及び、動力盤内
　　回路を使用する。
　3．INV及び、その調整は恒温恒湿電気工事区分とする。

しゅん功図			しゅん功年月		名称	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
			平成23年7月29日			
現場代理人	鈴木　茂之	監理技術者	池田　優理			
製図	森田	2010・06・14	尺度		訂正	自動制御設備 計装図2
審査	林	2010・06・15	A1	N/S		
承認	下川	2010・06・16	A3	N/S		
日立プラントテクノロジー					図番	CS-002 (2/41)
禁複写・禁無断転載					枝番	

3. 空調機制御(1)

AC−1−1　1階超微細形状・機器校正室系統

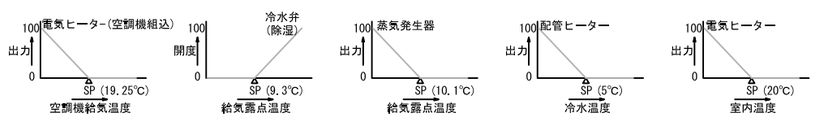
訂正取消	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	⚠	・・				
	⚠	・・				
	⚠	・・				



＊インバータ及びサイリスタは恒温恒湿電気工事とする。
　インバータ及びサイリスタ2次側動力工事は恒温恒湿電気工事とする。

制御項目

1. 給気温度制御
   給気温度TEDにより電気ヒーター(空調機組込)の比例制御を行う。
2. 給気露点温度制御
   給気露点温度DED(2)により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
   給気露点温度DED(1)により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
3. 電気ヒータ過熱防止制御
   電気ヒータ出口温度が異常高温時、電気ヒータの電源遮断を行う。
4. 残留運転制御
   空調機停止時のファン残留運転を行う。
5. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAVの開度を切替る。
6. 冷水温度制御
   冷水温度TEWにより記管ヒータの比例制御を行う。
7. インターロック制御
   (対象：CAV／蒸気発生器／2方弁／電気ヒータ)
   外気処理空調機(ACC−108系統)停止時、空調機停止。
8. 中央監視システムとの通信
   (発停・監視・設定・計測)
9. 記管ヒーター過熱防止制御
   記管ヒーターが異常温度時、記管ヒーターの電源遮断を行う。
10. 室内温度制御
    室内温度により、電気ヒーターの比例制御を行う。
11. 計測(室内温度・室内湿度)
    ・記録計
    ・中央監視盤



しゅん功図		しゅん功年月	平成23年7月29日		
現場代理人	鈴木　洸之	監理技術者	池田　優理		
製図	酒田	2010●06●14	尺度		
審査	林	2010●06●15	A1	N/S	
承認	下川	2010●06●16	A3	N/S	

日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
計装図3

訂正

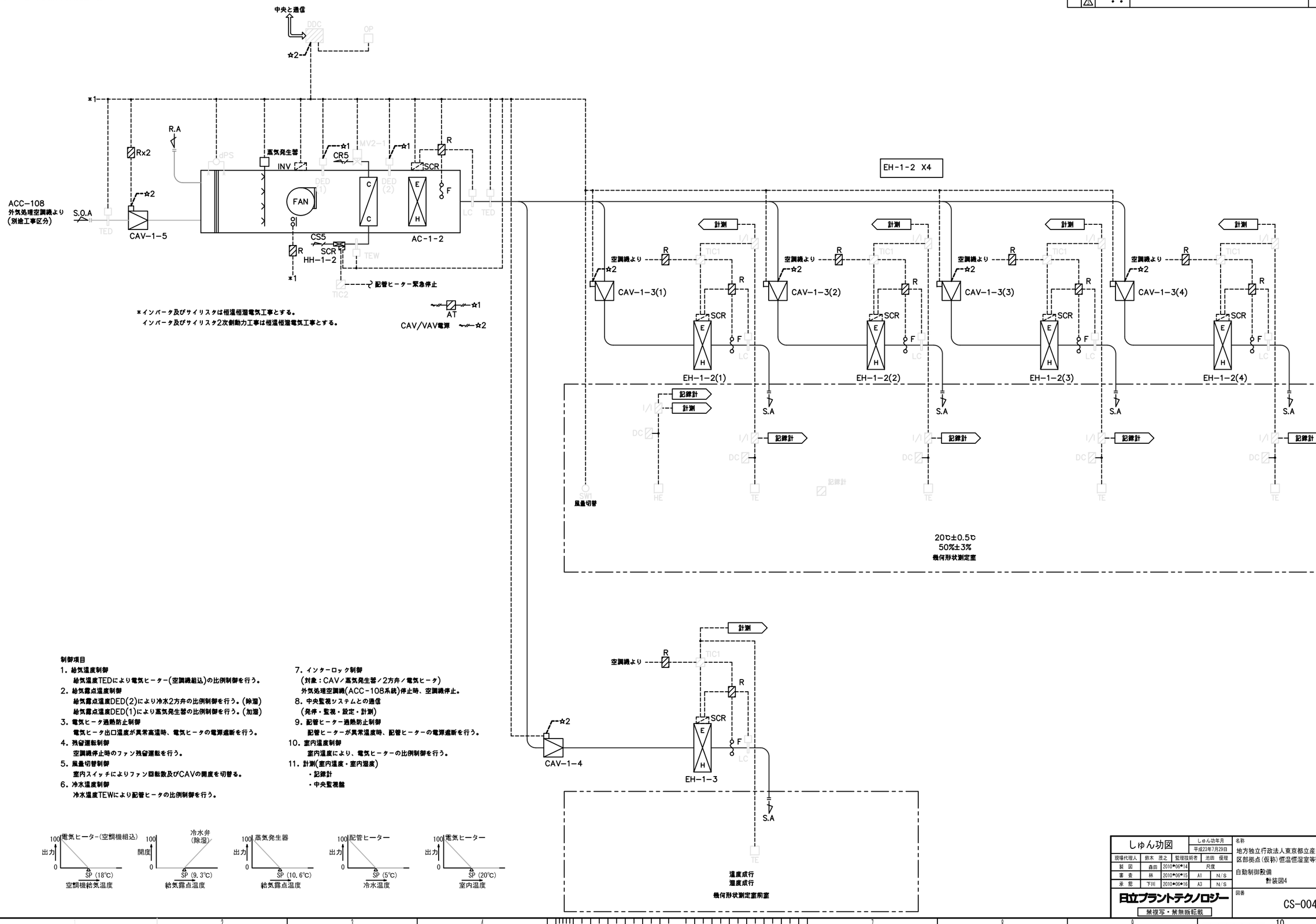
図番
CS−003 (3/41)

枝番

4. 空調機制御(2)

訂正回数	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	△1	・・				
	△2	・・				
	△3	・・				

AC-1-2 1階機何形状測定室系統



制御項目

1. 給気温度制御
   給気温度TEDにより電気ヒーター(空調機組込)の比例制御を行う。
2. 給気露点温度制御
   給気露点温度DED(2)により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
   給気露点温度DED(1)により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
3. 電気ヒータ過熱防止制御
   電気ヒータ出口温度が異常高温時、電気ヒータの電源遮断を行う。
4. 残留運転制御
   空調機停止時のファン残留運転を行う。
5. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAVの開度を切替る。
6. 冷水温度制御
   冷水温度TEWにより記管ヒータの比例制御を行う。
7. インターロック制御
   (対象:CAV/蒸気発生器/2方弁/電気ヒータ)
   外気処理空調機(ACC-108系統)停止時、空調機停止。
8. 中央監視システムとの通信
   (発停・監視・設定・計測)
9. 記管ヒーター過熱防止制御
   記管ヒーターが異常温度時、記管ヒーターの電源遮断を行う。
10. 室内温度制御
    室内温度により、電気ヒーターの比例制御を行う。
11. 計測(室内温度・室内湿度)
    ・記録計
    ・中央監視盤

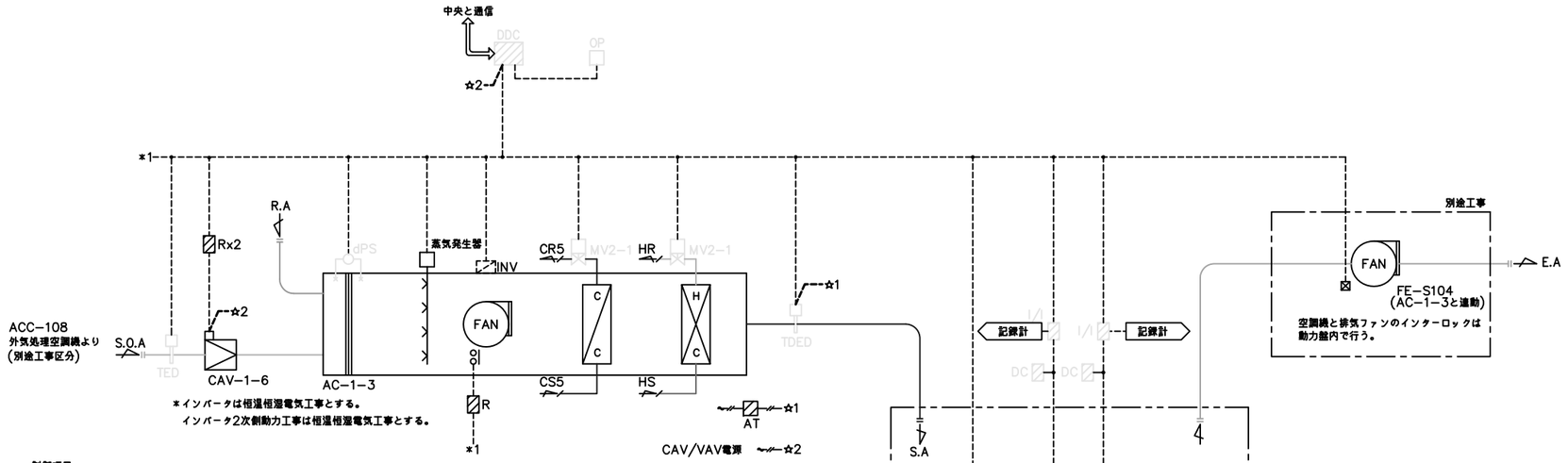
しゅん功図		しゅん功年月	平成23年7月29日		名称	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
現場代理人	鈴木 淳之	監理技術者	池田 優理			自動制御設備
製図	酒田	2010•06•14	尺度			計装図4
審査	林	2010•06•15	A1	N/S		
承認	下川	2010•06•16	A3	N/S		
日立プラントテクノロジー					図番	CS-004 (4/41)

禁複写・禁無断転載

訂正	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	△1	・・				
	△2	・・				
	△3	・・				

5. 空調機制御(3)

AC-1-3 1階透過電子顕微鏡室系統

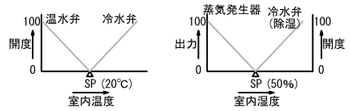


*インバータは恒温恒湿電気工事とする。
インバータ2次側動力工事は恒温恒湿電気工事とする。

制御項目

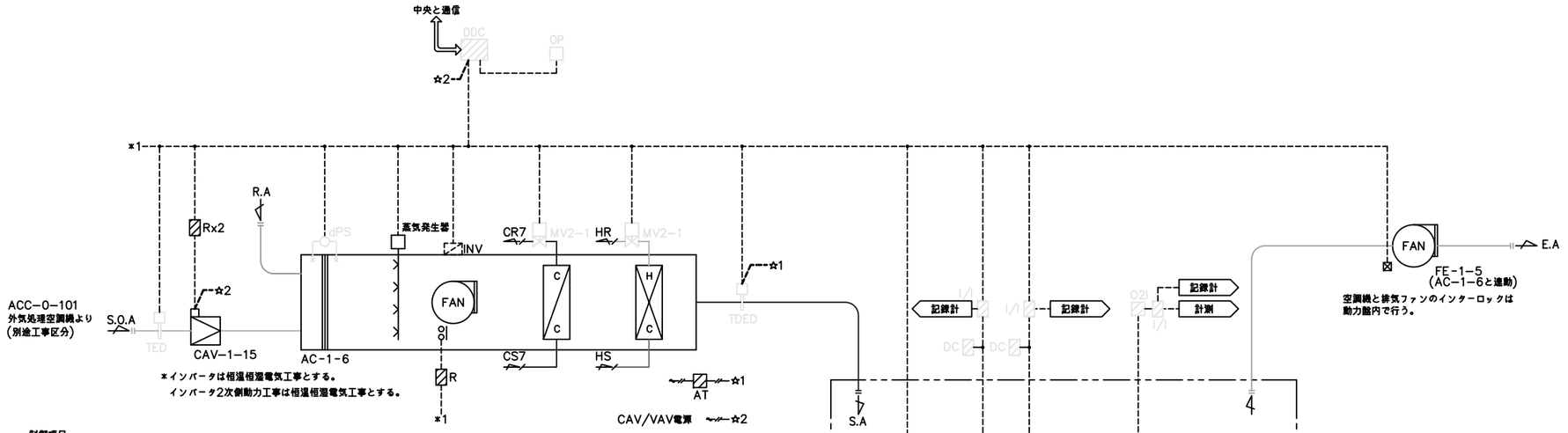
1. 室内温度制御
   室内温度により冷水／温水2方弁の比例制御を行う。
2. 室内湿度制御
   室内湿度により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
   又、室内温度と湿度の要求の高い信号により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
3. 給気温度、露点温度制御
   給気温度低温時露点温度異常上昇時の加湿禁止を行う。
4. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAVの開度を切替る。

5. 計測(室内温度・室内湿度)
   ・記録計
   ・中央監視盤
6. インターロック制御
   (対象：CAV／蒸気発生器／冷水2方弁／温水2方弁)
   外気処理空調機(ACC-108系統)停止時、空調機停止。



6. 空調機制御(4)

AC-1-6 1階核磁気共鳴試験室系統

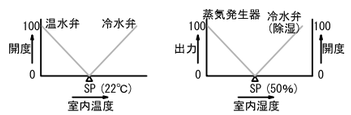


*インバータは恒温恒湿電気工事とする。
インバータ2次側動力工事は恒温恒湿電気工事とする。

制御項目

1. 室内温度制御
   室内温度により冷水／温水2方弁の比例制御を行う。
2. 室内湿度制御
   室内湿度により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
   又、室内温度と湿度の要求の高い信号により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
3. 給気温度、露点温度制御
   給気温度低温時露点温度異常上昇時の加湿禁止を行う。
4. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAVの開度を切替る。

5. 計測(室内温度・室内湿度・O2)
   ・記録計
   ・中央監視盤
6. インターロック制御
   (対象：CAV／蒸気発生器／冷水2方弁／温水2方弁)
   外気処理空調機(ACC-0-101系統)停止時、空調機停止。



しゅん功図	しゅん功年月	平成23年7月29日
現場代理人	鈴木 洸之	監理技術者	池田 優理
製図	酒田	2010•06•14	尺度
審査	林	2010•06•15	A1	N/S
承認	下川	2010•06•16	A3	N/S

日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
計装図5

訂正

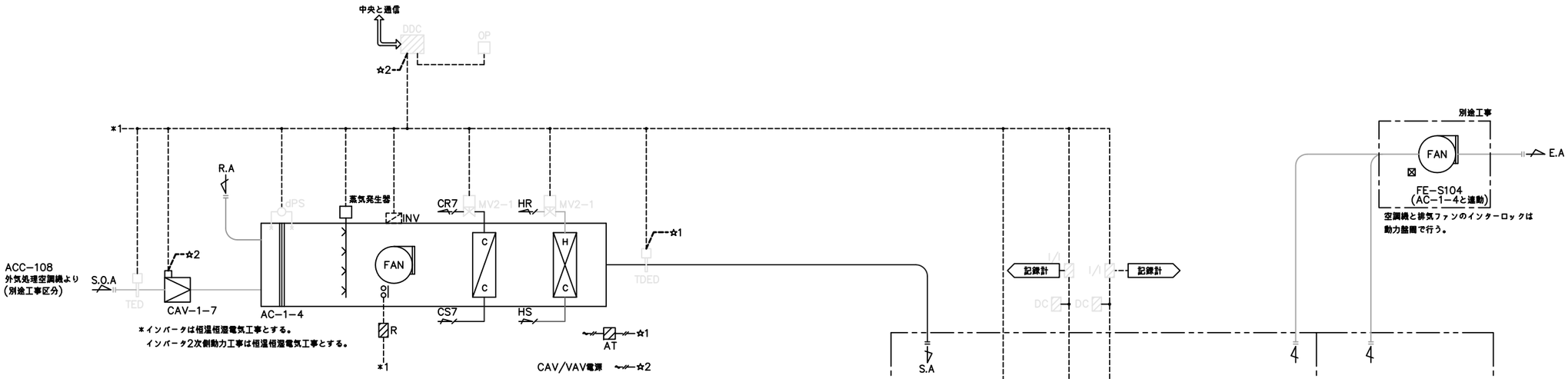
図番 CS-005 (5/41)

枚番

訂正	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	△1	・・				
	△2	・・				
	△3	・・				

7. 空調機制御(5)

AC-1-4　1階走査電子顕微鏡室系統

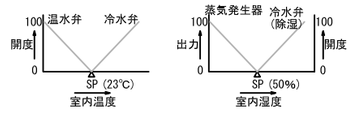


＊インバータは恒温恒湿電気工事とする。
インバータ2次側動力工事は恒温恒湿電気工事とする。

空調機と排気ファンのインターロックは
動力盤間で行う。

制御項目

1. 室内温度制御
   室内温度により冷水／温水2方弁の比例制御を行う。
2. 室内湿度制御
   室内湿度により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
   又、室内温度と湿度の要求の高い信号により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
3. 給気温度、露点温度制御
   給気温度低温時露点温度異常上昇時の加湿禁止を行う。
4. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAV・VAVの開度を切替る。
   排気ファンの運転によりVAVの開度を切替る。
5. インターロック制御
   (対象：CAV／蒸気発生器／冷水2方弁／温水2方弁)
   外気処理空調機(ACC-108系統)停止時、空調機停止。
6. 計測(室内温度・室内湿度)
   ・記録計
   ・中央監視盤

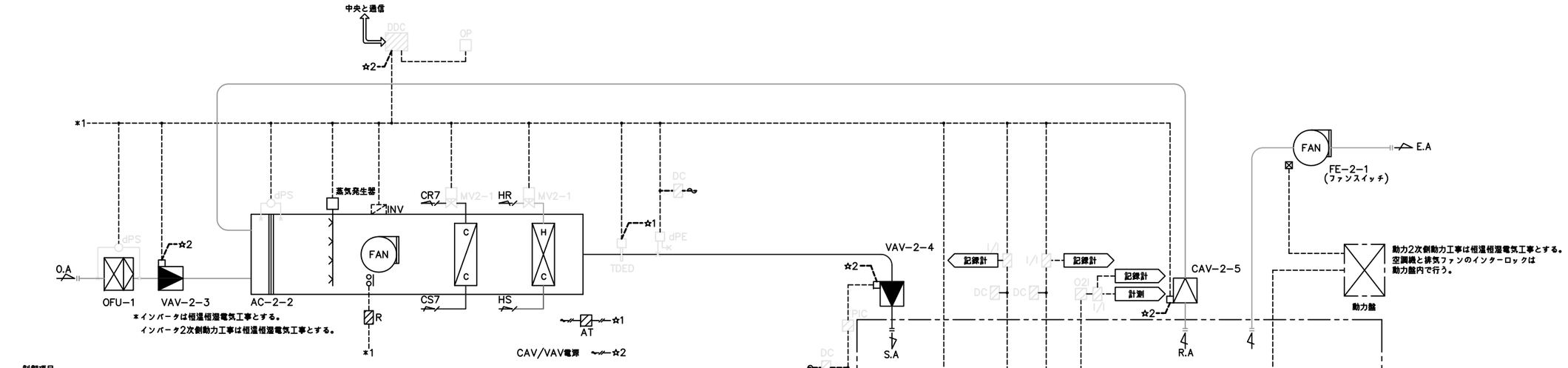


23℃±1℃
50%±5%
走査電子顕微鏡室

温度成行
湿度成行
走査電子顕微鏡室前室

8. 空調機制御(6)

AC-2-2　2階表面改質評価室系統

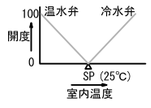


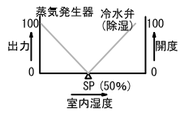
＊インバータは恒温恒湿電気工事とする。
インバータ2次側動力工事は恒温恒湿電気工事とする。

動力2次側動力工事は恒温恒湿電気工事とする。
空調機と排気ファンのインターロックは
動力盤内で行う。

制御項目

1. 室内温度制御
   室内温度により冷水／温水2方弁の比例制御を行う。
2. 室内湿度制御
   室内湿度により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
   又、室内温度と湿度の要求の高い信号により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
3. 給気温度、露点温度制御
   給気温度低温時露点温度異常上昇時の加湿禁止を行う。
4. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAV・VAVの開度を切替る。
   排気ファンの運転によりVAVの開度を切替る。
5. ダクト静圧制御
   給気ダクト静圧により、インバータの比例制御を行う。
6. 給気VAV制御
   室内静圧により、VAVの比例制御を行う。
7. インターロック制御
   (対象：CAV／蒸気発生器／冷水2方弁／温水2方弁)
8. 中央監視システムとの通信
   (発停・監視・設定・計測)





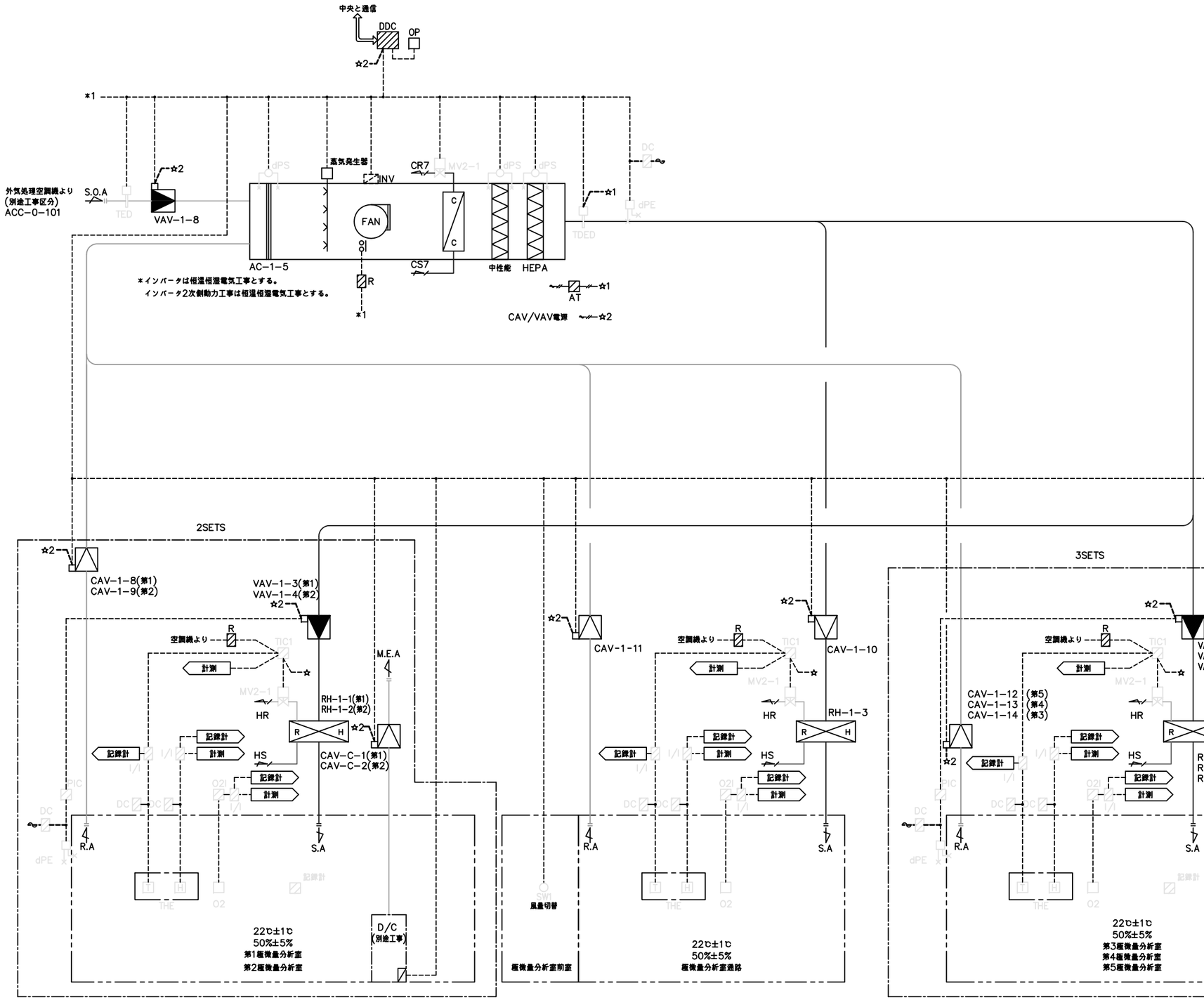
25℃±1℃
50%±5%
表面改質評価室

しゅん功図	しゅん功年月	平成23年7月29日	名称	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
現場代理人	鈴木　洸之	監理技術者	池田　優理	自動制御設備
製図	酒田	2010●06●14	尺度	計装図6
審査	林	2010●06●15	A1 N/S	
承認	下川	2010●06●16	A3 N/S	
日立プラントテクノロジー			図番	CS-006 (6/41)

禁複写・禁無断転載

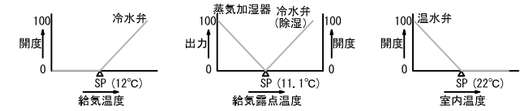
打合	正副	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
		⚠	・・				
		⚠	・・				
		⚠	・・				

AC-1-5 1階極微量分析室系統



制御項目

1. 給気温度制御
   給気温度により冷水2方弁の比例制御を行う。
2. 給気露点温度制御
   給気露点温度により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
   又、給気露点温度により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
3. ダクト静圧制御
   給気ダクト静圧により、インバータの比例制御を行う。
4. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAVの開度を切替る。
5. 給気VAV制御
   室内静圧により、VAVの比例制御を行なう。
6. 外気取入れ制御
   D/Cの運転信号又は排気ファンの運転信号により外気側VAVの風量制御を行う。
7. インターロック制御
   (対象：CAV／蒸気発生器／2方弁／VAV)
   外気処理空調機(ACC-0-101系統)停止時、空調機停止。
8. 室内温度制御
   室内温度により、RH2方弁の比例制御を行なう。
9. 計測(室内温度・室内湿度・O2)
   ・記録計
   ・中央監視盤



しゅん功図	しゅん功年月	平成23年7月29日
現場代理人	鈴木 茂之	監理技術者	池田 優理
製図	森田	2010●06●14	尺度
審査	林	2010●06●15	A1	N/S
承認	下川	2010●06●16	A3	N/S

日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

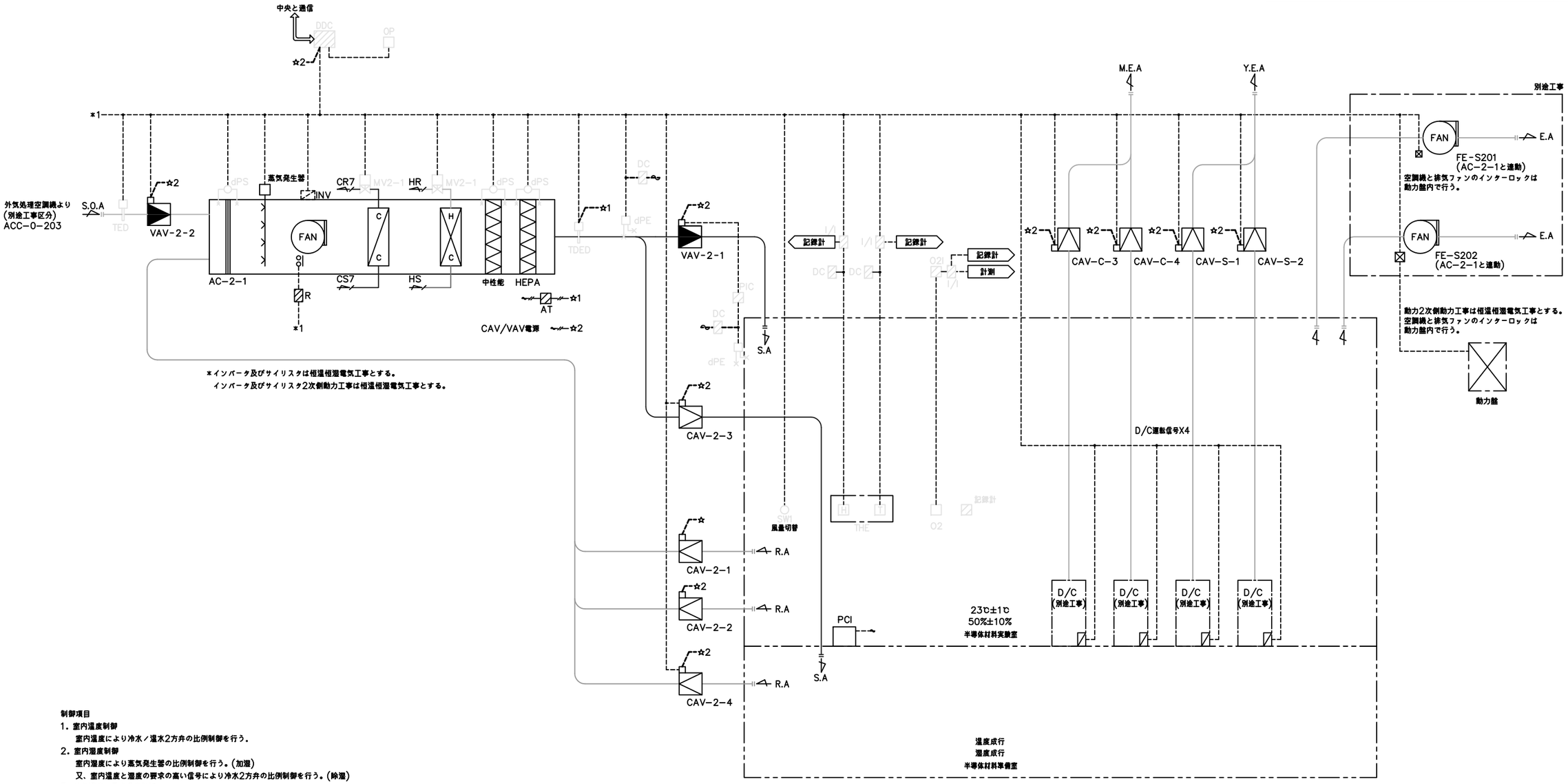
名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
計装図7

図番 CS-007 (7/41)

訂正 | 枝番

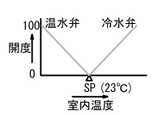
訂正回数	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	1	・・				
	2	・・				
	3	・・				

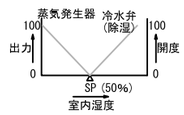
AC-2-1 2階半導体材料実験室系統



制御項目

1. 室内温度制御
   室内温度により冷水／温水2方弁の比例制御を行う。
2. 室内湿度制御
   室内湿度により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
   又、室内温度と湿度の要求の高い信号により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
3. 給気温度、露点温度制御
   給気温度低温時露点温度異常上昇時の加湿禁止を行う。
4. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAVの開度を切替る。
5. 給気VAV制御
   室内静圧により、VAVの比例制御を行う。
6. CAV制御
   D/Cの運転信号によりCAVの開閉を行う。
7. インターロック制御
   (対象：CAV／蒸気発生器／冷水2方弁／温水2方弁)
   外気処理空調機(ACC-0-203系統)停止時、空調機停止。
8. 中央監視システムとの通信
   (発停・監視・設定・計測)





しゅん功図	しゅん功年月	平成23年7月29日		
現場代理人	鈴木 茂之	監理技術者	池田 優理	
製図	森田	2010●06●14	尺度	
審査	林	2010●06●15	A1	N/S
承認	下川	2010●06●16	A3	N/S

日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
計装図8

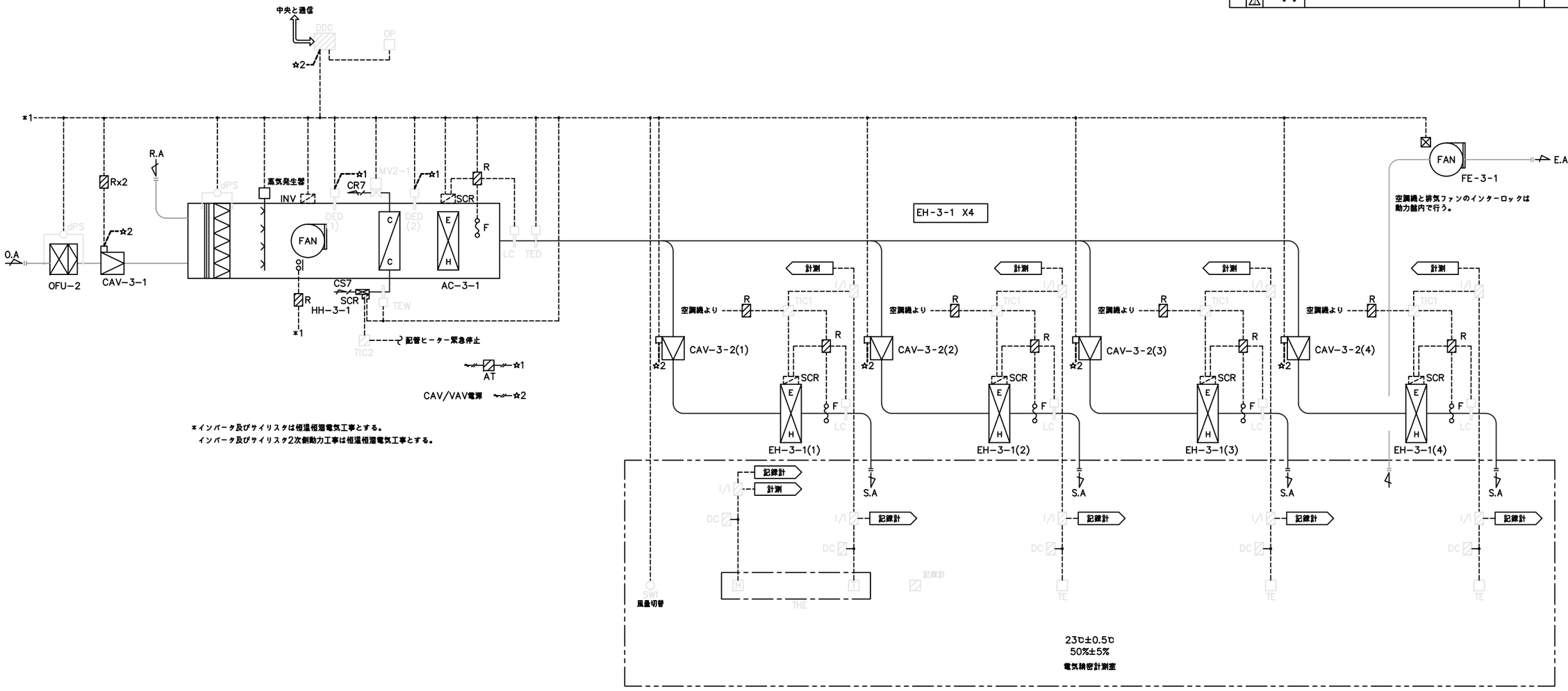
訂正

図番 CS-008 (8/41)

枚番

訂正	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	⚠	・・				
	⚠	・・				
	⚠	・・				

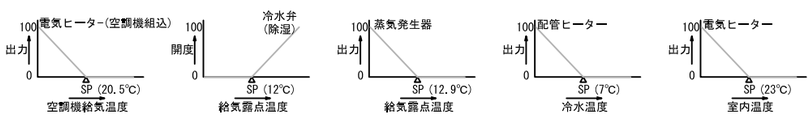
AC-3-1 3階電気精密計測室系統



*インバータ及びサイリスタは恒温恒湿電気工事とする。
インバータ及びサイリスタ2次側動力工事は恒温恒湿電気工事とする。

制御項目

1. 給気温度制御
   給気温度により電気ヒータ(空調機組込)の比例制御を行う。
2. 給気露点温度制御
   給気露点温度DED(2)により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
   給気露点温度DED(1)により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
3. 電気ヒータ過熱防止制御
   電気ヒータ出口温度が異常高温時、電気ヒータの電源遮断を行う。
4. 残留運転制御
   空調機停止時のファン残留運転を行う。
5. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAVの開度を切替る。
6. 冷水温度制御
   冷水温度により配管ヒータの比例制御を行う。
7. インターロック制御
   (対象:CAV/蒸気発生器/2方弁/電気ヒータ)
8. 配管ヒーター過熱防止制御
   配管ヒーターが異常温度時、配管ヒーターの電源遮断を行う。
9. 室内温度制御
   室内温度により、電気ヒーターの比例制御を行う。
10. 計測(室内温度・室内湿度)
    ・記録計
    ・中央監視盤
11. 中央監視システムとの通信
    (発停・監視・設定・計測)

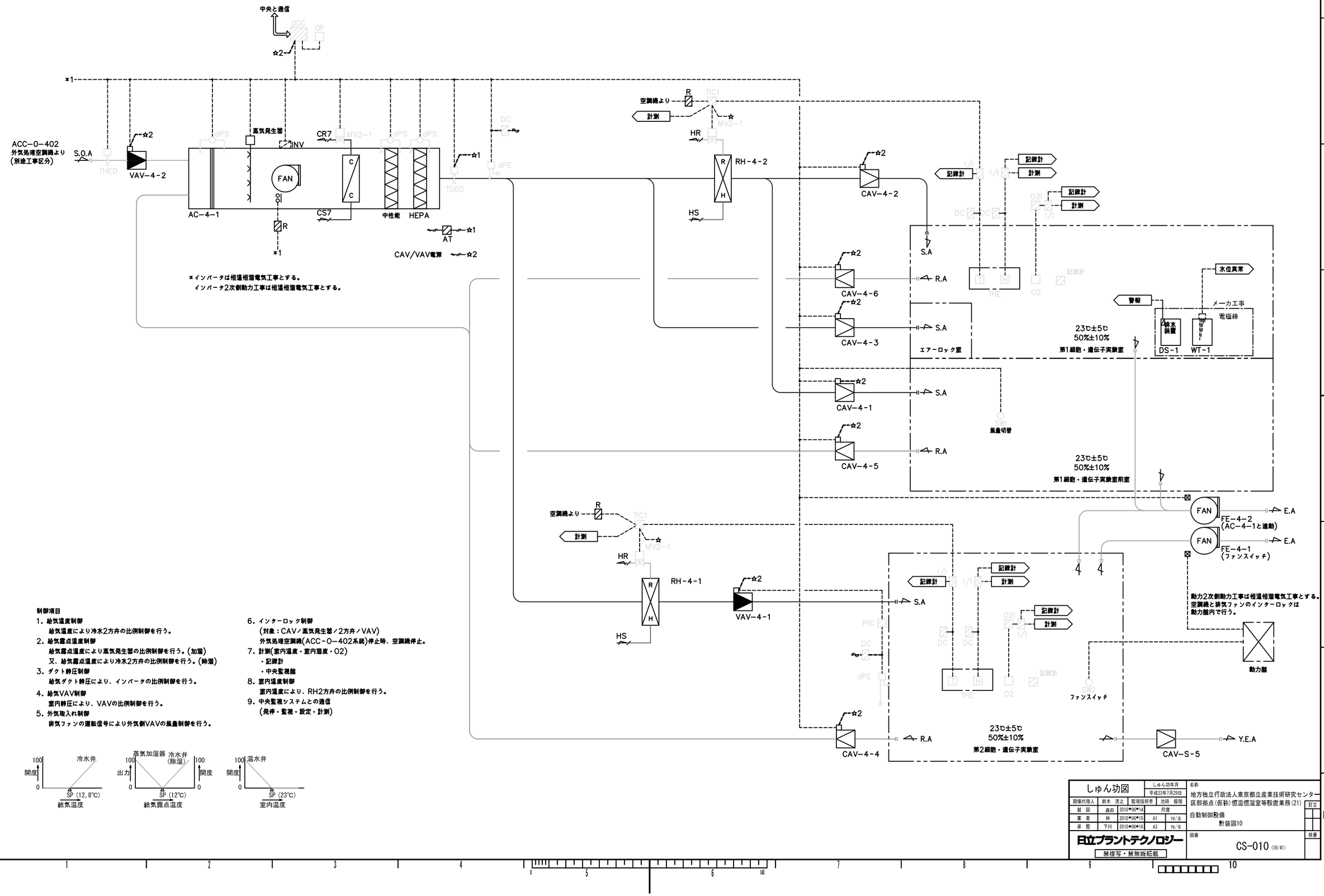


しゅん功図			しゅん功年月		名称	
			平成23年1月29日		地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	
現場代理人	鈴木 茂之	監理技術者	池田 優理		区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)	訂正
製図	森田	2010●06●14	尺度		自動制御設備	
審査	林	2010●06●15	A1	N/S	計装図9	
承認	下川	2010●06●16	A3	N/S		
日立プラントテクノロジー					図番	狭適
禁複写・禁無断転載					CS-009 (9/41)	

12. 空調機制御(10)

AC-4-1 4階第1細胞・遺伝子実験室他系統

訂正回数	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	⚠	・・				
	⚠	・・				
	⚠	・・				



*インバータは恒温恒湿電気工事とする。
インバータ2次側動力工事は恒温恒湿電気工事とする。

制御項目

1. 給気温度制御
   給気温度により冷水2方弁の比例制御を行う。
2. 給気露点温度制御
   給気露点温度により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
   又、給気露点温度により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
3. ダクト静圧制御
   給気ダクト静圧により、インバータの比例制御を行う。
4. 給気VAV制御
   室内静圧により、VAVの比例制御を行う。
5. 外気取入れ制御
   排気ファンの運転信号により外気側VAVの風量制御を行う。
6. インターロック制御
   (対象:CAV/蒸気発生器/2方弁/VAV)
   外気処理空調機(ACC-0-402系統)停止時、空調機停止。
7. 計測(室内温度・室内湿度・O2)
   ・記録計
   ・中央監視盤
8. 室内温度制御
   室内温度により、RH2方弁の比例制御を行う。
9. 中央監視システムとの通信
   (発停・監視・設定・計測)

しゅん功図		しゅん功年月	平成23年7月29日	名称	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)	訂正
現場代理人	鈴木 茂之	監理技術者	池田 優理			
製図	森田	2010●06●14	尺度		自動制御設備	
審査	林	2010●06●15	A1 N/S		計装図10	
承認	下川	2010●06●16	A3 N/S	図番	CS-010 (10/41)	枝番

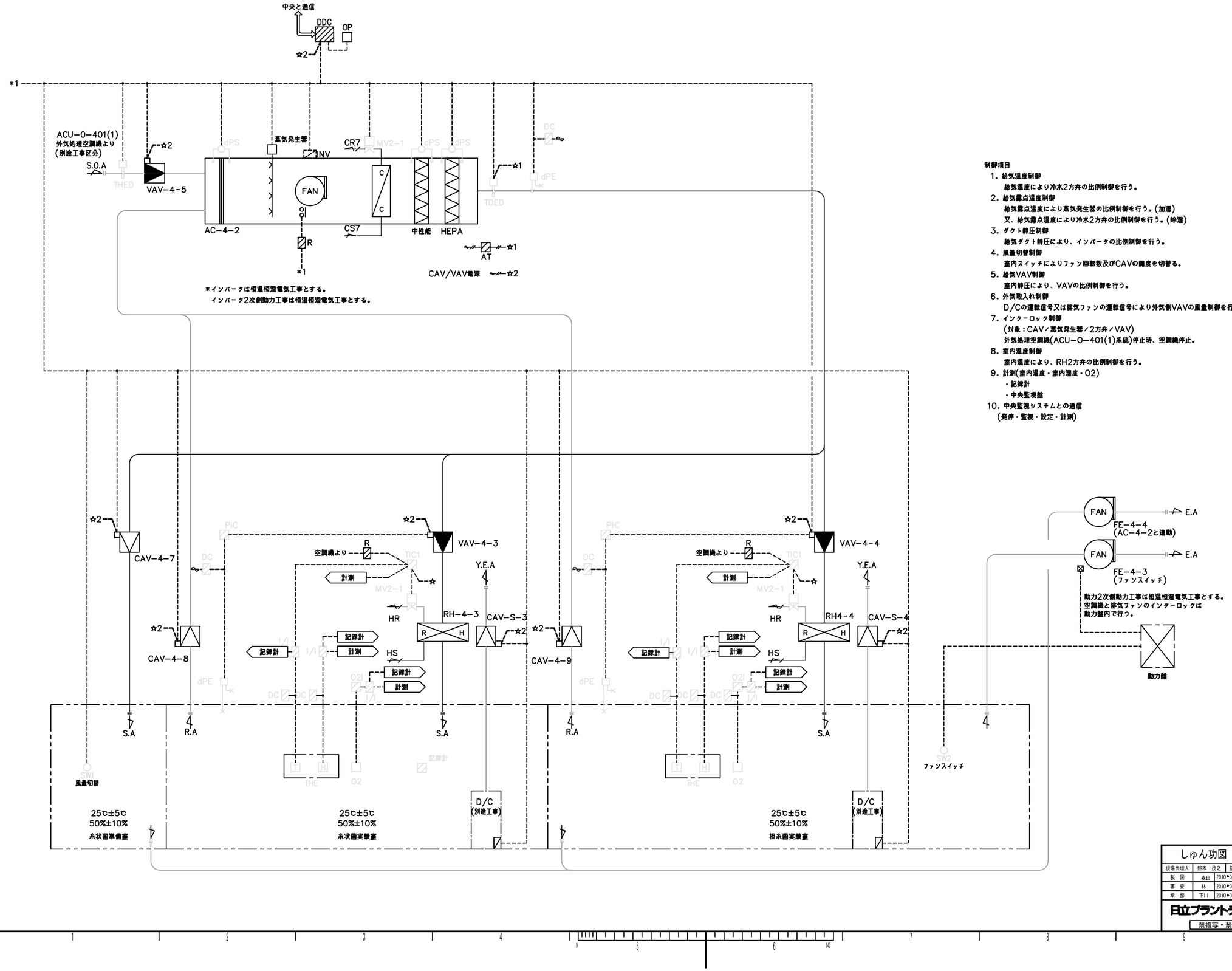
日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

13. 空調機制御(11)

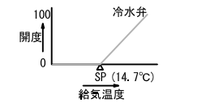
AC-4-2 4階系状図・担系菌実験室系統

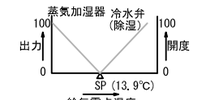
訂正回数	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	1	・・				
	2	・・				
	3	・・				

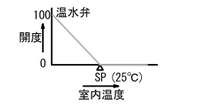


制御項目

1. 給気温度制御
   給気温度により冷水2方弁の比例制御を行う。
2. 給気露点温度制御
   給気露点温度により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
   又、給気露点温度により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
3. ダクト静圧制御
   給気ダクト静圧により、インバータの比例制御を行う。
4. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAVの開度を切替る。
5. 給気VAV制御
   室内静圧により、VAVの比例制御を行う。
6. 外気取入れ制御
   D/Cの運転信号又は排気ファンの運転信号により外気側VAVの風量制御を行う。
7. インターロック制御
   (対象:CAV/蒸気発生器/2方弁/VAV)
   外気処理空調機(ACU-0-401(1)系統)停止時、空調機停止。
8. 室内温度制御
   室内温度により、RH2方弁の比例制御を行う。
9. 計測(室内温度・室内湿度・02)
   ・記録計
   ・中央監視盤
10. 中央監視システムとの通信
    (発停・監視・設定・計測)





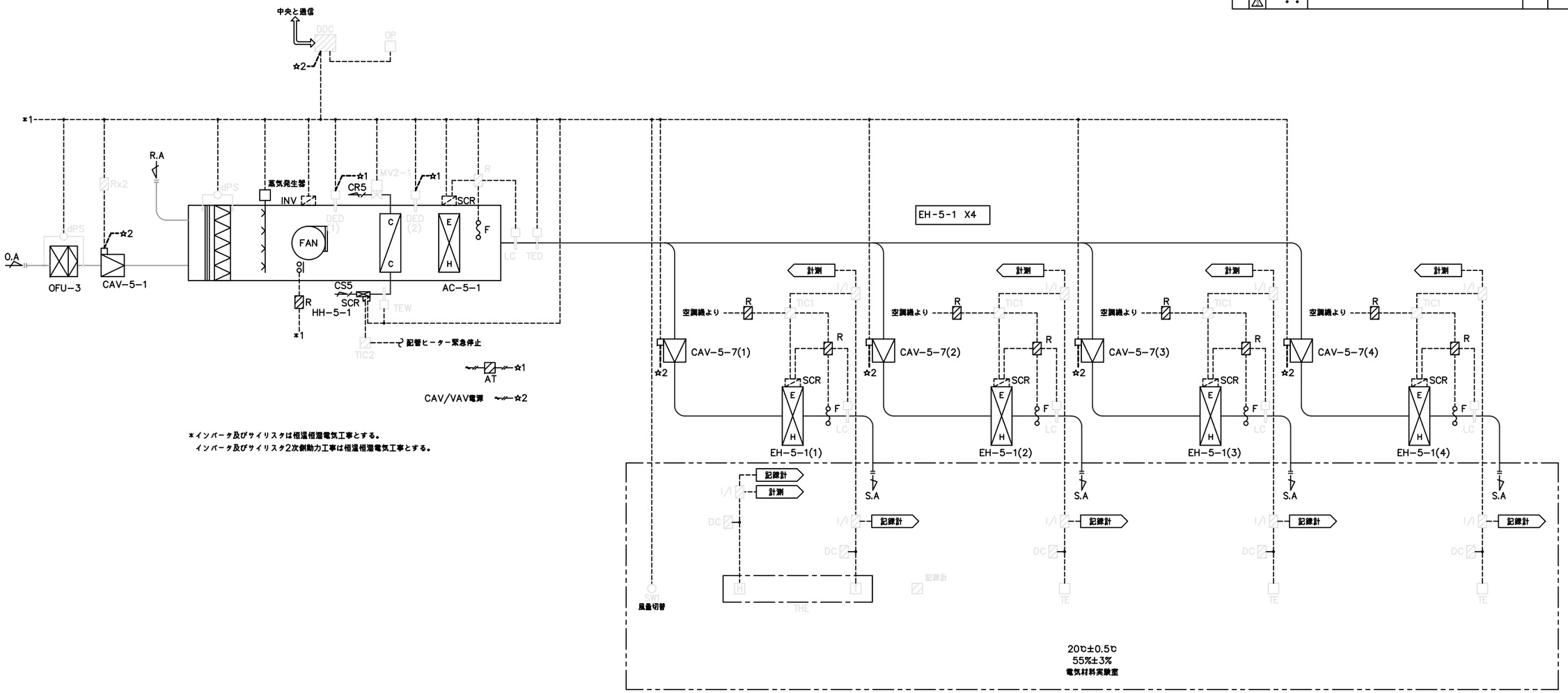


しゅん功図	しゅん功年月	名称
	平成23年7月29日	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
現場代理人 鈴木 淳之	監理技術者 池田 優理	自動制御設備
製図 酒田 2010●06●14	尺度	計装図11
審査 林 2010●06●15	A1 N/S	
承認 下川 2010●06●16	A3 N/S	
日立プラントテクノロジー	図番 CS-011 (11/41)	訂正
禁複写・禁無断転載		枝番

14. 空調機制御(12)

AC-5-1　5階電気材料実験室系統

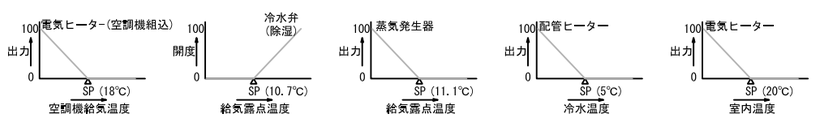
訂正回数	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	△1	・・				
	△2	・・				
	△3	・・				



＊インバータ及びサイリスタは恒温恒湿電気工事とする。
　インバータ及びサイリスタ2次側動力工事は恒温恒湿電気工事とする。

制御項目

1. 給気温度制御
　給気温度により電気ヒータ(空調機組込)の比例制御を行う。
2. 給気露点温度制御
　給気露点温度DED(2)により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
　給気露点温度DED(1)により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
3. 電気ヒータ過熱防止制御
　電気ヒータ出口温度が異常高温時、電気ヒータの電源遮断を行う。
4. 残留運転制御
　空調機停止時のファン残留運転を行う。
5. 風量切替制御
　室内スイッチによりファン回転数及びCAVの開度を切替る。
6. 冷水温度制御
　冷水温度により記管ヒータの比例制御を行う。
7. インターロック制御
　(対象：CAV／蒸気発生器／2方弁／電気ヒータ)
8. 記管ヒーター過熱防止制御
　記管ヒーターが異常温度時、記管ヒーターの電源遮断を行う。
9. 室内温度制御
　室内温度により、電気ヒーターの比例制御を行う。
10. 計測(室内温度・室内湿度)
　・記録計
　・中央監視盤
11. 中央監視システムとの通信
　(発停・監視・設定・計測)



しゅん功図		しゅん功年月		訂正	
		平成23年1月29日			
現場代理人	鈴木　茂之	監理技術者	池田　優理		
製図	森田	2010●06●14	尺度		
審査	林	2010●06●15	A1	N/S	
承認	下川	2010●06●16	A3	N/S	

日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

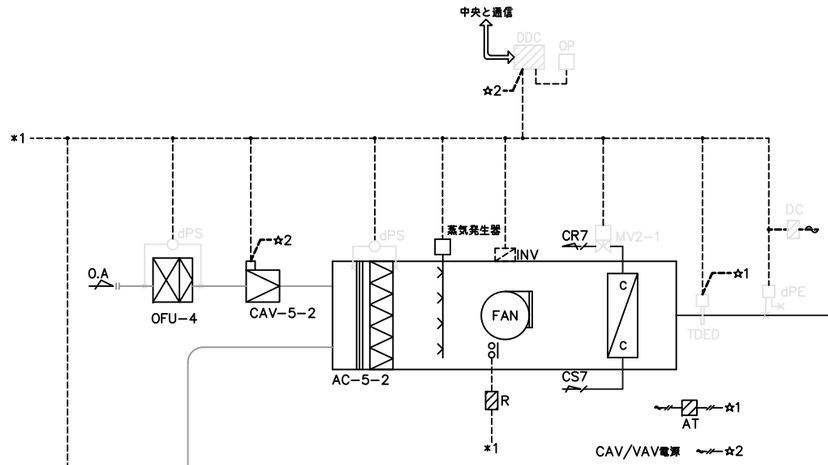
名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
計装図12

図番
CS-012 (12/41)

15. 空調機制御(14)

AC-5-2 5階第1照明実験室系統

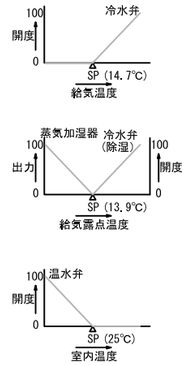
訂正	記号	年月日	来歴
	⚠1	・・	
	⚠2	・・	
	⚠3	・・	

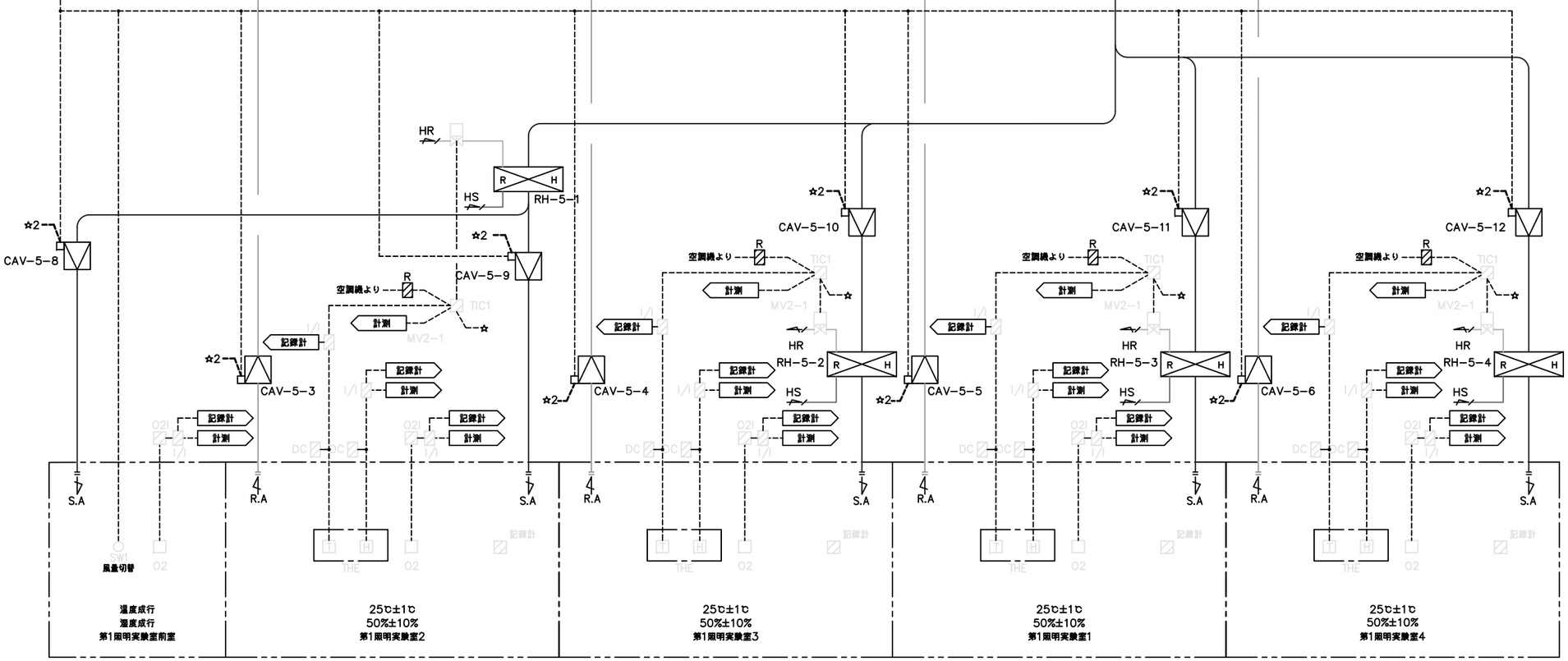


*インバータは恒温恒湿電気工事とする。
インバータ2次側動力工事は恒温恒湿電気工事とする。

制御項目

1. 給気温度制御
   給気温度により冷水2方弁の比例制御を行う。
2. 給気露点温度制御
   給気露点温度により蒸気発生器の比例制御を行う。(加湿)
   又、給気露点温度により冷水2方弁の比例制御を行う。(除湿)
3. 風量切替制御
   室内スイッチによりファン回転数及びCAVの開度を切替る。
4. インターロック制御
   (対象：CAV／蒸気発生器／2方弁／VAV)
5. 室内温度制御
   室内温度により、RH2方弁の比例制御を行う。
6. 計測(室内温度・室内湿度・O2)
   ・記録計
   ・中央監視盤
7. 中央監視システムとの通信
   (発停・監視・設定・計測)

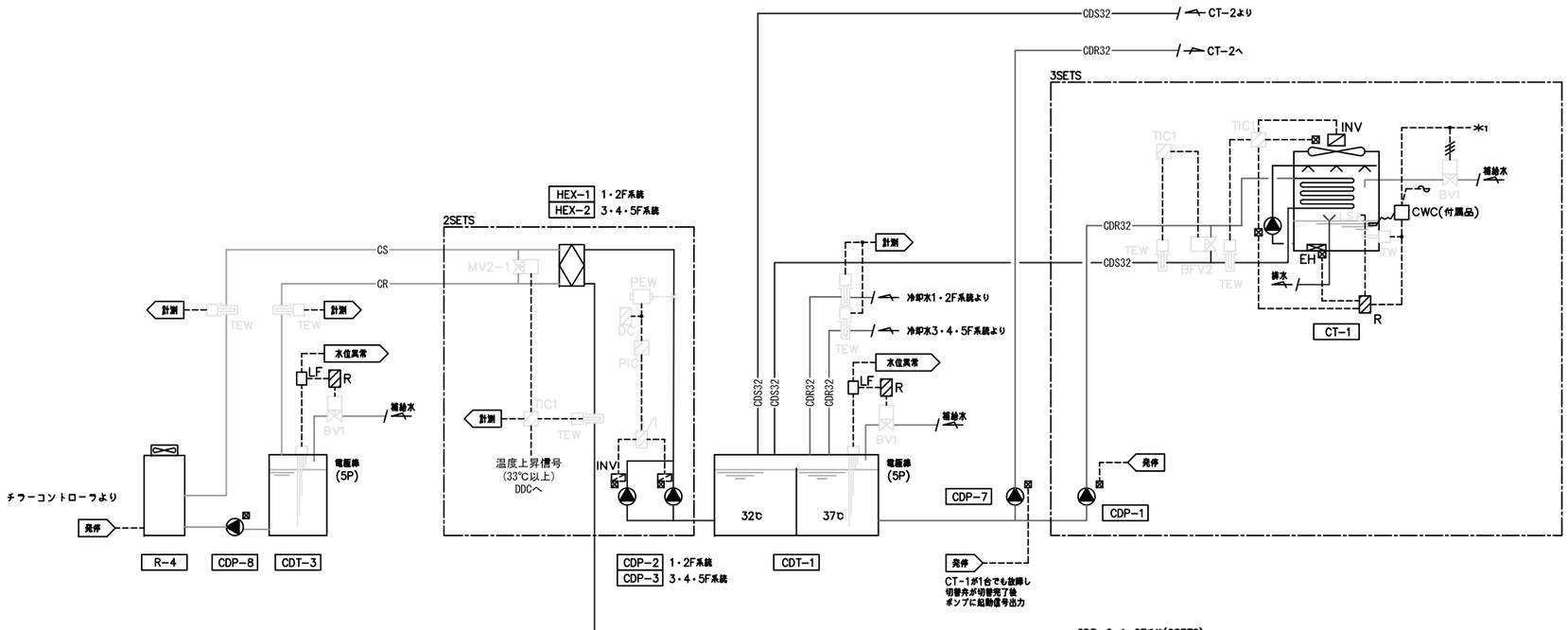




しゅん功図		しゅん功年月	平成23年7月29日	名称	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
現場代理人	鈴木 茂之	監理技術者	池田 優理		
製図	酒田	2010●06●14	尺度		自動制御設備
審査	林	2010●06●15	A1	N/S	計装図13
承認	下川	2010●06●16	A3	N/S	
日立プラントテクノロジー				図番	CS-013 (13/41)

禁複写・禁無断転載

訂正	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	1	・・				
	2	・・				
	3	・・				



制御項目

＜冷却塔廻り　3SETS＞

1. 温度調節器TICの指令により，ポンプ・ファン発停制御を行う．
　（冷却水ポンプと散水ポンプ・ファンのINVは動力盤内）
2. 冷却塔出口水温により，2方弁の比例制御を行う．
3. 凍結防止制御
　冷却塔内水温により，電気ヒータのON/OFF制御を行う．
　渇水時停止制御を行う．
4. LSの導電率により，補給水電動ボール弁の2位置制御を行う．

＜タンク廻り＞

1. タンク内水位により，補給水電動ボール弁の2位置制御を行う．

＜熱交換器廻り　2SETS＞

1. 冷却水出口水温により，冷水2方弁の比例制御を行う．

＜装置冷却水圧力制御＞

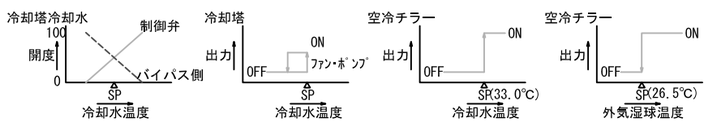
1. ポンプ吐出圧により，ポンプ回転数制御を行う．(CDP-2, CDP-3)
2. 各階末端差圧により，冷却水末端差圧弁の比例制御を行う．

＜空冷チラー廻り＞

熱交換器出口温度が33℃以上になるとTICからチラーコントローラに温度上昇信号を出力する．
チラーコントローラから起動信号を出力しR−4を運転する．
熱交換器出口温度が32℃以下になり且つ外気湿球温度が26℃以下になるとR−4を停止させる．
CDP-8は、R-4と連動する。

＜監視＞

1.	空冷チラー	発停，状態・故障監視
2.	空冷チラー出口温度	計測
3.	空冷チラー入口温度	計測
4.	冷却塔	状態・故障監視
5.	冷却水出口温度	計測
6.	ポンプ	発停，状態・故障監視
7.	タンク	警報監視



しゅん功図		しゅん功年月	平成23年7月29日		
現場代理人	鈴木　茂之	監理技術者	池田　優規		
製図	森田	2010•06•14	尺度		
審査	林	2010•06•15	A1	N/S	
承認	下川	2010•06•16	A3	N/S	

日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

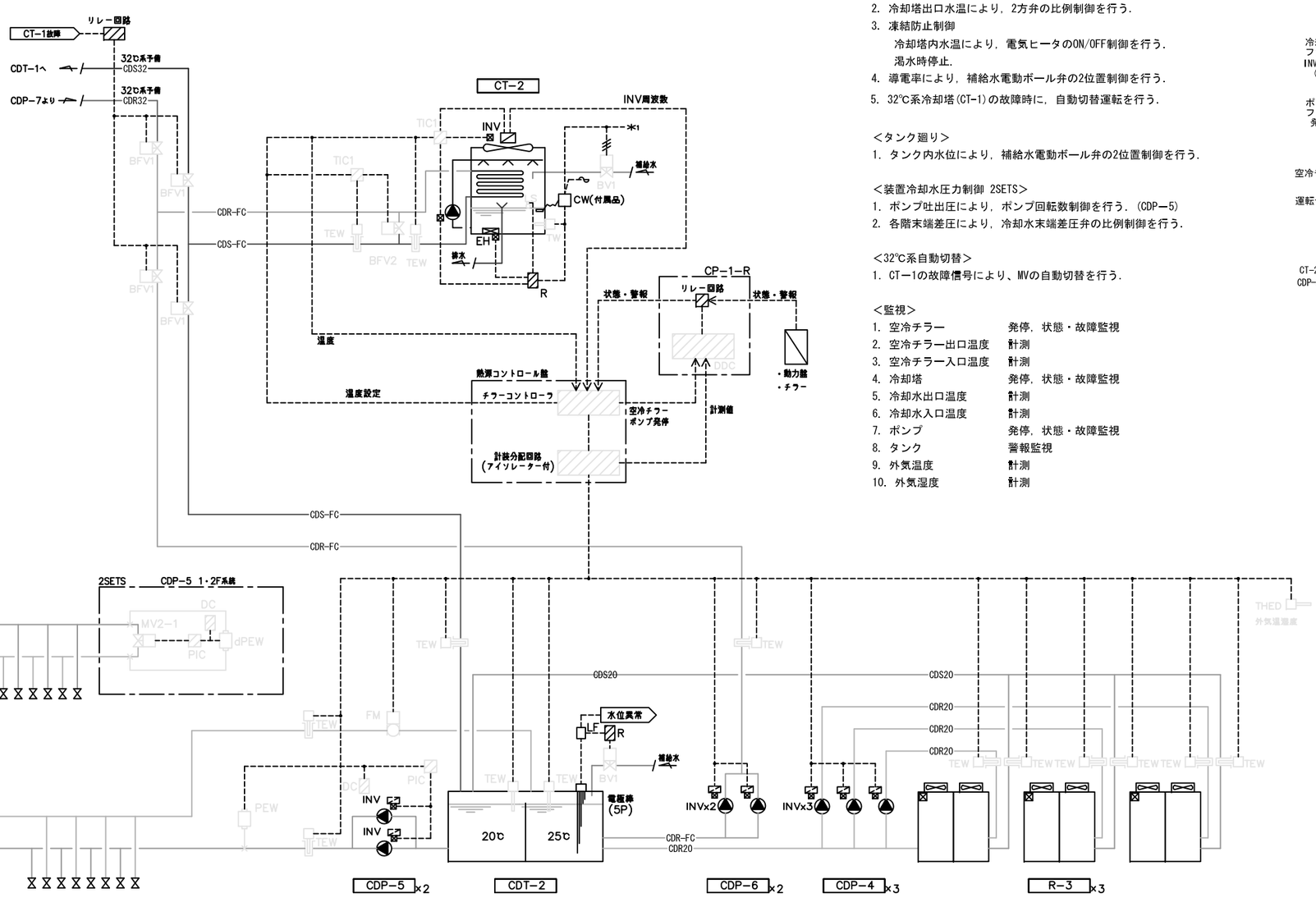
名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
計装図14

図番
CS-014 (14/41)

訂正

枝番

訂正箇所	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	1	・・				
	2	・・				
	3	・・				



制御項目
＜熱源廻り＞
1. クールアシストシステム(チラーコントローラ)により，
　空冷チラーR−3の台数制御及びローテーション運転，
　冷却塔CT−2によるフリークーリングとの自動切替を行う．

制御項目
＜冷却塔廻り＞
1. 温度調節器TICの指令により，ポンプ発停制御及び
　ファンのインバータ制御行う．
　(冷却水ポンプと散水ポンプ・ファンのINVは動力盤内)
2. 冷却塔出口水温により，2方弁の比例制御を行う．
3. 凍結防止制御
　冷却塔内水温により，電気ヒータのON/OFF制御を行う．
　湯水時停止．
4. 導電率により，補給水電動ボール弁の2位置制御を行う．
5. 32℃系冷却塔(CT-1)の故障時に，自動切替運転を行う．

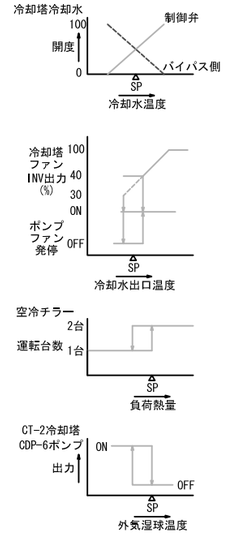
＜タンク廻り＞
1. タンク内水位により，補給水電動ボール弁の2位置制御を行う．

＜装置冷却水圧力制御 2SETS＞
1. ポンプ吐出圧により，ポンプ回転数制御を行う．(CDP−5)
2. 各階末端差圧により，冷却水末端差圧弁の比例制御を行う．

＜32℃系自動切替＞
1. CT−1の故障信号により、MVの自動切替を行う．

＜監視＞

1. 空冷チラー	発停，状態・故障監視
2. 空冷チラー出口温度	計測
3. 空冷チラー入口温度	計測
4. 冷却塔	発停，状態・故障監視
5. 冷却水出口温度	計測
6. 冷却水入口温度	計測
7. ポンプ	発停，状態・故障監視
8. タンク	警報監視
9. 外気温度	計測
10. 外気湿度	計測



しゅん功図			しゅん功年月	平成23年7月29日		
現場代理人	鈴木 茂之		監理技術者	池田 優理		
製図	酒田	2010●06●14	尺度			
審査	林	2010●06●15	A1	N/S		
承認	下川	2010●06●16	A3	N/S		
日立プラントテクノロジー						

禁複写・禁無断転載

名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
計装図15

訂正

図番
CS-015 (15/41)

枝番

訂正	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	△	・・				
	△	・・				
	△	・・				

自動制御機器表

記号	名称	形番	メーカー	備考
PMX1	熱源台数制御コントローラ	WY2001Q	山武	
PMX2	ポンプ台数制御コントローラ	WY2001P	山武	
FM	電磁流量計(変換器付属)	MGG10C	山武	
		MGG11D	山武	
dPEW	差圧発信器	JTD930A	山武	
dPE	微差圧発信器(ダクト用)	PY8000D	山武	
TEW	温度検出器(配管用)	TY7830H	山武	Pt100Ω
TE	温度検出器(室内用)	TY7043D	山武	Pt100Ω
THE	温湿度検出器(室内用)	HTY7043D	山武	
TED	温度検出器(ダクト用)	TY7803Z	山武	Pt100Ω
THED	温湿度検出器(ダクト用)	HTY7813D	山武	
		DY8000A	山武	
DED	露点温度検出器(ダクト用)	HY7903T	山武	
TDED	温度・露点温度検出器(ダクト用)	HTY7903T	山武	
dPS	差圧スイッチ	PYY-604	山武	
TIC1	温度指示調節器	R35TC0UA	山武	
		R35TR1UA	山武	
PIC	圧力指示調節器	R35TC0UA	山武	
		R35TR1UA	山武	
I/I	アイソレータ	RYY790S	山武	
DC	DC24V電源	RYY790D	山武	
MV2-1	電動2方弁	VY5110J	山武	
BV1	電動ボール弁	EA200-TLE	キッツ	
BFV1	電動バタフライ弁	EXS200-10XJME	キッツ	切替弁
BFV2	電動バタフライ弁	EXCN200-10DJUE	キッツ	
DDC	デジタル調節器(通信機能付)	WY5111W	山武	
OP	同上設定器	QY5100W	山武	
	記録計	73VR2102,04,06	エムシステム	チャートレス・液晶表示・メモリーカード
PEW	圧力発信器	PY7100A	山武	
LC	リミットコントロール	L4029E1029	山武	
O2I	酸素モニター	OX-500	理研計器	
TW	温度調節器	TY6800Z	山武	比例
LS	フロートスイッチ	MS-11	新明和	
TIC2	温度指示調節器	C15SR0TA	山武	熱電対入力用
CWC	冷却水自動管理装置	CT-4R	栗田工業	冷却塔付属品
SW1	風量切替スイッチ	AR22	富士電機	
SW2	ファンスイッチ	AR22	富士電機	
O2	O2濃度検出器	OSD11	理研計器	
R	補助リレー	HH54P	富士電機	
INV	インバーター	FFRNロF1S-4J	富士電機	恒温恒湿電気工事
SCR	サイリスター	SSロ3H	富士電機	恒温恒湿電気工事
LF	液面リレー	61F	オムロン	

バルブ口径表

流体　W2：水(2方弁)、S：蒸気
単位　流体W2：流量 [l/m]、ΔP [kPa]　流体S：流量 [kg/h]、Pl, ΔP [kPa]

系統名	流体	流量	Pl	ΔP	CV	口径(A)	備考
AC-1-1 冷水弁	W2	125		0.3	16.0	25	2sets
AC-1-2 冷水弁	W2	208		0.3	26.6	40	
AC-1-3 冷水弁	W2	63		0.3	8.1	25	
AC-1-3 温水弁	W2	27		0.3	3.5	15	
AC-1-4 冷水弁	W2	56		0.3	7.2	25	
AC-1-4 温水弁	W2	22		0.3	2.8	15	
AC-1-5 冷水弁	W2	295		0.3	37.8	40	
AC-1-6 冷水弁	W2	61		0.3	7.9	25	
AC-1-6 温水弁	W2	35		0.3	4.5	15	
AC-2-1 冷水弁	W2	351		0.3	45.5	50	
AC-2-1 温水弁	W2	113		0.3	14.6	25	
AC-2-2 冷水弁	W2	34		0.3	4.4	15	
AC-2-2 温水弁	W2	13		0.3	1.7	15	
AC-3-1 冷水弁	W2	85		0.3	10.9	25	
AC-4-1 冷水弁	W2	109		0.3	13.9	25	
AC-4-2 冷水弁	W2	160		0.3	20.7	40	
AC-5-1 冷水弁	W2	201		0.3	25.8	40	
AC-5-2 冷水弁	W2	77		0.3	9.9	25	
RH-1-1 温水弁	W2	26		0.3	3.4	15	
RH-1-2 温水弁	W2	26		0.3	3.4	15	
RH-1-3 温水弁	W2	6		0.3	0.8	15	
RH-1-4 温水弁	W2	14		0.3	1.8	15	
RH-1-5 温水弁	W2	13		0.3	1.7	15	
RH-1-6 温水弁	W2	13		0.3	1.7	15	
RH-4-1 温水弁	W2	20		0.3	2.5	15	
RH-4-2 温水弁	W2	25		0.3	3.2	15	
RH-4-3 温水弁	W2	30		0.3	3.9	15	
RH-4-4 温水弁	W2	22		0.3	2.9	15	
RH-5-1 温水弁	W2	6		0.3	0.8	15	
RH-5-2 温水弁	W2	8		0.3	1.1	15	
RH-5-3 温水弁	W2	10		0.3	1.3	15	
RH-5-4 温水弁	W2	11		0.3	1.4	15	
5℃系統 CP-2-1バイパス弁	W2					40	
7℃系統 CP-2-2バイパス弁	W2					40	
HEX-1	W2	258				40	
HEX-2	W2	144				40	
CT-1	W2	670				65	3sets
CT-2	W2	670				65	
切替弁	W2					100	
切替弁	W2					80	
CDT-1 補給水弁	W2					25	
CDT-2 補給水弁	W2					25	
CDT-3 補給水弁	W2					20	
CT-1 補給水弁	W2					20	3sets
CT-2 補給水弁	W2					20	
5℃系 熱源冷水電磁流量計	W2	1548				100	
7℃系 熱源冷水電磁流量計	W2	2145				125	
CDT-2 冷却水電磁流量計	W2	450				65	
CDP-2 1F末端バイパス弁	W2	250		200	12.3	25	
CDP-2 2F末端バイパス弁	W2	1104		200	54.1	50	
CDP-3 3F末端バイパス弁	W2	252		200	12.3	25	
CDP-3 4F末端バイパス弁	W2	27		200	1.3	15	
CDP-5 1F末端バイパス弁	W2	323		200	15.8	40	
CDP-5 2F末端バイパス弁	W2	139		200	6.8	25	

盤寸法表

盤名	形状	寸法 W	寸法 H	寸法 D	収納系統名	設置箇所	備考
CP-1-1	自立	700	2150	400	AC-1-1廻り制御	1階 幾何形状測定前室	
CP-1-2	自立	700	2150	400	AC-1-2廻り制御	1階 幾何形状測定前室	
CP-1-3	自立	700	2150	400	AC-1-3廻り制御	1階 透過電子顕微鏡室	
CP-1-4	自立	700	1950	400	AC-1-4廻り制御	1階 走査電子顕微鏡室	
CP-1-5	自立	700	1950	400	AC-1-5廻り制御	1階 極微量分析室通路	
CP-1-6	自立	700	2150	400	AC-1-6廻り制御 末端差圧制御 2SETS	1階 核磁気共鳴試験室	
CP-2-1	自立	700	2150	400	AC-2-1廻り制御 末端差圧制御 2SETS	2階 半導体材料準備室	
CP-2-2	自立	700	2150	400	AC-2-2廻り制御	2階 表面改質評価室	
CP-3-1	自立	700	1950	400	AC-3-1廻り制御 末端差圧制御 1SET	3階 電気精密計測室	
CP-4-1	自立	700	2150	400	AC-4-1廻り制御 排水装置廻り	4階 第1細胞・遺伝子実験室前室	
CP-4-2	自立	700	1950	400	AC-4-2廻り制御	4階 糸状菌準備室	
CP-5-1	自立	700	1950	400	AC-5-1廻り制御 末端差圧制御 2SETS	5階 電気材料実験室前室	
CP-5-2	自立	700	2150	400	AC-5-2廻り制御	5階 第1期明実験室1	
CP-R-1	自立	1400	2300	400	熱源R-1廻り制御 装置冷却水32℃廻り制御	R階 R-1熱源機械置場	屋外防水型 塩害対策品
CP-R-2	自立	700	2300	400	熱源R-2廻り制御	R階 R-2熱源機械置場	屋外防水型 塩害対策品
CP-R-3	自立	700	2050	400	CT-1廻り制御 CT-2廻り制御	R階 CT-1・2冷却塔置場	屋外防水型 塩害対策品
CP-1-R1	自立	700	2500	400	装置冷却水20℃廻り制御	1階外部 R-3熱源機置場	1階屋外設置 屋外防水型 塩害対策品
熱源コントロール盤	自立	700	2500	400	装置冷却水20℃廻り制御 (熱源機コントローラ)	1階外部 R-3熱源機置場	1階屋外設置 屋外防水型 塩害対策品

凡例

AC100V OR 200V	現場盤内取付機器
インターロック	監視盤との信号受渡し

しゅん功図	しゅん功年月	平成23年1月29日			
現場代理人	鈴木 浩之	監理技術者	池田 優理		
製図	森田	2010●06●14	尺度		
審査	林	2010●06●15	A1	N/S	
承認	下川	2010●06●16	A3	N/S	

日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
自動制御機器表

訂正

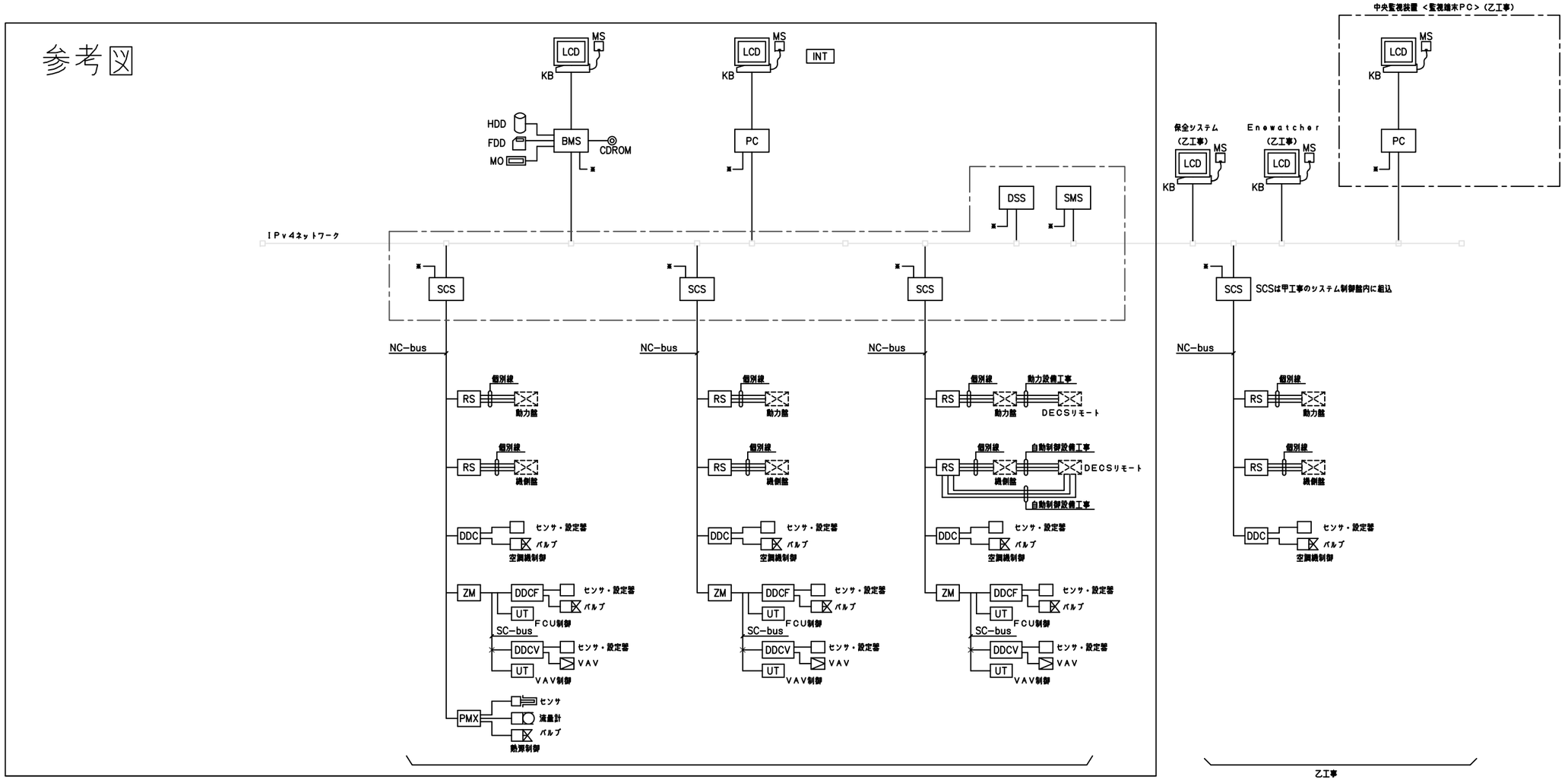
図番 CS-016 (16/41)

枝番

訂正回数	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	1	・・				
	2	・・				
	3	・・				

システム構成図

参考図



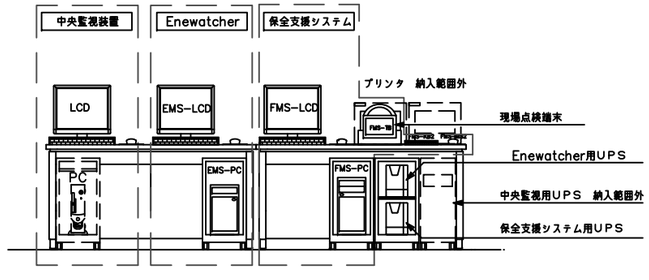
EMS用

記号	名称	概要	仕様	
EMS-PC	エネルギー管理サーバ（EMSサーバ）	エネルギー管理 及び 省エネルギー支援を行う。	CPU: メモリ: HDD: OS: LANポート: オフィスソフト:	Xeon 3450 4GB 160GB×2(RAID1) WindowsServer2008 R2 Standard 2個搭載 Excel2007
EMS-LCD	液晶ディスプレイ	EMSの表示ユニットで、各種グラフ、帳票表示を行う。	サイズ: 画素数:	19型 1280×1024
EMS-KB	キーボード	EMSの設定値入力用	形式:	フルキーボード
EMS-MS	マウス	EMSの画面操作用	形式:	光学式
EMS-UPS	UPS	EMS-PCの停電時の自動停止用バッテリー	形式: 容量:	常時商用給電方式 750VA

FMS用

記号	名称	概要	仕様	
FMS-PC	保全支援サーバ（FMSサーバ）	保全業務支援を行う。	CPU: メモリ: HDD: OS: LANポート: オフィスソフト:	Xeon 3450 4GB 500GB WindowsServer2008 2個搭載 Excel2007
FMS-LCD	液晶ディスプレイ	FMSの表示ユニットで、各種グラフ、帳票表示を行う。	サイズ: 画素数:	19型 1280×1024
FMS-KB1	キーボード	FMSの設定値入力用	形式:	フルキーボード
FMS-MS1	マウス	FMSの画面操作用	形式:	光学式
FMS-UPS	UPS	FMS-PCの停電時の自動停止用バッテリー	形式: 容量:	常時商用給電方式 750VA
FMS-TB	現場点検端末	現地での保全情報の閲覧用。	CPU: メモリ: HDD: OS: オフィスソフト: 付属品: ICタグ:	インテルR Atom?プロセッサーZ540 2GB 80GB Windows7 Professional Excel2007 充電用・LAN接続用クレードル 通信周波数:13.56MHz 準拠規格:ISO/IEC15693 ISO18000-3 mode1 枚数:1000枚 ICタグ用単用ラベルプリンタ 1台
EMS-KB2	キーボード	FMSの設定値入力用	形式:	小型キーボード
EMS-MS2	マウス	FMSの画面操作用	形式:	小型光学式

配置図



しゅん功図		しゅん功年月	
		平成23年7月29日	
現場代理人	鈴木 茂之	監理技術者	池田 優理
製図	森田	2010●06●14	尺度
審査	林	2010●06●15	A1 N/S
承認	下川	2010●06●16	A3 N/S

日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点（仮称）恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
監視システム図 (1)

訂正

図番 CS-017 (17/41)

状態

訂正	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	⚠	・・				
	⚠	・・				
	⚠	・・				

中央監視機器機能表

記号	名称	概要	仕様
PC	中央監視端末	Webブラウザの機能によりシステム管理情報の表示・操作及び、各種プログラムの設定，変更を行う。	CPU ：Pentium4 3GHz メモリ ：2Gバイト以上 OS ：WindowsXP Webブラウザ：IE6．0以上 解像度 ：1280X1024ドット
LCD (PC)	液晶ディスプレイ	表示の中心となるユニットで、各種のリストやグラフの表示を行う。 又、マルチウィンドウ表示により複数のグラフ，データの同時表示を行う。	表示サイズ ：19型 表示色 ：1677万色 表示文字 ：英数文字，カナ，ひらがな，漢字(JIS第1，第2水準)，記号及び図形 解像度 ：1280X1024ドット キーボード ：JISキーボード
KB (PC)	キーボード	JISキーボード部から構成されている。	
MS (PC)	マウス	画面の選択及び、操作を行う。	
SCS	システムコアサーバ	RS，DDCと伝送を行い、ポイントデータ，スケジュール制御等を管理する。 又、トレンドデータの蓄積を行う。	主処理装置 ：32bitCPU 主記憶容量 ：128MB以上 最大管理点数 ：1000オブジェクト／ユニット 幹線ライン数 ：4ライン／ユニット 電源 ：AC100V±10% 50Hz 62VA
IPv4 ネットワーク		中央監視装置の基幹をなす伝送幹線であり、各種データ伝送を行う。 通信プロトコルはIEIEJ／PBACNET，HTTPなど。	通信方式 ：Ethernet，TCP／IPプロトコル群，IPv4対応 通信速度 ：100Mbps ケーブル仕様 ：100BASE-TX，100BASE-FX
INT	インターホン	中央とリモートとの相互通話を行なう。	通話方式 ：プッシュトウトーク方式相互通話型 ケーブル仕様：EM-CEES1．25ロ-2C
NC-bus	コントロール・バス	中央監視装置と端末伝送装置間のデータ伝送を行う。	通信方式 ：専用通信 通信速度 ：4800bps ケーブル仕様：EM-IPEES0．9-1P(ツイストペアケーブル)
RS	端末伝送装置	現場に設置して中央監視装置とデータ伝送を行う。 端末伝送装置と各入出力点数は個別記線する。	入出力点数：中央管理点入出力一覧表参照 電源 ：AC100／200V±10% 50Hz 通信方式 ：専用通信
DDC	空調機用コントローラ	空調機廻りの制御を行う。 中央監視装置とデータ通信を行う。	入出力点数：中央管理点入出力一覧表参照 制御内容 ：自動制御計装図参照 電源 ：AC100／200V±10% 50Hz 通信方式 ：専用通信
PMX	熱源用DDCコントローラ	熱源廻りの制御を行う。 中央監視装置とデータ通信を行う。	入出力点数：中央管理点入出力一覧表参照 制御内容 ：自動制御計装図参照 電源 ：AC100／200V±10% 50Hz 通信方式 ：専用通信
DP	デジタル式 集中操作器	中央監視装置，DDC等とデータ伝送し、空調機等の機器の発停，温度表示・設定，の変更等を行う。	
	熱源機コントローラ	1・ 仕様 外気の状態と冷却負荷の計測値を基に冷却塔で冷水を製造するフリークーリング運転を行う熱源システムの制御装置に指令を行う省エネ制御コントローラの機器とソフト。 2・ 機能仕様 最適化指令出力機能 (1)省エネ制御起動処理 (2)冷却負荷・外気湿球温度演算処理 ・入力データから制御に必要な冷却負荷と外気湿球温度を演算する。 冷却負荷：冷水往還温度差と流量から演算 外気湿球温度：外気乾球温度と相対湿度から湿球温度を演算する。 (3)最適化指令値演算処理	プログラマブルロジックコントローラ(PLC) ソフト組込 電源 ：AC100V±10% 50Hz

中央監視システム機能表

1. システム概要

本中央監視装置は、1階中央監視質に設置し省力化、省エネルギー化、安全性の確保、快適環境の実現等を目的とした熱源・空調・衛生設備等の各種機器の総合的、効率的な管理、監視、制御を行う。

2. 基本機能

2-1. 共通機能
(1)操作方法
マウス、キーボードにより操作を行う。
(2)ユーザ管理
ユーザIDとパスワード(最大32)登録し、各機能画面に対して、被害の許可範囲(操作／表示のみ／表示不可)を設定できる。
特定IPアドレスの監視用PCは、ログイン時の認証処理を不要とできる。
(3)運用区分設定
管理点を運用区分として、最大32区分(設備・系統・場所・建物・等)に振り分け、ユーザID毎にそれぞれの運用区分に属する管理点の操作、アラーム表示及びブザーの鳴動範囲を指定できる。
画面・ブザーの設定ができる。
(4)モジュール状態監視
システム構成機器の状態・通信状態を常時監視し、異常時には警報を発する。
(5)リモートユニット状態監視
リモートユニットの状態・通信状態を常時監視し、異常時には警報を発する。
(6)保守登録
定期点検中、保守中の管理点を保守登録とすることにより、監視、制御やスケジュール対象からはずすことができる。
その際、保守中インジケータを表示する。
(7)インターホン
中央監視装置より子機を選択し、雑談と相互通話をする。
(8)外部移報
管理点の代表警報を外部接点にて出力する。

2-2. 監視
(1)状態監視
管理点の状態・計測値・計量値の監視を行う。
(2)警報監視
管理点・システム構成機器の警報発生・復帰の監視を行う。
管理点の警報発生時は、最新の警報内容を専用エリアに表示すると共に、発生した警報に応じたインジケータの点滅表示を行う。また、ブザー鳴動、グラフィック画面強制表示を行う。
(3)発停失敗監視／状態不一致監視
中央監視より発停指令後、一定時間機器の状態が変化しない場合、また中央監視の指令と機器の状態が不一致となった時は、警報を発する。
(4)計測値上下限監視
計測値が設定された上下限値を超えた時は、警報を発する。
(5)計測値偏差値監視
偏差(計測値と設定値の差)が設定された値を超えた時は、警報を発する。

2-3. 表示
(1)マルチウィンドウ表示
BAS画面は最大3画面を同時に表示することができる。
(2)画面スクロール機能
各種一覧画面や、グラフィック画面等で画面上にすべての情報を表示しきれない場合は、スクロール機能により画面を移動させ表示することができる。
(3)最新警報表示
最新の警報内容を画面の専用エリアに表示する。
(4)グラフィック画面表示
建物内の管理点情報をグラフィック画面に表示する。画面のサイズは、任意の大きさに拡大・縮小可能とする。
機器の状態は、状態変化時、警報発生時、シンボルの色変化により表示する。
また、警報発生時、指定されたグラフィック画面を強制的に表示する。
計測値・計量値は、数値にて表示し、一定時間毎に更新する。また、グラフィック画面にて下記機能を可能とする。
・他グラフィック画面に、直接移行。
(5)グラフィック画面変更
グラフィック画面の変更を可能とする。
・部屋の間仕切り、部屋名などの変更
・画面背景色の変更
・各種シンボルの変更
(6)管理点一覧表示
各管理点の状態毎に次の一覧形式で表示する。
グループ、警報中、運転中、停止中、保守中、トラブル中
グループ一覧においてはグループ単位での一括発停操作や設定変更を可能とする。
各一覧表はPDFファイルとして出力でき、印字を可能とする。
(7)管理点検索
管理点の属性情報(管理点名称，グループNO，管理点種別)を条件として検索し、結果を一覧形式でまとめて表示できる。また結果はPDFファイルとして出力ができ、印字を可能とする。
(8)管理点詳細画面表示
グラフィック画面から直接管理点の詳細画面を表示する。
詳細画面では、状態、計測値の管理点情報・管理点登録情報・運転時間データなどの情報・過去48時間分のトレンドバーグラフ・スケジュールを表示する。
(9)画面履歴表示
ログイン中に表示した過去20画面までもどって呼び出しできる。
(10)ユーザメニュー設定
頻繁に参照する画面を予約画面として登録し、ユーザメニューから選択して画面を表示する。
またユーザー毎にユーザーメニューに23画面登録できる。そのうち3画面はショートカットを登録できる。

2-4. 操作
(1)機器個別発停操作・設定値変更
関連するグラフィック画面またはリスト画面より管理点を選択して機器の発停操作・設定値の変更を行う。
複数の機器を同時に起動する場合は、一定の遅れ時間をおいて順次起動する。
重要機器の発停操作時は、通常の発停操作(操作－実行)の他に、確認動作を入れた3アクション操作(操作－確認－実行)とする。また、確認操作時、メッセージ表示によりオペレータに注意を促す。
(2)積算値プリセット
積算値・運転時間は手動でプリセットできる。

2-5. 印字
(1)画面印字
表示中の画面イメージを指定したプリンタに印字できる。

3. 制御機能

3-1. 共通
(1)カレンダ制御
平日、休日、特別日1．特別日2の設定が2年先までできる。
(2)タイムスケジュール制御
中央監視からの操作対象機器をタイムプログラムに登録し、自動的にスケジュール発停操作を行う。
スケジュールは、マスタースケジュールと実行スケジュールを有する。
マスタースケジュールで4種の日付種別に対して起動・停止時刻を設定する。
カレンダ情報とマスタースケジュールにより、当日を含む7日間の実行スケジュールを作成する。
実行スケジュール上で起動・停止時刻の変更ができる。
対象機器に対して起動／停止の出力動作を1日に最大8回まで設定できる。
(3)機器連動制御
管理点の状態変化・警報発生等を条件として、操作対象機器を指定した状態(起動／停止等)に動作させる。
(4)数値演算
積算値や計測値に対し四則演算を行い、演算結果を管理点に出力できる。
(5)論理演算
複数の管理点の入力状態に対して、論理演算(AND・OR)判断を行い、結果を管理点に出力できる。

4. データ管理機能

4-1. データ管理
(1)運転時間／投入回数監視
機器の運転時間、運転(投入)回数を積算し、表示すると共に登録点の運転時間・投入回数が設定された値を超えた機器を表示する。また、その一覧はPDFファイルとして出力でき、印字を可能とする。
(2)日報・月報・年報表示
計測値や積算値を指定したフォーマットで表示する。(日報：10枚、月報：10枚、年報：10枚)
必要により最大値・最小値・平均値等の演算値を表示する。
また、自動及び手動でPDFファイルを生成し、印字を可能とする。手動印字の指定範囲は次の通りとする。
日報：過去13ヶ月分，月報：過去10年分，年報：過去10年分
また、登録された管理点のデータをcsv形式でのファイル出力を可能とする。
(3)トレンド表示・印字
計測値、積算値、機器の運転状態の時系列変化を一定時間蓄積し、トレンドグラフ(折れ線)、バーグラフ(棒グラフ、積層グラフ)にて表示する。トレンド・バーグラフ 枚
同一画面上に最大8点のデータを表示する。
データ蓄積時間は次の通りとする。
・1分周期データ：過去40日分 ・1時間周期データ：過去13ヶ月分
・1日周期データ ：過去10年分 ・1ヶ月周期データ：過去10年分
(4)バーチャルプリンタ
警報，状態変化，操作設定，未確認警報を最新のものから年／月／日／時／分／秒順に一覧形式で表示する。
表示種別を選択することにより、全体もしくは警報，状態変化，操作設定，未確認警報を抽出、表示できる。
表示中のデータは、文字列や時刻による検索、コメント入力及びPDFファイルとして出力でき、印字を可能とする。
また、CSV形式でのファイル出力も可能とする。

しゅん功図		しゅん功年月		名称	訂正
		平成23年7月29日		地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)	
現場代理人	鈴木 浩之	監理技術者	池田 優理		
製図	森田	2010●06●14	尺度	自動制御設備 監視システム図 (2)	
審査	林	2010●06●15	A1 N/S		
承認	下川	2010●06●16	A3 N/S		
日立プラントテクノロジー				図番 CS-018 (18/41)	枝番

禁複写・禁無断転載

訂正	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	△1	・・				
	△2	・・				
	△3	・・				

エネルギー管理システム（EMS）、保全支援システム（FMS）機能一覧

エネルギー管理システム（EMS）機能一覧

エネルギー管理システム（EMS）の機能内容を以下に記す。

1．機能概要

1）WEBサーバ機能
施設管理LANからインターネットエクスプローラーを用いて、エネルギーグラフの閲覧ができることとする。尚、アクセス権限を5階層以上設定できるようにする。
また効率的な閲覧を行うために、それぞれの権限でお気に入り画面を登録できるようにする。

2）エネルギーフロー図/計量区分図メニュー機能
庁舎内のメータを計量区分図としてメニュー化し、メータの計量系統を把握しながら消費エネルギー量グラフを閲覧できるようにする。
尚、同メータをボタン化し、同メータをクリックすることで、エネルギーグラフを表示できるようにする。

3）エネルギー換算機能
電力や都市ガスを一次エネルギー換算し、建物全体の消費エネルギーグラフを表示できるようにする。この時、改正省エネ法で規定された昼と夜の換算係数をそれぞれ記入・計算できるようにする。またCO2排出量換算係数は年度毎の変更に対応できるよう月毎に換算係数を設定できるようにする。

4）計量値・アナログ値同時表示機能
電力量やガス量といった計量値と同一のグラフ上で外気温度といったアナログ値を表示できるようにする。
尚、アナログ値は色をそれぞれ変え 10種類以上の表示が行えるようにする。
また昇順、降順、100%積み上げ表示時も計量値とアナログ値を表示できるようにする。

5）原単位管理機能
任意のメータ毎あるいはメータを集計した計算メータ毎に一次エネルギーやCO2排出量の原単位を表示できるようにする。

6）比較機能
1）同一メータで別の日時での比較
例：ある電力量メータで、2007/07/01のグラフと2008/07/01で比較表示させる等。
2）別メータで同一日時での比較
例：類似したフロア間で電力量を比較表示させる等。
3）計測種別の異なるメータでの比較
例：冷温水機の電力量とガス量を同一グラフで比較表示させる等。

7）最大値・最小値検索機能
各メータにおいて、任意期間における最大値・最小値を検索・表示できるようにする。

8）散布図表示
消費エネルギーの傾向把握が容易に行えるよう以下の機能を設ける。

1）期間指定機能
散布図表示させるデータの期間を指定できるようにする。

2）使用データ選択機能
1時間データか1日データ どちらかを選択することができ、
1日データを使用する場合、計量値は集計する時間帯を指定し、また
アナログ値は最大・最小・平均の3種類のうち、どれかを選択するできるようにする。

3）縦軸、横軸 任意設定機能
指定した期間で、またエネルギーメータやアナログ値を任意に設定し、
散布図表示できるようにする。
例1 08/07/01~08/30の2ヶ月間で 横軸：1日の最大外気温度、
縦軸：熱源システムの1日の積算電力量を散布図表示させる。
例2 横軸：1日の最大外気温度、縦軸：熱源システムの1日の積算電力量
を散布図表示させる。

4）フィルター機能
曜日選択によって表示させる曜日を限定させる。
例1 土曜日と日曜日を表示させずに、月曜日のみ表示させる。

5）表示データ判別機能
散布図表示したグラフのプロット上にマウスを近づけることにより、
いつのデータか表示する。

9）エンドユーザカスタマイズ機能
グラフ配色、換算係数、メータ名称などエンドユーザによって編集できる機能を設ける。
本機能一覧を下記表に示す。

A.基本情報	B.センサ設定	D.その他のデマンド関連設定
(a) ユーザー種別設定	(a) EW用CSVファイルの取り込み	(a) メールサーバ設定
(b) ユーザー設定	(b) センサ設定	(b) 通知内容設定
(c) 表示メニュー設定	(c) 演算センサ(仮想センサ)設定	(c) 通知先設定
(d) 設定メニュー設定		
(e) 時間帯設定	C.グループ設定	
(f) 計測種別設定	(a) 基本設定	
(g) 換算値設定	(b) グループメンバー設定	
(h) グループ種別設定	(c) 計算式設定	
(i) 原単位設定	(d) 原単位分母設定	
(j) グラフ配色設定	(e) デマンドアラーム設定	

10）帳票表示機能
表示されているグラフデータを帳票形式で表示する。

11）印刷機能
グラフ表示、帳票表示された画面を印刷出力する。

12）CSVファイル出力機能
表示されているグラフデータをCSVファイルとして出力する。

12）デマンド監視機能
30分間の消費量を予測し、警報設定値を超えた場合に警報を発報する。
（受電電力等の指定ポイントのみ）

2．グラフ内容

1）グラフ種類
時系列グラフ：積層縦棒、単体縦棒、折線、組合せ(縦棒、折線)
縦棒グラフ：降順、昇順、100%積上げグラフ

分析系グラフ：円グラフ、散布図グラフ

2）時系列グラフの表示範囲
時間単位：24時間分のグラフ表示を行う。開始時間は任意。
日単位：31日分のグラフ表示を行う。開始日は任意。
月単位：12ヶ月分のグラフ表示を行う。開始月は任意。

3．データ管理内容

1）最大管理ポイント数
最大 2500点とする。

2）データ管理期間
最長 10年とする。

3）管理ポイントの内容
別紙「EMS管理ポイント表」によることとする。
また本ポイント表に記載されていないものであっても、中央監視設備ポイント表に
記載された計測データ・アナログデータについては、原則ＥＭＳに取り込むことができる。

保全支援システム（FMS）機能一覧

保全支援システム（FMS）の機能内容を以下に記す。

1．設備機器台帳管理

1）日常設備保全管理

項　目	入力種別	備　考
?機器台帳管理	手入力	
?修繕依頼管理	〃	
?修繕記録管理	〃	
?点検カレンダー管理	〃	
?予備品管理	〃	
?データ集計支援機能	〃	

2）機器台帳管理

建物内の機器を種別（A線/B線）、設備体制別(電気/空調/衛生）に分類し、保守管理上必要な情報（設置場所等）や機器能力等を把握するための情報をデータベース化して管理が可能なこととする。
手動操作により、機器台帳データをEXCEL形式のファイルで出力ができること。

?階層管理項目

内　容	入力種別	例
線	選択	A線、B線
設備	〃	電気、空調、衛生
台帳	〃	モーター、ポンプ

?設備基本管理項目

内　容	入力種別	桁数
機器番号	手入力	半角英数字　18桁
機器名称	〃	半角英数字　60桁
型式	〃	半角英数字　24桁
メーカ	選択、手入力	半角英数字　20桁
製造年月日	手入力	YYYY/MM/DD
購入年月日	〃	YYYY/MM/DD
稼働年月日	〃	YYYY/MM/DD
機器仕様項目1~27	〃	半角英数字　18桁
備考	〃	半角英数字　100桁
添付ファイル	ファイルの関連付け	

?点検台帳項目

内　容	入力種別	桁数
点検番号	手入力	数字　3桁
点検名称	選択、手入力	
点検内容	選択、手入力	
基準日	手入力	
周期	〃	
工数	〃	
予算	〃	
予備1，2	〃	
備考	〃	
添付ファイル	ファイルの関連付け	

?予備品台帳項目

内　容	入力種別	桁数
予備品コード	手入力	半角英数字　18桁
名称	〃	
メーカ	選択、手入力	
仕様	手入力	
保管場所	〃	
予備数量	〃	
備考	〃	

3）修繕依頼管理機能

巡回点検や定期点検、あるいはクレームなど日常の保守業務で発生した設備機器のトラブルに関する修繕依頼情報をデータベース化して管理が可能なこと。
修繕依頼データより修繕記録画面への展開が可能です。（修繕記録入力）
修繕依頼残件リストにて依頼未実施データの表示が可能なこと。
手動操作により、修繕依頼データをEXCEL形式のファイルで出力が可能なこと。

?修繕依頼項目

内　容	入力種別	桁数
修繕依頼番号	自動採番セット	半角英数字　18桁
修繕依頼者	選択、手入力	
修繕依頼日	手入力	
修繕依頼期限	〃	
修繕重要度	選択	
線	選択、手入力	
設備	〃	
台帳	〃	
機器番号	〃	
機器名称	手入力	
保全担当者	選択、手入力	
作業名称	手入力	
状況・現象	〃	
備考	〃	

4）修繕記録管理機能

建物内の機器の部品交換やオーバーホールなどの修繕記録に関する修繕記録（履歴）をデータベース化して管理が可能なこと。
手動操作により、修繕記録（履歴）データをEXCEL形式のファイルで出力が可能なこと。

?修繕記録管理項目

内　容	入力種別	桁数
修繕依頼番号	手入力	半角英数字　18桁
入力日	〃	
作業費	〃	
線	選択	
設備	〃	
台帳	〃	
機器番号	選択、手入力	
機器名称	手入力	
保全担当者	選択、手入力	
メンテ担当者	〃	
故障ランク	〃	
完了ノ最終	選択	
作業名称	手入力	
作業区分	選択、手入力	
点検名称	〃	
点検内容	〃	
現象	〃	
故障箇所	〃	
原因	〃	
処置	〃	
状況・現象	手入力	
詳細原因	〃	
詳細処置	〃	
対策	〃	
設備停止	〃	
作業時間	〃	
外注修理費	〃	
使用部品費	〃	
その他	〃	
備考	〃	
使用予備品情報	選択、手入力	
添付ファイル	ファイルの関連付け	

5）点検カレンダー管理

点検台帳にて登録された基準日&周期を元に指定された年度の年間作業予定表出力が可能なこと。
年間作業予定表より月間作業予定表の作成支援及び点検作業実施入力が可能なこと。
点検カレンダーには月単位（1年間12ヶ月表示）と年単位（12年間表示）の表示が可能なこと。
手動操作により、点検カレンダーデータをEXCEL形式のファイルで出力が可能なこと。

?点検カレンダー管理項目

内　容	入力種別	桁数
線	表示	
設備	〃	
台帳	〃	
機器番号	〃	
機器名称	〃	
点検番号	〃	
点検名称	〃	
点検内容	〃	
基準日	〃	
周期	〃	
1月	実績入力画面へ展開	半角　2桁
2月	〃	半角　2桁
3月	〃	半角　2桁
4月	〃	半角　2桁
5月	〃	半角　2桁
6月	〃	半角　2桁
7月	〃	半角　2桁
8月	〃	半角　2桁
9月	〃	半角　2桁
10月	〃	半角　2桁
11月	〃	半角　2桁
12ヶ月	〃	半角　2桁

6）予備品管理機能

倉庫内で管理している共通予備品（Vベルト、フイルタ等）の数量管理が可能なこと。
予備品を受払処理する事で共通予備品在庫の管理、月単位の受払データを表示する事が可能なこと。
手動操作により、予備品データ、予備品受払データをEXCEL形式のファイルで出力が可能なこと。

?物品管理項目

内　容	入力種別	桁数
分類	コード手入力、選択	
名称	〃	
メーカ	〃	
仕様	〃	
サイアサプライ	〃	
枝番	手入力、選択	
予備品名称	手入力	
用途	コード手入力、選択	
購入先	手入力	
購入単価	〃	
単位	コード手入力、選択	
発注ロット	手入力	
発注点	〃	
発注残数量	〃	
適正在庫数量	〃	
現在在庫数量	〃	
倉庫	コード手入力、選択	
棚番	〃	
固定資産番号	手入力	
担当者	コード手入力、選択	
備考	〃	
添付ファイル	ファイルの関連付け	

7）データ集計支援機能

日常の業務報告として修繕記録を入力する事により作業報告書の印刷が可能なこと。
また、修繕データの条件抽出が可能な為に抽出後データをEXCEL出力し、EXCELを使用してトラブル統計等の活用が可能なこと。
期間設定での抽出をする事により月報、年報としての活用が可能なこと。

?修繕記録管理項目
上記4）修繕記録管理機能と同様

2．データ登録内容

・登録点数は1000点以上の機器登録が行えることとする。

・データ登録（データ入力、ICタグへの情報登録）については、別途将来工事とする。

しゅん功図	しゅん功年月	平成23年7月29日	名称	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)	訂正
現場代理人	鈴木　茂之	監理技術者	池田　慎理		
製　図	酒田	2010•06•14	尺度	自動制御設備 監視システム図（3）	
審　査	林	2010•06•15	A1　N/S		
承　認	下川	2010•06•16	A3　N/S		
日立プラントテクノロジー				図番 CS-019 (19/41)	装置

禁複写・禁無断転載

訂正回数	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	△	・・				
	△	・・				
	△	・・				

中央管理点入出力一覧表(1)

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オン・オフ状態	操作 オン・オフ	表示 状態	表示 故障警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計測 計量	備考
	<熱源廻り制御 >													
	冷熱源群指令R-1系統	CP-R-1		PMX		1								
R-1	空冷チラー	CP-R-1	機側盤	PMX		5		5	5					
CP-1-1	冷水1次ポンプ	CP-R-1	RP-AC-1	DDC				5	5					
	空冷チラー入口・出口温度	CP-R-1		DDC						10				
	冷水2次ポンプ群指令	CP-R-1		PMX		1								
CP-2-1	冷水2次ポンプ	CP-R-1	RP-AC-1	PMX		3		3	3					
	冷水往水・還水温度	CP-R-1		PMX						2				
	冷水還ヘッダー温度	CP-R-1		PMX						1				
	冷水負荷瞬時流量	CP-R-1		PMX								1		
	冷水負荷積算熱量	CP-R-1		PMX									1	
	冷水ヘッダー差圧	CP-R-1		PMX								1		
	冷水バイパス弁開度	CP-R-1		PMX								1		
	冷熱源群指令R-2系統	CP-R-2		PMX		1								
R-2	空冷チラー	CP-R-2	機側盤	PMX		6		6	6					
CP-1-2	冷水1次ポンプ	CP-R-2	RP-AC-2	DDC				6	6					
	空冷チラー入口・出口温度	CP-R-2		PMX						12				
	冷水2次ポンプ群指令	CP-R-2		PMX		1								
CP-2-2	冷水2次ポンプ	CP-R-2	RP-AC-2	PMX		3		3	3					
	冷水往水・還水温度	CP-R-2		PMX						2				
	冷水還ヘッダー温度	CP-R-2		PMX						1				
	冷水負荷瞬時流量	CP-R-2		PMX								1		
	冷水負荷積算熱量	CP-R-2		PMX									1	
	冷水ヘッダー差圧	CP-R-2		PMX								1		
	冷水バイパス弁開度	CP-R-2		PMX								1		
AC-1-1	空調機	CP-1-1	1P-1C03-0	DDC		2		2	2					
AC-1-1	給気温度	CP-1-1		DDC	2					2				
AC-1-1	冷水コイル出口露点温度	CP-1-1		DDC	2					2				
AC-1-1	加湿器出口露点温度	CP-1-1		DDC	2					2				
AC-1-1	電気ヒータ	CP-1-1	1P-1C03-0	DDC				2	2					
AC-1-1	加湿器	CP-1-1	1P-1C03-0	DDC				2	2					
AC-1-1	フィルター差圧	CP-1-1		DDC					2					
AC-1-1	冷水弁開度	CP-1-1		DDC								2		
AC-1-1	CAV状態	CP-1-1		DDC				5						
AC-1-1	HH-1 配管電気ヒータ	CP-1-1	1P-1C03-0	DDC				2	2					
AC-1-1	超微細形状機器構成室室内湿度	CP-1-1		DDC							1			
AC-1-1	超微細形状機器構成室室内温度	CP-1-1		DDC						4				
AC-1-1	電気ヒータ(再熱)	CP-1-1	1P-1C03-0	DDC				4	4					
AC-1-1	冷水温度	CP-1-1		DDC	2					2				
AC-1-1	風量切替	CP-1-1		DDC				1						
AC-1-1	空調機入口温度	CP-1-1		DDC						1				
AC-1-2	空調機	CP-1-2	1P-1C03-0	DDC		1		1	1					
AC-1-2	給気温度	CP-1-2		DDC	1					1				
AC-1-2	冷水コイル出口露点温度	CP-1-2		DDC	1					1				
AC-1-2	加湿器出口露点温度	CP-1-2		DDC	1					1				
AC-1-2	電気ヒータ	CP-1-2	1P-1C03-0	DDC				1	1					
AC-1-2	加湿器	CP-1-2	1P-1C03-0	DDC				1	1					
AC-1-2	フィルター差圧	CP-1-2		DDC					1					
AC-1-2	冷水弁開度	CP-1-2		DDC								1		
AC-1-2	CAV状態	CP-1-2		DDC				6						
AC-1-2	HH-2 配管電気ヒータ	CP-1-2	1P-1C03-0	DDC				1	1					
AC-1-2	機何形状測定室室内湿度	CP-1-2		DDC							1			
AC-1-2	機何形状測定室室内温度	CP-1-2		DDC						4				
AC-1-2	機何形状測定室前室	CP-1-2		DDC						1				
AC-1-2	電気ヒータ(再熱)	CP-1-2	1P-1C03-0	DDC				5	5					
AC-1-2	冷水温度	CP-1-2		DDC	1					1				
AC-1-2	風量切替	CP-1-2		DDC				1						
AC-1-2	空調機入口温度	CP-1-2		DDC						1				
AC-1-3	空調機	CP-1-3	1P-1C18-1	DDC		1		1	1					
AC-1-3	加湿器	CP-1-3	1P-1C18-1	DDC				1	1					
AC-1-3	フィルター差圧	CP-1-3		DDC					1					
AC-1-3	冷水弁開度	CP-1-3		DDC								1		
AC-1-3	温水弁開度	CP-1-3		DDC								1		
AC-1-3	透過電子顕微鏡室室内湿度	CP-1-3		DDC	1						1			
AC-1-3	透過電子顕微鏡室室内温度	CP-1-3		DDC	1					1				
AC-1-3	CAV状態	CP-1-3		DDC				1						
AC-1-3	風量切替	CP-1-3		DDC				1						
AC-1-3	空調機入口温度	CP-1-3		DDC						1				
AC-1-3	給気温度	CP-1-3		DDC						1				
AC-1-3	給気露点温度	CP-1-3		DDC						1				

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オン・オフ状態	操作 オン・オフ	表示 状態	表示 故障警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計測 計量	備考
AC-1-4	空調機	CP-1-4	1P-1C25-0	DDC		1		1	1					
AC-1-4	加湿器	CP-1-4	1P-1C25-0	DDC				1	1					
AC-1-4	フィルター差圧	CP-1-4		DDC					1					
AC-1-4	冷水弁開度	CP-1-4		DDC								1		
AC-1-4	温水弁開度	CP-1-4		DDC								1		
AC-1-4	電子顕微鏡室(2)室内湿度	CP-1-4		DDC	1						1			
AC-1-4	電子顕微鏡室(2)室内温度	CP-1-4		DDC	1					1				
AC-1-4	CAV状態	CP-1-4		DDC				1						
AC-1-4	風量切替	CP-1-4		DDC				1						
AC-1-4	空調機入口温度	CP-1-4		DDC						1				
AC-1-4	給気温度	CP-1-4		DDC						1				
AC-1-4	給気露点温度	CP-1-4		DDC						1				
AC-1-5	空調機	CP-1-5	1P-1C19-0	DDC		1		1	1					
AC-1-5	給気温度	CP-1-5		DDC	1					1				
AC-1-5	給気露点温度	CP-1-5		DDC	1					1				
AC-1-5	加湿器	CP-1-5		DDC				1	1					
AC-1-5	フィルター差圧	CP-1-5		DDC					3					
AC-1-5	冷水弁開度	CP-1-5		DDC								1		
AC-1-5	給気静圧	CP-1-5		DDC	1							1		
FE-1-1	排気ファン	CP-1-5	1P-1C19-0	DDC				1	1					
FE-1-2	排気ファン	CP-1-5	1P-1C19-0	DDC				1	1					
FE-1-3	排気ファン	CP-1-5	1P-1C19-0	DDC				1	1					
FE-1-4	排気ファン	CP-1-5	1P-1C19-0	DDC				1	1					
AC-1-5	風量切替	CP-1-5		DDC				1						
AC-1-5	空調機入口温度	CP-1-5		DDC						1				
AC-1-5	振微量分析室室内湿度	CP-1-5		DDC							6			
AC-1-5	振微量分析室室内温度	CP-1-5		DDC								6		
AC-1-5	振微量分析室02	CP-1-5		DDC								6		
AC-1-5	ドラフトチャンバー	CP-1-5		DDC				2						
AC-1-5	CAV状態	CP-1-5		DDC				9						
AC-1-5	VAV状態	CP-1-5		DDC								6		
AC-1-6	空調機	CP-1-6	1P-1C07-0	DDC		1		1	1					
AC-1-6	加湿器	CP-1-6	1P-1C07-0	DDC				1	1					
AC-1-6	フィルター差圧	CP-1-6		DDC					1					
AC-1-6	冷水弁開度	CP-1-6		DDC								1		
AC-1-6	温水弁開度	CP-1-6		DDC								1		
AC-1-6	核気共鳴試験室室内湿度	CP-1-6		DDC	1						1			
AC-1-6	核気共鳴試験室室内温度	CP-1-6		DDC	1					1				
AC-1-6	CAV状態	CP-1-6		DDC				1						
AC-1-6	風量切替	CP-1-6		DDC				1						
AC-1-6	空調機入口温度	CP-1-6		DDC						1				
AC-1-6	核気共鳴試験室02	CP-1-6		DDC								1		
AC-1-6	給気温度	CP-1-6		DDC						1				
AC-1-6	給気露点温度	CP-1-6		DDC						1				
FE-1-5	排気ファン	CP-1-6	1P-1C07-0	DDC		1		1	1					
AC-2-1	空調機	CP-2-1	2P-2N01-2	DDC		1		1	1					
AC-2-1	半導体材料実験室室内湿度	CP-2-1		DDC	1					1				
AC-2-1	半導体材料実験室室内温度	CP-2-1		DDC	1						1			
AC-2-1	加湿器	CP-2-1	2P-2N01-2	DDC				1	1					
AC-2-1	フィルター差圧	CP-2-1		DDC					3					
AC-2-1	冷水弁開度	CP-2-1		DDC								1		
AC-2-1	温水弁開度	CP-2-1		DDC								1		
AC-2-1	給気静圧	CP-2-1		DDC	1							1		
AC-2-1	CAV状態	CP-2-1		DDC				8						
AC-2-1	VAV状態	CP-2-1		DDC								2		
AC-2-1	風量切替	CP-2-1		DDC				1						
AC-2-1	空調機入口温度	CP-2-1		DDC							1			
AC-2-1	半導体材料実験室02	CP-2-1		DDC								1		
	ドラフトチャンバー	CP-2-1		DDC				4						
AC-2-1	給気温度	CP-2-1		DDC							1			
AC-2-1	給気露点温度	CP-2-1		DDC							1			

しゅん功図	しゅん功年月	平成23年7月29日	
現場代理人	鈴木 淳之	監理技術者	池田 慎理
製図	酒田	2010●06●14	尺度
審査	林	2010●06●15	A1 N/S
承認	下川	2010●06●16	A3 N/S

日立プラントテクノロジー

禁複写・禁無断転載

名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
自動制御設備
中央監視ポイント表1

訂正

図番 CS-020 (20/41)

枝番

訂正回数	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
	△	・・				
	△	・・				
	△	・・				

中央管理点入出力一覧表(2)

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オン/オフ状態	操作 オン/オフ	表示 状態	表示 故障警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計測 計量	備考
AC-2-2	空調機	CP-2-2	2P-2N02-1	DDC		1		1	1					
AC-2-2	加湿器	CP-2-2	2P-2N02-1	DDC				1	1					
AC-2-2	フィルター差圧	CP-2-2		DDC					1					
AC-2-2	OFU-1 フィルター差圧	CP-2-2		DDC					1					
AC-2-2	冷水弁開度	CP-2-2		DDC								1		
AC-2-2	温水弁開度	CP-2-2		DDC								1		
AC-2-2	表面改質評価室室内湿度	CP-2-2		DDC	1						1			
AC-2-2	表面改質評価室室内温度	CP-2-2		DDC	1					1				
AC-2-2	表面改質評価室室O2	CP-2-2		DDC								1		
AC-2-2	CAV状態	CP-2-2		DDC				1						
AC-2-2	VAV状態	CP-2-2		DDC								2		
AC-2-2	風量切替	CP-2-2		DDC				1						
FE-2-1	排気ファン	CP-2-2	2P-2N02-1	DDC				1	1					
AC-2-2	給気露点温度	CP-2-2		DDC							1			
AC-2-2	給気温度	CP-2-2		DDC							1			
AC-3-1	空調機	CP-3-1	3P-3S02-2	DDC		1		1	1					
AC-3-1	給気温度	CP-3-1		DDC	1					1				
AC-3-1	冷水コイル出口露点温度	CP-3-1		DDC	1					1				
AC-3-1	加湿器出口露点温度	CP-3-1		DDC	1					1				
AC-3-1	電気ヒータ	CP-3-1	3P-3S02-2	DDC				1	1					
AC-3-1	加湿器	CP-3-1	3P-3S02-2	DDC				1	1					
AC-3-1	フィルター差圧	CP-3-1		DDC					1					
AC-3-1	OFU-2 フィルター差圧	CP-3-1		DDC					1					
AC-3-1	冷水弁開度	CP-3-1		DDC								1		
AC-3-1	CAV状態	CP-3-1		DDC				5						
AC-3-1	風量切替	CP-3-1		DDC				1						
AC-3-1	電気精密計測室室内湿度	CP-3-1		DDC							1			
AC-3-1	電気精密計測室室内温度	CP-3-1		DDC						4				
AC-3-1	電気ヒータ(再熱)	CP-3-1	3P-3S02-2	DDC				4	4					
AC-3-1	HH3-1配管電気ヒータ	CP-3-1	3P-3S02-2	DDC				1	1					
AC-3-1	冷水温度	CP-3-1		DDC	1					1				
FE-3-1	排気ファン	CP-3-1	3P-3S02-2	DDC		1								
AC-4-1	空調機	CP-4-1	4P-4E09-1	DDC		1		1	1					
AC-4-1	給気温度	CP-4-1		DDC	1					1				
AC-4-1	給気露点温度	CP-4-1		DDC	1					1				
AC-4-1	加湿器	CP-4-1	4P-4E09-1	DDC				1	1					
AC-4-1	フィルター差圧	CP-4-1		DDC					3					
AC-4-1	冷水弁開度	CP-4-1		DDC								1		
AC-4-1	給気静圧	CP-4-1		DDC	1							1		
AC-4-1	CAV状態	CP-4-1		DDC				7						
AC-4-1	VAV状態	CP-4-1		DDC								2		
AC-4-1	風量切替	CP-4-1		DDC				1						
AC-4-1	空調機入口温度	CP-4-1		DDC						1				
AC-4-1	第1・2細胞・遺伝子実験室室内湿度	CP-4-1		DDC							2			
AC-4-1	第1・2細胞・遺伝子実験室室内温度	CP-4-1		DDC						2				
AC-4-1	第1・2細胞・遺伝子実験室O2	CP-4-1		DDC								2		
FE-4-1	排気ファン	CP-4-1	4P-4E09-1	DDC				1	1					
FE-4-2	排気ファン	CP-4-1	4P-4E09-1	DDC		1		1	1					
	WT-1 漏水警報	CP-4-1		DDC					1					
	排水処理装置警報	CP-4-1		DDC					1					
AC-4-2	空調機	CP-4-2	4P-4E11-1	DDC		1		1	1					
AC-4-2	給気温度	CP-4-2		DDC	1					1				
AC-4-2	給気露点温度	CP-4-2		DDC	1					1				
AC-4-2	加湿器	CP-4-2	4P-4E11-1	DDC				1	1					
AC-4-2	フィルター差圧	CP-4-2		DDC					3					
AC-4-2	冷水弁開度	CP-4-2		DDC								1		
AC-4-2	給気静圧	CP-4-2		DDC	1							1		
AC-4-2	CAV状態	CP-4-2		DDC				5						
AC-4-2	VAV状態	CP-4-2		DDC								2		
AC-4-2	風量切替	CP-4-2		DDC				1						
AC-4-2	空調機入口温度	CP-4-2		DDC						1				
AC-4-2	糸状菌・担子菌実験室室内湿度	CP-4-2		DDC							2			
AC-4-2	糸状菌・担子菌実験室室内温度	CP-4-2		DDC						2				
AC-4-2	糸状菌・担子菌実験室O2	CP-4-2		DDC								2		
FE-4-3	排気ファン	CP-4-2	4P-4E11-1	DDC				1	1					
FE-4-4	排気ファン	CP-4-2	4P-4E11-1	DDC				1	1					
	ドラフトチャンバー	CP-4-2		DDC				1						

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オン/オフ状態	操作 オン/オフ	表示 状態	表示 故障警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計測 計量	備考
AC-5-1	空調機	CP-5-1	5P-5N05-1	DDC		1		1	1					
AC-5-1	給気温度	CP-5-1		DDC	1						1			
AC-5-1	冷水コイル出口露点温度	CP-5-1		DDC	1						1			
AC-5-1	加湿器出口露点温度	CP-5-1		DDC	1						1			
AC-5-1	加湿器	CP-5-1	5P-5N05-1	DDC				1	1					
AC-5-1	フィルター差圧	CP-5-1		DDC					1					
AC-5-1	冷水弁開度	CP-5-1		DDC								1		
AC-5-1	CAV状態	CP-5-1		DDC				5						
AC-5-1	風量切替	CP-5-1		DDC				1						
AC-5-1	電気材料実験室室内湿度	CP-5-1		DDC							1			
AC-5-1	電気材料実験室室内温度	CP-5-1		DDC						4				
AC-5-1	電気ヒータ(再熱)	CP-5-1	5P-5N05-1	DDC				4	4					
AC-5-1	OFU-3 フィルター差圧	CP-5-1		DDC					1					
AC-5-1	HH-5-1 配管ヒーター	CP-5-1	5P-5N05-1	DDC				1	1					
AC-5-1	冷水温度	CP-5-1		DDC	1					1				
AC-5-2	空調機	CP-5-2	5P-5E08-1	DDC		1		1	1					
AC-5-2	給気温度	CP-5-2		DDC	1					1				
AC-5-2	給気露点温度	CP-5-2		DDC	1					1				
AC-5-2	加湿器	CP-5-2	5P-5E08-1	DDC				1	1					
AC-5-2	フィルター差圧	CP-5-2		DDC					1					
AC-5-2	冷水弁開度	CP-5-2		DDC								1		
AC-5-2	給気静圧	CP-5-2		DDC	1							1		
AC-5-2	CAV状態	CP-5-2		DDC				9						
AC-5-2	風量切替	CP-5-2		DDC				1						
AC-5-2	照明実験室室内湿度	CP-5-2		DDC							4			
AC-5-2	照明実験室室内温度	CP-5-2		DDC						4				
AC-5-2	照明実験室O2	CP-5-2		DDC								5		
AC-5-2	電気ヒータ(再熱)	CP-5-2	5P-5E08-1	DDC				4	4					
AC-5-2	OFU-4 フィルター差圧	CP-5-2		DDC					1					

しゅん功図	しゅん功年月	平成23年7月29日
現場代理人	鈴木 亮之	監理技術者 池田 優理
製図	森田	2010*06*14 尺度
審査	林	2010*06*15 A1 N/S
承認	下川	2010*06*16 A3 N/S

名称
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
区部拠点(仮称)恒温湿室等設置業務(21)

自動制御設備
中央監視ポイント表2

訂正

図番 CS-021 (21/41)

枝番

日立プラントテクノロジー
禁複写・禁無断転載

訂回	正版	記号	年月日	来歴	訂正	審査	承認
		⚠	・・				
		⚠	・・				
		⚠	・・				

中央管理点入出力一覧表(3)

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オン状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 故障警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計測 計量	備考
	<装置冷却水設備 >													
	32℃系統													
R-4	空冷チラー	CP-R-1	端子板	DDC		1		1	1					
CDP-8	冷却水ポンプ	CP-R-1	RP-U-1	DDC				1	1					
CDT-3	冷水クッションタンク 水位警報	CP-R-1		DDC					2					
CDP-1	冷却水ポンプ	CP-R-1	RP-U-1	DDC		3		3	3					
CDP-7	冷却水ポンプ	CP-R-1	RP-U-1	DDC		1		1	1					
CT-1	冷却塔(ファン)	CP-R-1	RP-U-1	DDC				3	3					
CT-1	冷却塔(散水ポンプ)	CP-R-1	RP-U-1	DDC				3	3					
CT-1	冷却塔(ヒーター)	CP-R-1	RP-U-1	DDC				3	3					
CDP-2	冷却水ポンプ	CP-R-1	RP-U-1	DDC		2		2	2					
CDP-3	冷却水ポンプ	CP-R-1	RP-U-1	DDC		2		2	2					
CDT-1	冷水クッションタンク 水位警報	CP-R-1		DDC					2					
HEX-1	1次側 入口温度	CP-R-1		DDC						1				
HEX-1	1次側 出口温度	CP-R-1		DDC						1				
HEX-1	2次側 出口温度	CP-R-1		DDC						1				
HEX-2	1次側 入口温度	CP-R-1		DDC						1				
HEX-2	1次側 出口温度	CP-R-1		DDC						1				
HEX-2	2次側 出口温度	CP-R-1		DDC						1				
	装置冷却水戻り温度(1, 2F)	CP-R-1		DDC						1				
	装置冷却水戻り温度(3~5F)	CP-R-1		DDC						1				
	20℃系統													
R-3	空冷チラー	CP-1-R	ODP-U-1	DDC		3		3	3					
R-3	入口, 出口温度	CP-1-R		DDC						6				
CDP-4	冷却水ポンプ	CP-1-R	ODP-U-1	DDC				3	3					
CDP-4	インバーター周波数	CP-1-R	ODP-U-1	DDC							3			
CDT-2	冷水クッションタンク 水位警報	CP-1-R		DDC					2					
CDP-5	冷却水ポンプ	CP-1-R	ODP-U-2	DDC		2		2	2					
CDP-6	冷却水ポンプ	CP-1-R	ODP-U-2	DDC		2		2	2					
CDP-6	冷却水出口温度	CP-1-R		DDC						1				
CDP-6	インバーター周波数	CP-1-R	ODP-U-2	DDC								2		
CT-2	冷却塔	CP-1-R	ODP-U-2	DDC				3	3					
CT-2	冷却塔(散水ポンプ)	CP-1-R	ODP-U-2	DDC				1	1					
CT-2	冷却塔(ヒーター)	CP-1-R	ODP-U-2	DDC				1	1					
CT-2	出口温度	CP-1-R		DDC						1				
CT-2	インバーター周波数	CP-1-R	ODP-U-2	DDC								1		
	装置冷却水往き温度	CP-1-R		DDC						1				
	装置冷却水戻り温度	CP-1-R		DDC						1				
CDT-2	冷水クッションタンク温度	CP-1-R		DDC						2				
	外気温度	CP-1-R		DDC						1				
	外気湿度	CP-1-R		DDC							1			

設備記号	名称	自動制御盤	信号取合先	リモート種別	操作 設定	操作 オン状態	操作 オンオフ	表示 状態	表示 故障警報	計測 温度	計測 湿度	計測 その他	計測 計量	備考
	<電気設備 >													
1P-1C03-0	電力量	CP-1-2		DDC									2	
1LP-1C03-0	電力量	CP-1-2		DDC									6	
1P-1C18-1	電力量	CP-1-3		DDC									1	
1LP-1C18-1	電力量	CP-1-3		DDC									4	
1P-1C25-0	電力量	CP-1-4		DDC									1	
1LP-1C25-0	電力量	CP-1-4		DDC									2	
1P-1C19-0	電力量	CP-1-5		DDC									1	
1LP-1C19-0	電力量	CP-1-5		DDC									2	
1P-1C07-0	電力量	CP-1-6		DDC									1	
1LP-1C07-0	電力量	CP-1-6		DDC									2	
2LP-2N01-1-1	電力量	CP-2-1		DDC									2	
2LP-2N01-1-2	電力量	CP-2-1		DDC									1	
2P-2N01-1-2	電力量	CP-2-1		DDC									1	
2P-2N02-1	電力量	CP-2-2		DDC									1	
2LP-2N02-1	電力量	CP-2-2		DDC									2	
3P-3S02-2	電力量	CP-3-1		DDC									1	
3LP-3S02-2	電力量	CP-3-1		DDC									2	
4P-4E09-0	電力量	CP-4-1		DDC									1	
4LP-4E09-0	電力量	CP-4-1		DDC									2	
4LP-4E10	電力量	CP-4-1		DDC									2	
4P-4E11-1	電力量	CP-4-2		DDC									1	
4LP-4E11-1	電力量	CP-4-2		DDC									2	
5P-5N05-1	電力量	CP-5-1		DDC									1	
5LP-5N05-1	電力量	CP-5-1		DDC									2	
5P-5E08-1	電力量	CP-5-2		DDC									1	
5LP-5E08-1	電力量	CP-5-2		DDC									2	
5LP-5E08-2	電力量	CP-5-2		DDC									2	
5LP-5E08-3	電力量	CP-5-2		DDC									2	
5LP-5E08-4	電力量	CP-5-2		DDC									2	
RP-U-1	電力量	CP-R-1		DDC									2	
RP-AC-1	電力量	CP-R-1		DDC									1	
RP-AC-2	電力量	CP-R-3		DDC									1	
ODP-U-1	電力量	CP-1-R		DDC									1	
ODP-U-2	電力量	CP-1-R		DDC									1	

しゅん功図	しゅん功年月	平成23年7月29日	名称	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 区部拠点(仮称)恒温恒湿室等設置業務(21)
現場代理人	鈴木 茂之	整理技術者	池田 優理	自動制御設備
製図	森田	2010・06・14	尺度	中央監視ポイント表3
審査	林	2010・06・15	A1 N/S	訂正
承認	下川	2010・06・16	A3 N/S	
日立プラントテクノロジー			図番	CS-022 (22/41)

禁複写・禁無断転載

別紙 7

機械設備の点検等に関する
特記事項

別紙7　機械設備の点検等に関する特記事項

仕様書該当項及び点検内容及び周期等特記事項の番号は、特記なき限り東京都維持保全業務標準仕様書(令和6年4月版)の項番号を示す。

No.	定期点検及び保守対象設備	項目	仕様書該当項	内容及び周期等特記事項
1	チリングユニット	定期点検及び保守	2.4.2.4	・仕様書によるほか、機器製作者の保守指導案内による。 ・シーズンイン点検相当 2回/年（5月、11月）：機器製作者による点検を実施する。 ・5月シーズンイン点検時、内部ｽﾄﾚｰﾅｰ(R-3系統除く)の清掃、冷却水水質検査（４系統）を実施する。 なお、水質検査はJRA GL-02-1994「冷凍空調機器水質ガイドライン」により、pH、電気伝導率、塩化物ｲｵﾝ、硫酸ｲｵﾝ、酸消費量、全硬度、ｶﾙｼｳﾑ硬度、ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ硬度、ｲｵﾝ状ｼﾘｶ、鉄について分析を実施する。 ・シーズンオン点検　10回/年　：別紙（ﾁｬｰﾄﾃﾞｰﾀ測定用紙(参考)）により記録する。 ・フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づき、4回/年簡易点検を実施し、点検の記録を提出すること。圧縮機出力が7.5kW以上のものについては、有資格者による定期点検を1回/年実施し、点検の記録及び点検者の資格者証の写しを提出すること。点検結果は指定した書式によるものとすること。なお、フロン類の漏えいが疑われる場合及び漏えいが確認された場合は直ちに報告すること。 ・2回/年　外板・フィン等空冷部及びファン清掃を行うものとする。
		運転・監視	3.3.3.2	・日常点検の周期は全ての項目について1回/日とする。
2	熱交換器、ヘッダー及び密閉形膨張タンク	定期点検及び保守	2.4.3.2	・2回/年　外板清掃を行うものとする。
		運転・監視	3.3.4	
3	冷却水及び冷水クッションタンク	定期点検及び保守	2.4.3.3	・点検周期は2回/年とする。 ・2回/年　外板清掃を行う。同時に20℃系、32℃系冷却水配管減圧弁まわり等のｽﾄﾚｰﾅｰを清掃する。 （20℃系5箇所（保温復旧含む）、32℃系8箇所(保温なし)（別紙9 冷却水ｽﾄﾚｰﾅｰ清掃箇所)）
		運転・監視	3.3.4	
4	冷却塔	定期点検及び保守	2.4.4.1	・シーズンイン点検相当 2回/年 ・シーズンオン点検　10回/年 ・充填材洗浄 2回/年 ・2回/年　ファン清掃を行うものとする。
		運転・監視	3.3.5	
5	ユニット形、コンパクト形及びターミナル形空気調和機	定期点検及び保守	2.4.4.2	・シーズンイン点検相当 2回/年（一般空調系統空調機はシーズンイン・オフ点検 各1回/年） ・シーズンオン点検 10回/年 ・屋外設置のものは2回/年　外板清掃を行うものとする。
		運転・監視	3.3.5	
6	ユニット形、コンパクト形及びターミナル形空気調和機組込 電熱式蒸気加湿器	定期点検及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・シーズンイン点検相当　1回/年 ・シーズンオン点検 11回/年 ・2回/年　機器加湿給水部の劣化及び漏水の有無の目視点検を行う。 ・屋外設置のものは2回/年　外板清掃を行うものとする。
		運転・監視		・機器製作者の保守指導案内による。（1回/月）
7	ユニット形、コンパクト形及びターミナル形空気調和機組込 気化式水加湿器	定期点検及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・シーズンイン・オフ点検 各1回/年（一般空調恒温恒湿室外気処理系統はシーズンイン・オフ点検相当 1回/年） ・シーズンオン点検 4回/年（一般空調恒温恒湿室外気処理系統はシーズンオン点検 11回/年） ・2回/年　機器加湿給水部の劣化及び漏水の有無の目視点検を行う。 ・2回/年　（一般空調恒温恒湿室外気処理系統は4回/年）機器製作者の保守指導案内による清掃を行う。 ・加湿モジュール表面の清掃は適宜実施すること。
		運転・監視		・機器製作者の保守指導案内による。 ・運転期間内において 1回/月
8	配管ヒーター	定期点検及び保守		・機器製作者の保守指導案内によるほか、異音、振動、水漏れ有無、絶縁抵抗の測定、圧力計指示値の確認、安全弁の劣化の有無について確認を行なう。（2回/年） ・屋外設置のものは2回/年　外板清掃を行うものとする。
9	定風量ユニット	定期点検及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。(1回/年) ・2回/年　動作確認を行う。 ・屋外設置のものは2回/年　外板清掃を行うものとする。

別紙7　機械設備の点検等に関する特記事項

仕様書該当項及び点検内容及び周期等特記事項の番号は、特記なき限り東京都維持保全業務標準仕様書(令和6年4月版)の項番号を示す。

No.	定期点検及び保守対象設備	項目	仕様書該当項	内容及び周期等特記事項
10	変風量ユニット	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。(1回/年) ・2回/年　動作確認を行う。 ・屋外設置のものは2回/年　外板清掃を行うものとする。
11	パッケージ形空気調和機	定期点検 及び保守	2.4.4.3	・シーズンイン・オフ点検 各1回/年（年間冷房運転のものはシーズンイン点検相当 2回/年） ・シーズンオン点検 10回/年 ・フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づき、4回/年簡易点検を実施し、点検の記録を提出すること。圧縮機出力が7.5kW以上のものについては、有資格者による定期点検を1回/年実施し、点検の記録及び点検者の資格者証の写しを提出すること。点検結果は指定した書式によるものとすること。なお、フロン類の漏えいが疑われる場合及び漏えいが確認された場合は直ちに報告すること。 ・屋外機は2回/年　外板・フィン等空冷部及びファン清掃を行うものとする。 ・室内機は2回/年　フェース及びフィン等放熱部の清掃を行うものとする。
		運転・監視	3.3.5	・運転・監視の記録、日常点検の周期は全ての項目について1回/週とする。
12	気化式水加湿ユニット	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・シーズンイン・オフ点検相当 各1回/年 ・シーズンオン点検 10回/年 ・2回/年　フェースの清掃を行うものとする。 ・2回/年　機器加湿給水部の劣化及び漏水の有無の目視点検を行う。
		運転・監視		・機器製作者の保守指導案内による。 ・1回/月
13	ファンコイルユニット	定期点検 及び保守	2.4.4.6	・シーズンイン点検 2回/年 ・2回/年　フェース及びフィン等放熱部の清掃を行うものとする。
		運転・監視	3.3.5	
14	空気清浄装置	定期点検 及び保守	2.4.4.7	・点検周期Iとする。（一般空調系統のみ点検周期Ⅱとする。） ・標仕点検周期に（）を付した内容の点検は1回/月実施する。 ・塩害除去フィルターについても同様の点検を実施する。 ・6回/年（一般空調系統は4回/年、5N06マイクロマシン実験室内クリーンブースのプレフィルターのみ1回/月）フィルター清掃を行うものとする。ただし、HEPAフィルターユニットは対象外とし、下記による。 ・1回/年　HEPAフィルターユニットフェースの清掃を行うものとする。 ・必要に応じて、再生不可のフィルター交換を行う。フィルターは別途支給する。 ・屋外設置のものについてのみ、2回/年の外板清掃を行う。
		運転・監視	3.3.5	・塩害除去フィルターについても運転・監視を同様に行う。
15	空調用ポンプ類	定期点検 及び保守	2.4.4.8	・点検周期Iとする。 ・標仕点検周期に（）を付した内容の点検は1回/月実施する。 ・2回/年　外板清掃を行うものとする。
		運転・監視	3.3.5	
16	送風機	定期点検 及び保守	2.4.4.9	・点検周期Iとする（一般空調系統のみ点検周期Ⅱとする。）。 ・屋外設置のものは2回/年　外板清掃を行うものとする。 ・厨房排気系統のものは2回/年　内部清掃を行うものとする。
		運転・監視	3.3.5	・運転・監視の記録、日常点検の周期は全ての項目について1回/月とする。
17	グリースフィルター	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。
18	静止形全熱交換器ユニット	定期点検 及び保守	2.4.4.10(B)	・点検周期Ⅱとする。処理風量が500m3/h未満のものについても定期点検及び保守を同様に行う。 ・2回/年　フェースの清掃を行うものとする。
		運転・監視	3.3.5	・点検内容は左記の項に準じるが確認は月１回とする。 ・処理風量が500m3/h未満のものについても運転・監視を同様に行う。

別紙7　機械設備の点検等に関する特記事項

仕様書該当項及び点検内容及び周期等特記事項の番号は、特記なき限り東京都維持保全業務標準仕様書(令和6年4月版)の項番号を示す。

No.	定期点検及び保守対象設備	項目	仕様書該当項	内容及び周期等特記事項
19	静止形全熱交換器ユニット滴下浸透膜式水加湿器	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・シーズンイン・オフ点検　各1回/年 ・シーズンオン点検　4回/年 ・2回/年　機器製作者の保守指導案内による清掃を行う。 ・2回/年　機器加湿給水部の劣化及び漏水の有無の目視点検を行う。
		運転・監視		・機器製作者の保守指導案内による。 ・運転期間内において　1回/月
20	温水放熱器	定期点検 及び保守	2.4.4.6	・シーズンイン点検　1回/年 ・1回/年　組込フェース及びフィン等放熱部の清掃を行うものとする。
		運転・監視		・3.3.5「ファンコイルユニット」に準ずる。
21	温水式再熱コイル	定期点検 及び保守		・2.4.4.6に準ずる。 ・シーズンイン点検相当　2回/年
		運転・監視		・3.3.5「ファンコイルユニット」に準ずる。
22	電気式再熱コイル	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・各相間の抵抗値、絶縁抵抗測定、過熱防止器の確認、電源接続部の緩み、ｴﾚﾒﾝﾄ表面の塵埃、 配線類の劣化の確認を行なう。 ・2回/年
		運転・監視		・3.3.5「ファンコイルユニット」に準ずる。
23	ダクト水抜きバルブ	定期点検 及び保守		・4回/年 屋上及び屋外竪ダクトの水抜きバルブ及びメカニカルトラップの動作確認及び目視点検を行う。
24	制気口類 （吹出口・吸込口・微差圧ダンパー・ガラリ・フード・ウェザーカバー・ 孔あきダクト）	定期点検 及び保守		・2回/年（恒温恒湿室及びサーバー系統は3回/年）清掃を行うものとする。
25	上水受水槽	定期点検 及び保守	2.4.5.1 2.4.5.2	表2.4.5.1の備考欄に（※）がある作業項目は、建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく 東京都の指導に従い2回/年とする。
		運転・監視	3.3.6	
26	雑用水受水槽・再生水受水槽	定期点検 及び保守	2.4.5.4	・1回/年の清掃を行う。 表2.4.5.4の備考欄に（※）がある作業項目は、建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく 東京都の指導に従い1回/月とし、他は1回/年とする。
		運転・監視	3.3.6	
27	湧水ピット・実験排水槽 湧水排水系統・実験排水系統	定期点検 及び保守	2.4.5.5 2.4.5.6	・3回/年の清掃を行う。 ・清掃に伴って発生した汚泥については、委託者に引き渡すこと。
		運転・監視	3.3.6	
28	再生水滅菌装置	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・2回/年 ・必要に応じ受諾者負担にて薬液補充を行う。（薬液は「ピューラックスーＳ」相当品 概算量180ℓ/年） ・受諾者負担において以下の部品等の交換を行う。 １．M15アクリルヘッドASSY　１組（年１回交換） ２．ダイヤフラム15　１枚（年１回交換） ３．φ５×８ビニルチューブ　１ｍ（年１回交換） ４．φ６×１１ブレードホース　３ｍ（年１回交換） ５．吸入防止弁付注入弁　１個（年１回交換） ６．ＣＰフィルター　２本（年２回交換） ７．セラミックビーズ　２本（年２回交換）
29	グリーストラップ 厨房排水系統	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。
		運転・監視	3.3.6	・標仕記載の「捕集物の除去（1回/日）」は別途実施するため不要とする。
30	ガソリントラップ 附属建屋排水系統	運転・監視	3.3.6	・3.3.6「グリストラップ」に準ずるが、「捕集物の除去（1回/日）」は不要とする。 ・必要に応じ清掃を行う。
31	陸上ポンプ	定期点検 及び保守	2.4.5.7	・点検周期Iとする。
		運転・監視	3.3.6	

別紙7　機械設備の点検等に関する特記事項

仕様書該当項及び点検内容及び周期等特記事項の番号は、特記なき限り東京都維持保全業務標準仕様書(令和6年4月版)の項番号を示す。

No.	定期点検及び保守対象設備	項目	仕様書該当項	内容及び周期等特記事項
32	排水ポンプ	定期点検 及び保守	2.4.5.7	・点検周期I（湧水排水ポンプのみ点検周期II）とする。
		運転・監視	3.3.6	
33	実験排水pH中和処理装置	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・1回/月 ・必要があれば薬液補充を行う（薬液は支給品とする）。
34	潜熱回収型瞬間ガス給湯器	定期点検 及び保守	2.4.5.8	・点検周期Ⅱとする。 表2.4.5.8の備考欄に（※）がある作業項目は、建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく東京都の指導に従い実施する。
35	貯湯式電気温水器	定期点検 及び保守	2.4.5.9	・点検周期Ⅱとする。 表2.4.5.9の備考欄に（※）がある作業項目は、建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく東京都の指導に従い実施する。 ・2回/年　外板清掃を行うものとする。
36	衛生器具	定期点検 及び保守	2.4.5.10	・点検周期Iとする。 ・台所用流し台、現像用流し台及び実験流し台については、2回/年の純水ブローを行う。
		運転・監視		・3.3.6「配管類」の項に準ずる。
37	緊急時用シャワー及びアイシャワー	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・2回/年
38	厨房設備	定期点検 及び保守		・機器性能確保としての保守点検は別途業務とする。 ・フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づき、4回/年簡易点検を実施し、点検の記録を提出すること。
39	水質管理（上水、厨房系統給湯水）	定期点検 及び保守	2.4.8.1	・採水箇所は、受水槽2箇所、末端1箇所とする。 ・3回/年行うものとし、1回は16項目＋消毒副生成物12項目　2回は「省略不可項目」11項目
40	水質管理（雑用水、再生水）	定期点検 及び保守	2.4.8.2	・採水箇所は各1箇所とし、項目は大腸菌群及び濁度とする。
41	水質管理（冷水、温水及び冷却水）	定期点検 及び保守	2.4.8.3	・pH及び電気伝導率の測定が基準値に適合しない場合の対応は、協議による。 ・冷却水汚染時に薬液補充を行う（薬液は支給品とする）。
42	水質管理（実験排水）	定期点検 及び保守		・採水箇所及び測定項目は別紙8による。 ・別紙8の測定項目のうち、赤字のものについては12回/年、その他の物については4回/年測定を行うものとする。
43	自動灌水設備 屋上および壁面緑化部	定期点検 及び保守		・1回/月　目視点検を行う。 ・水漏れや配管等の軽易な損傷箇所については補修も行う（補修材料は支給品とする）。
44	可とう継手 共同溝接続部（冷水、温水、上水及び都市ガス配管） 機器接続部（空調及び衛生配管）	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・2回/年
45	純水製造装置	定期点検 及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・以下の部品を交換する。（交換部品は受注者の負担とする。） カートリッジフィルター(G-35樹皮）1組（1回/月） 軟水装置樹脂再生用並塩25kg1組（8回/年） 安全フィルター(3EU-1TEG)　(6回/年) カートリッジポリッシャー(G-35P樹皮)1組（2回/年） 自動活性炭ろ過器CAA-2400活性炭（1回/年） CAA-255D樹脂（1回/年） ROエレメント（1回/年） 貯水用エアフィルタ4FT-SS（1回/年） 殺菌UVランプ(BL1/2UVランプ）1組（1回/年） ファイナルフィルター(8A-1SS)1組（1回/年）
		運転・監視		・1回/週　塔屋階純水製造装置置場設置機器の劣化及び異常の有無を確認し、記録する。

別紙7　機械設備の点検等に関する特記事項

仕様書該当項及び点検内容及び周期等特記事項の番号は、特記なき限り東京都維持保全業務標準仕様書(令和6年4月版)の項番号を示す。

No.	定期点検及び保守対象設備	項目	仕様書該当項	内容及び周期等特記事項
46	圧縮空気供給設備	定期点検及び保守		・機器製作者の保守指導案内による他以下による。 ・圧縮機本体　　2027,2028,2029年度：「稼働時間2,500h毎または1年毎」の機器製作者保守指導による。 　　2028年度：「点検整備時間：5,000h毎または2年毎」の機器製作者保守指導による。 ・圧縮空気槽　　1回/年　製作者保守指導案内により第二種圧力容器検査を行う。 ・フィルター　　1回/年　LFH600、MFH600を各1本ずつ交換する。（交換品は委託者の支給による。） ・警報盤　　1回/年　試運転、電流・電圧・絶縁抵抗の測定、ネジの増し締めを行う。 ・台数制御盤　　1回/年　各部増し締め、外観確認を行う。 ・オートドレントラップ　1回/年ストレーナ清掃を行う。
		運転・監視		・1回/週　機器製作者の保守指導案内による点検項目について確認する。
47	液体窒素発生装置	定期点検及び保守		・機器製作者による点検は不要とする。保守の範囲内で以下の対応を行う。 ・1回/年　警報盤、酸素濃度指示警報函の外観点検、端子台結線増し締め、電圧・電流測定を行う。 ・1回/年　冷却水循環装置の動作確認を行う。 ・1回/年　循環装置のフィルター、Y型ストレーナー清掃を行う。 ・1回/年　ガス漏洩検知器：02センサー（OS-B11）3点を交換する。（交換品は委託者の支給による。）
48	特殊ガス減圧供給設備	定期点検及び保守		・機器製作者の保守指導案内による他以下による。 ・1回/年 ・Vベルト、ベアリング、プーリー等の交換品は委託者から支給するものとする。 ・減圧供給設備高圧部の点検については、各年24系統を対象とする。点検する系統については、担当職員との協議による。 ・1回/年　実験室設置の02センサー検知部5点を交換する。
49	ドラフトチャンバー	定期点検及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。スクラバー搭載型については槽の洗浄も行う。 ・1回/年
50	排気除害設備	定期点検及び保守		・機器製作者の保守指導案内による。 ・1回/年 ・Vベルト、ベアリング、プーリー等の交換品は委託者から支給するものとする。
		運転・監視		・機器製作者の保守指導案内による。 ・1回/日　電流値の記録、異音・振動・その他異常の有無、薬液残量の記録を行う。
51	中央監視制御装置	定期点検及び保守	2.5.2	・2回/年　UPS点検を行う。
		運転・監視	3.4.1	
52	電子式、電気式及びデジタル式自動制御設備	定期点検及び保守	2.5.3	・恒温恒湿室系統の機器の点検周期は2回/年とする。 ・恒温恒湿室系統の室内温湿度検出器は1回/年 校正を行う。
53	ロープ式機械室なしエレベーター	定期点検及び保守	2.6.2	・「フルメンテナンス（FM)」保守とする。 ・点検周期Ａとする。
		運転・監視	3.3.7	・営業開始前に実施する。
54	小荷物専用昇降機	定期点検及び保守	2.6.3	・「フルメンテナンス（FM)」保守とする。
		運転・監視	3.3.7	・営業開始前に実施する。
55	油圧式段差解消機	定期点検及び保守	2.6.2	・「フルメンテナンス（FM)」保守とする。 ・機器製作者の保守指導案内による。
		運転・監視	3.3.7	・営業開始前に実施する。

別紙　チラーデータ測定用紙

データ測定用紙

測定日　年　月　日

測定項目	測定方法	基準	単位	個所	実測値			判定
					：	：	：	
電源電圧	各相間電圧の確認	定格電圧の±10%以内 電圧の不均衡率±2%以内	V	R-S				
				S-T				
				R-T				
圧縮機運転電流	クランプメーターにて測定（S相測定のこと） 又はｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	26A以下のこと 5%以上の差がないこと	A	M1C				
				M2C				
				M3C				
				M4C				
				M5C				
冷温水入口温度	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	標準値：12℃　40℃	℃	R81T				
冷温水出口温度	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	標準値：　7℃　45℃	℃	R82T				
冷温水出入口温度差		4～6℃	℃					
外気（吸込空気）温度	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	-15～43℃以内のこと	℃	R1T				
吹出空気温度	温度計にて測定	55℃以下のこと	℃					
吐出管温度	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	（Tc+10）～120℃ Tc：吐出圧力飽和温度	℃	R31T				
				R32T				
				R33T				
				R34T				
				R35T				
吸入管温度	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	Te＋（2～20）℃ Te：吸入圧力飽和温度	℃	R6T				
空気熱交ガス温度	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	冷房：吐出ガス温度と同等 暖房：吸入ガス温度と同等		R91T				
				R92T				
空気熱交ﾃﾞｨﾌｨｻｲﾝ温度	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定			R41T				
				R42T				
				R43T				
				R44T				
冷媒ガス温度	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	-3.5℃以上のこと	℃	R2T				
INVP板フィン温度	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	98℃以下のこと	℃	R101T				
				R102T				
				R103T				
				R104T				
				R105T				
高圧圧力	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	1.5～3.5 MPa	MPa	H				
低圧圧力	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	0.5～1.2 MPa	MPa	L				
圧縮機ステップ	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	0～25ｽﾃｯﾌﾟ						
ファンステップ	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定	0～16ｽﾃｯﾌﾟ						
膨張弁開度	ｺﾝﾊﾟﾈ表示にて測定		パルス	1EU				
				2EU				
膨張弁前冷媒温度	表面温度計にて測定	過冷却がついていること	℃	-				

注）1 点検不要項目は　／　を記入のこと。
　　2 データ測定は極力定格ステップ運転の状態で測定すること

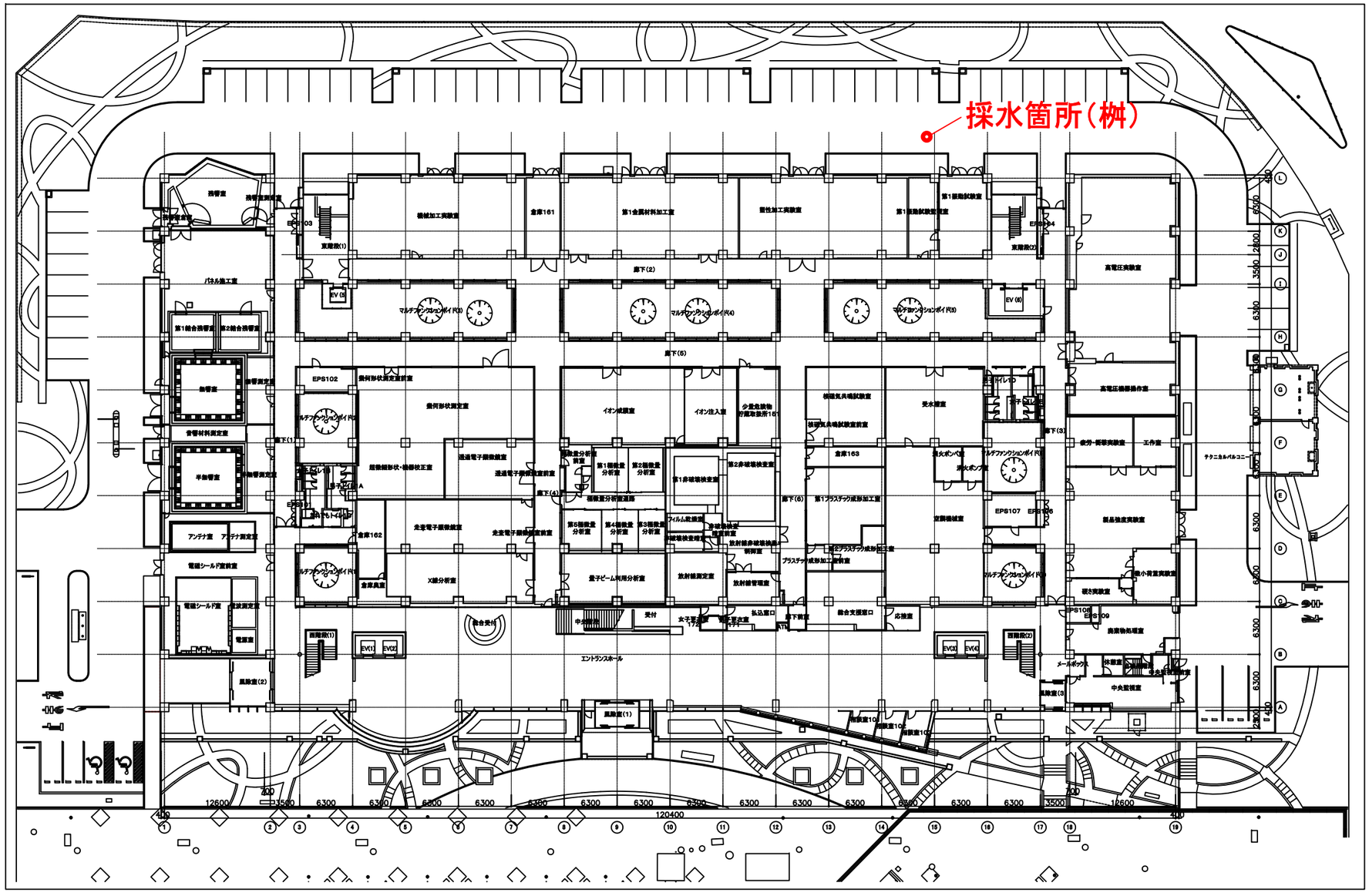
別紙８

水質管理（実験排水）
測定項目一覧及び測定箇所図

別紙8　水質管理（実験排水）測定項目一覧及び測定箇所図

測定項目		
有害物質	カドミウム及びその化合物	
	シアン化合物	
	有機燐化合物	
	鉛及びその化合物	
	六価クロム化合物	
	ひ素及びその化合物	
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	
	アルキル水銀化合物（検出の有無）	
	ポリ塩化ビフェニル	
	トリクロロエチレン	
	テトラクロロエチレン	
	ジクロロメタン	
	四塩化炭素	
	1,2- ジクロロエタン	
	1,1- ジクロロエチレン	
	シス-1,2- ジクロロエチレン	
	1,1,1- トリクロロエタン	
	1,1,2- トリクロロエタン	
	1,3- ジクロロプロペン	
	チウラム	
	シマジン	
	チオベンカルブ	
	ベンゼン	
	セレン及びその化合物	
	ほう素及びその化合物	
	ふっ素及びその化合物	
	1,4- ジオキサン	
環境項目等	クロム及びその化合物	
	銅及びその化合物	
	亜鉛及びその化合物	
	フェノール類	
	鉄及びその化合物（溶解性）	
	マンガン及びその化合物（溶解性）	
	生物化学的酸素要求量（BOD）	
	浮遊物質量（SS）	
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	鉱油類含有量
		動植物油脂類含有量
	窒素含有量	
	燐含有量	
	水素イオン濃度（pH）	
	温　度	
	沃素消費量	

※それぞれの測定項目について、測定値が「東京都23区内下水排除基準」の基準値を下回っていることを確認すること。
※測定方法は公定法によるものとする。

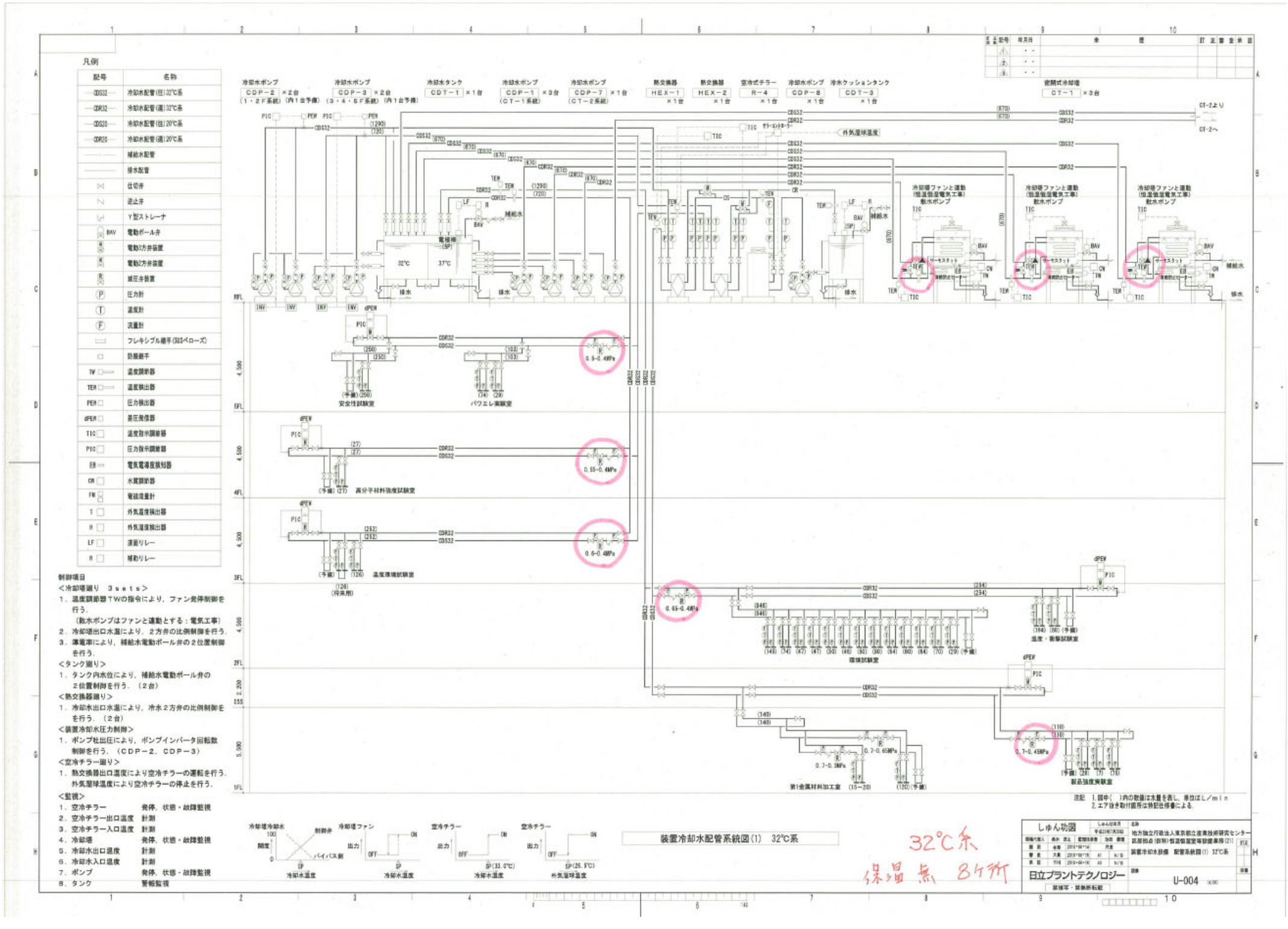


採水箇所平面図

別紙 9

冷却水ストレーナ清掃箇所

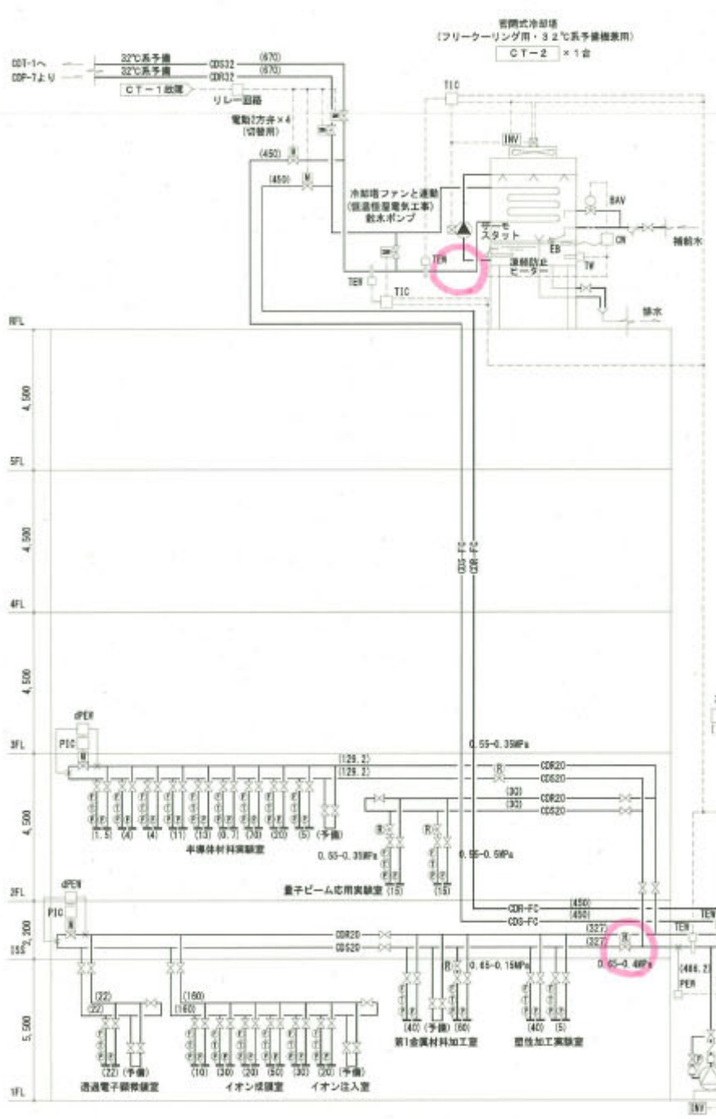
別紙9　冷却水ストレーナ清掃箇所（32℃系）



別紙9　冷却水ストレーナ清掃箇所（20℃系）

凡例

記号	名称
CDS32	冷却水配管（往）32℃系
CDR32	冷却水配管（還）32℃系
CDS20	冷却水配管（往）20℃系
CDR20	冷却水配管（還）20℃系
CDS-FC	冷却水配管（往）20℃系フリークーリング
CDR-FC	冷却水配管（還）20℃系フリークーリング
	補給水配管
	排水配管
	仕切弁
	逆止弁
	Y型ストレーナ
BAV	電動ボール弁
	電動3方弁装置
	電動2方弁装置
	減圧弁装置
	落水防止弁
P	圧力計
T	温度計
F	流量計
	フレキシブル継手（SUSベローズ）
	防振継手
TW	温度調節器
TEN	温度検出器
PEN	圧力検出器
dPEN	差圧発信器
TIC	温度指示調節器
PIC	圧力指示調節器
EB	電気電導度検知器
DV	水質調節器
FM	電磁流量計
T	外気温度検出器
H	外気湿度検出器
LF	液面リレー
R	補助リレー



制御項目

＜熱源廻り＞

1．クールアシストシステム（チラーコントローラ）により、
　空冷チラーR－3の台数制御及びローテーション運転、
　冷却塔CT－2によるフリークーリングとの自動切替を行う。

＜冷却塔廻り＞

1．温度調節器TICの指令により、ファンINV回転数制御を行う。
　（散水ポンプはファンと連動とする：恒温恒湿電気工事）
2．冷却塔出口水温により、2方弁の比例制御を行う。
3．導電率により、補給水電動ボール弁の2位置制御を行う。
4．32℃系冷却塔の故障時に、自動切替運転を行う。

＜タンク廻り＞

1．タンク内水位により、補給水電動ボール弁の2位置制御を行う。

＜装置冷却水圧力制御＞

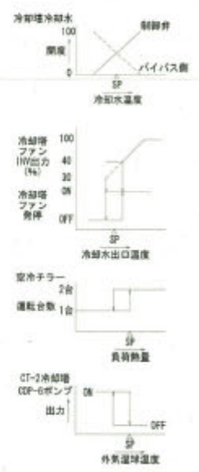
1．ポンプ吐出圧により、ポンプインバータ回転数制御を行う。
　（CDP－5）

＜32℃系自動切替＞

1．CT－1の故障信号により、MVの自動切替を行う。

＜監視＞

1.	空冷チラー	発停、状態・故障監視
2.	空冷チラー出口温度	計測
3.	空冷チラー入口温度	計測
4.	冷却塔	発停、状態・故障監視
5.	冷却水出口温度	計測
6.	冷却水入口温度	計測
7.	ポンプ	発停、状態・故障監視
8.	タンク	警報監視
9.	外気温度	計測
10.	外気湿度	計測



装置冷却水配管系統図(2)　20℃系

20℃系
保温有　5ヶ所

| | | |

別紙 10

防災設備一覧表

別紙10

防災設備一覧表　目次

１．消防用設備

２．建築基準法関係防災設備

1. 消防用設備

消防用設備　　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
<消火器具>						
粉末消火器3.0kg　加圧式	各所		186	本		
粉末消火器20kg　蓄圧式	各所		2	本		R階、1階
粉末消火器20kg　蓄圧式	非常用発電機室	2F	1	本		
強化液消火器3.0ℓ　蓄圧式	各所		74	本		
移動式粉末消火設備 粉末33kg　加圧式	屋上	RF	1	本	ヤマト	
屋内消火栓設備 HB-1A	廊下他		4	台	横井製作所	屋内消火栓(1号) 総合盤付埋込型
屋内消火栓設備 HB-1B	廊下他		8	台	横井製作所	屋内消火栓(1号) 総合盤付露出型
屋内消火栓設備 HB-1AS	廊下他		12	台	横井製作所	屋内消火栓(1号) 総合盤付埋込型 / 消火器ボックス付
屋内消火栓設備 HB-1AS	廊下他		12	台	横井製作所	屋内消火栓(1号) 総合盤付埋込型消火器ボックス付連送併設
屋内消火栓設備 HB-1B	書庫	5F	1	台	横井製作所	屋内消火栓(1号) 総合盤付埋込型 / 連送併設
窒素ガス消火設備	消火ボンベ庫	1F	1	式	ホーチキ	窒素ガス貯蔵容器ユニット 20.3㎥/83L×38本/制御盤/操作箱 容器弁開放装置(ｶﾞｽ圧式)×38個 起動用ｶﾞｽ容器2L×4本 放出表示灯(露出型)×9個
窒素ガス消火噴射ヘッド	第1金属材料室	1F	6	個	ホーチキ	TPA40型
窒素ガス消火噴射ヘッド	特高電気室	2F	7	個	ホーチキ	TPA40型
屋外消火栓ホース格納箱 HB-20	屋外		4	台	横井製作所	SUS製 350L/min以上 / 総合盤付埋込型
屋外消火栓ホース格納箱 HB-20	屋外		2	台	横井製作所	鋼板製焼付塗装 350L/min以上 / 総合盤付埋込型
複合GR型受信機 FCRGJ004-J-2550	中央監視室	1	1	台	能美防災	複合GR型受信機　2550アドレス （適用1140回線）
中継器盤 FXRJ001A-R-10型	EPS	各	7	台	能美防災	中継器盤(10個用、露出型)
中継器盤 FXRJ001A-R-15型	EPS	各	2	台	能美防災	中継器盤(15個用、露出型)
中継器盤 FXRJ001A-J-30型	EPS	各	1	台	能美防災	中継機盤(30個用、自立型)
中継器 FRRJ001-Y-4F型	EPS	各	2	個	能美防災	感知器用中継器　4回線用
中継器 FRRJ001-Y-4FPB型	EPS	各	1	個	能美防災	感知器用中継器　4回線用 自動試験機能付
中継器 FRRJ001-Y-G型	中央監視室	1	1	個	能美防災	ｶﾞｽ漏れ検知器用中継器　4回線用
中継器 FRRJ001-Y-4FPB型	EPS	1	1	個	能美防災	感知器用中継器　4回線用
中継器 FRRJ001A-Y-S型	EPS	各	31	個	能美防災	防排煙用中継器(普通型)
中継器 FRRJ001A-Y-SS型	EPS	各	5	個	能美防災	防排煙用中継器(無電圧出力型)
中継器 FRRJ001-Y-2SS型	EPS	各	3	個	能美防災	防排煙用中継器(無電圧出力型)
中継器 FRRJ001-Y-2SZ型	EPS	各	20	個	能美防災	防排煙用中継器(復帰型)
中継器 FQIJ001-Y型	EPS	各	24	個	能美防災	ショートサーキットアイソレーター(SCI)
表示灯 FLPJ001(普通型)/-T(防滴型)	各所	各	59	個	能美防災	表示灯
発信機 FMB153-W型	各所	各	51	個	能美防災	アドレッサブル発信機(屋外型)、埋込型
消火栓押釦 FMH017-A24	屋外消火栓内	1	6	個	能美防災	消火栓始動押釦
光電アナログ式スポット感知器 FDKJ008-R型	各所	各	659	個	能美防災	R型自動試験機能付、露出型

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　様
光電アナログ式スポット感知器 FDKJ008-U型	各所	各	287	個	能美防災	R型自動試験機能付、埋込型
差動式スポット感知器 FDPJ205-R型	喫煙室301	3	1	個	能美防災	R型自動試験機能付、露出型
差動式スポット感知器 FDPJ205-U型	各所	各	3	個	能美防災	R型自動試験機能付、埋込型
差動式スポット感知器 FDPJ205-DW-X型	各所	各	13	個	能美防災	R型自動試験機能付、露出型、防水
熱アナログ式スポット感知器 FDLJ007-DW型	各所	各	111	個	能美防災	R型自動試験機能付、露出型、防水
定温式スポット感知器 FDL127-E-80型	少量危険物貯蔵取扱所	各	11	個	能美防災	耐圧防爆型
差動式スポット感知器 FDP219B型	非破壊検査室	1	4	個	能美防災	
点検ボックス FXSJ001-HU	ELVシャフト上部	5	4	個	能美防災	煙感知器点検ボックス
光電式スポット感知器 FDK240A-G	高電圧実験室	1	5	個	能美防災	共同住宅用遠隔試験機能付、露出型
消火栓始動器 FYH116-40型	消火ポンプ室	1	1	台	能美防災	消火栓始動器
機器収容箱 FWL116V、RBV-S型	各所	各	5	台	能美防災	機器収容箱
機器収容箱 特)FWW111-LM-L	ピット前室	ピット	1	台	能美防災	機器収容箱(防滴型)
自動閉鎖装置 SLDJ001-U-M型	各所	各	55	個	能美防災	自動閉鎖装置(ラッチ式、防火戸用)
ガス漏れ検知器 KN-35B型	共同溝	ピット	1	個	能美防災	
中継器 FRRJ008-M-F	各所	1	3	個	能美防災	感知器用中継器　1回線用
中継器 FRMJ001-R	高電圧実験室	1	1	個	能美防災	中継器(遠隔試験機能付)
非常業務放送架 EM-900	中央監視室	1	1	面	日本ビクター	ラック型　400W以上
非常業務放送架 EM-C96	4階　執務室	1	1	面	日本ビクター	壁掛型　400W以上　遠隔操作器の連動
スピーカ　壁掛型 SB-W116AT	各所	各	37	台	日本ビクター	壁掛型スピーカ
スピーカ　天井埋込型 SB-X166	各所	各	214	台	日本ビクター	天井埋込型スピーカ
スピーカ　露出型 SB-C900AT	各所	各	292	台	日本ビクター	露出型スピーカ
スピーカ　トランペット型 SB-H206	屋上	RF	13	台	日本ビクター	ソフトホーンスピーカ
LED誘導灯C級片面直付 SAH601LE1	各所	各	132	台	パナソニック	
LED誘導灯B級BH片面直付 SAH605LE1	各所	各	131	台	パナソニック	
LED誘導灯B級BH型 壁埋込 FA40302LE1	各所	各	1	台	パナソニック	
防水･HACCP兼用B級BH壁直付 FW42337LE1	各所	各	3	台	パナソニック	
避難口表示板左 B級BL･BH兼用直付用 FK20000	各所	各	3	台	パナソニック	
防水･HACCP兼用C級壁直付 FW11337LE1	各所	各	1	台	パナソニック	
避難口 表示板(左) C級 直付用 FK10000	各所	各	1	台	パナソニック	
LED誘導灯B級BH片面直付 SAH605LE1	各所	各	45	台	パナソニック	
LED誘導灯B級BH両面直付 SAH606LE1	各所	各	18	台	パナソニック	
防水･HACCP兼用B級BH両面天井付 FW42327LE1	各所	各	1	台	パナソニック	
LED誘導灯C級片面直付 SAH601LE1	各所	各	2	台	パナソニック	
LED誘導灯C級両面直付 SAH602LE1	各所	各	3	台	パナソニック	
LED誘導灯C級 床埋込型1:2タイプ FA10373LE1	各所	各	1	台	パナソニック	
誘導灯信号装置 FF90023	EPS内	5F	1	台	パナソニック	

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
信号装置中継盤 BN90051	EPS内	5F	1	台	パナソニック	
消火ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ XKTY1255A4M30T	消火ポンプ室	1F	1	台	川本製作所	125φ　1100L/min×0.69MPa　30kW呼水槽100L、流水測定装置、 サクションユニット
消火用補助水槽	屋上東側	RF	1	槽	ベルテクノ	SUS製　有効容量:0.5㎥ 800×800×900H
消火水槽	地下ピット	B1F	1	槽	－	地下コンクリート水槽 55㎥(有効容量:25㎥)
消防水利	屋外地下	屋外	2	槽	－	容量:40㎥
連結送水管　送水口	屋外		1	台	横井製作所	埋込型双口送水口 / 100×65×65×4 / 785×785×900H

2. 建築基準法関係防災設備

建築基準法関係防災設備　　機器表

名称・型番	場所(部屋名)	階	数量	単位	製造者名	仕　　様
非常灯兼用器具　FHF32W FSW41222ZPH9	**残響室倉庫前室, 無響室前室,半無響室前室**	**1**	**3**	**台**	パナソニック	LED照明FHF32×1相当 スリムベース 電池内蔵型
階段通路誘導灯　直付FHF32W FSS41587KPX9	**各所**	**各**	**2**	**台**	パナソニック	FHF32×1シンプルセルコン階段灯NT
非常灯兼用　直付FHF32W FSG41030F VPN9	**残響室倉庫**	**1**	**1**	**台**	パナソニック	LED照明FHF32×1相当直付電池内蔵型
非常灯兼用　埋込FHT32W NFT93156ZENH	**各所**	**各**	**75**	**台**	パナソニック	FHT32×1非常灯鏡面ダウンライト
LED階段通路誘導灯　直付FHF32W相当 NNCF42135LE9	**各所**	**各**	**12**	**台**	パナソニック	LED階段通路誘導灯FHF32×1相当 シンプルセルコンNT
非常灯　IL40W SAH411	**各所**	**各**	**506**	**台**	パナソニック	LDS100V40×1非常灯電源別置埋込
非常灯　IL40W FK41230F	**各所**	**各**	**43**	**台**	パナソニック	IL40×1笠付 建非L型
非常灯　IL75W LB98500K	各所	各	18	台	パナソニック	JBD100V75×1非常灯電源別置埋込
非常灯　IL45W LB95515K	各所	各	32	台	パナソニック	JBD100V45×1非常灯電源別置直付
非常灯　IL40W FKH41230F	各所	各	680	台	パナソニック	IL40×1 笠なし 建非L型
非常灯　IL30Wハロゲン灯 SAH419N	各所	各	21	台	パナソニック	JE8.4V30W電池内蔵型非常灯 直付
非常灯　直付型IL45W SAH422K	各所	各	39	台	パナソニック	JBD100V45×1非常灯電源別置埋込
LED階段灯 NNCF50130JLE1	各所	各	12	台	パナソニック	LED階段灯FHT32×1相当乳白カバー
非常灯　IL30Wハロゲン灯 LB93633	各所	各	5	台	パナソニック	JE8.4V30W 電源内蔵型非常灯
LED非常灯　K0-LRS11-D10 NNFB84605	各所	各	2	台	パナソニック	埋込LED非常灯電池別置形JE40×1相当
非常灯　IL30Wハロゲン灯 SAH416N	各所	各	3	台	パナソニック	JE8.4V30W 電源内蔵型非常灯
非常灯 IL30Wハロゲン灯 JDM3092	各所	各	4	台	岩崎電気	JE30×1 電池内蔵形非常灯特高天井用
LED非常灯 IL13Wハロゲン灯相当 NNFB91005C	高電圧機器操作室, 高電圧実験室	1	4	台	パナソニック	直付LED非常灯電池内蔵形JE13×1相当
LED非常灯 IL13Wハロゲン灯相当 NNFB91205C	塩水噴霧試験室	2	2	台	パナソニック	直付LED非常灯 電池内蔵形防湿耐食JE13×1相当
防火戸	各所	各	55	面		
防火シャッター	各所	各	102	面	トステム鈴木 シャッター	
防火防煙ダンパー	各所	RF	93	個		

別紙 11

音響室
定期保守点検仕様書

別紙 11

音響室定期保守点検仕様書

1.自動搬送装置および押込装置

作業内容:

① 自動搬送装置

型式:カセット自動搬送装置　容量:7.5t　スパン:10.8m　走行:15m

〈電送関係〉

・ハード部各部の増締め、損傷、ねじれの確認、

・リニアスケールの取付状況、検出位置状況の点検

・センサー類の動作確認、各電動機の電流値測定

・ソフト部の設置位置、距離の確認、

・カセットの設定位置の確認

・油圧シリンダ装置部のスイッチの取付状況の点検

・油圧ポンプモータ電流値測定

・操作盤部機器取付状況(増締め)の確認

・機上盤　ディスク操作盤内　PLC(シーケンサー)電池残量確認

・その他電気的な異常不具合の点検

〈油圧装置〉

・各部の油漏れ、油量、目詰まり、色、異常音、圧力変動の点検

・チェーンカップリングの摩耗、グリース量の確認(少量の場合は補充)

・戻りフィルタのエレメント点検

・圧力計の指示圧力の確認

・油圧ホースの亀裂・破損・ひびなどの点検

〈構造部分〉

点検個所:・給電(走行配線、集電装置、機内配線)

・操作(押ボタン、動作、接点)

・トロリー(横行車輪、横行モータ、各取付ボルト)、

・サドル(走行車輪、走行モータ、各取付ボルト、電装品、

クレーン、ガーダ、走行ランウェイ)

② 押込装置

推力：25t×2　ストローク：0.65m

〈油圧装置〉

・各部の油漏れ、油量、目詰まり、色、異常音、圧力変動の点検

・チェーンカップリングの摩耗、グリース量の確認（少量の場合は補充）

・戻りフィルタのエレメント点検

・圧力計の指示圧力の確認

・油圧ホースの亀裂・破損・ひびなどの点検

〈構造部分〉

・走行レール部の塵埃集積、油付着、摩擦、亀裂、変形の点検

・ボルトの緩み、損傷、脱落の点検

・鋼構造部分の変形、ねじれ、脱落、亀裂、腐食、損傷、緩みの点検

・走行機械装置の亀裂、変形、摩耗、損傷、異音、振動、発熱、給油状況の点検

2.高所作業車

メーカー：UpRight　型式：MX19　作業床高さ：5.8m

作業内容：法定点検、注油（20 箇所程度）

3.昇降装置

無響室2台設置

作業内容：機械装置および制御部の点検および調整

・点検箇所：駆動モータ、1 次減速ベルト、ウォーム減速機、2 次減速ベルト、チェーンテンショナー、昇降ネジシャフト、昇降ネジナット、リニアレール、リニアベアリング、昇降台車、昇降パイプ、パイプクランプ、ガイドローラー、リミットセンサー、センサー戸グ、リモコン、制御装置

4.温湿度計

作業内容：メーカー校正、再調整

発行書類：検査成績書のみ（校正証明書は別料金）。

本体型式：HP23　センサ：HC2-S　台　数：1台

5.気圧計

作業内容：メーカー校正

発行書類：検査成績書のみ（校正証明書は別料金）。

品　　名	型　　式	台　数
センサ内臓壁掛式デジタル気圧計	105-8110HP-5-DC24	4
センサ外付壁掛式デジタル気圧計	105-8110HP-5-R20	1

6.防音扉

作業内容　:防音扉(16 箇所)動作点検・調整、パッキン気密状態点検・調整
結合残響室(音源室・受音室)のシーリング枠パッキン交換
結合残響室のハンドル受けの交換

7.試験開口の高ナット

検査対象　:カセット1～6

作業内容　:高ナットのねじのつぶれの点検(修繕含む)
吊り元部ボルトの緩み確認、増締め

8.無響室

作業内容　:　廊床の溶接部の点検、スペーサゴムの点検

9.ガス検出警報装置(盤も含む)

作業内容　:　ゼロ又はベース値、ヒーター電流値、警報設定値、校正ガス指示、応答速度、
センサー出力の点検、センサー部(反応薬剤)交換含む
半無響室酸素センサー(OS-3S-A)BOX 交換(2028 年度までに実施すること)
機種名:V-810X-3(VAS)

検知対象ガス	検知部型式
	センサ型式
CO	KS-2D
O2	KS-2O

10.集塵機　　隔年点検(2027 年度、2029 年度実施)

作業内容　:　風量、磨耗状況、粉塵堆積、静圧、設置・運転状況、電流値、漏れの確認、
フィルタ(VNA-45 用標準フィルタ 3 枚)交換

11.空調機　ダイキン　室外機:LPYP5C　　室内機:LSDYP5C

作業内容　:　定期点検　シーズンイン点検相当(標仕 2.4.4.3 参照)

12.送風機　荏原製作所

型　　式 ： SRP25N(0) 3.7kW

作業内容 ： 定期点検（別紙7　No.16 による）

13. 結合残響室用移動階式階段

作業内容：破損、欠損、ボルトのゆるみなどの点検

別紙 12

清掃作業及び植栽管理
作業等一覧

別紙12

清掃作業及び植栽管理作業等一覧

	場所別	作業項目							
		作業対象・面積(㎡)等	日常清掃		周期				
			作業内容		毎日	隔日	週	月	年
床面 日常清掃	玄関ホール	硬質床　1,856㎡	1 除塵 2 水拭き	標仕 第4編 表4.2.1.1(A) 1 床の日常清掃 イ 硬質床 除塵… 表4.2.2.2の「1 除塵」アによる。 水拭き…表4.2.2.2の「2 水拭き」アによる。	1 1				
	事務室 4階　執務室	繊維床　2,631㎡	1 除塵	標仕 第4編 表4.2.1.2(A) 1 床の日常清掃 ウ 繊維床 除塵… 表4.2.2.3の「1 除塵」アによる。	1				
	事務室 5階　顧問室、閲覧室、職員休憩室、職員厚生室 3階　ﾗﾎﾞﾏﾈｰｼﾞｬｰ室、ﾗﾎﾞ交流室、MTEP、創作実験ｷﾞｬﾗﾘｰ1,2 2階　環境試験ｾﾝﾀｰ受付、交流室、産学公連携室 1階　総合相談窓口、応接室、会計窓口、窓口横休憩室	弾性床　15か所　776㎡ 繊維床　6か所　300㎡	1 除塵 2 水拭き 1 除塵	標仕 第4編 表4.2.1.2(A) 1 床の日常清掃 ア 弾性床 除塵… 表4.2.2.1の「1 除塵」アによる。 水拭き… 表4.2.2.1の「2 水拭き」アによる。 ウ 繊維床 除塵… 表4.2.2.3の「1 除塵」アによる。			1 1 1		
	事務室 4階　更衣室3か所	弾性床　3か所　140㎡	1 除塵 2 水拭き	標仕 第4編 表4.2.1.2(A) 1 床の日常清掃 ア 弾性床 除塵… 表4.2.2.1の「1 除塵」アによる。 水拭き… 表4.2.2.1の「2 水拭き」アによる。			2 2		
	会議室 5階　講堂(控室、準備室、通路) 3階　ﾃﾞｻﾞｲﾝ講師控室 2階　ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ 1階　ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ室 各相談室、会議室、教室、研修室、講師控室	弾性床　2か所　46㎡ 硬質床　3か所　38㎡ 繊維床　43か所　2,342㎡	1 除塵 2 水拭き 1 除塵 2 水拭き 1 除塵	標仕 第4編 表4.2.1.3(A) 1 床の日常清掃 ア 弾性床 除塵… 表4.2.2.1の「1 除塵」アによる。 水拭き… 表4.2.2.1の「2 水拭き」アによる。 イ 硬質床 除塵… 表4.2.2.2の「1 除塵」アによる。 水拭き… 表4.2.2.2の「2 水拭き」アによる。 ウ 繊維床 除塵… 表4.2.2.3の「1 除塵」アによる。			2 2 2 2 2		
	廊下、エレベーターホール 1階～屋上、 2階～5階危険物倉庫前ごみ置き場及び 南側トイレ横ごみ置き場 (ごみ置き場　8か所)	弾性床　4,418㎡ 繊維床　2,930㎡	1 除塵 2 水拭き 1 除塵	標仕 第4編 表4.2.1.4(A) 1 床の日常清掃 ア 弾性床 除塵…表4.2.2.1の「1 除塵」アによる。 水拭き…表4.2.2.1の「2 水拭き」アによる。 ウ 繊維床 除塵…表4.2.2.3の「1 除塵」アによる。	1 1 1				
	便所、洗面所 1階～5階	弾性床　461㎡　25か所	1 除塵 2 水拭き	標仕 第4編 表4.2.1.5(A) 1 床の日常清掃 ア 弾性床 除塵…表4.2.2.1の「1 除塵」アによる。 水拭き…表4.2.2.1の「2 水拭き」アによる。	2 2				5 5
	給湯室 4階　3か所 床掃き　毎日 シンク清掃　週1回 定期　洗浄　年2回	弾性床　12㎡　3か所	1 除塵 2 水拭き	標仕 第4編 表4.2.1.6(A) 1 床の日常清掃より 除塵…表4.2.2.1の「1 除塵」アによる。 水拭き…表4.2.2.1の「2 水拭き」イによる。	1 1				

	場所別	作業項目							
		作業対象・面積(㎡)等	日常清掃		周期				
			作業内容		毎日	隔日	週	月	年
床面 日常清掃	エレベーター 1,2,3,4,5,6号機、段差解消機			標仕 第4編 表4.2.1.4(A) 1 床の日常清掃					
		弾性床 9㎡ 3か所		ア 弾性床					
			1 除塵	除塵… 表4.2.2.1の「1 除塵」アによる。			1		
			2 水拭き	水拭き… 表4.2.2.1の「2 水拭き」アによる。			1		
		硬質床 10㎡ 4か所		イ 硬質床					
			1 除塵	除塵… 表4.2.2.2の「1 除塵」アによる。			1		
			2 水拭き	水拭き… 表4.2.2.2の「2 水拭き」アによる。			1		
	階段 西階段1,2、東階段1,2、 1階～ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ～2階～3階			標仕 第4編 表4.2.1.8(A) 1 床の日常清掃					
		弾性床 297㎡ 4か所		ア 弾性床					
			1 除塵	除塵…表4.2.2.1の「1 除塵」アによる。	1				
			2 水拭き	水拭き…表4.2.2.1の「2 水拭き」アによる。	1				
		繊維床 202㎡ 2か所		ウ 繊維床					
			1 除塵	除塵…表4.2.2.3の「1 除塵」アによる。	1				
	シャワールーム、脱衣室 5階男子、女子ｼｬﾜｰ室、脱衣室	弾性床 15㎡ 2か所		標仕 第4編 表4.2.1.9(A) 1 床の清掃					
				ア 弾性床					
			1 除塵	除塵… 表4.2.2.1の「1 除塵」アによる。			1		
			2 拭き	拭き…適正洗剤を用いて、ブラシ又は床磨き機により洗浄し、水洗いする。			1		
床面 定期清掃	玄関ホール	硬質床 1,856㎡		標仕 第4編 表4.2.1.1(B) 1 床の清掃 イ 硬質床				1	
			1 洗浄	洗浄…表4.2.2.2の「4 洗浄」ウによる。					
	事務室 4階 執務室	繊維床 2,631㎡		標仕 第4編 表4.2.1.2(B) 1 床の清掃 ウ 繊維床					2
			1 洗浄	洗浄…表4.2.2.3の「4 洗浄」による。					
	事務室 5階 顧問室、閲覧室、職員休憩室、職員厚生室 4階 更衣室3か所 3階 ﾗﾎﾞﾏﾈｰｼﾞｬｰ室、ﾗﾎﾞ交流室、共同研究開発室、MTEP、創作実験ｷﾞｬﾗﾘｰ1,2 2階 環境試験ｾﾝﾀｰ受付、交流室、産学公連携室 1階 総合相談窓口、応接室、会計窓口、窓口横休憩室	弾性床 15か所 776㎡		標仕 第4編 表4.2.1.2(B) 1 床の清掃					
				ア 弾性床					
			1 洗浄	洗浄…表4.2.2.1の「4 洗浄」アによる。					2
		繊維床 7か所 316㎡		ウ 繊維床					
			1 洗浄	洗浄…表4.2.2.3の「4 洗浄」による。					2
	研究室等 1階～5階 各倉庫含む	弾性床 159か所 9,380㎡		標仕 第4編 表4.2.1.3(B) 1 床の清掃					
				ア 弾性床					
			1 洗浄	洗浄…表4.2.2.1の「4 洗浄」アによる。					1
		硬質床 18か所 888㎡		イ 硬質床					
			1 洗浄	洗浄…表4.2.2.2の「4 洗浄」ウによる。					1
		繊維床 12か所 862㎡		ウ 繊維床					
			1 洗浄	洗浄…表4.2.2.3の「4 洗浄」による。					1
	会議室 5階 講堂(控室、準備室、通路)、食堂、 3階 ﾃﾞｻﾞｲﾝ講師控室 2階 ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ 1階 ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ室 各相談室、会議室、教室、研修室、講師控室	弾性床 2か所 275㎡		標仕 第4編 表4.2.1.3(B) 1 床の清掃					
				ア 弾性床					
			1 洗浄	洗浄…表4.2.2.1の「4 洗浄」アによる。					2
		硬質床 3か所 38㎡		イ 硬質床					
			1 洗浄	洗浄…表4.2.2.2の「4 洗浄」ウによる。					2
		繊維床 43か所 2,342㎡		ウ 繊維床					
			1 洗浄	洗浄…表4.2.2.3の「4 洗浄」による。					2

	場所別	作業項目							
		作業対象・面積(㎡)等	日常清掃		周期				
			作業内容		毎日	隔日	週	月	年
床面 定期清掃	廊下、エレベーターホール 1階～屋上、 2階～5階危険物倉庫前ごみ置き場及び 南側トイレ横ごみ置き場 （ごみ置き場　8か所）	弾性床　4,419㎡ 繊維床　2,948㎡	1洗浄 1 洗浄	標仕 第4編 表4.2.1.4(B) 1 床の清掃 ア　弾性床 洗浄…表4.2.2.1.の「ア　洗浄」アによる。 ウ　繊維床 洗浄…表4.2.2.3の「4 洗浄」による。				1	2
	便所、洗面所 1階～5階	弾性床　461㎡　25か所	1 洗浄	標仕 第4編 表4.2.1.5(B) 1 床の清掃 ア　弾性床 洗浄…表4.2.2.1の「4 洗浄」アによる。					2
	給湯室 4階　3か所	弾性床　12㎡　3か所	1 洗浄	標仕 第4編 表4.2.1.6(B) 1 床の清掃より 洗浄…表4.2.2.1の「4 洗浄」アによる。					2
	エレベーター 1,2,3,4,5,6号機、段差解消機	弾性床　9㎡　3か所 硬質床　10㎡　4か所	1 洗浄 1 洗浄	標仕 第4編 表4.2.1.4(B) 1 床の清掃 ア　弾性床 洗浄… 表4.2.2.1の「4 洗浄」アによる。 イ　硬質床 洗浄… 表4.2.2.2の「4 洗浄」ウによる。				1 1	
	階段 西階段1,2、東階段1,2、 1階～ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ～2階～3階	弾性床　297㎡　4か所 繊維床　202㎡　2か所	1 洗浄 1 洗浄	標仕 第4編 表4.2.1.8(B) 1 床の清掃 ア　弾性床 洗浄…表4.2.2.1の「4 洗浄」アによる。 ウ　繊維床 除塵…表4.2.2.3の「4 洗浄」による。				1	2
	シャワールーム、脱衣室 5階男子、女子ｼｬﾜｰ室、脱衣室	弾性床　15㎡　2か所	1 洗浄	標仕 第4編 表4.2.1.10(B) 1 床の清掃より 洗浄…表4.2.2.1の「4 洗浄」アによる。					2
床以外の日常清掃	玄関ホール	扉ガラス （自動ドア他） 6か所　162㎡	1 水拭き	汚れの目立つ部分をタオルで水拭き又は空拭きする。		1			
	玄関ホール	扉溝（自動ドア） 6台	1 除塵	真空掃除機で吸塵する。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。		1			
	玄関ホール	フロアマット 3枚	1 除塵	真空掃除機で吸塵する。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。		1			
	玄関ホール	什器備品（椅子、机、ガラスケース、パンフレット台、傘立て等）	1 除塵	タオル、ダストクロス等でほこりを取る。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。		1			
	5階　講堂、控室	什器備品（椅子、机、ガラスケース、パンフレット台、傘立て等）	1 除塵	タオル、ダストクロス等でほこりを取る。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。				1	
	3階　創作実験ｷﾞｬﾗﾘｰ1,2 2階　ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ 1階　ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ室 各相談室、会議室、教室、研修室、講師控室、産学公連携室	什器備品（椅子、机、ガラスケース、パンフレット台、傘立て等）	1 拭き	タオルで水拭きする。汚れは適正洗剤を用いて除去する。 （繊維系什器は除塵）			2		
	廊下、ｴﾚﾍﾞｰﾀｰﾎｰﾙ 2,,3,4,5階 （5階ﾎﾜｲｴ、2階ﾜｰｸｽﾍﾟｰｽ含む）	什器備品（椅子、机、ガラスケース、パンフレット台、傘立て等）	1 拭き	タオルで水拭きする。汚れは適正洗剤を用いて除去する。 （繊維系什器は除塵）			1		

	場所別	作業項目							
		作業対象・面積(㎡)等	日常清掃		周期				
			作業内容		毎日	隔日	週	月	年
床以外の日常清掃	便所、洗面所 1階～5階　25か所	扉	1 拭き	汚れた部分を水又は適正洗剤を用いて拭く。	2				
		便所パーティション	1 拭き	汚れた部分を水又は適正洗剤を用いて拭く。	2				
		洗面台	1 拭き	スポンジで適正洗剤を用いて洗浄し拭きあげる。	2				
		鏡	1 拭き	適正洗剤を用いて拭く。	2				
		衛生陶器	1 洗浄	適正洗剤を用いて洗浄し拭きあげる。同時に金属類も拭きあげる。	2				
	給湯室 4階　3か所	流し台　3か所	1 洗浄	中性洗剤を用いてスポンジで丁寧に洗浄する。			1		
	食堂	衛生陶器　2か所	1 洗浄	適正洗剤を用いて洗浄し拭きあげる。同時に金属類も拭きあげる。	1				
	食堂	机、椅子	1 拭き	適正洗剤を用いて拭く。	1				
	エレベーター 1,2,3,4,5,6号機	操作盤 6台	1 拭き	手を触れる部分を専用洗剤を用いて拭く。	3				
	エレベーター 1,2,3,4,5,6号機、段差解消機	壁・扉 7台	1 拭き	汚れた部分を水又は専用洗剤を用いて拭く。			1		
	エレベーター 1,2,3,4,5,6号機、段差解消機	扉溝 7台	1 除塵	真空掃除機などで除塵を行う。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。			1		
	階段 西階段1,2、東階段1,2、 1階～ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ～2階～3階	手すり　6か所	1 拭き	手を触れる部分を専用洗剤を用いて拭く。	1				
	シャワールーム、脱衣室 5階男子、女子ｼｬﾜｰ室、脱衣室	弾性床　15㎡　2か所	1 除塵 2 部分拭き 3 拭き	標仕 第4編 表4.2.1.9(A) 2 床以外の清掃 による。 ア 壁、エ 扉、カ 鏡			1 1 1		
床以外の定期清掃	玄関ホール	フロアマット 3枚	1 洗浄	洗剤や水を用いて洗浄し、土砂や汚れを取り除く。洗剤を用いる場合は水で良くすすぐ。洗浄後は、表裏を十分に乾燥させる。				1	
	1階　製品強度試験室、第1金属材料加工室、AMラボ1	フロアマット4枚 3枚	1 除塵	真空掃除機などで除塵を行う。			1		
	シャワールーム、脱衣室 5階男子、女子ｼｬﾜｰ室、脱衣室	弾性床　15㎡　2か所	1 拭き	標仕 第4編 表4.2.1.9(B)2床以外の清掃による。 イ 照明器具、エ 換気扇			1		
	4階　更衣室3か所	ロッカー上部	1 拭き	汚れた部分を水又は適正洗剤を用いて拭く。					2
	便所、洗面所 1階～5階　25か所	扉	1 洗浄	洗剤や水を用いて洗浄し汚れを取り除く。洗剤を用いる場合は水で良くすすぐ。					6
		便所パーティション	1 洗浄	洗剤や水を用いて洗浄し汚れを取り除く。洗剤を用いる場合は水で良くすすぐ。					6
		洗面台	1 洗浄	洗剤や水を用いて洗浄し汚れを取り除く。洗剤を用いる場合は水で良くすすぐ。					6
		鏡	1 洗浄	洗剤や水を用いて洗浄し汚れを取り除く。洗剤を用いる場合は水で良くすすぐ。					6
		衛生陶器	1 洗浄	洗剤や水を用いて洗浄し汚れを取り除く。洗剤を用いる場合は水で良くすすぐ。					6

	場所別	作業項目							
		作業対象・面積(㎡)等	日常清掃		周期				
			作業内容		毎日	隔日	週	月	年
ごみ収集	玄関ホール	ごみ箱	1 ごみ収集	ごみを収集し、容器を拭く。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。	1				
	事務室 4階　執務室	ごみ箱	1 ごみ収集	ごみを収集し、容器を拭く。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。	1				
	事務室 5階　顧問室、閲覧室、 職員休憩室、職員厚生室 4階　更衣室3か所 3階　ﾗﾎﾞﾏﾈｰｼﾞｬｰ室、ﾗﾎﾞ交流室、 MTEP、創作実験ｷﾞｬﾗﾘｰ1,2 2階　環境試験ｾﾝﾀｰ受付、交流室、 産学公連携室 1階　総合相談窓口、応接室、 会計窓口、窓口横休憩室	ごみ箱　21か所	1 ごみ収集	ごみを収集し、容器を拭く。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。			1		
	会議室 5階　講堂（控室、準備室、通路） 3階　ﾃﾞｻﾞｲﾝ講師控室 2階　ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾊﾌﾞ 1階　ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ室 各相談室、会議室、教室、研修室、 講師控室	ごみ箱　47か所	1 ごみ収集	ごみを収集し、容器を拭く。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。			1		
	便所、洗面所 1階～5階　25か所	ごみ箱	1 ごみ収集	ごみを収集し、容器を拭く。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。	2				
		汚物容器	1 汚物収集	内容物を収集し、容器を洗浄する。集めた汚物は1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。	2				
	廊下、エレベーターホール 1階～屋上、 2階～5階危険物倉庫前ごみ置き場 及び南側トイレ横ごみ置き場	ごみ置き場　8か所	1 ごみ収集	ごみを収集し、容器を拭く。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。	1				
	給湯室 4階　3か所	流し台　3か所 ごみ箱 厨芥容器（茶殻等）	1 ごみ収集	ごみを収集し、容器を拭く。集めたごみは1階リサイクル室または屋外の廃棄物保管庫へ運搬する。	1				
廃棄物の処理	各階ごみ回収スペース、給湯室	管路収集ｼｽﾃﾑに投入できるゴミ　11か所 管路収集ｼｽﾃﾑに投入できないゴミ　5か所 ビン回収箱　10か所 カン回収箱　10か所 ペットボトル回収箱　10か所 リサイクル品（1,2）回収箱　8か所 生ゴミ回収容器　10か所	1 運搬、分別	廃棄物は一般廃棄物、産業廃棄物（ガラス・陶磁器くず、廃プラスチック金属くず）及びリサイクル品に分別し処理する。 各階ごみ回収スペース及び給湯室に設置してある「管路収集システムに投入できるゴミ」カート、「管路収集システムに投入できないゴミ」カート、資源ごみ（ビン・カン・ペットボトル）回収箱、リサイクル品回収箱、生ごみ回収容器をゴミ集積場（1階リサイクル室または屋外倉庫）に運搬集積する。	1				
排水口の清掃	排水口 屋上　26か所 5階光庭　4か所 5階バルコニー　2か所 2階ﾏﾙﾁﾌｧﾝｸｼｮﾝﾎﾞｲﾄﾞ　8か所 1階ﾏﾙﾁﾌｧﾝｸｼｮﾝﾎﾞｲﾄﾞ　41か所	排水口　81か所	1 拾い掃き	排水口周辺の土砂、落葉等を除去し排水を良好にする。屋上は巡回して落葉等粗ごみを拾い掃きする。 集めた土砂、落葉、ごみは所定の場所に搬出する。				1	

	場所別	作業項目							
		作業対象・面積(㎡)等	日常清掃		周期				
			作業内容		毎日	隔日	週	月	年
建物内外の清掃	石タイル、玉砂利 1階ﾏﾙﾁﾌｧﾝｸｼｮﾝﾎﾞｲﾄﾞ　7か所	石タイル、玉砂利　532㎡	1 除塵	ごみを収集し、落葉等はほうきで清掃する。集めた落葉等のごみは所定の場所に搬出する。			1		
	ウッドデッキ 5階光庭、食堂前バルコニー　3か所 2階ﾏﾙﾁﾌｧﾝｸｼｮﾝﾎﾞｲﾄﾞ　4か所	ウッドデッキ　443㎡	1 除塵	ごみを収集し、落葉等はほうきで清掃する。集めた落葉等のごみは所定の場所に搬出する。			1		
	建物外回り 駐車場、車路、犬走り、西側構内歩道、 廃棄物置き場、車庫	4,029㎡	1 拾い掃き	玄関廻り、構内通路、駐車場、接道部分等の空き缶等のごみを収集し、落葉等はほうきで清掃する。集めた落葉、空き缶等のごみは所定の場所に搬出する。	1				

特別定期清掃

窓ガラスの清掃	建物ガラス（建物、屋外換気塔ガラス）落下物防護ガラス、ELVのガラススクリーン、カーテンウォール含む ラボ301～319室内ガラスを除く	ガラス15,384㎡（両面総面積）	1 洗浄	標仕第4編第3章　建物外部の清掃4.3.1表 窓ガラスの清掃による。					2
建物内外の清掃	2～5階西側窓外側建物下部 （鳥のフン対策）	建物外側下部　232㎡	1 洗浄	西側窓外側建物下部面に付いた鳥のフンの汚れを除去し、水洗いする。 ※窓ガラス外側の清掃と同時に行う。					2
照明清掃	室内、屋外全ての照明	照明　11,117本	1 拭き	洗剤（中性あるいは弱アルカリ性）を用いて管球、反射板、カバーなどを拭き、水拭きして仕上げる。汚れが落ちない場合は洗剤で拭き取り、タオルで乾拭きする。					1
ブラインド清掃	電動・手動ブラインド	3,828㎡（両面総面積） 電動ブラインド51枚 手動ブラインド518枚	1 分解整備 2 清掃	ブラインドを取り外しフィン部分を洗浄、乾燥させたのち取付ける。作業により汚損した部分の清掃を行う。 （清掃箇所）実施箇所はセンターとの協議による。					1
除草	屋上植栽、5階光庭南北、 1階MFB植栽、1階屋外植栽、1階駐車場芝生	4,643㎡ 対象部位は、貸与資料「都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築工事（その2）図面A128,127,120」による。	1 除草	敷地内の雑草を除去し、館外へ搬出する。施工に当たって汚損した構内通路等の清掃を行う。 作業に当たっては周囲等に危険の無いよう充分注意し行うこと。 人力除草に際しては、雑草の根ごと取り除くようにする。また除草の際、低木等に損傷を与えないよう十分に注意する。 屋上除草に関しては機械を使用し、刈り取る。低木・灌水パイプを損傷しないよう十分注意する。					4
刈込、剪定	屋上外周生垣、5階光庭、 2階MFB、1階屋外植栽	1,203㎡ 対象部位は、貸与資料「都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築工事（その2）図面A128,127,120」による。	1 刈込、剪定	敷地内の生垣を刈り込み、樹形を整える。施工に当たって汚損した構内通路等の清掃を行う。 作業に当たっては周囲等に危険の無いよう充分注意し行うこと。 また、年1回施肥を行う。					3
害虫防除	1階屋外植栽	2,336㎡ 対象部位は、貸与資料「都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築工事（その2）図面A128,127,120」による。		散布は休日作業とし、第三者等に注意を払い作業すること。					2
	屋上外周生垣、1階屋外植栽	3017m2 対象部位は、貸与資料「都立産業技術研究センター（仮称）(20)新築工事（その2）図面A128,127,120」による。		4～5月に蜂用トラップを数か所設置し、撤去する。 過去巣が作られた箇所に蜂駆除スプレーを散布する。 消耗品は支給する。					1

別紙 13

貸与資料及び貸与品
一覧表

貸与資料及び貸与品一覧表

別紙13

No.	名称	保管・設置場所		数量		備考
				数量	単位	
資1-1	(副) 都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器完成図１　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-2	(副) 都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器完成図２　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-3	(副) 都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器完成図３　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-4	都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器完成図　別冊資1-１(項目１)　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-5	(副) 都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器完成図　別冊資1-２(項目３・４)　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同体企業	1階	中央監視室	1	冊	
資1-6	(副) 都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器完成図　別冊資1-３(項目４・５)　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-7	(副) 都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器完成図　別冊資1-４(項目５)　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-8	(副) 都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　取扱説明書１　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-9	(副) 都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　取扱説明書２　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-10	(副) 都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　取扱説明書３　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-11	都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　取扱説明書４　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-12	都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　取扱説明書　別冊１(項目１)　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-13	(副)都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　取扱説明書　別冊２(項目７)　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-14	(副)都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器試験成績書１　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-15	(副)都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器試験成績書２　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-16	(副)都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器試験成績書３　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-17	(副)都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器試験成績書　別冊資1-１(項目３・４・５)　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-27	(副)都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築電気設備工事(その２)　機器試験成績書　別冊資1-２(項目３・４・５)　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-18	(副)地方独立行政法人　東京都立産業技術研究センター　新本部電気設備工事(２３) 完成図書　栗原工業株式会社	1階	中央監視室	1	冊	
資1-19	地方独立行政法人　東京都立産業技術研究センター　新本部電気設備工事(２３) 機器完成図 (１/２)　栗原工業株式会社	1階	中央監視室	1	冊	

No.	名称	保管・設置場所		数量		備考
				数量	単位	
資1-20	地方独立行政法人　東京都立産業技術研究センター　新本部電気設備工事（２３）機器完成図（２/２） 栗原工業株式会社	1階	中央監視室	1	冊	
資1-21	都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築電気設備工事(その２)　取扱説明書１　栗原・新生・JFE電制・豊国建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資1-22	電気設備竣工図　都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築電気設備工事(その２)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称）ＰＨＳ電話設備および盤設置その他工事（２２） 請負者　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター新本部電気設備工事(２３) 請負者　栗原工業株式会社	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資1-23	竣工図　件名　都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築電気設備工事(その２) 工期　自平成２１年３月６日　至平成２３年６月３０日 工事監理　東京都財務局建築保全部施設整備第一課　監理事務所名　株式会社　日建設計 請負者　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資1-24	都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築電気設備工事(その２)　照明器具台数集計表 電気設備部屋別器具数量表（１Ｆ・２Ｆ）	1階	中央監視室	1	冊	
資1-25	都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築電気設備工事(その２)　照明器具台数集計表 電気設備部屋別器具数量表（３Ｆ・４Ｆ・５Ｆ）	1階	中央監視室	1	冊	
資1-26	電気設備竣工図　件名　都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築電気設備工事(その２)　工期　平成２１年３月６日～平成２３年６月３０日　発注者　東京都財務局建築保全部施設整備第一課 施工者　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体 件名　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称）ＰＨＳ電話設備および盤設置その他工事（２２）　工期　平成２１年７月２３日～平成２３年６月３０日　発注者　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター　施工者　栗原・新生・JFE電制・豊国　建設共同企業体 件名　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター新本部電気設備工事(２３)　工期　平成２２年７月２７日～平成２４年１月２７日　発注者　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 施工者　栗原工業株式会社	1階	中央監視室	1	セット	ＣＤ２３枚セット
資2-1	機器完成図１/６　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-2	機器完成図２/６　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-3	機器完成図３/６　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-4	機器完成図４/６　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-5	機器完成図５/６　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-6	機器完成図６/６　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-7	保守に関する指導案内書１/２　（機器の取扱い説明書・装置運転説明書含む） 工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)（２０）新築空調設備工事(その２)　工期　自２１平成２１年３月６日至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	

No.	名称	保管・設置場所		数量		備考
				数量	単位	
資2-8	保守に関する指導案内書２/２　(機器の取扱い説明書・装置運転説明書含む) 工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期　自２１平成２１年３月６日 至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-9	機器試験成績所１/３　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-10	機器試験成績所２/３　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-11	機器試験成績所３/３　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-12	工事記録（水圧試験等）１/３　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２) 工期　自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-13	工事記録（水圧試験等）２/３　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２) 工期　自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-14	工事記録（水圧試験等）３/３　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２) 工期　自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-15	工事記録写真１/５　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-16	工事記録写真２/５　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-17	工事記録写真３/５　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-18	工事記録写真４/５　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-19	工事記録写真５/５　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資2-20	しゅん功図　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資2-21	施工図　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　　工期 自平成２１年３月６日　至平成２３年６月３０日　施工　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資2-22	ＤＨＣ熱源一般空調系統エアフロー	1階	中央監視室	1	冊	
資2-23	しゅん功図　工事件名　都立産業技術研究センター(仮称)(２０)新築空調設備工事(その２)　工期 自２１平成２１年３月６日　至２３平成２３年６月３０日　請負者　日立プラ・菱熱工・大進建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資3-1	(３)機器完成図　①　完成図書　(3/10)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	
資3-2	(３)機器完成図　②　完成図書　(3/10)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	

No.	名称	保管・設置場所		数量		備考
				数量	単位	
資3-3	(３)機器完成図　③　完成図書　(3/10)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	
資3-4	(３)機器完成図　④　完成図書　(3/10)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	
資3-5	(４)試験成績書　①　完成図書　(4/10)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	
資3-6	(４)試験成績書　②　完成図書　(4/10)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	
資3-7	(４)試験成績書　③　完成図書　(4/10)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	
資3-8	(５)取扱説明書　①　完成図書　(5/10)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	
資3-9	(５)取扱説明書　②　完成図書　(5/10)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	
資3-10	(６)試運転報告書　完成図書　(6/10)　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	
資3-11	(７)緊急連絡先一覧　(８)製作者一覧　（９）予備品一覧　（１０）保証書　完成図書　(7,8,9,10/10) 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称）　　恒温恒湿室等設備業務（２１） 工期　自　平成二十二年二月十六日　至二十三年七月二十九日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	
資3-12	工事写真　①　　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）	1階	中央監視室	1	冊	
資3-13	工事写真　②　　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）	1階	中央監視室	1	冊	
資3-14	試験記録（配管試験）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）	1階	中央監視室	1	冊	
資3-15	しゅん功図　（１/２）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資3-16	しゅん功図　（２/２）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資3-17	施工図　（１/２）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ

No.	名称	保管・設置場所		数量		備考
				数量	単位	
資3-18	施工図　（２/２）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資3-19	しゅん功図　（１/２）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資3-20	しゅん功図　（２/２）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資3-21	施工図　（１/２）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資3-22	施工図　（２/２）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資3-23	しゅん功図　　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	束	原紙　Ａ３サイズ
資3-24	施工図　　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	束	原紙　Ａ３サイズ
資3-25	しゅん功図　（１/３）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	束	原紙　A1サイズ
資3-26	しゅん功図　（２/３）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	束	原紙　A1サイズ
資3-27	しゅん功図　（３/３）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	束	原紙　A1サイズ
資3-28	施工図　（１/３）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	束	原紙　A1サイズ
資3-29	施工図　（２/３）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	束	原紙　A1サイズ
資3-30	施工図　（３/３）　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 恒温恒湿室等設備業務（２１）　工期　自　平成２２年２月１６日　至２３年７月２９日 請負者　（株）日立プラントテクノロジー	1階	中央監視室	1	束	原紙　A1サイズ
資4-1	機器完成図　工事件名　都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築給水衛生設備工事（その2） 工期自平成21年1月20日　至平成23年8月19日　請負者　川崎・中野建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資4-2	都立産業技術研究センター（仮称）（20）　新築給水衛生設備工事（その2）　機器取扱説明書	1階	中央監視室	1	冊	

No.	名称	保管・設置場所		数量		備考
				数量	単位	
資4-3	保守に関する指導案内書　工事件名　都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築給水衛生設備工事（その2） 工期　自平成21年1月20日　至平成23年8月19日　請負者　川崎・中野建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資4-4	官公署手続き書類　工事件名　都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築給水衛生設備工事（その2） 工期　自平成21年1月20日　至平成23年8月19日　請負者　川崎・中野建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	
資4-5	しゅん功図　工事件名　都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築給水衛生設備工事（その2） 工期自平成21年1月20日　至平成23年8月19日　工事監理　東京都財務局建築保全部施設整備第一課 監理会社名　株式会社　日建設計　　請負者　川崎・中野建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資4-6	施工図　工事件名　都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築給水衛生設備工事（その2） 工期　自　平成21年1月20日　至　平成23年8月19日　　請負者　川崎・中野建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資4-7	しゅん功図　工事件名　都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築給水衛生設備工事（その2） 工期自平成21年1月20日　至平成23年8月19日　工事監理　東京都財務局建築保全部施設整備第一課 監理会社名　株式会社　日建設計　　請負者　川崎・中野建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資5-1	東京都立産業技術研究センター（本部）移転工事　竣工図　ドラフトチャンバー新設工事　2011年8月　株式会社岡村製作所	1階	中央監視室	1	冊	
資5-2	特殊ガス減圧供給設備工事（22）空気圧縮機の買入れ　液体窒素発生装置の買入れ　取扱説明書　株式会社　巴商会	1階	中央監視室	5	冊	
資5-3	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター新本部　液体窒素発生装置の買入れ　取扱説明書　自平成23年1月20日　至平成23年8月31日　株式会社　巴商会	1階	中央監視室	1	冊	
資5-4	取扱説明書　件名：実験排気除外装置の買入れ　ヤマト科学株式会社	1階	中央監視室	1	冊	
資5-5	完成図書　件名：実験排気除外装置の買入れ　ヤマト科学株式会社	1階	中央監視室	1	冊	
資5-6	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター新本部　液体窒素発生装置の買入れ　完成図書　自平成23年1月20日　至平成23年8月31日　株式会社　巴商会	1階	中央監視室	1	冊	
資5-7	しゅん功図　件名　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 特殊ガス減圧供給設備工事（２２）　自平成22年9月15日　至平成23年7月29日 発注者：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター　経営企画部新拠点準備室 工事監理　株式会社　日建設計　　請負者　株式会社　巴商会	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資5-8	施工図　件名　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 特殊ガス減圧供給設備工事（２２）　自平成22年9月15日　至平成23年7月29日 発注者：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター　経営企画部新拠点準備室 工事監理　株式会社　日建設計　　請負者　株式会社　巴商会	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資5-10	施工図　件名　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 特殊ガス減圧供給設備工事（２２）　自平成22年9月15日　至平成23年7月29日 発注者：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター　経営企画部新拠点準備室 工事監理　株式会社　日建設計　　請負者　株式会社　巴商会	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資5-11	しゅん功図　件名　地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称） 特殊ガス減圧供給設備工事（２２）　自平成22年9月15日　至平成23年7月29日 発注者：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター　経営企画部新拠点準備室 工事監理　株式会社　日建設計　　請負者　株式会社　巴商会	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資6-1	SAVICシステム　取扱説明書　資料番号AI-6605～6608　資料名称　（基本編　日常点検説明書　システム管理編　火災発生時対応編）	1階	中央監視室	1	冊	
資6-2	SAVICシステム　取扱説明書　資料番号AI-6605～6610、AI-6612～6615、AI-6617　資料名称　（基本編　日常点検説明書　システム管理編　火災発生時対応編　停電発生時対応　バーチャルプリンタ　サマリグラフ表示　一覧表示　イベントプログラム　スケジュール管理　論理演算制御）	1階	中央監視室	1	冊	

No.	名称	保管・設置場所		数量		備考
				数量	単位	
資6-3	SAVICシステム　取扱説明書　資料番号AI-6618、AI6620～6625、AI-6627、AI-6629、AI6635、AI6637、AI6756、AI6919　資料名称　（数値演算制御　ポイントガイダンス表示　ヒストリカルトレンド表示/印　メンテナンス監視　日報印字/表示　月報印字/表示　年報印字/表示　ユーザーデータ加工　電力デマンド履歴　電力デマンド制御　自家発負荷配分制御　ログ出力　サマリグラフジェネレータ（St-net版））	1階	中央監視室	1	冊	
資6-4	SAVICシステム　取扱説明書　資料番号AI-6622～6625、AI-6627～6629、AI6631～6632、AI6634～6635、AI6662　資料名称　（メンテナンス監視　日報印字/表示　月報表示/印　年報印字/表示　ユーザーデータ加工　集中検針　電力デマンド履歴　遠隔設定値スケジュール制御　季節切替制御　電力デマンド制御　BMSレポート/CSVジェネ）	1階	中央監視室	1	冊	
資6-5	SAVICシステム　取扱説明書　資料番号AI-6609～6610、AI-6612～6618、AI6620～6621　資料名称　（停電発生時対応編　バーチャルプリンタ　サマリグラフ表示　一覧表示　イベントプログラム　スケジュール管理　スケジュール合成　論理演算制御　数値演算制御　ポイントガイダンス表示　ヒストリカルトレンド表示/印）	1階	中央監視室	1	冊	
資6-6	SAVICシステム　取扱説明書　資料番号AI-6666～6667、AI-6669、AI6757、AI6805～6806、AI6919　資料名称　（BMS集中検針　BMS料金計算　BMSエネルギー管理　日月年報フリーフォーマット　BMS（V1.039～）基本編（ユーザー向け）　BMS（V1.039～）基本編（管理者向け）　サマリグラフジェネレータ（St-net版））	1階	中央監視室	1	冊	
資6-7	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター本部　漏水検知設置工事　竣工図	1階	中央監視室	1	冊	
資6-8	SAVICシステム　取扱説明書 ネットワークBAシステム savic-net FX/ savic-net FX2 操作説明書 資料名称　（基本編　日常点検(サーバ編)　システム管理編　火災発生時対応編 停電発生時対応編　バーチャルプリンタ　サマリグラフ　一覧表示） AI資料バックアップCD在中	1階	中央監視室	1	冊	
資6-9	SAVICシステム　取扱説明書 ネットワークBAシステム savic-net FX/ savic-net FX2 操作説明書 資料名称　（イベントプログラム　スケジュール管理　スケジュール合成　論理演算 数値演算　ポイントガイダンス　トレンド　運転時間監視/投入　日報　月報　年報 ユーザーデーター加工）	1階	中央監視室	1	冊	
資6-10	SAVICシステム　取扱説明書 ネットワークBAシステム savic-net FX/ savic-net FX2 操作説明書 資料名称　（集中検針　電力デマンド履歴　遠隔設定値スケジュール制御　季節切替 節電運転制御　電力デマンド制御　日常点検(監視PC) 日月年報フリーフォーマット ビルディングマネジメントシステム savic-net FXBMS (v1.039～)操作説明書 資料名称　（基本編　基本編(システム管理者向け)）	1階	中央監視室	1	冊	
資6-11	SAVICシステム　取扱説明書 ビルディングマネジメントシステム savic-net FXBMS (v1.039～)操作説明書 資料名称　（CSVジェネレータ　集中検針　料金計算　料金計算請求書発行 日常点検・保守・トラブル処理編） ネットワークBAシステム savic-net FX/ savic-net FX2 操作説明書 資料名称　（サマリグラフジェネレータ　サマリグラフジェネレータ(v5.1.1以降)）	1階	中央監視室	1	冊	
資7-1	しゅん功図　意匠図・構造図　件名　都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築工事（その2） 工期　自平成20年12月18日　至平成23年6月30日 工事監理　東京都財務局建築保全部施設整備第一課　監理事務所名　株式会社　日建設計 請負者　フジタ・共立・岡建・勝美建設共同企業体	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資8-1	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称）　音響試験室等設置業務 しゅん功図　工期　自　平成２１年７月３０日　至２３年５月３１日 発注者：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター　受託者：株式会社　若林音響	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ

No.	名称	保管・設置場所		数量		備考
				数量	単位	
資8-2	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称）　音響試験室等設置業務 施工図　工期　自　平成２１年７月３０日　至２３年５月３１日 発注者：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター　受託者：株式会社　若林音響	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資8-3	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称）　音響試験室等設置業務 しゅん功図　工期　自　平成２１年７月３０日　至２３年５月３１日 発注者：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター　受託者：株式会社　若林音響	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資8-4	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター区部拠点（仮称）　音響試験室等設置業務 施工図　工期　自　平成２１年７月３０日　至２３年５月３１日 発注者：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター　受託者：株式会社　若林音響	1階	中央監視室	1	冊	Ａ１サイズ
資9-1	しゅん功図　工事件名　都立産業技術研究センター（仮称）（２０）新築乗用昇降機設備工事(その２) 工期　自平成２１年３月４日　至平成２３年３月１９日　工事監理　東京都財務局建築保全部施設整備第一課 監理会社名　株式会社　日建設計　　請負者　中央エレベーター工業株式会社	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資9-2	しゅん功図　工事件名都立産業技術研究センター（仮称）（２０）新築人荷用昇降機設備工事(その２) 工期　自平成２１年３月４日　至平成２３年３月１９日　工事監理　東京都財務局建築保全部施設整備第一課 監理会社名　株式会社　日建設計　　請負者　中央エレベーター工業株式会社	1階	中央監視室	1	冊	Ａ３サイズ
資10-1	東京都立産業技術研究センター本部　エネルギー管理システム整備工事（26） しゅん功図　　平成２８年２月　シンヨー電器株式会社	1階	中央監視室	1	冊	
資14-1	厨房機器　簡易説明書	1階	中央監視室	3	綴り	A4サイズ
品1	携帯無線機（ｍｃＡＣｃｅｓｓ　Ｅ）	1階	中央監視室	1	台	
品2	携帯無線機	1階	中央監視室	6	台	
品3	災害用固定電話器	1階	中央監視室	1	台	
品4	内線電話器	1階	中央監視室	1	台	
品5	鍵（マスターキー含む）	1階	中央監視室	1,405	本	
品6	鍵（ＩＣカード）	1階	中央監視室	47	枚	
品7	入館証 本部　（青色）	1階	中央監視室・総合受付	100	枚	合計
品8	入館証 一般　（黄色）	1階	中央監視室・総合受付	100	枚	合計
品9	駐車券認証機（AR-150）	1階	中央監視室	1	台	ＡＭＡＮＯ
品10	省電力型ワイヤレスコール受信機（ECE1601）	1階	中央監視室	1	台	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ(株)
品11	館内業務用LAN接続PC/スマートフォン	1階	中央監視室	2	台	
品12	御国旗（ボンネル バンディング　90*135）	1階	中央監視室	2	枚	
品13	国旗掲揚用ハンドル（Ｓunpole 09）	1階	中央監視室	1	本	
品14	3人用更衣ロッカー(HDL-0931SS-WE)	1階	中央監視室	2	台	イトーキ
品15	寝具（ベッド、マットレス、敷き布団、掛け布団、敷き掛け布団カバー、毛布、枕、ピロケース）	1階	中央監視室	1	式	
品16	椅子（黒色、黄緑色、メッシュ）	1階	中央監視室	8	脚	(株)岡村製作所
品17	椅子（回転椅子　黒色）	1階	中央監視室	2	脚	
品18	スチールパイプテーブル（天板木目 700*1000*700）	1階	中央監視室	1	台	
品19	折りたたみ机（天板木目　450*900*700）	1階	中央監視室	1	台	
品20	丸テーブル（天板塩ビ白　直径600*600）	1階	中央監視室	1	台	
品21	コート帽子スタンド（1700mm）	1階	中央監視室	1	台	
品22	入館証スタンド	1階	総合受付	2	台	
品23	入館証保存ラック（木製）	1階	総合受付	1	台	
品24	卓上型通話支援システム（S/N　CS6VBPW-000031）	1階	総合受付	1	台	ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙｻｳﾝﾄﾞﾃﾞｻﾞｲﾝ(株)

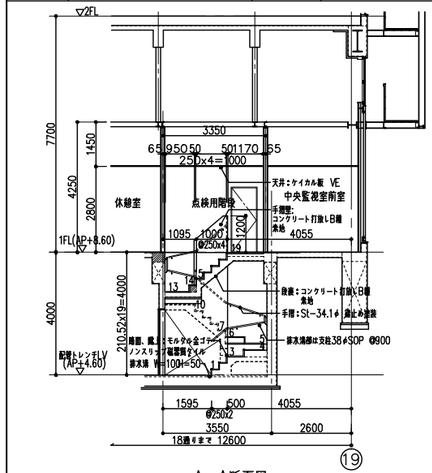
No.	名称	保管・設置場所		数量		備考
				数量	単位	
品25	省電力型ワイヤレスコール発信機（ECE1707K）	1階	総合受付	1	台	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ(株)
品26	放送設備（PAC-620）	1階	総合受付	1	機	Victor
品27	卓上型通話支援システム(comuoon)	1階	総合受付	1	台	
品28	住宅用照明器具（ＬＥＤデスクスタンド　S資9-LD521）	1階	総合受付	2	台	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ(株)
品29	キャビネット	1階	総合受付	2	台	
品30	駐車券認証機（AR-150）	1階	総合受付	1	台	ＡＭＡＮＯ
品31	ホットレディ（ビルトインタイプ足元温風機　　A-15798　A-15799　）	1階	総合受付	3	台	(株)HEATEC
品32	椅子	1階	総合受付	3	脚	オカムラ
品33	館内業務用LAN接続PC/スマートフォン	1階	総合受付	2	台	
品34	電子体温計MC－687	1階	総合受付	1	台	オムロン
品35	スーパーハンドⅡ型	1階	空調機械室	1	台	(株)ムサシ
品36	Ａ型　柄付採水器　かまぼこ型採水缶（ステンレス）フルスイング　A-500K	1階	空調機械室	1	台	宮本理研工業
品37	スティックドリルドライバー　ＥＺ　７４１０ＬＡ２ＳＨ１	1階	空調機械室	1	セット	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ(株)
品38	可動間仕切り操作ハンドル	1階	空調機械室	1	本	
品39	テクニカルバルコニー開閉ハンドル	1階	空調機械室	20	本	
品40	フリーアクセスフロア点検用治具	1階	空調機械室	1	本	
品41	ＯＡフロア点検用治具	1階	空調機械室	1	セット	
品42	屋内マンホール用フック、ボルト治具	1階	空調機械室	1	セット	
品43	床点検口開閉治具	1階	空調機械室	1	セット	
品44	フラッグポールハンドル	1階	空調機械室	2	本	
品45	外構　化粧蓋用フック	1階	空調機械室	1	セット	
品46	外構　マンホール開閉治具	1階	空調機械室	1	本	
品47	スチールテーブル（ 600*1500*750）	1階	廃棄物処理室	2	台	
品48	3人用更衣ロッカー(HDL-0931SS-WE)	2階	委託業者控室	5	台	(株)イトーキ
品49	2人用更衣ロッカー	2階	委託業者控室	2	台	(株)イトーキ
品50	寝具　　ベッド、マットレス、敷き布団、掛け布団、敷き掛け布団カバー、毛布、枕、ピロケース	2階	委託業者控室	1	式	
品51	椅子（キャスター付き　灰色　座面黒色）	2階	委託業者控室	6	脚	
品52	椅子（背もたれ木目）	2階	委託業者控室	6	脚	Oliver
品53	スチールテーブル（ 600*1500*750）	2階	委託業者控室	2	台	
品54	スチールテーブル（ 灰色　天板木目700*1200*700）	2階	委託業者控室	2	台	
品55	傘立て（ 350*1000*500）	2階	委託業者控室	1	台	
品56	両開きキャビネット(1200*450*2000)	2階	委託業者控室	1	台	
品57	館内業務用LAN接続PC/スマートフォン	1階	会計	3	台	
品58	CanonプリンターLBP671C	1階	会計	2	台	
品59	コート帽子スタンド（1700ｍｍ）	1階	会計	1	台	
品60	椅子（ブルーメッシュ）	1階	会計	3	台	オカムラ
品61	金庫	1階	会計	1	台	
品62	ミニパネルヒーター	1階	会計	2	台	岩谷産業
品63	パネルヒーター	1階	会計	1	台	山善
品64	丸テーブル（天板塩ビ白　直径600*600）	1階	会計	1	台	
品65	スチールテーブル（灰色　天板木目700*1000*700）	1階	会計	1	台	
品66	セキュリティキャビネット上下1連	1階	会計	2	組	イトーキ

No.	名称	保管・設置場所		数量		備考
				数量	単位	
品67	ロビーチェア	1階	会計	1	脚	LION
品68	テーブル80*180*70	1階	会計	1	台	
品69	長椅子47*145*37（背もたれ無し）	1階	会計	1	脚	
品70	脇机40*58*60	1階	会計	3	台	
品71	複合機ApeosPort-v　C2275	1階	会計	1	台	

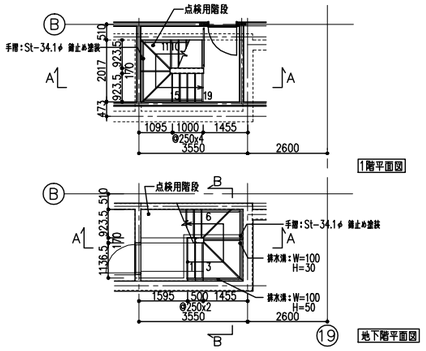
別紙 14

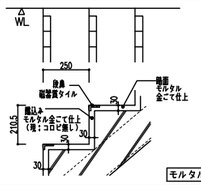
非破壊検査室重量扉詳細

01 点検用階段・ゴミ処理置場詳細図 1/100

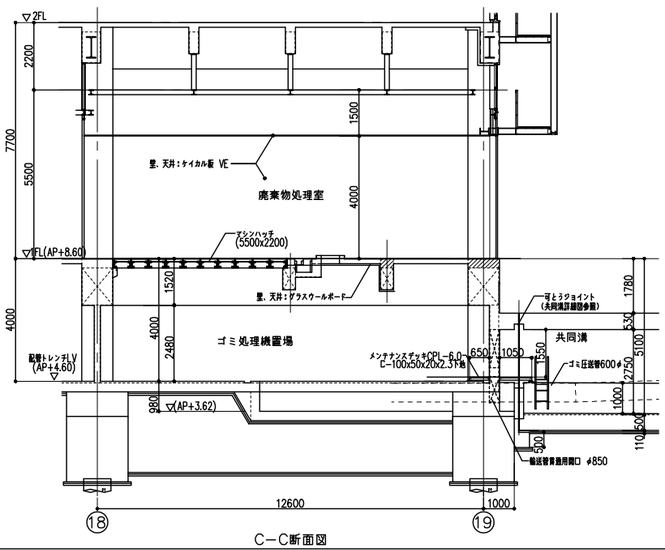


A－A断面図

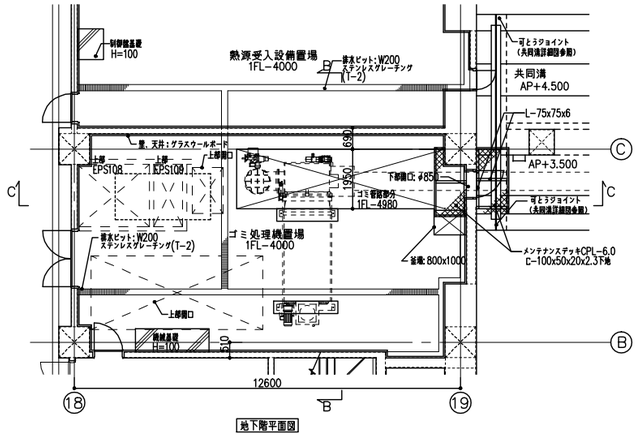




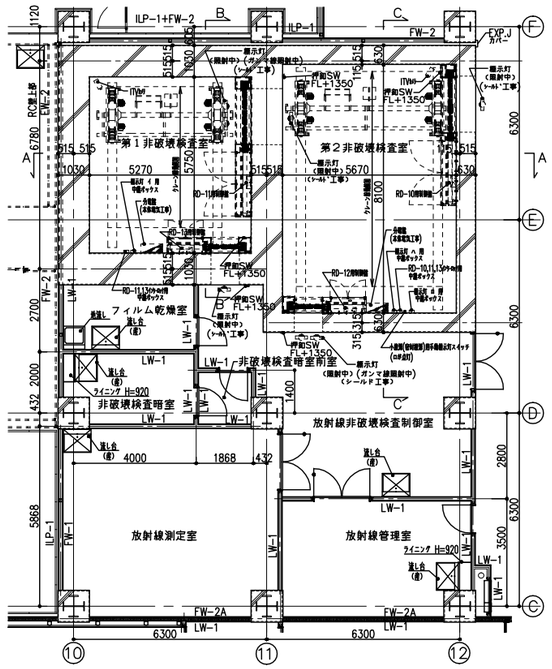
モルタル階段詳細 1/20

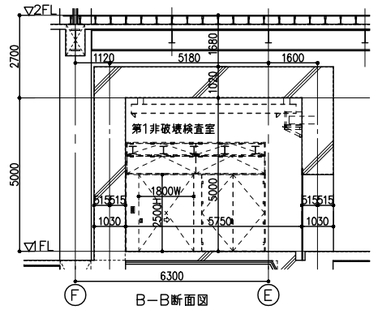


C－C断面図

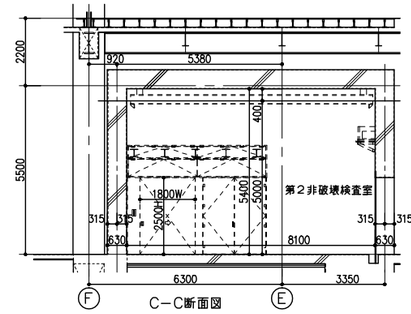


02 非破壊検査室廻り詳細図 1/100





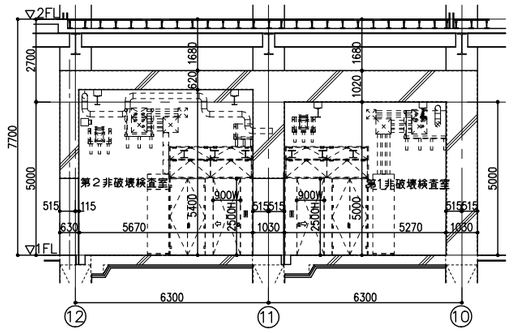
B－B断面図



C－C断面図

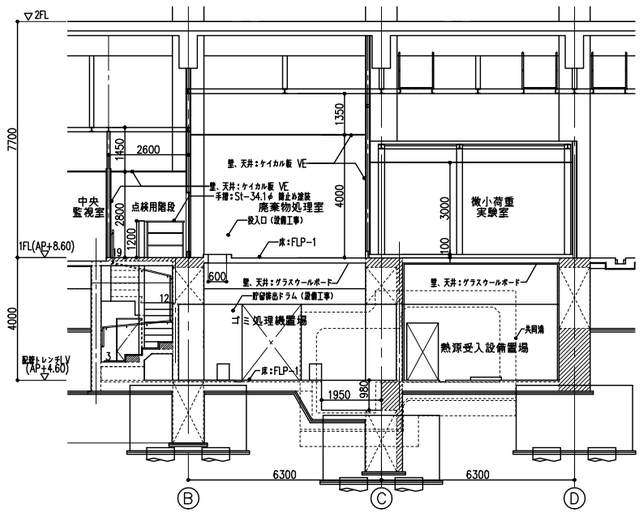
仕 様

・施工に先立ち総合図、及び詳細図その他各種資料を監督員に提出し、発注者、設計者、監督員の承諾を得ること
・非破壊検査室、放射線利用室は図中矢印方向へのX線最大
出力における照射においても全調査室壁面2.5μSv/h以下の
X線漏洩線量であることを確認すること。
・ケーブル及びダクト用壁貫通部のX線遮蔽処理は別途工事とする。
（貫通孔は建築工事、埋設配管は別途電気工事）
貫通形状については別途装置側と調整し、遮蔽上問題のない事を確認する。
・電動扉への電源供給及びインターロック信号の配線は別途工事とする。



A－A断面図

03 遮蔽扉詳細図(別途工事) 1/50



B－B断面図

RD-11

鉛ｔ50

■SOPは建築工事

枠	錆止 SOP
扉	錆止 SOP

符号	数量	取付場所		
RD 11	1	第1非破壊検査室 第2非破壊検査室	W=1,800 H=2,500	

金具名	メーカー	記号	備考	数量
点検口隠し丁番	ﾀｶﾗﾝ	B-551-1		16
ローレットビス	ﾀｶﾗﾝ	A-1176-17		16
戸錠隠し丁番	ﾀｶﾗﾝ	B-63-1		8
平面ハンドル	ﾀｶﾗﾝ	A-160-A-1-1		1
ｱﾌﾟﾛﾝ隠し				1
ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ		製作品		1
錘込引手	ｴｽﾋﾛ	87-S	SUS HL	2
エンジン	ﾔﾏﾄﾝ			1
安全光線	ﾔﾏﾄﾝ			4
ﾃｰﾌﾞﾙｽｲｯﾁ	ﾄｰﾌﾞﾙｽｲｯﾁ	TS-6		1
ﾘｾｯﾄｽｲｯﾁ	ﾎﾙﾄﾝ	WLCA12		1
ｽｲｯﾁ	ﾔﾏﾄﾝ			

RD-13(RD-12)

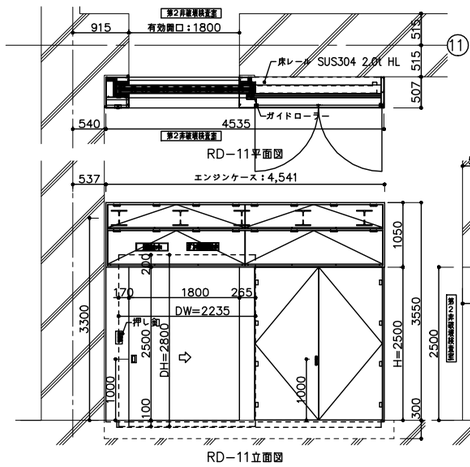
鉛ｔ50

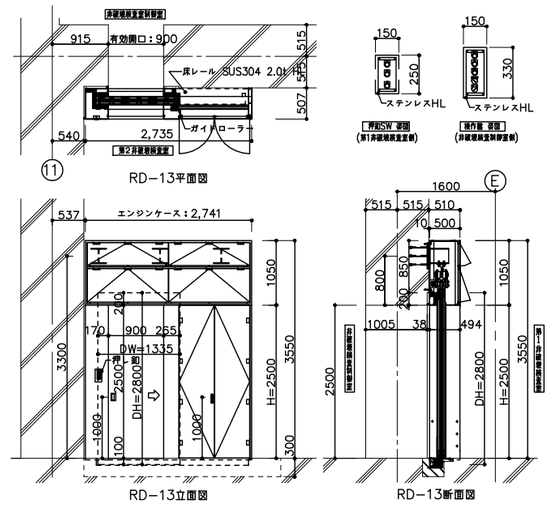
■SOPは建築工事

枠	錆止 SOP
扉	錆止 SOP

符号	数量	取付場所		
RD 13	1	非破壊検査室 非破壊検査室制御室	W= 900 H=2,500	

金具名	メーカー	記号	備考	数量
点検口隠し丁番	ﾀｶﾗﾝ	B-551-1		12
ローレットビス	ﾀｶﾗﾝ	A-1176-17		12
戸錠隠し丁番	ﾀｶﾗﾝ	B-63-1		8
平面ハンドル	ﾀｶﾗﾝ	A-160-A-1-1		1
ｱﾌﾟﾛﾝ隠し				1
ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ		製作品		1
錘込引手	ｴｽﾋﾛ	87-S	SUS HL	2
エンジン	ﾔﾏﾄﾝ			1
安全光線	ﾔﾏﾄﾝ			4
ﾃｰﾌﾞﾙｽｲｯﾁ	ﾄｰﾌﾞﾙｽｲｯﾁ	TS-6		1
ﾘｾｯﾄｽｲｯﾁ	ﾎﾙﾄﾝ	WLCA12		1
ｽｲｯﾁ	ﾔﾏﾄﾝ			





凡例

しゅん功図	
件名	都立産業技術研究センター（仮称）（20）新築工事（その2）
図名	地下部分・非破壊検査室廻り詳細図
しゅん功	平成23年06月30日 図番 A 077/139 縮尺 図示
請負者	フジタ・共立・岡建・勝美建設共同企業体 代理人 勝 英司
工事監理	株式会社 日建設計 担当者 峯田 昭雄
工事主管課	東京都財務局建築保全部施設整備第一課

別紙 15

個人情報に関する特記事項

個人情報に関する特記事項

（定義）

第１　本業務において、当センターの保有する個人情報（以下、単に「個人情報」という。）とは、当センターが貸与する原票、資料、貸与品等に記載された個人情報及びこれらの情報から受託者が作成した個人情報並びに受託者が当センターに代わって行う委託業務の過程で収集した個人情報のすべてをいい、受託者独自のものと明確に区分しなければならない。

（個人情報の保護に係る受託者の責務）

第２ 受託者は、この契約の履行に当たって、個人情報を取り扱う場合は、「東京都個人情報の保護に関する条例」（平成2年東京都条例第113号）を遵守して取り扱う責務を負い、以下の事項を遵守し、個人情報の漏えい、滅失、き損の防止その他個人情報保護に必要な措置を講じなければならない。また、受託者は、委託業務の従業者に対し、特記事項の理解及び遵守を周知徹底しなければならない。

（再委託の禁止）

第３ 受託者は、この契約書に基づく委託業務を第三者に委託してはならない。ただし、委託業務全体に大きな影響を及ぼさない補助的業務についてあらかじめ当センターの書面による承諾を得た場合にはこの限りでない。

２ 前項ただし書きに基づき当センターに承諾を求める場合は、再委託の内容、そこに含まれる情報、再委託先、個人情報管理を含めた再委託先に対する管理方法等を文書で提出しなければならない。

（秘密の保持）

第４ 受託者は、第３第１項ただし書きにより当センターが承認した場合を除き、委託業務の内容を第三者に漏らしてはならない。この契約終了後も同様とする。　２ 第３第１項ただし書きにより、当センターが承認した再委託先についても、同様の秘密保持に関する責務を課し、受託者が全責任を負って管理するものとする。

（目的外使用の禁止）

第５ 受託者は、この契約の履行に必要な委託業務の内容を他の用途に使用してはならない。また、第３第１項ただし書きにより当センターが承認した部分を除き、契約の履行により知り得た内容を第三者に提供してはならない。

（複写複製の禁止）

第６ 受託者は、この契約に基づく業務を処理するため、当センターから引き渡された原票、資料、貸与品等がある場合は、当センターの承諾なくして複写又は複製をしてはならない。

（個人情報の管理）

第７　受託者は、当センターから提供された原票、資料、貸与品等のうち、個人情

報に係るもの及び受託者が契約履行のために作成したそれらの記録媒体については、施錠できる保管庫又は施錠、入退管理の可能な保管室に格納するなど適正に管理しなければならない。
2 受託者は、前項の個人情報の管理に当たっては、管理責任者を定めるとともに、台帳等を設け個人情報の管理状況を記録しなければならない。
3 受託者は、当センターから要求があった場合には、前項の管理記録を当センターに提出しなければならない。

（受託者の安全対策と管理体制資料の提出）

第８ 受託者は、委託業務の適正かつ円滑な履行を図るとともに個人情報保護に万全を期するため、委託業務の実施に当たって使用する受託者の管理下の施設において、以下の事項について安全管理上必要な措置を講じなければならない。
(1) 委託業務を処理する施設等の入退室管理
(2) 当センターから提供された、原票、資料、貸与品等の使用保管管理
(3) 契約履行課程で発生した業務記録、成果物等（出力帳票及び磁気テープ、フロッピィ等の磁気媒体を含む。）の作成、使用、保管管理。
(4) その他仕様等で指定したもの。
2 当センターは、前項の内容を確認するため、受託者に対して、個人情報の管理を含めた受託者の安全管理体制全般に係る資料の提出を求めることができる。

（当センターの検査監督権）

第９ 当センターは、必要があると認める場合には、受託者の作業現場の実地調査を含めた受託者の個人情報の管理状況に対する検査監督及び作業の実施に係る指示を行うことができる。
2 受託者は、当センターから前項に基づく検査実施要求、作業の実施に係る指示があった場合には、それらの要求、指示に従わなければならない。

（資料等の返還）

第10 受託者は、この契約による業務を処理するため当センターから引き渡された原票、資料及び貸与品等並びに受託者が収集した個人情報に係る資料等を、委託業務完了後速やかに当センターに返還しなければならない。
2 前項の返還時に、個人情報に係るものについては、第７第２項に定める個人情報の管理記録を併せて提出し報告しなければならない。

（記録媒体上の情報の消去）

第11 受託者は、受託者の保有する記録媒体（磁気ディスク、紙等の媒体）上に保有する、委託処理に係る一切の情報について、委託業務終了後、すべて消去しなければならない。
２ 第２第１項ただし書きにより当センターが承認した再委託先がある場合には、再委託先の情報の消去について受託者が全責任を負うとともに、その状況を前項の報告に含め当センターに報告しなければならない。

（事故発生の通知）

第12　受託者は、委託業務の完了前に事故が生じたときには、速やかにその状況を書面をもって当センターに通知しなければならない。

２　前項の事故が、個人情報の漏えい、滅失、き損等の場合には、漏えい、滅失、き損した個人情報の項目、内容、数量、事故の発生場所及び発生状況等を詳細に記載した書面をもって、速やかに当センターに報告し、当センターの指示に従わなければならない。

（当センターの解除権）

第13　当センターは、受託者の個人情報の保護に問題があると認める場合はこの契約を解除することができる。

（損害賠償）

第14 本契約の履行に関し、受託者の責に帰すべき事由により本契約に定める条項に違反し、当センター又は個人情報の本人に損害を与えたときは、受託者はその損害を賠償しなければならない。

（疑義についての協議）

第 15　この特記事項の各項目若しくは仕様書で規定する個人情報の管理方法等について疑義等が生じたとき又はこの特記事項若しくは仕様書に定めのない事項については、両者協議の上定める。

別紙 16

放射線施設の地震・災害等緊急時における対応について

別紙１６

【中央監視室に対応を要請する措置内容】

勤務時間外に江東区において、震度５弱以上の地震が発生した場合及び、震度の確認ができない（停電等により情報収集が不可能）場合、以下の緊急措置をお願いします。

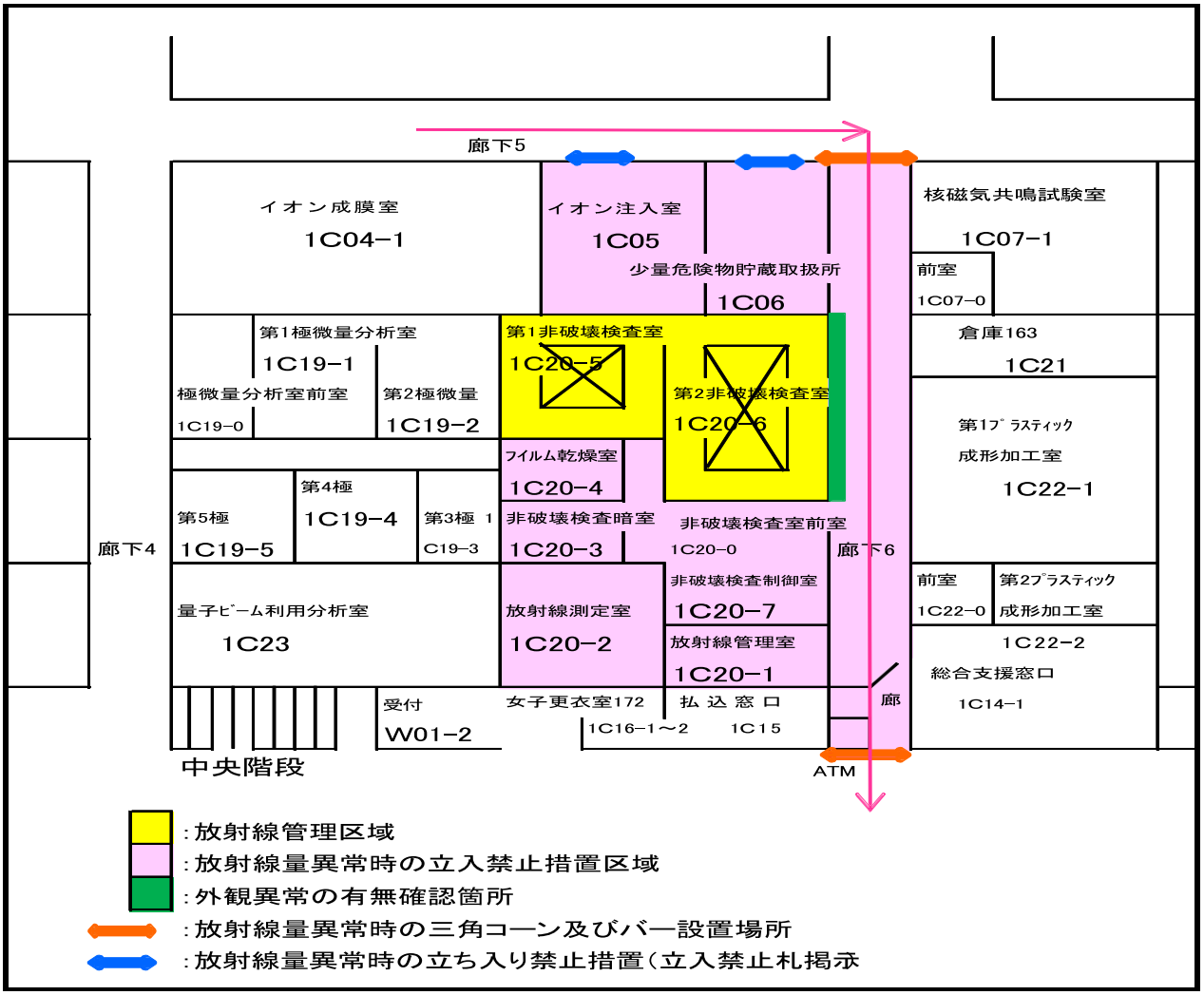
１　ポケット線量計を携帯し、下図のルート（図赤色矢印）を通りながら線量計による放射線の漏れ及び第二非破壊検査室外壁・遮蔽扉の外観異常の有無を確認する。(図緑色箇所)
　放射線の漏れについては、線量計のアラームが（１ﾏｲｸﾛｼｰﾍﾞﾙﾄ/時以上に設定してある）が鳴ったら、異常であるので直ちに管理区域から離れる。
　（アラームが鳴らない場合：異常でないので、下記記載２、３の措置をする必要はない。）

２　線量計のアラームが鳴った場合、三角コーン及びバー等で廊下６の２箇所（図オレンジ色矢印箇所）に立入禁止措置を講ずる。

３　1C05室（イオン注入室）及び1C06室（少量危険物貯蔵取扱所）を立入禁止（立入禁止札掲示）とする。（図青色矢印箇所）

４　上記１～３の結果を依頼者（緊急点検担当者）に電話で報告する。

【図】



別紙 17

防護区域警報発報対応

放射線施設の防護緊急時における対応について（抜粋）

2023 年 9 月 20 日

特定放射性同位元素防護規定に基づく「特定放射性同位元素に係る緊急時対応手順書」第 4 条の組織体制、第 5 章の通報連絡、第 6 章の安全の確保について、迅速かつ的確な点検・通報を実施するため、緊急点検を担当する者が講ずべき措置について以下に定める。

Ⅰ．不審者による侵入等が勤務時間内に発生した場合

① 不審者と思しき人物を確認した場合、ただちに緊急連絡網に基づいて連絡する。
② 担当者から要請があった場合には、緊急性の判断のため録画等を開示する

１．緊急ではなかった場合

① 警報発報記録を作成し、保存する。

２．緊急時と認められる場合

① 担当者が行う 110 番通報等の実施に協力する。
② 不審者の動向を確認するため、担当者に録画等を開示する。
③ 担当者から要請を受けた場合に、安全の確保を実施する。
④ 事態の収拾の後、警報発砲記録を作成し、保存する。

Ⅱ．緊急時が勤務時間外に発生した場合

① 不審者と思しき人物を確認した場合、ただちに緊急連絡網に基づいて連絡する。
② 担当者から要請があった場合には、緊急性の判断のため状況の報告及び録画等の開示を行う。
③ 以降は，Ⅰの１．または２．同様。

別紙 18

消毒液補充箇所

別紙18

消毒液補充場所一覧表

No.	場所名	階数
1	総合受付	１階
2	会計窓口	
3	正面入口	
4	バス停車側入口	
5	通用口	

別紙 19

高電圧実験室シールド及び
高電圧試験設備点検

別紙 19

仕　様　書

件名　高電圧実験室シールド及び高電圧試験設備点検
数量　一式

仕様
（1）委託内容
1.　高電圧実験室の電磁波シールド、遮音及び漏洩磁気シールドの測定を以下の測定条件により実施すること。
測定場所：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター　1 階　高電圧実験室
ア　電磁波シールド測定
（ア）測定方法：日本建築学会「建築物の現場における電磁シールド性能」に準拠すること。
（イ）測定周波数：10［kHz］、30［MHz］、300［MHz］、1［GHz］、6［GHz］
（ウ）測定点：測定点は 6 点とし、測定位置は職員と協議の上決定すること。
イ　遮音測定
（ア）測定方法：日本産業規格「JIS A1417 建設現場における音圧レベル差の測定方法」に準拠すること。
（イ）測定点：測定点は 6 点とし、測定位置は職員と協議の上決定すること。
ウ　漏洩磁気シールド測定
（ア）測定方法：日本建築学会「環境磁場の測定方法」に準拠すること。
（イ）測定点：測定点は 2 点とし、測定位置は職員と協議の上決定すること。

2.　高電圧実験室の点検を実施すること。実施内容は以下に示す。
ア　シールドドアのシールドフィンガー、シールドブロックの保守と不良箇所の交換。
イ　高電圧実験室におけるすべての盤内ブレーカーの電圧測定、端子増し締め。
ウ　電灯及び非常灯の点灯確認、クレーン、電灯昇降機動作確認。
エ　フィルター及びトランスの目視点検、内装の破損状況の目視点検。

3.　高電圧実験室の高電圧試験装置の定数測定、外観確認及び動作確認を実施すること。

ア　高電圧試験装置

品名	雷インパルス電圧発生装置 1600kV-80kJ
数量	一式
製造者	Haefely Test AG
購入年月日	2011 年 5 月

	構成	型式
	1）インパルス電圧発生装置	SGDA1600-80
	2）充電用直流高圧発生装置	LGR100-40
	3）インパルス分圧器	CR1600-525
	4）制御システム	GC257IMP
	5）インパルス解析システム	HiAS744-2

品名	雷インパルス電流発生装置 100kV-105kJ	
数量	一式	
製造者	Haefely Test AG	
購入年月日	2011 年 5 月	
	構成	型式
	1）インパルス電流発生装置	SSG100-105
	2）充電用直流高圧発生装置	LGR100-40
	3）クローバー回路	FS Crowbar
	4）抵抗分圧器	RT2.5SE, RT5SE
	5)インパルス電圧発生装置	SGS200-10
	6）インパルス電圧発生装置用充電装置	LGR100-20
	7）インパルス分圧器	CS200-1000
	8）制御ユニット	GC223(2 台), CBC220
	9）インパルス解析システム	HiAS744-2

品名	交流高電圧発生装置　500kV-0.5A	
数量	一式	
製造者	Haefely Test AG	
購入年月日	2011 年 5 月	
	構成	型式
	1）高電圧試験用変圧器	PZT250-0.5 (2 台)
	2）レギュレータートランス	STL75
	3）低圧側補償用リアクトル	KDL350
	4）分圧器兼結合コンデンサ	KK500-1
	5）制御システム	OT257AC

イ　高電圧試験装置の点検

点検箇所を点検箇所一覧に示す。一覧に示す定格又は確認箇所について、定数測定及び外観確認を実施すること。各機能については、外観確認及び動作確認を実施し、必要に応じて再調整を実施

すること。

（ア）雷インパルス電圧発生装置

1）インパルス電圧発生装置

点検箇所一覧　（型式:SGD1600-80）		
名称	定格又は確認箇所	個数
LI 用直列抵抗	17Ω、22Ω、33Ω	各 17 本
LI 用並列抵抗	68Ω	18 本
SI 用直列抵抗	2.2kΩ、3.5kΩ、6.0kΩ	各 17 本
SI 用並列抵抗	4.0kΩ	17 本
充電抵抗	30kΩ	16 本
電位固定抵抗	800kΩ	16 本
IG 用本体コンデンサ	1.0μF	17 台
接地装置用放電抵抗	6.0kΩ	3 本
チェックパルス用 コンデンサ	125pF	1 個
注入用コンデンサ	1200pF	1 個
制動抵抗	345Ω	1 個
点火プラグ抵抗	10kΩ	1 個

以下の各機能について動作確認及び再調整を実施すること。

・放電ギャップの荒れの確認と任意の設定ギャップ長 1 点における各段のギャップ長の測定と再調整を実施すること。設定ギャップ長については、職員と協議の上決定すること。

・接地装置の動作確認を実施すること。

2）充電用直流高圧発生装置

点検箇所一覧　（型式:LGR100-40）		
名称	定格又は確認箇所	個数
制動抵抗	1.25Ω	1 本
消磁抵抗	33Ω	1 本
保護抵抗	4.8kΩ	1 本
電圧測定用抵抗器	高圧側（200MΩ） 低圧側（5.5MΩ）	各 1 個
ダイオード均圧抵抗	入力側、出力側	各 1 個
ダイオード絶縁抵抗	入力側、出力側	各 1 個

3）インパルス分圧器

点検箇所一覧　（型式:CR1600-525）		
名称	定格又は確認箇所	個数
分圧器	1153.84(スケールファクタ)	1 個
	一次側容量、二次側容量	
制動抵抗	150Ω	1 個

4）制御システム　型式:GC257IMP

以下に示す制御ユニットの各機能について動作確認を実施すること。

・非常停止ボタン、インターロック機能、警報用ホーン、充電機能、極性切替

・自動トリガ、手動トリガによる放電

・自爆検出（Self firing)、不発検出（No firing）

5）インパルス解析システム　型式:HiAS744-2

・測定器内部の解析機能チェック機能を使用して動作確認を実施すること。

（イ）雷インパルス電流発生装置

1）インパルス電流発生装置

点検箇所一覧　（型式:SSG100-105）		
名称	定格又は確認箇所	個数
LCI 用直列抵抗	4.8Ω	14 本
LCI 用直列抵抗	3.3Ω	9 本
本体コンデンサ	3μF	8 台
インダクタンス	3μH、12μH、25μH	各 1 個
制動抵抗	2.5mΩ、5.0mΩ、7.5mΩ ※外観検査のみ	各 1 個
接地装置用放電抵抗	5.5kΩ	1 個
チェックパルス用 コンデンサ	125pF	1 個
注入用コンデンサ	1200pF	1 個
制動抵抗	345Ω	1 個
点火プラグ抵抗	10kΩ	1 個
パルス CT8561	※外観検査のみ	1 個
抵抗分圧器(RT2.5SE)	一次側（29.76Ω） 二次側（74.69Ω）	1 個
抵抗分圧器(RT5SE)	一次側（29.65Ω） 二次側（13.18Ω）	1 個

終端抵抗器	75Ω	2 個

以下の各機能について動作確認及び再調整を実施すること。

・放電ギャップの荒れの確認と任意の設定ギャップ長 1 点におけるギャップ長の測定を実施すること。設定ギャップ長については、職員と協議の上決定すること。

・接地装置の動作確認を実施すること。

2）充電用直流高圧発生装置

点検箇所一覧　（型式:LGR100-40）		
名称	定格又は確認箇所	個数
制動抵抗	1.23Ω	1 本
消磁抵抗	33Ω	1 本
保護抵抗	4.8kΩ	1 本
電圧測定用抵抗器	高圧側（200MΩ） 低圧側（5.5MΩ）	各 1 本
ダイオード均圧抵抗	入力側、出力側	各 1 本
ダイオード絶縁抵抗	入力側、出力側	各 1 本

3）クローバー回路

点検箇所一覧　（型式:FS Crowbar）		
名称	定格又は確認箇所	個数
ギャップ均圧抵抗	25.0kΩ	2 本
ピーキングコンデンサ	2.5nF	1 個

以下の各機能について動作確認及び再調整を実施すること。

・放電ギャップの荒れの確認と任意の設定ギャップ長 1 点におけるギャップ長の測定を実施すること。設定ギャップ長については、職員と協議の上決定すること。

4）インパルス電圧発生装置

点検箇所一覧　（型式:SGS200-10）		
名称	定格又は確認箇所	個数
直列抵抗	12Ω	2 本
並列抵抗	68kΩ、4.8kΩ	各 2 本
充電抵抗	4.8kΩ	1 本
電位固定抵抗	800kΩ	1 本
外部制動抵抗	250Ω、30/100Ω タップ付	1 本(タップ有)
外部制動抵抗	30kΩ、50kΩ	各 1 本

IG 本体コンデンサ	1.0μF	2 台
接地装置用放電抵抗	高圧側（6.0kΩ） 低圧側（6.0kΩ）	各 1 本
チェックパルス用 コンデンサ	125pF	1 個
注入用コンデンサ	1200pF	1 個
制動抵抗	345Ω	1 本
点火プラグ抵抗	10kΩ	1 本

以下の各機能について動作確認及び再調整を実施すること。

・放電ギャップの荒れの確認と任意の設定ギャップ長 1 点におけるギャップ長の測定を実施すること。設定ギャップ長については、職員と協議の上決定すること。

・接地装置の動作確認を実施すること。

5）インパルス電圧発生装置用充電装置

点検箇所一覧　（型式:LGR100-20）		
名称	定格又は確認箇所	個数
制動抵抗	15Ω	1 本
消磁抵抗	165Ω	1 本
保護抵抗	8.5kΩ	1 本
電圧測定用抵抗器	高圧側（200MΩ） 低圧側（5.5MΩ）	各 1 個
倍電圧コンデンサ	10nF	1 個
ダイオード絶縁抵抗	入力側、出力側	各 1 本

6）インパルス分圧器

点検箇所一覧　（型式:CS200-1000）		
名称	定格又は確認箇所	個数
分圧器	140.3（スケールファクタ）	1 個
	一次側容量、二次側容量	
制動抵抗	135Ω	1 本

7）制御ユニット　型式:GC223　（2 台）

以下に示す制御ユニットの各機能について動作確認を実施すること。

・非常停止ボタン、インターロック機能、警報用ホーン、充電機能、極性切替。

・自動トリガ、手動トリガによる放電。

・自爆検出（Self firing）、不発検出（No firing）。

8）インパルス解析システム　型式:HiAS744-2

・測定器内部の解析機能チェック機能を使用して動作確認を実施すること。

（ウ）交流高電圧試験装置

1）高電圧試験用変圧器　型式:PZT250-0.5 （2 台）

・装置本体外観確認および制動抵抗器（1kΩ 1 本）の確認

2）レギュレータートランス　型式:STL75

・外観検査のみ実施。

3）低圧側補償リアクトル

点検箇所一覧　（型式: 型式:KDL350）	
タップ番号	定格又は確認箇所
タップ 1	15. 90 mH
タップ 2	31.83 mH
タップ 3	63. 68 mH

4）分圧器兼結合コンデンサ

点検箇所一覧　（型式: KK500-1）		
名称	定格又は確認箇所	個数
分圧器	3590.2(スケールファクタ)	1 個
	一次側容量、二次側容量	

5）制御システム　型式: OT257AC

以下に示す各機能について動作確認を実施すること。

・非常停止ボタン、インターロック機能（非常停止ボタンの操作キー)。

・ブレーカー投入動作、過電流保護、過電圧保護。

（エ）その他

作業終了後、各試験設備の出力発生確認試験を実施し動作確認を実施すること。

出力値については職員と協議の上、決定すること。

別紙 20

クレーン設備等点検

別紙２０

クレーン設備等点検

機器一覧表

No.	室　　名	型　　式		吊上荷重（ｔ）	備　　考
		巻　　上	横　　行		
1	幾何形状測定室	ER2-015IS	MR2-020IS	1.2	
2	第１非破壊検査室	SHER2-028IS	MR2-030IS	2.8	
3	第２非破壊検査室	SHER2-028IS	MR2-030IS	2.8	
4	プラスチック成形加工室	ER2-010IL	MR2-010IS	0.9	
5	AMラボ１	ER2-020IL	MR2-020IS	2.0	
6	第１金属材料加工室	ER2-020IL	MR2-020IS	2.0	
7	塑性加工実験室	ER2-020IL	MR2-020IS	2.0	
8	第１振動試験室	ER2-005IS	MR2-010IS	0.5	
9	製品強度実験室	SHER2-028IS	MR2-030IS	2.8	
10	耐久性試験室	ER2-010IL	MR2-010IS	0.9	
11	高電圧試験室	ER2-020IS	MR2-020IS	2.0	
12	音響室（パネル施工室）	ー	ー	7.5	自動搬送装置